オンラインユーザーズガイド

MFC-J6583CDW
MFC-J6983CDW

© 2018 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

目次

本ガイドの使い方 1
注意事項の定義 2
商標 3
重要事項 4
本製品のご案内 5
本製品をご使用になる前に 6
操作パネルの概要 7
タッチパネル画面の概要 10
設定画面の概要 15
タッチパネルの操作 18
待ち受け画面を設定する 19
機能の初期画面を設定する 20
Brother Utilities へのアクセス（Windows） 21
ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする（Windows） 22
本製品の USB ケーブル/ネットワークケーブルの差し込み口の場所 23
紙の取り扱い 25
用紙のセット 26
用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする 27
多目的トレイに用紙をセットする 44
印刷できない範囲 49
用紙設定 50
使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について 56
原稿のセット 65
自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットする 66
原稿台ガラスに原稿をセットする 68
読み取りできない範囲 69
印刷 70
パソコンから印刷する(Windows) 71
写真を印刷する(Windows) 72
文書を印刷する(Windows) 73
印刷ジョブをキャンセルする（Windows） 74
1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Windows) 75
ポスターとして印刷する(Windows) 76
自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）(Windows) 77
自動で小冊子として印刷する（Windows） 80
カラー文書をモノクロで印刷する(Windows) 82
にじみや紙詰まりを防ぐ（Windows） 83
おまかせ印刷設定を使用する（Windows） 84
初期値の印刷設定を変更する(Windows) 87
印刷設定（Windows） 88
パソコンから印刷する(Mac) 93
写真を印刷する（Mac） 94
文書を印刷する(Mac) 95
自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）(Mac) 96
1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac) 97

カラー文書をモノクロで印刷する(Mac) 98
にじみや紙詰まりを防ぐ（Mac） 99
印刷オプション(Mac) 100
USB フラッシュメモリーから直接印刷する 106
互換性のある USB フラッシュメモリー 107
USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する 108
スキャン 121
本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする 122
複数ページのレターサイズまたは A4 サイズの原稿をスキャンする 123
写真やグラフィックをスキャンする 124
スキャンしたデータを PDF ファイルとしてパソコンに保存する 127
スキャンしたデータを USB フラッシュメモリーに保存する 130
複数の名刺および写真をスキャンする（おまかせ一括スキャン） 134
原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする（OCR） 136
スキャン to E メール添付 139
スキャンしたデータを E メールサーバーに送信する 142
スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する 144
スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows) 148
Web サービスを使ってスキャンする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10） 153
ControlCenter4（Windows）からスキャンボタン設定を変更する 157
Brother iPrint&Scan からスキャンボタン設定を変更する（Mac） 161
お使いのパソコンからスキャンする (Windows) 162
ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows） 163
ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows） 180
Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする 198
Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする 203
BookScan&WhiteBoard Suite をインストールする（Windows） 207
お使いのパソコンからスキャンする (Mac) 208
Brother iPrint&Scan を使ってスキャンする（Mac） 209
ウェブブラウザーを使用してスキャン設定を行う 210
ウェブブラウザーを使用してスキャンジョブの E メールレポートを設定する 211
コピー 212
コピーする 213
コピー画像を拡大または縮小する 216
ソートコピー 218
レイアウトコピーをする（N in 1 コピーまたはポスターコピー） 219
両面コピーする 223
ID カードをコピーする 226
A3 コピーのショートカットを使う 228
インク節約モードでコピーする 231
コピーオプション 232
プリセットコピー設定を使う 237
ファクス 239
ファクスを送信する 240
お使いのブラザー製品からファクスを送る 241
ADF(自動原稿送り装置)を使って両面ファクスを送信する 244

手動でファクスを送信する 245
複数の相手先に同じファクスを送る（同報送信） 246
リアルタイム送信する 249
時間を指定してファクスを送信する（タイマー送信） 250
IP ファクスを送信する（データコネクト設定） 252
ファクス自動再ダイヤル設定を変更する 254
ファクス送信をキャンセルする 255
送信待ちファクスを確認、キャンセルする 256
ファクスオプション 257
ファクスを受信する 259
受信モードの設定 260
親切受信を設定する 266
みるだけ受信 267
サイズを超えた受信ファクスのサイズを縮小する 274
ファクス受信スタンプの設定 275
メモリー受信オプション 276
リモコン機能 284
リモートコードを使う 290
電話帳 292
ファクス番号を登録する 293
同報送信のグループダイヤルを設定する 300
電話サービスと色々な接続方法 305
ナンバーディスプレイを利用する 306
電話/ファクス回線の色々な接続 308
送受信テストとファクスレポート 314
ファクス送受信テストをする 315
送信結果レポートの形式を設定する 316
通信管理レポートの間隔を設定する 317
PC-FAX 318
Windows 用 PC-FAX（MFC モデル） 319
Mac 用 PC-FAX（MFC モデル） 340
ネットワーク 343
操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する 344
対応している基本ネットワーク機能について 345
ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて 346
他の無線ネットワーク設定方法について 347
無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に 348
Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使って、お使いの製品に無線ネットワークを設定する 349
Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使って、本製品に無線ネットワークを設定する 350
SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する 353
エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する 356
Wi-Fi Direct®を使用する 360
高度なネットワーク機能について 372
ネットワーク設定リストを印刷する 373
インターネットを使ったファクス（I-Fax） 374
ウェブブラウザー設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について 393

上級ユーザーのための技術的な情報について ... 396
ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする ... 397
無線 LAN レポートを印刷する ... 398
セキュリティ ... 401
ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に ... 402
セキュリティ機能ロック 3.0 ... 403
セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に ... 404
ウェブブラウザーを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する ... 405
セキュリティ機能ロック 3.0 を使用してスキャンする ... 406
セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する ... 407
セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について ... 408
本製品の操作パネルを使用して新しい IC カードを登録する ... 409
SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について ... 410
証明書とウェブブラウザーによる設定について ... 411
E メールを安全に送信する ... 434
ウェブブラウザーを使用して E メール送信の設定を行う ... 435
ユーザー認証を使用して E メールを送信する ... 436
SSL/TLS を使用して E メールを安全に送信する ... 437
E メールを安全に送受信する ... 438
ウェブブラウザーを使用して E メール送信または受信の設定を行う ... 439
ユーザー認証を使用して E メールを送信する ... 440
SSL/TLS を使用して安全な E-mai 送受信を行う ... 441
有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について ... 442
IEEE 802.1x 認証について ... 443
ウェブブラウザーを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する ... 444
IEEE 802.1x 認証方式 ... 446
印刷ログ機能 ... 447
印刷ログ機能の概要について ... 448
ウェブブラウザーを使用して印刷ログ機能の設定値を設定する ... 449
印刷ログ機能のエラー検出設定を使用する ... 451
印刷ログ機能のエラーメッセージ ... 452
モバイル/クラウド接続 ... 453
クラウド接続機能 ... 454
クラウド接続機能の概要 ... 455
クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス ... 456
クラウド接続機能を使用するための条件 ... 458
クラウド接続機能の設定 ... 462
写真や原稿をスキャンしてアップロードする ... 470
外部メモリーに保存されている写真や文書をアップロードする ... 472
写真や文書をダウンロードして印刷する ... 474
クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードし、外部メモリーに保存する ... 479
ファクスクラウド／E メール転送 ... 481
Google クラウド プリント ... 485
Google クラウド プリントの概要 ... 486
Google クラウド プリントを使用する前に ... 487
Google Chrome™、または Chrome OS™から印刷する ... 491
モバイル向けの Google Drive™から印刷する ... 492

モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する 493
AirPrint 494
AirPrint の概要 495
AirPrint を使用する前に（macOS） 496
AirPrint を使用して印刷する 497
AirPrint を使用してスキャンを行う（macOS） 500
AirPrint を使用してファクス送信を行う（macOS） 501
Windows 用モバイルプリント 502
Mopria®プリントサービス 503
モバイル向けの Brother iPrint&Scan 504
近距離無線通信（NFC） 505
ControlCenter 506
ControlCenter4 (Windows) 507
ControlCenter4 の操作モードを変更する(Windows) 508
ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows） 510
ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows） 511
ControlCenter4 を使って本製品のセットアップを行う（Windows） 512
ControlCenter4 Advanced モードを使用してカスタムタブを作成する（Windows） 514
Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan 516
Brother iPrint&Scan の概要 517
トラブルシューティング 518
エラーメッセージとメンテナンスメッセージ 519
ファクスや通信管理レポートの転送 532
クラウド接続機能のエラーメッセージ 537
原稿が詰まったときは 539
ADF(自動原稿送り装置)の上部の原稿詰まり 540
ADF(自動原稿送り装置)の下部の原稿詰まり 541
ADF(自動原稿送り装置)の内部の原稿詰まり 542
ADF(自動原稿送り装置)に詰まった紙片を取り除く 543
用紙が詰まったときは 544
製品の前面の用紙詰まり 545
製品の背面の用紙詰まり 550
紙片を取り除く 554
本製品に問題がある場合は 556
用紙の取り扱いと印刷の問題 557
電話とファクスの問題 564
その他の問題 571
ネットワークの問題 573
Google クラウド プリントの問題 583
AirPrint の問題 584
本製品の情報を確認する 585
本製品を初期状態に戻す 586
リセット機能の概要 587
本製品を廃却するときは 588
日常のお手入れ 589
インクカートリッジを交換する 590

お使いのブラザー製品を清掃する ... 593
スキャナーを清掃する ... 594
本製品からプリントヘッドのクリーニングをする ... 596
パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows) ... 598
パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac) ... 600
本製品のタッチパネルを清掃する ... 601
本製品の外側を清掃する ... 602
本製品のプラテンを清掃する ... 604
排紙ローラーを清掃する ... 605
ベースパッドを清掃する ... 607
給紙ローラーを清掃する ... 608
用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する ... 610
お使いのブラザー製品を確認する ... 611
印刷品質をチェックする ... 612
罫線ずれ、文字ぶれを改善する ... 615
パソコンから罫線補正を行う(Windows) ... 617
パソコンから罫線補正を行う(Mac) ... 619
インク残量を確認する ... 620
本製品の状態をパソコンで確認する（Windows） ... 622
本製品の状態をパソコンで確認する（Mac） ... 627
用紙送りを調整して縦線をなくす ... 629
印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する ... 630
本ブラザー製品を梱包して輸送する ... 632
製品の設定 ... 635
操作パネルから製品の設定を変更する ... 636
停電になったときは（メモリー保存） ... 637
基本設定 ... 638
お好みの設定をショートカットとして登録する ... 654
レポートを印刷する ... 659
設定と機能一覧 ... 662
パソコンを使用して製品の設定を変更する ... 695
ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する ... 696
リモートセットアップ ... 701
付録 ... 708
仕様 ... 709
本製品にテキストを入力する ... 717
アフターサービスのご案内 ... 719

本ガイドの使い方

- 注意事項の定義
- 商標
- 重要事項

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

⚠警告	警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠注意	注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
重要	重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。
お願い	お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。
	ヒントアイコンは、有益なヒントや補足情報を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
太字	本製品の操作パネルやパソコンの画面に表示されるボタンを示しています。
[XXXXX]	括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。

関連情報

- 本ガイドの使い方

商標

Microsoft、Windows、Windows Server、SharePoint、Internet Explorer、Excel、PowerPoint、OneNote、および Microsoft Edge は、米国および／またはその他の国におけるマイクロソフト社の登録商標または商標です。

Apple、AirPrint、App Store、Mac、Safari、iPad、iPhone、iPod touch および macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

Nuance および PaperPort は、米国および／またはその他の国における Nuance Communications, Inc. およびその子会社の商標または登録商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、および Wi-Fi Direct®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™、および Wi-Fi Protected Setup™のロゴは、Wi-Fi Alliance®の商標です。

Android、Gmail、Google クラウド プリント、Google Drive、Google Play ストア、Google Chrome、および Chrome OS は、Google LLC.の商標です。

Mozilla および Firefox は、Mozilla Foundation の登録商標です。

Bluetooth®のワードマークは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ブラザー工業株式会社およびその関連会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

Intel は、米国および／またはその他の国における Intel 社の商標です。

Evernote および Evernote Elephant ロゴは Evernote 社の商標であり、使用許諾を受けて使用されています。

Mopria®および Mopria®のロゴは、米国およびその他の国で登録された Mopria Alliance の登録商標およびサービスマークです。不正使用は固く禁じられています。

WordPerfect は、カナダ、米国、および他の国で登録された Corel 社およびその子会社の登録商標です。

本ガイドに記載されているソフトウェアの各社は、各プログラム特有のソフトウェアライセンス契約を有しています。

ブラザー製品、関連文書およびその他の資料に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

関連情報

- 本ガイドの使い方

重要事項

- 購入された国以外で本製品を使用しないでください。海外各国における無線通信および電力規制に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品で適切に使用できない恐れがあります。
- 本文中の Windows 10 は、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education、および Windows 10 Enterprise を指します。
- 本文中の Windows Server 2008 は、Windows Server 2008 および Windows Server 2008 R2 を指します。
- 本ガイドでは、主に MFC-J6583CDW/MFC-J6983CDW の画面メッセージが使用されています。
- 本ガイドでは、主に MFC-J6983CDW のイラストが使用されています。
- 本ユーザーズガイド内の画面はイメージであるため実際の画面とは異なる場合があります。
- 特に指定のない限り、本書は Windows 7 および macOS v10.12.x の画面を使用していますが、 実際のパソコンの画面はお使いの OS によって異なる可能性があります。
- 本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

関連情報

- 本ガイドの使い方

本製品のご案内

- 本製品をご使用になる前に
- 操作パネルの概要
- タッチパネル画面の概要
- 設定画面の概要
- タッチパネルの操作
- 待ち受け画面を設定する
- 機能の初期画面を設定する
- Brother Utilities へのアクセス（Windows）
- 本製品の USB ケーブル/ネットワークケーブルの差し込み口の場所

本製品をご使用になる前に

印刷操作を行う前に以下の内容を確認してください。

- ブラザーソフトウェアおよびドライバーがインストールされていることを確認します。
- USB ユーザーまたはネットワークケーブルユーザーの場合：インターフェイスケーブルが安全に接続されていることを確認します。

正しい用紙の選択

高印字品質を確保するには、正しい用紙を選択することが重要です。用紙を購入する前に、使用可能な用紙に関する情報をお読みになり、プリンタードライバーの設定に応じて印刷範囲を決定してください。

印刷、スキャン、およびファクス送信を同時に行う

メモリーにファクスを送受信している間やパソコンに原稿をスキャンしている間も、パソコンから印刷することができます。パソコンからの印刷中にファクス送信が中断されることはありません。しかし、コピーや受信したファクスを紙に印刷している場合は、印刷操作は中止され、コピーやファクス受信が完了すると再開されます。

ファイアウォール（Windows）

お使いのパソコンがファイアウォールによって保護されており、ネットワーク印刷やネットワークスキャン、PC-FAX が使えない場合はファイアウォールの設定を変更する必要があります。Windows ファイアウォールを使用し、インストーラーからドライバーをインストールした場合、必要なファイアウォールはすでに設定されています。別のファイアウォールを使用している場合は、お使いのファイアウォールのユーザーズガイドを参照するかメーカーに問い合わせてください。

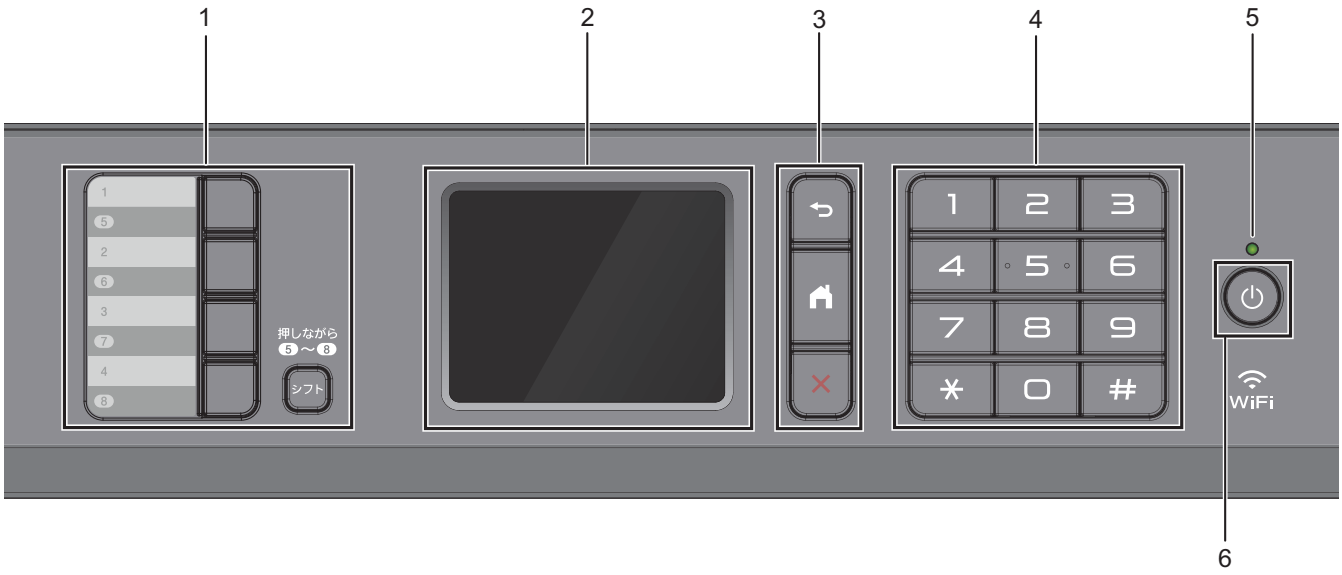
関連情報

- 本製品のご案内

操作パネルの概要

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW



1. **ワンタッチボタン**
   よく使う機能の設定条件をボタンに登録し、ワンタッチで呼び出せるようにします。ワンタッチボタンの 5～8 を使用する場合は、シフトボタンを押しながらワンタッチボタンを押します。
   詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。
2. **タッチパネル液晶ディスプレー（LCD）**
   画面に直接タッチして各設定を行います。
3. **メニューボタン**

   （戻る）
   前のメニューに戻るときに押します。

   （ホーム）
   ホーム画面に戻るときに押します。

   （キャンセル）
   操作をキャンセルするときに押します。
4. **ダイヤルパッド**
   電話やファクス番号の入力や、印刷するコピーの部数を入力するときに押します。
5. **LED 電源ランプ**
   製品の状態にあわせて LED が点灯します。
   スリープモードになっている場合は、LED が点滅します。

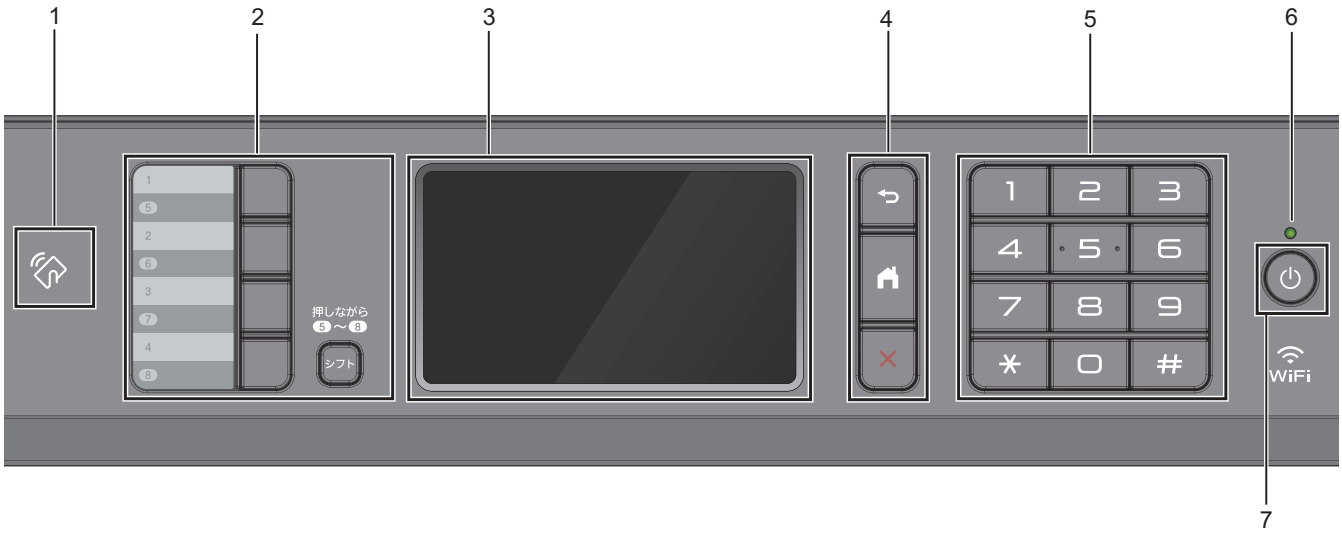
6. **電源オン／オフ**

   を押して本製品の電源を入れます。

   を長押しして本製品の電源を切ります。画面上に［電源をオフにします］と表示され、数秒間経ってから製品の電源が切れます。外付け電話や留守番電話機を接続している場合、それらの機器の電源は切れず、そのままご使用いただけます。

   を使って電源をオフにした場合、印刷品質を維持するために定期的にプリントヘッドのクリーニングが行われます。プリントヘッドを長持ちさせ、インク効率を良くし、印刷品質を維持するため、本製品は常時電源に接続しておいてください。

MFC-J6983CDW



1. **NFC（近距離無線通信）タッチ部分**

   操作パネルの NFC タッチ部分に IC カードをタッチすることでカード認証を使用できます。

   お使いの Android™端末が NFC 機能を搭載している場合、同様の操作でお使いの端末から印刷したり、お使いの端末にスキャンしたデータを送ったりすることができます。

2. **ワンタッチボタン**

   よく使う機能の設定条件をボタンに登録し、ワンタッチで呼び出せるようにします。ワンタッチボタンの 5～8 を使用する場合は、シフトボタンを押しながらワンタッチボタンを押します。

   詳しい説明は「関連情報」をご覧ください。

3. **タッチパネル液晶ディスプレー（LCD）**

   画面に直接タッチして各設定を行います。

4. **メニューボタン**

   （戻る）

   前のメニューに戻るときに押します。

   （ホーム）

   ホーム画面に戻るときに押します。

   （キャンセル）

   操作をキャンセルするときに押します。

5. **ダイヤルパッド**

   電話やファクス番号の入力や、印刷するコピーの部数を入力するときに押します。

6. **LED 電源ランプ**

   製品の状態にあわせて LED が点灯します。

   スリープモードになっている場合は、LED が点滅します。

7. **電源オン／オフ**

   を押して本製品の電源を入れます。

   を長押しして本製品の電源を切ります。画面上に［電源をオフにします］と表示され、数秒間経ってから製品の電源が切れます。外付け電話や留守番電話機を接続している場合、それらの機器の電源は切れず、そのままご使用いただけます。

   を使って電源をオフにした場合、印刷品質を維持するために定期的にプリントヘッドのクリーニングが行われます。プリントヘッドを長持ちさせ、インク効率を良くし、印刷品質を維持するため、本製品は常時電源に接続しておいてください。

関連情報

- 本製品のご案内

関連トピック：

- 近距離無線通信（NFC）
- ショートカットを登録する

タッチパネル画面の概要

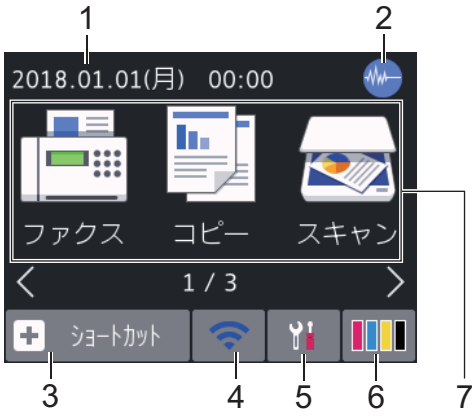
>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

◀または▶を押して、ホーム画面を切り替えることができます。

ホーム画面からは、ショートカット、Wi-Fi®設定、設定画面、およびインク残量を表示することができます。

ホーム画面



製品が待機状態のとき、この画面に製品の状態が表示されます。この画面が表示されているとき、製品は次の操作の準備ができている状態です。

1. **日付と時刻**

   本製品に設定された日付と時刻が表示されます。

2. **静音モード**

   このアイコンは、[静音モード]が[オン]に設定されているときに表示されます。

   静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードがオンのときは、印刷速度が遅くなります。

3. **[ショートカット]**

   ファクス送信、コピー、スキャン、クラウド接続、お役立ちツールなど、よく使用する機能のショートカットを作成します。

   - 3 つのショートカット画面があります。各画面で 4 つのショートカットを登録することができます。

   - ◀または▶を押すと、他のショートカット画面を表示することができます。

4. **無線 LAN 状態**

下記の表中の各アイコンは、無線ネットワークの状態を示しています。

WiFi	お使いの製品は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターに接続されていません。 このボタンを押して、無線設定を変更します。詳しい説明は「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
	無線ネットワークに接続しています。 各ホーム画面に、3 段階表示で現在の無線信号の強さをあらわします。
	無線 LAN アクセスポイント/ルーターを検出できません。
	無線設定が無効になっています。

無線 LAN 状態ボタンを押すと、無線設定をすることができます。

5. **[メニュー]**

   押して [メニュー] にアクセスすることができます。

6. **[インク]**

   使用可能なインクの残量を表示します。押して [インク] メニューにアクセスします。

   インクカートリッジの寿命が近づくか、または問題が起きると、インクの各色にエラーアイコンが表示されます。

7. **モード：**

   各モードに切り替えるときに押します。

   [ファクス] / [コピー] / [スキャン] / [クラウド] / [お役立ちツール] / [メディア] / [便利な A3 コピー] / [ｿﾌﾄｳｪｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ]

8. **お知らせアイコン**



[ブラザーからのお知らせ] や [ファームウェア更新通知] を [オン] に設定すると、ブラザーからの新着情報が表示されます。

（インターネット接続が必要となり、通信料がかかります。）

を押すと詳細が表示されます。

9. **警告アイコン**



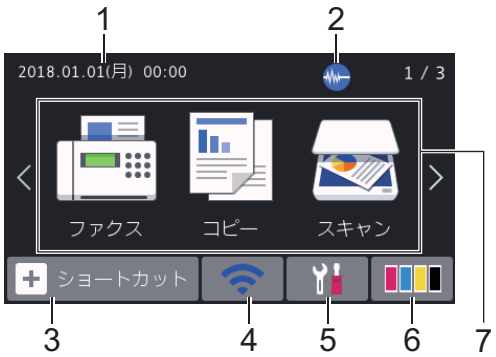
警告アイコン は、エラーまたはメンテナンスメッセージがあるときに表示されます。詳細を見るには を押し、 を押すとホーム画面に戻ります。

MFC-J6983CDW

左または右にフリックするか、◀または▶を押してホーム画面を切り替えることができます。

ホーム画面から、ショートカット、Wi-Fi®設定、メニュー、およびインク残量を表示することができます。

ホーム画面



製品が待機状態のとき、この画面に製品の状態が表示されます。この画面が表示されているとき、製品は次の操作の準備ができている状態です。

1. **日付と時刻**

   本製品に設定された日付と時刻が表示されます。

2. **静音モード**

   このアイコンは、［静音モード］が［オン］に設定されているときに表示されます。

   静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードがオンのときは、印刷速度が遅くなります。

3. **［ショートカット］**

   ファクス送信、コピー、スキャン、クラウド接続、お役立ちツールなど、よく使用する機能のショートカットを作成します。

- 3 つのショートカットタブを使うことができ、それぞれのタブに 6 つのショートカットを登録することができます。



- 画面下部に表示される を押すと、ホーム画面にアクセスできます。

4. **無線 LAN 状態**

   下記の表中の各アイコンは、無線ネットワークの状態を示しています。

WiFi	お使いの製品は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターに接続されていません。 このボタンを押して、無線設定を変更します。詳しい説明は「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
	無線ネットワークに接続しています。 各ホーム画面に、3 段階表示で現在の無線信号の強さをあらわします。
	無線 LAN アクセスポイント/ルーターを検出できません。
	無線設定が無効になっています。

   無線 LAN 状態ボタンを押すと、無線設定をすることができます。

5. **[メニュー]**

   押して [メニュー] にアクセスすることができます。

6. **[インク]**

   使用可能なインクの残量を表示します。押して [インク] メニューにアクセスします。

   インクカートリッジの寿命が近づくか、または問題が起きると、インクの各色にエラーアイコンが表示されます。

7. **モード：**

   各モードに切り替えるときに押します。

   [ファクス] / [コピー] / [スキャン] / [クラウド] / [お役立ちツール] / [メディア] / [便利な A3 コピー] / [ｿﾌﾄｳｪｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ]

8. **お知らせアイコン**



[ブラザーからのお知らせ]や[ファームウェア更新通知]を[オン]に設定すると、ブラザーからの新着情報が表示されます。
(インターネット接続が必要となり、通信料がかかります。)

を押すと詳細が表示されます。

9. **警告アイコン**



警告アイコンは、エラーまたはメンテナンスメッセージがあるときに表示されます。詳細を見るには
を押し、を押すとホーム画面に戻ります。

関連情報

- 本製品のご案内

関連トピック：

- 待ち受け画面を設定する
- 印刷音を軽減する
- インク残量を確認する
- 設定画面の概要
- A3 コピーのショートカットを使う
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

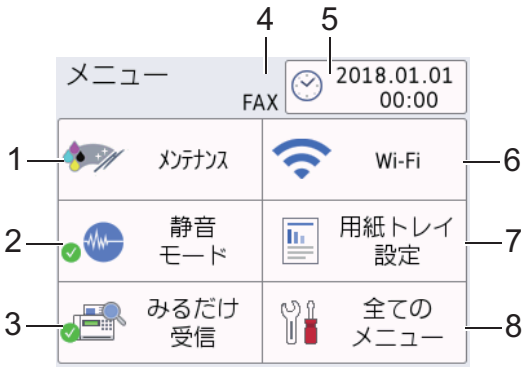
設定画面の概要

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW


[メニュー]を押すと、画面に本製品の状態が表示されます。

設定メニューでは、本製品のすべての設定ができます。



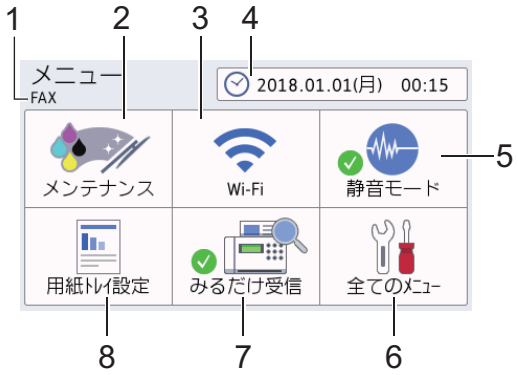
1. **[メンテナンス]**
   押して以下のメニューにアクセスします。
   - [印刷品質のチェックと改善]
   - [ヘッドクリーニング]
   - [詰まった紙片の除去]
   - [給紙ローラーのクリーニング]
   - [インク残量]
   - [インクカートリッジ型番]
   - [印刷設定オプション]
2. **[静音モード]**
   静音モードの設定を表示します。
   [静音モード]メニューにアクセスするときに押します。
   メニューが[オン]に設定されている場合、ホーム画面にが表示されます。
3. **[みるだけ受信]**
   みるだけ受信の設定を表示します。
   [みるだけ受信]メニューにアクセスするときに押します。
4. **受信モード**
   現在の受信モードを表示します。
5. **[時計セット]**
   日付と時刻を表示します。
   [時計セット]メニューにアクセスするときに押します。
6. **[Wi-Fi]**
   無線ネットワーク設定をします。
   無線接続を使用している場合、3段階表示が画面に表示され、現在の無線信号の強さをあらわします。
7. **[用紙トレイ設定]**
   [用紙トレイ設定]メニューにアクセスするときに押します。
   用紙トレイの設定メニューから用紙サイズと用紙タイプが変更できます。

8. **[全てのメニュー]**
   本製品のすべての設定のメニューにアクセスできます。

MFC-J6983CDW

[メニュー]を押すと画面に製品の状態が表示されます。

設定メニューでは、本製品のすべての設定ができます。



1. **受信モード**
   現在の受信モードを表示します。
2. **[メンテナンス]**
   押して以下のメニューにアクセスします。
   - [印刷品質のチェックと改善]
   - [ヘッドクリーニング]
   - [詰まった紙片の除去]
   - [給紙ローラーのクリーニング]
   - [インク残量]
   - [インクカートリッジ型番]
   - [印刷設定オプション]
3. **[Wi-Fi]**
   無線ネットワーク設定をします。
   無線接続を使用している場合、3 段階表示が画面に表示され、現在の無線信号の強さをあらわします。
4. **[時計セット]**
   日付と時刻を表示します。
   [時計セット]メニューにアクセスするときに押します。
5. **[静音モード]**
   静音モードの設定を表示します。
   [静音モード]メニューにアクセスするときに押します。
   メニューが[オン]に設定されている場合、ホーム画面にが表示されます。
6. **[全てのﾒﾆｭｰ]**
   本製品のすべての設定のメニューにアクセスできます。
7. **[みるだけ受信]**
   みるだけ受信の設定を表示します。
   [みるだけ受信]メニューにアクセスするときに押します。
8. **[用紙ﾄﾚｲ設定]**
   [用紙ﾄﾚｲ設定]メニューにアクセスするときに押します。
   用紙トレイの設定メニューから用紙サイズと用紙タイプが変更できます。

関連情報

- 本製品のご案内

関連トピック：

- タッチパネル画面の概要
- インク残量を確認する

タッチパネルの操作

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

液晶ディスプレーに指を置いて操作します。すべてのオプションを表示してアクセスするには、液晶ディスプレーの ◀▶ または ▲▼ を押してスクロールします。

重要

ペンや針等のとがったもので画面を押さないでください。製品が損傷するおそれがあります。

お願い

電源コードを差し込んだ直後、または電源を入れた直後は、すぐには画面に触らないでください。エラーを起こすおそれがあります。

本製品は ARPHIC TECHNOLOGY CO., LTD.のフォントを採用しています。

MFC-J6983CDW

液晶ディスプレーに指を置いて操作します。すべてのオプションを表示してアクセスするには、上下左右にフリックするか、画面上の ◀▶ または ▲▼ を押してスクロールします。

重要

ペンや針等のとがったもので画面を押さないでください。製品が損傷するおそれがあります。

お願い

電源コードを差し込んだ直後、または電源を入れた直後は、すぐには画面に触らないでください。エラーを起こすおそれがあります。

本製品は ARPHIC TECHNOLOGY CO., LTD.のフォントを採用しています。

関連情報

- 本製品のご案内

待ち受け画面を設定する

関連モデル: MFC-J6983CDW

待ち受け画面を[画面 1]、[画面 2]、[画面 3]、[ショートカット 1]、[ショートカット 2]または[ショートカット 3]画面に変更できます。

本製品が無操作で一定の時間が経過したり、を押すと製品は設定した画面に戻ります。

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [基本設定] > [画面設定] > [待機画面]を押します。
2. ▲または▼を押して[画面 1]、[画面 2]、[画面 3]、[ショートカット 1]、[ショートカット 2]、または[ショートカット 3]を表示させ、使用したい設定を押します。
3. を押します。

   新しいホーム画面に切り替わります。

関連情報

- 本製品のご案内

関連トピック：

- タッチパネル画面の概要

機能の初期画面を設定する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

スキャンモードの初期画面を変更できます。

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [画面設定] > [スキャン画面]を押します。
2. ▲または▼を押してスキャンオプションを表示させ、初期画面に表示したいオプションを押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

コピーモードとスキャンモードの初期画面を変更できます。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - コピー画面変更時：

     [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [基本設定] > [画面設定] > [コピー画面]を押します。
   - スキャン画面変更時：

     [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [基本設定] > [画面設定] > [スキャン画面]を押します。
2. 上下にフリックするか、▲または▼を押してコピーまたはスキャンオプションを表示させ、初期画面に表示したいオプションを押します。
3. を押します。

関連情報

- 本製品のご案内

Brother Utilities へのアクセス（Windows）

Brother Utilities は、お使いのパソコンにインストールされたブラザーアプリケーションに簡単にアクセスできるアプリケーションランチャーです。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。
   - Windows 8

     スタート画面またはデスクトップ上で（**Brother Utilities**）をタップまたはクリックします。
   - Windows 8.1

     スタート画面の左下にマウスを移動し、をクリックします（タッチ操作の端末の場合は、**スタート**画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します）。

     アプリ が表示されたら、（**Brother Utilities**）をタップまたはクリックします。
   - Windows 10

     > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。
2. 本製品を選択します。



3. 利用する操作を選択します。

関連情報

- 本製品のご案内
  - ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする（Windows）

ブラザーのソフトウェアとドライバーをアンインストールする（Windows）

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。
   - Windows 8

     スタート画面またはデスクトップ上で（**Brother Utilities**）をタップまたはクリックします。
   - Windows 8.1

     スタート画面の左下にマウスを移動し、をクリックします（タッチ操作の端末の場合は、**スタート**画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します）。

     アプリ が表示されたら、（**Brother Utilities**）をタップまたはクリックします。
   - Windows 10

     > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。
2. ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**アンインストール**をクリックします。

   ダイアログボックスの指示に従い、ソフトウェアやドライバーをアンインストールします。

関連情報

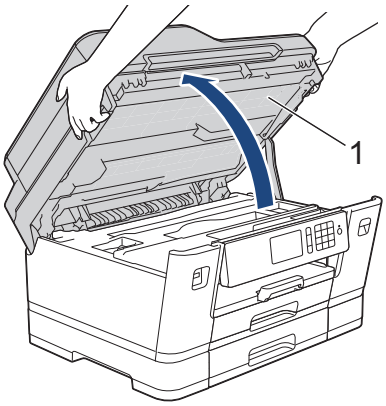
- Brother Utilities へのアクセス（Windows）

本製品の USB ケーブル/ネットワークケーブルの差し込み口の場所

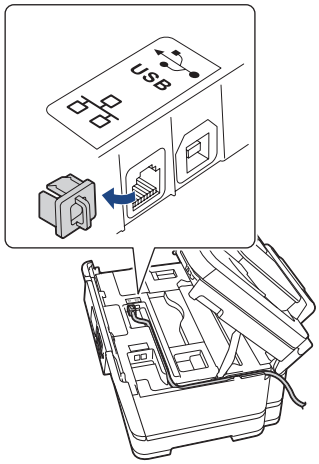
USB ケーブルとネットワークケーブルの差し込み口は、本製品の内部に配置されています。

- USB ケーブルまたはネットワークケーブルを接続する場合は、インストール中にパソコンで表示される指示に従ってください。
- 本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

1. 本製品の両側にあるプラスチックの指掛け部に指をかけ、両手で本体カバー（1）を保持される位置まで持ち上げます。

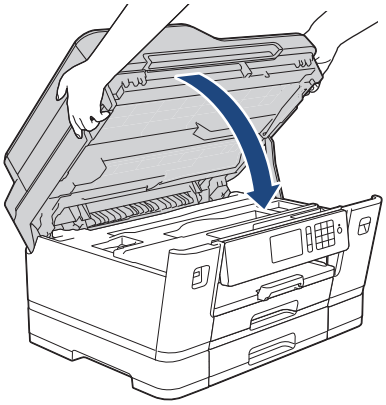


2. 図のように、本製品内部の（ご使用のケーブルに合った）正しい差し込み口を探します。



ケーブルを注意して溝におさめ、本製品の背面に引き出してください。

3. 両手で本体カバーを持ち、ゆっくりと閉じます。



関連情報

- 本製品のご案内

紙の取り扱い

- 用紙のセット
- 原稿のセット

用紙のセット

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする
- 多目的トレイに用紙をセットする
- 印刷できない範囲
- 用紙設定
- 使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズの用紙をセットする
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A3 サイズや B4（JIS）サイズの用紙をセットする
- 用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする
- 用紙トレイ#1 に封筒をセットする

用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズの用紙をセットする

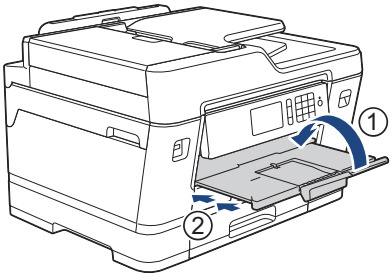
- [トレイ確認] 設定が [オン] に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。

  トレイ自動選択が本製品かプリンタードライバーで設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- 用紙トレイ#2 では普通紙のみ使用できます。（MFC-J6983CDW）

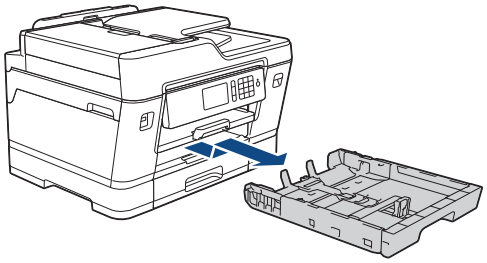
ここでは、用紙トレイ#1 への用紙のセット方法を説明します。

- （MFC-J6983CDW）用紙トレイ#2 へのセットも同様に行えます。

1. 排紙ストッパー（1）が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ（2）を閉じます。

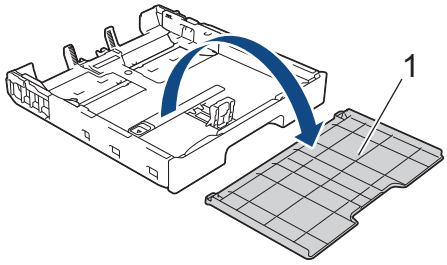


2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



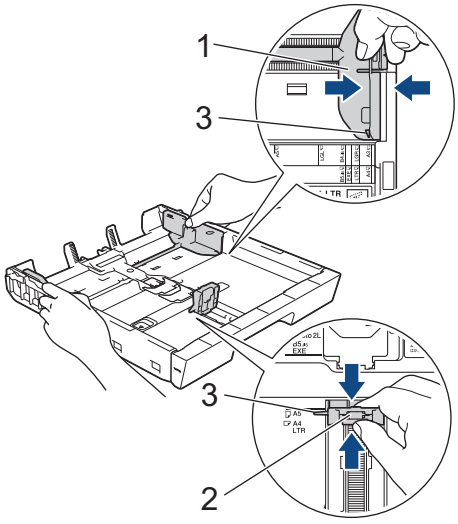
(MFC-J6983CDW)

用紙トレイ#2 にセットする場合、トレイカバー(1)を外します。

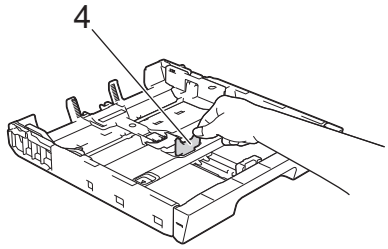


3. 用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド（1）と用紙長さガイド（2）を軽く押してスライドさせます。

   用紙幅ガイド（1）と用紙長さガイド（2）の三角マーク（3）が、使用する用紙のマークと合っていることを確認します。



B5（JIS）サイズの用紙を用紙トレイ#1 にセットする場合は、ストッパー（4）を起こしてください。



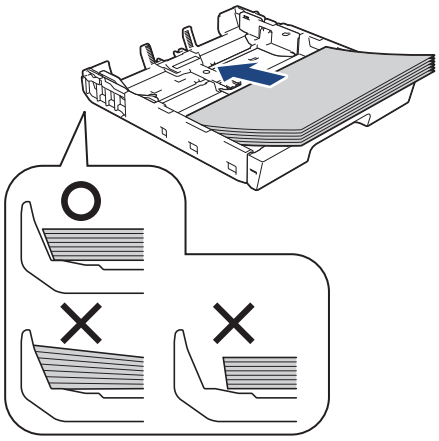
4. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。



用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

5. 印刷したい面を下にして、用紙を丁寧に用紙トレイにセットします。

横方向

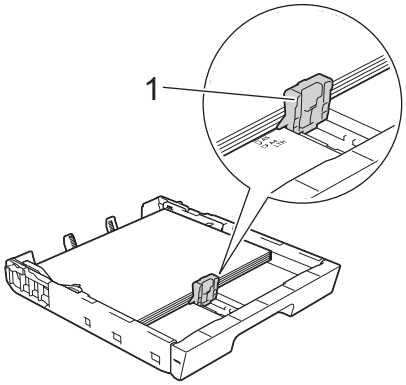


重要

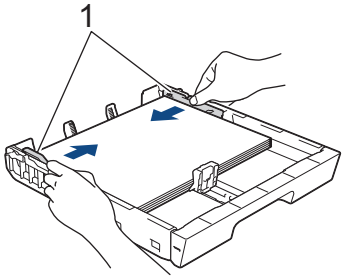
用紙を奥まで押し込まないように注意してください。用紙がトレイの奥で持ち上がり、給紙の問題が発生する場合があります。

トレイが空になる前に用紙を追加するときは、トレイから用紙を取り出し、追加する用紙を重ねます。重送を防ぐために、常に用紙をよくさばいてください。

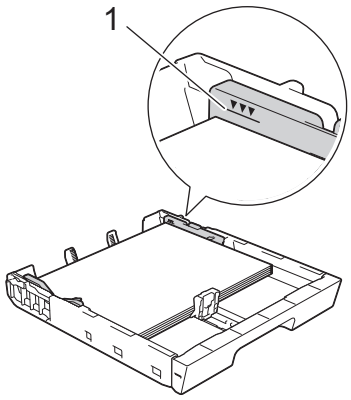
6. 用紙長さガイド（1）が用紙の端に当たっていることを確認します。



7. 用紙に合わせて用紙幅ガイド（1）を丁寧に調整します。
   用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。

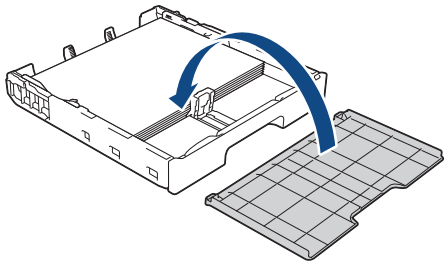


8. 用紙がトレイに平らにセットされており、最大積載マーク（1）よりも下であることを確認します。
   用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりを起こすおそれがあります。

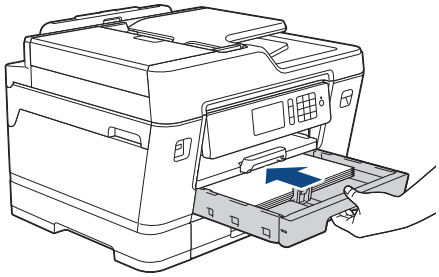


(MFC-J6983CDW)

用紙トレイ#2 にセットする場合、トレイカバーを戻します。



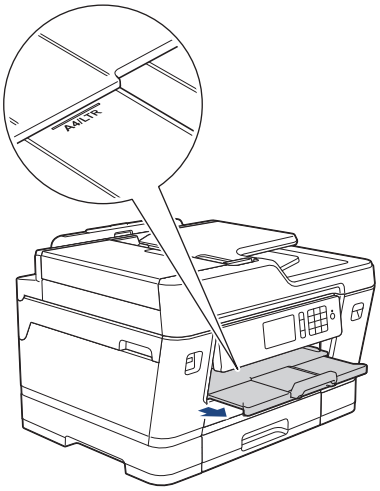
9. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

10. 排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



11. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

関連情報

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする

関連トピック：

- トレイ確認を設定する
- 正しい印刷用紙を選択する
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する

用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A3 サイズや B4（JIS）サイズの用紙をセットする

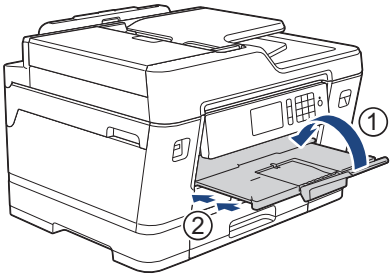
- [トレイ確認] 設定が [オン] に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。

  トレイ自動選択が本製品かプリンタードライバーで設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- 用紙トレイ#2 では普通紙のみ使用できます。（MFC-J6983CDW）

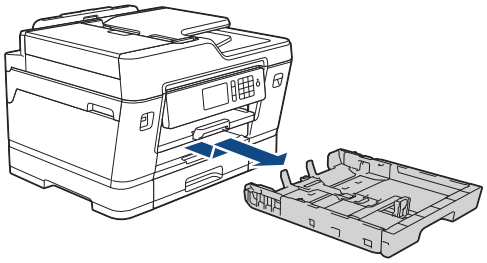
ここでは、用紙トレイ#1 への用紙のセット方法を説明します。

- （MFC-J6983CDW）用紙トレイ#2 へのセットも同様に行えます。

1. 排紙ストッパー（1）が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ（2）を閉じます。

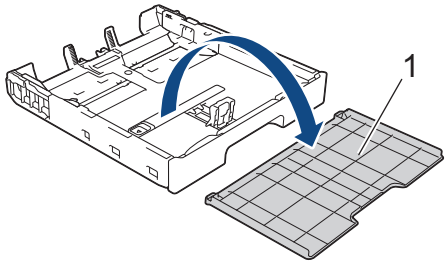


2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



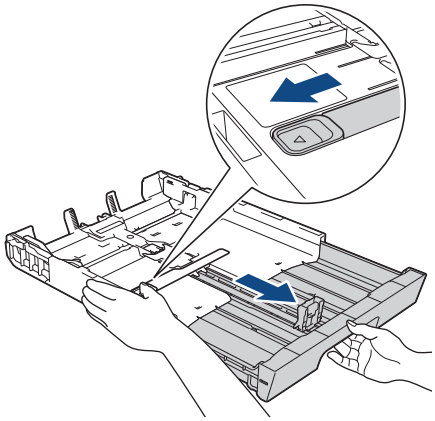
(MFC-J6983CDW)

用紙トレイ#2 にセットする場合、トレイカバー(1)を外します。

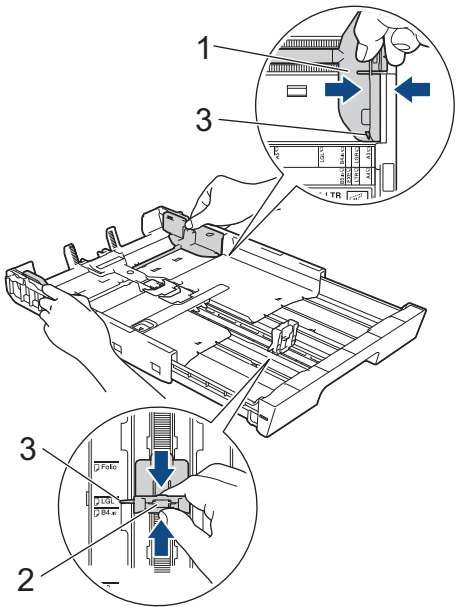


3. 平らな場所に用紙トレイを置きます。

   緑色のスライダーを左に押してから、用紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



4. 用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド（1）と用紙長さガイド（2）を軽く押してスライドさせます。
   用紙幅ガイド（1）と用紙長さガイド（2）の三角マーク（3）が、使用する用紙のマークと合っていることを確認します。



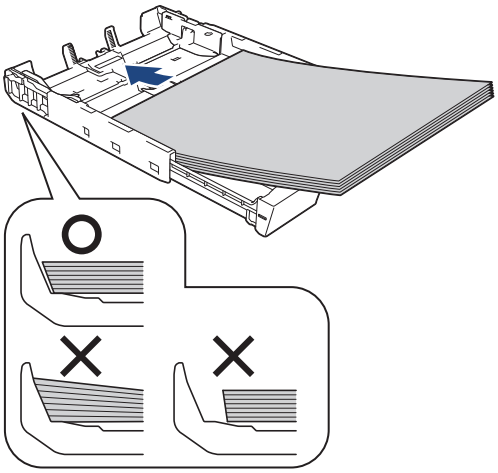
5. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。



用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

6. 印刷したい面を下にして、用紙を丁寧に用紙トレイにセットします。

縦方向

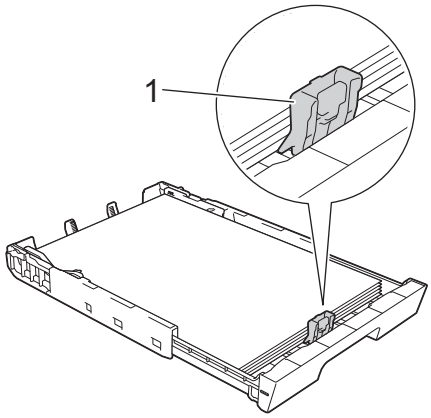


重要

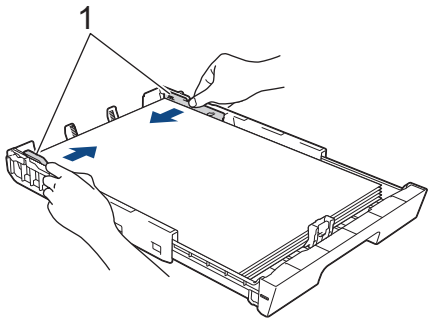
用紙を奥まで押し込まないように注意してください。用紙がトレイの奥で持ち上がり、給紙の問題が発生する場合があります。

トレイが空になる前に用紙を追加するときは、トレイから用紙を取り出し、追加する用紙を重ねます。重送を防ぐために、常に用紙をよくさばいてください。

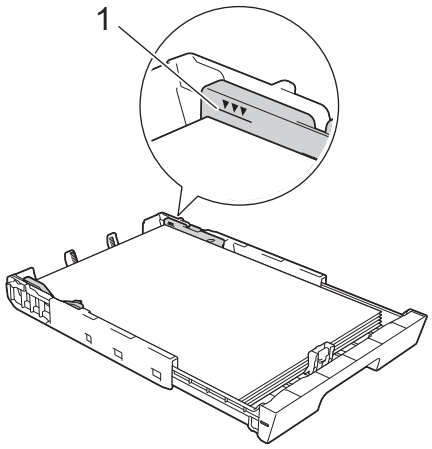
7. 用紙長さガイド（1）が用紙の端に当たっていることを確認します。



8. 用紙に合わせて用紙幅ガイド（1）を丁寧に調整します。
   用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。

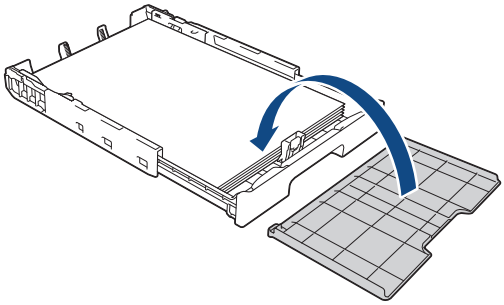


9. 用紙がトレイに平らにセットされており、最大積載マーク（1）よりも下であることを確認します。
   用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりを起こすおそれがあります。

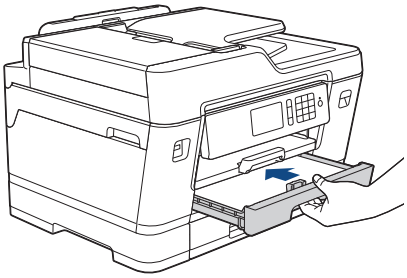


(MFC-J6983CDW)

用紙トレイ#2 にセットする場合、トレイカバーを戻します。



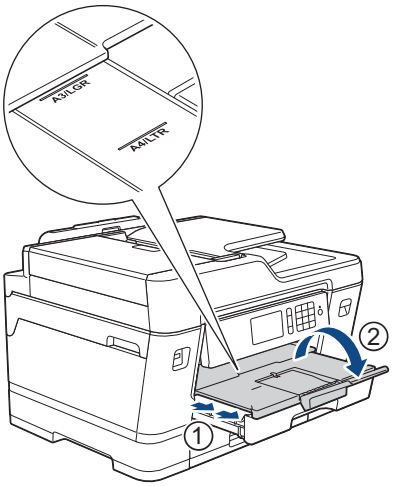
10. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

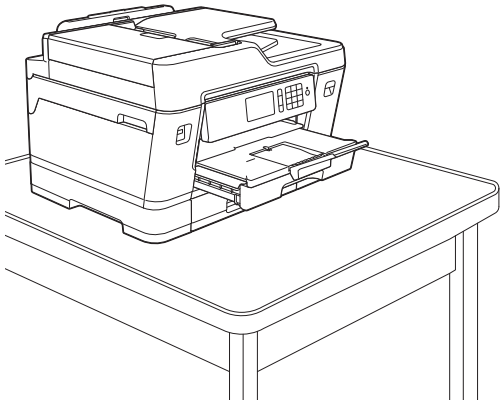
11. 排紙トレイ（1）を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー（2）を開きます。

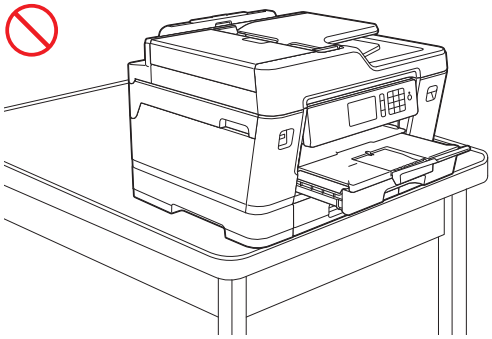


12. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

⚠ 注意

トレイがプリンター台などからはみ出して通りがかりにぶつかることのないように、本製品を設置してください。本製品が落下して事故につながるおそれがあります。

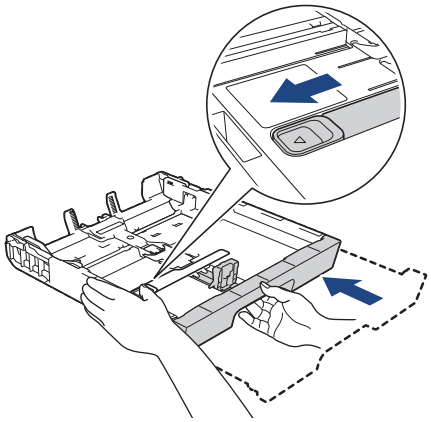




拡張したトレイを元に戻す前に、用紙を取り出してください。

平らな場所に用紙トレイを置きます。

緑色のスライダーを左に押してから、用紙トレイの正面を押し、元の位置に戻します。用紙トレイに紙をセットします。



関連情報

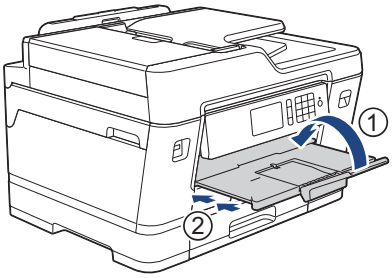
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする

用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする

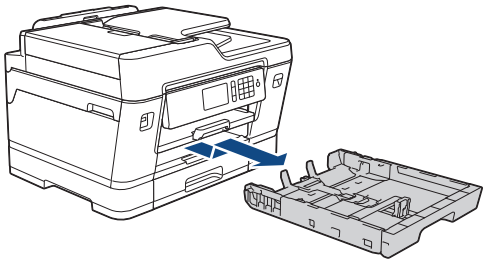
- ［トレイ確認］設定が［オン］に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。

  トレイ自動選択が本製品かプリンタードライバーで設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。

1. 排紙ストッパー（1）が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ（2）を閉じます。

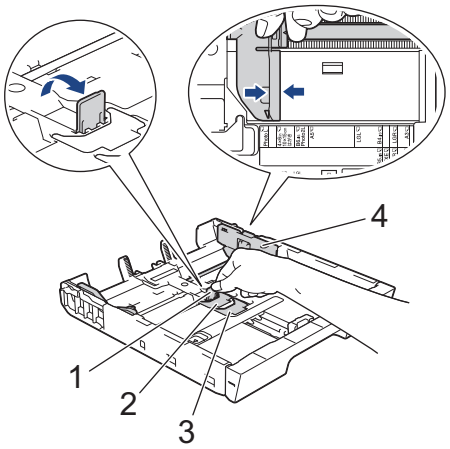


2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



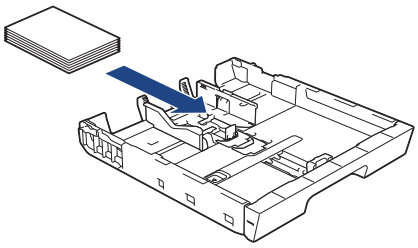
3. 以下のいずれかを行ってください：
   - 用紙トレイに L 判（9 x 13 cm）をセットする場合、Photo L ストッパー（1）を起こしてください。
   - 用紙トレイにはがきをセットする場合、はがきストッパー（2）を起こしてください。
   - 用紙トレイに 2L 判 (13 x 18 cm)、B6（JIS）をセットする場合、Photo 2L ストッパー（3）を起こしてください。

   用紙サイズに合わせて、用紙幅ガイド（4）を軽く押してスライドさせます。

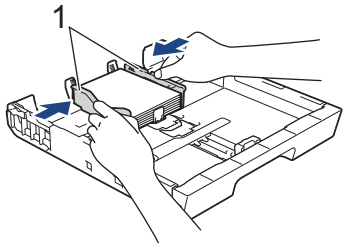


4. 印刷したい面を下にして、最大 20 枚の写真用紙を用紙トレイにセットします。

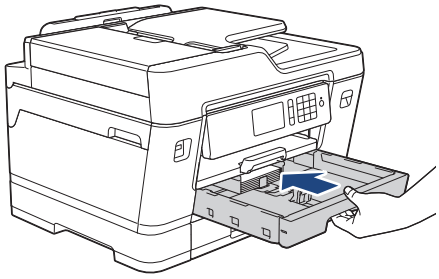
   20 枚を超える写真用紙をセットすると、紙詰まりを起こすおそれがあります。



5. 用紙に合わせて用紙幅ガイド（1）を丁寧に調整します。
   用紙ガイドが用紙の端に当たっており、用紙がトレイに平らにセットされていることを確認します。



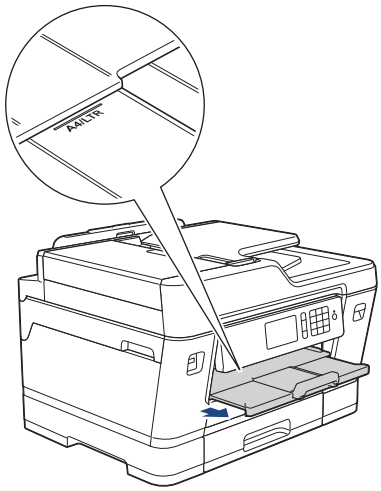
6. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

7. 排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



8. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

関連情報

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする

関連トピック：

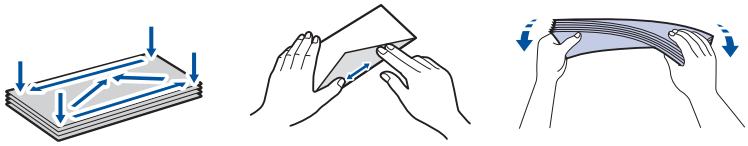
- トレイ確認を設定する
- 正しい印刷用紙を選択する

- 用紙サイズと用紙タイプを変更する

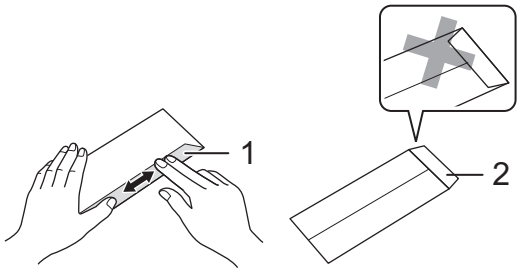
用紙トレイ#1 に封筒をセットする

- ［トレイ確認］設定が［オン］に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- さまざまなサイズの封筒をセットできます。「関連情報」をご覧ください：使用できる用紙
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。

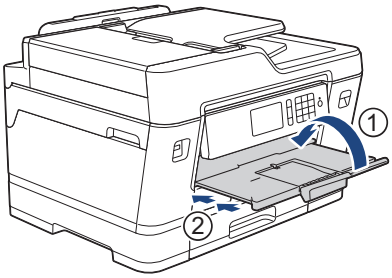
  トレイ自動選択が本製品かプリンタードライバーで設定されている場合、自動的に最適な用紙トレイから給紙されます。
- 封筒の角や側面を押して平らにしてからトレイにセットします。



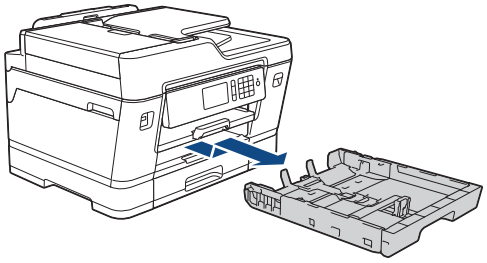
- 長辺に付いたふた（1）はしっかり折りたたんでください。短辺に付いたふた（2）は折りたたまないでください。



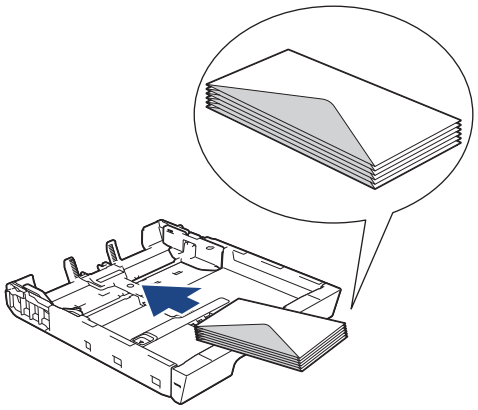
1. 排紙ストッパー（1）が開いている場合は、ストッパーを閉じてから排紙トレイ（2）を閉じます。

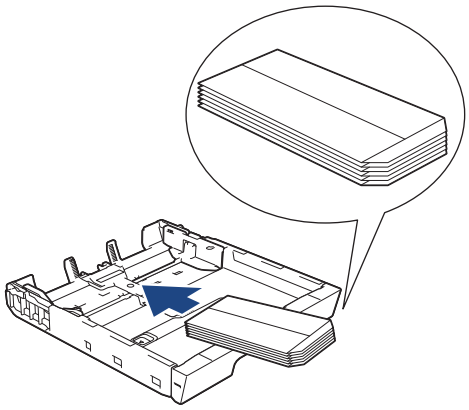


2. 矢印のように、用紙トレイを本製品から完全に引き出します。

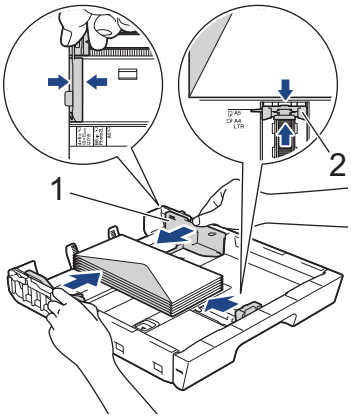


3. 印刷したい面を下にして、最大 10 枚の封筒を用紙トレイにセットします。 10 枚を超える封筒をセットすると、紙詰まりを起こすおそれがあります。





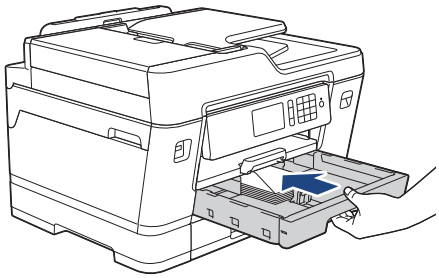
4. 封筒のサイズに合わせて、用紙幅ガイド（1）と用紙長さガイド（2）を軽く押してスライドさせます。
   封筒がトレイに平らにセットされていることを確認します。



重要

封筒が重なって給紙される場合は、用紙トレイに封筒を 1 枚ずつセットしてください。

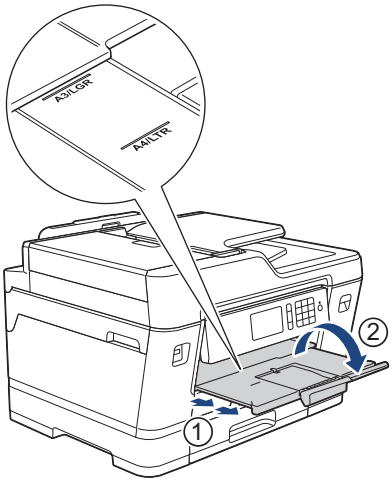
5. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。



重要

用紙トレイを本製品に強く押し込んだり、勢いよく押し込んだりしないでください。紙詰まりや給紙の問題が発生するおそれがあります。

6. 排紙トレイ（1）を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー（2）を開きます。



7. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

関連情報

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする

関連トピック：

- トレイ確認を設定する
- 正しい印刷用紙を選択する
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- 使用できる用紙

多目的トレイに用紙をセットする

写真用紙や封筒など特別な印刷用紙を使うときは、多目的トレイをご利用ください。

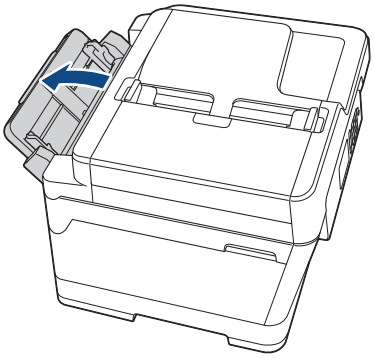
- [トレイ確認]設定が[オン]に設定されているときに、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙タイプと用紙サイズを変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。
- 異なるサイズの用紙をセットした場合、本製品かお持ちのパソコンの用紙サイズ設定を変更する必要があります。

  トレイ自動選択が本製品かプリンタードライバーで設定されている場合、自動的に最適なトレイから給紙されます。

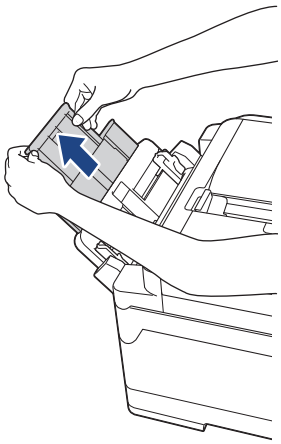
お願い

- 本製品にほこりが入るのを防ぐために、多目的トレイを使用しない場合は必ず閉じてください。

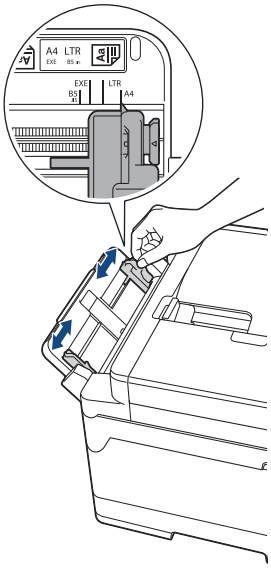
1. 多目的トレイを開きます。



A4 またはレターサイズより大きい用紙をセットしたい場合は、両手で用紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き上げます。



2. 多目的トレイの用紙ガイドを軽く押してスライドさせ、使用する用紙の幅に合わせます。



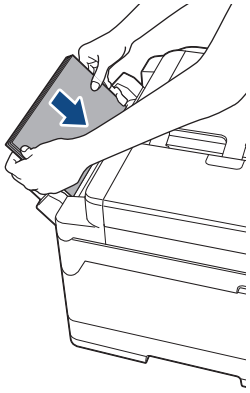
3. 紙詰まりや給紙不良を防ぐために、用紙をよくさばきます。

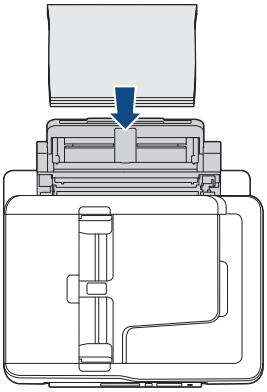


用紙がカールしていないこと、しわがないことを常に確認してください。

4. 印刷したい面を上にして、用紙を丁寧に多目的トレイにセットします。
   - A4、レター、エグゼクティブ、B5（JIS）

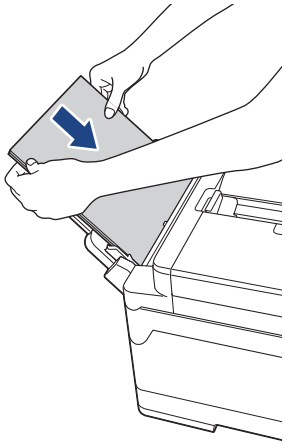
横方向

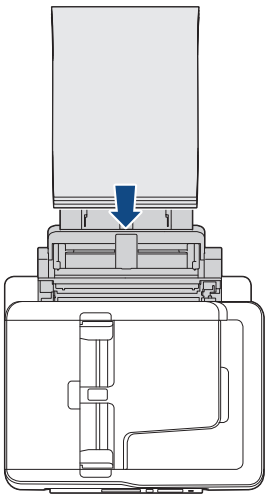




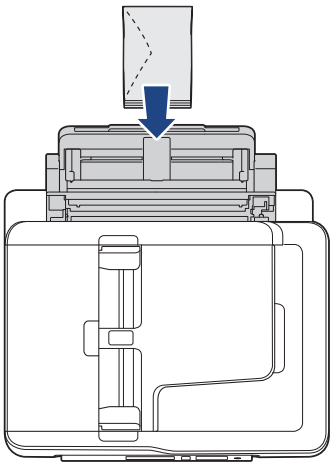
   - A3、B4（JIS）、レジャー、リーガル、A5、A6、B6（JIS）、L 判、2L 判、ハガキ、往復ハガキ、ポストカード、インデックスカード、封筒

縦方向

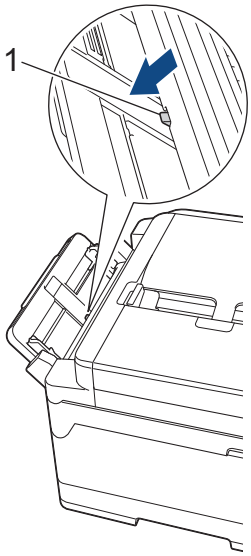




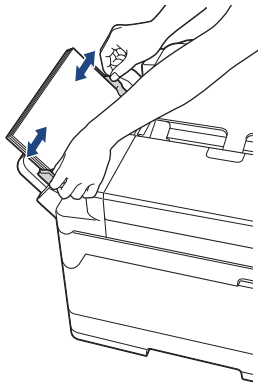
封筒を使用する場合は、印刷したい面を上にし、イラストのようにふたが左側にくるようにセットします。



多目的トレイに用紙をセットできない場合は、解除レバー（1）を本製品の背面に向かって押して用紙をセットします。

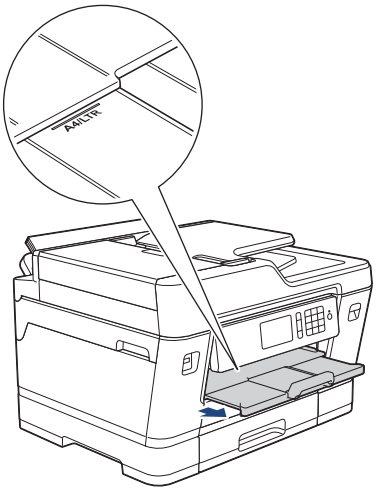


5. 両手を使って、多目的トレイの用紙ガイドを用紙に丁寧に合わせます。

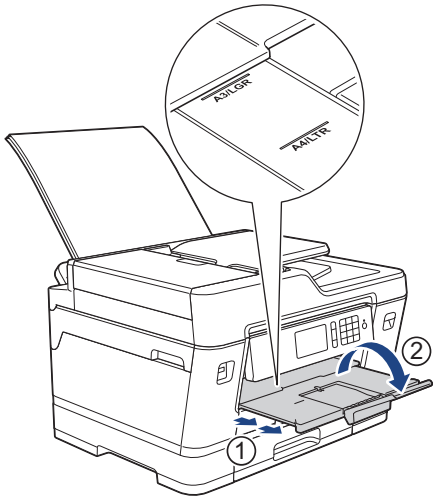


- 用紙ガイドを用紙に強く押し付けないでください。用紙が折り重なって紙詰まりが発生する場合があります。
- 多目的トレイの用紙ガイド間の中央に用紙をセットします。用紙が中央にセットされていない場合は、用紙を引き出し、もう一度中央に差し込んでください。

6. 以下のいずれかを行ってください：
   - A4、レター、または小さいサイズの用紙を使用する場合
     排紙トレイを所定の位置に固定されるまで引き出します。



   - A4、レターサイズ、または封筒より大きな用紙を使用する場合
     排紙トレイ（1）を所定の位置に固定されるまで引き出し、排紙ストッパー（2）を開きます。



7. 必要に応じて、本製品のメニューで用紙サイズ設定を変更します。

多目的トレイを閉じる前に、印刷が終了していることを確認してください。

関連情報

- 用紙のセット

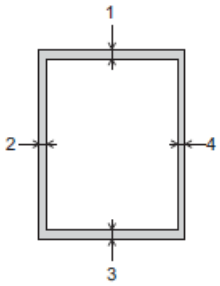
関連トピック：

- 正しい印刷用紙を選択する
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

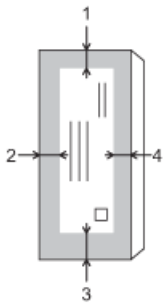
印刷できない範囲

印刷できない範囲は、お使いのアプリケーションの設定によって異なります。下図ではカット紙と封筒の印刷できない範囲をあらわしています。ふちなし印刷機能が有効になっている場合、本製品はカット紙の網掛け部分に印刷ができます。

カット紙



封筒



	上部（1）	左（2）	下部（3）	右（4）
カット紙	3mm	3mm	3mm	3mm
封筒	12mm	3mm	12mm	3mm

ふちなし印刷機能は封筒と両面印刷では利用できません。

関連情報

- 用紙のセット

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

用紙設定

- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- トレイ確認を設定する
- 目的によって初期トレイを設定する
- 用紙トレイの優先順位を変更する
- サイズを超えた受信ファクスのサイズを縮小する

用紙サイズと用紙タイプを変更する

用紙サイズと用紙タイプを用紙トレイに設定します。

- 印刷品質保持のため、使用している用紙タイプを本製品に設定します。
- トレイにセットする用紙のサイズを変更した場合、同時に画面で用紙サイズ設定を変更する必要があります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［基本設定］>［用紙トレイ設定］を押します。
2. セットしたいトレイオプションを押します。
3. ［用紙タイプ］を押します。
4. ▲または▼を押して用紙タイプオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。
5. ［用紙サイズ］を押します。
6. ▲または▼を押して用紙サイズオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。
7. を押します。

用紙は、印刷面を上にして、本製品の前面の用紙トレイの上に排出されます。光沢紙を使用する場合は、汚れや紙詰まりを防ぐために、用紙が排紙されたらすぐに取り除いてください。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［用紙ﾄﾚｲ設定］を押します。
2. セットしたいトレイオプションを押します。
3. ［用紙タイプ］を押します。
4. セットしたい用紙タイプオプションを押します。

- トレイ#2 では普通紙のみをご使用ください。

5. ［用紙サイズ］を押します。
6. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して用紙サイズオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。
7. を押します。

用紙は、印刷面を上にして、本製品の前面の用紙トレイの上に排出されます。光沢紙を使用する場合は、汚れや紙詰まりを防ぐために、用紙が排紙されたらすぐに取り除いてください。

関連情報

- 用紙設定

関連トピック：

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズの用紙をセットする
- 用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする
- 用紙トレイ#1 に封筒をセットする
- 使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

トレイ確認を設定する

この設定が［オン］に設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出したり、多目的トレイに用紙をセットすると、用紙サイズと用紙タイプの設定を変更するかどうかを尋ねるメッセージが画面に表示されます。

お買い上げ時の設定は［オン］です。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［基本設定］を押します。
2. ［用紙トレイ設定］を押します。
3. ▲または▼を押して［トレイ確認］オプションを表示させ、それを押します。
4. ［オン］または［オフ］を押します。
5. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［基本設定］>［用紙トレイ設定］>［トレイ確認］を押します。
2. ［オン］または［オフ］を押します。
3. を押します。

関連情報

- 用紙設定

関連トピック：

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズの用紙をセットする
- 用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする
- 用紙トレイ#1 に封筒をセットする
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

目的によって初期トレイを設定する

各モードで使用する初期トレイを変更します。

[トレイ自動選択]に設定している場合、セットしてある用紙種類とサイズによって一番適切なトレイから給紙します。

本製品は、設定された優先順位に従って一番適切なトレイから給紙します。

使用できるトレイはお使いのモデルによって異なります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定]を押します。
   - コピーモードで印刷するときに使用するトレイを設定する場合は、[トレイ設定：コピー] > [トレイ選択]を押します。
   - 受信ファクスを印刷するときに使用するトレイを設定する場合は、[トレイ設定：ファクス] > [トレイ選択]を押します。
   - 写真を印刷するときに使用するトレイを設定する場合は、[トレイ設定:JPEGプリント(メディア)] > [トレイ選択]を押します。
2. セットしたいトレイオプションを押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [基本設定] > [用紙トレイ設定]を押します。
   - コピーモードで印刷するときに使用するトレイを設定する場合は、[トレイ設定：コピー] > [トレイ選択]を押します。
   - 受信ファクスを印刷するときに使用するトレイを設定する場合は、[トレイ設定:ファクス] > [トレイ選択]を押します。
   - 写真を印刷するときに使用するトレイを設定する場合は、[トレイ設定:JPEGプリント(メディア)] > [トレイ選択]を押します。
2. セットしたいトレイオプションを押します。
3. を押します。

関連情報

- 用紙設定

用紙トレイの優先順位を変更する

各モードで使用する初期トレイの優先順位を変更します。

トレイの設定で[トレイ自動選択]が選択されていると、トレイの優先順位設定に従い、用紙タイプと用紙サイズが最適なトレイから給紙されます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [用紙トレイ設定]を押します。
2. [トレイ設定: コピー]、[トレイ設定: ファクス]、[トレイ設定: プリント]または[トレイ設定:JPEG プリント(メディア)]を押します。
3. [トレイ優先順位]を押します。
4. セットしたいオプションを押します。
5. を押します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [基本設定] > [用紙トレイ設定]を押します。
2. [トレイ設定: コピー]、[トレイ設定:ファクス]、[トレイ設定:プリント]または[トレイ設定:JPEG プリント(メディア)]を押します。
3. [トレイ優先順位]を押します。
4. セットしたいオプションを押します。
5. を押します。

関連情報

- 用紙設定

使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について

印刷品質は使用する用紙の種類に影響を受けます。

印刷品質保持のため、ご使用の用紙タイプを毎回正しく設定してください。

普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙、封筒を使用できます。

用紙を大量に購入する前に、様々な種類の用紙を試してみることをお勧めします。

印刷品質保持のため、ブラザー専用紙をご利用ください。

- インクジェット紙（コート紙）や光沢紙に印刷するときは、プリンタードライバーの**基本設定**タブ、または本製品の用紙タイプ設定で正しい印刷用紙が選択されていることを確認してください。
- ブラザー製の写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。
- 写真用紙を使用する場合は、汚れや紙詰まりを避けるため、用紙が排紙されたらすぐに取り出してください。
- 印刷直後は印刷面が完全に乾ききっておらず、インクで汚れる可能性があるため、印刷面に触れないようにしてください。

関連情報

- 用紙のセット
  - 推奨紙
  - 印刷用紙の取り扱い
  - 正しい印刷用紙を選択する

関連トピック：

- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

推奨紙

最高の印字品質のため、表に記載されている用紙を使用することを推奨しています。

ブラザー専用紙

用紙タイプ（サイズ）	型番	枚数
上質普通紙（A3）	BP60PA3	250 枚入り
上質普通紙（A4）	BP60PA	250 枚入り
写真光沢紙（A3）	BP71GA3	20 枚入り
写真光沢紙（A4）	BP71GA4	20 枚入り
写真光沢紙（L 判）	BP71GLJ50	50 枚入り
	BP71GLJ100	100 枚入り
	BP71GLJ300	300 枚入り
	BP71GLJ500	500 枚入り
インクジェット紙（マット仕上げ）（A3）	BP60MA3	25 枚入り
インクジェット紙（マット仕上げ）（A4）	BP60MA	25 枚入り

最新の専用紙・推奨紙については、ホームページ（support.brother.co.jp）をご覧ください。

関連情報

- 使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について

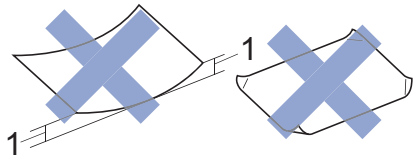
印刷用紙の取り扱い

- 印刷用紙は購入時のパッケージに封をして保管してください。平らな場所に置いて、多湿、直射日光、高温を避けてください。
- 写真用紙の光沢のある面には触れないでください。
- 封筒によってアプリケーション上で余白の設定が必要な場合があります。大量の封筒に印刷する前に、試し印刷を行ってください。

重要

以下のような印刷用紙は使わないでください：

- 破損している、カールしている、しわがある、特殊な形状をしている



1. **2mm 以上カールしていると、紙詰まりを起こす可能性があります。**

- 過度に光沢がある、表面のざらつきが強い
- 束ねた時にきれいにまとまらない
- 横目紙

以下のような封筒は使わないでください。

- 作りがしっかりしていない封筒
- 窓付き封筒
- エンボス加工がされたもの
- 留め金やホチキスで閉じてある封筒
- 内側に印刷がほどこされているもの
- ふたにのりが付いているもの
- 二重封筒（ふたの部分が二重になった封筒）

ふたにのりが付いている封筒　二重封筒



使用する封筒の厚さ、サイズ、ふたの形状が原因で給紙の問題が発生する場合があります。

関連情報

- 使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について

関連トピック：

- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に用紙をセットする

正しい印刷用紙を選択する

- 使用できる用紙
- 用紙トレイにセットできる用紙の向きと容量について
- プリンタードライバーでユーザー定義の用紙サイズオプションを使う
- 用紙の重さと厚さ
- 用紙トレイ#1／用紙トレイ#2 に A4 サイズや B5（JIS）サイズの用紙をセットする
- 用紙トレイ#1 に写真用紙やはがきをセットする
- 用紙トレイ#1 に封筒をセットする
- 多目的トレイに用紙をセットする

使用できる用紙

用紙タイプ	用紙サイズ		用途			
			ファクス	コピー	ダイレクト印刷	プリンター
					JPEG プリント	
カット紙	A3	297 x 420mm	○	○	○	○
	A4	210 x 297mm	○	○	○	○
	レジャー	279.4 x 431.8mm	-	-	-	○
	レター	215.9 x 279.4mm	-	-	-	○
	リーガル	215.9 x 355.6mm	-	-	-	○
	エグゼクティブ	184.1 x 266.7mm	-	-	-	○
	B4（JIS）	257 x 364mm	○	○	-	○
	B5（JIS）	182 x 257mm	-	○	-	○
	B6（JIS）	128 x 182mm	-	-	-	○
	A5	148 x 210mm	-	○	-	○
	A6	105 x 148mm	-	○	-	○
はがき	はがき（普通紙、インクジェット紙）[1][2]	100 x 148mm	-	○	○	○
	往復はがき（折っていないもの）[2][3]	148 x 200mm	-	-	-	○
カード	ポストカード	101.6 x 152.4mm	-	-	-	○
	L 判	9 x 13cm (89 x 127mm)	-	○	○	○
	2L 判	13 x 18cm (127 x 178mm)	-	○	○	○
	インデックスカード	127 x 203.2mm	-	-	-	○
封筒	角形 2 号封筒	240 x 332mm	-	-	-	○
	長形 3 号封筒	120 x 235mm	-	-	-	○
	長形 4 号封筒	90 x 205mm	-	-	-	○
	洋形 2 号封筒	114 x 162mm	-	-	-	○
	洋形 4 号封筒	105 x 235mm	-	-	-	○
	Com-10 封筒	104.7 x 241.3mm	-	-	-	○
	DL 封筒	110 x 220mm	-	-	-	○

1 写真用光沢はがきは非対応です。
インクジェット紙はがきは、自動両面印刷できません。
普通紙はがきは自動両面印刷できます。この場合、通信面から先に印刷すると、印刷速度や印刷品質が落ちる場合があります。宛先面から先に印刷することをお勧めします。

2 はがきを手動両面印刷する場合は、多目的トレイを使用してください。

3 往復はがきには、「折ってあるタイプのもの」と「折り目はあるが折っていないタイプのもの」があります。「折り目はあるが折っていないタイプのもの」をご使用ください。「折ってあるタイプのもの」を使用すると往復はがきの後端に汚れなどが発生することがあります。

関連情報

- 正しい印刷用紙を選択する

関連トピック：

- 用紙トレイ#1 に封筒をセットする

用紙トレイにセットできる用紙の向きと容量について

	用紙サイズ	用紙の種類	枚数
用紙トレイ 1	<横方向> A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L 判、2L 判、ハガキ、往復ハガキ、ポストカード、DL 封筒、Com-10、角形 2 号封筒、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 2 号封筒、洋形 4 号封筒	普通紙、再生紙	250 [1]
		インクジェット紙	20
		光沢紙	20
		はがき、往復はがき	30
		インデックスカード、ポストカード	30
		封筒	10
用紙トレイ 2（MFC-J6983CDW）	<横方向> A4、レター <縦方向> A3、レジャー、B4（JIS）、リーガル	普通紙、再生紙	250 [1]
多目的トレイ	<横方向> A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) <縦方向> A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L 判、2L 判、ハガキ、往復ハガキ、ポストカード、DL 封筒、Com-10、角形 2 号封筒、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 2 号封筒、洋形 4 号封筒	普通紙、再生紙	100 [2]
		インクジェット紙	20（A4／レターまで） 5（A4／レターより大きいサイズ）
		光沢紙	20（A4／レターまで） 5（A4／レターより大きいサイズ）
		はがき、往復はがき	50 [3]
		インデックスカード、ポストカード	50 [3]
		封筒	20（A4／レターまで） 5（A4／レターより大きいサイズ）

1 80g/m^2 の用紙の目安です。実際には、トレイ内側の上限マーク（▼の目印）を超えないようにセットしてください。

2 80g/m^2 の用紙の目安です。

3 厚さ 0.23mm の用紙の目安です。

関連情報

- 正しい印刷用紙を選択する

プリンタードライバーでユーザー定義の用紙サイズオプションを使う

ユーザー定義サイズ	用紙の向き
• 幅：88.9mm - 297.0mm • 高さ：127.0mm - 431.8mm	縦方向
• ユーザー定義の用紙サイズオプションは、多目的トレイにのみ使用できます。	

関連情報

- 正しい印刷用紙を選択する

用紙の重さと厚さ

用紙の種類		重さ	厚み
カット紙	普通紙、再生紙	64～120g/m²	0.08～0.15mm
	インクジェット紙	64～200g/m²	0.08～0.25mm
	光沢紙 [1] [2]	最大 220g/m²	最大 0.25mm
はがき、カード	はがき、往復はがき、ポストカード [3]	最大 200g/m²	最大 0.25mm
	インデックスカード	最大 120g/m²	最大 0.15mm
封筒		80～95g/m²	最大 0.52mm

1 ブラザー BP71 写真光沢紙の坪量は 260g/m^2 ですが、本製品の専用紙として作られていますのでご使用いただけます。

2 多目的トレイは最大 0.3mm

3 多目的トレイは最大 220g/m² (0.3 mm)

関連情報

- 正しい印刷用紙を選択する

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

原稿のセット

- 自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットする
- 原稿台ガラスに原稿をセットする
- 読み取りできない範囲

自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットする

ADF(自動原稿送り装置)は、複数枚の原稿をセットして 1 枚ずつ送ることができます。

表内に記載されているサイズや坪量の範囲内の用紙をご使用ください。ADF(自動原稿送り装置)に原稿をセットする前に、原稿をよくさばきます。

原稿のサイズと坪量

長さ：[1]	148～431.8mm
幅：	105～297mm
坪量：	64～90g/m²

[1] 長尺機能選択時は最大 900mm まで対応できます。

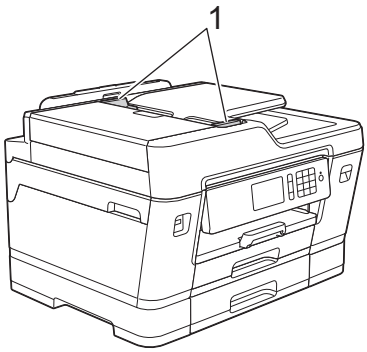
重要

- 原稿が送られている間は引っぱらないでください。
- カールした用紙、しわのある用紙、折ってある用紙、破れた用紙、ホチキスで閉じてある用紙、クリップの付いた用紙、のりが付いた用紙、またはテープが付いた用紙は使わないでください。
- ボール紙、新聞紙、または布は使わないでください。
- 原稿の修正液またはインクが完全に乾いたことを確認してください。

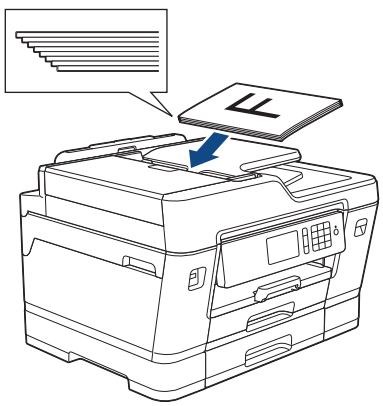
（MFC-J6983CDW）

ADF(自動原稿送り装置)を使って、最大 A3 サイズまで両面原稿をファクス、コピーまたはスキャンすることができます。

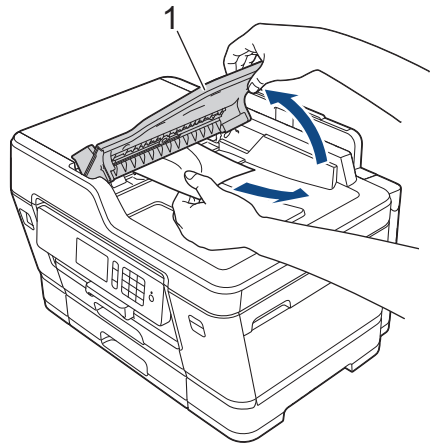
1. 原稿をよくさばきます。
2. 用紙ガイド（1）を原稿のサイズに合うように調整します。



3. イラストのように、原稿の読み取りたい面を上に向け、ADF(自動原稿送り装置)にセットしてローラーに当たる位置まで差し込むと、ピッという音が鳴ります。



サイズの小さい原稿をセットして取り除けなくなった場合は、ADF 原稿トレイ（1）を持ち上げ、原稿を取り除きます。



重要

原稿台ガラスに原稿を置いたままにしないでください。ADF(自動原稿送り装置)に紙が詰まる場合があります。

関連情報

- 原稿のセット

関連トピック：

- コピーする
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 電話とファクスの問題
- その他の問題

原稿台ガラスに原稿をセットする

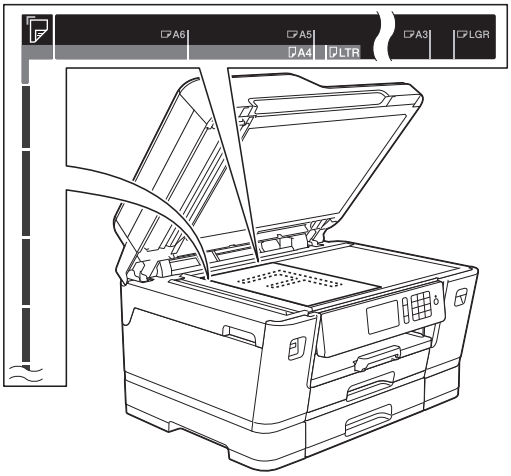
原稿台ガラスを使用して、1 ページずつファクス、コピー、またはスキャンします。

対応用紙サイズ

長さ：	最大 431.8mm
幅：	最大 297mm
重さ：	最大 2kg

原稿台ガラスを使用する場合は、ADF（自動原稿送り装置）に何もセットしないでください。

1. 原稿台カバーを持ち上げます。
2. イラストのように、原稿のおもて面を下にして、原稿台ガラスの左奥に合わせて置きます。



3. 原稿台カバーを閉じます。

重要

本や厚みのある原稿をスキャンする場合は、原稿台カバーを乱暴に閉じたり、強く押さえたりしないでください。

関連情報

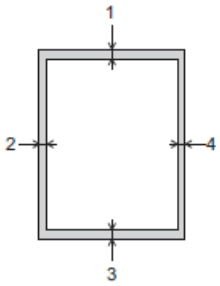
- 原稿のセット

関連トピック：

- コピーする
- 電話とファクスの問題
- その他の問題

読み取りできない範囲

読み取りできない範囲は、お使いのアプリケーションの設定によって異なります。下記の数字は、代表的な読み取りできない範囲です。



用途	原稿サイズ	上部（1） 下部（3）	左（2） 右（4）
ファクス	A3、B4（JIS）	3mm	4.5mm
	A4		3mm
	レジャー		3.7mm
	レター		4mm
	リーガル		
コピー	全用紙サイズ		3mm
スキャン		1mm	1mm

関連情報

- 原稿のセット

印刷

- パソコンから印刷する(Windows)
- パソコンから印刷する(Mac)
- USB フラッシュメモリーから直接印刷する

パソコンから印刷する(Windows)

- 写真を印刷する(Windows)
- 文書を印刷する(Windows)
- 印刷ジョブをキャンセルする（Windows）
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Windows)
- ポスターとして印刷する(Windows)
- 自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）(Windows)
- 自動で小冊子として印刷する（Windows）
- カラー文書をモノクロで印刷する(Windows)
- にじみや紙詰まりを防ぐ（Windows）
- おまかせ印刷設定を使用する（Windows）
- 初期値の印刷設定を変更する(Windows)
- 印刷設定（Windows）

写真を印刷する(Windows)



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX**（XXXX はお使いのモデル名）を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。

   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。

   重要

   - 印刷品質保持のため、ブラザー専用紙をご利用ください。
   - ブラザー製の写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。
4. **基本設定**タブをクリックします。
5. **用紙種類** のドロップダウンリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

   重要

   選択した設定で最高の印刷品質を得るために、使用する用紙の種類に合わせて**用紙種類**オプションを必ず設定してください。
6. **用紙サイズ**のドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。
7. 必要に応じて、**ふちなし印刷** のチェックボックスを選択します。
8. **カラー モード**の設定で**ナチュラル**または**鮮やか**を選択します。
9. **印刷の向き**欄で、**縦**または**横**を選択し、印刷の向きを設定します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

10. **部数**に、印刷したい部数（1～999 部）を入力します。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。

関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

関連トピック：

- 印刷設定（Windows）

文書を印刷する(Windows)

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX**（XXXX はお使いのモデル名）を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。

   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
4. **基本設定**タブをクリックします。
5. **用紙種類** のドロップダウンリストからお使いになる用紙の種類を選択します。

   重要

   選択した設定で最高の印刷品質を得るために、使用する用紙の種類に合わせて**用紙種類**オプションを必ず設定してください。
6. **用紙サイズ**のドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。
7. **カラー モード**の設定で**ナチュラル**または**鮮やか**を選択します。
8. **印刷の向き**欄で、**縦**または**横**を選択し、印刷の向きを設定します。

   お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。
9. **部数**に、印刷したい部数（1～999 部）を入力します。
10. 複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときは、**レイアウト** のドロップダウンリストからお好みの設定を選択します。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。

関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

関連トピック：

- インク残量を確認する
- 印刷設定（Windows）

印刷ジョブをキャンセルする（Windows）

印刷キュー（印刷待ちジョブリスト）に送られた印刷ジョブを印刷しなかったり、印刷キューへの送信時にエラーが発生した場合、他の印刷ジョブを印刷するために、印刷されていないジョブを削除する必要があります。

1. タスクトレイのプリンターアイコンをダブルクリックします。
2. キャンセルする印刷ジョブを選択します。
3. **ドキュメント**メニューをクリックします。
4. **キャンセル**を選択します。
5. **はい**をクリックします。

関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

関連トピック：

- 本製品の状態をパソコンで確認する（Windows）

1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Windows)



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX**（XXXX はお使いのモデル名）を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。

   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で、**縦**または**横**を選択し、印刷の向きを設定します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

5. **レイアウト**のリストから **2 ページ**、**4 ページ**、**9 ページ**、または **16 ページ**を選択します。
6. **ページの順序**のリストからページの順序を選択します。
7. **仕切り線**のリストから仕切り線のタイプを選択します。
8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **OK** をクリックし、印刷操作を完了させます。

関連情報

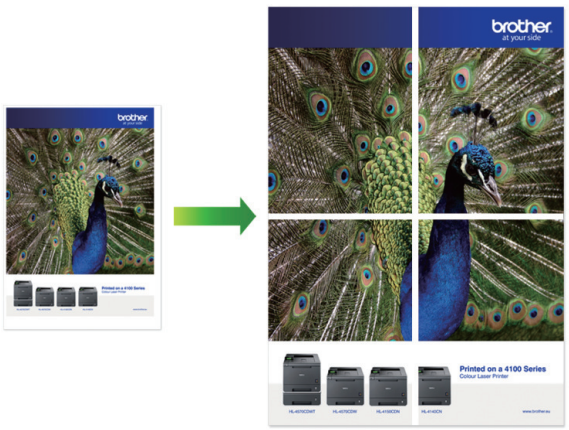
- パソコンから印刷する(Windows)

関連トピック：

- 印刷設定（Windows）

ポスターとして印刷する(Windows)

印刷サイズを拡大してポスターモードで文書や画像を印刷します。



1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX**（XXXX はお使いのモデル名）を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **レイアウト**のリストから**縦 2 x 横 2 倍**または**縦 3 x 横 3 倍**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

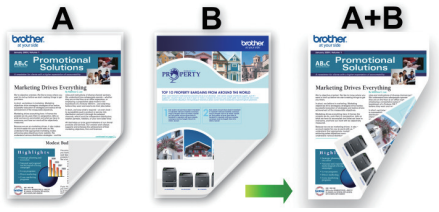
関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

関連トピック：

- 印刷設定（Windows）

自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）(Windows)

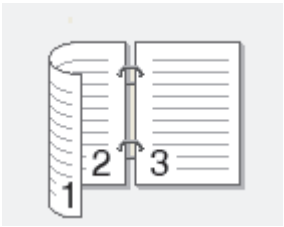
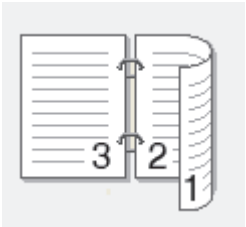


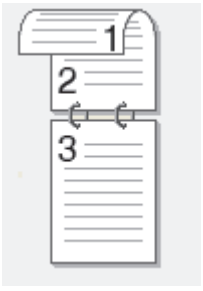
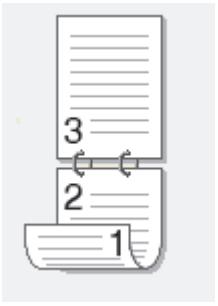
- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

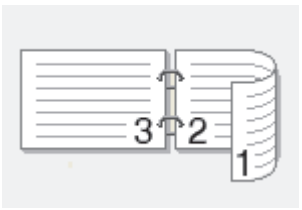
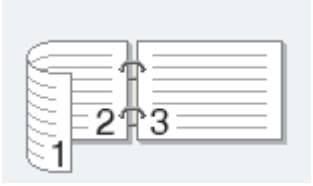
1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX**（XXXX はお使いのモデル名）を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で、**縦**または**横**を選択し、印刷の向きを設定します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

5. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックし、**両面印刷**を選択します。
6. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
7. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。
   両面が選択された場合、それぞれの向きで、4 種類の両面印刷の綴じ方から選択できます。

縦向き	詳細
長辺とじ (左)	
長辺とじ (右)	

縦向き	詳細
短辺とじ (上)	
短辺とじ (下)	

横向き	詳細
長辺とじ (上)	
長辺とじ (下)	
短辺とじ (右)	
短辺とじ (左)	

8. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
9. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
10. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。

この機能を使用する場合、ふちなし印刷は利用できません。

11. **OK** を再度クリックし、印刷操作を完了させます。

関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

関連トピック：

- 印刷設定（Windows）
- 自動で小冊子として印刷する（Windows）

自動で小冊子として印刷する（Windows）

印刷された用紙を中央で折り曲げると、ページ番号順に正しく並ぶように印刷されます。印刷した後にページ順を入れ替える手間がかかりません。



- 紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 普通紙を使用します。ボンド紙は使用しないでください。
- 用紙が薄いと、しわになることがあります。

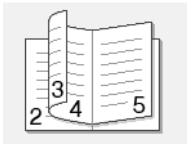
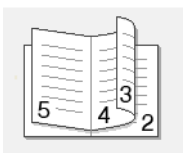
1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX**（XXXX はお使いのモデル名）を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。

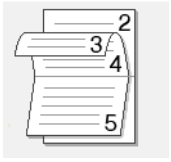
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブをクリックします。
4. **印刷の向き**欄で、**縦**または**横**を選択し、印刷の向きを設定します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

5. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックして、**小冊子印刷**を選択します。
6. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
7. **とじ方**メニューからオプションのいずれかを選択します。

   各方向に対して、両面印刷用に 2 種類の綴じ方向があります。

縦向き	詳細
左とじ	
右とじ	

横向き	詳細
上とじ	
下とじ	

8. **小冊子印刷方法**メニューからオプションのいずれかを選択します。

オプション	詳細
全ページをまとめて印刷	各ページが小冊子形式（1 枚に 4 ページ、片面に 2 ページ）で印刷されます。印刷物を中央で折って小冊子を作ります。 
複数ページに分けて印刷	このオプションを使用すると、小冊子全体を少数ページの複数の冊子に分けて印刷し、印刷されたページの順序を変えずに各小冊子の中央で折ることができます。各小冊子の枚数を指定できます（1～15 枚）。このオプションは、印刷ページ数が多い小冊子を折る場合に便利です。 

9. 綴じるための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
10. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。

この機能を使用する場合、ふちなし印刷は利用できません。

12. **OK** をクリックします。
13. 印刷操作を完了します。

関連情報

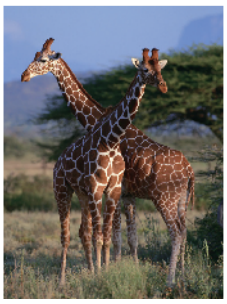
- パソコンから印刷する(Windows)

関連トピック：

- 印刷設定（Windows）
- 自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）(Windows)

カラー文書をモノクロで印刷する(Windows)

モノクロモードは、カラーモードより、印刷速度が速くなります。文書にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷します。




1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX**（XXXX はお使いのモデル名）を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。

   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能**タブをクリックします。
4. **カラー/モノクロ**設定で、**モノクロ**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。
7. 印刷操作を完了します。

関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

にじみや紙詰まりを防ぐ（Windows）

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、**用紙汚れの低減**オプションを変更します。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX**（XXXX はお使いのモデル名）を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。

   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **拡張機能**タブをクリックします。
4. **その他特殊機能**ボタンをクリックします。
5. 画面左側の**用紙汚れの低減**オプションを選択します。
6. 以下のオプションからいずれかを選択します。

用紙種類	オプション		詳細
普通紙／ハガキ	**自動両面印刷**または**片面印刷**	**オフ**	通常の速度、通常のインク量で印刷するには、このモードを選択します。
		弱	遅めの速度、通常のインク量で印刷するには、このモードを選択します。
		強	**弱**と同じ速度、少なめのインク量で印刷するには、このモードを選択します。
光沢紙	**オフ/ オン**		通常の速度、通常のインク量で印刷するには、**オフ**を選択します。 遅めの速度、少なめのインク量で印刷するには、**オン**を選択します。

7. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
8. **OK** をクリックします。
9. 印刷操作を完了します。

関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

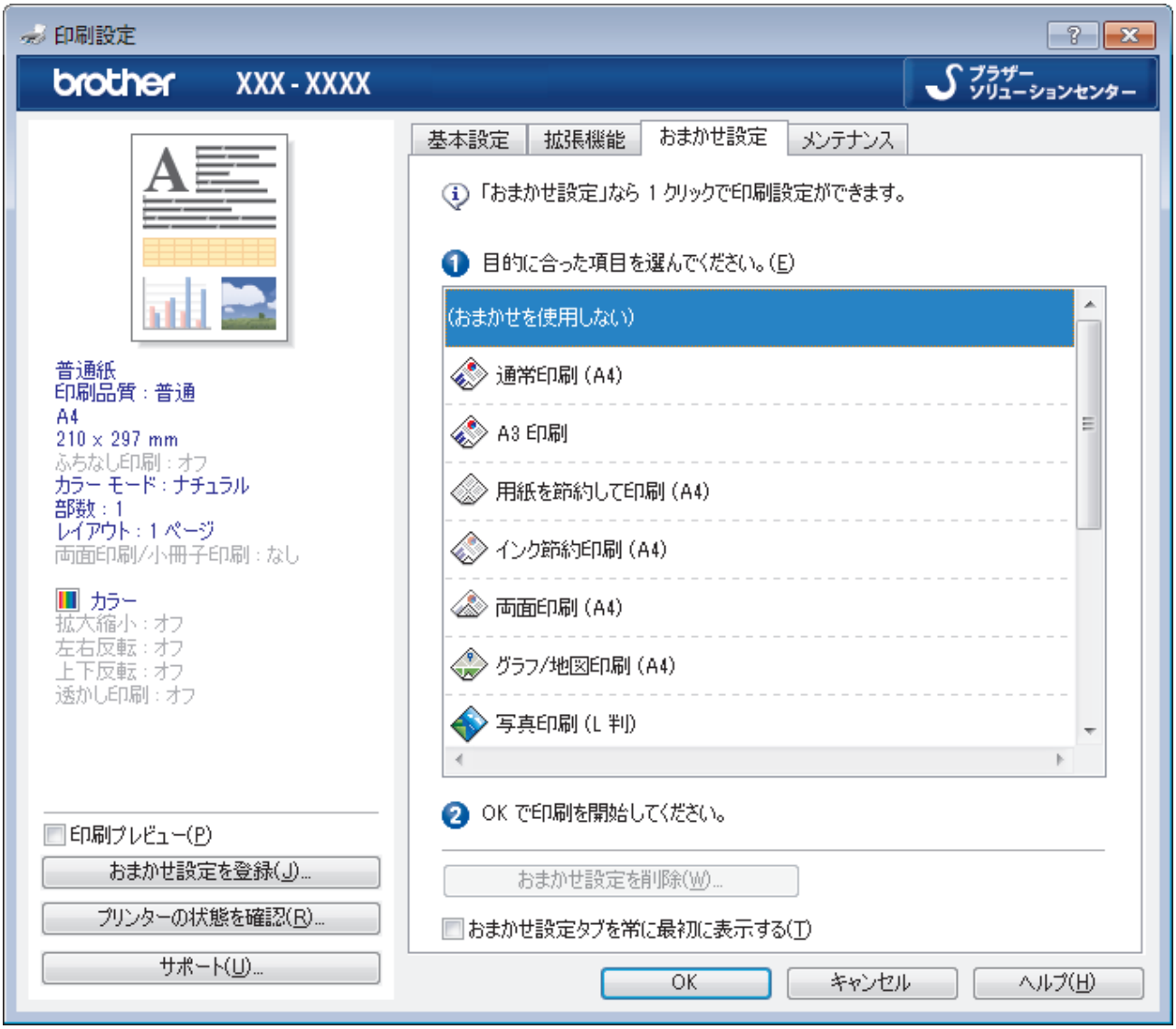
関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

おまかせ印刷設定を使用する（Windows）

あらかじめよく使用する印刷設定が**おまかせ設定**として登録されています。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX**（XXXX はお使いのモデル名）を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **おまかせ設定**タブをクリックします。



4. 印刷設定一覧から項目を選択します。
   設定内容は、プリンタードライバー画面の左側に表示されます。
5. 以下のいずれかを行ってください：
   - 選択した設定が印刷したい設定になっていれば、**OK** をクリックします。
   - 設定を変更するには、**基本設定**または**拡張機能**タブまで戻り、設定を変更して **OK** をクリックします。

次回印刷するときに**おまかせ設定**タブをウィンドウの前面に表示させるには、**おまかせ設定タブを常に最初に表示する**のチェックボックスにチェックを入れます。

関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

- おまかせ印刷設定を作成または削除する(Windows)

関連トピック：

- 印刷設定（Windows）

おまかせ印刷設定を作成または削除する(Windows)

カスタマイズした新しいおまかせ印刷の設定を最大 20 個まで追加できます。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. **Brother XXX-XXXX**（XXXX はお使いのモデル名）を選択し、印刷プロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。

   プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **基本設定**タブおよび**拡張機能**タブをクリックし、新しいおまかせ設定として登録したい内容にカスタマイズします。
4. **おまかせ設定**タブをクリックします。
5. 以下のいずれかを行ってください：

   新しくおまかせ印刷の設定を追加する：

   a. **おまかせ設定を登録**をクリックします。

      おまかせ設定を登録のダイアログボックスが表示されます。

   b. **名称**に新しいおまかせ印刷設定の名称を入力します。

   c. このおまかせ印刷設定に使うアイコンを、アイコン一覧から選んでクリックします。

   d. **OK** をクリックします。

      新しいおまかせ印刷設定の名称が**おまかせ設定**タブの一覧に追加されます。

   作成したおまかせ印刷設定を削除する：

   a. **おまかせ設定を削除**をクリックします。

      おまかせ設定を削除のダイアログボックスが表示されます。

   b. 削除したい設定を選択します。

   c. **削除**をクリックします。

   d. **はい**をクリックします。

   e. **閉じる**をクリックします。

関連情報

- おまかせ印刷設定を使用する（Windows）

初期値の印刷設定を変更する(Windows)

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。すべての Windows アプリケーションの印刷設定を変更するには、 プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows Server 2008 の場合：

     (スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタをクリックします。
   - Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：

     (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。
   - Windows 8 の場合

     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows 10 および Windows Server 2016 の場合：

     > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows Server 2012 の場合：

     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows Server 2012 R2 の場合

     スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
2. **Brother XXX-XXXX** アイコン（XXXX はお使いのモデル名）を右クリックして、**プリンターのプロパティ**を選択します。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。

   プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。
3. **全般**タブをクリックし、**印刷の基本設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。

   プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。
4. すべての Windows プログラムでデフォルトとして使いたい印刷設定を選択します。
5. **OK** をクリックします。
6. プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。

関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

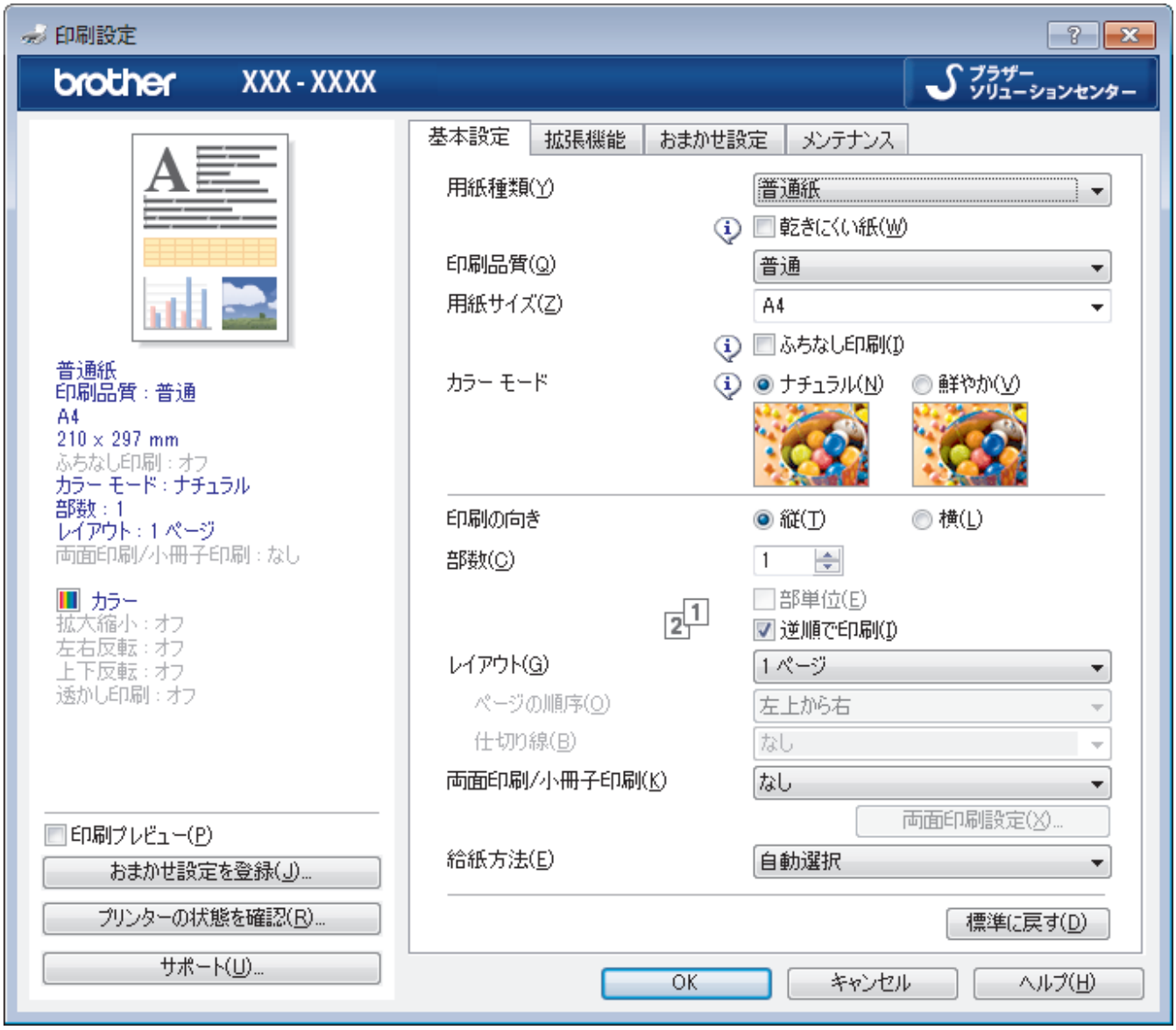
関連トピック：

- 印刷設定（Windows）

印刷設定（Windows）

>> 基本設定タブ
>> 拡張機能タブ

基本設定タブ



1. **用紙種類**

   使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

   乾きにくい紙

   インクの乾きが遅い普通紙で印刷する場合に選択します。このオプションによって文字が若干にじむことがあります。

2. **印刷品質**

   印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

3. **用紙サイズ**

   使用する用紙のサイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するか選択します。

ふちなし印刷

写真をふちなし印刷する場合に選択します。使用している用紙サイズよりも若干大きいサイズで画像データが作成されているため、写真の端は少し切り取られます。

用紙種類と印刷品質との組み合わせやアプリケーションによっては、ふちなし印刷を選択できない場合があります。

4. **カラー モード**

お好みのカラーモードを選択します。

5. **印刷の向き**

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。

6. **部数**

印刷する部数（1～999）を入力します。

部単位

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

逆順で印刷

原稿を逆の順序で印刷する場合に選択します。原稿の最後のページが最初に印刷されます。

7. **レイアウト**

複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときに選択します。

ページの順序

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときのページの順序を選択します。

仕切り線

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

8. **両面印刷/小冊子印刷**

両面印刷または小冊子印刷をする場合に選択します。

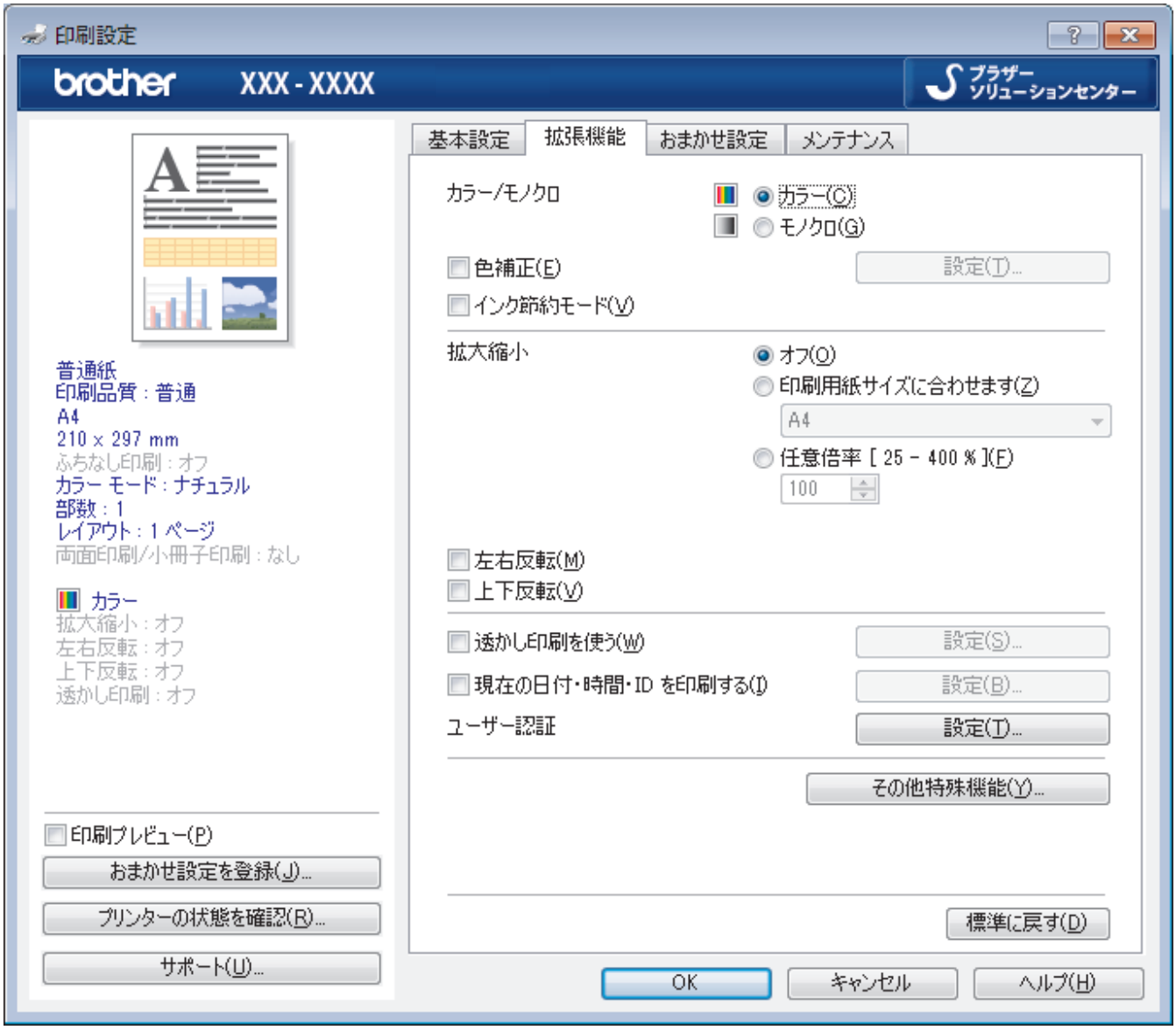
両面印刷設定ボタン

綴じ方を選択するときにこのボタンを押します。それぞれの向きごとに 4 タイプの綴じ方があります。

9. **給紙方法**

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

拡張機能タブ



1. **カラー/モノクロ**

   カラーまたはモノクロ印刷を選択します。カラーモードよりもモノクロモードの方が印刷速度が速くなります。原稿にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷されます。

2. **色補正**

   色補正機能を使用する場合は、この設定を選択します。この機能は、画像を分析し、鮮明さ、ホワイトバランス、および色の濃さを改善します。画像サイズとお使いのパソコンの仕様によっては、この処理には数分かかる場合があります。

3. **インク節約モード**

   明るい色を使用して画像の輪郭を強調したい場合は、このオプションを選択します。印刷する文書の種類によって、節約できるインクの量は変わります。インク節約モードを使用すると、画面上での見え方と印刷物の見え方が異なる場合があります。

   インク節約モード機能は、Reallusion, Inc.の技術を使用しています。

   REALLUSION

4. **拡大縮小**

   印刷したい文書の内容を拡大、または縮小するときに選択します。

   印刷用紙サイズに合わせます

   印刷に使用する用紙サイズに合わせて文書のサイズを拡大、縮小するときに選択します。選択した場合は、ドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。

任意倍率

文書のページを手動で拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択した場合は、入力欄に値を入力します。

5. **左右反転**

   左右を水平方向に反転して印刷できます。

6. **上下反転**

   上下を 180 度回転して印刷できます。

7. **透かし印刷を使う**

   ロゴや文字を透かしとして文書に印刷するときに選択します。あらかじめ設定されている透かしから 1 つを選択するか、新しい透かしを追加するか、または自分で作成した画像ファイルを使用します。

8. **現在の日付・時間・ID を印刷する**

   日時およびログインユーザー名を文書に印刷する場合に選択します。

9. **ユーザー認証**

   この機能を使用すると、各ユーザーに対する制限を確認できます。

10. **その他特殊機能ボタン**

印刷データ圧縮方法の切り替え

印刷データ圧縮方法を変更して、印刷品質や印刷速度を改善します。

カラー詳細設定

ハーフトーンを表現する点を配列するための方法を選択します。

印刷物の色を調整して、パソコン画面に表示されるものに近づけることができます。

用紙汚れの低減

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。印刷物に汚れがある場合や紙詰まりが発生する場合は、このオプションを変更します。

本体情報の取得

本製品用に設定されたお買い上げ時の設定を使用して印刷品質を最適化する場合は、このオプションを選択します。本製品を交換したり、本製品のネットワークアドレスを変更した場合は、このオプションを使用します。

プリント アーカイブ

印刷データを PDF 形式でパソコンに保存するときに選択します。

罫線ずれの低減

印刷されたテキストがぼやけていたり、画像がかすれている場合は、印刷位置を調整するためこのオプションを選択します。

関連情報

- パソコンから印刷する(Windows)

関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 写真を印刷する(Windows)
- 文書を印刷する(Windows)
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Windows)
- ポスターとして印刷する(Windows)
- 自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）(Windows)
- 自動で小冊子として印刷する（Windows）
- おまかせ印刷設定を使用する（Windows）
- 初期値の印刷設定を変更する(Windows)

- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

パソコンから印刷する(Mac)

- 写真を印刷する（Mac）
- 文書を印刷する(Mac)
- 自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）(Mac)
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac)
- カラー文書をモノクロで印刷する(Mac)
- にじみや紙詰まりを防ぐ（Mac）
- 印刷オプション(Mac)

写真を印刷する（Mac）



1. 用紙トレイに正しい用紙をセットしているか確認します。

   重要

   - 印刷品質保持のため、ブラザー専用紙をご利用ください。
   - ブラザー製の写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。

2. プレビュー等のアプリケーションから、**ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
3. **Brother XXX-XXXX** を選択します（XXXX はお使いのモデル名）。
4. **用紙サイズ**ポップアップメニューをクリックし、用紙サイズを選択します。

   余白なしで写真を印刷するには、用紙サイズの中から縁なしを選択します。

5. 印刷したい写真の向きに合った**方向**ボタンをクリックします。
6. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
   印刷設定オプションが表示されます。
7. **用紙種類**ポップアップメニューをクリックし、使用する用紙タイプを選択します。

   重要

   選択した設定で最高の印刷品質を得るために、使用する用紙の種類に合わせて**用紙種類**オプションを必ず設定してください。

8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **プリント** をクリックします。

関連情報

- パソコンから印刷する(Mac)

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 印刷オプション(Mac)

文書を印刷する(Mac)

1. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
2. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル** > **プリント**をクリックします。
3. **Brother XXX-XXXX** を選択します（XXXX はお使いのモデル名）。
4. **用紙サイズ**ポップアップメニューをクリックし、用紙サイズを選択します。
5. 印刷する文書の向きに合った**方向**オプションを選択します。
6. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
   印刷設定オプションが表示されます。
7. **用紙種類**ポップアップメニューをクリックし、使用する用紙タイプを選択します。

   重要

   選択した設定で最高の印刷品質を得るために、使用する用紙の種類に合わせて**用紙種類**オプションを必ず設定してください。

8. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
9. **プリント** をクリックします。

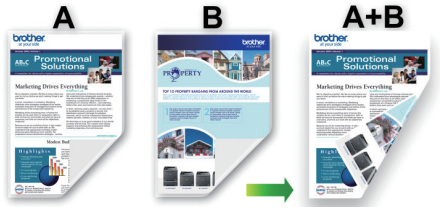
関連情報

- パソコンから印刷する(Mac)

関連トピック：

- インク残量を確認する
- 印刷オプション(Mac)

自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）(Mac)



1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル** > **プリント**をクリックします。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します（XXXX はお使いのモデル名）。
3. 印刷する文書の向きに合った**方向**オプションを選択します。
4. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**レイアウト**を選択します。
   レイアウト設定のオプションが表示されます。
5. **両面**セクションで、**短辺とじ**または**長辺とじ**オプションを選択します。
6. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。

この設定を使用している場合は、ふちなし印刷は使用できません。

7. **プリント** をクリックします。

関連情報

- パソコンから印刷する(Mac)

関連トピック：

- 印刷オプション(Mac)

1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac)



1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル** > **プリント**をクリックします。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します（XXXX はお使いのモデル名）。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**レイアウト**を選択します。
   レイアウト設定のオプションが表示されます。
4. **ページ数／枚**のポップアップメニューをクリックして、各シートに印刷するページ数を選択します。
5. **レイアウト方向**を選択します。
6. **境界線**のポップアップメニューをクリックして、境界線のタイプを選択します。
7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント** をクリックします。

関連情報

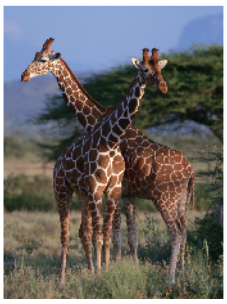
- パソコンから印刷する(Mac)

関連トピック：

- 印刷オプション(Mac)

カラー文書をモノクロで印刷する(Mac)

モノクロモードは、カラーモードより、印刷速度が速くなります。文書にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷します。




1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル** > **プリント**をクリックします。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します（XXXX はお使いのモデル名）。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
   印刷設定オプションが表示されます。
4. **カラー/モノクロ**のポップアップメニューをクリックし、**モノクロ**を選択します。
5. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
6. **プリント** をクリックします。

関連情報

- パソコンから印刷する(Mac)

にじみや紙詰まりを防ぐ（Mac）

印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、**用紙汚れの低減**オプションを変更します。

1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル** > **プリント**をクリックします。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します（XXXX はお使いのモデル名）。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
   印刷設定オプションが表示されます。
4. **拡張機能**メニューをクリックします。
5. **用紙汚れの低減**メニューをクリックします。
6. 以下のオプションからいずれかを選択します。

用紙種類	オプション		詳細
普通紙/ハガキ	**自動両面印刷**または**片面印刷**	**オフ**	通常の速度、通常のインク量で印刷するには、このモードを選択します。
		弱	遅めの速度、通常のインク量で印刷するには、このモードを選択します。
		強	**弱**と同じ速度、少なめのインク量で印刷するには、このモードを選択します。
光沢紙	**オフ/ オン**		通常の速度、通常のインク量で印刷するには、**オフ**を選択します。 遅めの速度、少なめのインク量で印刷するには、**オン**を選択します。

7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント** をクリックします。

関連情報

- パソコンから印刷する(Mac)

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

印刷オプション(Mac)

>> ページ設定
>> **レイアウト**
>> **用紙処理**
>> **印刷設定**
>> **カラー設定**

ページ設定



1. **用紙サイズ**
   使用する用紙のサイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するか選択します。
2. **方向**
   印刷の向き（縦または横）を選択します。
   お使いのアプリケーションに同様の設定がある場合、アプリケーションを使用して印刷の向きを設定することをお勧めします。
3. **拡大縮小**
   選択した用紙サイズに合わせて文書のページを拡大または縮小する場合は、入力欄に値を入力します。

レイアウト



1. **ページ数／枚**
   1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
2. **レイアウト方向**
   複数のページを 1 枚の用紙に印刷する場合は、ページの順序を選択します。
3. **境界線**
   複数ページの内容を 1 枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。
4. **両面**
   用紙の両面に印刷するかどうかを選択します。
5. **ページの方向を反転**
   上下を 180 度回転して印刷できます。
6. **左右反転**
   左右を水平方向に反転して印刷できます。

用紙処理



1. **丁合い**

   複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

2. **プリントするページ**

   印刷したいページを選択します（偶数ページまたは奇数ページ）。

3. **ページの順序**

   ページの順序を選択します。

4. **用紙サイズに合わせる**

   選択した用紙サイズに合わせて文書のページを拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。

5. **出力用紙サイズ**

   印刷する用紙サイズを選択します。

6. **縮小のみ**

   文書サイズが選択した用紙サイズよりも大きく、縮小して印刷したい場合に選択します。この設定が選択されていても、文書サイズが選択した用紙サイズより小さい場合は、文書は元のサイズのまま印刷されます。

印刷設定



1. **用紙種類**

   使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

2. **乾きにくい紙**

   インクの乾きが遅い普通紙で印刷する場合に選択します。このオプションによって文字が若干にじむことがあります。

3. **印刷品質**

   印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度には相互関係があるため、品質が高いほど印刷速度は遅くなります。

4. **カラー/モノクロ**

   カラーまたはモノクロ印刷を選択します。カラーモードよりもモノクロモードの方が印刷速度が速くなります。原稿にカラーが含まれている場合にモノクロモードを選択すると、256 階調のグレースケールで印刷されます。

5. **給紙方法**

   印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

6. **拡張機能**

   印刷データ圧縮方法の切り替え

   印刷データ圧縮方法を変更して、印刷品質や印刷速度を改善します。

   罫線ずれの低減

   印刷されたテキストがぼやけていたり、画像がかすれている場合は、印刷位置を調整するためこのオプションを選択します。

   用紙汚れの低減

   印刷する用紙の種類によっては、乾燥時間を長めにとる必要があります。印刷物に汚れがある場合や紙詰まりが発生する場合は、このオプションを変更します。

その他特殊機能

用紙厚さ

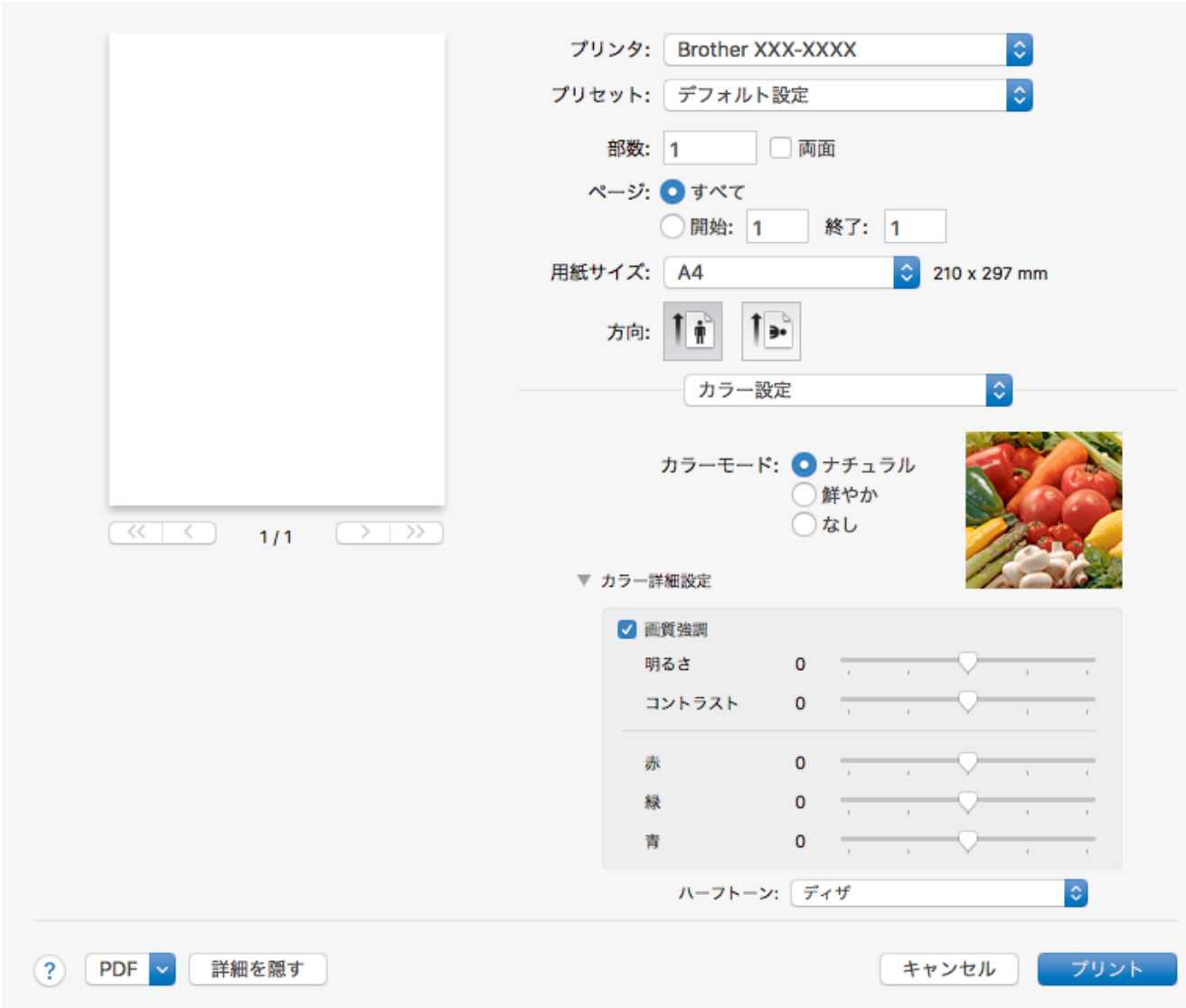
適切な用紙の厚さを選択します。

双方向印刷

印刷速度を改善したい場合に選択します。このオプションが選択されているとき、プリントヘッドは両方向から印刷します。このオプションが選択されていないと、プリントヘッドは一方向からしか印刷しないため印刷物の品質は高くなりますが、印刷速度は下がります。

環境によってプリントヘッドの動きが変わることがあります。縦の線が印刷され、印刷位置が揃わないときは、この現象が起きている場合があります。この問題が起こった場合は、双方向印刷機能をオフにします。

カラー設定



1. **カラー モード**

   お好みのカラーモードを選択します。

2. **カラー詳細設定**

   三角形のボタンをクリックして、カラー詳細設定を表示します。画質強調チェックボックスを選択し、スライダーを使って各オプションを設定します。画像サイズおよびお使いのパソコンの仕様によっては、この処理に数分かかる場合があります。

関連情報

- パソコンから印刷する(Mac)

関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 写真を印刷する（Mac）
- 文書を印刷する(Mac)
- 自動で用紙の両面に印刷する（自動両面印刷）(Mac)
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する(N in 1) (Mac)
- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

USB フラッシュメモリーから直接印刷する

- 互換性のある USB フラッシュメモリー
- USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する

互換性のある USB フラッシュメモリー

本ブラザー製品は、一般的なデータ記憶装置用のメディアドライブ（スロット）を備えています。

重要

USB ダイレクトインターフェイスは、USB フラッシュメモリーおよび USB マスストレージ規格に準拠したデジタルカメラにのみ対応しています。他の USB 機器には対応していません。

互換性のあるメディア	
USB フラッシュメモリー	

互換性のある USB フラッシュメモリー	
USB クラス	USB マスストレージクラス
USB マスストレージサブクラス	SCSI または SFF-8070i
転送プロトコル	一括転送のみ
形式 [1]	FAT12/FAT16/FAT32/exFAT
セクターサイズ	最大 4096 バイト
暗号化	暗号化された機器はサポートされていません。

1 NTFS 形式はサポートされていません。

関連情報

- USB フラッシュメモリーから直接印刷する
- スキャンしたデータを USB フラッシュメモリーに保存する

USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する

本製品がパソコンに接続されていない場合でも、USB フラッシュメモリーから直接写真をプリントできます。

- 写真プリントに関する注意
- USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする

写真プリントに関する注意

お使いの製品は、一般的なデジタルカメラ画像や USB フラッシュメモリーに対応しています。下記の注意点をよくお読みください：

- .JPG 以外の拡張子の画像はご使用いただけません（.JPEG、.TIF、.GIF など他の拡張子の画像は認識されません）。
- ダイレクトプリントとパソコンを使用した写真プリント操作は別々に行ってください。（同時に操作することはできません。）
- USB フラッシュメモリー内にある最大 999 ファイル[1] まで読み込み可能です。

下記の点にご注意ください：

- インデックスプリントや画像の印刷時に、破損している画像があると、有効な画像のみが印刷されます。破損している画像は印刷されません。
- 本製品では、Windows によってフォーマットされた USB フラッシュメモリーをお使いいただけます。

関連情報

- USB フラッシュメモリーから写真を直接印刷する

1 USB フラッシュメモリー内のフォルダも 1 ファイルとして数えられます。

USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする

- USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする
- USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする
- 写真の番号を指定してプリントする
- 画像トリミングして印刷する
- USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う
- 写真データの日付を印刷する
- 写真プリント設定

USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする

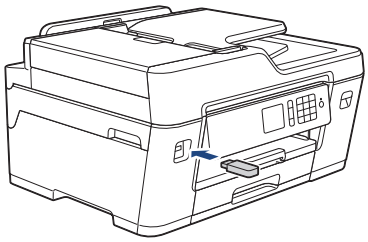
印刷する前に画面で写真を閲覧できます。USB フラッシュメモリーに保存されている写真を印刷します。

- 写真のサイズが大きいときは、各写真が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。



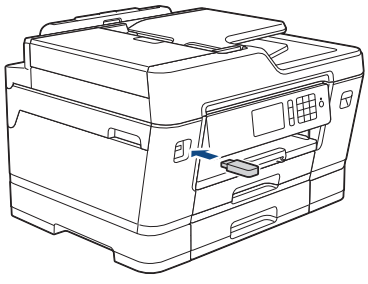
2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. ◀ または ▶ を押して印刷したい写真を表示し、選択します。

全ての写真を印刷するには、[全選択] を押し、[はい] を押して確定します。

4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの [-] または [+] を押します。
   - × 01 を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK] を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
5. [OK] を押します。
6. 印刷したいすべての写真を選択するまで直前の 3 手順を繰り返します。
7. [OK] を押します。
8. オプションの一覧が表示されるので確認します。
9. 印刷設定を変更するには、[印刷設定] を押します。
   完了したら、[OK] を押します。
10. [スタート] を押します。

MFC-J6983CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。



2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. 左または右にフリックするか、◀ または ▶ を押して印刷したい写真を表示し、選択します。

全ての写真を印刷するには、[全て 1 枚選択]を押し、[はい]を押して確定します。

4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - × 01 を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
5. [OK]を押します。
6. 印刷したいすべての写真を選択するまで直前の 3 手順を繰り返します。
7. [OK]を押します。
8. オプションの一覧が表示されるので確認します。
9. 印刷設定を変更するには、[印刷設定]を押します。
   完了したら、[OK]を押します。
10. [スタート]を押します。

関連情報

- USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする

関連トピック：

- 写真プリント設定

USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする

インデックスシートをプリントして USB フラッシュメモリーにある全ての写真の縮小プレビューを確認します。

- 画像に番号が割り振られます（No.1、No.2、No.3、など）。
  お使いのデジカメやパソコンが写真を識別するために付与した番号やファイル名は、本製品は認識しません。
- 20 文字以下のファイル名のみ正しくインデックスシートに印刷されます。
- ファイル名に英数字以外の文字が使用されている場合は正しくプリントできませんが、写真プリントの設定に影響はありません。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [インデックス] > [インデックスシート] を押します。
3. プリント設定を変更するには、[印刷設定] を押します。
   完了したら、[OK] を押します。

オプション	詳細
[用紙タイプ]	用紙の種類を選択します。

4. [スタート] を押します。

MFC-J6983CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [インデックス] を押します。
3. [インデックスシート] を押します。
4. プリント設定を変更するには、[印刷設定] を押します。
   完了したら、[OK] を押します。

オプション	詳細
[用紙タイプ]	用紙の種類を選択します。

5. [スタート] を押します。

関連情報

- USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする

関連トピック：

- 写真の番号を指定してプリントする

写真の番号を指定してプリントする

画像自体をプリントする前に、インデックスシート（サムネイル）を印刷して写真の番号を確認してください。

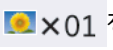
>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [インデックス] > [番号指定プリント]を押します。
3. インデックスシートを参照して、プリントする写真の番号を入力します。写真の番号を選択したら、[OK]を押します。



- 一度に複数の番号を入力する場合はカンマまたはハイフンを使用します。例えば、No.1、No.3 と No.6 をプリントするには **1, 3, 6** と入力します。番号の範囲を指定してプリントする場合はハイフンを使います。例えば、No.1 から No.5 までの写真をプリントする場合は **1-5** と入力します。
- プリントしたい写真の番号を指定するのに、最大 12 文字（カンマやハイフンを含む）まで入力できます。

4. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
5. 印刷設定を変更するには、[印刷設定]を押します。
   完了したら、[OK]を押します。
6. [スタート]を押します。

MFC-J6983CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [インデックス]を押します。
3. [番号指定プリント]を押します。
4. インデックスシートを参照してプリントしたい写真の番号を入力します。写真の番号を選択したら、[OK]を押します。



- 一度に複数の番号を入力する場合はカンマまたはハイフンを使用します。例えば、No.1、No.3 と No.6 をプリントするには **1, 3, 6** と入力します。番号の範囲を指定してプリントする場合はハイフンを使います。例えば、No.1 から No.5 までの写真をプリントする場合は **1-5** と入力します。
- プリントしたい写真の番号を指定するのに、最大 12 文字（カンマやハイフンを含む）まで入力できます。

5. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
6. 印刷設定を変更するには、[印刷設定]を押します。
   完了したら、[OK]を押します。

7. ［スタート］を押します。

関連情報

- USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする

関連トピック：

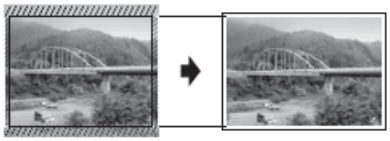
- USB フラッシュメモリーから写真のインデックスシート（サムネイル）をプリントする
- 写真プリント設定

画像トリミングして印刷する

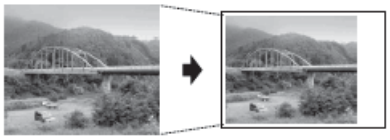
写真の縦幅や横幅が印刷範囲に収まらない場合、画像の一部を切り取ります。

- お買い上げ時の設定はオンです。画像全体を印刷するには、この設定をオフに変更します。
- [画像トリミング]の設定をオフにした場合、[ふちなし印刷]の設定もオフにしてください。

画像トリミング：する



画像トリミング：しない



>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [画像選択]を押します。
3. ◀または▶を押して、各写真を表示します。写真が表示されたら、選択してから[OK]を押します。
4. [OK]を押します。
5. [印刷設定] > [画像トリミング]を押します。
6. [する]（または[しない]）を押します。
7. 完了したら、または[OK]を押します。
8. [スタート]を押します。

MFC-J6983CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [画像選択]を押します。
3. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して、各写真を表示させます。写真が表示されたら、選択してから[OK]を押します。
4. [OK]を押します。
5. [印刷設定] > [画像トリミング]を押します。
6. [する]（または[しない]）を押します。
7. 完了したら、または [OK]を押します。[スタート]を押します。

関連情報

- USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする

関連トピック：

- その他の問題

USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う

印刷領域いっぱいに印刷します。通常より印刷に時間がかかります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. ◀または▶を押して、各写真を表示します。写真が表示されたら、選択してから [OK] を押します。
4. [OK] を押します。
5. [印刷設定] > [ふちなし印刷] を押します。
6. [する]（または [しない]）を押します。
7. 完了したら、 または [OK] を押します。
8. [スタート] を押します。

MFC-J6983CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して、各写真を表示させます。写真が表示されたら、選択してから [OK] を押します。
4. [OK] を押します。
5. [印刷設定] > [ふちなし印刷] を押します。
6. [する]（または [しない]）を押します。
7. 完了したら、 または [OK] を押します。[スタート] を押します。

関連情報

- USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする

関連トピック：

- その他の問題

写真データの日付を印刷する

写真データに含まれている日付を印刷します。右下の角に日付が印刷されます。この設定を使用するには、写真データに日付の情報が含まれている必要があります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. ◀または▶を押して、各写真を表示します。写真が表示されたら、選択してから [OK] を押します。
4. [OK] を押します。
5. [印刷設定] > [日付印刷] を押します。
6. [する]（または [しない]）を押します。
7. 完了したら、 または [OK] を押します。
8. [スタート] を押します。

MFC-J6983CDW

1. USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込みます。
2. [JPEG プリント] > [画像選択] を押します。
3. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して、各写真を表示させます。写真が表示されたら、選択してから [OK] を押します。
4. [OK] を押します。
5. [印刷設定] > [日付印刷] を押します。
6. [する]（または [しない]）を押します。
7. 完了したら、 または [OK] を押します。[スタート] を押します。

関連情報

- USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする

写真プリント設定

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

[印刷設定]オプションを押すと、表内の設定が表示されます。

オプション	詳細
[プリント画質]	原稿の種類に応じて、プリント画質を選択します。 [用紙タイプ]設定で[インクジェット紙]のオプションを選択すると、[きれい]のみ選択できます。
[用紙タイプ]	用紙の種類を選択します。
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。
[用紙トレイ選択]	用紙トレイを選択します。
[プリントレイアウト]	印刷の配置を選択します。
[明るさ]	明るさを調整します。
[コントラスト]	コントラストを設定します。 コントラストレベルを上げると、画像がよりくっきりし、鮮やかになります。
[画像トリミング]	用紙サイズやプリントサイズに合うように収まらない部分の画像をトリミングします。画像全体を印刷したい場合や、トリミングが不要な場合は、この機能をオフにしてください。
[ふちなし印刷]	印刷領域を印刷用紙いっぱいに広げます。
[日付印刷]	写真に日付を入れて印刷します。
[設定を保持する]	頻繁に使用する印刷設定を、初期値に設定して保存します。
[設定をリセットする]	設定をお買い上げ時の状態に戻します。

MFC-J6983CDW

[印刷設定]ボタンを押すと、表内の設定が表示されます。

オプション	詳細
[プリント画質]	原稿の種類に応じて、プリント画質を選択します。 [用紙タイプ]設定で[インクジェット紙]のオプションを選択すると、[きれい]のみ選択できます。
[用紙タイプ]	用紙の種類を選択します。
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。
[用紙トレイ選択]	用紙トレイを選択します。
[プリントレイアウト]	印刷の配置を選択します。
[明るさ]	明るさを調整します。
[コントラスト]	コントラストを設定します。 コントラストレベルを上げると、画像がよりくっきりし、鮮やかになります。
[画像トリミング]	用紙サイズやプリントサイズに合うように収まらない部分の画像をトリミングします。画像全体を印刷したい場合や、トリミングが不要な場合は、この機能をオフにしてください。

オプション	詳細
[ふちなし印刷]	印刷領域を印刷用紙いっぱいに広げます。
[日付印刷]	写真に日付を入れて印刷します。
[設定を保持する]	頻繁に使用する印刷設定を、初期値に設定して保存します。
[設定をリセットする]	設定をお買い上げ時の状態に戻します。

関連情報

- USB フラッシュメモリー内の写真をプリントする

関連トピック：

- USB フラッシュメモリー内の写真を見る／プリントする
- 写真の番号を指定してプリントする

スキャン

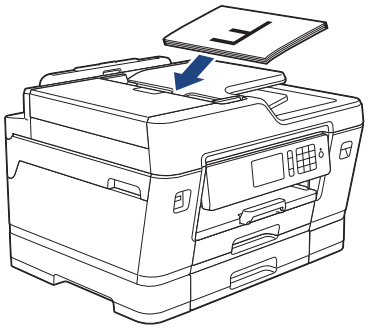
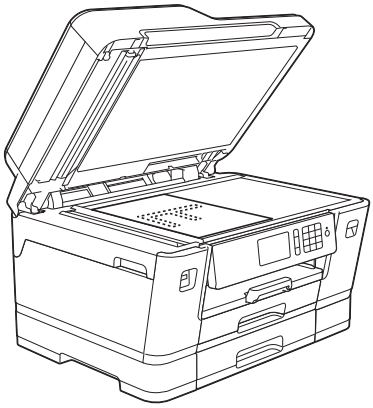
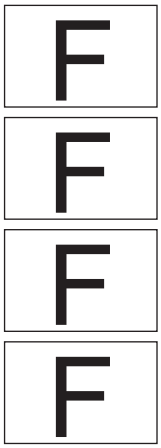
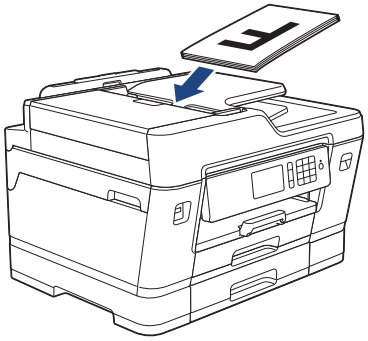
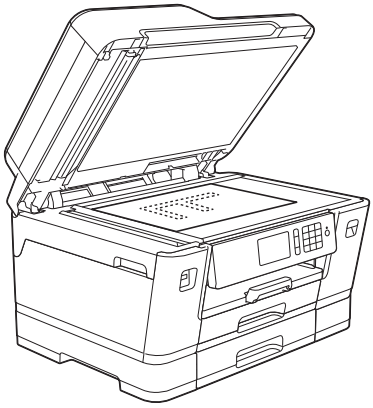
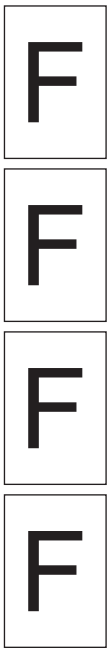
- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする
- お使いのパソコンからスキャンする (Windows)
- お使いのパソコンからスキャンする (Mac)
- ウェブブラウザーを使用してスキャン設定を行う

本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

- 複数ページのレターサイズまたは A4 サイズの原稿をスキャンする
- 写真やグラフィックをスキャンする
- スキャンしたデータを PDF ファイルとしてパソコンに保存する
- スキャンしたデータを USB フラッシュメモリーに保存する
- 複数の名刺および写真をスキャンする（おまかせ一括スキャン）
- 原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする（OCR）
- スキャン to E メール添付
- スキャンしたデータを E メールサーバーに送信する
- スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する
- スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows)
- Web サービスを使ってスキャンする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10）
- ControlCenter4（Windows）からスキャンボタン設定を変更する
- Brother iPrint&Scan からスキャンボタン設定を変更する（Mac）

複数ページのレターサイズまたは A4 サイズの原稿をスキャンする

複数ページの A4 サイズまたはレターサイズの原稿をスキャンする場合、縦向きの原稿は短辺を上にし、横向きの原稿は長辺を上に向けます。

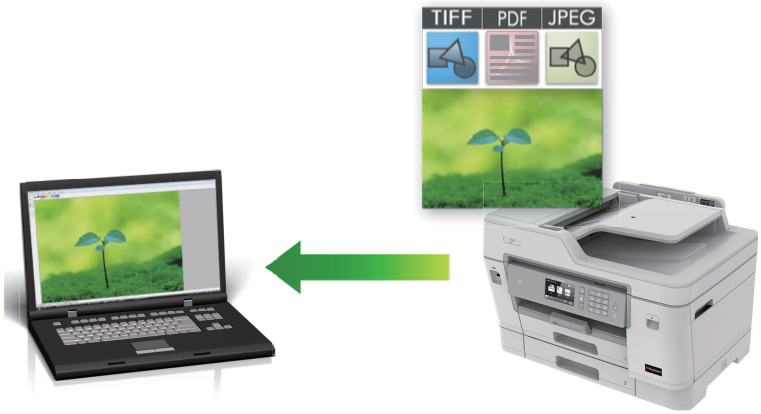
<table>
<tr><th>原稿の向き</th><th>スキャン結果</th></tr>
<tr><td>長辺から
ADF(自動原稿送り装置)

原稿台ガラス
</td><td></td></tr>
<tr><td>短辺から
ADF(自動原稿送り装置)

原稿台ガラス
</td><td></td></tr>
</table>

関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

写真やグラフィックをスキャンする

スキャンした写真やグラフィックを、お使いのパソコンに直接送信します。



本製品のスキャンボタンを使って、スキャン設定を一時的に変更することができます。変更を保持する場合は、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)を使用します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [PC] > [イメージ]を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。

画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。

4. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定を変更するには、[設定変更]または[本体から設定]を押します。
   - 設定を変更せずにスキャンする場合は、[スタート]を押します。

     本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

[設定変更]または[本体から設定]を使うには、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)ソフトウェアがインストールされたパソコンを製品に接続する必要があります。

5. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK]を押します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。

オプション	詳細
[ADF 傾き補正]	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. [スタート]を押します。

   本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン]を押します。
3. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して[PC]を表示します。

   アイコンが画面の中央に移動し、青色でハイライト表示されます。
4. [PC]を押します。
5. [イメージ]を押します。
6. 本製品がネットワークに接続されている場合、上または下にフリックするか、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。

画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。

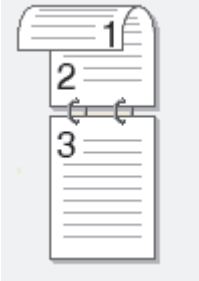
7. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定を変更するには、[設定変更]または[本体から設定]を押します。
   - 設定を変更せずにスキャンを開始するには、[スタート]を押します。

     本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

[設定変更]または[本体から設定]を使うには、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)ソフトウェアがインストールされたパソコンを製品に接続する必要があります。

8. 原稿の両面をスキャンするには、[両面スキャン]を押して、原稿のレイアウトを選択します。

オプション	詳細
[長辺とじ原稿]	長辺を基準に反転させてページを読み取るように原稿をスキャンします。 
[短辺とじ原稿]	短辺を基準に反転させてページを読み取るように原稿をスキャンします。

オプション	詳細
	

9. 変更するスキャン設定を選択し、[OK]を押します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ADF 傾き補正]	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

10. [スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

スキャンしたデータを PDF ファイルとしてパソコンに保存する

原稿をスキャンし、お使いのパソコン上に PDF ファイルとして保存します。



本製品のスキャンボタンを使って、スキャン設定を一時的に変更することができます。変更を保持する場合は、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)を使用します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. ［スキャン］> ［PC］> ［ファイル］を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。

画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁のパスワードを入力し、［OK］を押します。

4. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定を変更するには、［設定変更］または［本体から設定］を押します。
   - 設定を変更せずにスキャンする場合は、［スタート］を押します。

     本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

［設定変更］または［本体から設定］を使うには、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)ソフトウェアがインストールされたパソコンを製品に接続する必要があります。

5. 変更したいスキャン設定を選択して、［OK］を押します。

オプション	詳細
［カラー設定］	原稿のカラー設定を選択します。
［解像度］	原稿のスキャン解像度を選択します。
［ファイル形式］	原稿のファイル形式を選択します。
［原稿サイズ］	原稿サイズを選択します。
［明るさ］	明るさレベルを選択します。

オプション	詳細
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ADF 傾き補正]	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. [スタート]を押します。

   本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン]を押します。
3. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して [PC]を表示します。

   アイコンが画面の中央に移動し、青色でハイライト表示されます。
4. [PC]を押します。
5. [ファイル]を押します。
6. 本製品がネットワークに接続されている場合、上または下にフリックするか、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。

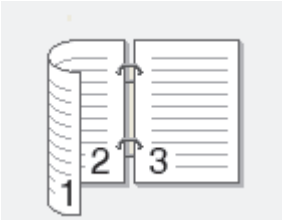
画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。

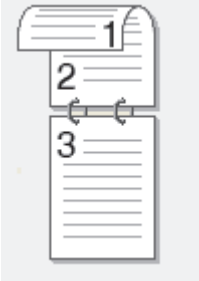
7. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定を変更するには、[設定変更]または[本体から設定]を押します。
   - 設定を変更せずにスキャンを開始するには、[スタート]を押します。

     本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

[設定変更]または[本体から設定]を使うには、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)ソフトウェアがインストールされたパソコンを製品に接続する必要があります。

8. 原稿の両面をスキャンするには、[両面スキャン]を押して、原稿のレイアウトを選択します。

オプション	詳細
[長辺とじ原稿]	長辺を基準に反転させてページを読み取るように原稿をスキャンします。 
[短辺とじ原稿]	短辺を基準に反転させてページを読み取るように原稿をスキャンします。

オプション	詳細
	

9. 変更するスキャン設定を選択し、[OK]を押します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ADF 傾き補正]	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

10. [スタート]を押します。

本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

スキャンしたデータを USB フラッシュメモリーに保存する

パソコンを使わずに、原稿をスキャンして USB フラッシュメモリーに直接保存します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。
   画面が自動的に変わります。
3. [スキャン： メディア]を押します。
4. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定値を変更するには、[設定変更]を押して、次の手順に進みます。

   - 変更した設定を初期値として登録するには、設定を変更した後に[設定を保持する]を押し、[はい]を押します。
   - お買い上げ時の設定に戻すには、[設定をリセットする]を押し、[はい]を押します。

   - 設定を変更せずにスキャンする場合は、[スタート]を押します。
     本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。
5. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK]を押します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[ADF 長尺原稿モード]	ADF（自動原稿送り装置）を使って長尺原稿をスキャンします。
[ファイル名]	ファイル名を変更します。
[ファイル名項目順序]	ファイル名の日付やカウンター番号、その他の項目の表示順を選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[おまかせ一括スキャン]	原稿台ガラスにセットした複数の原稿をスキャンして、USB フラッシュメモリーに保存します。本製品は各原稿をスキャンし、複数のファイルまたは 1 つの複数ページファイルを作成できます。
[ADF 傾き補正]	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
[白紙除去レベル調整]	スキャンしたデータの白紙ページを検出する感度レベルを選択します。感度レベルが高くなればなるほど白紙ページが検出されやすくなります。

オプション	詳細
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. [スタート]を押します。
7. 原稿台ガラスを使用している場合は、次のページをセットし、[読み取り開始]を押します。スキャンするページがもうない場合は、[読み取り完了]を押します。スキャンが終了したら、本製品から USB フラッシュメモリーを取り外す前に、必ず[読み取り完了]を選択してください。

重要

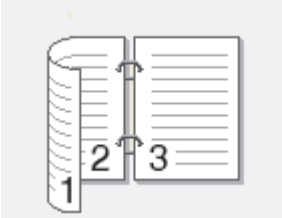
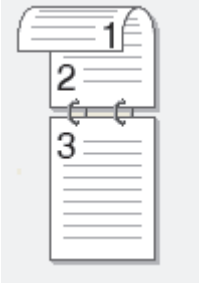
データの読み込み中は、画面にメッセージが表示されます。データの読み込み中は、電源コードを抜いたり、本製品から USB フラッシュメモリーを取り外したりしないでください。データが失われたり、USB フラッシュメモリーが損傷する恐れがあります。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. USB フラッシュメモリーを本製品に挿入します。
   画面の表示が自動的に変わります。
3. [スキャン： メディア]を押します。
4. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定値を変更するには、[設定変更]を押して、次の手順に進みます。

   - 変更した設定を初期値とするには、設定値を変更して[設定を保持する]を押し、[はい]を押します。
   - お買い上げ時の設定に戻すには[設定をリセットする]を押し、[はい]を押します。

   - 設定を変更せずにスキャンを開始するには、[スタート]を押します。
     本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。
5. 原稿の両面をスキャンするには、[両面スキャン]を押して、原稿のレイアウトを選択します。

オプション	詳細
[長辺とじ原稿]	長辺を基準に反転させてページを読み取るように原稿をスキャンします。 
[短辺とじ原稿]	短辺を基準に反転させてページを読み取るように原稿をスキャンします。 

6. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK]を押します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[ADF 長尺原稿モード]	ADF（自動原稿送り装置）を使って長尺原稿をスキャンします。
[ファイル名]	ファイル名を変更します。
[ファイル名項目順序]	ファイル名の日付やカウンター番号、その他の項目の表示順を選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[おまかせ一括スキャン]	原稿台ガラスにセットした複数の原稿をスキャンして、USB フラッシュメモリーに保存します。本製品は各原稿をスキャンし、複数のファイルまたは 1 つの複数ページファイルを作成できます。
[ADF 傾き補正]	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
[白紙除去レベル調整]	スキャンしたデータの白紙ページを検出する感度レベルを選択します。感度レベルが高くなればなるほど白紙ページが検出されやすくなります。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

7. [スタート]を押します。
8. 原稿台ガラスを使用している場合は、次のページをセットし、[読み取り開始]を押します。スキャンするページがもうない場合は、[読み取り完了]を押します。スキャンが終了したら、本製品から USB フラッシュメモリーを取り外す前に、必ず[読み取り完了]を選択してください。

重要

データの読み込み中は、画面にメッセージが表示されます。データの読み込み中は、電源コードを抜いたり、本製品から USB フラッシュメモリーを取り外したりしないでください。データが失われたり、USB フラッシュメモリーが損傷する恐れがあります。

関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする
  - 互換性のある USB フラッシュメモリー

互換性のある USB フラッシュメモリー

本ブラザー製品は、一般的なデータ記憶装置用のメディアドライブ（スロット）を備えています。

重要

USB ダイレクトインターフェイスは、USB フラッシュメモリーおよび USB マスストレージ規格に準拠したデジタルカメラにのみ対応しています。他の USB 機器には対応していません。

互換性のあるメディア	
USB フラッシュメモリー	

互換性のある USB フラッシュメモリー	
USB クラス	USB マスストレージクラス
USB マスストレージサブクラス	SCSI または SFF-8070i
転送プロトコル	一括転送のみ
形式 [1]	FAT12/FAT16/FAT32/exFAT
セクターサイズ	最大 4096 バイト
暗号化	暗号化された機器はサポートされていません。

1 NTFS 形式はサポートされていません。

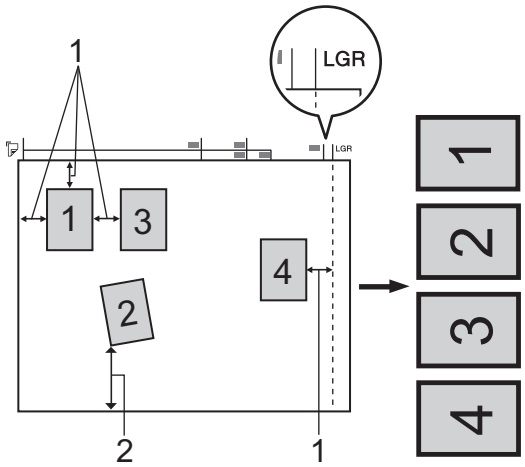
関連情報

- USB フラッシュメモリーから直接印刷する
- スキャンしたデータを USB フラッシュメモリーに保存する

複数の名刺および写真をスキャンする（おまかせ一括スキャン）

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿をスキャンすることができます。本製品は各原稿をスキャンし、おまかせ一括スキャン機能を使って複数のファイルまたは 1 つの複数ページファイルを作成できます。

おまかせ一括スキャンについて



1. 10mm 以上
2. 20mm 以上（下部）

- この設定は、長方形または正方形の原稿にのみ使用可能です。
- 原稿の長さが長すぎたり幅が広すぎたりすると、スキャンできないことがあります。
- 原稿は図のように、原稿台ガラスの端にかからないようセットする必要があります。
- 各原稿の間隔を最低 10mm 以上離してセットする必要があります。
- おまかせ一括スキャンは、原稿台ガラス上の原稿の傾きを調整します。ただし、300 x 300 dpi 以下で原稿が 45 度以上傾いている、または 600 x 600dpi で原稿が 10 度以上傾いている場合は、スキャンできないことがあります。
- おまかせ一括スキャンを使うときには、ADF（自動原稿送り装置）に原稿を置かないでください。
- おまかせ一括スキャン機能は、原稿のサイズに応じて、最大で 32 の原稿に対して利用することができます。

- おまかせ一括スキャン機能を使って原稿をスキャンするには、原稿台ガラスに原稿をセットする必要があります。
- おまかせ一括スキャン機能は、Reallusion, Inc.の技術を使用しています。

REALLUSION

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿台ガラスに原稿をセットする
2. USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。
   画面が自動的に変わります。
3. [スキャン： メディア] > [設定変更] > [おまかせ一括スキャン] を押します。
4. [オン] を押します。
5. [OK] を押します。
6. [スタート] を押します。
   本製品はスキャンを開始します。画面の指示に従ってスキャン操作を完了します。

MFC-J6983CDW

1. 原稿台ガラスに原稿をセットする
2. USB フラッシュメモリーを本製品に挿入します。
   画面の表示が自動的に変わります。
3. [スキャン： メディア] > [設定変更] > [おまかせ一括スキャン]を押します。
4. [オン]を押します。
5. [OK]を押します。
6. [スタート]を押します。
   本製品はスキャンを開始します。画面に表示される指示に従ってスキャン操作を終了してください。

関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする（OCR）

本製品は、OCR（光学式文字認識）の技術を使って、スキャンした文書の文字をテキストに変換することができます。任意のテキスト編集アプリケーションを使ってこのテキストを編集できます。



- 本製品のスキャンボタンを使って、スキャン設定を一時的に変更することができます。変更を保持する場合は、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)を使用します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. ［スキャン］> ［PC］> ［OCR］を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。

画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁のパスワードを入力し、［OK］を押します。

4. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定を変更するには、［設定変更］または［本体から設定］を押します。
   - 設定を変更せずにスキャンする場合は、［スタート］を押します。

     本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

［設定変更］または［本体から設定］を使うには、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)ソフトウェアがインストールされたパソコンを製品に接続する必要があります。

5. 変更したいスキャン設定を選択して、［OK］を押します。

オプション	詳細
［カラー設定］	原稿のカラー設定を選択します。
［解像度］	原稿のスキャン解像度を選択します。
［ファイル形式］	原稿のファイル形式を選択します。
［原稿サイズ］	原稿サイズを選択します。
［明るさ］	明るさレベルを選択します。

オプション	詳細
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ADF 傾き補正]	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. [スタート]を押します。

   本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

MFC-J6983CDW

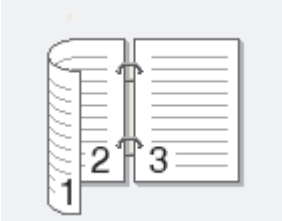
1. 原稿をセットします。
2. [スキャン]を押します。
3. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して[PC]を表示します。

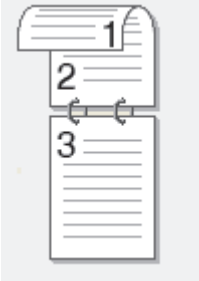
   アイコンが画面の中央に移動し、青色でハイライト表示されます。
4. [PC]を押します。
5. [OCR]を押します。
6. 本製品がネットワークに接続されている場合、上または下にフリックするか、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。

画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。

7. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定値を変更するには、[設定変更]を押して、次の手順に進みます。
   - 設定を変更せずにスキャンを開始するには、[スタート]を押します。

     本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。
8. 原稿の両面をスキャンするには、[両面スキャン]を押して、原稿のレイアウトを選択します。

オプション	詳細
[長辺とじ原稿]	長辺を基準に反転させてページを読み取るように原稿をスキャンします。 
[短辺とじ原稿]	短辺を基準に反転させてページを読み取るように原稿をスキャンします。

オプション	詳細
	

9. ［スキャン設定］を押し、［本体側の設定に従う］を押します。

［スキャン設定］オプションを使用するには、ControlCenter ソフトウェアがインストールされたパソコンを本製品に接続する必要があります。

10. 変更するスキャン設定を選択し、［OK］を押します。

オプション	詳細
［カラー設定］	原稿のカラー設定を選択します。
［解像度］	原稿のスキャン解像度を選択します。
［ファイル形式］	原稿のファイル形式を選択します。
［原稿サイズ］	原稿サイズを選択します。
［明るさ］	明るさレベルを選択します。
［コントラスト］	コントラストレベルを選択します。
［ADF 傾き補正］	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
［白紙除去］	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
［地色除去］	除去する地色の濃度を変更します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、［ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録］を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

11. ［スタート］を押します。

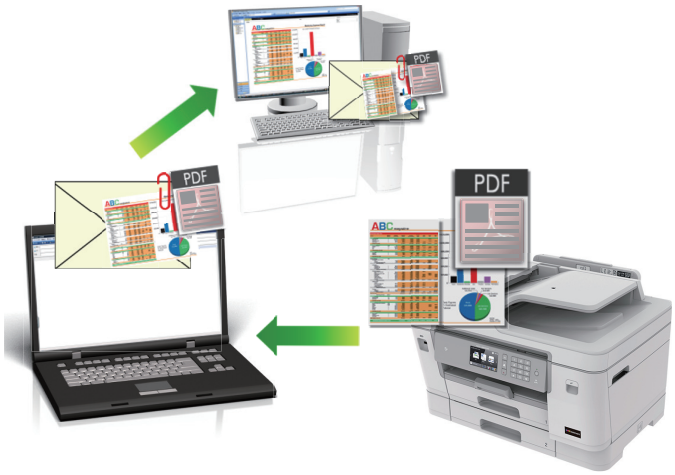
本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

スキャン to E メール添付

スキャンしたデータを E メールの添付ファイルとして送信します。



- 本製品のスキャンボタンを使って、スキャン設定を一時的に変更することができます。変更を保持する場合は、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)を使用します。
- スキャン to E メール添付機能は、Web メールサービスには対応していません。スキャン to イメージまたはスキャン to ファイル機能を使って、原稿や写真をスキャンして、パソコンに保存してください。保存したデータファイルを Web メールに添付してください。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [PC] > [E メール添付]を押します。
3. 本製品がネットワークに接続されている場合、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。

画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。

4. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定を変更するには、[設定変更]または[本体から設定]を押します。
   - 設定を変更せずにスキャンする場合は、[スタート]を押します。

     本製品はスキャン動作を開始します。スキャンされたデータを添付ファイルとして、パソコンのメールソフトの送信画面が表示されます。

[設定変更]または[本体から設定]を使うには、ControlCenter4 (Windows) または Brother iPrint&Scan (Mac)ソフトウェアがインストールされたパソコンを製品に接続する必要があります。

5. 変更したいスキャン設定を選択して、[OK]を押します。

オプション	詳細
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。

オプション	詳細
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。
[ADF 傾き補正]	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
[白紙除去]	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
[地色除去]	除去する地色の濃度を変更します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

6. [スタート]を押します。

   本製品はスキャン動作を開始します。スキャンされたデータを添付ファイルとして、パソコンのメールソフトの送信画面が表示されます。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン]を押します。
3. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して [PC]を表示します。

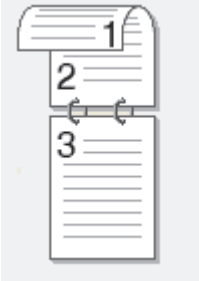
   アイコンが画面の中央に移動し、青色でハイライト表示されます。
4. [PC]を押します。
5. [E メール添付]を押します。
6. 本製品がネットワークに接続されている場合、上または下にフリックするか、▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。

画面上でパスワードの入力を求められた場合、パソコンで設定している 4 桁のパスワードを入力し、[OK]を押します。

7. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定値を変更するには、[設定変更]を押して、次の手順に進みます。
   - 設定を変更せずにスキャンを開始するには、[スタート]を押します。

     本製品はスキャン動作を開始します。スキャンされたデータを添付ファイルとして、パソコンのメールソフトの送信画面が表示されます。
8. 原稿の両面をスキャンするには、[両面スキャン]を押して、原稿のレイアウトを選択します。

オプション	詳細
[長辺とじ原稿]	長辺を基準に反転させてページを読み取るように原稿をスキャンします。 
[短辺とじ原稿]	短辺を基準に反転させてページを読み取るように原稿をスキャンします。

オプション	詳細
	

9. ［スキャン設定］を押し、［本体側の設定に従う］を押します。

［スキャン設定］オプションを使用するには、ControlCenter ソフトウェアがインストールされたパソコンを本製品に接続する必要があります。

10. 変更するスキャン設定を選択し、［OK］を押します。

オプション	詳細
［カラー設定］	原稿のカラー設定を選択します。
［解像度］	原稿のスキャン解像度を選択します。
［ファイル形式］	原稿のファイル形式を選択します。
［原稿サイズ］	原稿サイズを選択します。
［明るさ］	明るさレベルを選択します。
［コントラスト］	コントラストレベルを選択します。
［ADF 傾き補正］	ADF（自動原稿送り装置）から原稿を読み取った場合に、原稿の傾きを自動的に補正します。
［白紙除去］	オンが選択されていると、スキャンした原稿にある白紙ページを除いてデータを保存します。
［地色除去］	除去する地色の濃度を変更します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、［ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録］を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

11. ［スタート］を押します。

本製品はスキャン動作を開始します。スキャンされたデータを添付ファイルとして、パソコンのメールソフトの送信画面が表示されます。

関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

スキャンしたデータを E メールサーバーに送信する

関連モデル: MFC-J6983CDW

パソコンを使用せずに E メール受信者に届けるため、スキャンしたデータを本製品から E-mail サーバーに直接送信します。

- スキャンしたデータを E-mail サーバーに送信するには、ネットワークおよび E-mail サーバーと通信するように本製品を設定する必要があります。これらの設定は、本製品の操作パネル、ウェブブラウザー、または BRAdmin Professional から行うことができます。

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [E メール送信] を押します。
3. 以下のいずれかを行って、宛先 E-mail アドレスを入力します。
   - E-mail アドレスを手動で入力するには [手動入力] を押して、画面に表示される文字ボタンを使用して入力します。完了したら、[OK] を押します。
   - E メールアドレスが本製品のアドレス帳に保存されている場合は、[電話帳] を押して、該当のアドレスを選択します。

     [OK] を押します。
4. E-mail アドレスを確認し、[次へ] を押します。
5. 以下のいずれかを行ってください：
   - 設定値を変更するには、[設定変更] を押して、次の手順に進みます。

   - 変更した設定を初期値とするには、設定値を変更して [設定を保持する] を押し、[はい] を押します。
   - お買い上げ時の設定に戻すには [設定をリセットする] を押し、[はい] を押します。

   - 設定を変更せずにスキャンを開始するには、[スタート] を押します。

     本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。
6. 変更するスキャン設定を選択し、[OK] を押します。

オプション	詳細
[両面スキャン]	両面原稿をスキャンする場合の綴じ方を選択します。
[カラー設定]	原稿のカラー設定を選択します。
[解像度]	原稿のスキャン解像度を選択します。
[ファイル形式]	原稿のファイル形式を選択します。
[原稿サイズ]	原稿サイズを選択します。
[ADF 長尺原稿モード]	ADF（自動原稿送り装置）を使って長尺原稿をスキャンします。
[明るさ]	明るさレベルを選択します。
[コントラスト]	コントラストレベルを選択します。

- 設定値をショートカットとして保存するには、[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録] を押します。設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

7. [スタート] を押します。

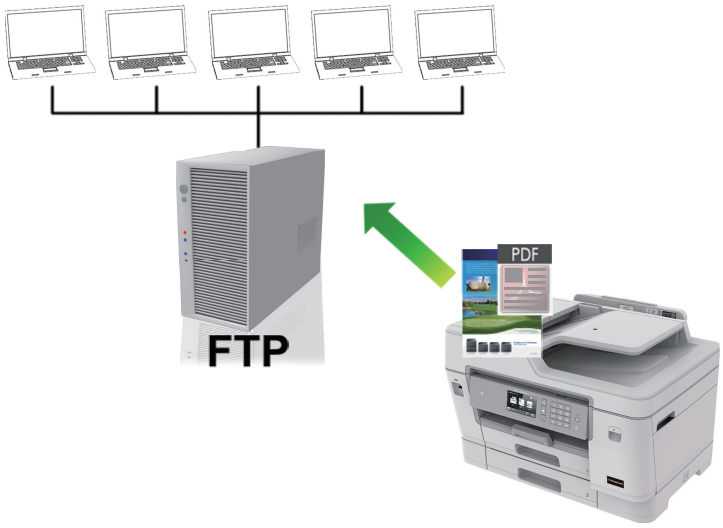
本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する

スキャンしたデータを共有する必要がある場合、原稿をスキャンして FTP サーバーに直接送ることができます。プロファイルを設定して、任意のスキャン to FTP の送信先を保存することもできます。



- スキャン to FTP プロファイルを設定する
- スキャンしたデータを FTP サーバーに送信する

スキャン to FTP プロファイルを設定する

スキャン to FTP プロファイルを設定し、スキャンしたデータを指定の FTP サーバーに直接送ることができます。

Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 11 が推奨されます。どのウェブブラウザーの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。

1. ウェブブラウザーを起動します。

   ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2

   パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。

2. **スキャン**タブをクリックします。
3. 左側にあるナビゲーションバーの**スキャン to FTP/Network** メニューをクリックします。
4. **FTP** を選択し、**OK** をクリックします。



5. 左側にあるナビゲーションバーの **FTP/ネットワークファイル スキャンプロファイル**メニューをクリックします。
6. 設定または変更したいプロファイルを選択します。

?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します（15 文字以下の英数字）。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
サーバー アドレス	ホストアドレス（例：ftp.example.com、最大 64 文字）または IP アドレス（例：192.23.56.189）を入力します。
ポート番号	FTP サーバーへアクセスするための**ポート番号**を設定します。お買い上げ時の設定は、ポート 21 です。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。
ユーザー名	FTP サーバーへのデータの書き込みが許可されているユーザー名（32 文字以下）を入力します。

オプション	詳細
パスワード	**ユーザー名**欄に入力したユーザー名のパスワード（32 文字以下）を入力します。**パスワード確認**欄にパスワードを再入力します。
SSL/TLS	**SSL/TLS** オプションを設定して、SSL/TLS 通信を使用して安全にスキャンします。必要に応じて **CA 証明書** 設定を変更します。
転送先フォルダー	スキャンしたデータの送信先となる FTP サーバーのフォルダーへのパス（60 文字以下）を入力します。パスの先頭はスラッシュにしないでください（例：brother/abc）。
ファイル名	指定のプリセット名またはユーザー定義の名前から、ファイル名を選択します。左側のナビゲーションバーの**スキャン ファイル名称**メニューで、ユーザー定義の名前とファイル名のスタイルを設定できます。
画質	品質設定を選択します。**本体で設定**オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
ファイル形式	スキャンした文書に使用するファイル形式を選択します。**本体で設定**オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
原稿サイズ	リストから原稿サイズを選択します。スキャンする原稿のサイズが正しいかどうかを確認します。
ADF 長尺原稿モード	**オン**オプションを選択して、ADF(自動原稿送り装置)を使用して、長い用紙に印刷された原稿をスキャンします。
ADF 傾き補正	**自動**オプションを選択して、ADF（自動原稿送り装置）からページがスキャンされたときに、原稿の歪みが自動的に修正されるよう本製品を設定します。
白紙除去	**オン**オプションを選択して、スキャン結果から原稿の空白ページを削除します。
白紙除去レベル調整	スキャンしたデータの白紙ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、白紙ページが検出されやすくなります。
地色除去	除去する地色の量を変更します。
明るさ	明るさのレベルを選択します。
コントラスト	コントラストのレベルを選択します。
パッシブモード	FTP サーバーおよびネットワークファイアウォール設定に応じて、**パッシブモード**のオフ／オン設定を切り替えます。お買い上げ時の設定はオンです。ほとんどの場合この設定を変更する必要はありません。

7. **OK** をクリックします。

関連情報

- スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する

スキャンしたデータを FTP サーバーに送信する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [FTP サーバー]を押します。
3. ウェブブラウザーを使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。
4. [スタート]を押します。

   本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [FTP サーバー]を押します。
3. ウェブブラウザーを使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。
4. [スタート]を押します。

   本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

関連情報

- スキャンしたデータを FTP サーバーに保存する

スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows)

スキャンしたデータを、ネットワーク上の CIFS サーバーに直接送ることができます。プロファイルを設定して、任意のスキャン to ネットワークの送信先を保存することもできます。

- スキャン to ネットワークプロファイルを設定する
- スキャンしたデータを CIFS サーバーに送信する

スキャン to ネットワークプロファイルを設定する

スキャン to ネットワークのプロファイルを設定し、スキャンしたデータを指定の CIFS サーバーに直接送ることができます。

Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 11 が推奨されます。どのウェブブラウザーの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。

1. ウェブブラウザーを起動します。

   ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2

   パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。

2. **スキャン**タブをクリックします。
3. 左側にあるナビゲーションバーの**スキャン to FTP/Network** メニューをクリックします。
4. **ネットワーク**を選択し、**OK** をクリックします。



5. 左側にあるナビゲーションバーの **FTP/ネットワークファイル スキャンプロファイル**メニューをクリックします。
6. 設定または変更したいプロファイルを選択します。

?、/、\、"、:、<、>、|、*等の文字を使用すると、送信エラーが起こることがあります。

オプション	詳細
プロファイル名	このサーバープロファイルの名前を入力します（15 文字以下の英数字）。本製品の画面上に入力した名称が表示されます。
ネットワークフォルダパス	スキャンしたデータの送信先である CIFS サーバー上のフォルダーのパスを入力します。
ファイル名	指定のプリセット名またはユーザー定義の名前から、ファイル名を選択します。左側のナビゲーションバーの**スキャン ファイル名称**メニューで、ユーザー定義の名前とファイル名のスタイルを設定できます。

オプション	詳細
画質	品質設定を選択します。**本体で設定**オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
ファイル形式	スキャンした文書に使用するファイル形式を選択します。**本体で設定**オプションを選択した場合、スキャンプロファイルを使用するたびに設定を選択するように要求されます。
原稿サイズ	リストから原稿サイズを選択します。スキャンする原稿のサイズが正しいかどうかを確認します。
ADF 長尺原稿モード	**オン**オプションを選択して、ADF(自動原稿送り装置)を使用して、長い用紙に印刷された原稿をスキャンします。
ADF 傾き補正	**自動**オプションを選択して、ADF（自動原稿送り装置）からページがスキャンされたときに、原稿の歪みが自動的に修正されるよう本製品を設定します。
白紙除去	**オン**オプションを選択して、スキャン結果から原稿の空白ページを削除します。
白紙除去レベル調整	スキャンしたデータの白紙ページを検出する感度を選択します。感度が高いほど、白紙ページが検出されやすくなります。
地色除去	除去する地色の量を変更します。
明るさ	明るさのレベルを選択します。
コントラスト	コントラストのレベルを選択します。
接続時にパスワード認証を行う	このプロファイルを PIN で保護するには、**オン**を選択し、**接続パスワード**欄に 4 桁の PIN を入力します。
認証方法	認証方式を選択します。
ユーザー名	**ネットワークフォルダパス**欄で指定したフォルダーへのデータの書き込み許可を持つユーザー名（最大 96 文字）を入力します。ユーザー名がドメインの一部である場合、以下のいずれかの形式でユーザー名を入力します。 **user@domain** **domain\user**
パスワード	**ユーザー名**欄に入力したユーザー名のパスワード（32 文字以下）を入力します。**パスワード確認**欄にパスワードを再入力します。
Kerberos サーバーアドレス	Kerberos サーバーアドレスを入力します（例：kerberos.example.com、最大 64 文字）。

7. **OK** をクリックします。
8. SNTP（ネットワークタイムサーバー）を設定するか、操作パネルで日付、時刻、およびタイムゾーンを正しく設定する必要があります。時刻は、Kerberos サーバーおよび CIFS サーバーで使用されるものと一致しなければなりません。

関連情報

- スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows)
  - ウェブブラウザーを使用して日時を設定する

ウェブブラウザーを使用して日時を設定する

日時およびタイムゾーンの設定値がウェブブラウザーまたは操作パネルを使用して正しく設定され、認証を行うサーバーにより使用される時間が本製品の時間と必ず一致するようにします。

ウェブブラウザー設定画面をすでに開いている場合は、手順 2 から始めます。

1. ウェブブラウザーを起動します。

   ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2

   パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。

2. **管理者設定**タブをクリックします。
3. 左側にあるナビゲーションバーの**時計設定**メニューをクリックします。



4. **日付** 欄に日付を入力します。
5. **時間** 欄に時刻を入力します。
6. **タイムゾーン**のリストから、日本時間と UTC（協定世界時）の時差を選択します。日本国内のタイムゾーンは、UTC+09:00 です。
7. **OK** をクリックします。

関連情報

- スキャン to ネットワークプロファイルを設定する

関連トピック：

- ウェブブラウザー設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

スキャンしたデータを CIFS サーバーに送信する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [ネットワーク] を押します。
3. ウェブブラウザーを使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。
4. [スタート] を押します。

   本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [ネットワーク] を押します。
3. ウェブブラウザーを使用してセットアップした、サーバーのプロファイルが一覧表示されます。使用するプロファイルを選択します。プロファイルが完全ではない場合（例えば、ログオンアカウント名およびパスワードが存在しない、または画質やファイル形式が指定されていない）、必要な情報の入力を求められます。
4. [スタート] を押します。

   本製品はスキャンを開始します。本製品の原稿台ガラスを使用してスキャンする場合は、画面の指示に従ってスキャン操作を終了してください。

関連情報

- スキャンしたデータをネットワーク上のサーバーに保存する(Windows)

Web サービスを使ってスキャンする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10）

Windows 7、Windows 8 および Windows 10 をお使いの場合は、ウェブサービスプロトコルにより、ネットワーク上のブラザー製品を使ってスキャンすることができます。ウェブサービス経由でドライバーをインストールする必要があります。

- Web サービスを使用してスキャン用のドライバーをインストールする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10）
- 本製品から Web サービスを使ってスキャンする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10）
- Web サービスのスキャンプロファイルを編集する

Web サービスを使用してスキャン用のドライバーをインストールする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10）

Web サービスを使用して、ネットワーク上のプリンターを監視します。

- ブラザーソフトウェアおよびドライバーがインストールされていることを確認します。
- ホストパソコンと本製品が同一のサブネット上に存在すること、またはこれら 2 つの機器間のデータ通信ができるようにルーターが正しく設定されていることを確認します。
- この設定を行う前に、本製品で IP アドレスを設定する必要があります。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > コントロール パネル > ネットワークとインターネット > ネットワークのコンピューターとデバイスの表示をクリックします。

     本製品の Web サービス名がプリンターのアイコンと一緒に表示されます。

     インストールする製品を右クリックします。
   - Windows 8

     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、 **設定 > PC 設定の変更 > デバイス > デバイスの追加**をクリックします。

     本製品の Web サービス名が表示されます。
   - Windows 8.1

     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、 **設定 > PC 設定の変更 > PC とデバイス > デバイス > デバイスを追加する**をクリックします。

     本製品の Web サービス名が表示されます。
   - Windows 10

     > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスの追加**をクリックします。

   - 本製品の Web サービス名は、本製品のモデル名と MAC アドレス（イーサネットアドレス）です（例：Brother XXX-XXXX（モデル名）[XXXXXXXXXXXX]（MAC アドレス/イーサネットアドレス））。
   - Windows 8/Windows 10

     製品名の上でマウスを動かすと、製品情報が表示されます。

2. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     表示されたメニューで**インストール**をクリックします。
   - Windows 8/Windows 10

     インストール先の製品を選択し、画面の指示に従います。

ドライバーをアンインストールするには、**アンインストール**または （**デバイスの削除**）をクリックします。

関連情報

- Web サービスを使ってスキャンする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10）

本製品から Web サービスを使ってスキャンする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10）

Web サービスでドライバーをインストールしていると、本製品の操作パネルに Web サービスの設定項目が表示されます。

- メモリー不足のエラーメッセージが表示された場合は、**用紙サイズ**設定で小さいサイズを選択するか、**解像度 (DPI)**設定で低い解像度を選択します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. [スキャン] > [Web サービス]を押します。
3. ▲または▼を押して、お好みのスキャン形式を選択し、それを押します。
4. ▲または▼を押して、スキャンしたデータを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。
5. [スタート]を押します。
   本製品でスキャン動作を開始します。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2.  [スキャン]を押します。
3. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して  [Web サービス]を表示します。
   アイコンが画面の中央に移動し、青色でハイライト表示されます。
4.  [Web サービス]を押します。
5. 上または下にフリックするか、▲または▼を押してスキャンオプションを表示し、スキャンの種類を押します。
6. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して、データを送信するパソコンを表示させ、該当のパソコン名を押します。
7. [スタート]を押します。
   本製品でスキャン動作を開始します。

関連情報

- Web サービスを使ってスキャンする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10）

Web サービスのスキャンプロファイルを編集する

1. 以下のいずれかを行ってください。
   - Windows 7

     (スタート) > **デバイスとプリンター**をクリックします。
   - Windows 8

     マウスをデスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックし、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows 10

     > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
2. 本製品のアイコンを右クリックし、**スキャン プロファイル...**を選択します。**スキャン プロファイル**ダイアログボックスが表示されます。
3. 目的のスキャンプロファイルを選択します。
4. **スキャナー**一覧で選択されたモデル名が、Web サービスのスキャンに対応しているブラザー製品であることを確認し、**既定に設定**ボタンをクリックします。
5. **編集**をクリックします。

   既定のプロファイルの編集ダイアログボックスが表示されます。
6. **スキャナーの種類**、**用紙サイズ**、**色の形式**、**ファイルの種類**、**解像度 (DPI)**、**明るさ**および**コントラスト**設定を選択します。
7. **プロファイルの保存**ボタンをクリックします。

   Web サービスを使ってスキャンする場合のプロトコルとして適用されます。

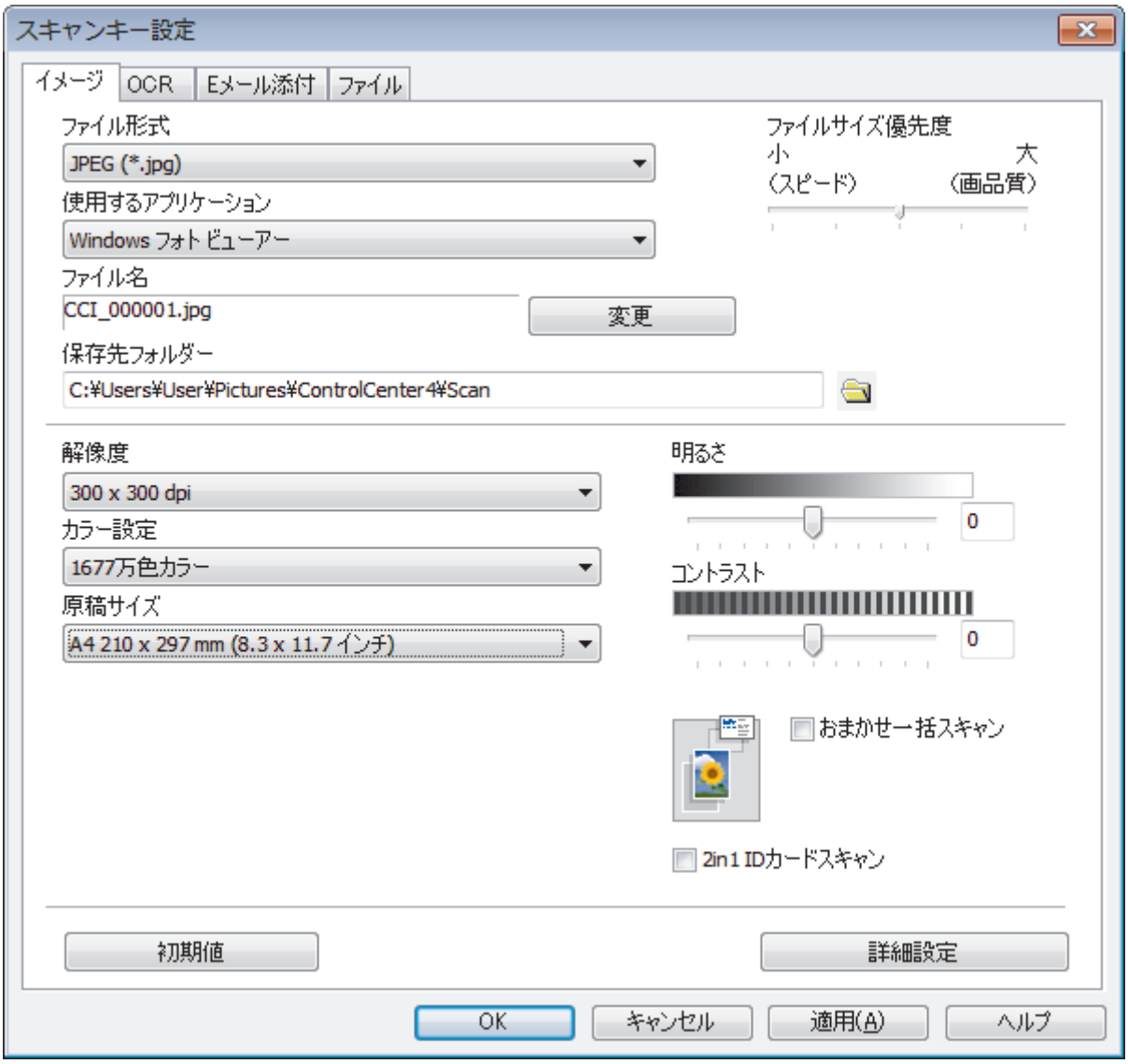
スキャンアプリケーションを選択するよう表示された場合は、一覧から WindowsFAX とスキャンを選択します。

関連情報

- Web サービスを使ってスキャンする（Windows 7、Windows 8 および Windows 10）

ControlCenter4（Windows）からスキャンボタン設定を変更する

1. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
2. **デバイス設定**タブをクリックします。
3. **スキャンキー設定**ボタンをクリックします。
   スキャンキー設定ダイアログボックスが表示されます。



4. 変更したいスキャン to 操作（**イメージ**、**OCR**、**E メール添付**、または**ファイル**）のタブをクリックします。
5. 必要に応じて設定を変更します。
6. **OK** をクリックします。

以下の表の通り、各機能のタブはそれぞれのスキャン機能に対応しています。
これらの設定は変更することができます。
タブをクリックして、設定を変更します。

タブ名	対応機能
イメージ	スキャン to イメージ
OCR	スキャン to OCR
E メール添付	スキャン to E メール
ファイル	スキャン to ファイル

設定	対応している機能			
	イメージ	**OCR**	**E メール添付**	**ファイル**
ファイル形式	○	○	○	○
使用するアプリケーション	○	○	-	-
OCR 言語（特定モデルのみ対応）	-	○	-	-
ファイル名	○	○	○	○
保存先フォルダー	○	○	○	-
保存先	-	-	-	○
ファイルサイズ優先度	○	-	○	○
解像度	○	○	○	○
カラー設定	○	○	○	○
原稿サイズ	○	○	○	○
明るさ	○	○	○	○
コントラスト	○	○	○	○
おまかせ一括スキャン	○	-	○	○
2in1 ID カードスキャン	○	○	○	○
詳細設定	○	○	○	○
初期値	○	○	○	○

ファイル形式

スキャンしたデータのファイル形式を選択します。

使用するアプリケーション

ドロップダウンリストから、スキャンしたデータを開くアプリケーションを選択します。

OCR 言語

OCR（光学式文字認識）言語を設定して、スキャンした原稿のテキストの言語を照合します（特定モデルのみ対応）。

ファイル名

必要に応じて、ファイル名の先頭の文字を入力します。

保存先フォルダー

フォルダーアイコンをクリックし、スキャンしたデータの保存先フォルダーを指定します。

保存先

フォルダーまたは **SharePoint** ラジオボタンを選択して、スキャンした文書の保存先を指定します。

ファイルサイズ優先度

スキャンした画像のデータ圧縮率を調整します。**ファイルサイズ優先度**つまみを右または左に移動させてファイルサイズを変更します。

解像度

解像度ドロップダウンリストからスキャン解像度を選択します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

カラー設定

さまざまな色濃度の中から選択します。

- **自動**

  どんなタイプの原稿にも使用できます。原稿に対して適切な色濃度が自動的に選択されます。

- **モノクロ**

  文字原稿または線画に使用します。

- **グレー**

  写真やグラフィックに使用します。(見た目を自然なグレーに似せるために、黒い点を一定の規則で配置させることで、実際にはグレーの点を使用せずに擬似的にグレー画像を作成する、誤差拡散という手法を使っています。)

- **256 階調グレー**

  写真やグラフィックに使用します。最大で 256 段階の色調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。

- **1677 万色カラー**

  最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーが必要とされ、転送時間が最も長くかかります。

原稿サイズ

原稿サイズドロップダウンリストから、使用する原稿と同じサイズを選択します。

- **1 to 2 (A4)**オプションを選択した場合、スキャンした画像は 2 つの A5 サイズの文書に分割されます。

明るさ

つまみを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。値を入力して**明るさ**のレベルを設定することもできます。

コントラスト

つまみを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整を行います。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー領域がより強調されます。 値を入力して**コントラスト**のレベルを設定することもできます。

おまかせ一括スキャン

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿を一括でスキャンします。複数の原稿を一度にスキャンし、複数のファイルまたは 1 つの複数ページのファイルが作成されます。

2in1 ID カードスキャン

運転免許証のようなカードの両面を 1 つのページにスキャンするときに、このチェックボックスにチェックを入れます。

詳細設定

スキャン設定ダイアログボックスの**詳細設定**ボタンをクリックして詳細設定を行います。

- **裏写り・地紋除去**
  - **地色除去**

    原稿の背景にある地色を取り除き、スキャンしたデータを見やすくします。

- **画像回転**

  スキャンした画像を回転します。

- **白紙除去**

スキャン結果から原稿の空白ページを取り除きます。

- **スキャン結果表示**
  保存された総ページ数と除去された空白ページ数を画面に表示します。
- **ADF 傾き補正**
  傾いた原稿を自動的に補正するように本製品を設定します。（特定モデルのみ対応）

初期値

すべての設定をお買い上げ時の状態に戻すときに選択します。

関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

Brother iPrint&Scan からスキャンボタン設定を変更する（Mac）

1. **Finder** メニューバーで**移動** > **アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

   Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。
2. 本ブラザー製品が選択されていない場合、**製品を選択**ボタンをクリックし、画面の指示に従って本ブラザー製品を選択します。
3. **本体からのスキャン設定**ボタンをクリックし、画面の指示に従ってスキャン設定を変更します。

関連情報

- 本製品のスキャンボタンを使用してスキャンする

関連トピック：

- Brother iPrint&Scan を使ってスキャンする（Mac）

お使いのパソコンからスキャンする (Windows)

お使いのパソコンを使用して、写真や文章を本製品でスキャンします。弊社から提供されているソフトウェアやお使いのスキャンアプリケーションを使用します。

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows）
- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）
- Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする
- Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする
- BookScan&WhiteBoard Suite をインストールする（Windows）

ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows）

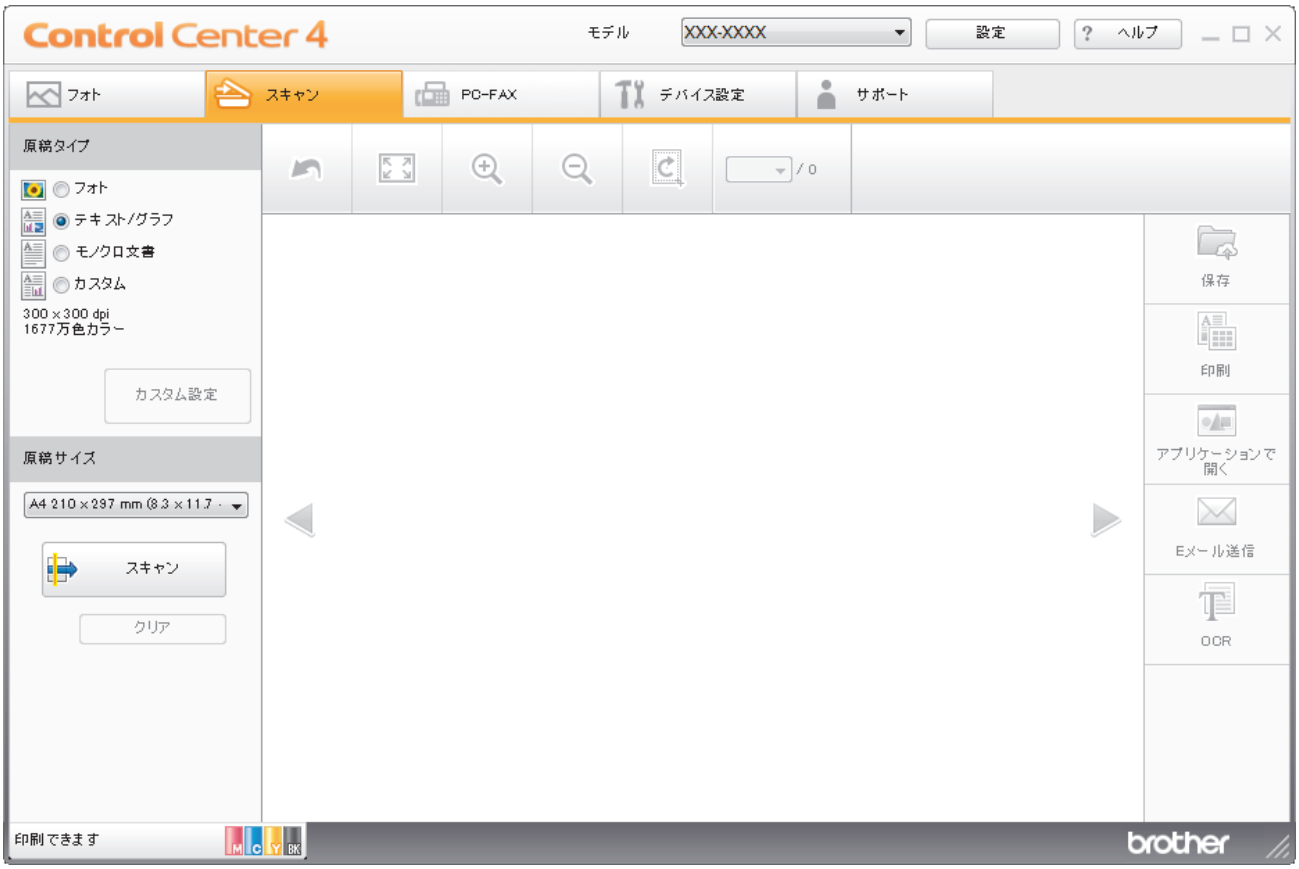
ControlCenter4 Home モードから、本製品の主要な機能を操作できます。

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)
- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンしたデータを PDF ファイルとして保存する(Windows)
- ControlCenter4 Home モードを使って、両面原稿をスキャンする(Windows)
- ControlCenter4 Home モードのスキャン設定（Windows）
- ControlCenter4 の操作モードを変更する(Windows)

ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)

ControlCenter4 のモード設定で **Home モード**を選択します。

1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **原稿タイプ**を選択します。
5. 必要に応じて原稿の**原稿サイズ**を変更します。
6. （**スキャン**）をクリックします。

   本製品がスキャン動作を開始し、スキャンした画像がイメージビューアーに表示されます。
7. ADF（自動原稿送り装置）を使用して複数ページをスキャンした場合、スキャンしたデータの各ページをプレビューするには、左または右の矢印ボタンをクリックします。
8. 必要に応じてスキャン画像を切り取ります。
9. 以下のいずれかを行ってください：
   - （**保存**）をクリックして、スキャンしたデータを保存します。
   - （**印刷**）をクリックして、スキャンしたデータを印刷します。
   - （**アプリケーションで開く**）をクリックして、お好みのアプリケーションでスキャンしたデータを開きます。
   - （**E メール送信**）をクリックして、スキャンしたデータを E メールに添付します。

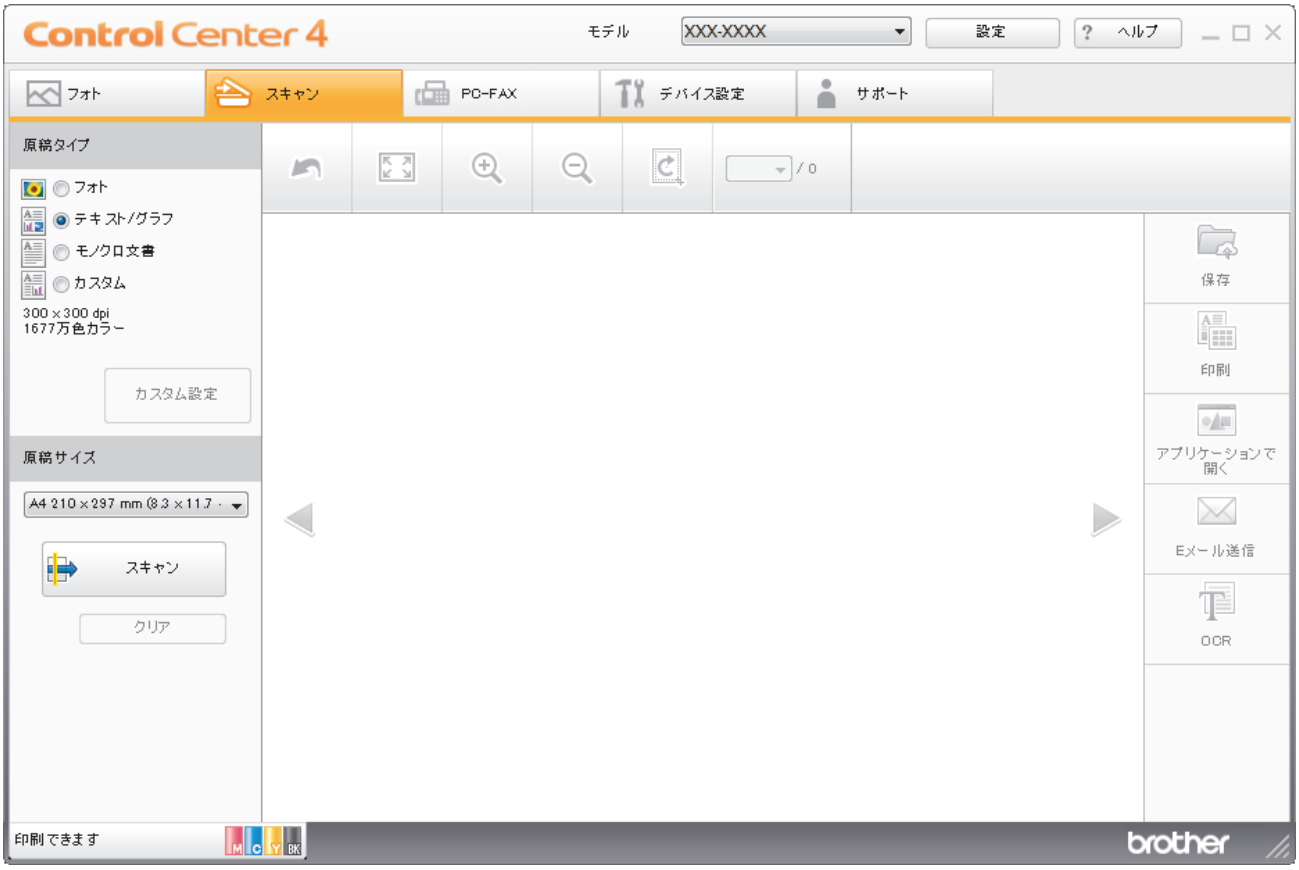
- スキャンした文書を編集可能なテキストファイルに変換するには  （**OCR**）をクリックします。（特定のモデルのみ可能）

関連情報

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows）
  - ControlCenter4 Home モードで原稿タイプを選択する(Windows)
  - ControlCenter4 Home モードでスキャンサイズを変更する(Windows)
  - ControlCenter4 Home モードでスキャンした画像を編集する(Windows)
  - ControlCenter4 Home モードでスキャンしたデータを印刷する（Windows）
  - ControlCenter4 Home モードを使ってアプリケーションで開く（Windows）

ControlCenter4 Home モードで原稿タイプを選択する(Windows)

- スキャンする原稿の種類や用途に応じて、**原稿タイプ**を選択します。



オプション	説明
フォト	**600 x 600 dpi 1677 万色カラー**
テキスト/グラフ	**300 x 300 dpi 1677 万色カラー**
モノクロ文書	**200 x 200 dpi モノクロ**
カスタム	**300 x 300 dpi**（初期設定は **1677 万色カラー**）**カスタム設定**ボタンからお好みのスキャン設定を選択します。

関連情報

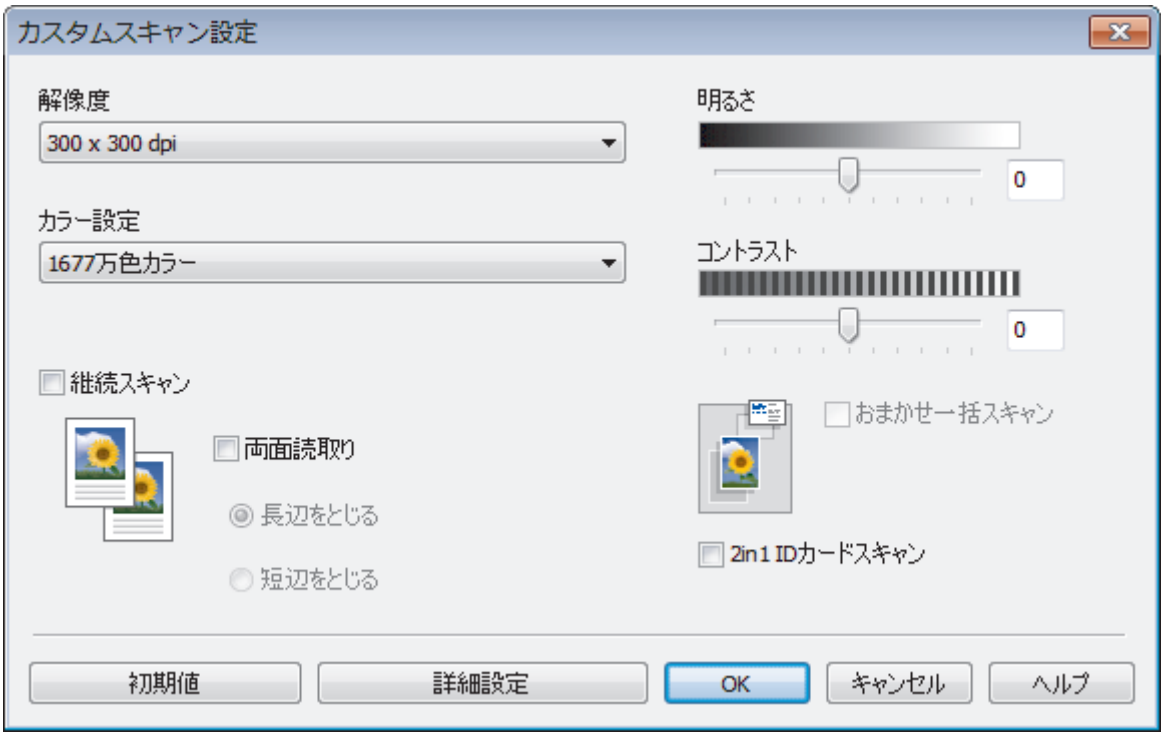
- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)
  - カスタムスキャン設定（Windows）

カスタムスキャン設定（Windows）

スキャンの詳細設定を変更するには、**原稿タイプ**一覧で**カスタム**を選択します。

- **カスタム**を選択し、**カスタム設定**ボタンをクリックします。

  カスタムスキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



以下の設定を変更できます：

解像度

解像度ドロップダウンリストからスキャン解像度を選択します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

カラー設定

さまざまな色濃度の中から選択します。

- **自動**

  どんなタイプの原稿にも使用できます。原稿に対して適切な色濃度が自動的に選択されます。

- **モノクロ**

  文字原稿または線画に使用します。

- **グレー**

  写真やグラフィックに使用します。（見た目を自然なグレーに似せるために、黒い点を一定の規則で配置させることで、実際にはグレーの点を使用せずに擬似的にグレー画像を作成する、誤差拡散という手法を使っています。）

- **256 階調グレー**

  写真やグラフィックに使用します。最大で 256 段階の色調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。

- **1677 万色カラー**

  最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーが必要とされ、転送時間が最も長くかかります。

明るさ

つまみを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。値を入力して**明るさ**のレベルを設定することもできます。

コントラスト

つまみを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整を行います。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー領域がより強調されます。 値を入力して**コントラスト**のレベルを設定することもできます。

おまかせ一括スキャン

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿を一括でスキャンします。複数の原稿を一度にスキャンし、複数のファイルまたは 1 つの複数ページのファイルが作成されます。

継続スキャン

複数のページをスキャンするには、このオプションを選択します。1 ページ目がスキャンされた後に、スキャンを続けるか終了するかを選択します。

（MFC-J6983CDW）両面読取り

原稿の両面スキャンを行うときは、このチェックボックスを選択します。自動両面スキャン機能を使用する場合は、作成したデータファイルが正しく表示されているか確認するために、原稿のレイアウトに応じて**長辺をとじる**または**短辺をとじる**を選択する必要があります。

2in1 ID カードスキャン

運転免許証のようなカードの両面を 1 つのページにスキャンするときに、このチェックボックスにチェックを入れます。

詳細設定

詳細設定を行うには、スキャン設定ダイアログボックスで**詳細設定**ボタンをクリックします。

- **裏写り・地紋除去**
  - **地色除去**

    原稿の背景にある地色を取り除き、スキャンしたデータを見やすくします。（特定モデルのみ対応）
- **画像回転**

  スキャンした画像を回転します。
- **白紙除去**

  スキャン結果から原稿の空白ページを取り除きます。
- **スキャン結果表示**

  保存された総ページ数と除去された空白ページ数を画面に表示します。
- **ADF 傾き補正**

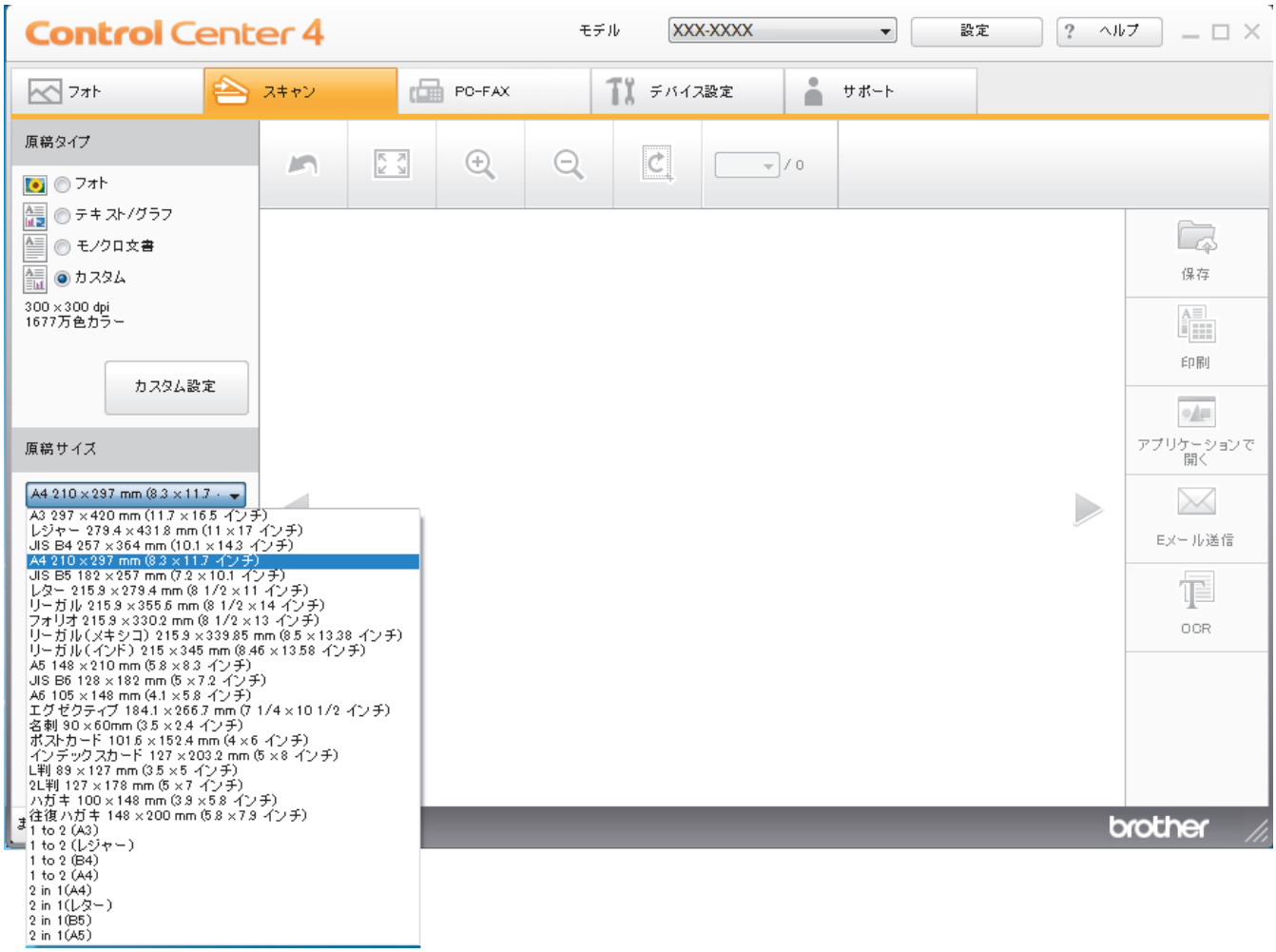
  傾いた原稿を自動的に補正するように本製品を設定します。（特定モデルのみ対応）

関連情報

- ControlCenter4 Home モードで原稿タイプを選択する(Windows)

ControlCenter4 Home モードでスキャンサイズを変更する(Windows)

スキャン速度を上げるには、**原稿サイズ**のドロップダウンメニューから、原稿の正確なサイズを選択します。



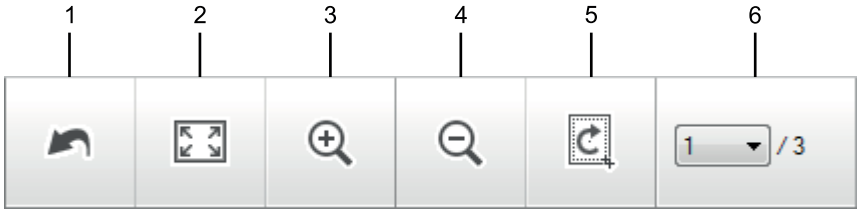
関連情報

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)

ControlCenter4 Home モードでスキャンした画像を編集する(Windows)

画像編集ツールで、スキャンした画像の不要な部分を切り取ることができます。**拡大**および**縮小**を使用すれば、切り取った画像が見やすくなります。

画像編集ツールバー



1. **編集取消**

   選択された画像に適用した編集内容を、すべて取り消します。編集された画像は元の状態に戻ります。
2. **ウィンドウに合わせる**

   スキャンした画像の全体画像がウィンドウに合わせて表示されます。
3. **拡大**

   スキャンした画像を拡大します。
4. **縮小**

   スキャンした画像を縮小します。
5. **編集**

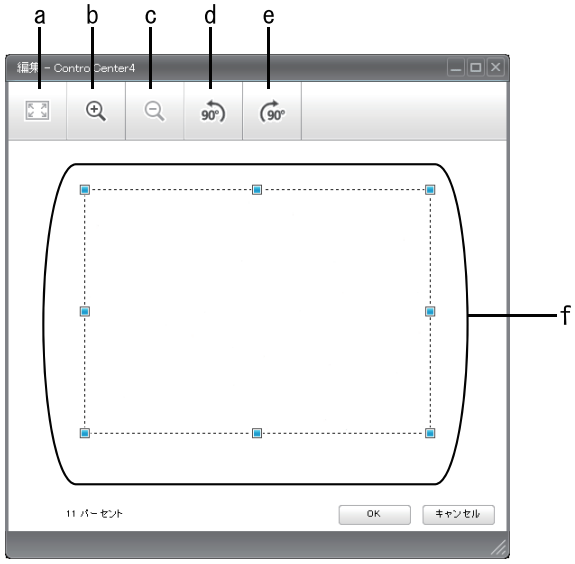
   画像の外側の部分を取り除きます。**編集**ボタンをクリックして、必要な部分を残して、不要な外側の部分を切り取ります。
6. **ページカウンター**

   イメージビューアーに現在表示されているスキャンデータのページ数を示します。別のページを表示するには、ページ番号のドロップダウンリストからページ番号を選択します。

複数ページのスキャンをした場合、プレビュー画面の左または右の矢印ボタンをクリックして、スキャンしたデータの各ページを確認することができます。

1. 原稿をスキャンします。
2. (**編集**)をクリックして、スキャンしたデータを編集します。

   編集 - ControlCenter4 画面が表示されます。



a. スキャンした画像の全体画像をウィンドウに合わせます。
b. 画像を拡大します。
c. 画像を縮小します。
d. 画像を反時計回りに 90 度回転します。
e. 画像を時計回りに 90 度回転します。
f. フレームをクリックおよびドラッグして、切り取る範囲を調節します。

3. **OK** をクリックします。
   イメージビューアーに編集後のイメージが表示されます。

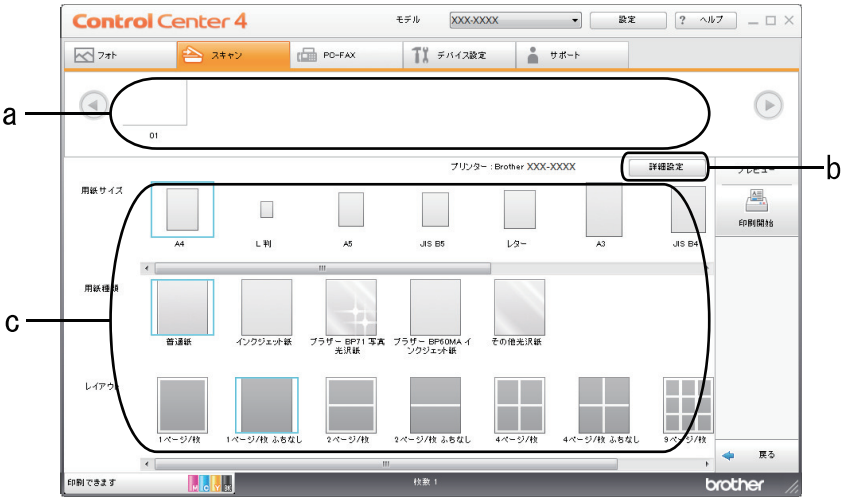
関連情報

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)

ControlCenter4 Home モードでスキャンしたデータを印刷する（Windows）

本製品で原稿をスキャンし、ControlCenter4 で利用できるプリンタードライバー機能を使用して印刷します。

1. 原稿をスキャンします。
2. **印刷**をクリックします。



a. 現在選択している画像が表示されます。

b. **詳細設定**ボタンをクリックして特定のプリンター設定を変更します。

c. **用紙サイズ**、 **用紙種類** および **レイアウト**を選択します。青い四角で囲まれているのが現在の設定です。

3. 印刷設定を行い、**印刷開始**ボタンをクリックします。

関連情報

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)

ControlCenter4 Home モードを使ってアプリケーションで開く（Windows）

アプリケーションで開くボタンを使って、スキャン画像を編集用にグラフィックスアプリケーションに直接送ることができます。

1. 原稿をスキャンします。
2. **アプリケーションで開く**ボタンをクリックします。
3. ドロップダウンリストからアプリケーションを選択し、**OK** をクリックします。
   選択したアプリケーションで画像が開きます。

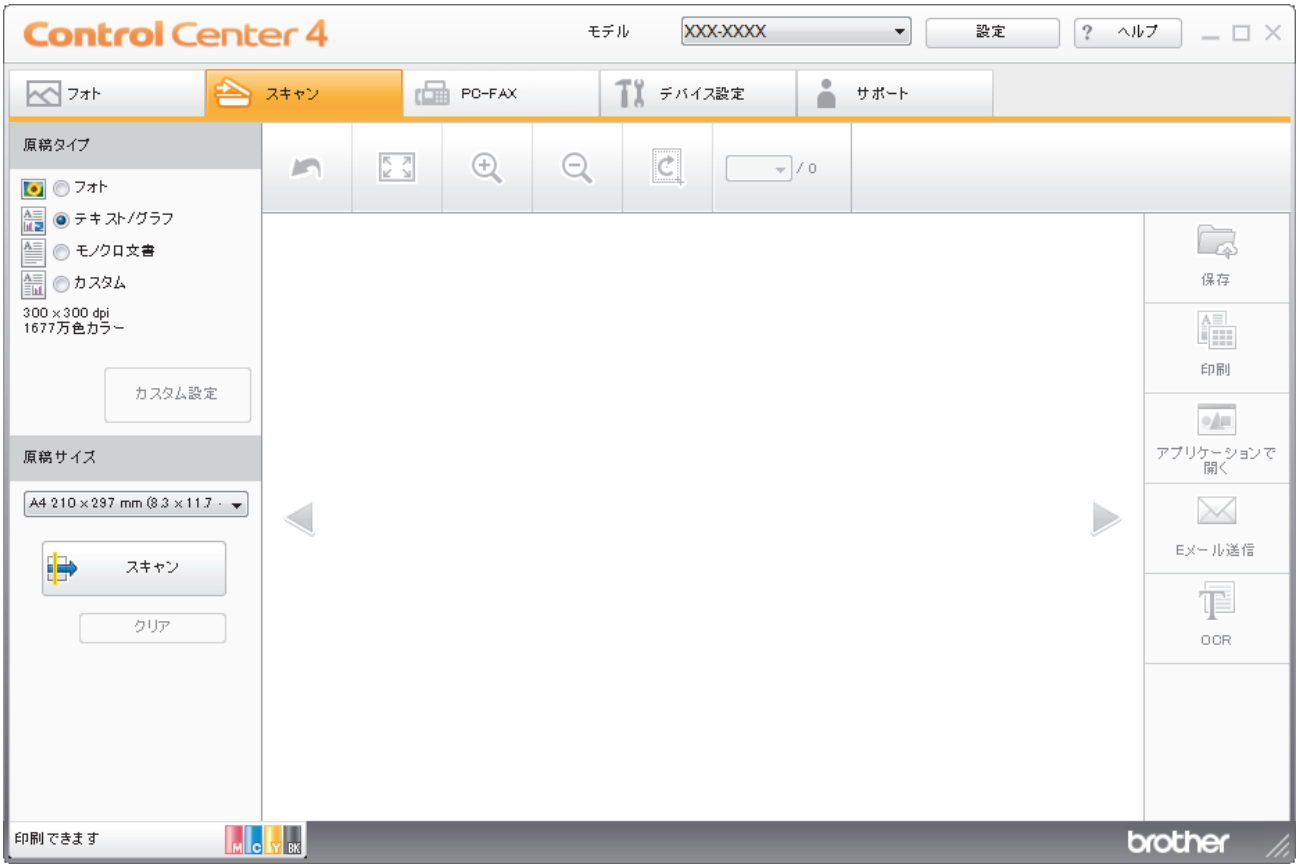
関連情報

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)

ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンしたデータを PDF ファイルとして保存する(Windows)

ControlCenter4 のモード設定で **Home モード**を選択します。

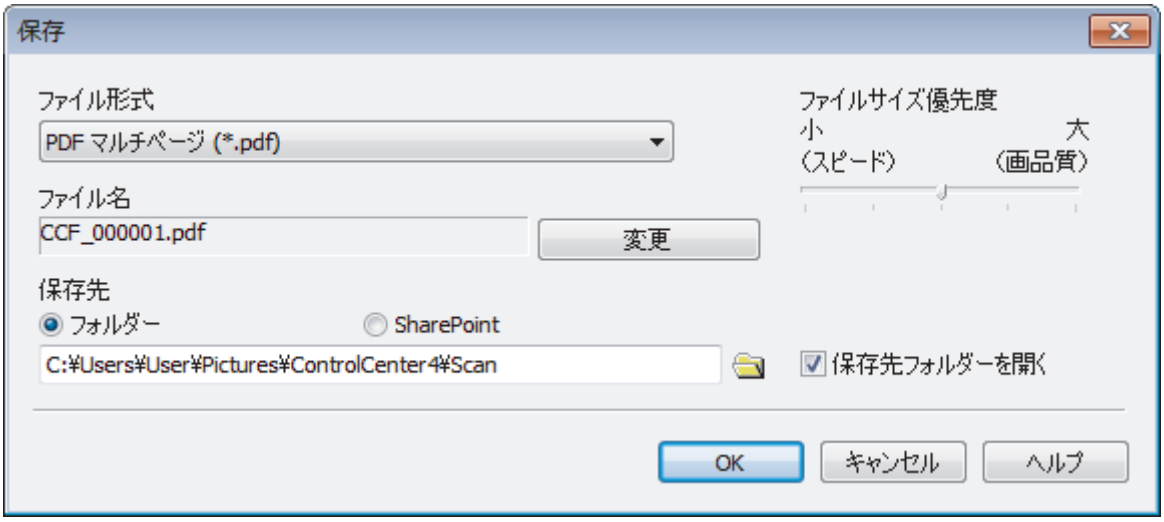
1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **原稿タイプ**を選択します。
5. 必要に応じて原稿のサイズを変更します。
6. （**スキャン**）をクリックします。

   本製品がスキャン動作を開始し、スキャンした画像がイメージビューアーに表示されます。
7. スキャンしたデータの各ページをプレビューする場合は、左または右の矢印ボタンをクリックします。
8. **保存**をクリックします。

   保存のダイアログボックスが表示されます。
9. **ファイル形式**ドロップダウンリストをクリックして、PDF ファイルを選択します。



パスワード保護された PDF として保存するには、**ファイル形式**ドロップダウンリストから**パスワード付 PDF マルチページ (*.pdf)**または**パスワード付 PDF シングルページ (*.pdf)**を選択し、 をクリックしてパスワードを入力します。

10. ファイル名を変更するには、必要に応じて**変更**ボタンをクリックします。
11. フォルダーアイコンをクリックし、スキャンした文書を保存したいフォルダーを指定します。
12. **OK** をクリックします。
    スキャンした文書は指定先フォルダーに PDF として保存されます。

関連情報

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Home モードを使って、両面原稿をスキャンする(Windows)

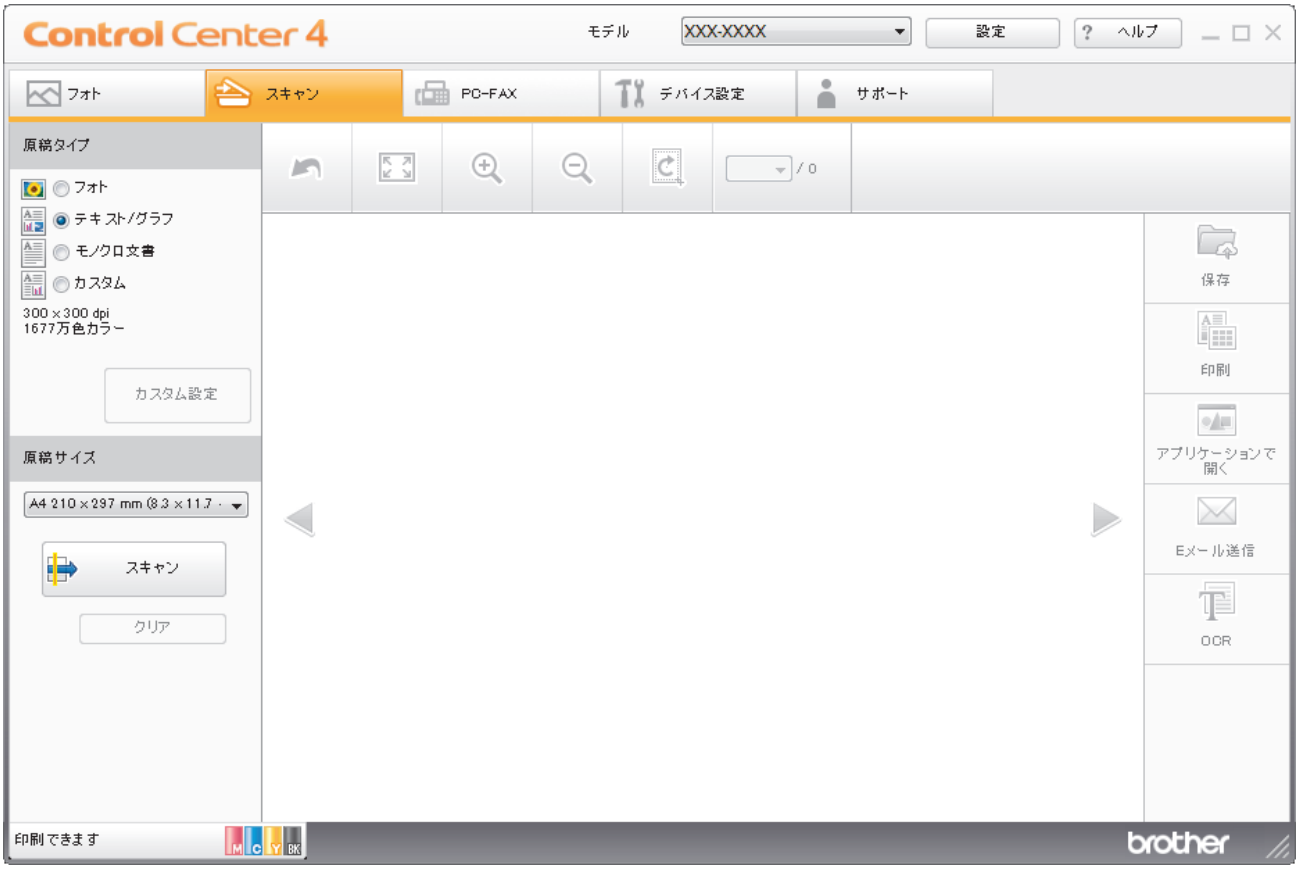
関連モデル: MFC-J6983CDW

ControlCenter4 のモード設定で **Home モード**を選択します。

1. ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットします。

両面原稿を自動的にスキャンする場合は、必ず ADF（自動原稿送り装置）を使用してください。原稿台ガラスは使用しないでください。

2. タスクトレイの(**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **原稿タイプ**で、**カスタム**を選択し、**カスタム設定**ボタンをクリックします。
   カスタムスキャン設定のダイアログボックスが表示されます。
5. **両面読取り**のチェックボックスにチェックを入れます。
6. 元のレイアウトに合わせて、**長辺をとじる**または**短辺をとじる**を選択します。
7. 必要に応じて、その他の**カスタムスキャン設定**を設定します。
8. **OK** をクリックします。
9. （**スキャン**）をクリックします。
   本製品がスキャン動作を開始し、スキャンした画像がイメージビューアーに表示されます。
10. スキャンしたデータの各ページをプレビューする場合は、左または右の矢印ボタンをクリックします。
11. 以下のいずれかを行ってください：
    - （**保存**）をクリックして、スキャンしたデータを保存します。

- （**印刷**）をクリックして、スキャンしたデータを印刷します。
- （**アプリケーションで開く**）をクリックして、お好みのアプリケーションでスキャンしたデータを開きます。
- （**E メール送信**）をクリックして、スキャンしたデータを E メールに添付します。
- スキャンした文書を編集可能なテキストファイルに変換するには（**OCR**）をクリックします。（特定のモデルのみ可能）

関連情報

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Home モードのスキャン設定（Windows）

設定	対応している機能			
	アプリケーションで開く	OCR	E メール送信	保存
ファイル形式	-	○	○	○
使用するアプリケーション	○	○	-	-
OCR 言語 （特定モデルのみ対応）	-	○	-	-
ファイル名	-	-	-	○
保存先	-	-	-	○
保存先フォルダーを開く	-	-	-	○
ファイルサイズ優先度	-	-	○	○

ファイル形式

スキャンしたデータのファイル形式を選択します。

E メール送信および**保存**の場合：

- **Windows ビットマップ (*.bmp)**
- **JPEG (*.jpg)**（写真をスキャンする場合にお勧めします。）
- **TIFF シングルページ (*.tif)**
- **TIFF マルチページ (*.tif)**
- **Portable Network Graphics (*.png)**
- **PDF シングルページ (*.pdf)**（原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。）
- **PDF マルチページ (*.pdf)**（原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。）
- **PDF/A シングルページ (*.pdf)**（原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。）
- **PDF/A マルチページ (*.pdf)**（原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。）
- **高圧縮 PDF シングルページ (*.pdf)**
- **高圧縮 PDF マルチページ (*.pdf)**
- **パスワード付 PDF シングルページ (*.pdf)**
- **パスワード付 PDF マルチページ (*.pdf)**
- **サーチャブル PDF シングルページ (*.pdf)**
- **サーチャブル PDF マルチページ (*.pdf)**
- **XML Paper Specification (*.xps)**（XML Paper Specification は、Windows 7、Windows 8 および Windows 10 で、または XML Paper Specification ファイルをサポートするアプリケーションを使用する場合に利用できます。）
- **Microsoft Office Word (*.docx)** （特定モデルのみ対応）
- **Microsoft Office PowerPoint (*.pptx)** （特定モデルのみ対応）
- **Microsoft Office Excel (*.xlsx)** （特定モデルのみ対応）

OCR の場合：

- **テキストファイル (*.txt)**
- **HTML 3.2 (*.htm)**
- **HTML 4.0 (*.htm)**
- **サーチャブル PDF シングルページ (*.pdf)**
- **サーチャブル PDF マルチページ (*.pdf)**

- **WordPad (*.rtf)**
- **RTF Word 2000 (*.rtf)**
- **WordPerfect 9, 10 (*.wpd)**
- **Microsoft Excel 2003, XP (*.xls)**

使用するアプリケーション

ドロップダウンリストから、スキャンしたデータを開くアプリケーションを選択します。

OCR 言語

OCR（光学式文字認識）言語を設定して、スキャンした原稿のテキストの言語を照合します（特定モデルのみ対応）。

ファイル名

変更をクリックして、ファイル名の先頭に付ける文字列を変更します。

保存先

フォルダーまたは **SharePoint** ラジオボタンを選択して、スキャンした文書の保存先を指定します。

保存先フォルダーを開く

スキャン後に自動的に保存先フォルダーを表示させる際に選択します。

ファイルサイズ優先度

スキャンした画像のデータ圧縮率を調整します。**ファイルサイズ優先度**つまみを右または左に移動させてファイルサイズを変更します。

カスタム設定

カスタムを選択し、**カスタム設定**ボタンをクリックして、設定を変更します。

原稿サイズ

原稿サイズドロップダウンメニューから、使用する原稿と同じサイズを選択します。

関連情報

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows）

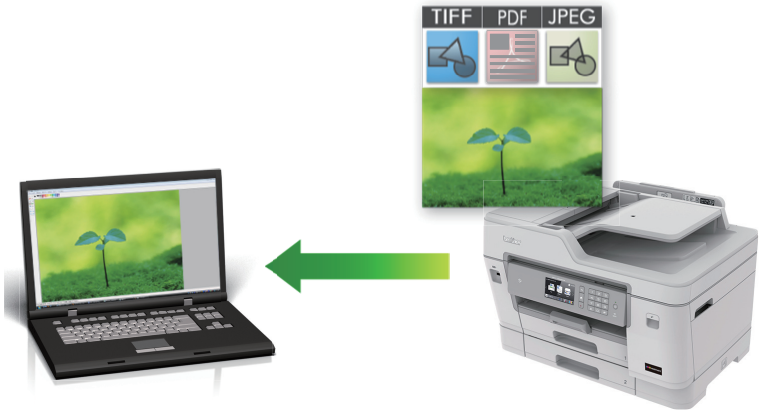
ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Advanced モードでは、本製品のより詳細な機能を操作して、ワンタッチのスキャン操作に変更することができます。

- ControlCenter4 Advanced モードを使って、写真やグラフィックをスキャンする (Windows)
- ControlCenter4 Advanced モード（Windows）を使用して、スキャンデータを PDF ファイルとしてフォルダに保存する
- ControlCenter4 Advanced モードを使って、両面原稿をスキャンする(Windows)
- ControlCenter4 Advanced モードを使って、ID カードの両面をスキャンする（Windows）
- ControlCenter4 Advanced モードを使用したスキャン to E メール添付（Windows）
- ControlCenter4 Advanced モードを使って、原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする(OCR) (Windows)
- ControlCenter4 Advanced モードを使って、スキャンしたデータを Office ファイルとして保存する(Windows)
- ControlCenter4 Advanced モードのスキャン設定（Windows）
- ControlCenter4 の操作モードを変更する(Windows)

ControlCenter4 Advanced モードを使って、写真やグラフィックをスキャンする(Windows)

スキャンした写真やグラフィックを、お使いのパソコンに直接送信します。

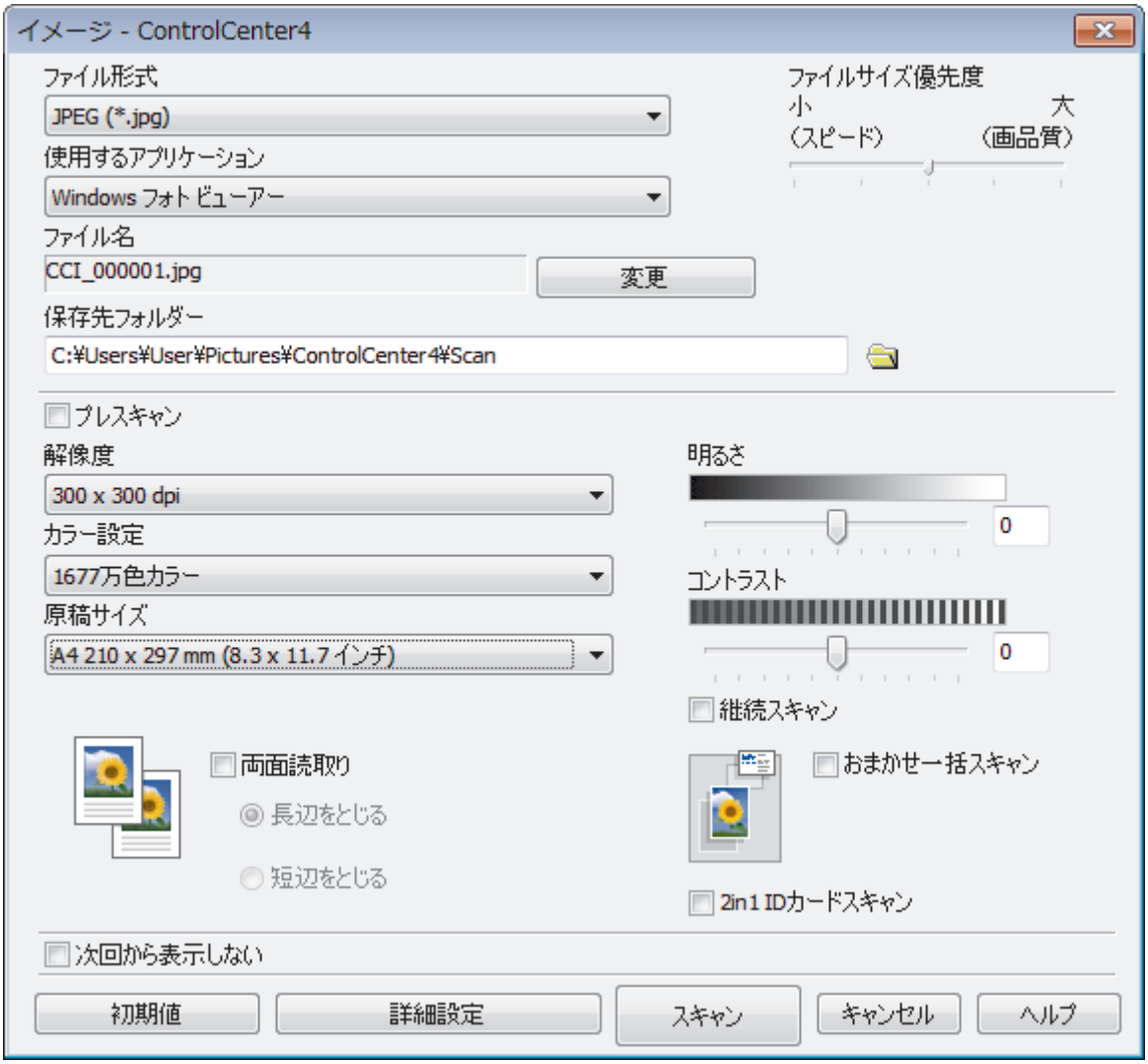


ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。

1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **イメージ**ボタンをクリックします。
   スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



5. 必要に応じて、ファイル形式、ファイル名、保存先フォルダー、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。

- ファイル名を変更するには、**変更**をクリックします。
- **保存先フォルダー**を変更するには、フォルダーアイコンをクリックします。
- スキャンした画像のプレビューおよび設定を行うには、**プレスキャン**のチェックボックスにチェックを入れます。

6. **スキャン**をクリックします。
   本製品でスキャン動作を開始します。選択されたアプリケーションで画像を開きます。

関連情報

- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Advanced モード（Windows）を使用して、スキャンデータを PDF ファイルとしてフォルダに保存する

原稿をスキャンし、お使いのパソコン上に PDF ファイルとして保存します。

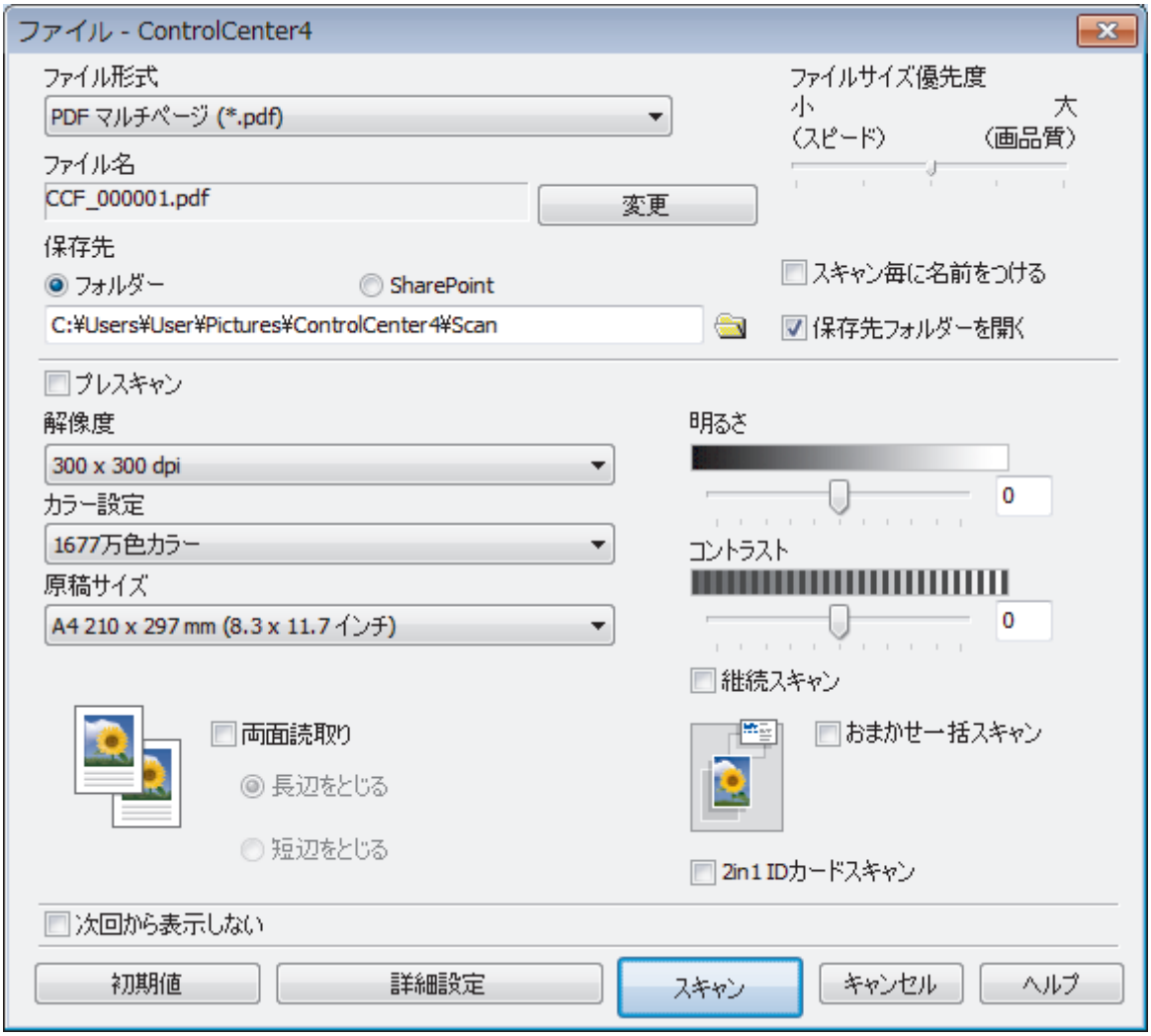


ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。

1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **ファイル**ボタンをクリックします。
   スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



5. **ファイル形式**ドロップダウンリストをクリックして、PDF ファイルを選択します。

パスワード保護された PDF として保存するには、**ファイル形式**ドロップダウンリストから**パスワード付 PDF シングルページ (*.pdf)**または**パスワード付 PDF マルチページ (*.pdf)**を選択し、 をクリックしてパスワードを入力します。

6. フォルダーアイコンをクリックし、スキャンした文書を保存したいフォルダーを指定します。
7. 必要に応じて、ファイル名、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。

スキャンした画像のプレビューおよび設定を行うには、**プレスキャン**チェックボックスを選択します。

8. **スキャン**をクリックします。
   本製品でスキャン動作を開始します。選択されたフォルダーにファイルが保存されます。

関連情報

- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Advanced モードを使って、両面原稿をスキャンする (Windows)

関連モデル: MFC-J6983CDW

ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。

1. ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットします。

両面原稿を自動的にスキャンする場合は、必ず ADF（自動原稿送り装置）を使用してください。原稿台ガラスは使用しないでください。

2. タスクトレイの(**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. 変更したい機能のボタン（**イメージ**、**OCR**、**E メール添付**、または**ファイル**）をクリックします。
   スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。
5. **両面読取り**のチェックボックスにチェックを入れます。
6. 元のレイアウトに合わせて、**長辺をとじる**または**短辺をとじる**を選択します。
7. 必要に応じて、ファイル形式、ファイル名、保存先フォルダー、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。

- ファイル名を変更するには、**変更**をクリックします。
- **保存先フォルダー**を変更するには、フォルダーアイコンをクリックします。

8. **スキャン**をクリックします。
   本製品でスキャン動作を開始します。

選択したスキャン to 操作の既定値が変更されました。これらの設定値は、次回に使用する時、スキャンオプションのいずれか（**イメージ**、**OCR**、**E メール添付**、または**ファイル**）を選択した場合に適用されます。

関連情報

- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

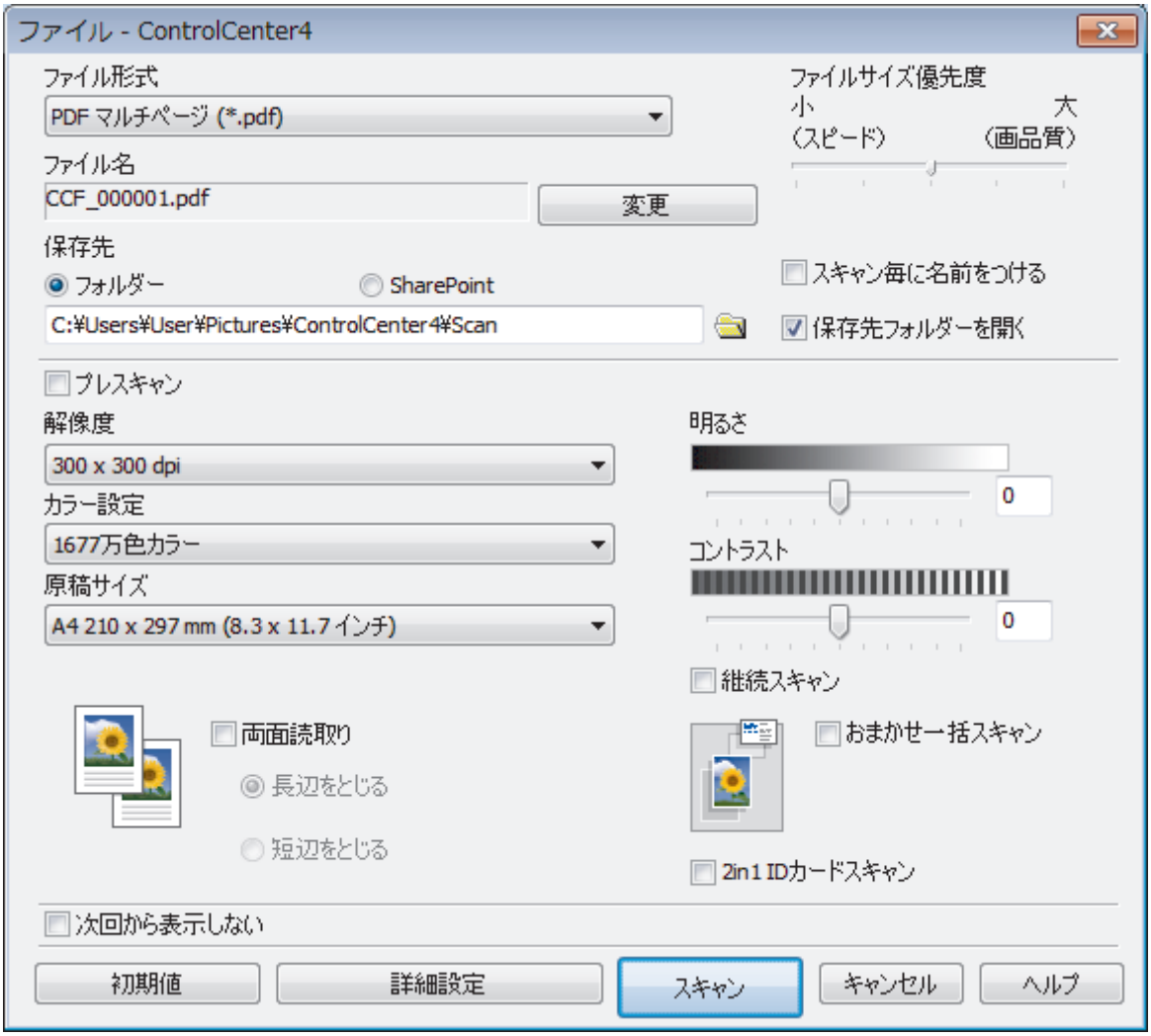
ControlCenter4 Advanced モードを使って、ID カードの両面をスキャンする（Windows）

ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。

1. 原稿台ガラスに運転免許証のような両面の ID カードをセットします。
2. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **ファイル**ボタンをクリックします。
   スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



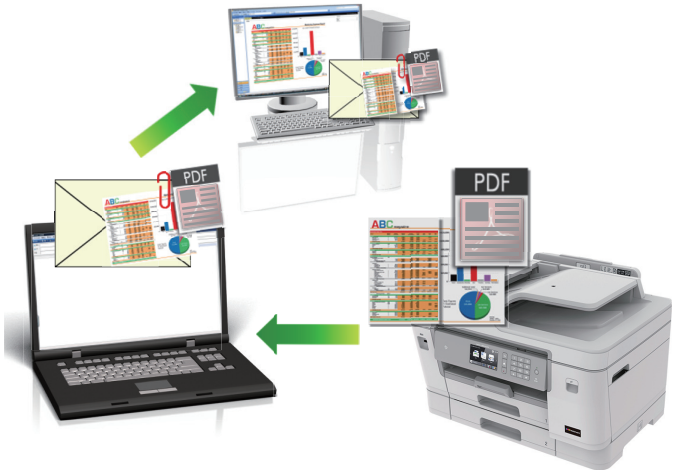
5. **2in1 ID カードスキャン**のチェックボックスにチェックを入れます。
   指示ダイアログが表示されます。
6. 画面の指示を確認して、 **OK** をクリックします。
7. 必要に応じて、ファイル形式、ファイル名、保存先、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。
8. **スキャン**をクリックします。
   本製品で ID カードの片面のスキャンを開始します。
9. 片面のスキャンが終わったら、ID カードを裏返し、**続ける**をクリックしてもう一方の片面もスキャンします。
10. **完了**をクリックします。

関連情報

- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Advanced モードを使用したスキャン to E メール添付（Windows）

スキャンしたデータを E メールの添付ファイルとして送信します。



- ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。
- スキャン to E メール添付機能は、Web メールサービスには対応していません。スキャン to イメージまたはスキャン to ファイル機能を使って、原稿や写真をスキャンして、パソコンに保存してください。保存したデータファイルを Web メールに添付してください。

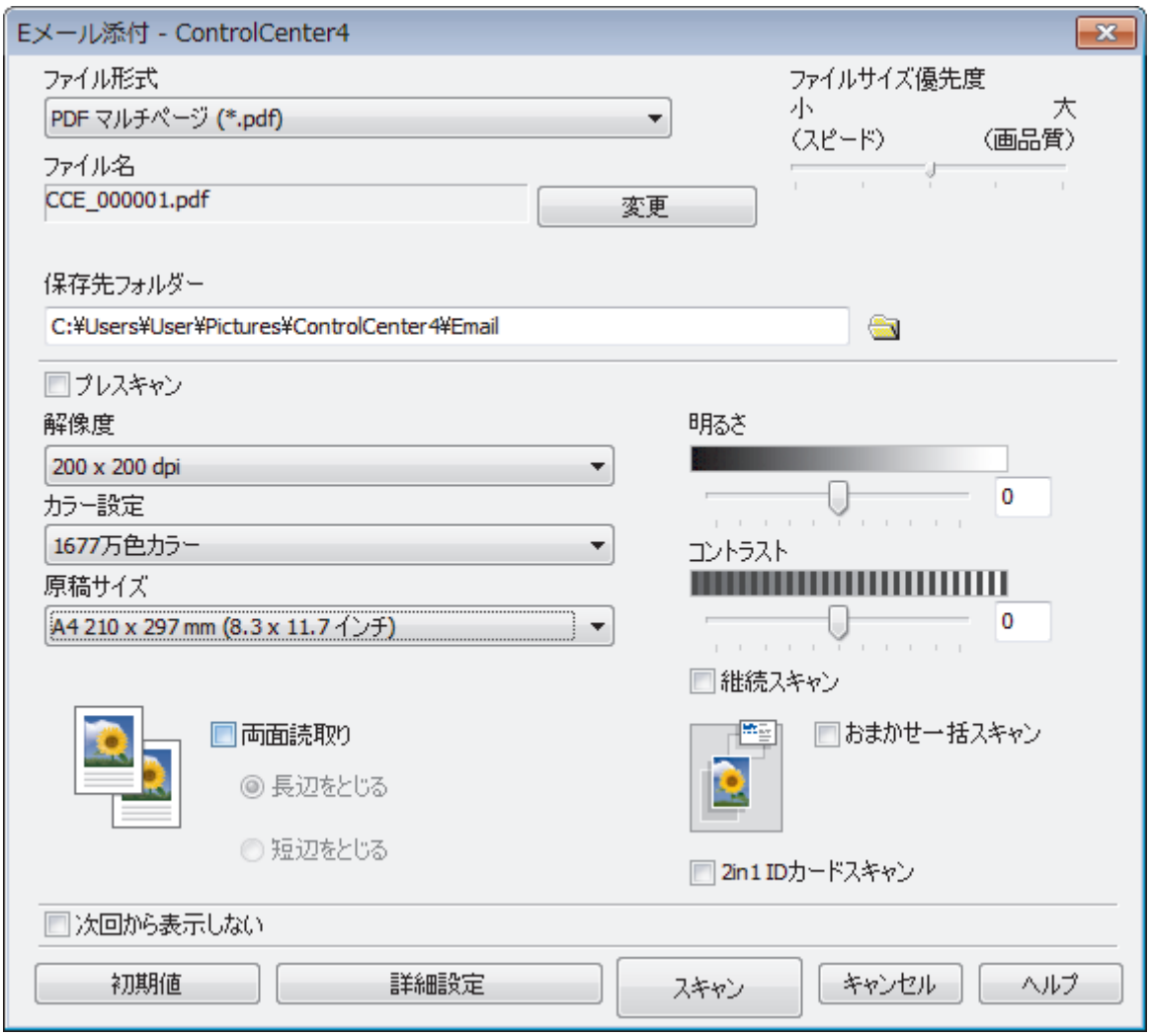
パソコンの初期設定で起動するように指定されている E メールアプリケーションにスキャンデータが送信されます。

1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **E メール添付**ボタンをクリックします。

スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



5. 必要に応じて、ファイル形式、ファイル名、保存先フォルダー、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。

- ファイル名を変更するには、**変更**をクリックします。
- **保存先フォルダー**を変更するには、フォルダーアイコンをクリックします。
- スキャンした画像のプレビューおよび設定を行うには、**プレスキャン**のチェックボックスにチェックを入れます。

6. **スキャン**をクリックします。

本製品でスキャン動作を開始します。パソコンの初期設定で起動するように指定されている E メールソフトが開き、スキャンされたデータを添付ファイルとして、メールの送信画面が表示されます。

関連情報

- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Advanced モードを使って、原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする(OCR) (Windows)

本製品は、OCR（光学式文字認識）の技術を使って、スキャンした文書の文字をテキストに変換することができます。任意のテキスト編集アプリケーションを使ってこのテキストを編集できます。

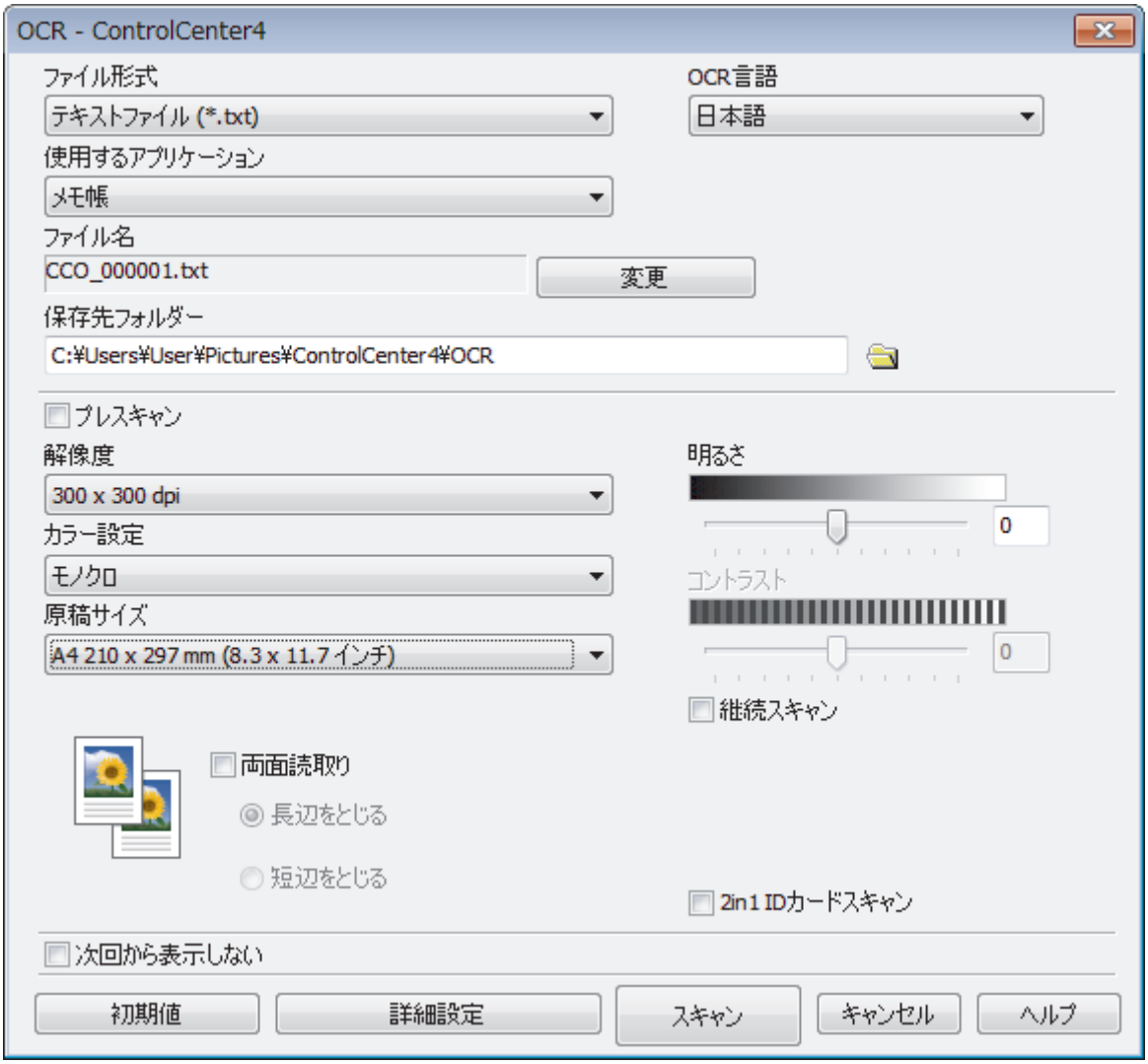


- ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。

1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **OCR** ボタンをクリックします。
   スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。



5. 必要に応じて、ファイル形式、ファイル名、保存先フォルダー、解像度、およびカラー等のスキャン設定を変更します。

- ファイル名を変更するには、**変更**をクリックします。
- **保存先フォルダー**を変更するには、フォルダーアイコンをクリックします。
- スキャンした画像のプレビューおよび設定を行うには、**プレスキャン**のチェックボックスにチェックを入れます。

6. **スキャン**をクリックします。

本製品でスキャン動作を開始し、編集可能なテキストに変換されたデータを、設定したアプリケーションに送信します。

関連情報

- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Advanced モードを使って、スキャンしたデータを Office ファイルとして保存する(Windows)

本製品は、スキャンしたデータを Microsoft Word ファイル、Microsoft PowerPoint ファイル、または Microsoft Excel ファイルに変換できます。

- ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。
- この機能を使うには、お使いのパソコンがインターネットに接続している必要があります。

1. 原稿をセットします。
2. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
3. **スキャン**タブをクリックします。



4. **E メール添付**または**ファイル**ボタンをクリックします。
   スキャン設定ダイアログボックスが表示されます。
5. **ファイル形式**のドロップダウンリストをクリックし、**Microsoft Office Word (*.docx)**、**Microsoft Office PowerPoint (*.pptx)**または **Microsoft Office Excel (*.xlsx)**を選択します。
6. 必要に応じてスキャン設定を変更します。
7. **スキャン**ボタンをクリックします。
   インターネット接続に関するメッセージのダイアログボックスが表示された場合は、内容を確認してから **OK** をクリックします。

関連情報

- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Advanced モードのスキャン設定（Windows）

設定	対応している機能			
	イメージ	OCR	E メール添付	ファイル
ファイル形式	○	○	○	○
使用するアプリケーション	○	○	-	-
OCR 言語（特定モデルのみ対応）	-	○	-	-
ファイル名	○	○	○	○
保存先フォルダー	○	○	○	-
保存先	-	-	-	○
保存先フォルダーを開く	-	-	-	○
スキャン毎に名前をつける	-	-	-	○
ファイルサイズ優先度	○	-	○	○
プレスキャン	○	○	○	○
解像度	○	○	○	○
カラー設定	○	○	○	○
原稿サイズ	○	○	○	○
明るさ	○	○	○	○
コントラスト	○	○	○	○
継続スキャン	○	○	○	○
両面読取り（MFC-J6983CDW）	○	○	○	○
おまかせ一括スキャン	○	-	○	○
2in1 ID カードスキャン	○	○	○	○
詳細設定	○	○	○	○
初期値	○	○	○	○

ファイル形式

スキャンしたデータのファイル形式を選択します。

イメージ、**E メール添付**および**ファイル**の場合：

- **Windows ビットマップ (*.bmp)**
- **JPEG (*.jpg)**（写真をスキャンする場合にお勧めします。）
- **TIFF シングルページ (*.tif)**
- **TIFF マルチページ (*.tif)**
- **Portable Network Graphics (*.png)**
- **PDF シングルページ (*.pdf)**（原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。）
- **PDF マルチページ (*.pdf)**（原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。）
- **PDF/A シングルページ (*.pdf)**（原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。）
- **PDF/A マルチページ (*.pdf)**（原稿をスキャンして共有する場合にお勧めします。）
- **高圧縮 PDF シングルページ (*.pdf)**
- **高圧縮 PDF マルチページ (*.pdf)**
- **パスワード付 PDF シングルページ (*.pdf)**
- **パスワード付 PDF マルチページ (*.pdf)**

- **サーチャブル PDF シングルページ (*.pdf)**
- **サーチャブル PDF マルチページ (*.pdf)**
- **XML Paper Specification (*.xps)**（XML Paper Specification は、Windows 7、Windows 8 および Windows 10 で、または XML Paper Specification ファイルをサポートするアプリケーションを使用する場合に利用できます。）

OCR の場合：

- **テキストファイル (*.txt)**
- **HTML 3.2 (*.htm)**
- **HTML 4.0 (*.htm)**
- **サーチャブル PDF シングルページ (*.pdf)**
- **サーチャブル PDF マルチページ (*.pdf)**
- **WordPad (*.rtf)**
- **RTF Word 2000 (*.rtf)**
- **WordPerfect 9, 10 (*.wpd)**
- **Microsoft Excel 2003, XP (*.xls)**

E メール添付および**ファイル**の場合：

- **Microsoft Office Word (*.docx)**（特定モデルのみ対応）
- **Microsoft Office PowerPoint (*.pptx)**（特定モデルのみ対応）
- **Microsoft Office Excel (*.xlsx)**（特定モデルのみ対応）

使用するアプリケーション

ドロップダウンリストから、スキャンしたデータを開くアプリケーションを選択します。

OCR 言語

OCR（光学式文字認識）言語を設定して、スキャンした原稿のテキストの言語を照合します（特定モデルのみ対応）。

ファイル名

変更をクリックして、ファイル名の先頭に付ける文字列を変更します。

保存先フォルダー

フォルダーアイコンをクリックし、スキャンしたデータの保存先フォルダーを指定します。

保存先

フォルダーまたは **SharePoint** ラジオボタンを選択して、スキャンした文書の保存先を指定します。

保存先フォルダーを開く

スキャン後に自動的に保存先フォルダーを表示させる際に選択します。

スキャン毎に名前をつける

スキャンする度に、スキャンした画像の保存先を指定する場合に選択します。

ファイルサイズ優先度

スキャンした画像のデータ圧縮率を調整します。**ファイルサイズ優先度**つまみを右または左に移動させてファイルサイズを変更します。

プレスキャン

スキャンする前に画像をプレビューし、不要な部分を切り取るには、**プレスキャン**を選択します。

解像度

解像度ドロップダウンリストからスキャン解像度を選択します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

カラー設定

さまざまな色濃度の中から選択します。

- **自動**

  どんなタイプの原稿にも使用できます。原稿に対して適切な色濃度が自動的に選択されます。
- **モノクロ**

  文字原稿または線画に使用します。
- **グレー**

  写真やグラフィックに使用します。(見た目を自然なグレーに似せるために、黒い点を一定の規則で配置させることで、実際にはグレーの点を使用せずに擬似的にグレー画像を作成する、誤差拡散という手法を使っています。)
- **256 階調グレー**

  写真やグラフィックに使用します。最大で 256 段階の色調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。
- **1677 万色カラー**

  最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーが必要とされ、転送時間が最も長くかかります。

原稿サイズ

原稿サイズドロップダウンリストから、使用する原稿と同じサイズを選択します。

- **1 to 2 (A4)**オプションを選択した場合、スキャンした画像は 2 つの A5 サイズの文書に分割されます。

明るさ

つまみを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。値を入力して**明るさ**のレベルを設定することもできます。

コントラスト

つまみを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整を行います。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー領域がより強調されます。 値を入力して**コントラスト**のレベルを設定することもできます。

継続スキャン

複数のページをスキャンするには、このオプションを選択します。1 ページ目がスキャンされた後に、スキャンを続けるか終了するかを選択します。

両面読取り（MFC-J6983CDW）

原稿の両面スキャンを行うときは、このチェックボックスを選択します。自動両面スキャン機能を使用する場合は、作成したデータファイルが正しく表示されているか確認するために、原稿のレイアウトに応じて**長辺をとじる**または**短辺をとじる**を選択する必要があります。

おまかせ一括スキャン

原稿台ガラスにセットされた複数の原稿を一括でスキャンします。複数の原稿を一度にスキャンし、複数のファイルまたは 1 つの複数ページのファイルが作成されます。

2in1 ID カードスキャン

運転免許証のようなカードの両面を 1 つのページにスキャンするときに、このチェックボックスにチェックを入れます。

詳細設定

スキャン設定ダイアログボックスの**詳細設定**ボタンをクリックして詳細設定を行います。

- **裏写り・地紋除去**
  - **地色除去**

    原稿の背景にある地色を取り除き、スキャンしたデータを見やすくします。
- **画像回転**

  スキャンした画像を回転します。
- **白紙除去**

  スキャン結果から原稿の空白ページを取り除きます。 （特定モデルのみ対応）

- **スキャン結果表示**

  保存された総ページ数と除去された空白ページ数を画面に表示します。（特定モデルのみ対応）

ADF 傾き補正

傾いた原稿を自動的に補正するように本製品を設定します。（特定モデルのみ対応）

初期値

すべての設定をお買い上げ時の状態に戻すときに選択します。

関連情報

- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする

Nuance™ PaperPort™ 14SE アプリケーションをスキャンに使用することができます。

- Nuance™ PaperPort™ 14SE アプリケーションをダウンロードするには、（**Brother Utilities**）をクリックし、左ナビゲーションバーで**もっと活用する**を選択して、**PaperPort** をクリックします。
- Nuance™ PaperPort™ 14SE は、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education および Windows 10 Enterprise をサポートしています。
- アプリケーションの使い方については、各アプリケーションの**ヘルプ**メニューをクリックして、**ヘルプ**リボンで**使い方ガイド**をクリックして確認してください。

これらの手順は、PaperPort™ 14SE を使用してスキャンする場合の指示です。その他の Windows アプリケーションの場合も、手順は同様です。PaperPort™ 14SE は、TWAIN ドライバーと WIA ドライバーをサポートしています。TWAIN ドライバー（推奨）は、本手順で使用されています。

- お使いのモデルによっては、Nuance™ PaperPort™ 14SE が含まれていない場合があります。含まれていない場合、スキャンに対応している他のアプリケーションソフトウェアを使用できます。

1. 原稿をセットします。
2. PaperPort™ 14SE を起動します。
   以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     お使いのパソコンで、**(スタート)** > **すべてのプログラム** > **Nuance PaperPort 14** > **PaperPort** をクリックします。
   - Windows 8

     （**PaperPort**）をクリックします。
   - Windows 10

      > **Nuance PaperPort 14** > **PaperPort** をクリックします。
3. **デスクトップ**メニューをクリックして、**デスクトップ**リボンで**スキャン設定**をクリックします。
   画面の左側に、**スキャンまたは写真の取り込み**パネルが表示されます。
4. **選択**をクリックします。
5. 利用可能なスキャナー一覧から、**TW-Brother MFC-XXXX** または **TW-Brother MFC-XXXX LAN** を選択します（MFC-XXXX は本製品のモデル名）。WIA ドライバーを使用するには、「WIA」で始まるブラザーのドライバーを選択します。
6. **スキャンまたは写真の取り込み**パネルで**スキャナダイアログボックスの表示**チェックボックスを選択します。
7. **スキャン**をクリックします。
   スキャナーセットアップダイアログボックスが表示されます。



8. 必要に応じて、スキャナーセットアップダイアログボックスで設定値を調整します。
9. **原稿サイズ**のドロップダウンリストから原稿サイズを選択します。

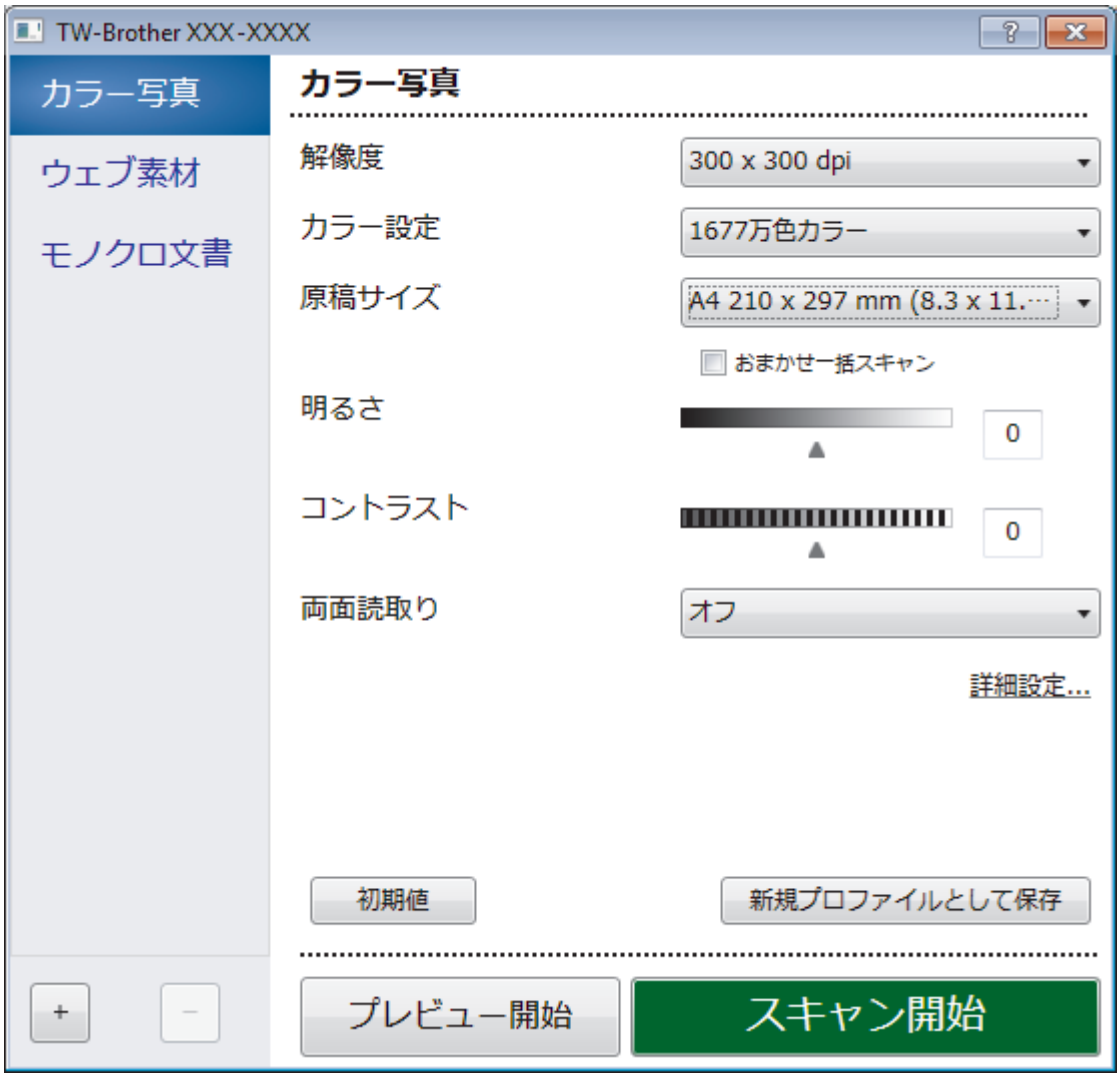
原稿の両面をスキャンするには（MFC-J6983CDW）：
自動両面スキャンは、ADF(自動原稿送り装置)を使用する場合にのみ利用可能です。
プレビュー機能を使用して画像をプレビューすることはできません。

10. 画像をプレビューして、スキャンする前に不要な部分を切り取りたい場合は、**プレビュー開始**をクリックします。
11. **スキャン開始**をクリックします。
本製品はスキャンを開始します。

関連情報

- お使いのパソコンからスキャンする (Windows)
  - TWAIN ドライバーの設定 (Windows)

TWAIN ドライバーの設定 (Windows)



設定項目名および設定可能な値は、ご使用の製品によって異なります。

1. **簡単設定**

   スキャンする原稿の種類にあわせて、**カラー写真**、**ウェブ素材**、または**モノクロ文書**を選択します。

スキャン（画像種類）		**解像度**	**カラー設定**
カラー写真	写真のスキャンに使用します。	300 x 300 dpi	**1677 万色カラー**
ウェブ素材	スキャンした画像を Web ページに添付する時に使用します。	100 x 100 dpi	**1677 万色カラー**
モノクロ文書	テキスト原稿をスキャンする時に使用します。	200 x 200 dpi	**モノクロ**

2. **解像度**

   解像度ドロップダウンリストからスキャン解像度を選択します。解像度を上げると、スキャンしたデータの画質は向上しますが、ファイルサイズが大きくなったり、スキャンするのに時間がかかります。

3. **カラー設定**

   さまざまな色濃度の中から選択します。

   - **モノクロ**

     文字原稿または線画に使用します。

- **グレー（誤差拡散）**

  写真やグラフィックに使用します。（見た目を自然なグレーに似せるために、黒い点を一定の規則で配置させることで、実際にはグレーの点を使用せずに擬似的にグレー画像を作成する、誤差拡散という手法を使っています。）
- **256 階調グレー**

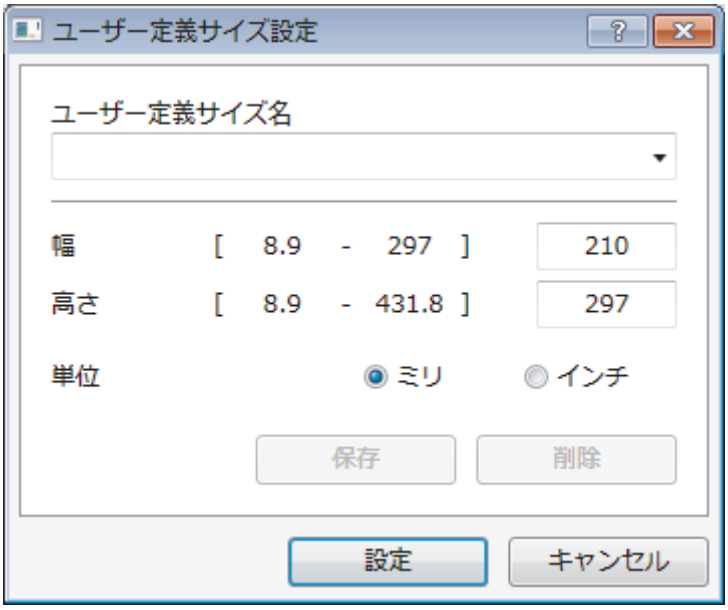
  写真やグラフィックに使用します。最大で 256 段階の色調のグレーを使用して、より正確に細部を再現します。
- **1677 万色カラー**

  最も正確に色を再現した画像を作成したい場合に適しています。最大で 1680 万色を使って画像をスキャンしますが、最も多くのメモリーが必要とされ、転送時間が最も長くかかります。

4. **原稿サイズ**

   あらかじめ設定されたスキャンサイズから、使用する原稿と同じサイズを選択します。

   ユーザー定義サイズを選択すると、**ユーザー定義サイズ設定**ダイアログボックスが表示され、原稿サイズを指定できます。



5. **明るさ**

   つまみを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンした画像が明るすぎる場合は、明るさを下げて、再度スキャンします。スキャンした画像が暗すぎる場合は、明るさを上げて、再度スキャンします。数値を入力して明暗レベルを設定することも可能です。

6. **コントラスト**

   つまみを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整を行います。レベルを上げると画像の明暗が強調され、レベルを下げるとグレー部分がより詳細に見られます。値を入力して、コントラストのレベルを設定することもできます。

7. **（MFC-J6983CDW）両面読取り**

   原稿の両面をスキャンします。自動両面スキャン機能を使用する場合、ページをめくったときに向きが意図した通りになるように、**両面読取り**ドロップダウンリストから**長辺をとじる**または**短辺をとじる**を選択する必要があります。（特定モデルのみ対応）

8. **おまかせ一括スキャン**

   原稿台ガラスにセットされた複数の原稿を一括でスキャンします。複数の原稿を一度にスキャンし、複数のファイルまたは 1 つの複数ページのファイルが作成されます。

9. **詳細設定**

   スキャナーセットアップダイアログボックスの**詳細設定**リンクをクリックして、詳細設定を行います。

   - **原稿検知**
     - **傾き補正**

       ADF(自動原稿送り装置)からページがスキャンされた時に、原稿の歪みが自動的に修正されるよう本製品を設定します。
     - **画像回転**

スキャンした画像を回転します。

- **画質調整**
  - **背景スムージング**
    - **裏写り・地紋除去**

      裏写りや地紋を防止します。
    - **地色除去**

      原稿の背景にある地色を取り除き、スキャンしたデータを見やすくします。
  - **ドロップアウトカラー**

    スキャンした画像から取り除きたい色を選択します。
  - **文字強調**

    文字を太字にして強調します。
  - **かすれ文字補正**

    とぎれた文字や不完全な文字を調整して読みやすくします。
  - **エッジ強調**

    文字を鮮明にします。
  - **ノイズ軽減**

    スキャン画像の品質を改善および向上させます。**ノイズ軽減**は、**1677 万色カラー**および **300 x 300 dpi**、**400 x 400 dpi**、または **600 x 600 dpi** スキャン解像度を選択した場合に利用可能です。
- **搬送制御**
  - **原稿ふち塗りつぶし**

    スキャンした画像の四辺の縁を、選択した色と範囲で塗りつぶします。
  - **白紙除去**

    スキャン結果から原稿の空白ページを取り除きます。 （特定モデルのみ対応）
  - **継続スキャン**

    複数のページをスキャンするには、このオプションを選択します。1 ページ目がスキャンされた後に、スキャンを続けるか終了するかを選択します。

関連情報

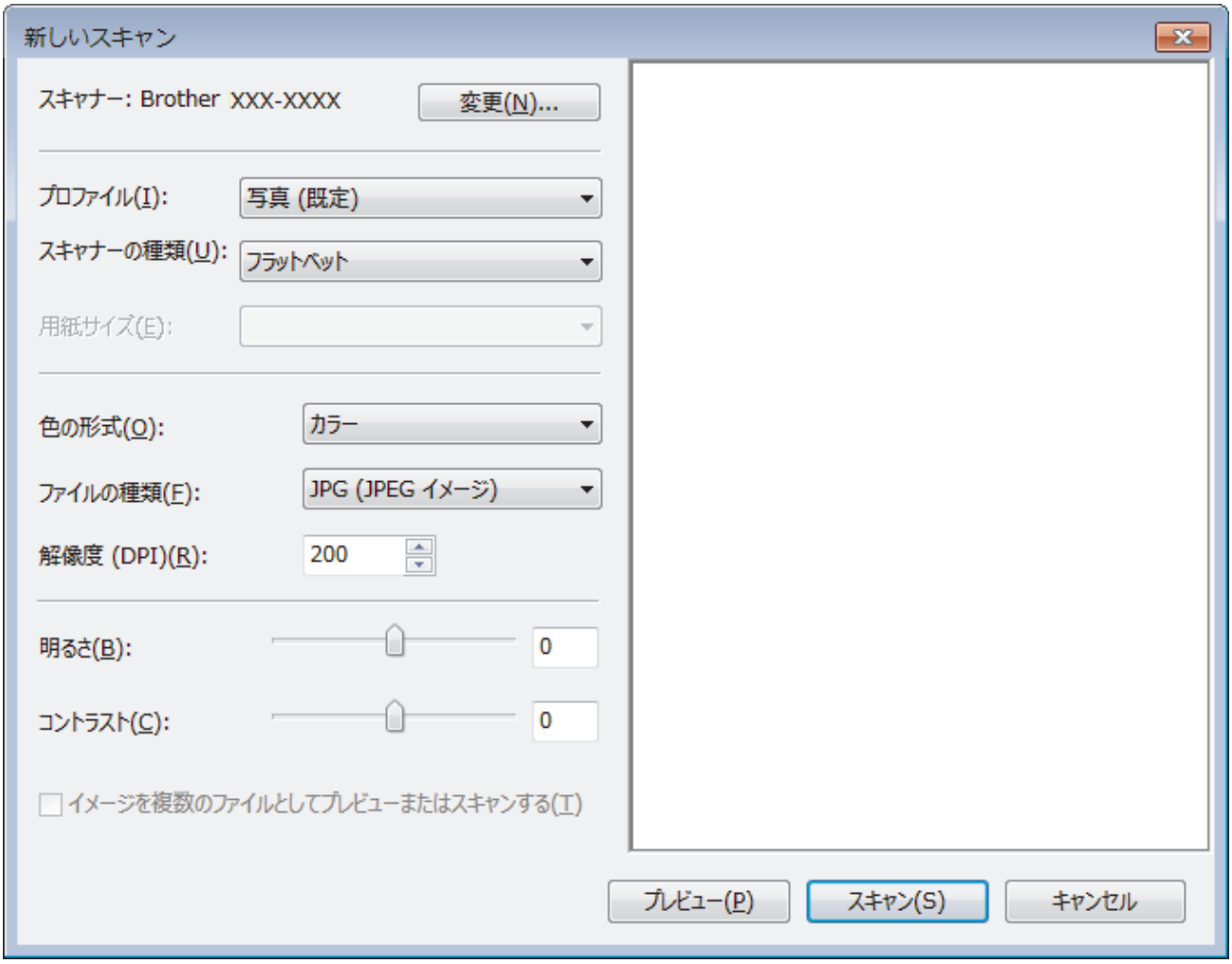
- Nuance™ PaperPort™ 14SE またはその他の Windows アプリケーションを使用してスキャンする

Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする

Windows FAX とスキャンのアプリケーションは、スキャン時に使用できるもう 1 つのオプションです。

- Windows FAX とスキャンは、WIA スキャナードライバーを使用します。
- 原稿をスキャンした後にページの一部を切り取る場合は、原稿台ガラス（フラットベットとも呼ばれます）を使用してスキャンする必要があります。

1. 原稿をセットします。
2. Windows FAX とスキャンを起動します。
3. **ファイル** > **新規作成** > **スキャン**をクリックします。
4. 利用するスキャナーを選択します。
5. **OK** をクリックします。
   新しいスキャンダイアログボックスが表示されます。

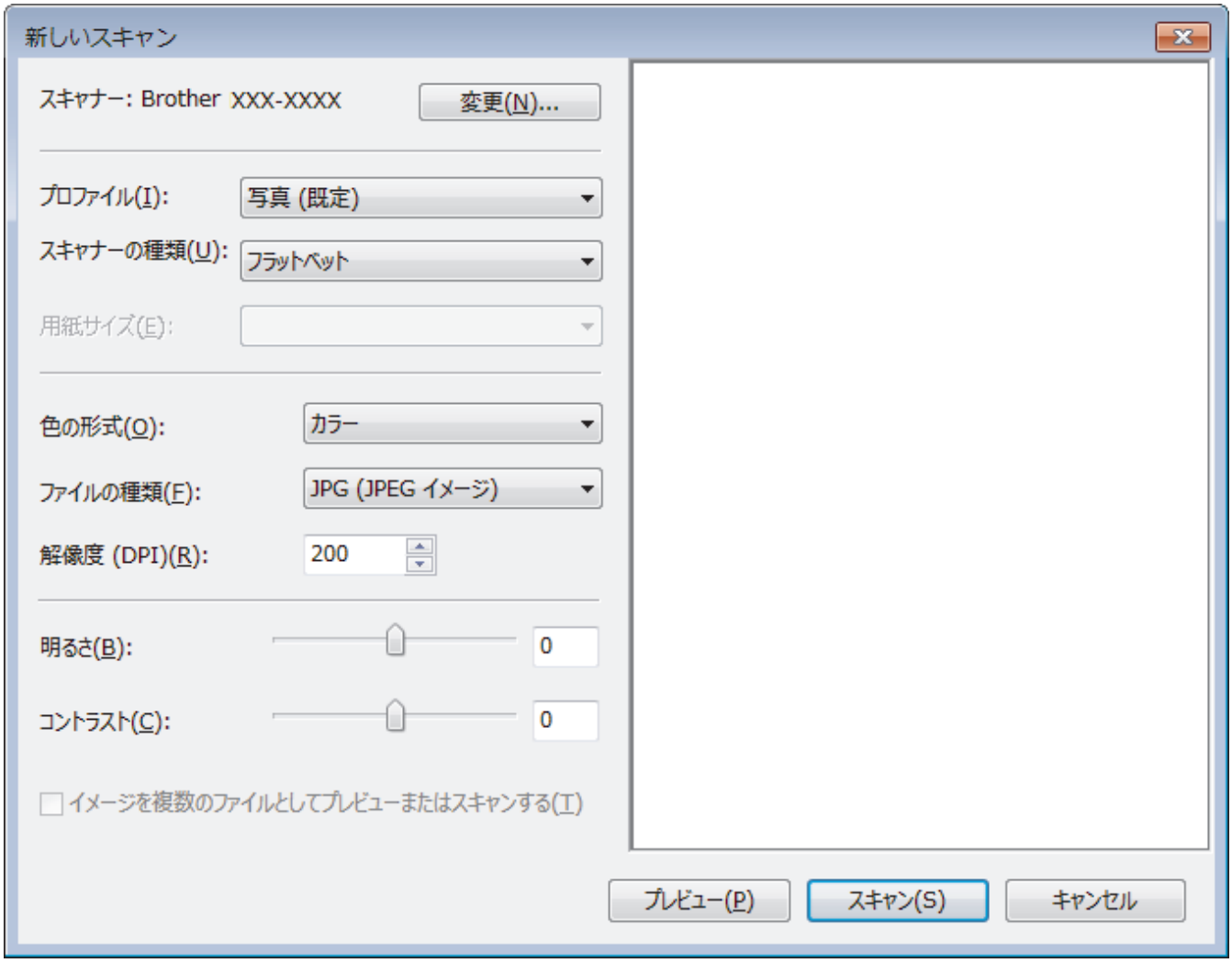


6. 必要に応じて、スキャナーセットアップダイアログボックスで設定値を調整します。
   スキャナーの解像度は、最大 1200dpi に設定可能です。さらに高解像度でスキャンしたい場合は、**Brother Utilities** の **Scanner Utility** ソフトウェアを使用してください。
   本製品が両面スキャンに対応していて、原稿の両面をスキャンする場合は、**スキャナーの種類**として**フィーダー (両面スキャン)**を選択します。
7. **スキャン** をクリックします。
   原稿のスキャンが開始されます。

関連情報

- お使いのパソコンからスキャンする (Windows)
  - WIA ドライバー設定 (Windows)

WIA ドライバー設定 (Windows)



プロファイル

プロファイルの追加、**ドキュメント**、**最後に使用された設定**、**写真（既定）**から選択します。

スキャナーの種類

（ADF(自動原稿送り装置）搭載モデルのみ）

原稿のセット方法を**フラットベット**、**フィーダー（片面スキャン）**、**フィーダー（両面スキャン）**(MFC-J6983CDW)から選択します。

フィーダー（片面スキャン）、または**フィーダー（両面スキャン）**(MFC-J6983CDW)を選んだ場合は、用紙サイズを指定します。また、スキャンしたデータのプレビューやスキャンする範囲の調整はできなくなります。

用紙サイズ

（ADF(自動原稿送り装置）搭載モデルのみ）

スキャナーの種類で**フィーダー（片面スキャン）**または**フィーダー（両面スキャン）**(MFC-J6983CDW)を選択した場合に用紙サイズを指定します。

色の形式

カラー、**グレースケール**、または**白黒**の中からスキャンする原稿の種類に応じて設定します。

ファイルの種類

BMP（ビットマップイメージ）、**JPG（JPEG イメージ）**、**PNG（PNG イメージ）**、**TIF（TIFF イメージ）**から選択します。

解像度（DPI)

解像度（DPI)のドロップダウンリストからスキャンの解像度を選択します。解像度が高くなればなるほど必要なメモリーと転送時間も増えますが、スキャン画像の品質は上がります。

明るさ

目盛りを右または左に移動させて**明るさ**レベルを設定し、スキャンしたデータの明暗を調整します。スキャンしたデータが明るすぎる場合は、明るさレベルを下げてから再度原稿をスキャンしてください。画像が暗すぎる場合は、明るさレベルを上げてから再度原稿をスキャンしてください。

コントラスト

目盛りを右または左に移動させて**コントラスト**レベルの調整をします。レベルを上げるとスキャンしたデータの明暗が強調され、レベルを下げるとグレー部分をより詳細に見られます。数値を入力してコントラストレベルを設定することも可能です。

関連情報

- Windows FAX とスキャンを使ってスキャンする

BookScan&WhiteBoard Suite をインストールする（Windows）

BookScan&WhiteBoard Suite は画像処理アプリケーションです。本をスキャンした場合にできる画像の影や傾きを補正することが可能です。またデジタルカメラで撮影したホワイトボードの画像を自動補正します。

Windows Server シリーズをご使用の場合は、このアプリケーションは利用できません。

- 本製品の電源を入れて、パソコンに接続されている必要があります。
- パソコンはインターネットに接続されている必要があります。
- 必ず管理者権限（Administrator）でログインしてください。

1. （**Brother Utilities**）をクリックします。
2. ドロップダウンリストから本製品を選択します。
3. 左ナビゲーションバーの**もっと活用する**を選択します。
4. **BookScan&WhiteBoard Suite** をクリックし、画面の指示に従います。

関連情報

- お使いのパソコンからスキャンする (Windows)

お使いのパソコンからスキャンする (Mac)

お使いの Mac を使用して、写真や文章を本製品でスキャンします。弊社から提供しているソフトウェアやお使いのスキャンアプリケーションを使用します。

- Brother iPrint&Scan を使ってスキャンする（Mac）
- AirPrint を使用してスキャンを行う（macOS）

Brother iPrint&Scan を使ってスキャンする（Mac）

1. **Finder** メニューバーで**移動** > **アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

   Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。
2. 本ブラザー製品が選択されていない場合、**製品を選択**ボタンをクリックし、画面の指示に従って本ブラザー製品を選択します。
3. **スキャン**アイコンをクリックし、画面の指示に従って原稿をスキャンします。

関連情報

- お使いのパソコンからスキャンする (Mac)

関連トピック：

- Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan
- Brother iPrint&Scan からスキャンボタン設定を変更する（Mac）

ウェブブラウザーを使用してスキャン設定を行う

- ウェブブラウザーを使用してスキャンジョブの E メールレポートを設定する

ウェブブラウザーを使用してスキャンジョブの E メールレポートを設定する

原稿をスキャンすると、本製品はスキャンジョブの E メールレポートを、登録されている E メールアドレスに自動的に送信します。

1. ウェブブラウザーを起動します。

   ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2

   パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
2. **スキャン**タブをクリックします。
3. 左側にあるナビゲーションバーの**スキャン通知レポート**メニューをクリックします。
4. **管理者メールアドレス**欄で、E-mail アドレスを入力します。
5. 利用するスキャン機能に対して**オン**を選択し、スキャンジョブの E メールレポートが送信されるようにします。
6. **OK** をクリックします。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用してスキャン設定を行う

コピー

- コピーする
- コピー画像を拡大または縮小する
- ソートコピー
- レイアウトコピーをする（N in 1 コピーまたはポスターコピー）
- 両面コピーする
- ID カードをコピーする
- A3 コピーのショートカットを使う
- インク節約モードでコピーする
- コピーオプション
- プリセットコピー設定を使う

コピーする

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
2. 原稿をセットします。
3. [コピー]を押します。

   以下の画面が表示されます：



4. 必要に応じてコピー設定を変更します。

A4 サイズの普通紙以外をセットしている場合は、[設定変更]を押して、[用紙サイズ]および[用紙タイプ]設定を変更する必要があります。

オプション	詳細
×01（コピー枚数）	以下のいずれかの方法で部数を入力します： • 画面の[-]または[+]を押します。 • ×01 を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。 • ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
[設定変更]	設定変更 を押すと、次のコピーのみ設定が変更されます。 設定の変更が終了したら、[OK]を押します。
現在の設定表示	画面に表示された範囲を押すと、次のコピーのみコピー設定が変更されます。 • [拡大/縮小] • [両面コピー] • [用紙トレイ選択] • [コピー画質] 設定の変更が終了したら、[OK]を押します。

新しいオプションの選択を完了したあと、[ショートカット登録]ボタンを押して設定を保存することができます。

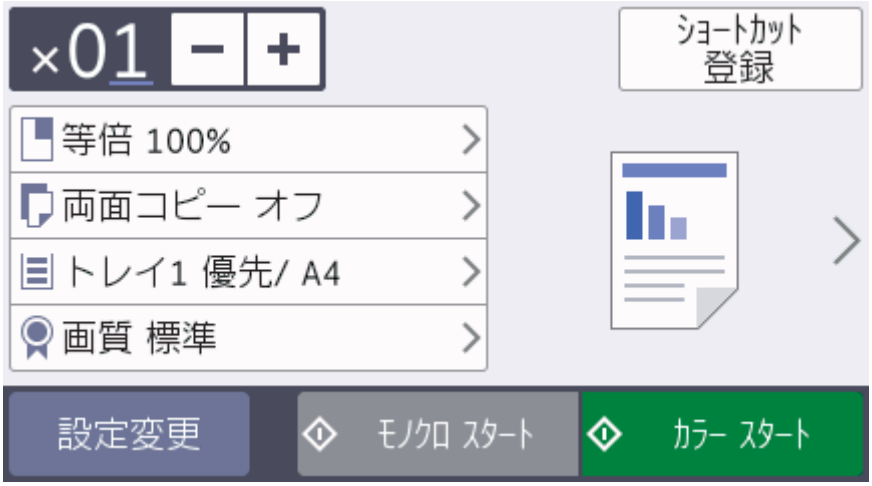
5. [モノクロ スタート]または[カラー スタート]を押します。

コピーを停止するには、を押します。

MFC-J6983CDW

1. 用紙トレイに正しいサイズの用紙がセットされているかを確認します。
2. 原稿をセットします。
3. [コピー]を押します。

   以下の画面が表示されます：



4. 必要に応じてコピー設定を変更します。

A4 サイズの普通紙以外をセットしている場合は、[設定変更]を押して、[用紙サイズ]および[用紙タイプ]設定を変更する必要があります。

オプション	詳細
×01（コピー枚数）	以下のいずれかの方法で部数を入力します： • 画面の[-]または[+]を押します。 • ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。 • ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
コピーのプリセット設定	本製品にあらかじめ設定されているボタンを使うと、いろいろな設定でコピーをすることができます。 これらの設定を選択するには、 > を押し、左または右にフリックするか、◀または▶を押します。
[設定変更]	設定変更を押すと、次のコピーのみ設定が変更されます。 設定の変更が終了したら、[OK]を押します。
現在の設定表示	以下のいずれかのアイコンを押すと、次のコピーのみこれらの設定が変更されます。 • [拡大/縮小] • [両面コピー] • [用紙トレイ選択] • [コピー画質]

新しいオプションの選択を完了したあと、［ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録］ボタンを押して設定を保存することができます。

5. ［ﾓﾉｸﾛ　ｽﾀｰﾄ］または［ｶﾗｰ　ｽﾀｰﾄ］を押します。

コピーを停止するには、を押します。

関連情報

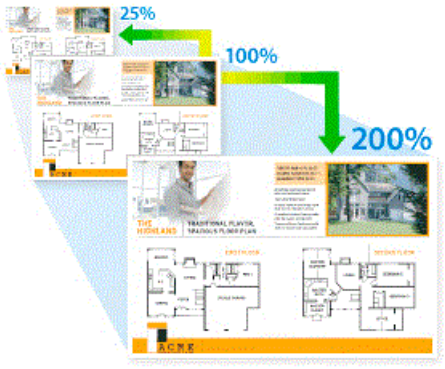
- コピー

関連トピック：

- 自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットする
- 原稿台ガラスに原稿をセットする
- プリセットコピー設定を使う
- コピーオプション

コピー画像を拡大または縮小する

拡大率または縮小率を選択して、コピーデータの大きさを変更します。



>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
4. [設定変更] > [拡大/縮小]を押します。
5. ▲または▼を押して利用可能なオプションを表示し、変更したいオプションを押します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
   - [拡大]または[縮小]を選択した場合、設定したい拡大率または縮小率を押します。
   - [カスタム(25-400%)]を選択した場合、（バックスペースキー）を押して、表示されている倍率を消すか、◀を押してカーソルを移動し、[25%]から[400%]の間で拡大率または縮小率を入力します。[OK]を押します。
   - [等倍 100%]または[用紙に合わせる]を選んだ場合は、次の手順に進みます。
7. 選択したオプションの一覧が表示されるので確認し、[OK]を押します。
8. 設定の変更が終了したら、[ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。

[用紙に合わせる]オプションを選択した場合、セットした用紙のサイズに合わせて自動的にコピーサイズが設定されます。

- 原稿を読み取るときに3°以上傾いている場合、[用紙に合わせる]オプションが適切に動作しません。原稿の読取面を下にして、原稿ガイドに合わせて原稿台ガラスの左上角に原稿を置きます。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。

- ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
- ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。

4. [設定変更] > [拡大/縮小]を押します。
5. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して利用可能なオプションを表示し、変更したいオプションを押します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
   - [拡大]または[縮小]を選択した場合、設定したい拡大率または縮小率を押します。
   - [カスタム(25-400%)]を選択した場合、（バックスペースキー）を押して、表示されている倍率を消すか、◀を押してカーソルを移動し、[25%]から[400%]の間で拡大率または縮小率を入力します。[OK]を押します。
   - [等倍 100%]または[用紙に合わせる]を選んだ場合は、次の手順に進みます。
7. 選択したオプションの一覧が表示されるので確認し、[OK]を押します。
8. 設定の変更が終了したら、[ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。

[用紙に合わせる]オプションを選択した場合、セットした用紙のサイズに合わせて自動的にコピーサイズが設定されます。

- 原稿を読み取るときに3°以上傾いている場合、[用紙に合わせる]オプションが適切に動作しません。原稿の読取面を下にして、原稿ガイドに合わせて原稿台ガラスの左上角に原稿を置きます。

関連情報

- コピー

ソートコピー

複数ページのコピーを部単位でまとめます。コピーされたページは、原稿の順番通りに排出されます：1、2、3など。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
4. [設定変更] > [スタック/ソート] > [ソートコピー]を押します。
5. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、[OK]を押します。
6. 設定の変更が終了したら、[ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。ADF(自動原稿送り装置)に原稿をセットした場合、本製品は原稿をスキャンし、印刷を開始します。
7. 原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します。
   - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始]を押してページを読み取ります。
   - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
4. 複数部にコピーをまとめるには、[設定変更] > [スタック/ソート] > [ソートコピー]を押します。
5. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、[OK]を押します。
6. 設定の変更が終了したら、[ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。ADF(自動原稿送り装置)に原稿をセットした場合、本製品は原稿をスキャンし、印刷を開始します。
7. **原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します：**
   - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始]を押してページを読み取ります。
   - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。

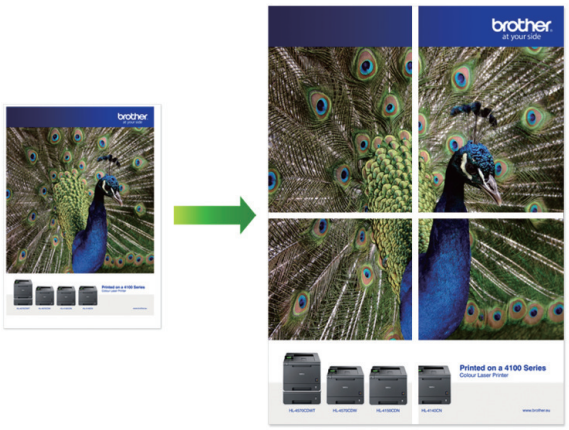
関連情報

- コピー

レイアウトコピーをする（N in 1 コピーまたはポスターコピー）

N in 1 コピー機能は、2 枚または 4 枚の原稿を 1 枚の用紙に並べてコピーすることで、用紙を節約します。ポスターコピー機能は、原稿をいくつかに分割し、各部分を拡大して 1 枚のポスターに組み立てられるようにコピーします。ポスターコピーをする場合は、原稿台ガラスを使用してください。





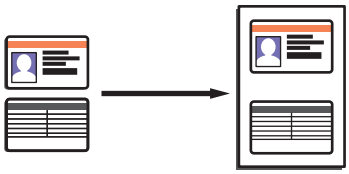
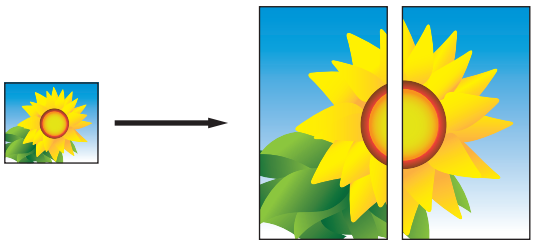
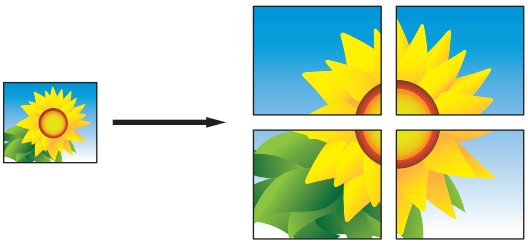
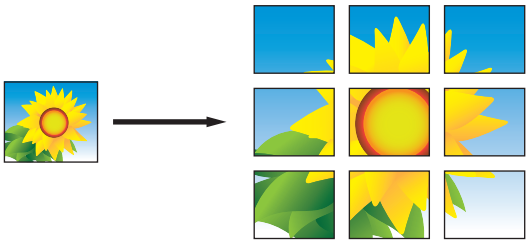
- 用紙サイズが A4 サイズ、B4（JIS）サイズ、A3 サイズに設定されているか確認してください。
- ポスターコピーは一度に複数部の指定ができません。

2 枚分割コピーでは、1 枚の A3 サイズの用紙を A4 サイズの用紙 2 枚にコピーします。
2 枚分割コピーは一度に複数部の指定ができません。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
4. [設定変更] > [レイアウト　コピー]を押します。
5. ▲または▼を押してオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。

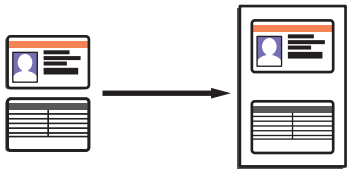
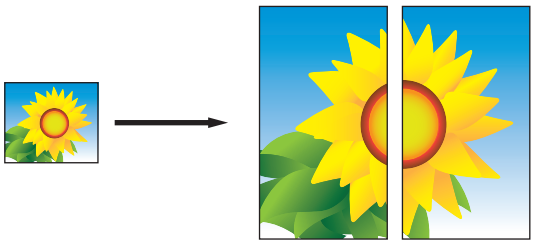
オプション	詳細
[オフ(1in1)]	-
[2in1(縦長)]	
[2in1(横長)]	
[2in1(IDカード)] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[4in1(縦長)]	
[4in1(横長)]	
[2枚に分割] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[ポスター(2x1)] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[ポスター(2x2)] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[ポスター(3x3)] (原稿台ガラスを使用する場合)	

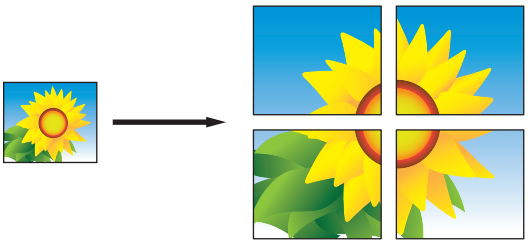
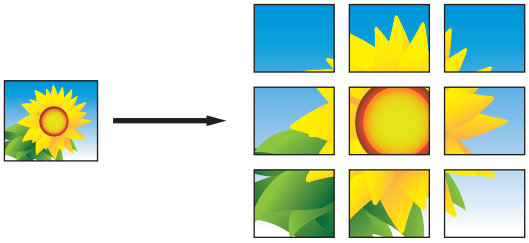
6. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、[OK]を押します。
7. 設定の変更が終了したら、[ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットした場合、もしくはポスターコピーまたは 2 枚分割コピーをする場合、原稿がスキャンされ、コピーが開始されます。

8. 原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します。
   - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始]を押してページを読み取ります。
   - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
4. [設定変更] > [レイアウト コピー]を押します。
5. 上または下にフリックするか、▲または▼を押してオプションを表示させ、使用したいオプションを押します。

オプション	詳細
[オフ(1in1)]	-
[2in1(縦長)]	
[2in1(横長)]	
[2in1(IDカード)] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[4in1(縦長)]	
[4in1(横長)]	
[2枚に分割] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[ポスター(2x1)] (原稿台ガラスを使用する場合)	

オプション	詳細
[ポスター(2x2)] (原稿台ガラスを使用する場合)	
[ポスター(3x3)] (原稿台ガラスを使用する場合)	

6. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、[OK]を押します。
7. 設定の変更が終了したら、[ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットした場合、もしくはポスターコピーまたは 2 枚分割コピーをする場合、原稿がスキャンされ、コピーが開始されます。
8. **原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します：**
   - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始]を押してページを読み取ります。
   - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。

関連情報

- コピー

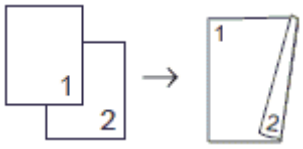
両面コピーする

両面にコピーをすることで、用紙の使用量を減らします。

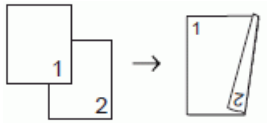
- 両面コピーをする前に、以下の設定から両面コピーのレイアウトを選択する必要があります。
- 元の原稿のレイアウトに合わせて、どの両面コピー設定を選択すべきか決定します。
- (MFC-J6983CDW)
  ADF（自動原稿送り装置）を使って、A3 サイズまでの両面原稿を自動でコピーできます。
- (MFC-J6583CDW)
  手動で両面原稿から両面コピーする場合は、原稿台ガラスを使用してください。
- A3、B4（JIS）、A4、B5（JIS）、A5 サイズの普通紙のみ使用できます。

縦向き

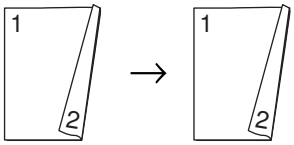
片面から両面（長辺とじ）



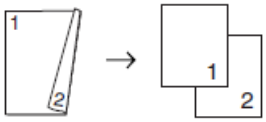
片面から両面（短辺とじ）



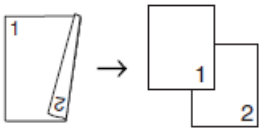
両面から両面



両面から片面（長辺とじ）

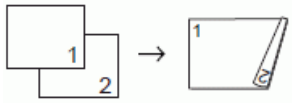


両面から片面（短辺とじ）

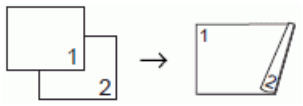


横向き

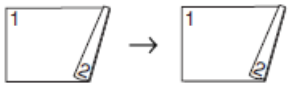
片面から両面（長辺とじ）



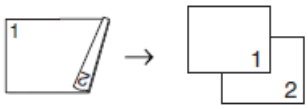
片面から両面（短辺とじ）



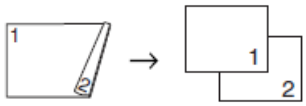
両面から両面



両面から片面（長辺とじ）



両面から片面（短辺とじ）



>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
4. 複数部のコピーをまとめるには、[設定変更] > [スタック/ソート] > [ソートコピー]を押します。
5. ▲または▼を押して[両面コピー]オプションを表示させ、それを押します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
   - 片面原稿から両面コピーをする場合は、以下の操作を行います：
     a. レイアウトを変更する場合には、[とじ方向]を押してから、[長辺とじ]または[短辺とじ]を押します。
     b. [片面⇒両面]を押します。
   - 両面原稿から両面コピーをする場合は、[両面⇒両面]を押します。

手動で両面原稿から両面コピーをする場合は、原稿台ガラスを使用します。

7. 画面で設定を確認してから、[OK]を押します。
8. [ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。 ADF(自動原稿送り装置)に原稿をセットした場合、本製品は原稿をスキャンし、印刷を開始します。
9. 原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します。
   - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始]を押してページを読み取ります。
   - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。

二度目に排紙されるまで、出力紙に触らないでください。本製品は片面を印刷した後、一度排紙してから、もう一方の片面を印刷するために出力紙を引き込みます。

印刷した用紙が汚れたり、用紙詰まりが起きる場合は、[メニュー] > [ﾒﾝﾃﾅﾝｽ] > [印刷設定オプション] > [用紙汚れの低減]を押して、設定を変更してください。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。

- ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
- ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。

4. 複数部にコピーをまとめるには、[設定変更] > [スタック/ソート] > [ソートコピー]を押します。
5. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して[両面コピー]を表示させ、それを押します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
   - 片面原稿から両面コピーをする場合は、以下の操作を行います：
     a. レイアウトを変更する場合には、[とじ方向]を押してから、[長辺とじ]または[短辺とじ]を押します。
     b. [片面⇒両面]を押します。
   - 両面原稿から両面コピーをする場合は、[両面 ⇒ 両面]を押します。

自動両面コピー機能を使用する場合は、原稿を ADF(自動原稿送り装置)にセットします。

   - 両面原稿を片面コピーする場合は、以下の操作を行います：
     a. レイアウトを変更する場合には、[とじ方向]を押してから、[長辺とじ]または[短辺とじ]を押します。
     b. [両面⇒片面]を押します。

自動両面コピー機能を使用する場合は、原稿を ADF(自動原稿送り装置)にセットします。

7. 画面で設定を確認してから、[OK]を押します。
8. [ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。ADF(自動原稿送り装置)に原稿をセットした場合、本製品は原稿をスキャンし、印刷を開始します。
9. **原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します：**
   - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始]を押してページを読み取ります。
   - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。

二度目に排紙されるまで、出力紙に触らないでください。本製品は片面を印刷した後、一度排紙してから、もう一方の片面を印刷するために出力紙を引き込みます。

印刷した用紙が汚れたり、用紙詰まりが起きる場合は、[メニュー] > [メンテナンス] > [印刷設定オプション] > [用紙汚れの低減]を押して、設定を変更してください。

関連情報

- コピー

関連トピック：

- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

ID カードをコピーする

[2in1(ID カード)]機能を使うと、身分証明書のようなカードの両面を、原寸のまま 1 ページにコピーすることができます。

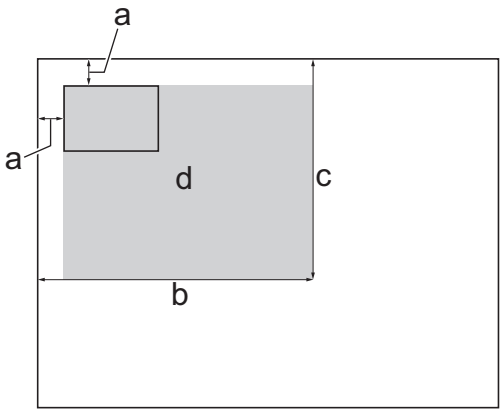


- 用紙サイズが A4 サイズに設定されているか確認してください。
- 法律で認められる範囲内で ID カードコピーを行ってください。詳しい説明は「安全にお使いいただくために」をご覧ください。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ID カードを、読み取る面を下にして、原稿台ガラスの左上角の近くに置きます。

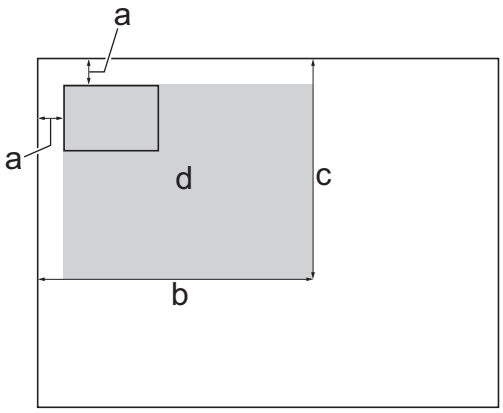


   a. 3mm 以上（上、左）
   b. 207mm
   c. 145mm
   d. 読み取り可能範囲

2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
4. [設定変更] > [レイアウト コピー] > [2in1(ID カード)]を押します。
5. 選択した設定の一覧が表示されるので確認します。設定の変更が終了したら、[OK]を押します。
6. [ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。
   本製品で ID カードの片面のスキャンを開始します。
7. 片面のスキャンが終わったら、ID カードを裏返し、[次のページ開始]を押してもう一方の片面もスキャンします。

MFC-J6983CDW

1. ID カードを、読み取る面を下にして、原稿台ガラスの左上角の近くに置きます。



   a. 3mm 以上（上、左）
   b. 207mm
   c. 145mm
   d. 読み取り可能範囲

2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
4. [設定変更] > [レイアウト コピー] > [2in1(ID カード)]を押します。
5. 選択した設定の一覧が表示されるので確認します。設定の変更が終了したら、[OK]を押します。
6. [ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。
   本製品で ID カードの片面のスキャンを開始します。
7. 片面のスキャンが終わったら、ID カードを裏返し、[次のページ開始]を押してもう一方の片面もスキャンします。

関連情報

- コピー

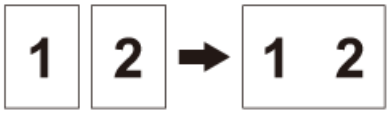
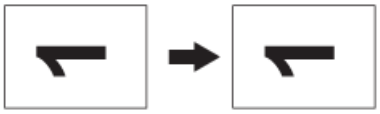
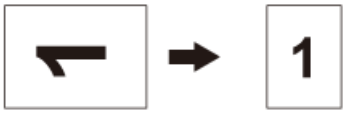
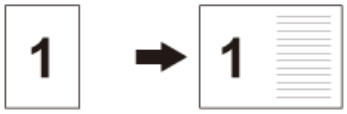
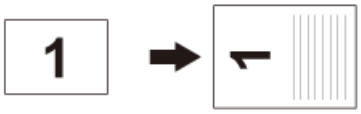
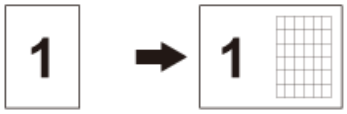
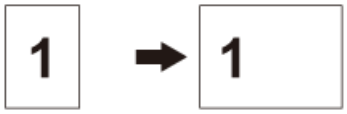
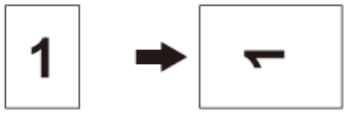
A3 コピーのショートカットを使う

A3 サイズの用紙に、ノート形式のフォーマットと一緒にコピーすることができます。2 in 1、拡大および縮小コピーをすることもできます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. ◀または▶を押して [便利な A3 コピー] オプションを表示し、それを押します。
3. 情報が画面に表示されたら、確認し、[OK] を押します。
4. ◀または▶を押してオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。

オプション	説明
[A3 2in1]	
[A3 等倍]	
[A4 ⇒ A3 拡大]	
[A3 ⇒ A4 縮小]	
[A4 + ノート(横)]	
[A4 + ノート(縦)]	
[A4 + 方眼]	
[A4 + メモ]	
[A4 センター]	

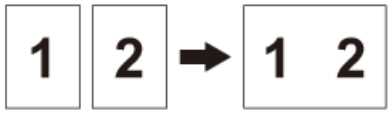
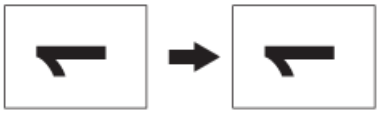
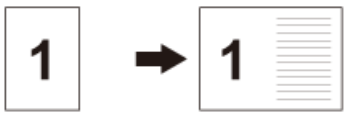
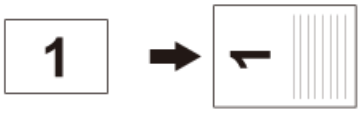
5. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの [-] または [+] を押します。

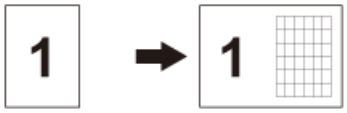
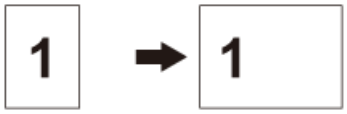
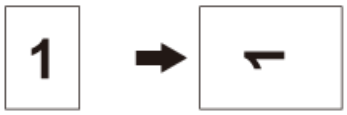
- ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
- ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。

6. 以下のいずれかを行ってください：
   - その他の設定を変更するには、次の手順に進みます。
   - 設定の変更が完了したら、[ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]もしくは[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押して、コピーを始めます。
7. [設定変更]を押します。
8. 変更したい設定を押します。
9. 新しいオプションを押します。
10. その他の設定を変更するには、直近の 2 手順を繰り返します。
11. 設定の変更が終了したら、[OK]を押します。
12. [ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。
13. **[A3 2in1]オプションを選び、原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します。**
    - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始]を押してページを読み取ります。
    - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して[便利な A3 コピー]を表示させ、それを押します。
3. 情報が画面に表示されたら、確認し、[OK]を押します。
4. ◀または▶を押してオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。

オプション	説明
[A3 2in1]	
[A3 等倍]	
[A4⇒A3 拡大]	
[A3⇒A4 縮小]	
[A4 + ﾉｰﾄ(横)]	
[A4 + ﾉｰﾄ(縦)]	

オプション	説明
[A4 + 方眼]	
[A4 + メモ]	
[A4 センター]	

5. [OK]を押します。
6. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
7. 以下のいずれかを行ってください：
   - その他の設定を変更するには、次の手順に進みます。
   - 設定の変更が完了したら、[ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]もしくは[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]ボタンを押して、コピーを始めます。
8. [設定変更]を押します。
9. 変更したい設定を押します。
10. 新しいオプションを押します。その他の設定を変更するには、前の手順とこの手順を繰り返します。
11. 設定の変更が終了したら、[OK]を押します。
12. [ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。
13. **[A3 2in1]を選び、原稿台ガラスを使用している場合は、原稿の各ページで以下の手順を繰り返します：**
    - 次のページを原稿台ガラスに置き、[次のページ開始]を押してページを読み取ります。
    - すべてのページの読み取りが終わったら、[全てのページ完了]を押します。

関連情報

- コピー

関連トピック：

- タッチパネル画面の概要

インク節約モードでコピーする

インク節約モードを選択すると色を薄くし、画像の輪郭を強調して印刷します。



- 印刷する文書の種類によって、節約できるインクの量は変わります。
- インク節約モードでは、コピー結果が元の原稿の見た目と異なることがあります。
- インク節約モード機能は、Reallusion, Inc.の技術を使用しています。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
4. [設定変更] > [便利なコピー設定] > [インク節約モード]を押します。
5. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、[OK]を押します。
6. 設定の変更が終了したら、[ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. [コピー]を押します。
3. 以下のいずれかの方法で部数を入力します：
   - タッチパネルの[-]または[+]を押します。
   - ×01を押して画面にキーボードを表示させ、キーボードを使って部数を入力します。[OK]を押します。
   - ダイヤルパッドを使用して部数を入力します。
4. [設定変更] > [便利なコピー設定] > [インク節約モード]を押します。
5. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、[OK]を押します。
6. 設定の変更が終了したら、[ﾓﾉｸﾛ ｽﾀｰﾄ]または[ｶﾗｰ ｽﾀｰﾄ]を押します。

関連情報

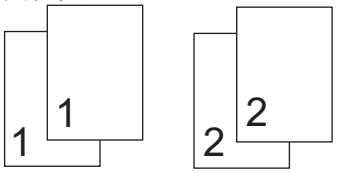
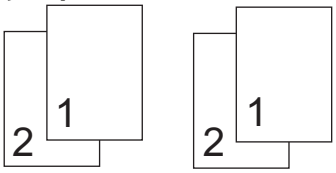
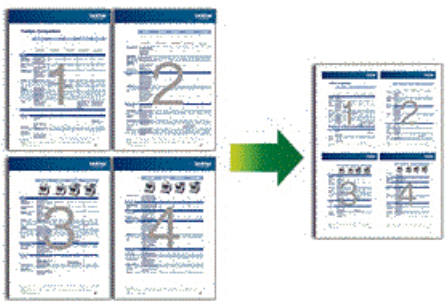
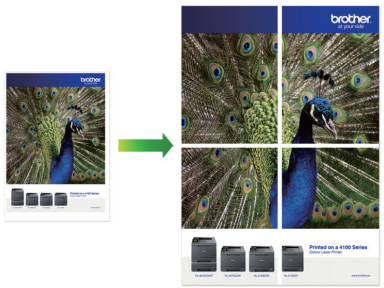
- コピー

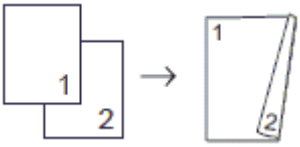
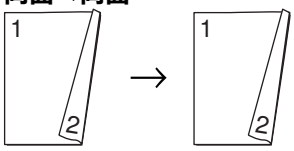
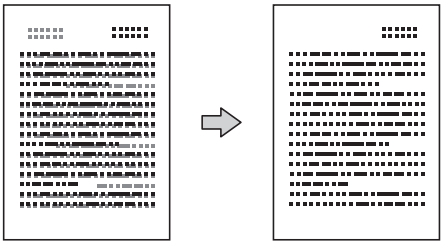
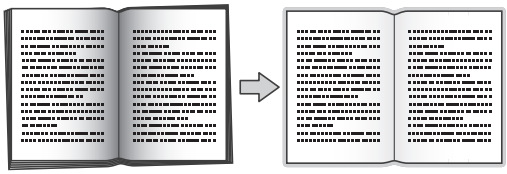
コピーオプション

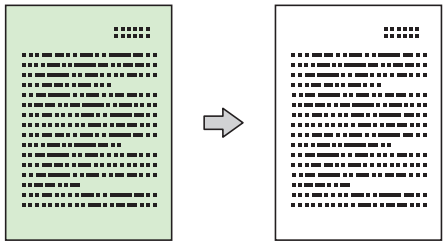
>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

コピー設定を変更するには、［設定変更］を押します。

オプション	詳細	
[コピー画質]	原稿の種類に応じて、コピー画質を選択します。	
[用紙タイプ]	用紙の種類を選択します。 特別な用紙にコピーする場合は、最良の印刷品質を得るため、使用している用紙タイプを設定します。	
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。 A4 サイズ以外の用紙にコピーする場合は、用紙サイズ設定を変更する必要があります。	
[用紙トレイ選択]	原稿に最適な用紙種類と用紙サイズを設定したトレイを選択します。	
[拡大/縮小]	［等倍 100%］	-
	［拡大］	次のコピーで使用する拡大率を選択します。
	［縮小］	次のコピーで使用する縮小率を選択します。
	［用紙に合わせる］	セットした用紙サイズに合うように、コピーサイズを調整します。
	［カスタム(25-400%)］	拡大率または縮小率を入力します。
[コピー濃度]	濃度を高くして、文字を濃くします。 濃度を低くして、文字を薄くします。	
[スタック/ソート]	スタックまたはソートコピーを選択します。	
	スタック 	**ソート** 
[レイアウト コピー] **([レイアウト選択])**	N in 1、2 in 1 ID、2 枚分割、またはポスターコピーをします。 必要に応じて、レイアウトを選択します。	
	4 in 1 	**ポスター** 
[傾き補正]	コピーの傾きを補正します。 原稿の傾きが 3°以内の場合に限って有効です。	

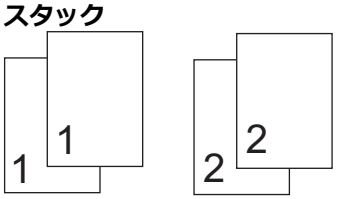
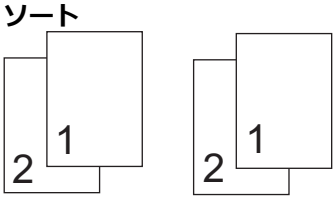
オプション	詳細
[両面コピー]	両面コピーを選択します。 **片面→両面**  **両面→両面** 
[便利なコピー設定]	[インク節約モード] 色を薄くし、画像の輪郭を強調して印刷します。  [裏写り除去コピー] コピーのときに、薄い原稿用紙の裏写りを防ぎます。  [ブックコピー] 原稿台ガラスを使ってコピーするときにできる、影や傾きを補正します。  [透かしコピー] 文字を透かして文書に追加します。 

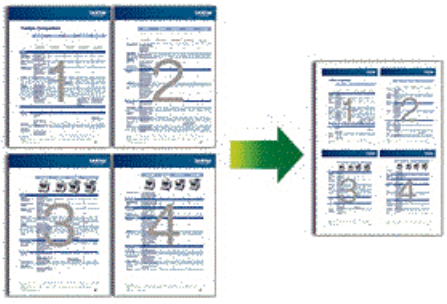
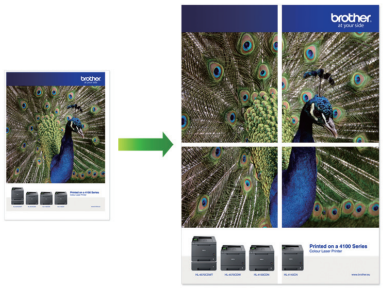
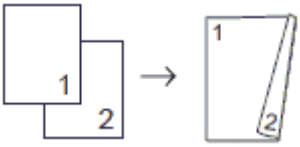
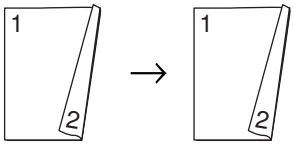
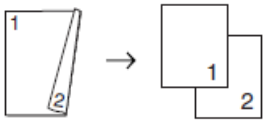
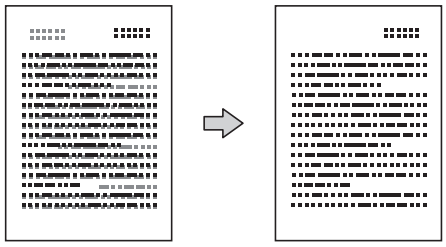
オプション	詳細
	[地色除去コピー] 原稿の地色 を除去してコピーします。白い背景はよりはっきりします。インクを節約し、コピーを読みやすくします。 
[設定を保持する]	頻繁に使用するコピー設定を初期値設定として保存します。
[設定をリセットする]	変更したコピー設定をお買い上げ時の設定にリセットします。

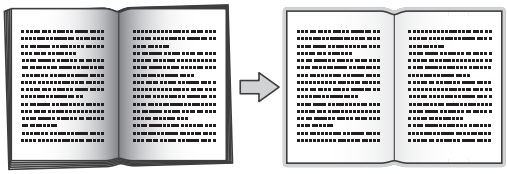
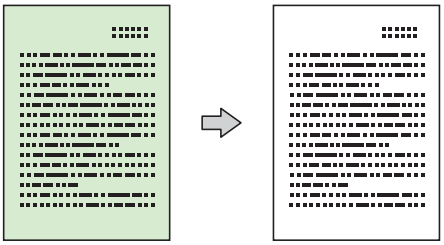
- [ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押して、現在の設定を保存できます。
- インク節約モード、裏写り除去コピー、ブックコピー、透かしコピー機能は、Reallusion Inc.の技術を使用しています。

MFC-J6983CDW

コピー設定を変更するには、[設定変更]を押します。

オプション	詳細	
[コピー画質]	原稿の種類に応じて、コピー画質を選択します。	
[用紙タイプ]	用紙の種類を選択します。 特別な用紙にコピーする場合は、最良の印刷品質を得るため、使用している用紙タイプを設定します。	
[用紙サイズ]	用紙サイズを選択します。 A4 サイズ以外の用紙にコピーする場合は、用紙サイズ設定を変更する必要があります。	
[用紙トレイ選択]	原稿に最適な用紙種類と用紙サイズを設定したトレイを選択します。	
[拡大/縮小]	[等倍 100%]	-
	[拡大]	次のコピーで使用する拡大率を選択します。
	[縮小]	次のコピーで使用する縮小率を選択します。
	[用紙に合わせる]	セットした用紙サイズに合うように、コピーサイズを調整します。
	[カスタム(25-400%)]	拡大率または縮小率を入力します。
[コピー濃度]	濃度を高くして、文字を濃くします。 濃度を低くして、文字を薄くします。	
[スタック/ソート]	スタックまたはソートコピーを選択します。	
	スタック 	**ソート** 
[レイアウト コピー] **([レイアウト選択])**	N in 1、2 in 1 ID、2 枚分割、またはポスターコピーをします。 必要に応じて、レイアウトを選択します。	

オプション	詳細	
	4 in 1 	**ポスター** 
[傾き補正]	コピーの傾きを補正します。 原稿の傾きが 3°以内の場合に限って有効です。	
[両面コピー]	両面コピーを選択します。 **片面→両面**  **両面→両面**  **両面→片面** 	
[便利なコピー設定]	[インク節約モード] 色を薄くし、画像の輪郭を強調して印刷します。 	
	[裏写り除去コピー] コピーのときに、薄い原稿用紙の裏写りを防ぎます。 	

オプション	詳細
	[ブックコピー] 原稿台ガラスを使ってコピーするときにできる、影や傾きを補正します。 
	[透かしコピー] 文字を透かして文書に追加します。 
	[地色除去コピー] 原稿の地色 を除去してコピーします。白い背景はよりはっきりします。インクを節約し、コピーを読みやすくします。 

- [ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押して、現在の設定を保存できます。
- インク節約モード、裏写り除去コピー、ブックコピー、透かしコピー機能は、Reallusion Inc.の技術を使用しています。

REALLUSION

関連情報

- コピー

関連トピック：

- コピーする

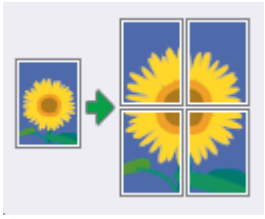
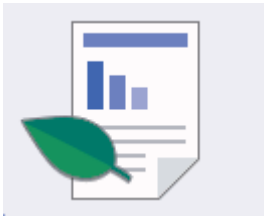
プリセットコピー設定を使う

関連モデル: MFC-J6983CDW

本製品にあらかじめ設定されているボタンを使うと、いろいろな設定でコピーをすることができます。

▶ を押してあらかじめ設定されたコピー設定を確認します。

オプション	詳細
[A4⇒A3 拡大] 	A4 原稿を A3 に拡大します。
[標準] 	通常のコピーを行います。
[片面⇒両面] 	両面印刷を行う前に、オプションから両面印刷レイアウトを選択します。原稿のレイアウトに合わせてどの両面印刷レイアウトを使用すべきか決定します。
[両面⇒両面] 	
[2in1(ID カード)] 	身分証明書のようなカードの両面を、原寸のまま 1 ページにコピーすることができます。
[2in1] 	2 枚の原稿を 1 枚の用紙にコピーすることができます。

オプション	詳細
[ポスター] 	原稿を分割しポスターに組み立てられるようにします。
[インク節約] 	コピーで消費するインクの量を減らすことができます。
[ブック] 	原稿台ガラスでコピーするときに、とじ部分の陰や本の傾きを補正します。

関連情報

- コピー

関連トピック：

- コピーする

ファクス

- ファクスを送信する
- ファクスを受信する
- 電話帳
- 電話サービスと色々な接続方法
- 送受信テストとファクスレポート
- PC-FAX

ファクスを送信する

- お使いのブラザー製品からファクスを送る
- ADF(自動原稿送り装置)を使って両面ファクスを送信する
- 手動でファクスを送信する
- 複数の相手先に同じファクスを送る（同報送信）
- リアルタイム送信する
- 時間を指定してファクスを送信する（タイマー送信）
- IP ファクスを送信する（データコネクト設定）
- ファクス自動再ダイヤル設定を変更する
- ファクス送信をキャンセルする
- 送信待ちファクスを確認、キャンセルする
- ファクスオプション

お使いのブラザー製品からファクスを送る

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。
2. [ファクス]を押します。

[みるだけ受信]が[オン(画面で確認)]に設定されている場合は、[ファクス] > [ファクス送信]を押します。

以下の画面が表示されます：



3. 以下のいずれかの方法でファクス番号を入力します：
   - ダイヤルパッド（手動でファクス番号を入力します。）
     ダイヤルパッドを使って、番号のすべての数字を押します。
   - 履歴
     [履歴]を押します。
     [再ダイヤル]、[発信履歴]、または[着信履歴]を押します。
     [発信履歴]または[着信履歴]を選択した場合は、番号を選択し、[送信先に設定]を押します。
   - 電話帳
     [電話帳]を押します。
     番号を選択して、[送信先に設定]を押します。
4. [設定変更] > [原稿サイズ]を押します。
   利用したい原稿サイズオプションを選択します。[OK]を押します。
5. 必要に応じてファクス設定を変更します。

オプション	詳細
[設定変更]	次のファクスのみ、ファクス設定を変更するには、設定変更を押します。 完了したら、[OK]を押します。
現在の設定表示	画面に表示された範囲を押すと、次のファクスのみ設定が変更されます。 • [原稿サイズ] • [ファクス画質]

オプション	詳細
	• ［原稿濃度］ 完了したら、［OK］を押します。

6. ［スタート］を押します。
   - ADF(自動原稿送り装置)を使用している場合、本製品はスキャンを開始して原稿を送信します。
   - 原稿台ガラスを使用し、［カラー設定］の［モノクロ］を選択している場合、本製品は最初のページのスキャンを開始します。
     次の手順に進みます。
   - 原稿台ガラスを使用し、［カラー設定］の［カラー］を選択している場合、カラーファクスを送信したいかどうか、画面に確認メッセージが表示されます。
     ［はい（カラー送信）］を押して確定します。本製品はダイヤルを開始し、原稿を送信します。
7. 画面に［次の原稿はありますか?］と表示された場合は、以下のいずれかを行ってください：
   - ページの読み取りが完了した場合は、［いいえ］を押します。本製品が原稿の送信を開始します。
   - 他のページをスキャンするには、［はい］を押します。次のページを原稿台ガラスに置き、［OK］を押します。本製品がページの読み取りを開始します。

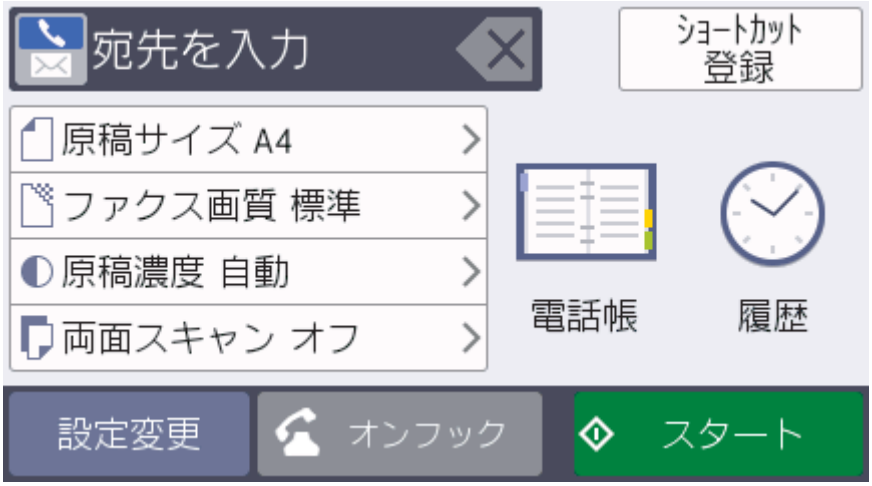
   追加するページごとにこの手順を繰り返します。

MFC-J6983CDW

1. ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。
2. ［ファクス］を押します。

［みるだけ受信］が［オン（画面で確認）］に設定されている場合は、［ファクス］>［ファクス送信］を押します。

以下の画面が表示されます：



3. 以下のいずれかの方法でファクス番号を入力します：
   - ダイヤルパッド（手動でファクス番号を入力します。）
     ダイヤルパッドを使って、番号のすべての数字を押します。
   - ［再ダイヤル］（最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。）
     ［履歴］>［再ダイヤル］を押します。
   - ［発信履歴］（発信履歴から番号を選択します。）
     ［履歴］>［発信履歴］を押します。
     番号を選択して、［送信先に設定］を押します。
   - ［着信履歴］（着信履歴から番号を選択します。）
     ［履歴］>［着信履歴］を押します。

番号を選択して、[送信先に設定]を押します。

- [電話帳]（電話帳から番号を選択します。）
  [電話帳]を押します。
  番号を選択して、[送信先に設定]を押します。

4. [原稿サイズ]を押します。

利用したい原稿サイズオプションを選択します。

5. 必要に応じてファクス設定を変更します。

オプション	詳細
[設定変更]	次のファクスのみ、ファクス設定を変更するには、設定変更を押します。 完了したら、[OK]を押します。
現在の設定表示	次のファクスのみ、これらの設定を変更するには、以下のアイコンを押します。 • [原稿サイズ] • [ファクス画質] • [原稿濃度] • [両面ファクス]

6. [スタート]を押します。
7. 以下のいずれかを行ってください：
   - ADF(自動原稿送り装置)を使用している場合、本製品はスキャンを開始して原稿を送信します。
   - 原稿台ガラスを使用し、[カラー設定]の[モノクロ]を選択している場合、本製品は最初のページのスキャンを開始します。
     次の手順に進みます。
   - 原稿台ガラスを使用し、[カラー設定]の[カラー]を選択している場合、カラーファクスを送信したいかどうか、画面に確認メッセージが表示されます。
     [はい(カラー送信)]を押して確定します。本製品はダイヤルを開始し、原稿を送信します。
8. 画面に[次の原稿はありますか?]と表示された場合は、以下のいずれかを行ってください：
   - ページの読み取りが完了した場合は、[いいえ]を押します。本製品が原稿の送信を開始します。
   - 他のページをスキャンするには、[はい]を押します。次のページを原稿台ガラスに置き、[OK]を押します。本製品がページの読み取りを開始します。

追加するページごとにこの手順を繰り返します。

関連情報

- ファクスを送信する

関連トピック：

- ファクスオプション

ADF(自動原稿送り装置)を使って両面ファクスを送信する

関連モデル: MFC-J6983CDW

両面ファクスを送信する前に、読み取り形式を選択する必要があります。原稿のレイアウトに応じて、長辺とじまたは短辺とじを選択してください。

1. ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットします。
2. ［ファクス］を押します。

［みるだけ受信］が［オン（画面で確認）］に設定されている場合は、［ファクス］>［ファクス送信］を押します。

3. ［設定変更］>［両面ファクス］を押します。
4. 以下のいずれかを行ってください：
   - 長辺を綴じた原稿の場合は、［両面スキャン：長辺とじ原稿］を押します。
   - 短辺を綴じた原稿の場合は、［両面スキャン：短辺とじ原稿］を押します。
5. ［OK］を押します。
6. ファクス番号を入力します。
7. ［スタート］を押します。

関連情報

- ファクスを送信する

手動でファクスを送信する

手動送信を使用すると、ダイヤルトーン（ツーという音）、呼出音、またファクス受信音（ピーヒョロヒョロという音）を確認してファクスを送信することができます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. ［ファクス］を押します。

［みるだけ受信］が［オン（画面で確認）］に設定されている場合は、［ファクス］>［ファクス送信］を押します。

3. ［ｵﾝﾌｯｸ］を押して、ダイヤルトーンを聞きます。
4. ファクス番号を入力します。
5. ファクス音が聞こえたら、［スタート］を押します。
   - 原稿台ガラスを使用している場合は、［送信］を押します。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. ［ファクス］を押します。

［みるだけ受信］が［オン（画面で確認）］に設定されている場合は、［ファクス］>［ファクス送信］を押します。

3. ［オンフック］を押して、ダイヤルトーンを聞きます。
4. ファクス番号を入力します。
5. ファクス受信音が聞こえたら、［スタート］を押します。
   - 原稿台ガラスを使用している場合は、［送信］を押します。

関連情報

- ファクスを送信する

複数の相手先に同じファクスを送る（同報送信）

同じ原稿を複数のファクス番号に同時に送信する場合は、同報送信機能を使用します。

- この機能はモノクロファクスのみ対応しています。
- 電話帳の番号を同報送信で使用するには、事前に電話帳を製品のメモリーに登録する必要があります。
- グループダイヤルを同報送信で使用する場合も、事前にグループダイヤルを製品のメモリーに登録する必要があります。グループに電話帳の番号をたくさん登録すると、簡単にダイヤルすることができます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

同じ同報送信には、グループ、電話帳の番号、直接入力した番号（最大 50 件）を含めることができます。
電話帳にグループダイヤルを使用していない場合、最大 250 件の異なる番号にファクスを同報送信することができます。

1. 原稿をセットします。
2. ［ファクス］を押します。

［みるだけ受信］が［オン（画面で確認）］に設定されている場合は、［ファクス］>［ファクス送信］を押します。

3. ［設定変更］>［同報送信］を押します。
4. ［番号追加］を押します。
   以下の方法で、同報送信に番号を追加できます。
   - ［番号追加］を押し、ダイヤルパッドを使ってファクス番号を入力します。［OK］を押します。
   - ［電話帳から選択］を押します。▲または▼を押して、同報送信に追加する番号を表示します。追加する番号のチェックボックスを選択します。
     完了したら、［OK］を押します。
   - ［検索して選択］を押します。名前の最初の文字を押し、［OK］を押します。名前を押したあと、追加する番号を押します。

   追加するファクス番号ごとにこの手順を繰り返します。
5. 完了したら、［OK］を押します。
6. ［スタート］を押します。
7. 以下のいずれかを行ってください：
   - ADF(自動原稿送り装置)を使用している場合、本製品はスキャンを開始して原稿を送信します。
   - 原稿台ガラスを使用している場合、本製品は最初のページのスキャンを開始します。
     画面に［次の原稿はありますか?］と表示された場合は、以下のいずれかを行ってください：
     - ページの読み取りが完了した場合は、［いいえ］を押します。 本製品が原稿の送信を開始します。
     - 他のページをスキャンするには、［はい］を押します。次のページを原稿台ガラスに置き、［OK］を押します。 本製品がページの読み取りを開始します。

     追加するページごとにこの手順を繰り返します。

MFC-J6983CDW

同じ同報送信には、グループ、電話帳の番号、直接入力した番号（最大 50 件）を含めることができます。
電話帳にグループダイヤルを使用していない場合、最大 250 件の異なる番号にファクスを同報送信することができます。

1. 原稿をセットします。
2. [ファクス]を押します。

[みるだけ受信]が[オン(画面で確認)]に設定されている場合は、[ファクス] > [ファクス送信]を押します。

3. [設定変更] > [同報送信]を押します。
4. [番号追加]を押します。
   以下の方法で、同報送信に番号を追加できます。
   - [番号追加]を押し、ダイヤルパッドを使ってファクス番号を入力します。[OK]を押します。

Eメールアドレスを使用して同報送信する場合、を押してEメールアドレスを入力し、[OK]を押します。

   - [電話帳から選択]を押します。上または下にフリックするか、▲または▼を押して、同報送信に追加する番号を表示します。追加する番号のチェックボックスを選択します。
     完了したら、[OK]を押します。
   - [検索して選択]を押します。名前の最初の文字を押し、[OK]を押します。名前を押したあと、追加する番号を押します。

   追加するファクス番号ごとにこの手順を繰り返します。
5. 完了したら、[OK]を押します。
6. [スタート]を押します。
7. 以下のいずれかを行ってください：
   - ADF(自動原稿送り装置)を使用している場合、本製品はスキャンを開始して原稿を送信します。
   - 原稿台ガラスを使用している場合、本製品は最初のページのスキャンを開始します。
     画面に[次の原稿はありますか?]と表示された場合は、以下のいずれかを行ってください：
     - ページの読み取りが完了した場合は、[いいえ]を押します。 本製品が原稿の送信を開始します。
     - 他のページをスキャンするには、[はい]を押します。次のページを原稿台ガラスに置き、[OK]を押します。 本製品がページの読み取りを開始します。

     追加するページごとにこの手順を繰り返します。

関連情報

- ファクスを送信する
  - 同報送信をキャンセルする

関連トピック：

- 同報送信のグループダイヤルを設定する
- 本製品にテキストを入力する

同報送信をキャンセルする

同報送信中に、現在のあて先のみか、全ての送信先かを選んで送信をキャンセルすることができます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. を押してホーム画面に戻ります。
2. を押します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
   - すべての同報送信をキャンセルするには、[全ての同報送信]を押します。[はい]を押して確認するか、[いいえ]を押してキャンセルせずに操作をやめます。
   - ダイヤルする現在の番号をキャンセルするには、画面上の名前または番号を押します。[はい]を押して確認するか、[いいえ]を押してキャンセルせずに操作をやめます。
   - キャンセルせずに終了する場合、を押します。

MFC-J6983CDW

1. を押してホーム画面に戻ります。
2. を押します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
   - すべての同報送信をキャンセルするには、[全ての同報送信]を押します。[はい]を押して確認するか、[いいえ]を押してキャンセルせずに操作をやめます。
   - ダイヤルする現在の番号をキャンセルするには、画面上の名前または番号を押します。[はい]を押して確認するか、[いいえ]を押してキャンセルせずに操作をやめます。
   - キャンセルせずに終了する場合、を押します。

関連情報

- 複数の相手先に同じファクスを送る（同報送信）

リアルタイム送信する

本製品は、ファクス送信する時、送信前に原稿を製品のメモリーに記憶します。電話回線につながり次第、本製品はダイヤルとファクス送信を始めます。すぐに重要な原稿を送りたい場合には、製品のメモリーを使わずに、原稿を読み取りながら送信する［リアルタイム送信］の機能を有効にします。

- カラーファクスを送信している場合、［リアルタイム送信］が［オフ］に設定されていても原稿はリアルタイムで送信されます。
- リアルタイム送信では、原稿台ガラスを使用しているときは自動再ダイアル機能は機能しません。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. ［ファクス］を押します。

［みるだけ受信］が［オン（画面で確認）］に設定されている場合は、［ファクス］>［ファクス送信］を押します。

3. ［設定変更］>［リアルタイム送信］を押します。
4. ［オン］を押します。
5. ［OK］を押します。
6. ファクス番号を入力します。
7. ［スタート］を押します。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. ［ファクス］を押します。

［みるだけ受信］が［オン（画面で確認）］に設定されている場合は、［ファクス］>［ファクス送信］を押します。

3. ［設定変更］>［リアルタイム送信］を押します。
4. ［オン］を押します。
5. ［OK］を押します。
6. ファクス番号を入力します。
7. ［スタート］を押します。

関連情報

- ファクスを送信する

時間を指定してファクスを送信する（タイマー送信）

24 時間以内に送信するファクスを、50 件まで製品のメモリーに保存することができます。

この機能はモノクロファクスのみ対応しています。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. ［ファクス］を押します。

［みるだけ受信］が［オン（画面で確認）］に設定されている場合は、［ファクス］>［ファクス送信］を押します。

3. ［設定変更］>［タイマー送信］を押します。
4. ［タイマー送信］を押します。
5. ［オン］を押します。
6. ［指定時刻］を押します。
7. 画面を使ってファクスを送信する時間を入力します。［OK］を押します。

メモリーに記憶できるページ数は、データ量とデータ種類によって異なります。

8. ［OK］を押します。
9. ファクス番号を入力します。
10. ［スタート］を押します。
    - 原稿台ガラスを使用している場合は、次の手順に進みます。
11. 画面に［次の原稿はありますか?］と表示された場合は、以下のいずれかを行ってください：
    - ページの読み取りが完了した場合は、［いいえ］を押します。
    - 他のページをスキャンするには、［はい］を押します。次のページを原稿台ガラスに置き、［OK］を押します。本製品がページの読み取りを開始します。

    追加するページごとにこの手順を繰り返します。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. ［ファクス］を押します。

［みるだけ受信］が［オン（画面で確認）］に設定されている場合は、［ファクス］>［ファクス送信］を押します。

3. ［設定変更］>［タイマー送信］を押します。
4. ［タイマー送信］を押します。
5. ［オン］を押します。
6. ［指定時刻］を押します。
7. 画面を使ってファクスを送信する時間を入力します。［OK］を押します。

メモリーに記憶できるページ数は、データ量とデータ種類によって異なります。

8. [OK]を押します。
9. ファクス番号を入力します。
10. [スタート]を押します。
    - 原稿台ガラスを使用している場合は、次の手順に進みます。
11. 画面に[次の原稿はありますか?]と表示された場合は、以下のいずれかを行ってください：
    - ページの読み取りが完了した場合は、[いいえ]を押します。
    - 他のページをスキャンするには、[はい]を押します。次のページを原稿台ガラスに置き、[OK]を押します。本製品がページの読み取りを開始します。

    追加するページごとにこの手順を繰り返します。

関連情報

- ファクスを送信する

IP ファクスを送信する（データコネクト設定）

データコネクトとは、NTT のフレッツ 光ネクストのご契約をされている場合に利用できるサービスです。次世代ネットワーク（NGN）で IP ファクスを使用する場合に設定します。（モノクロファクスのみ）

- データコネクトとは、お使いの市外局番（「03」など）から始まる電話番号を利用して、セキュリティー性が高く安定した帯域確保型データ通信を実現する NTT のフレッツ 光ネクストのサービスです。送信先の機器が次世代ネットワーク（NGN）に接続していれば、データコネクトで IP ファクスを使うことにより、今までよりスピーディかつ安価にファクスを送信できます。
- 「データコネクト」「フレッツ 光ネクスト」は、NTT 東日本/NTT 西日本のサービスです。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [データコネクト設定] > [IP ファクス]を押します。
2. 送信動作を選びます。
   - [専用]
     ファクス送信が IP ファクスのみとなります。ただし、手動送信の場合は、通常のファクス送信になります。
   - [優先]
     相手先が IP ファクスに対応しているかを自動的に確認し、対応していない場合には通常のファクス送信を行います。
   - [オフ]
     通常のファクス送信のみとなります。
3. [送信速度]を押します。
4. ▲または▼を押して、光ネクストのご契約内容に合わせて通信速度を選びます。
   - [自動]
     本製品が回線にアクセスして判断します。
   - [標準]
     64kbps に設定します。
   - [高速]
     512kbps に設定します。
   - [最高速]
     1000kbps に設定します。
5. を押します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [データコネクト設定] > [IP ファクス]を押します。
2. 送信動作を選びます。
   - [専用]
     ファクス送信が IP ファクスのみとなります。ただし、手動送信の場合は、通常のファクス送信になります。
   - [優先]
     相手先が IP ファクスに対応しているかを自動的に確認し、対応していない場合には通常のファクス送信を行います。
   - [オフ]

通常のファクス送信のみとなります。

3. ［送信速度］を押します。
4. ▲または▼を押して、光ネクストのご契約内容に合わせて通信速度を選びます。
   - ［自動］
     本製品が回線にアクセスして判断します。
   - ［標準］
     64kbps に設定します。
   - ［高速］
     512kbps に設定します。
   - ［最高速］
     1000kbps に設定します。
5. を押します。

関連情報

- ファクスを送信する

ファクス自動再ダイヤル設定を変更する

ファクスを自動送信中に回線が混み合っている場合、ファクス自動再ダイヤル設定が［オン］にされていれば、3回まで 5 分間隔で再ダイヤルします。

お買い上げ時の設定は［オン］です。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［初期設定］>［ファクス自動再ダイヤル］を押します。
2. ［オン］または［オフ］を押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［初期設定］>［ファクス自動再ダイヤル］を押します。
2. ［オン］または［オフ］を押します。
3. を押します。

関連情報

- ファクスを送信する

ファクス送信をキャンセルする

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. を押してホーム画面に戻ります。
2. を押して、進行中のファクスをキャンセルします。
3. ダイヤル中や送信中にを押すと、[停止しますか?]と画面に表示されます。[はい]を押します。

MFC-J6983CDW

1. を押してホーム画面に戻ります。
2. を押して、進行中のファクスをキャンセルします。
3. ダイヤル中や送信中にを押すと、[停止しますか?]と画面に表示されます。[はい]を押します。

関連情報

- ファクスを送信する

関連トピック：

- 電話とファクスの問題

送信待ちファクスを確認、キャンセルする

製品のメモリーに保存された送信待ちファクスを確認、またはキャンセルするには、手順に従って操作してください。メモリーにファクスジョブがない場合には、画面に［通信待ちはありません］と表示されます。 ファクスが送信される前であれば、ファクスジョブをキャンセルすることができます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［ファクス］>［通信待ち一覧］を押します。
2. 確認したいファクスジョブやキャンセルしたいファクスジョブに対して下記の操作を行います。
   a. ▲または▼を押して、送信待ちのジョブをスクロールします。キャンセルしたいジョブがある場合は、そのジョブを押してください。
   b. ［停止］を押します。
   c. ［はい］を押して確認するか、［いいえ］を押してキャンセルせずに操作をやめます。
3. 完了したら、を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ファクス］>［通信待ち一覧］を押します。
2. 確認したいファクスジョブやキャンセルしたいファクスジョブに対して下記の操作を行います。
   a. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して、送信待ちのジョブをスクロールします。キャンセルしたいジョブがある場合は、そのジョブを押してください。
   b. ［停止］を押します。
   c. ［はい］を押して確認するか、［いいえ］を押してキャンセルせずに操作をやめます。
3. 完了したら、を押します。

関連情報

- ファクスを送信する

関連トピック：

- 電話とファクスの問題

ファクスオプション

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

ファクスの送信設定を変更するには、［設定変更］ボタンを押します。

オプション	詳細
［ファクス画質］	ファクス送信するときの画質を設定します。 ファクス画質を変更することで、ファクスの画質が改善されます。
［原稿濃度］	原稿濃度を設定します。 原稿が明る過ぎたり、暗過ぎたりする場合は、原稿濃度を変更することで、ファクスの画質が改善される場合があります。
［原稿サイズ］	送信ファクスの原稿サイズを設定します。
［長尺原稿送信］	ADF(自動原稿送り装置)を使って長い原稿をスキャンします。
［同報送信］ (モノクロのみ)	1 回の操作で複数の相手先に同じ原稿を送ります。
［みてから送信］ (モノクロのみ)	ファクス送信する前に、画面でファクスの内容を確認できます。 ［みてから送信］が［オン］に設定されている場合、カラーファクスは送信できません。
［カラー設定］	原稿をモノクロまたはカラーで送信するかどうかの設定をします。 • カラーファクスの場合はメモリーに保存されず、すぐに送信されます。 • 複数枚のカラーファクスを送信する場合は、ADF(自動原稿送り装置)を使用してください。 • ［みてから送信］が［オン］に設定されている場合、カラーファクスは送信できません。
［タイマー送信］ (モノクロのみ)	指定した時刻にファクスを送信します。
［とりまとめ送信］ (モノクロのみ)	送信時刻と相手先の番号が同じものを、1 回のファクスでまとめて送るように設定し、通信時間を節約します。
［リアルタイム送信］	製品のメモリーからデータが読み取られるのを待たずに、すぐにファクスを送信します。
［海外送信モード］	海外へのファクス送信がうまくいかない場合、オンに設定します。
［履歴］	履歴から番号を選択します。
［電話帳］	電話帳 から番号を選択します。
［設定を保持する］	現在の設定を初期値として保存します。
［設定をリセットする］	設定をお買い上げ時の状態に戻します。

［ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録］を押して、現在の設定を保存できます。
設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

MFC-J6983CDW

ファクスの送信設定を変更するには、［設定変更］ボタンを押します。

オプション	詳細
[ファクス画質]	ファクス送信するときの画質を設定します。 ファクス画質を変更することで、ファクスの画質が改善されます。
[両面ファクス]	両面スキャンの形式を設定します。
[原稿濃度]	原稿濃度を設定します。 原稿が明る過ぎたり、暗過ぎたりする場合は、原稿濃度を変更することで、ファクスの画質が改善される場合があります。
[原稿サイズ]	送信ファクスの原稿サイズを設定します。
[長尺原稿送信]	ADF(自動原稿送り装置)を使って長い原稿をスキャンします。
[同報送信] (モノクロのみ)	1 回の操作で複数の相手先に同じ原稿を送ります。
[みてから送信] (モノクロのみ)	ファクス送信する前に、画面でファクスの内容を確認できます。
[カラー設定]	原稿をモノクロまたはカラーで送信するかどうかの設定をします。 • カラーファクスの場合はメモリーに保存されず、すぐに送信されます。 • 複数枚のカラーファクスを送信する場合は、ADF(自動原稿送り装置)を使用してください。
[タイマー送信] (モノクロのみ)	指定した時刻にファクスを送信します。
[とりまとめ送信] (モノクロのみ)	送信時刻と相手先の番号が同じものを、1 回のファクスでまとめて送るように設定し、通信時間を節約します。
[リアルタイム送信]	製品のメモリーからデータが読み取られるのを待たずに、すぐにファクスを送信します。
[海外送信モード]	海外へのファクス送信がうまくいかない場合、オンに設定します。
[設定を保持する]	現在の設定を初期値として保存します。
[設定をリセットする]	設定をお買い上げ時の状態に戻します。

[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]を押して、現在の設定を保存できます。
設定を直接スタート機能にするかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

関連情報

- ファクスを送信する

関連トピック：

- お使いのブラザー製品からファクスを送る

ファクスを受信する

- 受信モードの設定
- 親切受信を設定する
- みるだけ受信
- サイズを超えた受信ファクスのサイズを縮小する
- ファクス受信スタンプの設定
- メモリー受信オプション
- リモコン機能
- リモートコードを使う

受信モードの設定

- 受信モードの概要
- 正しい受信モードを選択する
- 本製品が着信応答するまでの着信音の回数を設定する（呼出ベル回数）
- 再呼出ベル回数を設定する

受信モードの概要

一部の受信モードは自動的に応答します（[FAX=ファクス専用]と[F/T=自動切換え]）。これらのモードを使用する前に、呼出ベル回数を変更してください。

ファクス専用

[FAX=ファクス専用]モードでは、すべての着信をファクスとして自動的に応答します。

F/T=自動切換え

[F/T=自動切換え]モードにすると、着信がファクスか音声通話かを判別し、以下のいずれかの方法でお知らせします。

- ファクスの場合は自動的に受信します。
- 音声通話の場合は、再呼出ベルで電話に出るようお知らせします。再呼出ベルは、本製品で作られた擬似呼出音です。

TEL=電話

[TEL=電話]モードはすべての自動応答機能をオフにします。

[TEL=電話]モードでファクスを受信するには、外付け電話の受話器を取ります。ファクス受信音（「ポーポー」という音）が聞こえたら、を押してから、[ファクス送受信] > [受信]を押して、ファクスを受信します。親切受信機能を使い、製品と同じ回線にある外付け電話の受話器を取ることでファクスを受信することもできます。

留守=外付け留守電

[留守=外付け留守電]モードでは、外付け留守番電話機が着信を管理します。

着信は下記のように判別されます。

- ファクスの場合は自動的に受信します。
- 音声通話の場合は、外付け留守番電話機にメッセージを録音します。

関連情報

- 受信モードの設定

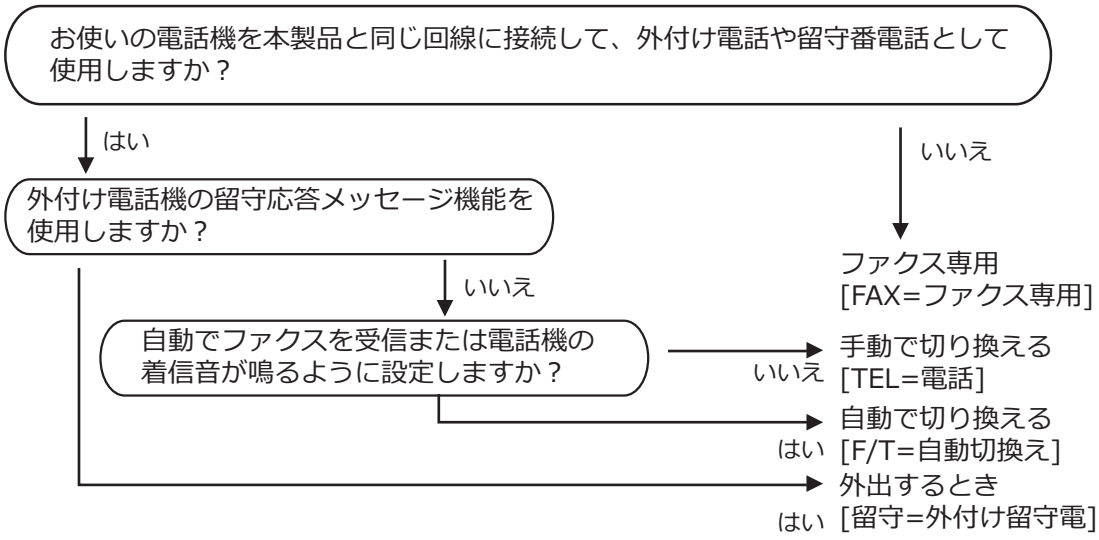
関連トピック：

- 本製品が着信応答するまでの着信音の回数を設定する（呼出ベル回数）
- 再呼出ベル回数を設定する
- 親切受信を設定する

正しい受信モードを選択する

お使いの回線で使用している外部機器および電話サービスに合わせて、受信モードを選択する必要があります。

お買い上げ時の設定では、送られてくるファクスは自動的に全て受信するようになっています。下記を参考に、正しいモードを選択してください。



>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

本製品にはガイドに沿って電話とファクスの受け方を設定できる「かんたんファクス設定」機能があります。[メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [かんたんファクス設定]を押して、画面の指示に従って設定を進めると、接続環境に応じて、最適な受信モードに設定されます。
[かんたんファクス設定]を使って設定を行った場合は、以下の受信モードの設定操作は不要です。

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [受信設定] > [受信モード]を押します。
2. ▲または▼を押して、[FAX=ファクス専用]、[F/T=自動切換え]、[留守=外付け留守電]または[TEL=電話]を表示させ、使用したいオプションを押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

本製品にはガイドに沿って電話とファクスの受け方を設定できる「かんたんファクス設定」機能があります。[メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [かんたんファクス設定]を押して、画面の指示に従って設定を進めると、接続環境に応じて、最適な受信モードに設定されます。
[かんたんファクス設定]を使って設定を行った場合は、以下の受信モードの設定操作は不要です。

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [受信設定] > [受信モード]を押します。
2. [FAX=ファクス専用]、[F/T=自動切換え]、[留守=外付け留守電]、または[TEL=電話]を押します。
3. を押します。

関連情報

- 受信モードの設定

関連トピック：

- リモコンコード
- 電話とファクスの問題

本製品が着信応答するまでの着信音の回数を設定する（呼出ベル回数）

本製品に着信があると、通常の着信音が鳴ります。着信音の回数は、呼出ベル回数オプションで設定します。

- 呼出ベル回数設定で、[FAX=ファクス専用]モードと[F/T=自動切換え]モードのときに自動受信するまでの着信音の回数を設定します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [受信設定] > [呼出ベル回数]を押します。
2. 本製品が着信応答するまでの着信音の回数を押します。


[0]を選択した場合、着信音は鳴らず、自動受信します。

3. を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [受信設定] > [呼出ベル回数]を押します。
2. 本製品が着信応答するまでの着信音の回数を押します。


[0]を選択した場合、着信音は鳴らず、自動受信します。

3. を押します。

関連情報

- 受信モードの設定

関連トピック：

- 受信モードの概要
- 親切受信を設定する
- 電話とファクスの問題

再呼出ベル回数を設定する

受信モードが[F/T=自動切換え]に設定されていると、着信がファクスの場合に、本製品は自動的にファクスを受信します。しかし、着信が音声通話の場合は、本製品は再呼出ベル回数オプションで設定した回数を鳴らします。再呼出ベルが聞こえた場合、音声通話の着信が入っているということが分かります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [受信設定] > [再呼出ベル回数]を押します。
2. 音声通話を知らせる再呼出ベルをどれくらい鳴らすかを押します。
3. を押します。

再呼出ベルが鳴っている間に発信者が電話を切った場合でも、製品は設定されている回数だけ鳴らします。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [受信設定] > [再呼出ベル回数]を押します。
2. 音声通話を知らせる再呼出ベルをどれくらい鳴らすかを押します。
3. を押します。

再呼出ベルが鳴っている間に発信者が電話を切った場合でも、製品は設定されている回数だけ鳴らします。

関連情報

- 受信モードの設定

関連トピック：

- 受信モードの概要

親切受信を設定する

本製品と接続している電話機で電話に出たときにファクスであれば、受話器を持ったまま約 7 秒待つと自動的にファクスを受信できます。本製品を手動で操作する必要がないため、離れた場所で電話に出たときなどに便利です。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [受信設定] > [親切受信]を押します。
2. [オン]（または[オフ]）を押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [受信設定] > [親切受信]を押します。
2. [オン]（または[オフ]）を押します。
3. を押します。

関連情報

- ファクスを受信する

関連トピック：

- 受信モードの概要
- 本製品が着信応答するまでの着信音の回数を設定する（呼出ベル回数）
- 電話とファクスの問題

みるだけ受信

「みるだけ受信」は受信したファクスの内容を画面で確認できる機能です。

- みるだけ受信をオンにする
- 画面で新着ファクスを見る

みるだけ受信をオンにする

- この機能はモノクロファクスのみ対応しています。
- みるだけ受信がオンのとき、ファクス転送、PC-FAX 受信、ファクス クラウド転送のバックアップコピーは、本体でも印刷するように設定していても印刷されません。
- ファクス受信スタンプがオンに設定されている場合、印刷されたファクスには受信日時が印字されますが、みるだけ受信画面には表示されません。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー]を押します。
2.  [みるだけ受信]を押します。
3. [オン(画面で確認)]（または[オフ(受信したら印刷)]）を押します。
   画面に、今後は受信したファクスが印刷されなくなる、という説明が表示されます。
4. [はい]を押します。
5. を押します。



みるだけ受信をオフに変更したときに、メモリーにファクスが保存されている場合は、以下のいずれかを行ってください：

- 保存されたファクスを印刷しない場合は、[全て消去]を押します。
  [はい]を押して確認します。
  ファクスは削除されます。
- すべての保存ファクスを印刷する場合は、[全て印刷してから消去]を押します。
- みるだけ受信をオフにしない場合は、[キャンセル]を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー]を押します。
2.  [みるだけ受信]を押します。
3. [オン(画面で確認)]（または[オフ(受信したら印刷)]）を押します。
   今後受信するファクスは印刷されないというメッセージが画面に表示されます。
4. [はい]を押します。
5. を押します。



みるだけ受信をオフに変更した時に、まだメモリー内にファクスが保存されている場合は以下のうちいずれかを行います：

- 保存されているファクスを印刷したくない場合は、[全て消去]を押します。
  [はい]を押して確認します。
  ファクスは消去されます。
- 保存されているファクスを全て印刷するには、[全て印刷してから消去]を押します。
- みるだけ受信をオフにしたくない場合は、[キャンセル]を押します。

関連情報

- みるだけ受信

画面で新着ファクスを見る

ファクスを受信すると、画面にメッセージが表示されます。

- この機能はモノクロファクスのみ対応しています。
- 既読ファクスを再度見るには、[ファクス]と[受信ファクス]を押します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 新着ファクスを見るには を押します。



2. ファクス一覧には新旧のファクスが含まれます。新着ファクスには、青い印がつきます。
   見たいファクスを押します。



リスト内の全てのファクスを印刷または消去したい場合は[印刷/消去]を押します。
以下のいずれかを行ってください：

- まだ見ていないファクスを全て印刷するには[全て印刷(新着ファクス)]を押します。
- 既に見たファクスを全て印刷するには[全て印刷(既読ファクス)]を押します。
- まだ見ていないファクスを全て消去するには[全て消去(新着ファクス)]を押します。
- 既に見たファクスを全て消去するには[全て消去(既読ファクス)]を押します。

3. 表中のボタンを押して、以下の操作を行います：

ボタン	結果
	ファクスを拡大します。
	ファクスを縮小します。
 または 	縦にスクロールします。
 または 	横にスクロールします。
	ファクスを時計回りに回転させます。
	ファクスを消去します。 [はい]を押して確認します。
	前のページに戻ります。
	次のページに進みます。
	ファクスの一覧に戻ります。
[スタート]	ファクスを印刷します。 ファクスが 1 ページの場合は、印刷を開始します。本製品のメモリーからファクスを削除するかどうかを確認するメッセージが画面に表示されます。ファクスを削除するには、[はい]を押します。本製品のメモリーにファクスを残すには、[いいえ]を押します。 ファクスが複数ページの場合は、以下のいずれかを行います。 • [全てのページをプリント]を押してメッセージ全体を印刷します。本製品のメモリーからファクスを削除するかどうかを確認するメッセージが画面に表示されます。ファクスを削除するには、[はい]を押します。本製品のメモリーにファクスを残すには、[いいえ]を押します。 • [表示ページのみプリント]を押して表示されたページのみを印刷します。 • [表示ページ以降プリント]を押して表示されたページから最後のページまでを印刷します。

- ファクスデータが大きいと、表示されるまでに時間がかかります。
- 画面にファクスの現在のページ番号と合計ページ数が表示されます。

4. を押します。

MFC-J6983CDW

1. 新着ファクスを見るにはを押します。



2. ファクス一覧には新旧のファクスが含まれます。新着ファクスには、青い印がつきます。
   見たいファクスを押します。



リスト内の全てのファクスを印刷または消去したい場合は[印刷/消去]を押します。
以下のいずれかを行ってください：

- まだ見ていないファクスを全て印刷するには[全て印刷(新着ファクス)]を押します。
- 既に見たファクスを全て印刷するには[全て印刷(既読ファクス)]を押します。
- まだ見ていないファクスを全て消去するには[全て消去(新着ファクス)]を押します。
- 既に見たファクスを全て消去するには[全て消去(既読ファクス)]を押します。

3. 表中のボタンを押して、以下の操作を行います：

ボタン	結果
	ファクスを拡大します。
	ファクスを縮小します。
または	縦にスクロールします。
または	横にスクロールします。
	ファクスを時計回りに回転させます。
	ファクスを消去します。 [はい]を押して確認します。

ボタン	結果
	前のページに戻ります。
	次のページに進みます。
	ファクスの一覧に戻ります。
［スタート］	ファクスを印刷します。 ファクスが 1 ページの場合は、印刷を開始します。画面にメモリー内のファクスを消去するよう促すメッセージが表示されます。ファクスを削除するには、［はい］を押します。ファクスを本製品のメモリーに残すには、［いいえ］を押します。 ファクスが複数ページの場合は、以下のいずれかを行います。 • ［全てのページをプリント］を押してメッセージ全体を印刷します。画面にメモリー内のファクスを消去するよう促すメッセージが表示されます。ファクスを削除するには、［はい］を押します。ファクスを本製品のメモリーに残すには、［いいえ］を押します。 • ［表示ページのみプリント］を押して表示されたページのみを印刷します。 • ［表示ページ以降プリント］を押して表示されたページから最後のページまでを印刷します。

- ファクスデータが大きいと、表示されるまでに時間がかかります。
- 画面にファクスの現在のページ番号と合計ページ数が表示されます。

4. を押します。

関連情報

- みるだけ受信

サイズを超えた受信ファクスのサイズを縮小する

［自動縮小］機能が［オン］の場合、お使いの Brother 製品は受信した大きいサイズのファクスを用紙サイズに合わせて縮小します。ファクスの用紙サイズと用紙サイズ設定から、製品が縮小率を計算します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［ファクス］>［受信設定］>［自動縮小］を押します。
2. ［オン］（または［オフ］）を押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ファクス］>［受信設定］>［自動縮小］を押します。
2. ［オン］（または［オフ］）を押します。
3. を押します。

関連情報

- ファクスを受信する

関連トピック：

- 用紙設定
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

ファクス受信スタンプの設定

ファクスを印刷するときに、受信した日時を各ページの一番上に印刷するように設定します。製品に現在の日付と時刻を設定していることを確認してください。

この機能はモノクロファクスのみ対応しています。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  ［メニュー］>［全てのメニュー］>［ファクス］>［受信設定］>［受信スタンプ］を押します。
2. ［オン］（または［オフ］）を押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1.  ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ファクス］>［受信設定］>［受信スタンプ］を押します。
2. ［オン］（または［オフ］）を押します。
3. を押します。

関連情報

- ファクスを受信する

メモリー受信オプション

本製品から離れているときは、メモリー受信を使って受信ファクスを管理することができます。メモリー受信オプションは一度につき 1 つのみ使用可能です。

メモリー受信は下記のオプションに設定できます：

- ファクス転送
- メモリー保持のみ
- PC-FAX 受信
- ファクスクラウド転送
  受信ファクスはオンラインサービスに転送されます。
- オフ

この機能はモノクロファクスのみ対応しています。

- 受信ファクスを別のファクス機に転送する
- 本製品のメモリーに受信ファクスを保存する
- PC-FAX 受信を使って受信ファクスをパソコンへ転送する（Windows のみ）
- メモリー受信オプションを変更する
- メモリー受信をオフにする
- 本製品のメモリーに保存されたファクスを印刷する
- ファクスクラウド転送、またはファクス E メール転送をオンにする

受信ファクスを別のファクス機に転送する

ファクス転送機能を使って、受信するファクスを自動的に別のファクス機に転送します。

この機能はモノクロファクスのみ対応しています。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［ファクス］>［受信設定］>［メモリ受信］を押します。
2. ▲または▼を押して［ファクス転送］オプションを表示させて押します。
3. ダイヤルパッドを使用して、転送先のファクス番号（最大 20 桁）を入力します。
   ［OK］を押します。
4. ［本体でも印刷する］または［本体では印刷しない］を押します。



- ［本体でも印刷する］を選択した場合、本製品でも受信ファクスが印刷されるため、バックアップとしてコピーを保管することができます。
- みるだけ受信がオンに設定されているときは、受信ファクスのバックアップ印刷はされません。
- カラーファクスを受信した場合、本製品はカラーファクスを印刷しますが、設定した転送番号へは転送しません。

5. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ファクス］>［受信設定］>［メモリ受信］を押します。
2. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して［ファクス転送］を表示し、［ファクス転送］を押します。
3. ダイヤルパッドを使用して、転送先のファクス番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。



ファクスをメール転送するには、を押して E メールアドレスを入力し、［OK］を押します。

4. ［本体でも印刷する］または［本体では印刷しない］を押します。



- ［本体でも印刷する］を選択した場合、本製品でも受信ファクスが印刷されるため、バックアップとしてコピーを保管することができます。
- みるだけ受信がオンに設定されているときは、［本体でも印刷する］を選択していても受信ファクスのバックアップ印刷はされません。
- カラーファクスを受信した場合、本製品はカラーファクスを印刷しますが、設定した転送番号へは転送しません。

5. を押します。

関連情報

- メモリー受信オプション

本製品のメモリーに受信ファクスを保存する

メモリ保持機能を使用して、本製品のメモリーに受信ファクスを保存します。ファクス機から離れた場所にいる場合、リモコンコードを使用して、保存されているファクスメッセージをファクス機から取り出します。お使いの製品は、保存されているファクスをバックアップ印刷します。

- この機能はモノクロファクスのみ対応しています。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [受信設定] > [メモリ受信]を押します。
2. ▲または▼を押して[メモリ保持のみ]オプションを表示させ、それを押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [受信設定] > [メモリ受信]を押します。
2. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して[メモリ保持のみ]を表示させ、それを押します。
3. を押します。

関連情報

- メモリー受信オプション

関連トピック：

- リモコン機能を使ってファクス転送する
- 本製品のメモリーに保存されたファクスを印刷する
- リモコンコード

PC-FAX 受信を使って受信ファクスをパソコンへ転送する（Windows のみ）

PC-FAX 受信機能をオンにすると、本製品のメモリーに受信ファクスが自動的に保存され、お使いのパソコンに送信されます。パソコンを使用して、これらのファクスを表示または保存します。

- この機能はモノクロファクスのみ対応しています。カラーファクスを受信した場合、本製品はカラーファクスを印刷しますが、ファクスをパソコンには送信しません。
- PC-FAX 受信の設定を行う前に、お使いのパソコンに Brother のソフトウェアとドライバーをインストールする必要があります。パソコンが接続されており、電源が入っていることを確認してください。お使いのパソコンで PC-FAX 受信ソフトウェアが動作している必要があります。

お使いのパソコンの電源が切れている場合でも、本製品はファクスを受信しメモリーに保存しています。パソコンを起動し PC-FAX 受信ソフトウェアが動作すると、本製品は自動的にファクスをパソコンに転送します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [受信設定] > [PC ファクス受信]を押します。
2. [オン]を押します。
   画面に[パソコンの「PC-FAX 受信」を起動してください]というメッセージが表示されます。
3. [OK]を押します。
4. [<USB>]を押すか、ネットワークに接続している場合はファクスを受信する転送先のパソコンの名前を押します。[OK]を押します。
5. [本体でも印刷する]または[本体では印刷しない]を押します。

みるだけ受信がオンに設定されているときは、受信ファクスのバックアップ印刷はされません。

6. を押します。

転送先のパソコンを変更するにはこれらの手順を繰り返します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [受信設定] > [PC ファクス受信]を押します。
2. [オン]を押します。
   画面に[パソコンの「PC-FAX 受信」を起動してください]というメッセージが表示されます。
3. [OK]を押します。
4. [<USB>]を押すか、ネットワークに接続している場合はファクスを受信する転送先のパソコンの名前を押します。[OK]を押します。
5. [本体でも印刷する]または[本体では印刷しない]を押します。

みるだけ受信がオンに設定されているときは、[本体でも印刷する]を選択していても受信ファクスのバックアップ印刷はされません。

6. を押します。

転送先のパソコンを変更するにはこれらの手順を繰り返します。

関連情報

- メモリー受信オプション

関連トピック：

- ファクスや通信管理レポートの転送
- お使いのパソコンにファクスを転送する
- PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する(Windows)

メモリー受信オプションを変更する

メモリー受信オプションを変更する際に、お使いの製品のメモリー内に受信したファクスがある場合、画面に次のいずれかの質問が表示されます：

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

- **受信したファクスが印刷済みの場合、画面に[ファクスを消去しますか?]と表示されます。**
  - [はい]を押すと、設定変更前にメモリー内のファクスを消去します。
  - [いいえ]を押すと、メモリー内のファクスは消去されず、設定も変更されません。
- **印刷されていないファクスがメモリー内に存在する場合、画面に[全てのファクスをプリントしますか?]と表示されます。**
  - [はい]を押すと、設定変更前にメモリー内のファクスが印刷されます。
  - [いいえ]を押すと、メモリー内のファクスは印刷されず、設定も変更されません。
- 受信したファクスがメモリー内に残っている状態で別のオプション（[ファクス転送]、[ファクス クラウド転送]、または[メモリ保持のみ]）から[PC ファクス受信]に変更した場合は、[<USB>]またはパソコンの名前（ネットワーク接続の場合）を押し、[OK]を押します。本体でも印刷するように設定するか尋ねられます。

  以下の画面が表示されます：

  [ファクスを PC に転送しますか?]
  - [はい]を押すと、設定変更前にメモリー内のファクスがパソコンに送信されます。
  - [いいえ]を押すと、メモリー内のファクスは消去されず、設定も変更されません。

MFC-J6983CDW

- **受信したファクスが印刷済みの場合、画面に[ファクスを消去しますか?]と表示されます。**
  - [はい]を押すと、設定変更前にメモリー内のファクスを消去します。
  - [いいえ]を押すと、メモリー内のファクスは消去されず、設定も変更されません。
- **印刷されていないファクスがメモリー内に存在する場合、画面に[全てのファクスをプリントしますか?]と表示されます。**
  - [はい]を押すと、設定変更前にメモリー内のファクスが印刷されます。
  - [いいえ]を押すと、メモリー内のファクスは印刷されず、設定も変更されません。
- 受信したファクスがメモリー内に残っている状態で別のオプション（[ファクス転送]、[ファクス クラウド転送]、または[メモリ保持のみ]）から[PC ファクス受信]に変更した場合は、[<USB>]またはパソコンの名前（ネットワーク接続の場合）を押し、[OK]を押します。本体でも印刷するように設定するか尋ねられます。

  以下の画面が表示されます：

  [ファクスを PC に転送しますか?]
  - [はい]を押すと、設定変更前にメモリー内のファクスがパソコンに送信されます。
  - [いいえ]を押すと、メモリー内のファクスは消去されず、設定も変更されません。

関連情報

- メモリー受信オプション

関連トピック：

- メモリー受信をオフにする

メモリー受信をオフにする

本製品が受信ファクスを保存または転送しないように設定する場合は、メモリー受信をオフにします。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［ファクス］>［受信設定］>［メモリ受信］を押します。
2. ［オフ］を押します。

製品のメモリーに受信したファクスが保存されている場合、画面に［全てのファクスをプリントしますか?］または［ファクスを消去しますか?］と表示されます。

3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ファクス］>［受信設定］>［メモリ受信］を押します。
2. ［オフ］を押します。

製品のメモリーに受信したファクスが保存されている場合、画面に［全てのファクスをプリントしますか?］または［ファクスを消去しますか?］と表示されます。

3. を押します。

関連情報

- メモリー受信オプション

関連トピック：

- メモリー受信オプションを変更する
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 電話とファクスの問題

本製品のメモリーに保存されたファクスを印刷する

- この機能はモノクロファクスのみ対応しています。
- ファクスを印刷したあと、製品のメモリーから消去されます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

[メモリ保持のみ]を選択した場合、メモリー内のすべてのファクスを印刷できます。

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [ファクス出力]を押します。

画面の[受信ファクス]を押してメモリー内のファクスを印刷することもできます。

2. [はい]を押します。

MFC-J6983CDW

[メモリ保持のみ]を選択した場合、メモリー内のすべてのファクスを印刷できます。

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [ファクス出力]を押します。

画面の[受信ファクス]を押してメモリー内のファクスを印刷することもできます。

2. [はい]を押します。

関連情報

- メモリー受信オプション

関連トピック：

- 本製品のメモリーに受信ファクスを保存する
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 電話とファクスの問題

リモコン機能

リモコン機能を使うと、電話回線のトーン信号から本製品を呼び出すことができ、暗証番号とリモコンコードを使ってファクスを取り出すことができます。

- 暗証番号を設定する
- 暗証番号を使用する
- リモコンコード
- リモコン機能を使ってファクス転送する
- ファクス転送先の番号を変更する

暗証番号を設定する

離れた場所からでも本製品へのアクセスと制御を行えるよう、暗証番号を設定します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [暗証番号]を押します。
2. ダイヤルパッドの[0]から[9]、[*]または[#]を使用して 3 桁のコードを入力します（あらかじめ設定されている「*」は変更できません）。
   [OK]を押します。



- 暗証番号を消去するには、を長押しして未設定の状態（- - - *）に戻し、[OK]を押します。

3. を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [暗証番号]を押します。
2. ダイヤルパッドの[0]から[9]、[*]または[#]を使用して 3 桁のコードを入力します（あらかじめ設定されている「*」は変更できません）。
   [OK]を押します。



- 暗証番号を消去するには、を長押しして未設定の状態（---*）に戻し、[OK]を押します。

3. を押します。

関連情報

- リモコン機能

関連トピック：

- 暗証番号を使用する

暗証番号を使用する

1. 本ブラザー製品から離れている場合は、トーン信号の出せる電話機またはファクス機からお使いのファクス番号にダイアルします。
2. 本製品が応答したら、すぐに 3 桁の暗証番号と*を入力します。
3. 本製品がファクスを受信している場合は、信号音が鳴ります。
   - 「ポー」という音：1 件以上のファクスを受信しました。
   - 音がしない：ファクスを受信しませんでした。
4. ピピッと 2 回鳴った場合は、リモコンコードを入力します。
   - リモコンコードを入力するまでに 30 秒以上経った場合は、通信が切れます。
   - 無効なリモコンコードが入力された場合は、ピピピッと 3 回鳴ります。
5. 完了したら、9 を押してから 0 を押してリモコンアクセスを停止させます。
6. 電話を切ります。

関連情報

- リモコン機能

関連トピック：

- 暗証番号を設定する

リモコンコード

外出先など、本製品から離れているときにファクス操作をするには、下表のリモコンコードを使用します。本製品に電話をし、暗証番号（3 桁の番号と*）を入力します。ピピッと 2 回鳴ったら、リモコンコード（1 列目）に続けて、オプションコード（2 列目）を入力してください。

リモコンコード	オプションコード	操作の詳細
95	**ファクス転送、またはメモリー保持のみ設定を変更する**	
	1　オフ	すべてのファクスメッセージを受信、または消去した後に、オフを選択できます。
	2　ファクス転送	正しく受け付けられた場合は、ピーッという音が長く 1 回鳴ります。正しく受け付けられなかった場合は、設定が不十分なため変更されず、ピピピッと 3 回鳴ります（例えば、ファクス転送先番号が未登録の場合）。 4 を押すことで、ファクス転送先番号を登録できます。 番号を登録後、ファクス転送することができます。
	4　ファクス転送先番号	
	6　メモリー保持のみ	
96	**ファクスを取り出す**	
	2　全てのファクスを取り出す	メモリーに保存されたファクスを受信するために、離れた場所にあるファクス機のファクス番号を入力します。
	3　メモリーからファクスを消去する	ピーッという音が長く 1 回鳴ったら、メモリーからファクスが消去されたことを示します。
97	**受信状態を確認する**	
	1　ファクス	お使いの本製品がファクスを受信したかどうかを確認します。ファクスを受信している場合、ビーッという音が長く 1 回鳴ります。ファクスを受信していない場合、ピピピッと 3 回鳴ります。
98	**受信モードを変更する**	
	1　留守=外付け留守電	ピーッという音が長く 1 回鳴ったら、変更が受け付けられたことを示します。
	2　F/T=自動切換え	
	3 FAX=ファクス専用	
90	**終了する**	リモコンアクセスを終了するには、**9 0** を押します。ピーッという音が長く 1 回鳴ったら、電話を切ります。

関連情報

- リモコン機能

関連トピック：

- ファクス転送先の番号を変更する
- 本製品のメモリーに受信ファクスを保存する
- リモコン機能を使ってファクス転送する
- 正しい受信モードを選択する

リモコン機能を使ってファクス転送する

トーン信号の出せる電話機またはファクス機から本製品を呼び出して、受信ファクスを別のファクス機に転送します。

- この機能を使うには、メモリー保持のみ又はみるだけ受信の設定をオンにしてください。

1. ファクス番号をダイヤルします。
2. 本製品が応答したら、暗証番号（3 桁の番号と*）を入力します。「ポー」という音が聞こえたら、ファクスメッセージがあります。
3. ピピッと 2 回聞こえたら、962 を押します。
4. 長いピーッという音が鳴るのを待ってから、ダイヤルパッドを使って、ファクス転送先のファクス番号(20 桁まで)を入力して、最後に##を入力します。
5. 1 回長くピーッという音が聞こえたら、電話を切ります。受信ファクスは、入力したファクス番号に転送されます。別のファクス機でファクスメッセージが印刷されます。

関連情報

- リモコン機能

関連トピック：

- 本製品のメモリーに受信ファクスを保存する
- リモコンコード

ファクス転送先の番号を変更する

1. ファクス番号をダイヤルします。
2. 本製品が応答したら、暗証番号（3 桁の番号と*）を入力します。「ポー」という音が聞こえたら、ファクスメッセージがあります。
3. ピピッと 2 回聞こえたら、954 を押します。
4. 長いピーッという音を待ってから、ダイヤルパッドを使用して、新しいファクス転送先のファクス番号(20 桁まで)を入力して、最後に##を入力します。
5. 完了したら、90 を押してリモコンアクセスを停止します。
6. 1 回長くピーッという音が聞こえたら、電話を切ります。

関連情報

- リモコン機能

関連トピック：

- リモコンコード

リモートコードを使う

リモートコードを使うと、本製品と接続している外付け電話機から本製品を操作して、ファクスを受信することができます。これをリモート受信といいます。

着信音が鳴ったら外付け電話機の受話器を取り、「**#51**」（リモート起動番号）を入力します。画面に［受信中］と表示されたら、外付け電話機の受話器を戻します。リモート受信が始まります。

ダイヤル回線（20PPS、10PPS）に設定されている環境でリモート受信を行う場合は、外付け電話機のトーンボタンを押して、トーン信号に切り替えてから、リモート起動番号を入力してください。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［ファクス］>［受信設定］>［リモート受信］を押します。
2. ［リモート受信］を押します。
3. ［オン］（または［オフ］）を押します。
4. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ファクス］>［受信設定］>［リモート受信］を押します。
2. ［リモート受信］を押します。
3. ［オン］（または［オフ］）を押します。
4. を押します。

関連情報

- ファクスを受信する
  - リモートコードを変更する

リモートコードを変更する

あらかじめ設定されたリモート起動番号は「#51」です。リモート起動番号を変更するときは、1 桁目は「#」のままで、下 2 桁の数字部分を変更してください。

3 桁すべてを数字に変更すると、本製品と接続している外付け電話から特定の相手に電話がかけられなくなります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［ファクス］>［受信設定］>［リモート受信］を押します。
2. ［起動番号］を押します。新しいコードを入力し、［OK］を押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ファクス］>［受信設定］>［リモート受信］を押します。
2. ［起動番号］を押します。新しいコードを入力し、［OK］を押します。
3. を押します。

関連情報

- リモートコードを使う

電話帳

- ファクス番号を登録する
- 同報送信のグループダイヤルを設定する

ファクス番号を登録する

- 電話帳に登録する
- 発信履歴から電話帳に番号を登録する
- ナンバーディスプレイの着信履歴から電話帳に番号を登録する
- 電話帳の名前や番号を変更、または削除する

電話帳に登録する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［ファクス］>［電話帳］を押します。
2. 以下の手順を行います：
   a. ［登録/編集］>［電話帳登録］>［名前］を押します。
   b. 画面を使用して名前（最大 10 文字）を入力します。［OK］を押します。
   c. ［宛先 1］を押します。
   d. 画面を使用して、1 番目のファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。



- 名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。登録したい読みがなになっていない場合は、[ヨミガナ]を押して、再入力してください。
- 番号の間にポーズを入れるには［ポーズ］を押します。［ポーズ］は、必要なだけポーズの長さを増やすことができます。
- ファクスまたは電話番号を入力するときは、必ず市外局番を含めてください。ファクスまたは電話番号に市外局番が登録されていないと、ナンバーディスプレイの着信履歴が正しく表示されない場合があります。

   e. 2 番目のファクスまたは電話番号を登録するには、［宛先 2］を押します。画面を使用して、2 番目のファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。
   f. ［OK］を押して確認します。

   別の相手先の番号を電話帳に登録する場合は、これらの手順を繰り返します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［ファクス］>［電話帳］を押します。
2. 以下の手順を行います：
   a. ［登録/編集］>［電話帳登録］>［名前］を押します。
   b. 画面を使用して名前（最大 10 文字）を入力します。［OK］を押します。
   c. ［宛先 1］を押します。
   d. 画面を使用して、1 番目のファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。



- 名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。登録したい読みがなになっていない場合は、[ヨミガナ]を押して、再入力してください。
- 番号の間にポーズを入れるには［ポーズ］を押します。［ポーズ］は、必要なだけポーズの長さを増やすことができます。
- ファクスまたは電話番号を入力するときは、必ず市外局番を含めてください。ファクスまたは電話番号に市外局番が登録されていないと、ナンバーディスプレイの着信履歴が正しく表示されない場合があります。
- インターネットファクスまたはスキャン to E メールサーバー機能を使うために E メールアドレスを登録するには、を押して E メールアドレスを入力し、［OK］を押します。

   e. 2 番目のファクスまたは電話番号を登録するには、［宛先 2］を押します。画面を使用して、2 番目のファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。
   f. ［OK］を押して確認します。

別の相手先の番号を電話帳に登録する場合は、これらの手順を繰り返します。

3. を押します。

関連情報

- ファクス番号を登録する

関連トピック：

- 同報送信のグループダイヤルを設定する

発信履歴から電話帳に番号を登録する

発信履歴から電話帳に番号を登録することができます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［ファクス］>［履歴］>［発信履歴］を押します。
2. ▲または▼を押して保存したい番号を表示させ、それを押します。
3. ［設定］>［電話帳に登録］>［名前］を押します。


発信履歴から番号を削除するには、［設定］>［消去］を押します。［はい］を押して確認します。

4. 画面を使用して名前（最大 10 文字）を入力します。［OK］を押します。


名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。登録したい読みがなになっていない場合は、［ヨミガナ］を押して、再入力してください。

5. 2 番目のファクスまたは電話番号を登録するには、［宛先 2］を押します。画面を使用して、2 番目のファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。
6. ［OK］を押して、保存するファクスまたは電話番号を確認します。
7. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［ファクス］>［履歴］>［発信履歴］を押します。
2. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して保存する番号を表示し、表示された番号を押します。
3. ［設定］>［電話帳に登録］>［名前］を押します。


発信履歴から番号を削除するには、［設定］>［消去］を押します。［はい］を押して確認します。

4. 画面を使用して名前（最大 10 文字）を入力します。［OK］を押します。


名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。登録したい読みがなになっていない場合は、［ヨミガナ］を押して、再入力してください。

5. 2 番目のファクスまたは電話番号を登録するには、［宛先 2］を押します。画面を使用して、2 番目のファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。
6. ［OK］を押して、保存するファクスまたは電話番号を確認します。
7. を押します。

関連情報

- ファクス番号を登録する

関連トピック：

- 本製品にテキストを入力する

ナンバーディスプレイの着信履歴から電話帳に番号を登録する

電話会社（ここでは NTT の場合）から発信番号表示サービスをご利用の場合、ナンバーディスプレイの着信履歴から電話帳に番号を登録することができます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［ファクス］>［履歴］>［着信履歴］を押します。
2. ▲または▼を押して保存したい名前または番号を表示させ、それを押します。
3. ［設定］>［電話帳に登録］>［名前］を押します。


着信履歴から番号を削除するには、［設定］>［消去］を押します。［はい］を押して確認します。

4. 画面を使用して名前（最大 10 文字）を入力します。［OK］を押します。


名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。登録したい読みがなになっていない場合は、［ヨミガナ］を押して、再入力してください。

5. 2 番目のファクスまたは電話番号を登録するには、［宛先 2］を押します。画面を使用して、2 番目のファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。
6. ［OK］を押して、保存するファクスまたは電話番号を確認します。
7. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［ファクス］>［履歴］>［着信履歴］を押します。
2. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して保存する名前または番号を表示し、表示された番号を押します。
3. ［設定］>［電話帳に登録］>［名前］を押します。


着信履歴から番号を削除するには、［設定］>［消去］を押します。［はい］を押して確認します。

4. 画面を使用して名前（最大 10 文字）を入力します。［OK］を押します。


名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。登録したい読みがなになっていない場合は、［ヨミガナ］を押して、再入力してください。

5. 2 番目のファクスまたは電話番号を登録するには、［宛先 2］を押します。画面を使用して、2 番目のファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。
6. ［OK］を押して、保存するファクスまたは電話番号を確認します。
7. を押します。

関連情報

- ファクス番号を登録する

関連トピック：

- 本製品にテキストを入力する

電話帳の名前や番号を変更、または削除する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［ファクス］>［電話帳］>［登録/編集］を押します。
2. 以下のいずれかを行ってください：
   - ［変更］を押して、名前、ファクス番号、または電話番号を編集します。
     ▲または▼を押して変更したい番号を表示させ、それを押します。
     - 名前を変更するには、［名前］を押します。画面を使用して新しい名前（最大 10 文字）を入力します。［OK］を押します。
     - 読みがなを変更するには、［ヨミガナ］を押します。画面を使用して新しい読みがなを入力します。［OK］を押します。
     - 1 番目のファクスまたは電話番号を変更するには、［宛先 1］を押します。画面を使用して、新しいファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。
     - 2 番目のファクスまたは電話番号を変更するには、［宛先 2］を押します。画面を使用して、新しいファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。

     ［OK］を押して操作を終了します。

文字を変更するには、◀または▶を押して対象の文字にカーソルを合わせて反転表示し、を押します。新しい文字を入力します。

   - 番号を削除するには、▲または▼を押して［消去］を表示させ、それを押します。
     - 削除するファクスまたは電話番号を押して、チェックマークが表示されたら［OK］を押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［ファクス］>［電話帳］>［登録/編集］を押します。
2. 以下のいずれかを行ってください：
   - ［変更］を押して、名前、ファクス番号、または電話番号を編集します。
     上または下にフリックするか、▲または▼を押して変更する番号を表示し、表示された番号を押します。
     - 名前を変更するには、［名前］を押します。画面を使用して新しい名前（最大 10 文字）を入力します。［OK］を押します。
     - 読みがなを変更するには、［ヨミガナ］を押します。画面を使用して新しい読みがなを入力します。［OK］を押します。
     - 1 番目のファクスまたは電話番号を変更するには、［宛先 1］を押します。画面を使用して、新しいファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。
     - 2 番目のファクスまたは電話番号を変更するには、［宛先 2］を押します。画面を使用して、新しいファクスまたは電話番号（最大 20 桁）を入力します。［OK］を押します。

     ［OK］を押して操作を終了します。

文字を変更するには、◀または▶を押して対象の文字にカーソルを合わせて反転表示し、を押します。新しい文字を入力します。

   - 番号を削除するには、［消去］を押します。
     - 削除するファクスまたは電話番号を押して、チェックマークが表示されたら［OK］を押します。

3. を押します。

関連情報

- ファクス番号を登録する

同報送信のグループダイヤルを設定する

電話帳でグループを登録すると、複数のファクス番号に同じファクスを送信することができます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

まず電話帳にファクス番号を登録する必要があります。次に、その番号をグループダイヤルに登録します。各グループダイヤルは 1 件として電話帳に追加されます。グループダイヤルは 6 つまで登録できます。または 1 つの大きなグループダイヤルを作って 198 件の番号を登録することができます。

1. [ファクス] > [電話帳] を押します。
2. 以下の手順を行います：
   a. [登録/編集] > [グループ登録] > [名前] を押します。
   b. 画面を使用してグループ名（最大 10 文字）を入力します。[OK] を押します。

名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。登録したい読みがなになっていない場合は、[ヨミガナ] を押して、再入力してください。

   c. [追加/消去] を押します。
   d. グループに追加する電話帳の番号を押して、チェックマークを表示させます。[OK] を押します。
   e. 表示された選択済みの名前と番号の一覧を確認し、[OK] を押してグループに保存します。

   同報送信用に別のグループダイヤルも登録するには、これらの手順を繰り返します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

まず電話帳にファクス番号を登録する必要があります。次に、その番号をグループダイヤルに登録します。各グループダイヤルは 1 件として電話帳に追加されます。グループダイヤルは 6 つまで登録できます。または 1 つの大きなグループダイヤルを作って 198 件の番号を登録することができます。

1. [ファクス] > [電話帳] を押します。
2. 以下の手順を行います：
   a. [登録/編集] > [グループ登録] > [名前] を押します。
   b. 画面を使用してグループ名（最大 10 文字）を入力します。[OK] を押します。

名前を入力すると、読みがなが自動的に登録されます。登録したい読みがなになっていない場合は、[ヨミガナ] を押して、再入力してください。

   c. [追加/消去] を押します。
   d. グループに追加する電話帳の番号を押して、チェックマークを表示させます。[OK] を押します。
   e. 表示された選択済みの名前と番号の一覧を確認し、[OK] を押してグループに保存します。

   同報送信用に別のグループダイヤルも登録するには、これらの手順を繰り返します。
3. を押します。

関連情報

- 電話帳
  - 同報送信のグループダイヤルの名前を変更する

- 同報送信のグループダイヤルを削除する
- 同報送信のグループダイヤルのメンバーを追加または削除する

関連トピック：

- 複数の相手先に同じファクスを送る（同報送信）
- 電話帳に登録する

同報送信のグループダイヤルの名前を変更する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [ファクス] > [電話帳] > [登録/編集] > [変更]を押します。
2. ▲または▼を押して変更するグループを表示し、それを押します。
3. [名前]を押します。
4. 画面を使用して新しいグループ名（最大 10 文字）を入力します。[OK]を押します。



文字を変更するには、◀または▶を押して修正したい文字にカーソルを合わせて反転表示し、を押します。
新しい文字を入力します。

5. [OK]を押します。
6. を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [ファクス] > [電話帳] > [登録/編集] > [変更]を押します。
2. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して変更したいグループを表示させ、それを押します。
3. [名前]を押します。
4. 画面を使用して新しいグループ名（最大 10 文字）を入力します。[OK]を押します。



保存されている名前の変更方法：

文字を変更するには、◀または▶を押して修正したい文字にカーソルを合わせて反転表示し、を押します。
新しい文字を入力します。

5. [OK]を押します。
6. を押します。

関連情報

- 同報送信のグループダイヤルを設定する

関連トピック：

- 本製品にテキストを入力する

同報送信のグループダイヤルを削除する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [ファクス] > [電話帳] > [登録/編集] > [消去]を押します。
2. ▲または▼を押して削除するグループを表示し、それを押します。
3. [OK]を押します。
4. を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [ファクス] > [電話帳] > [登録/編集] > [消去]を押します。
2. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して変更したいグループを表示させ、それを押します。
3. [OK]を押します。
4. を押します。

関連情報

- 同報送信のグループダイヤルを設定する

同報送信のグループダイヤルのメンバーを追加または削除する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［ファクス］>［電話帳］>［登録/編集］>［変更］を押します。
2. ▲または▼を押して変更するグループを表示し、それを押します。
3. ▲または▼を押して［追加/消去］を表示させ、それを押します。
4. ▲または▼を押して、追加または削除する番号を表示します。
5. 変更したい番号に対して、以下の操作を行います。
   - グループに番号を追加するには、対象番号のチェックボックスを押してチェックマークを付けます。
   - グループから番号を削除するには、対象番号のチェックボックスを押してチェックマークを外します。
6. ［OK］を押します。
7. ［OK］を押します。
8. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［ファクス］>［電話帳］>［登録/編集］>［変更］を押します。
2. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して変更したいグループを表示させ、それを押します。
3. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して［追加/消去］を表示させ、それを押します。
4. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して、追加または削除する番号を表示します。
5. 変更したい番号に対して、以下の操作を行います。
   - グループに番号を追加するには、対象番号のチェックボックスを押してチェックマークを付けます。
   - グループから番号を削除するには、対象番号のチェックボックスを押してチェックマークを外します。
6. ［OK］を押します。
7. ［OK］を押します。
8. を押します。

関連情報

- 同報送信のグループダイヤルを設定する

電話サービスと色々な接続方法

- ナンバーディスプレイを利用する
- 電話/ファクス回線の色々な接続

ナンバーディスプレイを利用する

電話会社の有料サービスを契約している必要があります。事前に必ずご確認ください。（NTT の場合の有料サービス名：ナンバーディスプレイサービス）

電話会社の有料サービスを契約していて、本製品でファクスを使用する場合や、本製品に外付け電話を接続して電話とファクスを利用する場合に、ファクス受信や電話着信の相手の番号を本製品に表示します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [ナンバーディスプレイ] を押します。
2. 以下のいずれかのオプションを選択します：
   - [あり（本製品に表示）]

     本製品の画面に番号を表示します。本製品に外付け電話を接続している場合は、その電話機のナンバーディスプレイ機能をオフにしてください。
   - [あり（外付け電話に表示）]

     本製品と接続している外付け電話に番号を表示します。外付け電話のナンバーディスプレイ機能をオンにしてください。
   - [なし]

     本機能を使用しないときや、有料サービスの契約をしていないときに選んでください。
3. を押します。

- ISDN 回線を利用しているときは、ナンバーディスプレイ対応のターミナルアダプターの設定が必要です。
- 構内交換機（PBX）に接続する場合は、構内交換機（PBX）がナンバーディスプレイに対応している必要があります。
- IP 電話による発信や着信は、契約しているプロバイダーや、接続している機器により、ナンバーディスプレイの動作が異なります。
- 電話回線にガス検針器やセキュリティー装置などが接続されている場合、誤動作することがあります。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [ナンバーディスプレイ] を押します。
2. 以下のいずれかのオプションを選択します：
   - [あり（本製品に表示）]

     本製品の画面に番号を表示します。本製品に外付け電話を接続している場合は、その電話機のナンバーディスプレイ機能をオフにしてください。
   - [あり（外付け電話に表示）]

     本製品と接続している外付け電話に番号を表示します。外付け電話のナンバーディスプレイ機能をオンにしてください。
   - [なし]

     本機能を使用しないときや、有料サービスの契約をしていないときに選んでください。
3. を押します。

- ISDN 回線を利用しているときは、ナンバーディスプレイ対応のターミナルアダプターの設定が必要です。
- 構内交換機（PBX）に接続する場合は、構内交換機（PBX）がナンバーディスプレイに対応している必要があります。
- IP 電話による発信や着信は、契約しているプロバイダーや、接続している機器により、ナンバーディスプレイの動作が異なります。
- 電話回線にガス検針器やセキュリティー装置などが接続されている場合、誤動作することがあります。

関連情報

- 電話サービスと色々な接続方法

関連トピック：

- 電話とファクスの問題

電話/ファクス回線の色々な接続

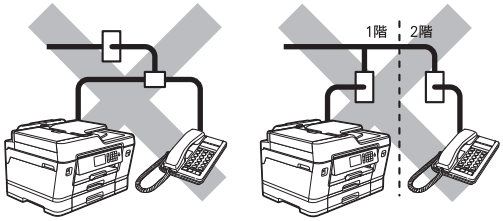
本製品をファクスとして使用したり、本製品に外付け電話を接続してファクスや電話を使用したりする場合の色々な接続を説明します。

重要

ブランチ接続（並列接続）はしないでください。ブランチ接続（並列接続）をすると、以下のような支障があり、正常に動作できなくなります：

- ファクス送受信中に、並列接続されている電話機の受話器を上げるとファクスの画像が乱れたり通信エラーが起こる場合があります。
- 着信時に、ベルが鳴り遅れたり、途中で鳴りやんだり、相手がファクスのときに受信できない場合があります。
- コードレスタイプの電話機を接続すると、子機が使えなくなる可能性があります。
- 本製品で保留にした場合、並列に接続された電話機では本製品の保留状態を解除できません。
- 並列に接続された電話機から本製品への転送はできません。
- ナンバーディスプレイ、キャッチホン、キャッチホン・ディスプレイなどのサービスが正常に動作しません。
- パソコンを接続すると、本製品が正常に動作しない場合があります。

ブランチ接続（並列接続）の例



関連情報

- 電話サービスと色々な接続方法
  - ひかり電話を接続する
  - ADSL 環境で使用する
  - ISDN 環境で使用する
  - デジタルテレビを接続する
  - 構内交換機（PBX）・ビジネスホンに接続する

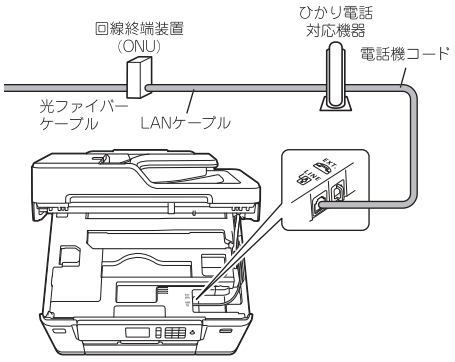
ひかり電話を接続する

本製品とひかり電話の接続について説明します。

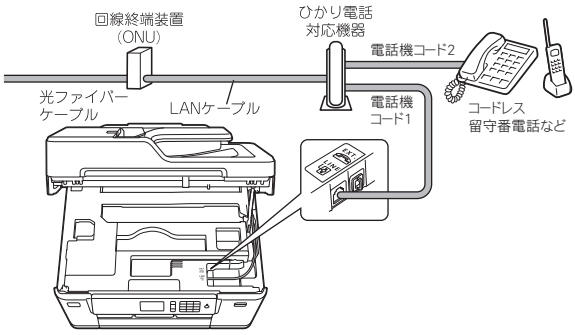
ひかり電話についてのご質問はご利用の電話会社にお問い合わせください。

ひかり電話をご利用の場合、回線種別を自動で設定できない場合があります。手動で回線種別を[プッシュ回線]に設定してください。「関連情報」をご覧ください。

- ひかり電話の接続例



- ひかり電話を接続し、複数番号を使用する例



関連情報

- 電話/ファクス回線の色々な接続

関連トピック：

- プッシュ回線またはダイヤル回線を設定する

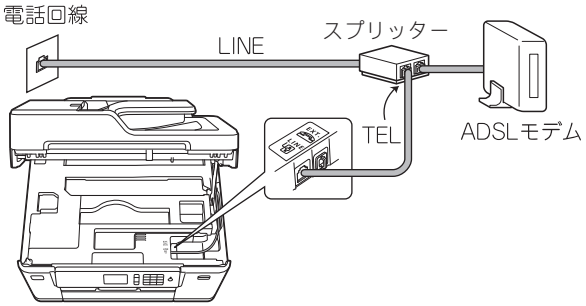
ADSL 環境で使用する

本製品を ADSL 環境で使用する場合は、本製品を ADSL スプリッターの TEL 端子または PHONE 端子に接続してください。スプリッターに接続した状態で、ファクスが送受信できることを確認してください。

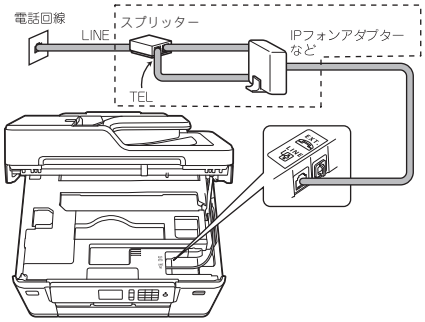
詳しい設定については、スプリッターや ADSL モデムの取扱説明書をご覧ください。

- お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッター機能が内蔵されている場合があります。
- ADSL モデムにスプリッター機能が内蔵されていない場合、本製品と ADSL モデムは必ず「スプリッター」で分岐してください。「スプリッター」より前（電話回線側）で分岐すると、ブランチ接続（並列接続）となり、通話中に雑音が入ったり、音量が小さくなるなどの支障が発生します。
- IP 電話を使用する場合は、回線種別を自動で設定できない場合があります。手動で回線種別を設定してください。「関連情報」をご覧ください。

- ADSL 環境での接続例



- IP 電話などの IP 網を使用して接続した例



関連情報

- 電話/ファクス回線の色々な接続

関連トピック：

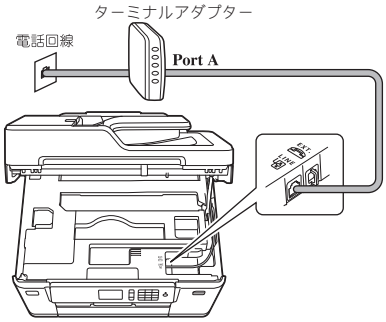
- プッシュ回線またはダイヤル回線を設定する

ISDN 環境で使用する

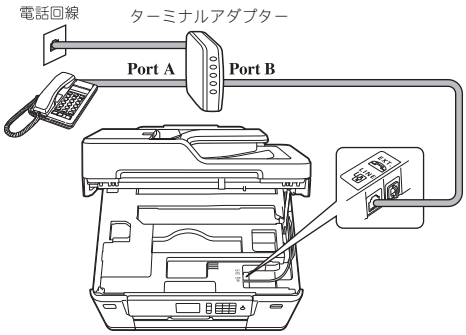
本製品を ISDN 環境で使用する場合は、本製品をターミナルアダプターのアナログポートに接続してください。詳しい設定については、ターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。

ISDN 環境で使用する場合は、手動で回線種別を [プッシュ回線] に設定してください。「関連情報」をご覧ください。

- 電話番号が 1 つの例（電話とファクスの同時使用はできません）



- 電話番号が 2 つの例（電話とファクスを同時に使用できます）



関連情報

- 電話/ファクス回線の色々な接続

関連トピック：

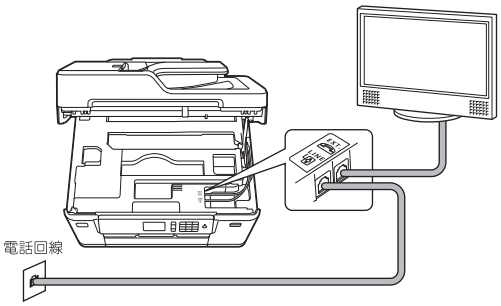
- プッシュ回線またはダイヤル回線を設定する

デジタルテレビを接続する

本製品と CS チューナーやデジタルテレビを接続するときは、外付け電話接続端子に接続してください。

CS チューナーについてのご質問はご購入された販売店にお問い合わせください。

- デジタルテレビの接続例



関連情報

- 電話/ファクス回線の色々な接続

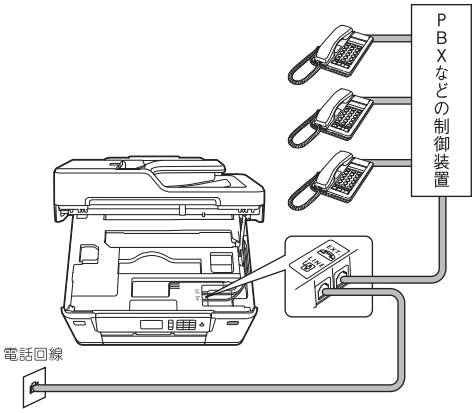
構内交換機（PBX）・ビジネスホンに接続する

本製品を構内交換機（PBX）などに接続する場合は、次のいずれかの方法で接続してください。

構内交換機（PBX）、ビジネスホンに接続している場合は、回線種別を自動で設定できない場合があります。手動で回線種別を設定してください。「関連情報」をご覧ください。

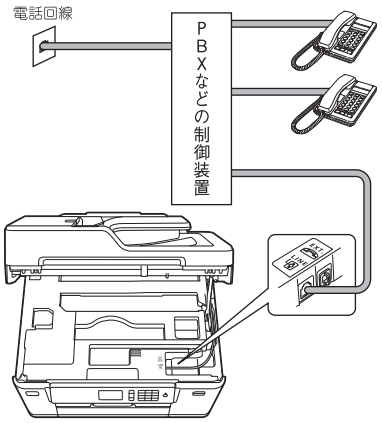
- 本製品の外付け電話としてビジネスホンを接続する場合

  本製品の外付け電話接続端子に構内交換機（PBX）などの制御装置を接続します。



- 本製品を構内交換機（PBX）の内線電話として使用する場合

  構内交換機またはビジネスホンの内線に本製品を接続する場合、構内交換機またはビジネスホンの主装置の設定をアナログ 2 芯用に変更する必要があります。詳しくは、配線工事を行った販売店にご相談ください。



関連情報

- 電話/ファクス回線の色々な接続

関連トピック：

- プッシュ回線またはダイヤル回線を設定する

送受信テストとファクスレポート

- ファクス送受信テストをする
- 送信結果レポートの形式を設定する
- 通信管理レポートの間隔を設定する
- レポートを印刷する

ファクス送受信テストをする

ファクスを送受信できるかを、弊社専用回線でテストできます。

下記テスト用ファクス番号にファクスを送信してください。折り返し弊社より、自動でファクスをお送りします。

テスト用ファクス番号: 052-824-4773

発信者番号を非通知で送信すると、自動返信されません。ファクス番号の前に「186」を付けてダイヤルしてください。

関連情報

- 送受信テストとファクスレポート

送信結果レポートの形式を設定する

送信結果レポートでファクス送信したことを確認できます。送信結果レポートには、送信相手の名前やファクス番号、送信日時、通信時間、送信したページ数、送信が成功したかどうかが一覧で印刷されます。

送信結果レポートには複数の設定があります：

オプション	詳細
[送信毎に印刷]	ファクスを送信するたびにレポートを印刷します。
[送信毎に印刷 (+画像)]	ファクスを送信するたびにレポートを印刷します。 送信したファクスの最初のページの一部が、レポートに表示されます。
[エラー時のみ]	送信エラーによりファクスが送信できなかった場合にレポートを印刷します。
[エラー時のみ (+画像)]	送信エラーによりファクスが送信できなかった場合にレポートを印刷します。 送信したファクスの最初のページの一部が、レポートに表示されます。
[印刷しない]	レポートは印刷されません。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [レポート設定] > [送信結果レポート]を押します。
2. セットしたいオプションを押します。
   [送信毎に印刷 (+画像)]または[エラー時のみ (+画像)]を選択し、リアルタイム送信が[オン]に設定されている場合、送信結果レポートに画像は表示されません。カラーファクスを送信した場合、レポートに画像は表示されません。
3. を押します。
   送信が成功した場合、送信結果レポートの[結果]の横に[OK]が表示されます。送信が成功しなかった場合、[結果]の横に[エラー]が表示されます。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [レポート設定] > [送信結果レポート]を押します。
2. セットしたいオプションを押します。
   [送信毎に印刷 (+画像)]または[エラー時のみ (+画像)]を選択し、リアルタイム送信が[オン]に設定されている場合、送信結果レポートに画像は表示されません。カラーのファクスを送信した場合、レポートに画像は表示されません。
3. を押します。
   送信が成功した場合、送信結果レポートの[結果]の横に[OK]が表示されます。送信が成功しなかった場合、[結果]の横に[エラー]が表示されます。

関連情報

- 送受信テストとファクスレポート

通信管理レポートの間隔を設定する

通信管理レポートの印刷間隔を設定できます。(50 件ごと、6 時間ごと、12 時間ごと、24 時間ごと、2 日ごと、7 日ごと)

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [レポート設定] > [通信管理レポート]を押します。
2. [通信管理レポート]を押します。
3. ▲または▼を押して間隔を選択します。
   - 6 時間、12 時間、24 時間、2 日、または 7 日

     製品は設定された間隔ごとにレポートを印刷すると、メモリーから通信記録を消去します。印刷指定時刻より前に件数が 200 を超えると、自動的に通信管理レポートが印刷され、メモリーから全ての通信記録が消去されます。印刷指定時刻より前に通信管理レポートが必要な場合は、メモリーから通信記録を削除することなく印刷することができます。
   - 50 件ごと

     ファクスが 50 件に達すると、自動的にレポートが印刷されます。
4. 6 時間、12 時間、24 時間、2 日、または 7 日を選択した場合、[印刷時刻指定]を押してから画面を使って時刻を入力します。[OK]を押します。
5. [7 日ごと]を選択した場合、[曜日指定]を押します。▲または▼を押して[月曜日ごと]、[火曜日ごと]、[水曜日ごと]、[木曜日ごと]、[金曜日ごと]、[土曜日ごと]、または[日曜日ごと]を表示し、レポートを印刷する曜日を押します。
6. を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [レポート設定] > [通信管理レポート]を押します。
2. [通信管理レポート]を押します。
3. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して間隔を選択します。
   - 6 時間、12 時間、24 時間、2 日、または 7 日

     製品は設定された間隔ごとにレポートを印刷すると、メモリーから通信記録を消去します。印刷指定時刻より前に件数が 200 を超えると、自動的に通信管理レポートが印刷され、メモリーから全ての通信記録が消去されます。印刷指定時刻より前に通信管理レポートが必要な場合は、メモリーから通信記録を削除することなく印刷することができます。
   - 50 件ごと

     ファクスが 50 件に達すると、自動的にレポートが印刷されます。
4. 6 時間、12 時間、24 時間、2 日、または 7 日を選択した場合、[印刷時刻指定]を押してから画面を使って時刻を入力します。[OK]を押します。
5. [7 日ごと]を選択した場合、[曜日指定]を押します。上または下にフリックするか、▲または▼を押して[月曜日ごと]、[火曜日ごと]、[水曜日ごと]、[木曜日ごと]、[金曜日ごと]、[土曜日ごと]、または[日曜日ごと]を表示し、7 日間のタイマーの最初の日を押します。
6. を押します。

関連情報

- 送受信テストとファクスレポート

PC-FAX

- Windows 用 PC-FAX（MFC モデル）
- Mac 用 PC-FAX（MFC モデル）

Windows 用 PC-FAX（MFC モデル）

- PC-FAX の概要(Windows)（MFC モデル）
- PC-FAX を使ってファクスを送信する(Windows)
- パソコンでファクスを受信する(Windows)（MFC モデル）

PC-FAX の概要(Windows)（MFC モデル）

本製品の PC-FAX ソフトウェアを使用して、印刷せずにパソコンから直接ファクス（モノクロのみ）を送信します。 この機能により、用紙の消費を抑えたり、時間を節約したりすることができます。



- PC-FAX の設定を行う(Windows)
- PC-FAX のアドレス帳を設定する（Windows）

PC-FAX の設定を行う(Windows)

PC-FAX を使用してファクスを送信する前に、**PC-FAX 設定**ダイアログボックスの各タブにある送信設定をカスタマイズします。

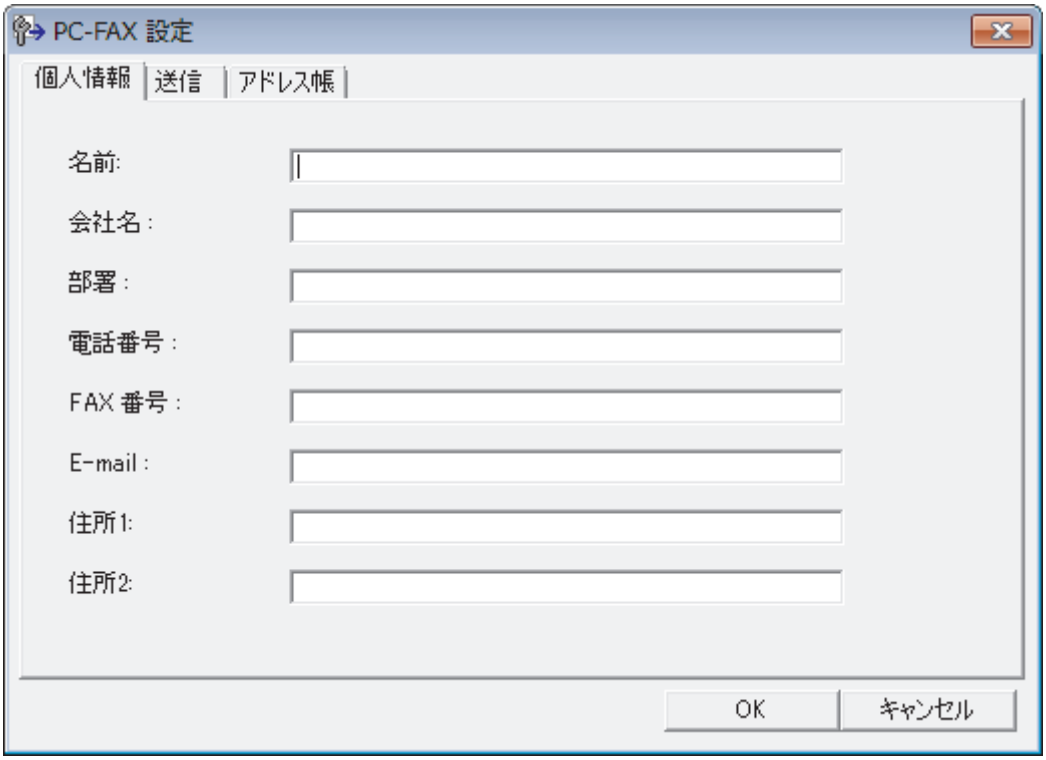
1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

     ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信設定**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     （**Brother Utilities**）を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信設定**をクリックします。

   PC-FAX 設定ダイアログボックスが表示されます。



2. 以下のいずれかを行ってください：
   - **個人情報**タブをクリックし、各欄にユーザー情報を入力します。

   各 Microsoft アカウントでは、ファクスのヘッダーや送付書に、カスタマイズした**個人情報**画面をそれぞれ設定することができます。

   - **送信**タブをクリックし、必要に応じて、外線にアクセスするために必要な番号を**外線番号**に入力します。**ヘッダー情報追加**のチェックボックスを選択し、ヘッダー情報を含めます。
   - **アドレス帳**タブをクリックし、**使用するアドレス帳**のドロップダウンリストから、PC-FAX に使いたいアドレス帳を選択します。
3. **OK** をクリックします。

関連情報

- PC-FAX の概要(Windows)（MFC モデル）

PC-FAX のアドレス帳を設定する（Windows）

PC-FAX アドレス帳で、メンバーやグループを追加、編集、または削除などのカスタマイズを行います。

- PC-FAX のアドレス帳にメンバーを追加する（Windows）
- PC-FAX アドレス帳でグループを作成する（Windows）
- PC-FAX アドレス帳でメンバーまたはグループの情報を編集する（Windows）
- PC-FAX アドレス帳でメンバーまたはグループを削除する（Windows）
- PC-FAX のアドレス帳をエクスポートする（Windows）
- PC-FAX のアドレス帳に情報をインポートする（Windows）

PC-FAX のアドレス帳にメンバーを追加する（Windows）

Brother PC-Fax ソフトウェアを使用してファクスを送信する場合は、新規のメンバーおよびそのメンバーのファクス情報を PC-FAX アドレス帳に追加します。

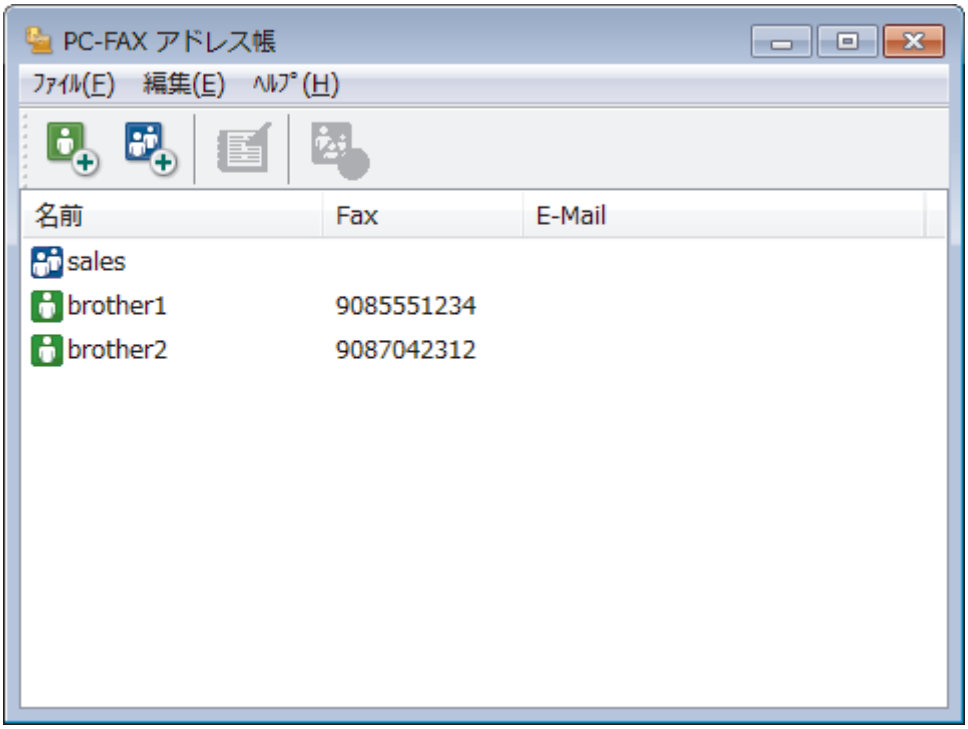
1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

     ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     （**Brother Utilities**）を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。

   PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2. をクリックします。

   PC-FAX アドレス帳 メンバー設定ダイアログボックスが表示されます。
3. 対応する入力欄にメンバーの情報を入力します。**名前**のみ必須です。

電話番号およびファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバーディスプレイの名前や着信履歴が正しく表示されない場合があります。

4. **決定** をクリックします。

関連情報

- PC-FAX のアドレス帳を設定する（Windows）

PC-FAX アドレス帳でグループを作成する（Windows）

グループを作成して、PC-FAX を複数の受信者に同報送信します。

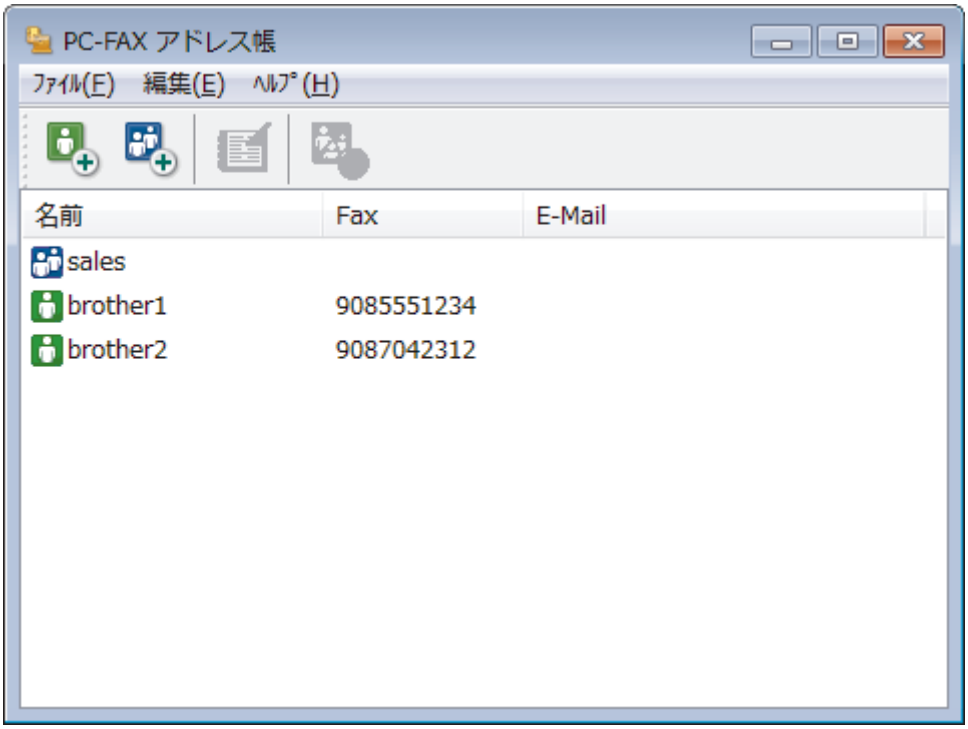
1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

     ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     （**Brother Utilities**）を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。

   PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2. をクリックします。

   PC-FAX アドレス帳 グループ設定ダイアログボックスが表示されます。
3. **グループ名**に、新しいグループの名前を入力します。
4. **選択可能メンバー**からグループに含める名前を選択し、**追加 >>**をクリックします。

   グループに追加されたメンバーは、**選択済みメンバー**に表示されます。
5. 設定の完了後、**決定**をクリックします。

各グループには、最大 50 名のメンバーを含めることができます。

関連情報

- PC-FAX のアドレス帳を設定する（Windows）

PC-FAX アドレス帳でメンバーまたはグループの情報を編集する（Windows）

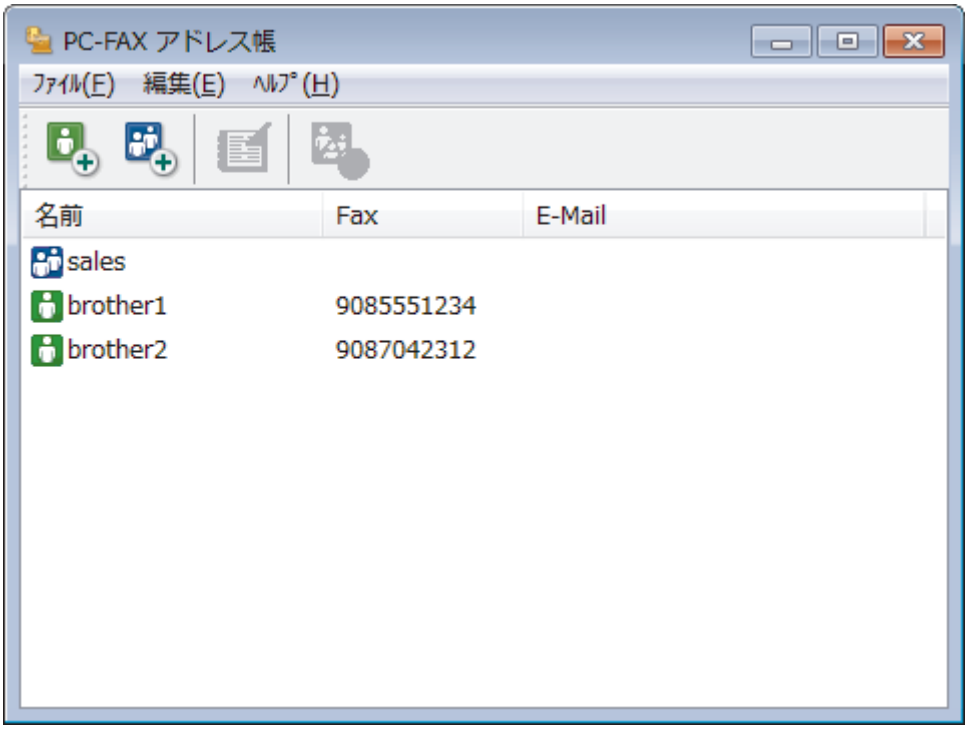
1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

     ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     （**Brother Utilities**）を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。

   PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2. 編集したいメンバーまたはグループを選択します。
3. （**詳細情報**）をクリックします。
4. メンバーまたはグループ情報を変更します。
5. **決定**をクリックします。

関連情報

- PC-FAX のアドレス帳を設定する（Windows）

PC-FAX アドレス帳でメンバーまたはグループを削除する（Windows）

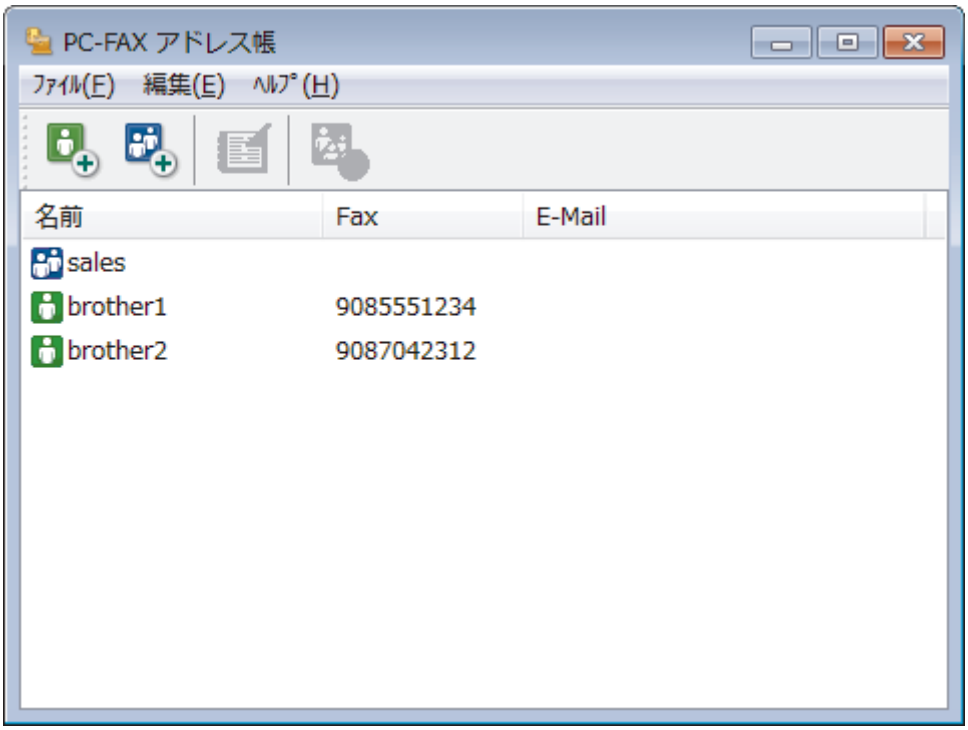
1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

     ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     （**Brother Utilities**）を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。

   PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2. 削除したいメンバーまたはグループを選択します。
3. （**削除**）をクリックします。
4. 確認ダイアログボックスが表示されたら、**OK** をクリックします。

関連情報

- PC-FAX のアドレス帳を設定する（Windows）

PC-FAX のアドレス帳をエクスポートする（Windows）

アドレス帳を ASCII テキストファイル（*.csv）、vCard（電子名刺）、または**リモートセットアップダイアルデータ**としてエクスポートし、パソコンに保存できます。

- **PC-FAX アドレス帳**のデータをエクスポートする場合、グループ設定はエクスポートできません。

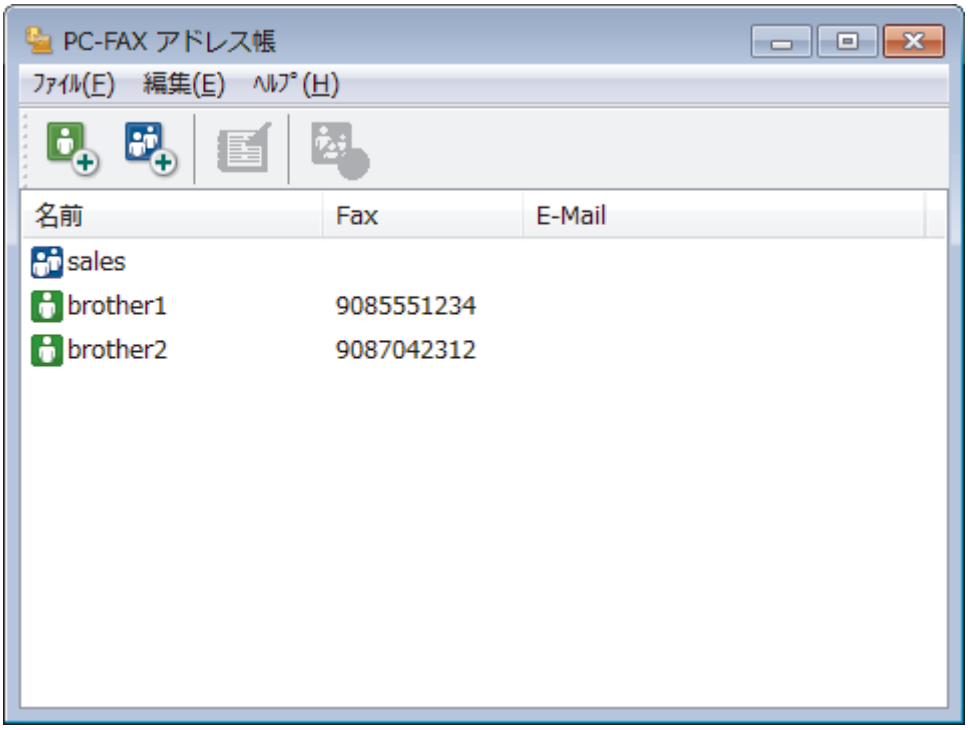
1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

     ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     （**Brother Utilities**）を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。

   PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2. **ファイル**メニューをクリックし、**エクスポート**を選択します。
3. 以下のいずれかを選択します。
   - **テキストファイル**

     項目選択ダイアログボックスが表示されます。手順 4 に進みます。
   - **vCard**

     このオプションを選択する前に、アドレス帳からエクスポートするメンバーを選択する必要があります。

     vCard の保存先フォルダーを開き、**ファイル名**欄にファイル名を入力して、**保存**をクリックします。
   - **リモートセットアップダイアルデータ**

     データの保存先フォルダーを開き、**ファイル名**欄にファイル名を入力して、**保存**をクリックします。

4. **選択可能項目**欄で、エクスポートするデータを選択し、**追加 >>**をクリックします。



表示する順に項目を選択して追加します。

5. ASCII ファイルにエクスポートする場合は、**区切り文字**セクションで**タブ**または**コンマ**オプションを選択して、データフィールドを区切ります。
6. **決定** をクリックします。
7. データの保存先のパソコンのフォルダーを開き、ファイル名を入力して、**保存**をクリックします。

関連情報

- PC-FAX のアドレス帳を設定する（Windows）

PC-FAX のアドレス帳に情報をインポートする（Windows）

ASCII テキストファイル（*.csv）、vCard（電子名刺）、または**リモートセットアップダイアルデータ**をアドレス帳にインポートできます。

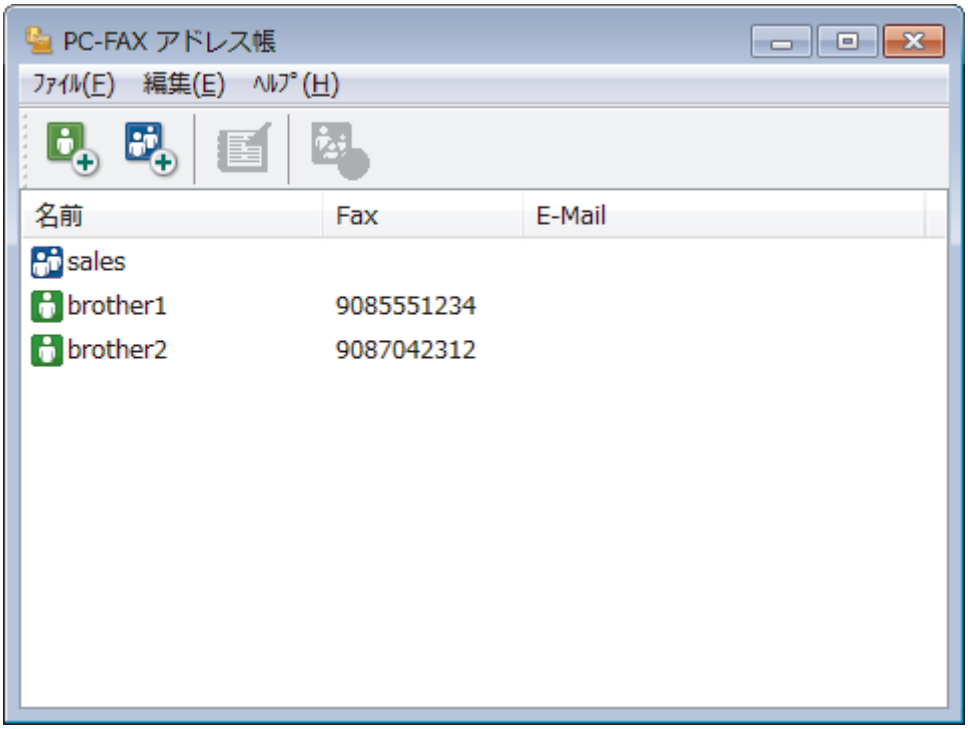
1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     （スタート） > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

     ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     （**Brother Utilities**）を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 送信アドレス帳**をクリックします。

   PC-FAX アドレス帳ダイアログボックスが表示されます。



2. **ファイル**メニューをクリックし、**インポート**を選択します。
3. 以下のいずれかを選択します。
   - **テキストファイル**

     項目選択ダイアログボックスが表示されます。手順 4 に進みます。
   - **vCard**

     手順 7 に進みます。
   - **リモートセットアップダイアルデータ**

     手順 7 に進みます。
4. **選択可能項目**欄で、インポートするデータを選択し、**追加 >>**をクリックします。

選択可能項目リストから、インポートテキストファイルに表示されている順に項目を選択して追加する必要があります。

5. ASCII ファイルをインポートする場合は、**区切り文字**セクションで**タブ**または**コンマ**オプションを選択して、データフィールドを区切ります。
6. **決定** をクリックします。
7. データのインポート先のフォルダーを参照し、ファイル名を入力して、**開く**をクリックします。

関連情報

- PC-FAX のアドレス帳を設定する（Windows）

PC-FAX を使ってファクスを送信する(Windows)

PC-FAX はモノクロのファクスにのみ対応しています。元のデータがカラーで、かつ受信側のファクス機がカラー対応のファクスであったとしても、モノクロのファクスが送信されます。

1. パソコン上のアプリケーションでファイルを作成します。
2. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
3. プリンターとして **Brother PC-FAX** を選択し、印刷操作を完了させます。

   Brother PC-FAX のダイアログボックスが表示されます。



4. 以下のいずれかの方法でファクス番号を入力します。
   - ダイヤルパッドの数字をクリックして番号を入力し、**送信先追加**をクリックします。

ダイヤル制限機能のチェックボックスを選択した場合は、確認用ダイアログボックスが表示され、キーボードを使ってファクス番号を再入力することが求められます。この機能により、送信先の間違いを防ぐことができます。

   - **アドレス帳**ボタンをクリックし、アドレス帳からメンバーまたはグループを設定します。

間違った場合は、**全削除**をクリックすれば入力した項目をすべて削除できます。

5. 送付書を含める場合は、**送付書使用**のチェックボックスにチェックを入れます。 をクリックして送付書の作成や編集をすることもできます。
6. **送信**をクリックしてファクスを送信します。

- ファクス送信を中止するときは、**キャンセル**をクリックします。
- 再ダイヤルするときは、**再ダイヤル**をクリックして送信したい番号を表示し、**送信**をクリックします。

関連情報

- Windows 用 PC-FAX（MFC モデル）

パソコンでファクスを受信する(Windows)（MFC モデル）

本製品の PC-FAX ソフトウェアを使って、パソコンでファクスを受信し、確認して、必要な場合には印刷することができます。



- PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する(Windows)

PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する(Windows)

PC-FAX 受信ソフトウェアにより、パソコンで受信したファクスの閲覧や保存ができます。ブラザーのソフトウェアとプリンタードライバーをインストールする際に、PC-FAX 受信ソフトウェアもインストールされます。

- PC-FAX 受信機能は、モノクロのファクスにのみ対応しています。カラーファクスを受信すると、そのファクスはパソコンに送信されず、本製品でカラーファクスが印刷されます。

パソコンの電源を切っていても、本製品は継続してファクスを受信し、メモリーに保存します。保存されたファクスの数が本製品の画面に表示されます。アプリを起動すると、本製品が受信したファクスをまとめてパソコンに転送します。ファクスがパソコンに送信される前、もしくはパソコンの電源を切る前に、ファクスを印刷したい場合は、バックアップ印刷オプションを有効にします。バックアップ印刷は、本製品から設定できます。

関連情報

- パソコンでファクスを受信する(Windows)（MFC モデル）
  - パソコンで本製品の PC-FAX 受信を起動する（Windows）
  - 受信した PC-FAX メッセージを表示する（Windows）

関連トピック：

- PC-FAX 受信を使って受信ファクスをパソコンへ転送する（Windows のみ）

パソコンで本製品の PC-FAX 受信を起動する（Windows）

パソコン起動時に起動するのチェックボックスを選択しておくと、パソコンを起動したときに、ソフトウェアが同時に起動し、ファクスを転送します。

1. 以下のいずれかを行ってください。
   - Windows 7

     (スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

     モデル名が選択されていない場合は、ドロップダウンリストをクリックして、本製品のモデル名を選択します。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックし、**PC-FAX 受信を起動**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     （**Brother Utilities**）をクリックし、モデル名が選択されていない場合は、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの製品のモデル名を選択します。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックし、**PC-FAX 受信を起動**をクリックします。
2. メッセージを確認して、**Yes** をクリックします。

   PC ファクス受信画面が表示されます。（**PC ファクス受信**）アイコンがパソコンのタスクトレイに表示されます。

関連情報

- PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する(Windows)
  - PC-FAX 受信を設定する(Windows)
  - PC-FAX 受信に本製品を追加する（Windows）

PC-FAX 受信を設定する(Windows)

1. お使いのパソコンで、タスクトレイの (**PC ファクス受信**) アイコンをダブルクリックします。

   PC ファクス受信画面が表示されます。
2. **設定**をクリックします。
3. 必要に応じて設定してください。

   起動

   Windows の起動時に、PC-FAX 受信が自動的に起動されるよう設定します。

   保存

   受信した PC-FAX の保存先や保存形式を選択します。

   アップロード先

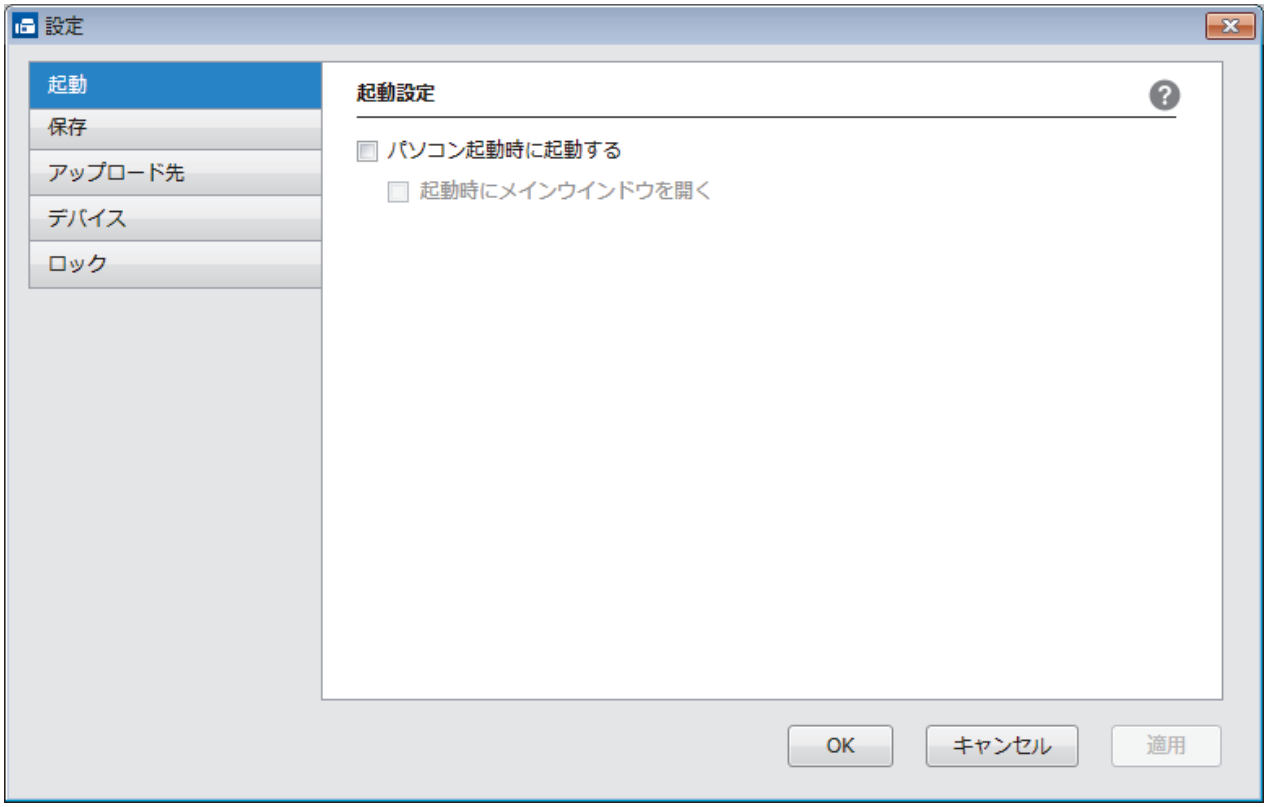
   SharePoint サーバーへのパスを設定し、アップロードの自動または手動を選択します。（管理者のみ利用可能）

   デバイス

   PC-FAX を受信したいブラザー製品を設定します。

   ロック （管理者のみ利用可能）

   管理者権限の無いユーザーに対して、設定を制限することができます。



4. **OK** をクリックします。

関連情報

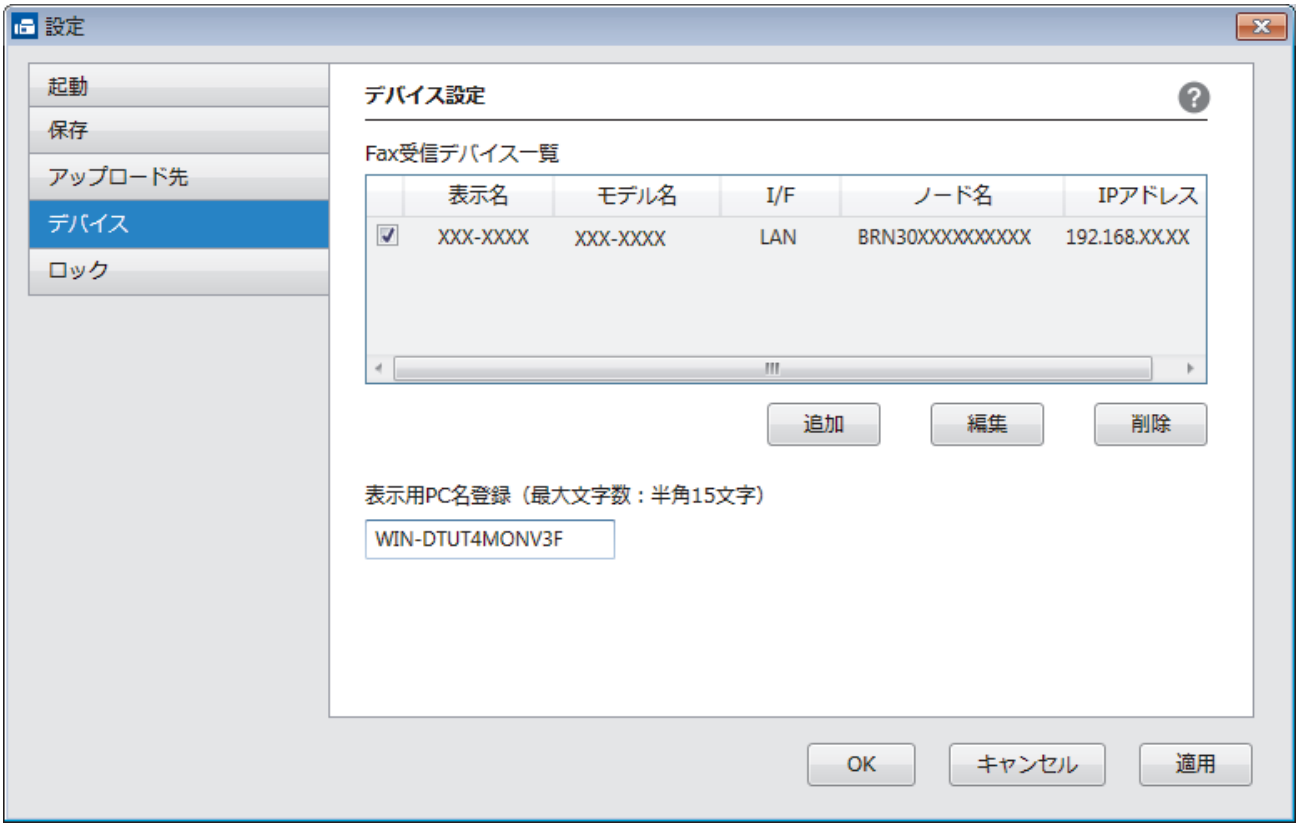
- パソコンで本製品の PC-FAX 受信を起動する（Windows）

PC-FAX 受信に本製品を追加する（Windows）

- ネットワークユーザー向けの指示に従って本製品をインストールした場合、本製品はお使いのネットワーク上ですでに設定されています。

1. お使いのパソコンで、タスクトレイの (**PC ファクス受信**) アイコンをダブルクリックします。

   PC ファクス受信画面が表示されます。
2. **設定** をクリックします。
3. **デバイス** > **追加**をクリックします。



4. 適切な接続方法を選択します。

   自動検索結果から選択してデバイスを追加

   接続されるブラザー製品が表示されます。リストから機器を選択します。**OK** をクリックします。

   IP アドレスを入力してデバイスを追加

   IP アドレス欄に本製品の IP アドレスを入力し、**OK** をクリックします。
5. 本製品の画面に表示されるパソコン名を変更するには、**表示用 PC 名登録（最大文字数：半角 15 文字）**欄に新しい名前を入力します。
6. **OK** をクリックします。

関連情報

- パソコンで本製品の PC-FAX 受信を起動する（Windows）

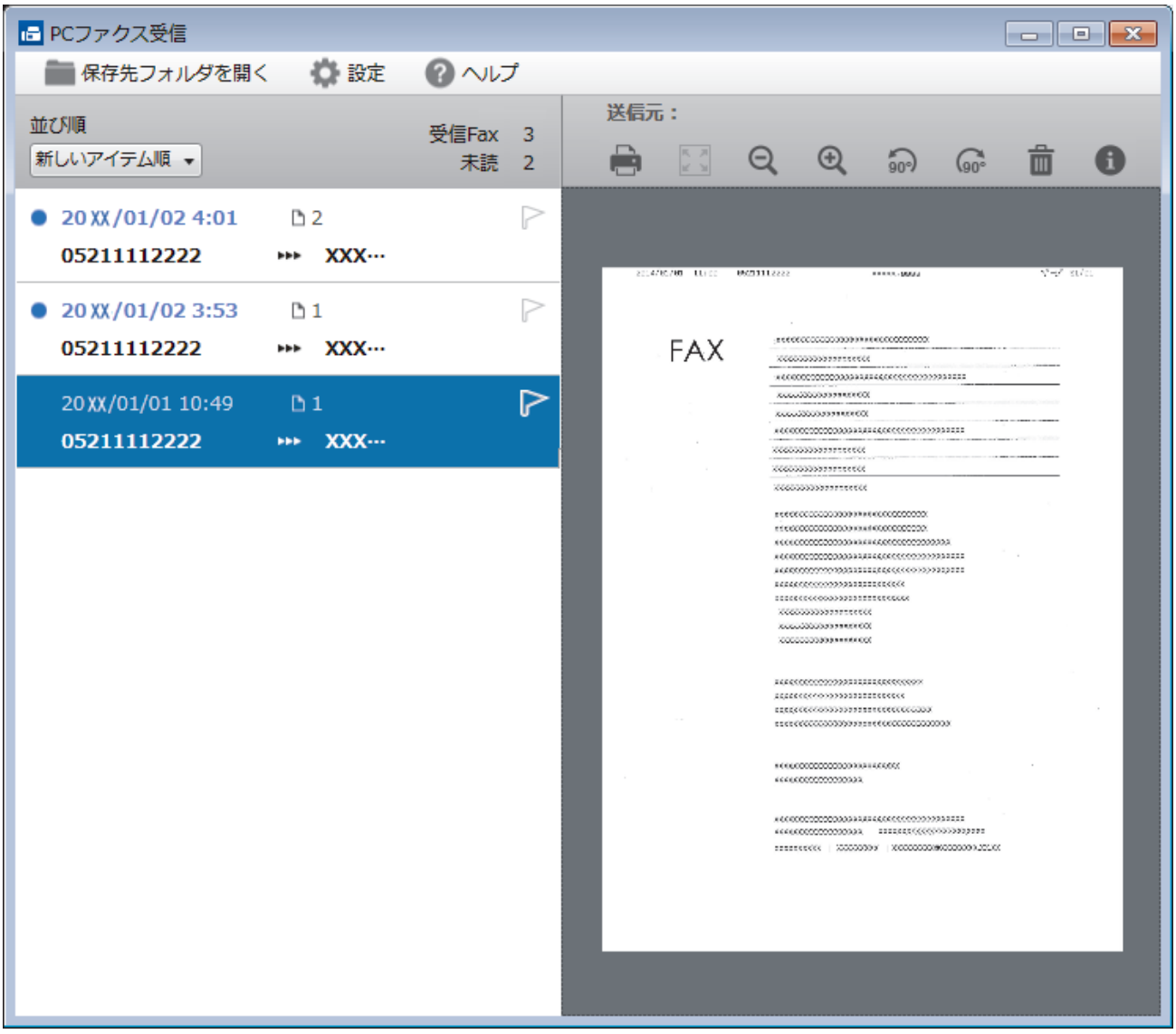
受信した PC-FAX メッセージを表示する（Windows）

受信ステータス

アイコン	表示されるステータス
	待機モード 未読メッセージなし
	メッセージを受信中
	メッセージを受信済み 未読メッセージあり

1. お使いのパソコンで、タスクトレイの  (**PC ファクス受信**) アイコンをダブルクリックします。

   PC ファクス受信画面が表示されます。



2. リストをクリックすると、ファクスが表示されます。
3. 終了するには、ウィンドウの右上隅にある  をクリックしてウィンドウを閉じます。

ウィンドウを閉じた後も、PC-FAX 受信は起動しているので、パソコンのタスクトレイに（**PC ファクス受信**）アイコンが表示されたままになります。PC-FAX 受信を閉じるには、パソコンのタスクトレイのアイコンをクリックし、**閉じる**をクリックします。

関連情報

- PC-FAX 受信を使ってファクスを受信する(Windows)

Mac 用 PC-FAX（MFC モデル）

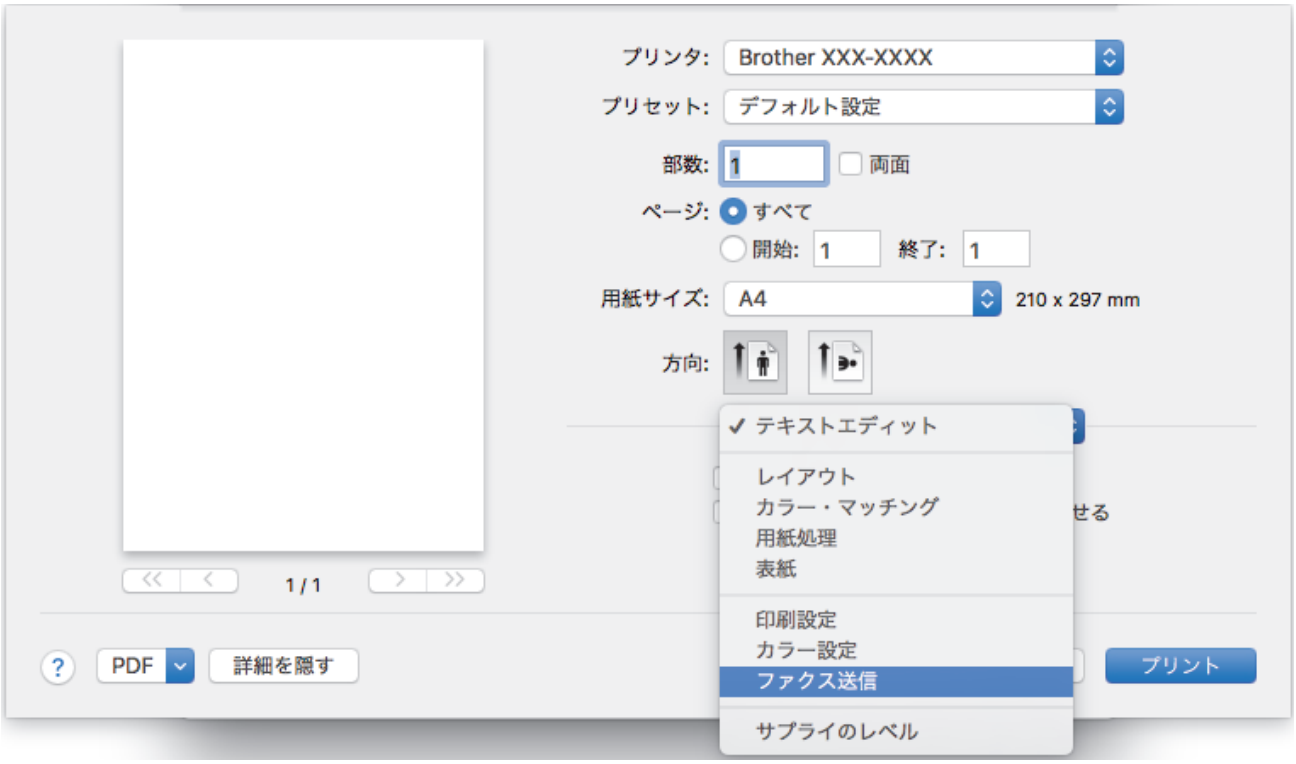
本製品の PC-FAX ソフトウェアを使用して、印刷せずに Mac から直接ファクスを送信します。この機能により、用紙の消費を抑えたり、時間を節約したりすることができます。

- アプリケーションからファクスを送信する(Mac)

アプリケーションからファクスを送信する(Mac)

PC-FAX はモノクロのファクスにのみ対応しています。元のデータがカラーで、かつ受信側のファクス機がカラー対応のファクスであったとしても、モノクロファクスが送信されます。

1. Mac アプリケーションでファイルを作成します。
2. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル** > **プリント**をクリックします。
3. アプリケーションのポップアップメニューをクリックし、**ファクス送信**を選択します。

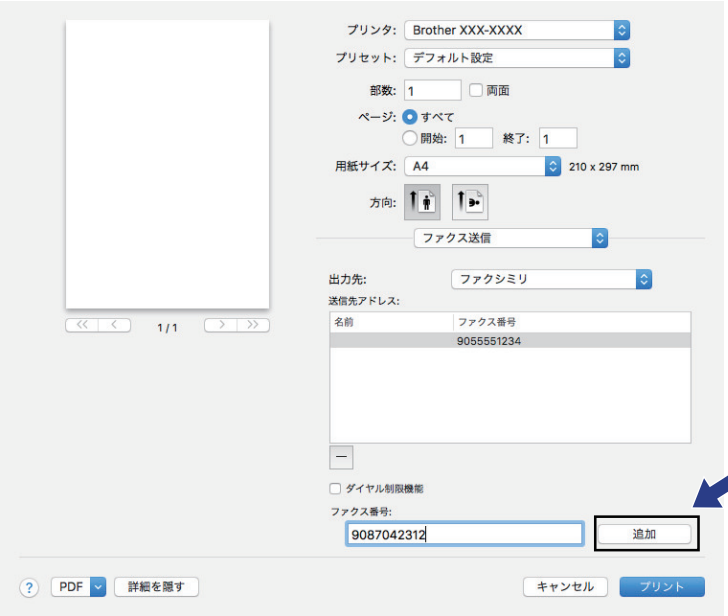


4. **出力先**のポップアップメニューをクリックし、**ファクシミリ**を選択します。



5. **ファクス番号**にファクス番号を入力し、**追加**をクリックします。
   ファクス番号が**送信先アドレス**に表示されます。

2 つ以上の番号にファクスを送信するときは、1 件目のファクス番号を追加した後に次のファクス番号を入力してもう一度**追加**ボタンをクリックします。送信先のファクス番号は、**送信先アドレス**にリストアップされます。



ファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバーディスプレイの名前や着信履歴が正しく表示されない場合があります。

6. **プリント**をクリックしてファクスを送信します。

関連情報

- Mac 用 PC-FAX（MFC モデル）

ネットワーク

- 操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する
- 対応している基本ネットワーク機能について
- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて
- 他の無線ネットワーク設定方法について
- 高度なネットワーク機能について
- 上級ユーザーのための技術的な情報について

操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する

本製品のネットワークの設定をするには、操作パネルの［ネットワーク］メニューの項目を使用します。

- 操作パネルを使用して設定できるネットワーク設定については「関連情報」をご覧ください：設定一覧
- BRAdmin Light （Windows）、BRAdmin Professional（Windows）、ウェブブラウザーによる設定などのユーティリティソフトを使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行うこともできます。
  「関連情報」をご覧ください：ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］ > ［全てのメニュー］ > ［ネットワーク］を押します。
2. ▲または▼を押してネットワークオプションを表示し、それを押します。このステップを繰り返して設定したいメニューにアクセスし、画面の指示に従ってください。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］ > ［全てのﾒﾆｭｰ］ > ［ネットワーク］を押します。
2. 上または下にフリックするか、▲または▼を押してネットワークオプションを表示し、それを押します。このステップを繰り返して設定したいメニューにアクセスし、画面の指示に従ってください。

関連情報

- ネットワーク

関連トピック：

- 設定一覧（2.7 型（67.5mm）タッチパネルモデル）
- 設定一覧（3.7 型（93.4mm）タッチパネルモデル）
- ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

対応している基本ネットワーク機能について

本製品は、使用される OS に合わせて、さまざまな機能をサポートしています。この表で、各 OS でサポートされるネットワーク機能と接続を確認してください。

オペレーティングシステム	Windows 7 Windows 8 Windows 10	Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2/2016	macOS
印刷	○	○	○
スキャン	○		○
PC ファクス送信（特定モデルのみ対応）	○		○
PC ファクス受信（特定モデルのみ対応）	○		
BRAdmin Light [1] [3]	○	○	
BRAdmin Professional [2] [3]	○	○	
ウェブブラウザーによる設定 [3]	○	○	○
リモートセットアップ （特定モデルのみ対応） [3]	○		
ステータスモニター	○		○
オートマチックドライバーインストーラー	○	○	

関連情報

- ネットワーク

1 BRAdmin Light は、support.brother.co.jp のお使いのモデルのページからダウンロードできます。

2 BRAdmin Professional は、support.brother.co.jp のお使いのモデルのページからダウンロードできます。

3 製品設定を管理するための初期ログインパスワードは、**initpass** です。不正アクセスから本製品を保護するため、パスワードを変更することをお勧めします。

ネットワーク管理ソフトウェアとユーティリティについて

ウェブブラウザーによる設定

ウェブブラウザー設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル（HTTP）または SSL(セキュアソケットレイヤー)上のハイパーテキスト転送プロトコル（HTTPS）を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザーを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザーに本製品の IP アドレスを入力して、プリントサーバーの設定値の表示や変更を行います。

BRAdmin Light (Windows)

BRAdmin Light は、ネットワークに接続された本製品の初期設定を行うためのユーティリティです。ネットワーク上の本製品の検索、状態の閲覧、IP アドレスなどのネットワークの基本設定が行えます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）で、お使いの製品の**ソフトウェアダウンロード**ページを開き、BRAdmin Light をダウンロードします。

- Windows ファイアウォール、またはアンチスパイウェアやアンチウィルスアプリケーションのファイアウォール機能を使用している場合、それらを一時的に無効にします。印刷可能であることが分かっている場合は、指示に従ってソフトウェアを設定します。

BRAdmin Professional（Windows）

BRAdmin Professional は、ネットワークに接続されたブラザー機器を詳細に管理するためのユーティリティです。このユーティリティは、Windows システムが稼働するパソコンからネットワーク上の本製品の検索、状態の閲覧ができます。各機器のステータスを分かりやすく表示させるため、画面上の色は変更されます。

- サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）で、お使いの製品の**ソフトウェアダウンロード**ページを開き、本製品の BRAdmin Professional ユーティリティの最新版をダウンロードします。
- BRAdmin Professional で表示される本製品のお買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は［BRNxxxxxxxxxxxx］、無線 LAN の場合は［BRWxxxxxxxxxxxx］となっています。（「xxxxxxxxxxxx」は MAC アドレス（イーサネットアドレス）です。）
- Windows ファイアウォール、またはアンチスパイウェアやアンチウィルスアプリケーションのファイアウォール機能を使用している場合、それらを一時的に無効にします。印刷可能であることが分かっている場合は、指示に従ってソフトウェアを設定します。

リモートセットアップ（Windows）

リモートセットアップは、Windows アプリケーションから、多くの製品とネットワークを設定するためのプログラムです。このアプリケーションを起動すると、本製品の設定値がお使いのパソコンに自動的にダウンロードされ、パソコン画面に表示されます。設定を変更する場合は、変更した設定値を本製品に直接送信します。

関連情報

- ネットワーク

関連トピック：

- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

他の無線ネットワーク設定方法について

本製品を無線ネットワークに接続する場合、ブラザーインストール CD-ROM を使用することを推奨します。

- 無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使って、お使いの製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使って、本製品に無線ネットワークを設定する
- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する
- Wi-Fi Direct®を使用する

無線 LAN ネットワークに本製品を設定する前に

無線 LAN ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。
- 常に文書を快適に印刷するために、本製品を無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの近くに設置し、無線通信に支障のないようにしてください。本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの電磁干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。

  無線 LAN 接続は必ずしもすべてのタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。複雑で文字数の多い文書や写真などの大きいサイズのデータを印刷する場合は、データ転送速度のより速い有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）、または最速で処理可能な USB 接続で印刷することをお勧めします。
- 本製品は有線 LAN と無線 LAN のいずれのネットワークでも使用できますが（サポート対象モデルのみ）、両方のネットワークを同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。

セキュリティー情報（ネットワーク名（SSID）、ネットワークキーなど）がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

関連情報

- 他の無線ネットワーク設定方法について

Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使って、お使いの製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが、WPS（プッシュボタン設定）をサポートしている場合、本製品の操作パネルメニューから WPS を使用して、無線ネットワークを設定することができます。

WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントは、次の記号で示されます。



>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [WPS]を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?]が表示されたら、[はい]を押します。
   無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ]を押します。
3. 画面に WPS を開始する指示が表示されたら、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの、WPS ボタンを押します。製品の[OK]を押します。自動的に無線ネットワークへの接続を試みます。

無線機器に正しく接続された場合は、液晶ディスプレーに[接続しました]と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [WPS]を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?]が表示されたら、[はい]を押します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、[いいえ]を押します。
3. 画面に WPS を開始する指示が表示されたら、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの、WPS ボタンを押します。製品の[OK]を押します。自動的に無線ネットワークへの接続を試みます。

お使いの無線機器が正常に接続されると、画面に[接続しました]と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

関連情報

- 他の無線ネットワーク設定方法について

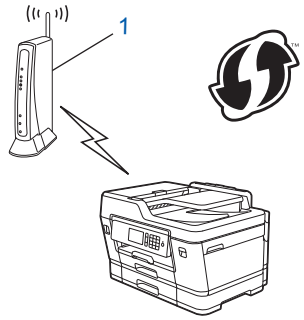
Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使って、本製品に無線ネットワークを設定する

お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターが WPS をサポートしている場合、暗証番号（PIN：Personal Identification Number）方式を使用して無線ネットワークを設定できます。

PIN 方式は、Wi-Fi Alliance®により開発された接続方式の一つです。本製品で作成された PIN コードを、レジストラー（無線 LAN を管理する機器）に送信することで、無線ネットワークとセキュリティの設定を行うことができます。WPS モードへのアクセス方法の詳細については、お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターの説明書を参照してください。

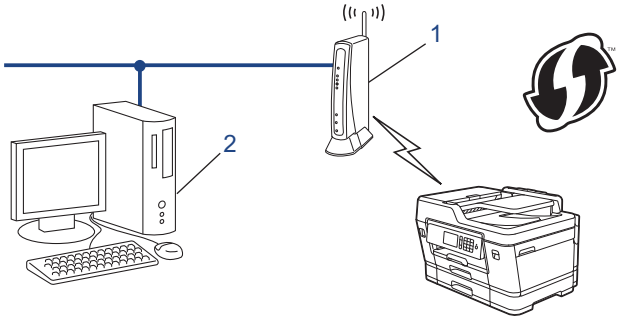
使用例 A

無線 LAN アクセスポイントまたはルーター（1）がレジストラー （登録管理機器）を兼用する場合の接続。



使用例 B

パソコンなどの別の機器（2）がレジストラー （登録管理機器）として使用される場合の接続。



WPS をサポートしているルーターまたはアクセスポイントは、次の記号で示されます。



>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [WPS (PIN コード)] を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?] が表示されたら、[はい] を押します。
   無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
3. 本製品の画面に 8 桁の PIN が表示され、製品は無線 LAN アクセスポイント/ルーターの検索を開始します。

4. ネットワークに接続したパソコンを使って、レジストラーとして使用している機器の IP アドレスをブラウザーのアドレスバーに入力します。（例：http://192.168.1.2）
5. WPS の設定ページを表示して PIN を入力したあと、画面の指示に従います。

- レジストラー（登録管理機器）は通常、無線 LAN アクセスポイント/ルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの種類によって異なります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

Windows 7、Windows 8、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用している場合、以下の手順をすべて行ってください。

6. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > **デバイスとプリンター** > **デバイスの追加**をクリックします。
   - Windows 8

     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、 **設定** > **コントロール パネル** > **ハードウェアとサウンド** > **デバイスとプリンター** > **デバイスの追加**をクリックします。
   - Windows 10

     > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスの追加**をクリックします。

- Windows 7、Windows 8、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用する場合、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- Windows 7、Windows 8、または Windows 10 を レジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、プリンタードライバーをインストールできます。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

7. 本製品を選択し、**次へ**をクリックします。
8. 製品の画面に表示された PIN を入力し、**次へ**をクリックします。
9. （Windows 7）ネットワークを選択して、**次へ**をクリックします。
10. **閉じる** をクリックします。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [Wi-Fi] > [WPS(PIN コード)]を押します。
2. [無線 LAN をオンにしますか?]が表示されたら、[はい]を押します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、[いいえ]を押します。
3. 本製品の画面に 8 桁の PIN が表示され、製品は無線 LAN アクセスポイント/ルーターの検索を開始します。
4. ネットワークに接続したパソコンを使って、レジストラーとして使用している機器の IP アドレスをブラウザーのアドレスバーに入力します。（例：http://192.168.1.2）
5. WPS の設定ページを表示して PIN を入力したあと、画面の指示に従います。

- レジストラー（登録管理機器）は通常、無線 LAN アクセスポイント/ルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの種類によって異なります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

Windows 7、Windows 8、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用している場合、以下の手順をすべて行ってください。

6. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

(スタート) > **デバイスとプリンター** > **デバイスの追加**をクリックします。

- Windows 8

  マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、 **設定** > **コントロール パネル** > **ハードウェアとサウンド** > **デバイスとプリンター** > **デバイスの追加**をクリックします。

- Windows 10

  > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスの追加**をクリックします。

- Windows 7、Windows 8、または Windows 10 パソコンをレジストラーとして使用する場合、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- Windows 7、Windows 8、または Windows 10 を レジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、プリンタードライバーをインストールできます。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

7. 本製品を選択し、**次へ**をクリックします。
8. 製品の画面に表示された PIN を入力し、**次へ**をクリックします。
9. （Windows 7）ネットワークを選択して、**次へ**をクリックします。
10. **閉じる** をクリックします。

関連情報

- 他の無線ネットワーク設定方法について

SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN の設定を調べて書き留めてください。

ネットワーク名（SSID）

接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	オープンシステム	なし	-
		WEP	
	共有キー	WEP	
	WPA/WPA2-PSK	AES	
		TKIP	

例：

ネットワーク名（SSID）
HELLO

接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	WPA2-PSK	AES	12345678

お使いのルーターが WEP 暗号化方式を使用している場合、最初の WEP キーとして使用されているキーを入力します。本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

2. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [無線接続ウィザード]を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?]が表示されたら、[はい]を押します。
   無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。▲または▼を押して[<New SSID>]オプションを表示させ、それを押します。
5. [OK]を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK]を押します。

文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。

7. [インフラストラクチャ]を押します。
8. 認証方式を選択し、それを押します。
9. 以下のいずれかを行ってください：
   - [オープンシステム認証]オプションを選択した場合、[なし]または[WEP]を押します。
     暗号化方式に[WEP]オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、[OK]を押します。
   - [共有キー認証]オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、[OK]を押します。

- [WPA/WPA2-PSK]オプションを選択した場合、[TKIP+AES]または[AES]を押します。
  WPA キーを入力し、[OK]を押します。

- 文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。
- 本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

10. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器に正しく接続された場合は、液晶ディスプレーに[接続しました]と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

MFC-J6983CDW

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN の設定を調べて書き留めてください。

ネットワーク名（SSID）

接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	オープンシステム	なし	-
		WEP	
	共有キー	WEP	
	WPA/WPA2-PSK	AES	
		TKIP	

例：

ネットワーク名（SSID）
HELLO

接続モード	認証方式	暗号化方式	ネットワークキー
インフラストラクチャー	WPA2-PSK	AES	12345678

お使いのルーターが WEP 暗号化方式を使用している場合、最初の WEP キーとして使用されているキーを入力します。本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

2. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [無線接続ウィザード]を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?]が表示されたら、[はい]を押します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、[いいえ]を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。上下にフリックするか、▲または▼を押して[<New SSID>]を表示します。[<New SSID>]を押し、[OK]を押します。
5. SSID 名を入力し、[OK]を押します。

文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。

6. 指示が表示されたら、[インフラストラクチャ]を押します。
7. 認証方式を選択します。
8. 以下のいずれかを行ってください：

- [オープンシステム認証]を選択した場合、暗号化タイプ[なし]または[WEP]を選択し、それを押します。暗号化方式に[WEP]オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、[OK]を押します。
- [共有キー認証]オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、[OK]を押します。
- [WPA/WPA2-PSK]オプションを選択した場合、[TKIP+AES]または[AES]を押します。WPA キーを入力し、[OK]を押します。



- 文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。
- 本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

9. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、画面に[接続しました]と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、本製品のインストールディスクをパソコンに挿入するか、サポートサイト（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

関連情報

- 他の無線ネットワーク設定方法について

関連トピック：

- 無線ネットワーク設定を完了できません

エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線ネットワーク設定を確認して記録します。

ネットワーク名（SSID）

接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャー	LEAP	CKIP		
	EAP-FAST/NONE	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/GTC	AES		
		TKIP		
	PEAP/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	PEAP/GTC	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/PAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TLS	AES		-
		TKIP		-

例：

ネットワーク名（SSID）
HELLO

接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャー	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES	Brother	12345678

- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書の共通名を使用して本製品を確認する場合、設定の開始前に、使用する共通名を書き留めておくことをお勧めします。サーバー証明書の共通名については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

2. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [無線接続ウィザード]を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?]が表示されたら、[はい]を押します。
   無線 LAN 接続セットアップウィザードが起動します。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。▲または▼を押して[<New SSID>]オプションを表示させ、それを押します。
5. [OK]を押します。
6. SSID 名を入力し、[OK]を押します。

文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。

7. [インフラストラクチャ]を押します。
8. 認証方式を選択し、それを押します。
9. 以下のいずれかを行ってください：
   - [LEAP]オプションを選択した場合、ユーザー ID を入力し、[OK]を押します。パスワードを入力し、[OK]を押します。
   - [EAP-FAST]、[PEAP]または[EAP-TTLS]を選択した場合、内部認証方式を[NONE]、[CHAP]、[MS-CHAP]、[MS-CHAPv2]、[GTC]または[PAP]から選択します。

使用する認証方式によって、選択する内部認証方式は異なります。

   暗号化タイプを[TKIP+AES]または[AES]から選択します。
   検証方式を[検証しない]、[CA 証明書]、または[CA 証明書+サーバー ID]から選択します。
   - [CA 証明書+サーバー ID]を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID、パスワード（必要に応じて）を入力し、その都度[OK]を押します。
   - その他を選択した場合は、ユーザー ID とパスワードを入力し、[OK]を押します。

本製品に CA 証明書をインポートしていない場合、[検証しない]と表示されます。

   - [EAP-TLS]オプションを選択した場合、暗号化タイプを[TKIP+AES]または[AES]から選択します。
     使用可能なクライアント証明書のリストが本製品に表示されます。表示されたリストから証明書を選択します。
     検証方式を[検証しない]、[CA 証明書]、または[CA 証明書+サーバー ID]から選択します。
     - [CA 証明書+サーバー ID]を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID を入力し、その都度[OK]を押します。
     - その他を選択した場合は、ユーザー ID を入力し、[OK]を押します。

10. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器に正しく接続された場合は、液晶ディスプレーに[接続しました]と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、インストールディスクを使用するか、サポートサイト（support.brother.co.jp）で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

MFC-J6983CDW

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをおすすめします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線ネットワーク設定を確認して記録します。

ネットワーク名（SSID）

接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャー	LEAP	CKIP		
	EAP-FAST/NONE	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-FAST/GTC	AES		
		TKIP		
	PEAP/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	PEAP/GTC	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/MS-CHAPv2	AES		
		TKIP		
	EAP-TTLS/PAP	AES		
		TKIP		
	EAP-TLS	AES		-
		TKIP		-

例：

ネットワーク名（SSID）
HELLO

接続モード	認証方式	暗号化方式	ユーザー ID	パスワード
インフラストラクチャー	EAP-FAST/MS-CHAPv2	AES	Brother	12345678

- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書の共通名を使用して本製品を確認する場合、設定の開始前に、使用する共通名を書き留めておくことをお勧めします。サーバー証明書の共通名については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

2. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク] > [無線 LAN] > [無線接続ウィザード]を押します。
3. [無線 LAN をオンにしますか?]が表示されたら、[はい]を押します。
   これにより無線セットアップウィザードが起動されます。キャンセルするには、[いいえ] を押します。
4. ネットワークの検索が行われた後、利用可能な SSID の一覧が表示されます。上下にフリックするか、▲または▼を押して[<New SSID>]を表示します。[<New SSID>]を押し、[OK]を押します。
5. SSID 名を入力し、[OK]を押します。

文字入力に関する詳しい説明は「付録」をご覧ください。

6. 指示が表示されたら、[インフラストラクチャ] を押します。
7. 認証方式を選択します。
8. 以下のいずれかを行ってください：
   - [LEAP]オプションを選択した場合、ユーザー ID を入力し、[OK]を押します。パスワードを入力し、[OK]を押します。
   - [EAP-FAST]、[PEAP]または[EAP-TTLS]を選択した場合、内部認証方式を[NONE]、[CHAP]、[MS-CHAP]、[MS-CHAPv2]、[GTC]または[PAP]から選択します。

使用する認証方式によって、選択する内部認証方式は異なります。

暗号化タイプを[TKIP+AES]または[AES]から選択します。

検証方式を[検証しない]、[CA 証明書]、または[CA 証明書+サーバー ID]から選択します。

- [CA 証明書+サーバー ID]を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID、パスワード（必要に応じて）を入力し、その都度[OK]を押します。
- その他を選択した場合は、ユーザー ID とパスワードを入力し、[OK]を押します。

本製品に CA 証明書をインポートしていない場合、[検証しない]と表示されます。

   - [EAP-TLS]オプションを選択した場合、暗号化タイプを[TKIP+AES]または[AES]から選択します。

     使用可能なクライアント証明書のリストが本製品に表示されます。表示されたリストから証明書を選択します。

     検証方式を[検証しない]、[CA 証明書]、または[CA 証明書+サーバー ID]から選択します。

     - [CA 証明書+サーバー ID]を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID を入力し、その都度[OK]を押します。
     - その他を選択した場合は、ユーザー ID を入力し、[OK]を押します。
9. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、画面に[接続しました]と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の操作に必要な**フルパッケージダウンロード**をインストールするには、インストールディスクを使用するか、サポートサイト（support.brother.co.jp）で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページをご覧ください。

関連情報

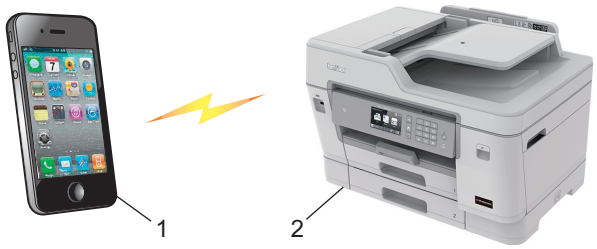
- 他の無線ネットワーク設定方法について

Wi-Fi Direct®を使用する

- Wi-Fi Direct を使用した携帯端末からの印刷またはスキャンについて
- Wi-Fi Direct の設定について
- 無線ネットワーク設定を完了できません

Wi-Fi Direct を使用した携帯端末からの印刷またはスキャンについて

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance®により開発された無線設定方法の一つです。本製品と、Android™端末、Windows 端末、iPhone、iPod touch、または iPad などの携帯端末間に、アクセスポイントを使用することなく、安全な無線ネットワークを設定することができます。Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式や PIN 方式を使用した無線ネットワーク設定に対応しています。また、SSID とパスワードを手動で設定して、無線ネットワークを設定することも可能です。本製品の Wi-Fi Direct 機能は、AES 暗号化を使用する WPA2™に対応しています。



1. 携帯端末
2. 本製品

- 本製品は有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）または無線 LAN 接続のどちらでも使用できますが、同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。
- Wi-Fi Direct をサポートしている機器は、グループオーナー（G/O）になります。Wi-Fi Direct ネットワークを設定する場合、グループオーナー（G/O）はアクセスポイントとして機能します。

関連情報

- Wi-Fi Direct®を使用する

Wi-Fi Direct の設定について

製品の操作パネルから、Wi-Fi Direct の設定をします。

- Wi-Fi Direct 設定の概要
- ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する
- Wi-Fi Direct を手動で接続する

Wi-Fi Direct 設定の概要

無線ネットワーク環境で本製品を設定するには、以下の 5 つの方法があります。お使いの環境に合わせて方法を選択してください。

設定を行う携帯端末を確認してください。

1. お使いの携帯端末は Wi-Fi Direct に対応していますか？

オプション	説明
はい	手順 2 に進みます
いいえ	手順 3 に進みます

2. お使いの携帯端末は Wi-Fi Direct のワンプッシュ設定に対応していますか？

オプション	説明
はい	「関連情報」をご覧ください： ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する
いいえ	「関連情報」をご覧ください： PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

3. お使いの携帯端末は Wi-Fi Protected Setup™（WPS）に対応していますか？

オプション	説明
はい	手順 4 に進みます
いいえ	「関連情報」をご覧ください： Wi-Fi Direct を手動で接続する

4. お使いの携帯端末は Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ設定に対応していますか？

オプション	説明
はい	「関連情報」をご覧ください： Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
いいえ	「関連情報」をご覧ください： Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

Wi-Fi Direct 使用のワンプッシュ設定または、Wi-Fi Direct 使用の PIN 方式設定により設定された Wi-Fi Direct ネットワークで、Brother iPrint&Scan 機能を使用するには、Wi-Fi Direct の設定に使用する機器で、Android™ 4.0 以降が動作している必要があります。

関連情報

- Wi-Fi Direct の設定について

関連トピック：

- ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する
- PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する
- Wi-Fi Direct を手動で接続する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

ワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct を設定します。

本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に[Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK]を押してください]とメッセージが表示されます。[OK]を押して接続します。

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [プッシュボタン接続]を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして[OK]を押してください]が表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照してください）。本製品の[OK]を押します。

   これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
   - 本ブラザー製品がグループオーナー（G/O）の場合、お使いの携帯端末を本製品に直接接続します。
   - 本ブラザー製品がグループオーナー（G/O）ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。接続したい携帯端末を選択します。[再検索]を押して、利用可能な機器を再検索します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に[接続しました]と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

MFC-J6983CDW

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct を設定します。

本製品が携帯端末からの Wi-Fi Direct 要求を受信すると、「[Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています 通信を開始するには [OK]を押してください]」というメッセージが表示されます。[OK]を押して接続します。

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [プッシュボタン接続]を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして[OK]ボタンを押してください]が表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照）。本製品の[OK]を押します。

   これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
   - 本ブラザー製品がグループオーナー（G/O）の場合、お使いの携帯端末を本製品に直接接続します。
   - 本ブラザー製品がグループオーナー（G/O）ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。接続したい携帯端末を選択します。[再検索]を押して、利用可能な機器を再検索します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に「[接続しました]」というメッセージが表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- Wi-Fi Direct の設定について

関連トピック：

- Wi-Fi Direct 設定の概要

Wi-Fi Protected Setup™（WPS）のワンプッシュ方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

お使いの携帯端末が WPS（PBC：プッシュボタン設定）をサポートしている場合、以下の手順に従い Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に[Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK]を押してください]とメッセージが表示されます。[OK]を押して接続します。

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [グループ オーナー] > [オン]を押します。
2. [プッシュボタン接続]を押します。
3. お使いの携帯端末の WPS ワンプッシュ設定方式を有効にします（手順についてはお使いの携帯端末のユーザーズガイドを参照してください）。本製品の画面に[相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK]を押してください]と表示されたら、本製品の[OK]を押します。

   Wi-Fi Direct セットアップが起動します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に[接続しました]と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

MFC-J6983CDW

お使いの携帯端末が WPS（PBC：プッシュボタン設定）をサポートしている場合、以下の手順に従い Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

本製品が携帯端末からの Wi-Fi Direct 要求を受信すると、「[Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています 通信を開始するには [OK]を押してください]」というメッセージが表示されます。[OK]を押して接続します。

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [グループ オーナー] > [オン]を押します。
2. [プッシュボタン接続]を押します。
3. お使いの携帯端末の WPS ワンプッシュ設定方式を有効にします（手順についてはお使いの携帯端末のユーザーズガイドを参照してください）。本製品の画面に[相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして [OK]ボタンを押してください]と表示されたら、本製品の[OK]を押します。

   Wi-Fi Direct セットアップが起動します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に「[接続しました]」というメッセージが表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- Wi-Fi Direct の設定について

関連トピック：

- Wi-Fi Direct 設定の概要

PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct の PIN 方式をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に[Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK]を押してください]とメッセージが表示されます。[OK]を押して接続します。

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [PIN コード接続]を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして[OK]を押してください]が表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照してください）。本製品の[OK]を押します。

   これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
   - 本製品がグループオーナー（G/O）の場合、携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN コード接続]が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を、製品に入力します。[OK]を押します。指示に従います。

     本製品に PIN が表示されたら、表示された PIN を携帯端末に入力します。
   - 本製品がグループオーナー（G/O）ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。接続先の携帯端末を選択します。[再検索]を押して、利用可能な機器を再検索します。

     以下のいずれかを行ってください：
     - [PIN Code 表示]を押して本製品に PIN を表示し、表示された PIN を携帯端末に入力します。指示に従います。
     - [PIN Code 入力]を押して携帯端末に表示された PIN を本製品に入力し、[OK]を押します。指示に従います。

       携帯端末に PIN コードが表示されない場合は、本製品のを押します。手順 1 に戻ってやり直します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に[接続しました]と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

MFC-J6983CDW

お使いの携帯端末が Wi-Fi Direct の PIN 方式をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

本製品が携帯端末からの Wi-Fi Direct 要求を受信すると、「[Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています 通信を開始するには [OK]を押してください]」というメッセージが表示されます。[OK]を押して接続します。

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [PIN コード接続]を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして[OK]ボタンを押してください]が表示されたら、携帯端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いの携帯端末の取扱説明書を参照）。本製品の[OK]を押します。

   これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。

3. 以下のいずれかを行ってください：
   - 本製品がグループオーナー（G/O）の場合、携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN コード接続]が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を、製品に入力します。[OK]を押します。指示に従います。

     本製品に PIN が表示されたら、表示された PIN を携帯端末に入力します。
   - 本製品がグループオーナー（G/O）ではない場合、Wi-Fi Direct ネットワークの設定が可能な機器の名前が表示されます。接続先の携帯端末を選択します。[再検索]を押して、利用可能な機器を再検索します。

     以下のいずれかを行ってください：
     - [PIN Code 表示]を押して本製品に PIN を表示し、表示された PIN を携帯端末に入力します。指示に従います。
     - [PIN Code 入力]を押して携帯端末に表示された PIN を本製品に入力し、[OK]を押します。指示に従います。

       携帯端末に PIN コードが表示されない場合は、本製品のを押します。手順 1 に戻ってやり直します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に「[接続しました]」というメッセージが表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- Wi-Fi Direct の設定について

関連トピック：

- Wi-Fi Direct 設定の概要

Wi-Fi Protected Setup™（WPS）の PIN 方式を使用して Wi-Fi Direct を接続する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

お使いの携帯端末で Wi-Fi Protected Setup™ （WPS）の PIN 方式がサポートされている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

本製品が携帯端末から Wi-Fi Direct 要求を受信すると、画面に[Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています通信を開始するには [OK]を押してください]とメッセージが表示されます。[OK]を押して接続します。

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [グループ オーナー] > [オン] > [PIN コード接続]を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして[OK]を押してください]と表示されたら、携帯端末の WPS PIN 設定方式を有効にして（手順については、お使いの携帯端末のユーザーズガイドを参照）、本ブラザー製品の[OK]を押します。

   Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 本製品が携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN コード接続]が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を、製品に入力します。[OK]を押します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に[接続しました]と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

MFC-J6983CDW

お使いの携帯端末で Wi-Fi Protected Setup™ （WPS）の PIN 方式がサポートされている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

本製品が携帯端末からの Wi-Fi Direct 要求を受信すると、「[Wi-Fi Direct の接続リクエストがきています 通信を開始するには [OK]を押してください]」というメッセージが表示されます。[OK]を押して接続します。

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [グループ オーナー] > [オン] > [PIN コード接続]を押します。
2. [相手側デバイスの Wi-Fi Direct 設定を有効にして[OK]ボタンを押してください]と表示されたら、携帯端末の WPS PIN 設定方式を有効にして（手順については、お使いの携帯端末のユーザーズガイドを参照）、本ブラザー製品の[OK]を押します。

   Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
3. 本製品が携帯端末からの接続要求を待ちます。[PIN コード接続]が表示されたら、携帯端末に表示された PIN を、製品に入力します。[OK]を押します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に「[接続しました]」というメッセージが表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- Wi-Fi Direct の設定について

関連トピック：

- Wi-Fi Direct 設定の概要

Wi-Fi Direct を手動で接続する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

お使いの携帯端末で、Wi-Fi Direct または WPS が未サポートの場合、Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する必要があります。

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [手動接続]を押します。
2. 本製品に SSID 名とパスワードが表示されます。ご使用の携帯端末の無線ネットワーク設定画面で、この SSID 名を選択して、パスワードを入力します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に[接続しました]と表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

MFC-J6983CDW

お使いの携帯端末で、Wi-Fi Direct または WPS が未サポートの場合、Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する必要があります。

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク] > [Wi-Fi Direct] > [手動接続]を押します。
2. 本製品に SSID 名とパスワードが表示されます。ご使用の携帯端末の無線ネットワーク設定画面で、この SSID 名を選択して、パスワードを入力します。

携帯端末が正常に接続されると、本製品に「[接続しました]」というメッセージが表示されます。Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

関連情報

- Wi-Fi Direct の設定について

関連トピック：

- Wi-Fi Direct 設定の概要

高度なネットワーク機能について

- ネットワーク設定リストを印刷する
- インターネットを使ったファクス（I-Fax）
- ウェブブラウザー設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

ネットワーク設定リストを印刷する

ネットワーク設定リストには、ネットワークプリントサーバーの設定値を含む、ネットワーク設定が一覧表示されます。

- ノード名：ノード名は、ネットワーク設定リストに表示されます。お買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は「BRNxxxxxxxxxxxx」、無線 LAN の場合は「BRWxxxxxxxxxxxx」です。（「xxxxxxxxxxxx」は、本製品の MAC アドレス／イーサネットアドレスを示します。）
- ネットワーク設定リストに表示される[IP Address]が 0.0.0.0 の場合、1 分間待ってから、もう一度印刷してください。
- IP アドレス、サブネットマスク、ノード名、および MAC アドレスなどの、本製品の設定をレポートで確認できます。以下は一例です：
  - IP アドレス：192.168.0.5
  - サブネットマスク：255.255.255.0
  - ノード名：BRN000ca0000499
  - MAC アドレス：00-0c-a0-00-04-99

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷] > [ネットワーク設定リスト] > [はい]を押します。

   ネットワーク設定リストを印刷します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [レポート印刷] > [ネットワーク設定リスト] > [はい]を押します。

   製品は、現在のネットワーク設定リストを印刷します。

関連情報

- 高度なネットワーク機能について

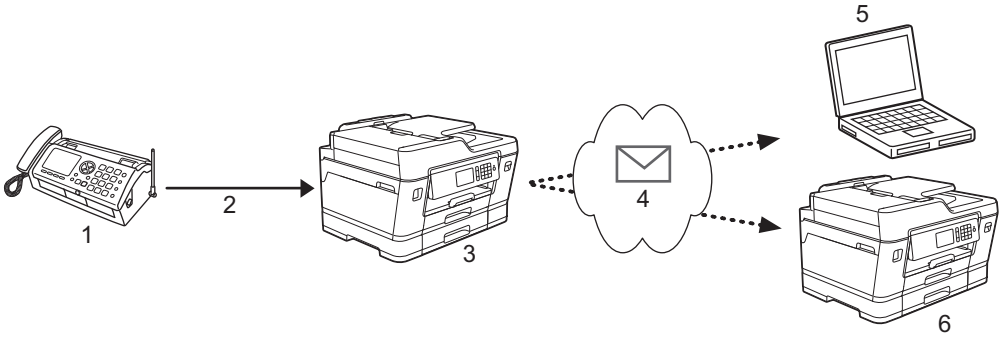
関連トピック：

- ウェブブラウザー設定にアクセスする
- 本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？
- ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい
- ウェブブラウザーを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

インターネットを使ったファクス（I-Fax）

関連モデル: MFC-J6983CDW

本製品のインターネットファクスでは、インターネットを使用して、ファクス原稿の送受信を行えます。原稿は、添付の TIFF ファイルとして E メールで送信されます。TIFF ファイルの生成と表示を行うアプリケーションがインストールされているパソコンで、原稿を送受信できます。どの TIFF ビューアーアプリケーションにも対応しています。本ブラザー製品を経由して送信される原稿は、自動的に TIFF 形式に変換されます。本ブラザー製品へのメッセージの送受信を行う場合は、多目的インターネットメール拡張（MIME：Multipurpose Internet Mail Extensions）がお使いのパソコンの E メールアプリケーションでサポートされている必要があります。



1. ファクス（送信者）
2. 電話回線
3. お使いのブラザー製品（受信者／送信者）
4. インターネット
5. パソコンが転送メールを受信する
6. ファクス機が転送ファクスを受信する

- I-Fax では、レターまたは A4 サイズ、およびモノクロの原稿の送受信のみをサポートしています。
- 原稿がレジャーまたは A3 サイズの場合は、送信時にレターまたは A4 サイズに自動的に縮小されます。

関連情報

- 高度なネットワーク機能について
  - インターネットファクス（I-Fax）に関する重要事項
  - E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する
  - I-FAX オプション

関連トピック：

- 受信 E-mail とファクスメッセージを転送する

インターネットファクス（I-Fax）に関する重要事項

関連モデル: MFC-J6983CDW

LAN 経由の I-Fax 通信は E-mail 経由の通信とほぼ同様ですが、一般的な電話回線を使用したファクス通信とは異なります。I-Fax を使用する場合の重要事項を以下に記載します。

- 受信者の場所、LAN の構造、および回線（インターネットなど）の混雑具合などの要因により、エラーメールの送信に通常より時間がかかることがあります。
- 機密文書を送信する場合は、インターネットではなく（セキュリティレベルが低いため）、一般的な電話回線の使用を推奨します。
- 受信者が MIME 互換のメールシステムを使用していない場合、I-Fax を使用して文書を送信することはできません。できるだけ事前に確認し、サーバーがエラー応答を送信しないようにしてください。
- 文書のサイズが大きすぎるために I-Fax 経由で送信できない場合があります。
- 受信インターネットメールの、文字のフォントまたはサイズを変更することはできません。

関連情報

- インターネットを使ったファクス（I-Fax）

E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する

関連モデル: MFC-J6983CDW

I-Fax を使用する前に、本製品がネットワークおよびメールサーバーと通信できるように設定します。これらの設定は、本製品の操作パネル、ウェブブラウザー、または BRAdmin Professional から行うことができます。ウェブブラウザーを使用してオプション項目を設定することをお勧めします。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **POP3/IMAP4/SMTP** フィールドで**詳細設定**をクリックし、必要に応じて設定を行います。

   ご不明な点は、システム管理者にお問い合わせください。
7. 完了後、**OK** をクリックします。

   E メール送信／受信設定のテストダイアログボックスが表示されます。
8. ダイアログボックスに表示される指示に従って、現在の設定値をテストします。

関連情報

- インターネットを使ったファクス（I-Fax）
  - E メールまたは I-Fax の初期設定
  - インターネットファクス（I-FAX)を送信する
  - I-Fax を自動的に受信する
  - サーバーに手動でポーリングする

関連トピック：

- I-FAX オプション

E メールまたは I-Fax の初期設定

関連モデル: MFC-J6983CDW

I-Fax を送信する前に、必要に応じて、ウェブブラウザーを使用して送受信オプションを設定します。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ファクス**タブをクリックします。
5. 左ナビゲーションバーの**インターネットファクス送信設定**メニューをクリックし、必要に応じて設定を行います。



6. 完了後、**OK** をクリックします。

関連情報

- E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する

関連トピック：

- 受信 E-mail とファクスメッセージを転送する

インターネットファクス（I-FAX)を送信する

関連モデル: MFC-J6983CDW

I-Fax の送信は、通常のファクスの送信と同様です。受信者の情報が、お使いの E メールアドレス帳に保存されていることを確認し、I-Fax で送信する原稿を本製品にセットします。

原稿の送信先のパソコンで Windows®が実行されていない場合は、パソコンの所有者に、TIFF ファイルを表示できるソフトウェアをインストールしてもらいます。

1. 原稿をセットします。
2. 以下のいずれかを行ってください：
   - [みるだけ受信]が[オフ(受信したら印刷)]に設定されている場合は、[ファクス]を押します。
   - [みるだけ受信]が[オン(画面で確認)]に設定されている場合は、[ファクス]および[ファクス送信]を押します。
3. ファクス送信設定を変更するには、[設定変更]を押します。
4. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して、ファクス設定値をスクロールします。変更対象の設定が表示されたら、それを押して変更後の値を選択します。設定の変更が終了したら、[OK]を押します。
5. 以下のいずれかを行ってください：
   - を押し、E-mail アドレスを入力します。
   - [電話帳]を押し、受信者の E メールアドレスを選択して、[送信先に設定]を押します。
6. [スタート]を押します。
   本製品はスキャンを開始します。原稿はスキャンされると、SMTP サーバー経由で受信者に送信されます。スキャン中にを押すと、送信操作をキャンセルすることができます。送信が終了すると、製品は待機モードに入ります。

関連情報

- E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する

I-Fax を自動的に受信する

関連モデル: MFC-J6983CDW

I-Fax を自動的に受信するには、必要に応じて、ウェブブラウザーを使用して受信オプションを設定します。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ファクス**タブをクリックします。
5. 左ナビゲーションバーの**インターネットファクス受信設定**メニューをクリックし、必要に応じて設定を行います。



E メールの受信方法は 2 通りあります：

- 通常間隔での POP3/IMAP4 受信
- 手動開始の POP3/IMAP4 受信

POP3/IMAP4 受信を使用している場合、本製品はお使いの E メールサーバーにポーリングしてデータを受信します。ポーリングは設定した間隔で発生させたり（例えば、10 分間隔で E メールサーバーにポーリングするよう製品を設定できます）、サーバーに対して手動で実行したりできます。

6. 完了後、**OK** をクリックします。

- 本製品が E メールデータの受信を開始すると、画面に［受信中］と表示されます。E メールは自動的に印刷されます。
- データを受信したときに用紙切れの場合、受信データは本製品のメモリーに保持されます。このデータは、用紙をセットすると自動的に印刷されます。
- 受信メールがプレーンテキスト形式ではない場合、または添付ファイルが TIFF 形式ではない場合は、「**テンプファイルノ　フォーマットハ　シヨウデキマセン**」というエラーメッセージが印刷されます。
- 受信メールのサイズが大きすぎる場合は、「**ファイルサイズガ　オオキスギマス**」というエラーメッセージが印刷されます。
- **エラーメール削除/既読**が**オン**の場合（初期値）、エラーメールが E メールサーバーから自動的に削除されるか（POP3）、読み取られます（IMAP4）。

関連情報

- E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する

関連トピック：

- 受信した I-Fax をパソコンに表示させるには
- 受信 E-mail とファクスメッセージを転送する

サーバーに手動でポーリングする

関連モデル: MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ネットワーク］>［E メール/IFAX］>［手動受信］>［はい］を押します。
2. 画面に［受信中］と表示され、本製品は E メールサーバーから送られたデータを印刷します。

関連情報

- E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する
  - 受信した I-Fax をパソコンに表示させるには

関連トピック：

- 受信 E-mail とファクスメッセージを転送する

受信した I-Fax をパソコンに表示させるには

関連モデル: MFC-J6983CDW

パソコンが I-Fax 文書を受信すると、文書は E メールメッセージに添付され、「件名：」の行に、E メールサーバーが I-Fax を受信したことが通知されます。本製品が E メールサーバーにポーリングするのを待つか、E メールサーバーに手動でポーリングして、データを受信することができます。

関連情報

- サーバーに手動でポーリングする

関連トピック：

- I-Fax を自動的に受信する

I-FAX オプション

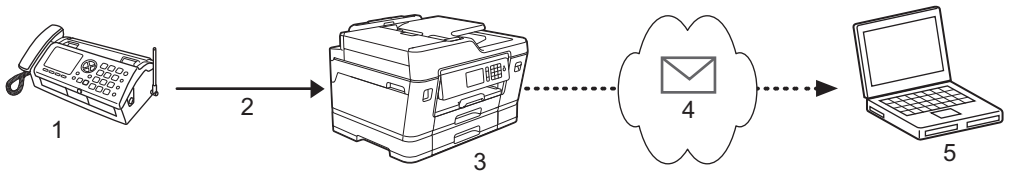
関連モデル: MFC-J6983CDW

- 受信 E-mail とファクスメッセージを転送する
- 本製品でリレー同報送信を設定する
- インターネットファクス（I-Fax）検証メール
- I-Fax のエラーメール
- E メールまたは I-Fax 用に本製品を設定する

受信 E-mail とファクスメッセージを転送する

関連モデル: MFC-J6983CDW

本製品の I-Fax を使用して、E メールや一般的なファクスメッセージを、別のパソコン、ファクス機、または別の I-Fax 製品に転送します。ウェブブラウザーを使用して転送機能を有効にします。



1. ファクス（送信機）
2. 電話回線
3. 本製品（受信機/送信機）
4. インターネット
5. 転送された E メールをパソコンが受信

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ファクス**タブをクリックします。
5. **応用機能** をクリックします。
6. **ファクス転送/クラウド**欄で**ファクス転送**を選択します。
7. **ファクス転送先番号**の **E メール アドレス**チェックボックスを選択し、受信者の E メールアドレスを入力します。
8. 完了後、**OK** をクリックします。

関連情報

- I-FAX オプション

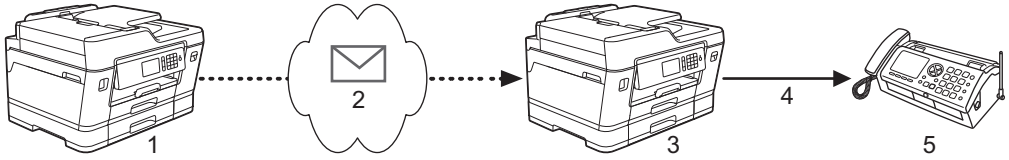
関連トピック：

- サーバーに手動でポーリングする
- インターネットを使ったファクス（I-Fax）
- E メールまたは I-Fax の初期設定
- I-Fax を自動的に受信する

本製品でリレー同報送信を設定する

関連モデル: MFC-J6983CDW

リレー同報送信では、本製品がインターネットを介してメッセージを受信し、従来の電話回線を使用して別のファクス機にメッセージを中継します。遠隔地や海外に文書をファクスする必要がある場合、「リレー同報送信」機能を使用すると、通信費を節約できます。



1. インターネット対応ファクス機
2. インターネット
3. 本製品
4. 電話回線
5. ファクス機

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。
4. **ファクス**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**リレー配信機能**メニューをクリックし、以下の設定を行います。



- **リレー許可**

  リレー許可 を **オン** に設定します。
- **許可ドメイン**

  ファクス機に原稿を同報送信する製品に、本製品のドメイン名を設定します。本製品をリレー同報送信機器として使用する場合は、信頼できるドメイン名（「@」記号より後ろの部分）を本製品上で指定する必要があります。信頼できるドメインは慎重に選択してください。最大 5 個までドメイン名を登録できます。

- **リレー配信レポート**

  本製品がリレー同報送信を完了した後の、レポート印刷の有無を指定します。

6. 完了後、**OK** をクリックします。

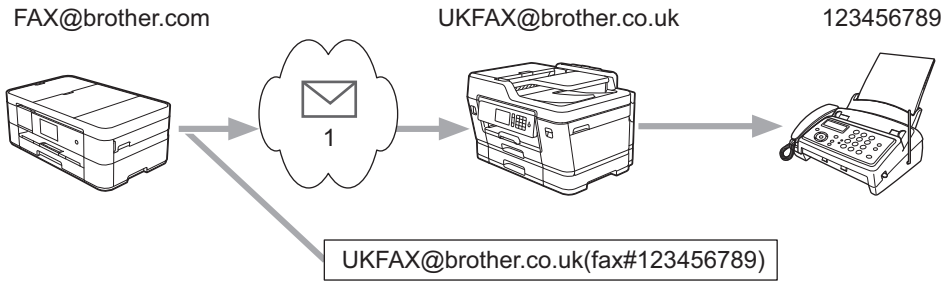
関連情報

- I-FAX オプション
  - 本ブラザー製品から同報送信をリレーする
  - お使いのパソコンから同報送信をリレーする

本ブラザー製品から同報送信をリレーする

関連モデル: MFC-J6983CDW

リレー同報送信機能を使用して、本製品からファクス機に E メールを送信します。

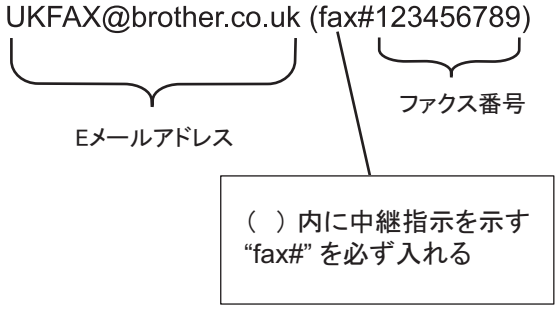


1. インターネット

この例では、本製品の E-mail アドレスは FAX@brother.com であり、原稿を本製品から、E-mail アドレスが UKFAX@brother.co.uk の、イギリスの一般的なファクス機に送信します。また、送信には従来の電話回線が使用されます。

1. 原稿をセットします。
2. 以下のいずれかを行ってください：
   - [みるだけ受信]が[オフ(受信したら印刷)]に設定されている場合は、[ファクス]を押します。
   - [みるだけ受信]が[オン(画面で確認)]に設定されている場合は、[ファクス]および[ファクス送信]を押します。
3. [設定変更] > [同報送信] > [番号追加]を押します。
4. 以下の方法で、同報送信に E-mail アドレスを追加できます。
   - [番号追加]、と押し、E-mail アドレスを入力したあと、[OK]を押します。
   - [電話帳から選択]を押します。同報送信に追加する E-mail アドレスのチェックボックスを押します。追加対象すべての E-mail アドレスを確認し、[OK]を押します。
   - [検索して選択]を押します。名前を入力し、[OK]を押します。検索結果が表示されます。名前を押してから、同報送信に追加する E-mail アドレスを押します。

   E-mail アドレスと電話番号の入力方法の例を以下に示します。



   すべてのファクス番号を入力し、[OK]を押します。
5. [スタート]を押します。

関連情報

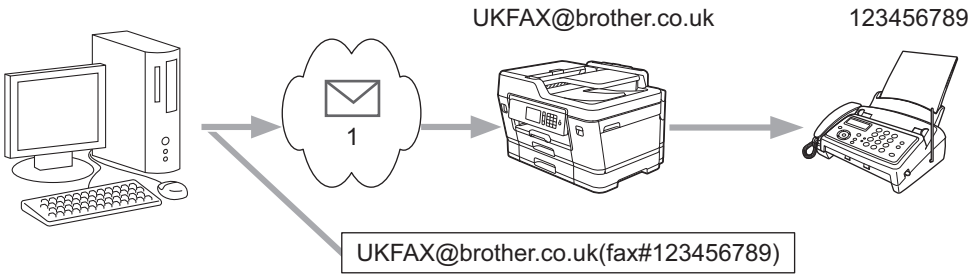
- 本製品でリレー同報送信を設定する

お使いのパソコンから同報送信をリレーする

関連モデル: MFC-J6983CDW

リレー同報送信機能を使用して、パソコンからファクス機に E メールを送信します。

複数のファクス番号へ E-mail 送信できない E-mail アプリケーションもあります。お使いの E-mail アプリケーションが複数のファクス番号をサポートしていない場合、一度にリレーできるファクス機は 1 つのみです。

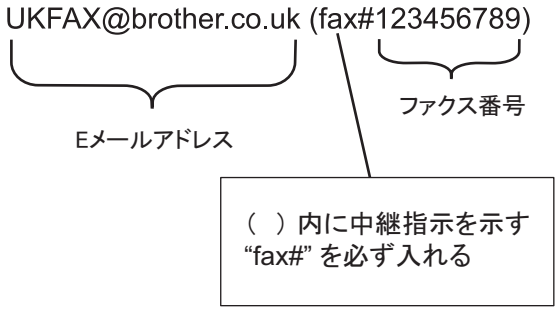


1. インターネット

E-mail を従来のファクス機に送信する場合、ファクス番号を入力する方法は、使用しているメールアプリケーションによって異なります。

1. お使いの E-mail アプリケーションで、新しいメッセージを作成し、リレー機の E-mail アドレスおよび最初のファクス機のファクス番号を、「TO」ボックスに入力します。

   E-mail アドレスとファクス番号の入力方法の例を以下に示します。



Microsoft Outlook の場合、アドレス情報は、以下に示すようにアドレス帳に入力します。
名前：fax#123456789
E-mail アドレス：UKFAX@brother.co.uk

2. リレー機の E-mail アドレスおよび、2 台目のファクス機のファクス番号を、「TO」ボックスに入力します。
3. E-mail を送信します。

関連情報

- 本製品でリレー同報送信を設定する

インターネットファクス（I-Fax）検証メール

関連モデル: MFC-J6983CDW

- 送信の確認メールを使用すると、送信したインターネットファクス（I-FAX)または E-mail の受信と処理が行われた旨の通知の送信を、受信局に要求することができます。
- 受信の確認メールを使用すると、インターネットファクス（I-FAX)または E-mail の受信と処理を正常に行ったあと、デフォルトのレポートを送信局に返信することができます。

この機能を使用するには、本製品の操作パネルの、［メール　受信設定］で［受信確認］を、［メール　送信設定］で［受信確認要求］を設定します。

関連情報

- I-FAX オプション
  - TX 確認メールの送信通知を有効にする
  - TX 確認メールの受信通知を有効にする

TX 確認メールの送信通知を有効にする

関連モデル: MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ネットワーク］>［E メール/IFAX］>［メール 送信設定］>［受信確認要求］を押します。
2. ［オン］に切り替えると、情報の追加フィールドが画像データと共に送信されます。このフィールドを「MDN」と呼びます。



通知レポートを送信するには、受信側が MDN フィールドをサポートしている必要があります。サポートしていない場合、要求は無視されます。

3. を押します。

関連情報

- インターネットファクス（I-Fax）検証メール

TX 確認メールの受信通知を有効にする

関連モデル: MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク] > [E メール/IFAX] > [メール 受信設定] > [受信確認]を押します。
2. 3 つの設定オプションの中から 1 つを押します。

オプション	詳細
受信通知[オン]	受信通知が[オン]の場合、定型メッセージが送信者に返信され、メッセージの受信と処理が正常に行なわれたことが通知されます。 これらの定型メッセージは、送信者が要求した操作によって異なります。 例： [SUCCESS: Received From <Mail Address>]
受信通知[MDN]	受信通知が[MDN]の場合、発信局が要求確認を[MDN]フィールドに送信していると、受信と処理が正常に行なわれたことを示すレポートが送信者に返信されます。
受信通知[オフ]	受信通知が[オフ]の場合、すべての形式の受信通知が無効になり、要求の種類に関わらず、送信者には何も返信されません。

- TX 確認メールを送信するには、送信者が以下の設定を行っている必要があります。
  - [メール 送信設定]の[受信確認要求]を[オン]に切り替えます。
  - [メール 受信設定]の[ヘッダー印刷]を[全て]または[ヘッダー のみ]に切り替えます。
- TX 確認メールを受信するには、受信者が以下の設定を行っている必要があります。
  - [メール 受信設定]の[受信確認]を[オン]に切り替えます。

3. を押します。

関連情報

- インターネットファクス（I-Fax）検証メール

I-Fax のエラーメール

関連モデル: MFC-J6983CDW

インターネットファクス（I-FAX)送信時に配信エラーが発生すると、メールサーバーはファクスを送信した本製品にエラーメッセージを送り、エラーメッセージが印刷されます。

I-Fax 受信時にエラーが発生すると、「本製品に送信中のメッセージは TIFF 形式ではありませんでした」などのエラーメッセージが印刷されます。

本製品でエラーメールの受信と印刷を行うには、［メール 受信設定］で、［ヘッダー印刷］を、［全て］または［ヘッダー のみ］に切り替える必要があります。

関連情報

- I-FAX オプション

ウェブブラウザー設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

簡易ネットワークタイムプロトコル（SNTP：Simple Network Time Protocol）は、本製品が認証に使用する時間と、SNTP タイムサーバーとの時刻を同期させます。（この時刻は、本製品の操作パネルに表示される時間とは異なります。）SNTP タイムサーバーを使用して、本製品の時刻と協定世界時（UTC: Coordinated Universal Time）を、自動または手動で同期させることができます。

- ウェブブラウザーで日時を設定する
- ウェブブラウザーで SNTP プロトコルを設定する
- ウェブブラウザーを使用して印刷ログ機能の設定値を設定する

ウェブブラウザーで日時を設定する

本製品で使用する時刻と SNTP タイムサーバーが同期するように、日時を設定します。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**時計設定**をクリックします。



6. **タイムゾーン** 設定を確認します。

タイムゾーンドロップダウンリストから、自分の場所と UTC との時差を選択します。

7. **SNTP サーバーと同期する**チェックボックスを選択します。
8. **OK** をクリックします。

関連情報

- ウェブブラウザー設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

ウェブブラウザーで SNTP プロトコルを設定する

SNTP プロトコルを設定して、本製品が認証に使用する時間と SNTP タイムサーバーが維持する時間を同期させます。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **SNTP** チェックボックスをオンにして、設定を有効にします。
7. **OK** をクリックします。
8. 製品を再起動して、設定を有効にします。
9. SNTP チェックボックスの横にある**詳細設定**をクリックします。
10. 設定を確認します。

オプション	詳細
状態	SNTP プロトコルが有効か無効かを表示します。
同期状態	最新の同期状態を確認します。
SNTP サーバー設定の方法	**AUTO** または **STATIC** を選択します。 • **AUTO** ネットワーク上に DHCP サーバーがあれば、SNTP サーバーが自動的に DHCP サーバーからアドレスを取得します。 • **STATIC** 使用したいアドレスを入力します。
プライマリー SNTP サーバーアドレス **セカンダリー SNTP サーバーアドレス**	サーバーアドレスを 64 文字以内で入力します。 セカンダリー SNTP サーバーアドレスは、プライマリー SNTP サーバーアドレスの予備として使用されます。プライマリーサーバーが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP サーバーと通信します。
プライマリー SNTP サーバーポート **セカンダリー SNTP サーバーポート**	ポート番号を入力します（1～65535）。 セカンダリー SNTP サーバーポートは、プライマリー SNTP サーバーポートの予備として使用されます。プライマリーポートが利用できない場合、本製品はセカンダリー SNTP ポートと通信します。
同期間隔	サーバーとの同期処理の間隔（1～168 時間）を入力します。

11. **OK** をクリックします。

関連情報

- ウェブブラウザー設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

上級ユーザーのための技術的な情報について

- ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする
- 無線 LAN レポートを印刷する

ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

本製品の操作パネルを使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットします。パスワードや IP アドレスなど、すべての情報がリセットされます。

- すべての有線 LAN（サポート対象モデルのみ）および無線ネットワークの設定が、お買い上げ時の設定に戻ります。
- BRAdmin Light、BRAdmin Professional、またはウェブブラウザーを使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットすることもできます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［ネットワーク］>［ネットワーク設定リセット］を押します。
2. リセットを確認するメッセージが表示されます。［OK］を 2 秒間押します。
   本製品が再起動します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ネットワーク］>［ネットワーク設定リセット］を押します。
2. リセットを確認するメッセージが表示されます。［OK］を 2 秒間押します。
   製品が再起動します。

関連情報

- 上級ユーザーのための技術的な情報について

関連トピック：

- ファクスや通信管理レポートの転送

無線 LAN レポートを印刷する

無線 LAN レポートには、本製品の無線の状態が印刷されます。無線接続に失敗した場合は、印刷されたレポートのエラーコードを確認してください。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［レポート印刷］>［無線 LAN レポート］>［はい］を押します。

   製品は無線 LAN レポートを印刷します。

WLAN レポート（無線 LAN レポート）が印刷されない場合、製品のエラーの有無を確認します。目視できるエラーがない場合、1 分間待ったあと、もう一度レポートを印刷してみてください。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［レポート印刷］>［無線 LAN レポート］>［はい］を押します。

   製品は WLAN レポートを印刷します。

WLAN レポート（無線 LAN レポート）が印刷されない場合、製品のエラーの有無を確認します。目視できるエラーがない場合、1 分間待ったあと、もう一度レポートを印刷してみてください。

関連情報

- 上級ユーザーのための技術的な情報について
  - 無線 LAN レポートのエラーコードについて

関連トピック：

- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい
- ウェブブラウザーを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する

無線 LAN レポートのエラーコードについて

無線 LAN レポート機能により接続の失敗が示された場合、印刷したレポートでエラーコードを確認し、表を参照してエラーコードに対応する指示に従います。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-01	無線設定が有効ではありません。無線設定をオンに変更します。 ネットワークケーブルが本製品に接続されている場合、接続を外し、本製品の無線設定をオンに変更します。
TS-02	無線 LAN アクセスポイントまたはルーターを検出できません。 1. 以下の 2 つの内容を確認します。 • 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの電源を抜き、10 秒間待ってから再度電源を差し込みます。 • お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが MAC アドレスフィルターを使用している場合、本ブラザー製品の MAC アドレスがフィルターで許可されているか確認します。 2. SSID とセキュリティー情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）を手動で入力した場合、入力された情報が誤っている可能性があります。 SSID とセキュリティー情報を再確認して、必要に応じて正しい情報を入力し直します。 本製品は 5GHz SSID/ESSID をサポートしていないため、2.4 GHz SSID/ESSID を選択する必要があります。アクセスポイントまたはルーターが、2.4 GHz または 2.4 GHz/5 GHz の混合モードに設定されていることを確認してください。
TS-03	入力した無線ネットワークおよびセキュリティー設定が正しくない可能性があります。無線ネットワーク設定を再確認してください。 この情報が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
TS-04	選択された無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが使用している認証／暗号化方式を、本製品がサポートしていません。 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの認証および暗号化方式を変更します。本製品は、以下の認証方式をサポートしています。 • WPA-パーソナル TKIP または AES • WPA2-パーソナル TKIP または AES • Open WEP または None（暗号化なし） • 共有キー WEP 問題が解決しない場合は、入力した SSID またはネットワーク設定が誤っている可能性があります。無線ネットワーク設定を確認してください。
TS-05	セキュリティ情報（SSID／ネットワークキー）に誤りがあります。 SSID およびネットワークキーを確認してください。
TS-06	無線セキュリティー情報（認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）に誤りがあります。 無線セキュリティー情報（認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）を確認してください。
TS-07	本製品は、WPS が有効になっている無線 LAN アクセスポイントまたはルーターを検出できません。 WPS で接続する場合は、本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの両方を操作する必要があります。無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの WPS の接続方式を確認して、再起動してください。 WPS を使用する無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの操作方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧になるか、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカー、もしくはネットワーク管理者にお問い合わせください。

エラーコード	問題と推奨される解決方法
TS-08	WPS が有効になっている無線 LAN アクセスポイントが、2 個以上検出されています。 • WPS が有効になっている無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが範囲内で 1 つのみであることを確認して、再試行します。 • 他のアクセスポイントからの干渉を避けるために、数分待ってから再試行してください。

無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの、無線セキュリティー情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）の確認方法：

1. お買い上げ時のセキュリティー設定が、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに貼られているラベルに記載されている場合があります。または、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカー名もしくは型番号が、お買い上げ時のセキュリティー設定として使用されている場合があります。
2. セキュリティー設定の表示方法については、お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。

- 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが SSID をブロードキャストするように設定されていない場合、SSID は自動的に検出されません。SSID 名を手動で入力する必要があります。
- ネットワークキーは、パスワード、セキュリティキー、または暗号化キーとして記載されることもあります。

無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの SSID および無線セキュリティ設定、または設定の変更方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧になるか、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカーもしくは、ご契約のインターネットプロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。

関連情報

- 無線 LAN レポートを印刷する

関連トピック：

- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

セキュリティ

- ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に
- セキュリティ機能ロック 3.0
- SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について
- E メールを安全に送信する
- E メールを安全に送受信する
- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について
- 印刷ログ機能

ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に

本製品には、最新のネットワークセキュリティの一部と、現在利用可能な暗号化プロトコルが使用されています。これらのネットワーク機能は、お使いの全体的なネットワークセキュリティプランの一部として、データを保護し、本製品への不正なアクセスを防ぐことができます。

FTP および TFTP プロトコルを無効にすることをお勧めします。これらのプロトコルを使用した本製品へのアクセスは安全ではありません。ただし、FTP を無効にした場合、スキャン to FTP 機能が無効になることにご注意ください。

関連情報

- セキュリティ

セキュリティ機能ロック 3.0

セキュリティ機能ロック 3.0 は、本製品で利用できる機能を制限し、安全性を高めます。

- セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に
- ウェブブラウザーを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 を使用してスキャンする
- セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する
- セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について
- 本製品の操作パネルを使用して新しい IC カードを登録する

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用する前に

セキュリティ機能ロックを使用してパスワードを設定し、特定のユーザーページへのアクセスを設定して、以下の機能の一部または全部へのアクセスを許可します。

ウェブブラウザーまたは BRAdmin Professional（Windows）を使用して、以下のセキュリティ機能ロック 3.0 設定値の設定や変更を行うことができます。

- **印刷**

  印刷には、AirPrint、Google クラウド プリント™、および Brother iPrint&Scan を経由するプリントジョブの送信が含まれます。

  ユーザーのログイン名を事前に登録すると、ユーザーはパスワードの入力なしで印刷機能を使用できます。
- **コピー**
- **スキャン**

  スキャンには Brother iPrint&Scan を経由するスキャンジョブの送信が含まれます。
- **ファックス**（サポート対象モデルのみ）
  - **送信**
  - **受信**
- **メディア**
  - **プリント**
  - **スキャン**
- **クラウド接続**（サポート対象モデルのみ）
- **お役立ちツール**（サポート対象モデルのみ）
- **枚数制限**
- **カラープリント**
- **ページカウンター**
- **カード ID**（サポート対象モデルのみ）

関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

ウェブブラウザーを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限管理**または**制限機能**メニューをクリックします。
6. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**機能制限**メニューをクリックします。
9. **ユーザーリスト/機能制限** 欄にグループ名またはユーザ名を入力します。
10. **印刷**およびその他の列で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
11. 最大ページ数を設定するには、**枚数制限**列の**オン**チェックボックスを選択し、**最大ページ数**欄で最大数を入力します。
12. **OK** をクリックします。
13. 左側にあるナビゲーションバーの**ユーザーリスト**メニューをクリックします。
14. **ユーザーリスト**欄で、ユーザー名を入力します。
15. **パスワード**欄で、4 桁のパスワードを入力します。
16. ユーザーのカード ID を登録するには、**カード ID** 欄でカード番号を入力します（特定モデルのみ対応）。
17. それぞれのユーザーでドロップダウンリストから**ユーザーリスト/機能制限**を選択します。
18. **OK** をクリックします。

関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

関連トピック：

- ウェブブラウザーを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用してスキャンする

スキャン制限を設定する（管理者向け）

セキュリティ機能ロック 3.0 を使用すると、管理者はスキャンを許可するユーザーを制限できます。パブリックユーザー設定でスキャン機能がオフに設定されている場合、**スキャン**チェックボックスが選択されているユーザーだけがスキャンを実行できます。

スキャン機能を使用する（制限されたユーザー向け）

- 本製品の操作パネルを使用してスキャンする場合：

  制限されたユーザーは、操作パネルで PIN を入力してスキャンモードにアクセスする必要があります。
- パソコンからスキャンする場合：

  制限されたユーザーは、各自のパソコンからスキャンする前に、操作パネルで PIN を入力する必要があります。操作パネルで PIN が入力されなかった場合、ユーザーのパソコンにエラーメッセージが表示されます。

本製品が IC カード認証に対応している場合、制限されたユーザーは、登録済みの IC カードを本製品の操作パネルの NFC タッチ部分にタッチすることで、スキャンモードにアクセスすることもできます。

関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

セキュリティ機能ロック 3.0 のパブリックモードを設定する

セキュリティ機能ロック画面を使用してパブリックモードを設定します。これにより、パブリックユーザーに利用可能な機能が制限されます。パブリックユーザーは、パブリックモード設定により利用可能となった機能に、パスワードの入力なしでアクセスできます。

パブリックモードの対象は、Google クラウド プリント™、Brother iPrint&Scan、および CUPS ドライバー（Mac）を介して送信される印刷ジョブなどです。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**制限管理**または**制限機能**メニューをクリックします。
6. **セキュリティ機能ロック**を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. 左側にあるナビゲーションバーの**機能制限**メニューをクリックします。
9. **一般モード**行で、チェックボックスを選択して一覧表示されている機能を許可するか、チェックボックスの選択を解除してこれらの機能を制限します。
10. **OK** をクリックします。

関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

セキュリティ機能ロック 3.0 その他の機能について

セキュリティ機能ロック画面で以下の機能を設定します。

カウンターリセット

ページカウンター列で**カウンターリセット**をクリックして、ページカウンターをリセットします。

CSV ファイルへ出力

CSV ファイルへ出力をクリックして、**ユーザーリスト/機能制限**情報を含む現在および前回のページカウンターを、CSV ファイルとしてエクスポートします。

カード ID（サポート対象モデルのみ）

ユーザーリストメニューをクリックして、**カード ID** フィールドにユーザーのカード ID を入力します。IC カードを認証に使用できます。

前回ログ

カウンターをリセットした後でページ数を確認したい場合は、**前回ログ**をクリックします。

カウンター自動リセット

カウンター自動リセットをクリックして、ページカウンターのリセット間隔を設定します。毎日、毎週、毎月のいずれかを選択します。

関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

本製品の操作パネルを使用して新しい IC カードを登録する

関連モデル: MFC-J6983CDW

1. 登録済みの IC カード（集積回路カード）を、本製品の操作パネルの NFC タッチ部分にタッチします。
2. 画面の左上に表示されている 

を押します。
3. [カード情報を登録する]を押します。
4. 新しい IC カードを NFC タッチ部分にタッチします。
   新しい IC カードの番号が本製品に登録されます。

サポートされている IC カードタイプについては、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスして**よくあるご質問 (Q&A)**ページをご覧ください。

5. [OK]を押します。

関連情報

- セキュリティ機能ロック 3.0

SSL/TLS を使用したネットワーク製品の安全な管理について

- 証明書とウェブブラウザーによる設定について

証明書とウェブブラウザーによる設定について

ネットワークに接続された本製品を SSL/TLS を使用して安全に管理するために、証明書を設定する必要があります。ウェブブラウザーによる設定を使用して証明書を設定してください。

- サポートされているセキュリティ証明書機能
- 証明書の作成とインストールについて
- 複数の証明書を管理する

サポートされているセキュリティ証明書機能

本製品は、複数のセキュリティ証明書の使用をサポートしています。これにより、安全な認証および本製品との通信が可能になります。本製品では、以下のセキュリティ証明書機能を使用できます。

- SSL/TLS 通信
- IEEE 802.1x 認証

本製品は、次をサポートしています。

- プリインストール証明書

  本製品には、自己署名証明書がプリインストールされています。この証明書により、別の証明書を作成またはインストールしなくても、SSL/TLS 通信を使用できます。

プリインストールされた自己署名証明書により、一定レベルまでは通信が保護されます。セキュリティを強化するために、信頼できる組織から発行された証明書を使用することをお勧めします。

- 自己署名証明書

  本プリントサーバーは自己の証明書を発行します。この証明書を使用すると、別の証明書を作成したり、CA 発行の証明書をインストールしなくても、SSL/TLS 通信を簡単に使用できます。

- 認証局（CA）発行の証明書

  CA 発行の証明書をインストールする場合、2 とおりの方法があります。CA 発行の証明書がすでにある場合、または外部の信頼できる CA の証明書を使用する場合：

  - 本プリントサーバーからの証明書署名要求（CSR）を使用する場合。
  - 証明書とプライベートキーをインポートする場合。

- 認証局（CA）証明書

  CA を識別し、プライベートキーを所有する CA 証明書を使用するには、ネットワークのセキュリティ機能を設定する前に、CA が発行した CA 証明書をインポートする必要があります。

- SSL/TLS 通信を使用する場合は、まずシステム管理者に連絡することをお勧めします。
- プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットする場合、インストールされている証明書とプライベートキーは削除されます。プリントサーバーのリセット後にも同じ証明書とプライベートキーを保持する場合は、リセット前にこれらをエクスポートし、リセット後に再インストールします。

関連情報

- 証明書とウェブブラウザーによる設定について

関連トピック：

- ウェブブラウザーを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する

証明書の作成とインストールについて

- 証明書の作成とインストールの手順
- 自己署名証明書の作成とインストールについて
- 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて
- CA 証明書のインポートとエクスポートについて

証明書の作成とインストールの手順

セキュリティ証明書を使用する場合、自己署名証明書を使用するか、認証局（CA）発行の証明書を使用するかを選択できます。

選択内容により必要となる操作を簡単に以下に示します。

オプション 1

自己署名証明書

1. ウェブブラウザーを使用して自己署名証明書を作成します。
2. パソコンへ自己署名証明書をインストールします。

オプション 2

CA からの証明書

1. ウェブブラウザーを使用して、証明書署名要求（CSR）を作成します。
2. ウェブブラウザーを使用して、CA が発行した証明書を、本ブラザー製品にインストールします。
3. パソコンへ証明書をインストールします。

関連情報

- 証明書の作成とインストールについて

自己署名証明書の作成とインストールについて

- 自己署名証明書を作成する
- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする
- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

自己署名証明書を作成する

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **自己署名証明書の作成** をクリックします。
8. **コモンネーム**および**有効期限**を入力します。
   - **コモンネーム**の長さは 64 バイト以下です。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。
   - IPPS または HTTPS プロトコルを使用し、自己署名証明書に使用された**コモンネーム**とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
9. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)**です。
10. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
11. **OK** をクリックします。
12. **ネットワーク**タブをクリックします。
13. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
14. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
15. **証明書の選択**ドロップダウンリストから、設定対象の証明書を選択します。
16. **OK** をクリックします。
17. **はい**をクリックしてプリントサーバーを再起動します。

自己署名証明書が作成され、本製品のメモリーに保存されます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。

関連情報

- 自己署名証明書の作成とインストールについて

管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

以下は、Microsoft Internet Explorer を使用する場合の手順です。その他のウェブブラウザーを使用する場合、そのブラウザーの説明書を参照して証明書をインストールしてください。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - （Windows 7 および Windows Server 2008）

     (スタート) > **すべてのプログラム**をクリックします。
   - （Windows 8 ）

     タスクバーの（**Internet Explorer**）アイコンを右クリックします。
   - （Windows 10 および Windows Server 2016）

     > **Windows アクセサリ**をクリックします。
   - （Windows Server 2012 および Windows Server 2012 R2）

     （**Internet Explorer**）をクリックし、タスクバーに表示された（**Internet Explorer**）アイコンを右クリックします。
2. **Internet Explorer** を右クリックしてから **管理者として実行**をクリックします。

   その他 オプションが表示されたら、 **その他**をクリックします。

   ユーザー アカウント制御 画面が表示されたら、 **はい**をクリックします。
3. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス/」を入力して、本製品にアクセスします（「製品の IP アドレス」には本製品の IP アドレス、または証明書に割り当てたノード名を入力します）。
4. **このサイトの閲覧を続行する（推奨されません）。** をクリックします。
5. **証明書のエラー**をクリックして、 **証明書の表示**をクリックします。



6. **証明書のインストール...** をクリックします。

7. **証明書のインポート ウィザード**が表示されたら、 **次へ**をクリックします。
8. **証明書をすべて次のストアに配置する** を選択してから **参照...** をクリックします。
9. **信頼されたルート証明機関** を選択してから **OK** をクリックします。
10. **次へ** をクリックします。
11. **完了** をクリックします。
12. フィンガープリント（拇印）が正しければ、**はい**をクリックします。
13. **OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いのパソコンにインストールされ、SSL/TLS 通信が可能になりました。

関連情報

- 自己署名証明書の作成とインストールについて

関連トピック：

- 自己署名証明書をインポートする

自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

自己署名証明書を本製品に保存し、インポートまたはエクスポートすることで証明書を管理できます。

- 自己署名証明書をインポートする
- 自己署名証明書をエクスポートする

自己署名証明書をインポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

自己署名証明書がお使いの製品にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用するには、お使いのパソコンに自己署名証明書も必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。

関連情報

- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

関連トピック：

- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

自己署名証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
8. ファイルを暗号化する場合、**パスワード設定**欄にパスワードを入力します。

   パスワード設定欄が空白の場合、出力ファイルは暗号化されません。
9. **パスワード確認**欄にパスワードを再度入力し、**OK** をクリックします。
10. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。

自己署名証明書がお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに自己署名証明書をインポートすることもできます。

関連情報

- 自己署名証明書を本製品にインポート、または本製品からエクスポートする

認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて

外部の信頼された CA からの証明書がすでに存在する場合、その証明書とプライベートキーを本製品に保存し、インポートやエクスポートを行うことによってそれらを管理することができます。外部の信頼された CA からの証明書が存在しない場合、証明書署名要求（CSR）を作成し、CA に送信して認証を受けたあと、返却された証明書を本製品にインストールします。

- 証明書署名要求（CSR：Certificate Signing Request）を作成する
- 証明書を本製品にインストールする
- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書署名要求（CSR：Certificate Signing Request）を作成する

証明書署名要求（CSR）は、証明書に含まれる資格情報を認証するために、認証局（CA）に送信される要求です。

CSR を作成する前に、CA からのルート証明書をお使いのパソコンにインストールしておくことを推奨します。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **CSR の作成** をクリックします。
8. **コモンネーム**（必須）を入力して、ご使用の**組織**に関するその他の情報（任意）を追加します。

   - CA がお客様の身元を確認し、外部に向けて証明するために、お客様の会社の情報が必要です。
   - **コモンネーム**の長さは 64 バイト以下である必要があります。SSL/TLS 通信を介して本プリンターにアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。**コモンネーム**は必須です。
   - 証明書に使用された共通名とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
   - **組織**、**部署**、**市**、および**県/州**の長さは 64 バイト未満の必要があります。
   - **国**は、2 文字の ISO3166 国コードです。
   - X.509v3 証明書拡張を設定する場合、**拡張領域設定**チェックボックスを選択後、**自動 (本機の IPv4 アドレスを登録します。)**または**手動**を選択します。
9. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **RSA(2048bit)**です。
10. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
11. **OK** をクリックします。

    CSR が画面に表示されます。表示された CSR をファイルとして保存するか、認証局から提供されたオンラインの CSR フォームにコピー・ペーストします。

12. **保存** をクリックします。
13. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。

- CSR をお客様の CA に送信する方法については、お客様の CA の方針に従ってください。
- Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2/2016 の Enterprise root CA を使用している場合、クライアント証明書の安全な作成のために、証明書用ウェブサーバーテンプレートを使用することを推奨します。EAP-TLS 認証を行う IEEE 802.1x 環境のためのクライアント証明書を作成する場合、証明書用ユーザーテンプレートを使用することを推奨します。詳細については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルの**よくあるご質問 (Q&A)**ページを参照してください。「SSL」で検索します。

関連情報

- 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて

証明書を本製品にインストールする

証明書を CA から受信した後、以下の手順でプリントサーバーにインストールします。

本製品には、本製品の CSR と一緒に発行された証明書のみをインストールできます。他の CSR を作成する場合は、CSR 作成前に、この証明書がインストールされていることを確認してください。この証明書を必ず先にインストールしてから、他の CSR を作成してください。この証明書が先にインストールされなかった場合、作成した CSR は無効になります。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書のインストール** をクリックします。
8. CA に発行された証明書を含むファイルを表示して、**OK** をクリックします。

   証明書が作成され、本製品のメモリーに正常に保存されます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書を必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。

関連情報

- 認証局（CA）からの証明書の作成とインストールについて

証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーを本製品に保存して、インポートまたはエクスポートすることにより、これらを管理します。

- 証明書とプライベートキーをインポートする
- 証明書とプライベートキーをエクスポートする

証明書とプライベートキーをインポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

証明書とプライベートキーが本製品にインポートされます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書も必ずインストールしてください。詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

関連情報

- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

証明書とプライベートキーをエクスポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの**証明書**メニューをクリックします。
7. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
8. ファイルを暗号化する場合は、パスワードを入力します。

   パスワードを空白のままにすると、出力内容は暗号化されません。
9. 確認のためにパスワードを再入力し、**OK** をクリックします。
10. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。

証明書とプライベートキーがお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに証明書をインポートすることもできます。

関連情報

- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

CA 証明書のインポートとエクスポートについて

本製品では、CA 証明書のインポートやエクスポート、または保存ができます。

- CA 証明書をインポートする
- CA 証明書をエクスポートする

CA 証明書をインポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **CA 証明書**メニューをクリックします。
7. **CA 証明書のインポート** をクリックします。
8. インポートするファイルを表示します。
9. **OK** をクリックします。

関連情報

- CA 証明書のインポートとエクスポートについて

CA 証明書をエクスポートする

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. **セキュリティ**タブをクリックします。
6. 左側にあるナビゲーションバーの **CA 証明書**メニューをクリックします。
7. エクスポートする証明書を選択し、**エクスポート**をクリックします。
8. **OK** をクリックします。
9. **保存**の横の▼をクリックし、ファイルの保存先を指定します。

関連情報

- CA 証明書のインポートとエクスポートについて

複数の証明書を管理する

複数証明書の機能により、ウェブブラウザーを使用して、本製品にインストールされている証明書を管理することができます。ウェブブラウザーで、**証明書**または **CA 証明書**画面に移動して、証明書の内容の表示、また証明書の削除やエクスポートを行えます。

	本製品に保存できる証明書の最大数
自己署名証明書または、CA 発行の証明書	5
CA 証明書	6

保存する証明書は最大数から 1 個少ない数にし、証明書の期限切れに備えて 1 個分の空きを確保しておくことをお勧めします。証明書の期限が切れた場合、新しい証明書を確保した場所にインポートして、期限切れの証明書を削除します。こうすることで、設定エラーを回避できます。

- HTTPS/IPPS または IEEE 802.1x を使用する場合、使用する証明書を選択する必要があります。
- SMTP/POP3/IMAP4 通信に SSL を使用する場合（特定モデルにのみ対応）、証明書を選択する必要はありません。必要な証明書は自動的に選択されます。

関連情報

- 証明書とウェブブラウザーによる設定について

E メールを安全に送信する

関連モデル: MFC-J6583CDW

- ウェブブラウザーを使用して E メール送信の設定を行う
- ユーザー認証を使用して E メールを送信する
- SSL/TLS を使用して E メールを安全に送信する

ウェブブラウザーを使用して E メール送信の設定を行う

関連モデル: MFC-J6583CDW

ウェブブラウザーを使用して、安全なユーザー認証付き E メール送信の設定、または SSL/TLS を使用した E メール送信の設定を行うことを推奨します。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **SMTP** 欄で、**詳細設定**をクリックして、**SMTP** の状態が**有効**であることを確認します。
7. **SMTP** の設定を行います。
   - テストメールを送信して、E-mail の設定値が正しいことを確認します。
   - SMTP サーバーの設定値が不明の場合は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー(ISP)にお問い合わせください。
8. 完了後、**OK** をクリックします。

   E メール送信設定テストダイアログボックスが表示されます。
9. ダイアログボックスに表示される指示に従って、現在の設定値をテストします。

関連情報

- E メールを安全に送信する

ユーザー認証を使用して E メールを送信する

関連モデル: MFC-J6583CDW

本製品は、ユーザー認証が必要な E-mail サーバーを経由して E-mail を送信するための SMTP-AUTH 方式をサポートしています。この方式により、非認証のユーザーによる E-mail サーバーへのアクセスが防止されます。

E メール通知および E メールレポートには、SMTP-AUTH 方式を使用できます（特定モデルのみ対応）。

ウェブブラウザーを使用して SMTP 認証を設定することをお勧めします。

E-mail サーバー設定

本製品の SMTP 認証方式を、お使いの E-mail サーバーが使用する方式と一致するように設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー(ISP)にお問い合わせください。

SMTP サーバー認証を有効にするには、ウェブブラウザーで **SMTP** 画面の下の**送信メールサーバー認証方式**で、**SMTP-AUTH** を選択する必要があります。

関連情報

- E メールを安全に送信する

SSL/TLS を使用して E メールを安全に送信する

関連モデル: MFC-J6583CDW

本製品では SSL/TLS 通信方式をサポートしています。SSL/TLS 通信を使用している E メールサーバーを使用するには、次の設定が必要です。

ウェブブラウザーを使用して SSL/TLS を設定することを推奨します。

サーバー証明書を検証する

SSL/TLS で、 **SSL** または **TLS** を選択している場合、 **サーバー証明書を検証** チェックボックスが自動的に選択されます。

- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。CA 証明書のインポートの必要性について確認するには、ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。
- サーバー証明書を検証する必要がない場合は、**サーバー証明書を検証**チェックボックスの選択を解除してください。

ポート番号

SSL または **TLS** を選択すると、**ポート**値がプロトコルと一致するように変更されます。手動でポート番号を変更するには、**SSL/TLS** 設定を選択した後、ポート番号を入力します。

本製品の通信方式を、お使いの E-mail サーバーで使用されている方式に合わせて設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。

ほとんどの場合、安全なウェブメールサービスには次の設定が必要です。

SMTP	**ポート**	25
	送信メールサーバー認証方式	**SMTP-AUTH**
	SSL/TLS	**TLS**

関連情報

- E メールを安全に送信する

E メールを安全に送受信する

関連モデル: MFC-J6983CDW

- ウェブブラウザーを使用して E メール送信または受信の設定を行う
- ユーザー認証を使用して E メールを送信する
- SSL/TLS を使用して安全な E-mai 送受信を行う

ウェブブラウザーを使用して E メール送信または受信の設定を行う

関連モデル: MFC-J6983CDW

ウェブブラウザーを使用して、安全なユーザー認証付き E メール送信の設定、または SSL/TLS を使用した E メール送信の設定を行うことを推奨します。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **POP3/IMAP4/SMTP** 欄で、**詳細設定**をクリックして、**POP3/IMAP4/SMTP** の状態が**有効**であることを確認します。
7. **POP3/IMAP4/SMTP** の設定を行います。
   - テストメールを送信して、E-mail の設定値が正しいことを確認します。
   - POP3/IMAP4/SMTP サーバーの設定値が不明の場合は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー(ISP)にお問い合わせください。
8. 完了後、**OK** をクリックします。

   E メール送信／受信設定のテストダイアログボックスが表示されます。
9. ダイアログボックスに表示される指示に従って、現在の設定値をテストします。

関連情報

- E メールを安全に送受信する

関連トピック：

- SSL/TLS を使用して安全な E-mai 送受信を行う

ユーザー認証を使用して E メールを送信する

関連モデル: MFC-J6983CDW

本製品は、ユーザー認証が必要な E-mail サーバーを経由して E-mail を送信するための SMTP-AUTH 方式をサポートしています。この方式により、非認証のユーザーによる E-mail サーバーへのアクセスが防止されます。

E メール通知、インターネットファクス（I-Fax）には、SMTP-AUTH 方式を使用できます。

ウェブブラウザーを使用して SMTP 認証を設定することをお勧めします。

E-mail サーバー設定

本製品の SMTP 認証方式を、お使いの E-mail サーバーが使用する方式と一致するように設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー(ISP)にお問い合わせください。

SMTP サーバー認証を有効にするには、ウェブブラウザー設定の **POP3/IMAP4/SMTP** 画面の**送信メールサーバー認証方式**で、**SMTP-AUTH** を選択する必要があります。

関連情報

- E メールを安全に送受信する

SSL/TLS を使用して安全な E-mai 送受信を行う

関連モデル: MFC-J6983CDW

本製品では SSL/TLS 通信方式をサポートしています。SSL/TLS 通信を使用している E-mail サーバーを使用するには、次の設定が必要です。

ウェブブラウザーを使用して SSL/TLS を設定することを推奨します。

サーバー証明書を検証する

SSL/TLS で、 **SSL** または **TLS** を選択している場合、 **サーバー証明書を検証** チェックボックスが自動的に選択されます。

- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。CA 証明書のインポートの必要性について確認するには、ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。
- サーバー証明書を検証する必要がない場合は、**サーバー証明書を検証**チェックボックスの選択を解除してください。

ポート番号

SSL または **TLS** を選択すると、**ポート**値がプロトコルと一致するように変更されます。手動でポート番号を変更するには、**SSL/TLS** 設定を選択した後、ポート番号を入力します。

本製品の通信方式を、お使いの E-mail サーバーで使用されている方式に合わせて設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。

ほとんどの場合、安全なウェブメールサービスには次の設定が必要です。

SMTP	**ポート**	25
	送信メールサーバー認証方式	**SMTP-AUTH**
	SSL/TLS	**TLS**
POP3	**ポート**	995
	SSL/TLS	**SSL**
IMAP4	**ポート**	993
	SSL/TLS	**SSL**

関連情報

- E メールを安全に送受信する

関連トピック：

- ウェブブラウザーを使用して E メール送信または受信の設定を行う

有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

- IEEE 802.1x 認証について
- ウェブブラウザーを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する
- IEEE 802.1x 認証方式

IEEE 802.1x 認証について

IEEE 802.1x は、有線および無線 LAN の IEEE 標準であり、非認証のネットワーク機器からのアクセスを制限します。本ブラザー製品（サプリカント）は、アクセスポイントまたはハブを通して、RADIUS サーバー（認証サーバー）に認証要求を送信します。要求が RADIUS サーバーに確認されると、本製品はネットワークにアクセスすることができます。

関連情報

- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

ウェブブラウザーを使用して有線または無線 LAN の IEEE 802.1x 認証を設定する

- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー（ISP）にお問い合わせください。

以下を使用して IEEE 802.1x 認証を設定することもできます。

- BRAdmin Professional（有線または無線ネットワーク）
- 操作パネルからの無線セットアップウィザード（無線 LAN）
- インストールディスクのセットアップウィザード（無線ネットワーク）

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
  - 例：

    https://SharedPrinter

  NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
  - 例：

    https://brnxxxxxxxxxxxx

  NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
- Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
有線 LAN	**有線**タブをクリックし、左側のナビゲーションバーで**有線 802.1x 認証**を選択します。
無線 LAN	**無線**タブをクリックし、左側のナビゲーションバーで**無線 (エンタープライズ)**を選択します。

6. IEEE 802.1x 認証を設定します。

- 有線 LAN の IEEE 802.1x 認証を有効にするには、**有線 802.1x 認証**ページの**有線 802.1x** で**有効**を選択します。
- **EAP-TLS** 認証を使用している場合、検証のためにインストールされているクライアント証明書を（証明書の名前付きで表示）、**クライアント証明書**ドロップダウンリストから選択する必要があります。
- **EAP-FAST**、**PEAP**、**EAP-TTLS**、または **EAP-TLS** 認証を選択する場合は、**サーバー証明書の検証**ドロップダウンリストから検証方式を選択します。該当のサーバー証明書に署名した CA が発行し、あらかじめ製品にインポートされた CA 証明書を使用して、サーバー証明書を検証します。

サーバー証明書の検証ドロップダウンリストから、以下の検証方式のいずれかを選択します。

オプション	詳細
検証しない	このサーバー証明書は常に信頼できます。検証は実施されません。
CA 証明書	該当のサーバー証明書に署名した CA により発行された CA 証明書を使用して、サーバー証明書の CA 信頼性を確認する検証方法。
CA 証明書+サーバー ID	サーバー証明書の CA 信頼性に加え、サーバー証明書の共通名 [1] を確認する検証方法。

7. 設定が終了したら、**OK** をクリックします。

   有線 LAN の場合：設定後、IEEE 802.1x がサポートされたネットワークに、使用製品を接続します。数分後、ネットワーク設定リストを印刷して、**<Wired IEEE 802.1x>**の状態を確認します。

オプション	詳細
Success	有線の IEEE 802.1x 機能は有効で、認証は成功しました。
Failed	有線の IEEE 802.1x 機能は有効ですが、認証は失敗しました。
Off	有線の IEEE 802.1x 機能は利用不可です。

関連情報

- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

関連トピック：

- ネットワーク設定リストを印刷する
- 無線 LAN レポートを印刷する
- サポートされているセキュリティ証明書機能

1 共通名の検証では、サーバー証明書の共通名と、**サーバー ID** に設定された文字列を比較します。この方式を使用する前に、サーバー証明書の共通名についてシステム管理者に問い合わせて、**サーバー ID** を設定してください。

IEEE 802.1x 認証方式

LEAP （無線ネットワーク）

軽量拡張可能認証プロトコル（LEAP：Lightweight Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社が開発した独自の EAP 方式で、ユーザー ID とパスワードを使用して認証を行います。

EAP-FAST

EAP-FAST（Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secured Tunneling）は、Cisco Systems 社が開発したプロトコルで、認証のためのユーザー ID とパスワード、および対称キーアルゴリズムを使用してトンネル認証プロセスを実現します。

本ブラザー製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-FAST/NONE
- EAP-FAST/MS-CHAPv2
- EAP-FAST/GTC

EAP-MD5 （有線 LAN）

拡張可能認証プロトコルメッセージダイジェストアルゴリズム 5（EAP-MD5：Extensible Authentication Protocol-Message Digest Algorithm 5）はユーザー ID とパスワードを使用して、チャレンジ／レスポンス認証を行います。

PEAP

保護された拡張可能認証プロトコル（PEAP：Protected Extensible Authentication Protocol）は、Cisco Systems 社、Microsoft 社、および RSA セキュリティ社が開発した EAP 方式です。PEAP はユーザー ID とパスワードを送信するために、クライアントと認証サーバー間に、暗号化した Secure Sockets Layer (SSL)/Transport Layer Security (TLS)トンネルを作成します。PEAP により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本ブラザー製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- PEAP/MS-CHAPv2
- PEAP/GTC

EAP-TTLS

拡張可能認証プロトコルトンネル方式トランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TTLS：Extensible Authentication Protocol-Tunneled Transport Layer Security）は、ファンク・ソフトウェア社と Certicom 社によって開発されました。EAP-TTLS は、クライアントと認証サーバー間に、ユーザー ID およびパスワードを送信するための、PEAP 同様の暗号化 SSL トンネルを作成します。EAP-TTLS により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本ブラザー製品は、以下の内部認証をサポートしています。

- EAP-TTLS/CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAPv2
- EAP-TTLS/PAP

EAP-TLS

拡張可能認証プロトコルトランスポートレイヤーセキュリティ（EAP-TLS：Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security）では、クライアントと認証サーバーのいずれにも、デジタル証明書認証が必要です。

関連情報

- 有線または無線 LAN への IEEE 802.1x 認証の使用について

印刷ログ機能

関連モデル: MFC-J6983CDW

- 印刷ログ機能の概要について
- ウェブブラウザーを使用して印刷ログ機能の設定値を設定する
- 印刷ログ機能のエラー検出設定を使用する
- 印刷ログ機能のエラーメッセージ

印刷ログ機能の概要について

関連モデル: MFC-J6983CDW

印刷ログ機能を使用すると、共通インターネットファイルシステム（CIFS : Common Internet File System）プロトコルを使用して、本ブラザー製品からネットワークサーバーへ印刷ログを保存できます。すべての印刷ジョブの、ID、印刷ジョブのタイプ、ジョブ名、ユーザー名、日付、時間、および印刷ページ数を記録できます。CIFSは、TCP/IP で動作するプロトコルであり、ネットワーク上のパソコンはインターネットまたはイントラネット経由でファイルを共有することができます。

以下の印刷機能が印刷ログに記録されます。

- お使いのパソコンからの印刷ジョブ
- USB ダイレクト印刷（サポート対象モデルのみ）
- コピー
- 受信ファクス（サポート対象モデルのみ）
- ウェブ接続印刷

- 印刷ログ機能は、Kerberos 認証および NTLMv2 認証をサポートしています。SNTP プロトコル(ネットワークタイムサーバー)を設定するか、認証のために操作パネルで日時とタイムゾーンを正確に設定する必要があります。
- ファイルをサーバーに保存する際に、ファイルタイプを TXT または CSV に設定できます。

関連情報

- 印刷ログ機能

ウェブブラウザーを使用して印刷ログ機能の設定値を設定する

関連モデル: MFC-J6983CDW

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**印刷ログ機能設定**メニューをクリックします。
6. **印刷ログ**欄で、**オン**をクリックします。
7. 次の設定を行います。

オプション	詳細
ネットワークフォルダパス	CIFS サーバー上のログの保存先フォルダ（例：\\ComputerName\SharedFolder）を入力します。
ファイル名	印刷ログに使用するファイル名を入力します（最大 32 文字）。
ファイル形式	印刷ログのファイルタイプに、**テキスト形式**または **CSV 形式**を選択します。
認証方法	CIFS サーバーにアクセスするために必要な認証方式として、**自動**、**Kerberos**、または **NTLMv2** を選択します。Kerberos は認証プロトコルです。このプロトコルにより、機器または個人がそれぞれのアイデンティティーを、シングルサインオンを使用するネットワークサーバーに対して安全に示すことができます。NTLMv2 はサーバーにログインするための認証方式であり、Windows により使用されます。 • **自動**：**自動**を選択した場合、認証方式には NTLMv2 が使用されます。 • **Kerberos**：**Kerberos** オプションを選択すると、Kerberos 認証のみが使用されます。 • **NTLMv2**：**NTLMv2** オプションを選択すると、NTLMv2 認証のみが使用されます。  • **Kerberos** および **NTLMv2** 認証の場合、**時計設定**または、SNTP プロトコル（ネットワークタイムサーバー）と DNS サーバーも設定する必要があります。 • 本製品の操作パネルから、［時計セット］を設定することもできます。
ユーザー名	認証のためのユーザー名を入力します（最大 96 文字）。  ユーザー名がドメインの一部である場合、ユーザー@ドメインまたは、ドメイン\ユーザーのいずれかの形式でユーザー名を入力します。
パスワード	認証のためのパスワードを入力します（最大 32 文字）。
Kerberos サーバーアドレス（必要に応じて）	KDC ホストのアドレス（例：kerberos.example.com、最大 64 文字）または、IP アドレス（例：192.168.56.189）を入力します。
書き込みエラー時設定	ネットワークエラーのために印刷ログをサーバーに保存できない場合の対処方法を選択します。

8. **接続状態**欄で、最新のログステータスを確認します。

   また、本製品の画面でエラー状態を確認することもできます。

9. **OK** をクリックし、 **印刷ログ機能テスト** ページを表示します。

   設定をテストするには、**はい**をクリックして、次の手順に進みます。

   テストを行なわずに次へ進むには、 **いいえ**をクリックします。設定値は自動的にサブミットされます。

10. 製品が設定値をテストします。
11. 設定が承認されると、**テスト成功**がページに表示されます。

    テストエラー が表示された場合は、すべての設定値を確認し、 **OK** をクリックして、もう一度テストページを表示します。

関連情報

- 印刷ログ機能

関連トピック：

- ウェブブラウザー設定を使用した、SNTP サーバーとの時間の同期について

印刷ログ機能のエラー検出設定を使用する

関連モデル: MFC-J6983CDW

エラー検出設定を使用して、ネットワークエラーのために印刷ログをサーバーに保存できない場合の対処方法を決定します。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**印刷ログ機能設定**メニューをクリックします。
6. **書き込みエラー時設定**セクションで、**印刷中止**または**ログを書き込まずに印刷**オプションを選択します。

オプション	詳細
印刷中止	**印刷中止**を選択すると、印刷ログがサーバーに保存できない場合、印刷ジョブはキャンセルされます。 **印刷中止**オプションを選択した場合でも、本製品は受信ファクスを印刷します。

ログを書き込まずに印刷	**ログを書き込まずに印刷**を選択すると、印刷ログがサーバーに保存できない場合でも、本製品は文書を印刷します。
	印刷ログ機能が回復すると、印刷ログは以下のように記録されます。
	`Id, Type, Job Name, User Name, Date, Time, Print Pages`
	`1, Print(xxxxxxx), "Document01.doc", "user01", 03/03/20xx, 14:01:32, 52`
	`2, Print(xxxxxxx), "Document02.doc", "user01", 03/03/20xx, 14:45:30, ?` (a)
	`3, <Error>, ?, ?, ?, ?, ?` (b)
	`4, Print(xxxxxxx), "Report01.xls", "user02", 03/03/20xx, 19:30:40, 4`
	a. 印刷の最後でログが保存できない場合、印刷ページ数以外の印刷ログが記録されます。
	b. 印刷の最初と最後に印刷ログが保存できない場合、このジョブの印刷ログは記録されません。この機能が回復すると、該当のエラーがログに反映されます。

7. **OK** をクリックし、 **印刷ログ機能テスト** ページを表示します。

   設定をテストするには、**はい**をクリックして、次の手順に進みます。

   テストを行なわずに次へ進むには、 **いいえ**をクリックします。設定値は自動的にサブミットされます。
8. 製品が設定値をテストします。
9. 設定が承認されると、**テスト成功**がページに表示されます。

   テストエラー が表示された場合は、すべての設定値を確認し、 **OK** をクリックして、もう一度テストページを表示します。

関連情報

- 印刷ログ機能

印刷ログ機能のエラーメッセージ

関連モデル: MFC-J6983CDW

エラーが発生すると、本ブラザー製品にエラーメッセージが表示されます。最も一般的なエラーメッセージを表に記載しています。

エラーメッセージ	原因	対応
[ユーザー認証に失敗しました管理者に問い合わせてください]	ネットワークへの印刷ログ保存機能の認証設定が正しくありません。	• **認証設定**の**ユーザー名**および**パスワード**が正しいことを確認します。ユーザー名がドメインの一部である場合、ユーザー@ドメインまたは、ドメイン\ユーザーのいずれかの形式でユーザー名を入力します。 • ログファイルサーバーの時間が、SNTP サーバーの時間、または**時計設定**の設定値と一致することを確認します。 • SNTP タイムサーバーが正確に設定され、設定された時間が、認証のために Kerberos または NTLMv2 により使用される時間と一致することを確認します。SNTP サーバーが存在しない場合、**時計設定**および**タイムゾーン**の設定値がウェブブラウザーまたは操作パネルを使用して正しく設定され、認証を行うサーバーにより使用される時間が本製品の時間と一致するようにします。
[ファイルへアクセスできません管理者に問い合わせてください]	ネットワークへの印刷ログ保存機能の保存先フォルダに、本製品がアクセスできません。	• 保存されたディレクトリ名が正しいことを確認します。 • 保存されたディレクトリが書き込み可能であることを確認します。 • ファイルがロックされていないことを確認します。
	ウェブブラウザーで、**印刷ログ機能設定**の**書き込みエラー時設定**の**印刷中止**オプションを選択しました。	このメッセージが画面から消えるまで、約 1 分間お待ちください。
[サーバーが見つかりません管理者に問い合わせてください]	本製品は、ネットワークへの印刷ログ保存機能のためのサーバーに接続できません。	• サーバーのアドレスが正しいことを確認します。 • サーバーがネットワークに接続していることを確認します。 • 本製品がネットワークに接続していることを確認します。
[時計が未設定です管理者に問い合わせてください]	本製品が SNTP タイムサーバーから時間を取得しないか、本製品に対して日時を設定していません。	• SNTP タイムサーバーにアクセスするための設定値が、ウェブブラウザーを使用して正しく設定されていることを確認します。 • 本製品の**時計設定**設定値が、ウェブブラウザーで正しく設定されていることを確認します。

関連情報

- 印刷ログ機能

モバイル/クラウド接続

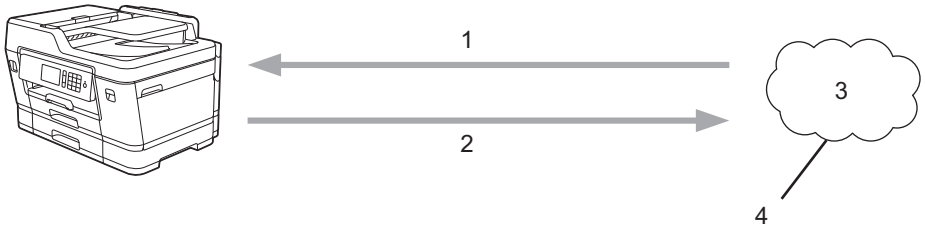
- クラウド接続機能
- Google クラウド プリント
- AirPrint
- Windows 用モバイルプリント
- Mopria®プリントサービス
- モバイル向けの Brother iPrint&Scan
- 近距離無線通信（NFC）

クラウド接続機能

- クラウド接続機能の概要
- クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス
- クラウド接続機能を使用するための条件
- クラウド接続機能の設定
- 写真や原稿をスキャンしてアップロードする
- 外部メモリーに保存されている写真や文書をアップロードする
- 写真や文書をダウンロードして印刷する
- クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードし、外部メモリーに保存する
- ファクスクラウド／E メール転送

クラウド接続機能の概要

ウェブサイトに画像やファイルをアップロードしたり、閲覧したりできるサービスがあります。本製品では、画像をスキャンしてこのようなサービスにアップロードしたり、アップロードされている画像をダウンロードして印刷することができます。



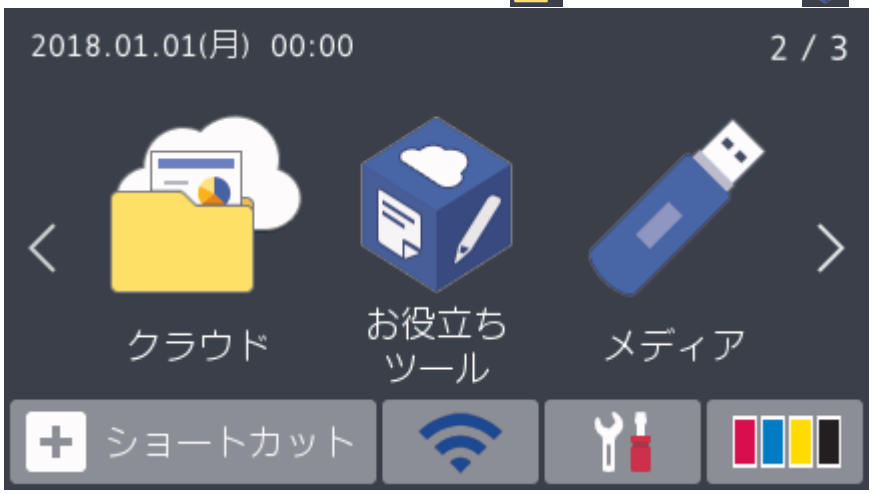
1. 印刷
2. スキャン
3. 写真、画像、文書、その他のファイル
4. ウェブサービス

クラウド接続機能を使用するには、有線接続または無線接続で、本製品がインターネットにアクセスできるネットワーク環境が必要です。

プロキシーサーバーを使用するネットワーク環境の場合は、お使いのブラザー製品でプロキシーサーバーの設定をする必要があります。お使いのネットワークの設定が不明な場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

プロキシサーバーとは、直接インターネットに接続していない複数のパソコンとインターネットとの間を仲介するコンピューターのことです。

クラウド接続機能を使用するには、画面の（クラウド）または（お役立ちツール）を押します。



関連情報

- クラウド接続機能

クラウド接続機能を使用してアクセスできるオンラインサービス

クラウド接続機能を使用すると、ご使用のブラザー製品から以下のオンラインサービスにアクセスできます。一部のウェブサービスでは、ビジネス版を提供しています。

クラウド接続機能を使用するには、利用するサービスのアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンで利用したいサービスのウェブサイトにアクセスし、アカウントを作成します。

ブラザープリンターオリジナルコンテンツを利用する場合は、アカウントを作成する必要はありません。

Google Drive™

オンラインの文書保管、編集、共有、ファイル同期化サービス。

URL：drive.google.com

Evernote®

オンラインのファイル保管および管理サービス。

URL：www.evernote.com

Dropbox

オンラインのファイル保管、共有、および同期化サービス。

URL：www.dropbox.com

OneDrive

オンラインのファイル保管、共有、および管理サービスです。

URL：https://onedrive.live.com

Box

オンラインの文書編集および共有サービスです。

URL：www.box.com

OneNote

オンラインの文書編集および共有サービスです。

URL：www.onenote.com

ブラザープリンターオリジナルコンテンツ

ブラザープリンターオリジナルコンテンツは、ブラザーが運営する情報発信サイトです。グリーティングカードやペーパークラフトの素材を無料でダウンロードすることができます。

https://online.brother.co.jp/ot/

これらのサービスについて詳しくは、各サービスのウェブサイトを参照してください。

各クラウド接続機能で使用できるファイルの種類を以下の表に示します。

アクセス可能なウェブサービス	Google Drive™ Evernote® Dropbox OneDrive Box	OneNote	ブラザープリンターオリジナルコンテンツ
画像をダウンロードして印刷またはメディアへ保存	JPEG PDF DOC DOCX XLS XLSX PPT	JPEG PDF DOC DOCX XLS XLSX PPT PPTX	（印刷のみ）

アクセス可能なウェブサービス	Google Drive™ Evernote® Dropbox OneDrive Box	OneNote	ブラザープリンターオリジナルコンテンツ
	PPTX		
スキャンした画像をアップロード	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX TIFF	JPEG PDF DOCX XLSX PPTX TIFF	-
メディアに保存された画像のアップロード	JPEG	-	-
オンラインサービスへのファクス転送	JPEG PDF TIFF	JPEG PDF TIFF	-

関連情報

- クラウド接続機能

クラウド接続機能を使用するための条件

- クラウド接続機能を使用するためにブラザーのソフトウェアをインストールする
- 本製品のコントロールパネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う
- ウェブブラウザーを使用してプロキシサーバーを設定する

クラウド接続機能を使用するためにブラザーのソフトウェアをインストールする

クラウド接続機能を初めてインストールするときには、インターネットに接続されていて、本製品のソフトウェアがインストールされているパソコンが必要です。

Windows

ソフトウェアのインストール方法および有線・無線ネットワークの接続方法については、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

Mac

フルパッケージダウンロードをインストールするには、サポートサイト（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページを確認します。

関連情報

- クラウド接続機能を使用するための条件

本製品のコントロールパネルを使用してプロキシサーバーの設定を行う

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、お使いのブラザー製品で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク] > [Web 接続設定] > [プロキシ設定] > [プロキシ経由接続] を押します。
2. [オン] を押します。
3. 設定したいオプションを押して、プロキシサーバーの情報を入力します。
   [OK] を押します。
4.  を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク] > [Web 接続設定] > [プロキシ設定] > [プロキシ経由接続] を押します。
2. [オン] を押します。
3. 設定したいオプションを押して、プロキシサーバーの情報を入力します。
   [OK] を押します。
4.  を押します。

関連情報

- クラウド接続機能を使用するための条件

ウェブブラウザーを使用してプロキシサーバーを設定する

ネットワークでプロキシサーバーを使用している場合、次のプロキシサーバーの情報を、ウェブブラウザー上で設定する必要があります。

- プロキシサーバーのアドレス
- ポート番号
- ユーザー名
- パスワード

Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 11 が推奨されます。どのウェブブラウザーの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
4. **ネットワーク**タブをクリックします。
5. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
6. **プロキシ**チェックボックスが選択されていることを確認して、**OK** をクリックします。
7. **プロキシ**欄で、**詳細設定**をクリックします。
8. プロキシサーバーの情報を入力します。
9. **OK** をクリックします。

関連情報

- クラウド接続機能を使用するための条件

クラウド接続機能の設定

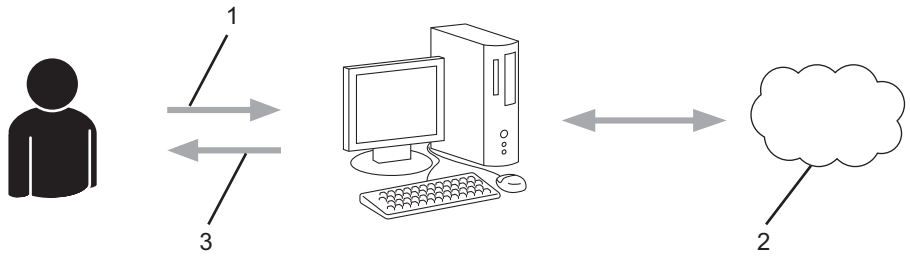
- クラウド接続機能設定の概要について
- クラウド接続機能を使用する前に各オンラインサービスのアカウントを作成する
- クラウド接続機能の利用申請を行う
- お使いのブラザー製品に、クラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能設定の概要について

下記の手順に従ってクラウド接続機能を設定します（ブラザープリンターオリジナルコンテンツを使用する場合は、この手順は不要です）：

手順 1：利用するサービスのアカウントを作成する。

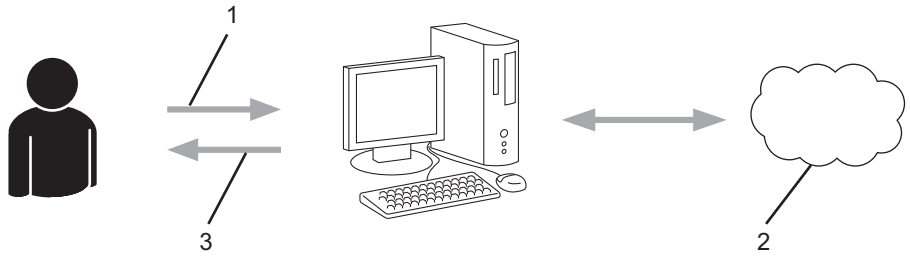
パソコンを使用してサービスのウェブサイトにアクセスし、アカウントを作成します。（既にアカウントをお持ちの場合は、追加のアカウントを作成する必要はありません。）



1. ユーザー登録
2. Web サービス
3. アカウント取得

手順 2：クラウド接続機能の利用申請を行う

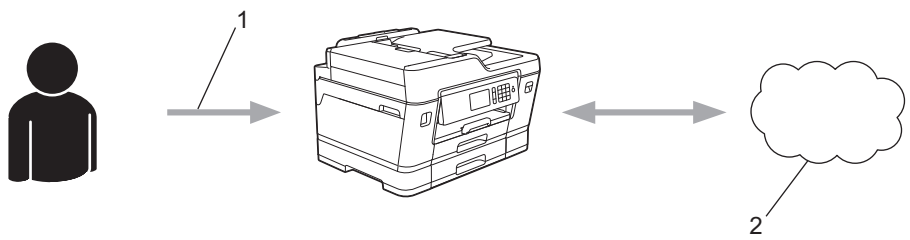
パソコンを使用してクラウド接続機能にアクセスし、仮登録 ID を取得します。



1. アカウント情報の入力
2. クラウド接続機能申請ページ
3. 仮登録 ID の取得

手順 3：利用対象のサービスにアクセスできるよう、本製品にアカウント情報を登録します。

本製品でサービスを利用できるように仮登録 ID を入力します。本製品で表示したいアカウント名を指定し、必要に応じて PIN コードを入力します。



1. 仮登録 ID の入力
2. Web サービス

お使いのブラザー製品で Web サービスを利用できます。

関連情報

- クラウド接続機能の設定

クラウド接続機能を使用する前に各オンラインサービスのアカウントを作成する

クラウド接続機能を使用してオンラインサービスにアクセスするには、利用するサービスのアカウントが必要です。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンで利用したいサービスのウェブサイトにアクセスし、アカウントを作成してください。アカウントを作成したら、クラウド接続機能を使用する前に、パソコンで一度アカウントにログオンして使用してみます。一度もログインしていない場合、ブラザークラウド接続機能を使ってサービスにアクセスできないことがあります。

すでにアカウントをお持ちの場合は、追加でアカウントを作成する必要はありません。

利用するオンラインサービスでアカウントを作成したら、クラウド接続機能へのアクセスを申請します。

関連情報

- クラウド接続機能の設定

クラウド接続機能の利用申請を行う

クラウド接続機能を使用してオンラインサービスが利用できるように、ソフトウェアがインストールされているパソコンを使用して、クラウド接続ページにアクセスし、クラウド接続機能の利用申請を行います。

1. クラウド接続機能のウェブページにアクセスします：

オプション	説明
Windows 7	**(スタート)** > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックし、選択されていない場合は、ドロップダウンリストからお使いのモデル名を選択します。左ナビゲーションバーの**もっと活用する**をクリックし、**Brother Web Connect** をクリックします。
Windows 8 Windows 10	（**Brother Utilities**）を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**もっと活用する**をクリックし、**Brother Web Connect** をクリックします。
Windows 8.1	**スタート**画面の左下角にマウスを移動し、をクリックします（タッチ操作のパソコンをお使いの場合は、**スタート**画面の下から上に向けてフリックし、**アプリ**画面を表示させます）。 （**Brother Utilities**）をクリックし、選択されていない場合は、ドロップダウンリストからお使いのモデル名を選択します。ナビゲーションバーの**もっと活用する**をクリックし、**Brother Web Connect** をクリックします。
Mac	**Finder** メニューから**移動**を選び、**アプリケーション** > **Brother** > **Utilities** > **Brother Web Connect** をクリックします。

ウェブサイトに直接アクセスすることもできます。
お使いのウェブブラウザーのアドレスバーに、bwc.brother.com と入力します。

ブラザークラウド接続機能のページが起動します。

2. 利用するサービスを選択します。



実際に表示される画面は、上記と異なることがあります。

3. 画面の指示に従って、利用申請を行います。
申請が終了すると、仮登録 ID が表示されます。



4. 仮登録 ID をメモしておきます。この ID は、お使いのブラザー製品にアカウントを登録する際に必要となります。仮登録 ID は、24 時間有効です。
5. ウェブブラウザーを閉じます。

次に、お使いのブラザー製品にアカウントを登録します。

関連情報

- クラウド接続機能の設定

お使いのブラザー製品に、クラウド接続機能を使用するためのアカウントを登録する

クラウド接続機能を使用するために、お使いのブラザー製品にアカウント情報を入力し設定します。

- 利用するサービスのウェブサイトにアクセスし、アカウントを作成してください。
- アカウントを登録する前に、お使いのブラザー製品に正しい日付と時刻が設定されているかを確認します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ◀または▶を押して［クラウド］を表示します。
   ［クラウド］を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、［OK］を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで［OK］を押します。

2. ▲または▼を押して、登録するサービスを表示します。
   対象のサービス名を押します。
3. クラウド接続機能に関する情報が表示された場合、［OK］を押します。
4. ［アカウントの登録／削除］>［アカウント登録］を押します。
5. クラウド接続機能の利用申請を行ったときに取得した仮登録 ID の入力を求められます。
   ［OK］を押します。
6. 画面を使用して仮登録 ID を入力し、［OK］を押します。



入力した情報が申請時に取得した仮登録 ID と一致しない場合、または仮登録 ID の有効期限が切れている場合は、画面にエラーメッセージが表示されます。正しい仮登録 ID を入力するか、または再度申請を行って新しい仮登録 ID を取得します。

7. 画面に表示するアカウント名の入力を求められます。
   ［OK］を押します。
8. 画面を使用して名前を入力し、［OK］を押します。
9. 以下のいずれかを行ってください：
   - アカウントの PIN コードを設定するには、［はい］を押します。（PIN コードは、アカウントへの不正アクセスを防ぎます。）4 桁の数字を入力し、［OK］を押します。
   - PIN コードを設定しない場合は、［いいえ］を押します。



入力したアカウント情報が表示されたら、正しく入力されていることを確認します。

10. ［はい］を押して入力した情報を登録します。
11. ［OK］を押します。
    アカウントの登録が完了し、本製品がサービスにアクセスできるようになりました。
12. を押します。

MFC-J6983CDW

1. 左右にフリックするか、◀または▶を押して［クラウド］を表示します。
   ［クラウド］を押します。

- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

2. 左右にフリックするか、◀または▶を押して登録対象のサービスを表示します。
   対象のサービス名を押します。
3. クラウド接続機能に関する情報が表示された場合、[OK]を押します。
4. [アカウントの登録／削除] > [アカウント登録]を押します。
5. クラウド接続機能の利用申請を行ったときに取得した仮登録 ID の入力を求められます。
   [OK]を押します。
6. 画面を使用して仮登録 ID を入力し、[OK]を押します。

入力した情報が申請時に取得した仮登録 ID と一致しない場合、または仮登録 ID の有効期限が切れている場合は、画面にエラーメッセージが表示されます。正しい仮登録 ID を入力するか、または再度申請を行って新しい仮登録 ID を取得します。

7. 画面に表示するアカウント名の入力を求められます。
   [OK]を押します。
8. 画面を使用して名前を入力し、[OK]を押します。
9. 以下のいずれかを行ってください：
   - アカウントの PIN コードを設定するには、[はい]を押します。（PIN コードは、アカウントへの不正アクセスを防ぎます。）4 桁の数字を入力し、[OK]を押します。
   - PIN コードを設定しない場合は、[いいえ]を押します。

入力したアカウント情報が表示されたら、正しく入力されていることを確認します。

10. [はい]を押して入力した情報を登録します。
11. [OK]を押します。
    アカウントの登録が完了し、本製品がサービスにアクセスできるようになりました。
12. を押します。

関連情報

- クラウド接続機能の設定

写真や原稿をスキャンしてアップロードする

スキャンした写真やドキュメントを、パソコンを使用せずに、直接 Web サービスにアップロードします。

- JPEG ファイルのスキャンまたはアップロードには、モノクロスキャンは対応していません。
- サーチャブル PDF ファイルや Microsoft Office ファイルのスキャンまたはアップロードには、モノクロスキャンは対応していません。
- JPEG ファイルは、1 ページごとに別のファイルでアップロードされます。
- アップロードされたファイルは、「**From_BrotherDevice**」というアルバムに保存されます。

アップロードできるファイルサイズや数などの制限については、各サービスのウェブサイトを参照してください。

セキュリティ機能ロック（特定のモデルのみ可能）によりクラウド接続の利用が制限されている場合、スキャンしたデータのアップロードはできません。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 原稿をセットします。
2. ◀または▶を押して［クラウド］を表示します。
   ［クラウド］を押します。



- ［スキャン］>［クラウド］を押すこともできます。
- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、［OK］を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで［OK］を押します。

3. ▲または▼を押して、アップロード先のアカウントを保持しているサービスを表示します。
   対象のサービス名を押します。
4. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。
5. PIN 入力画面が表示された場合は、4 桁の PIN を入力して、［OK］を押します。
6. ▲または▼を押して［スキャンしてアップロード］を表示します。
   ［スキャンしてアップロード］を押します。



- ［スキャン］>［クラウド］を押した場合、このオプションは表示されません。
- サービスによっては、このオプションが表示されない場合があります。

7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

MFC-J6983CDW

1. 原稿をセットします。
2. 左右にフリックするか、◀または▶を押して［クラウド］を表示します。
   ［クラウド］を押します。



- ［スキャン］>［クラウド］を押すこともできます。
- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、［OK］を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、［OK］を押します。

3. 左右にフリックするか、◀または▶を押して、アップロード先のアカウントを保持するサービスを表示します。

対象のサービス名を押します。

4. 上下にフリックするか、▲または▼を押してお使いのアカウント名を表示し、表示されたアカウント名を押します。
5. PIN 入力画面が表示された場合は、4 桁の PIN を入力して、[OK]を押します。
6. [スキャンしてアップロード]を押します。

サービスによっては、このオプションが表示されない場合があります。

7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

関連情報

- クラウド接続機能

外部メモリーに保存されている写真や文書をアップロードする

本製品に接続されたメディア（USB フラッシュメモリーなど）に保存されている文書を Web サービスに直接アップロードできます。

- アップロードされたファイルは、「**From_BrotherDevice**」というアルバムに保存されます。

アップロードできるファイルサイズや数などの制限については、各サービスのウェブサイトを参照してください。

セキュリティ機能ロック（特定モデルのみ対応）により制限されたユーザーの場合、メディアに保存されている文書をアップロードすることはできません。

重要

画面にメッセージが表示されている間は、USB フラッシュメモリーを取り外さないでください。USB フラッシュメモリー、または USB フラッシュメモリーに保存されているデータが壊れる恐れがあります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。
   画面の表示が自動的に変わります。
2. ［クラウド］を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、［OK］を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで［OK］を押します。

3. ▲または▼を押して、アップロード先のアカウントを保持しているサービスを表示します。
   対象のサービス名を押します。
4. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。
5. PIN 入力画面が表示された場合は、4 桁の PIN を入力して、［OK］を押します。
6. ▲または▼を押して［メディアからアップロード］を表示します。
   ［メディアからアップロード］を押します。
7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

MFC-J6983CDW

1. USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。
   画面の表示が自動的に変わります。
2. ［クラウド］を押します。



- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、［OK］を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、［OK］を押します。

3. 左右にフリックするか、◀または▶を押して、アップロード先のアカウントを保持するサービスを表示します。
   対象のサービス名を押します。
4. 上下にフリックするか、▲または▼を押してお使いのアカウント名を表示し、表示されたアカウント名を押します。

5. PIN 入力画面が表示された場合は、4 桁の PIN を入力して、[OK]を押します。
6. [メディアからアップロード]を押します。
7. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

関連情報

- クラウド接続機能

写真や文書をダウンロードして印刷する

Web サービスにアップロードされている写真や文書を、本製品に直接ダウンロードして印刷することができます。他のユーザーがアップロードした共有画像は、閲覧権限を持っていれば本製品にダウンロードして印刷することができます。ゲストユーザーでも公開されている画像を見ることができるサービスもあります。ゲストユーザーとしてアクセスすると、所有者が一般公開している閲覧制限が無い画像などを見ることができます。

他のユーザーの文書をダウンロードするには、該当のアルバムや文書を閲覧するためのアクセス権限が必要となります。

セキュリティ機能ロック（特定のモデルのみ可能）によりクラウド接続機能をご利用できないユーザーの場合は、データをダウンロードできません。

セキュリティ機能ロック（特定のモデルのみ可能）で印刷枚数を制限している場合、Web サービス上の文書の印刷も制限対象になります。

関連情報

- クラウド接続機能
  - Web サービスを使用してダウンロードや印刷を行う
  - ブラザープリンターオリジナルコンテンツ

Web サービスを使用してダウンロードや印刷を行う

ブラザープリンターオリジナルコンテンツについては、「関連情報」をご覧ください。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ◀または▶を押して［クラウド］を表示します。

   ［クラウド］を押します。

   - インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、［OK］を押します。
   - アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで［OK］を押します。

2. ▲または▼を押して、ダウンロードして印刷したい文書を保持するサービスを表示します。

   対象のサービス名を押します。

3. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4 桁の PIN を入力して、［OK］を押します。
4. ▲または▼を押して［ダウンロードして印刷］を表示します。

   ［ダウンロードして印刷］を押します。

5. ▲または▼を押して必要なアルバムを表示し、それを押します。

   - 本書では、画像を集めたものをアルバムとしています。お使いのウェブサービスによって名称は異なります。Evernote®をご利用の場合は、ノートブックを選択し、次にノートを選択してください。
   - 一部のウェブサービスでは画像をアルバムに保存する必要はありません。アルバムに保存されていない画像を選択する場合は、［未分類のファイルを表示］を選択します。ただし、アルバムに保存されていない他のユーザーの画像は、ダウンロードできません。

6. 印刷する文書のサムネイルを押します。画面に表示される文書を確認し、［OK］を押します。さらに印刷する文書を選択します（最大 10 個の文書が選択可能です）。
7. 完了したら、［OK］を押します。
8. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

MFC-J6983CDW

1. 左右にフリックするか、◀または▶を押して［クラウド］を表示します。

   ［クラウド］を押します。

   - 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、［OK］を押します。
   - クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、［OK］を押します。

2. 左右にフリックするか、◀または▶を押して、ダウンロードして印刷したい文書を保持するサービスを表示します。

   対象のサービス名を押します。

3. 上下にフリックするか、▲または▼を押してお使いのアカウント名を表示し、それを押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4 桁の PIN を入力して、［OK］を押します。
4. ［ダウンロードして印刷］を押します。
5. 上下にフリックするか、▲または▼を押して必要なアルバムを表示し、それを押します。

- アルバムとは文書を集めたものです。利用するサービスによって名称が異なる場合があります。Evernote®をご利用の場合は、ノートブックを選択し、次にノートを選択します。
- アルバムに文書を保存する必要のないサービスもあります。アルバムに保存されていない文書の場合は、[未分類のファイルを表示]を選択し、文書を選択します。アルバムに保存されていない他のユーザーの文書をダウンロードすることはできません。

6. 印刷する文書のサムネイルを押します。画面に表示される文書を確認し、[OK]を押します。さらに印刷する文書を選択します（最大 10 個の文書が選択可能です）。
7. 完了したら、[OK]を押します。
8. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

関連情報

- 写真や文書をダウンロードして印刷する

関連トピック：

- ブラザープリンターオリジナルコンテンツ

ブラザープリンターオリジナルコンテンツ

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ◀または▶を押して、[お役立ちツール]を表示します。
   [お役立ちツール]を押します。

   - インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を読み[OK]を押します。
   - アップデートまたは機能に関するお知らせが表示されることがあります。情報を読み[OK]を押します。

2. ▲/▼を押して[オリジナルコンテンツ]を表示させます。
   [オリジナルコンテンツ]を押します。
3. ブラザープリンターオリジナルコンテンツの利用規約に関する情報が表示された場合は、内容を確認して[OK]を押します。
4. カテゴリーのリストから、印刷したい画像が含まれるカテゴリーを選びます。
5. もう一度カテゴリーを選びます。
6. 画像のサムネイルを押します。
7. 画面上で画像を確認して[OK]を押します。

   1 ページの画像は最大 10 個まで、複数ページの画像は 1 個のみ選択できます。

8. すべての画像を選択したら、[OK]を押します。
9. お勧め印刷設定に関する情報が表示されている場合は、[OK]を押します。今後この情報を表示するかどうかを尋ねるメッセージが表示されます。[はい]または[いいえ]を押します。

   ブラザープリンターオリジナルコンテンツの画像を印刷する場合、カテゴリや画像に応じたお勧めの印刷設定が初期設定値として表示されます。

10. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

MFC-J6983CDW

1. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して、[お役立ちツール]を表示させます。
   [お役立ちツール]を押します。

   - 本製品の画面にインターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を読み[OK]を押します。
   - クラウド接続機能に関するアップデートやお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読み[OK]を押します。

2. ◀/▶を押して[オリジナルコンテンツ]を表示させます。
   [オリジナルコンテンツ]を押します。
3. ブラザープリンターオリジナルコンテンツの利用規約に関する情報が表示された場合は、内容を確認して[OK]を押します。
4. カテゴリーのリストから、印刷したい画像が含まれるカテゴリーを選びます。
5. もう一度カテゴリーを選びます。
6. 画像のサムネイルを押します。
7. 画面上で画像を確認して[OK]を押します。

   1 ページの画像は最大 10 個まで、複数ページの画像は 1 個のみ選択できます。

8. すべての画像を選択したら、[OK]を押します。
9. お勧め印刷設定に関する情報が表示されている場合は、[OK]を押します。今後この情報を表示するかどうかを尋ねるメッセージが表示されます。[はい]または[いいえ]を押します。

ブラザープリンターオリジナルコンテンツの画像を印刷する場合、カテゴリや画像に応じたお勧めの印刷設定が初期設定値として表示されます。

10. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

関連情報

- 写真や文書をダウンロードして印刷する

関連トピック：

- Web サービスを使用してダウンロードや印刷を行う

クラウド接続機能を使用して文書をダウンロードし、外部メモリーに保存する

JPEG、PDF、および Microsoft Office ファイルをサービスからダウンロードし、本製品に接続されたメディアに直接保存できます。他のユーザーが共有用に自身のアカウントにアップロードした文書も、それらの文書の表示権限があれば、本製品にダウンロードできます。ゲストユーザーでも公開されている画像を見ることができるサービスがあります。サービスまたはアカウントにゲストユーザーとしてアクセスした場合、所有者が一般公開している閲覧制限がない文書などを見ることができます。

- USB フラッシュメモリーに十分な空き領域があることを確認します。
- 他のユーザーの文書をダウンロードするには、対応するアルバムまたは文書を表示するアクセス権限が必要です。
- ダウンロードしたファイルは、現在の日付に基づいて名前が変更されます。たとえば、7 月 1 日に最初に保存された画像の名前は 07010001.jpg になります。また、地域設定によって、ファイル名の日付形式が決まることに注意してください。
- 画像は、お使いのメディアのルート階層（直下）に自動で作成された「BROTHER」フォルダーに保存されます。

重要

画面にメッセージが表示されている間は、USB フラッシュメモリーを取り外さないでください。USB フラッシュメモリー、または USB フラッシュメモリーに保存されているデータが壊れる恐れがあります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。
   画面の表示が自動的に変わります。
2. [クラウド]を押します。



- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- アップデートまたは機能に関するお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読んで[OK]を押します。

3. ▲または▼を押して、ダウンロードする文書を保持するサービスを表示します。
   対象のサービス名を押します。
4. ▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4 桁の PIN を入力して、[OK]を押します。
5. ▲または▼を押して[メディアにダウンロード]を表示します。
   [メディアにダウンロード]を押します。
6. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



- 本書では、画像を集めたものをアルバムとしています。お使いのウェブサービスによって名称は異なります。Evernote®をご利用の場合は、ノートブックを選択し、次にノートを選択してください。
- 一部のウェブサービスでは画像をアルバムに保存する必要はありません。アルバムに保存されていない画像を選択する場合は、[未分類のファイルを表示]を選択します。ただし、アルバムに保存されていない他のユーザーの画像は、ダウンロードできません。

MFC-J6983CDW

1. USB フラッシュメモリーを本製品に差し込みます。

画面の表示が自動的に変わります。

2. [クラウド]を押します。



- 本製品の画面に、インターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を確認し、[OK]を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、画面に表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

3. 左右にフリックするか、◀または▶を押して、ダウンロードする文書を保持するサービスを表示します。
   対象のサービス名を押します。
4. 上下にフリックするか、▲または▼を押してアカウント名を表示し、それを押します。PIN 入力画面が表示された場合は、4 桁の PIN を入力して、[OK]を押します。
5. [メディアにダウンロード]を押します。
6. 画面の指示に従って、この操作を完了します。



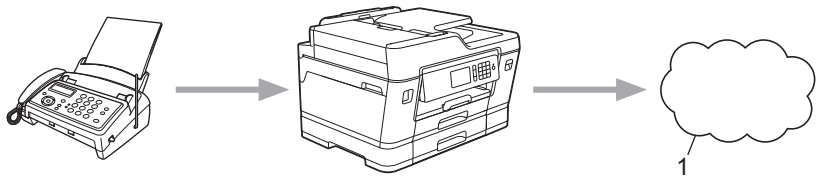
- 本書では、画像を集めたものをアルバムとしています。お使いのウェブサービスによって名称は異なります。Evernote®をご利用の場合は、ノートブックを選択し、次にノートを選択してください。
- 一部のウェブサービスでは画像をアルバムに保存する必要はありません。アルバムに保存されていない画像を選択する場合は、[未分類のファイルを表示]を選択します。ただし、アルバムに保存されていない他のユーザーの画像は、ダウンロードできません。

関連情報

- クラウド接続機能

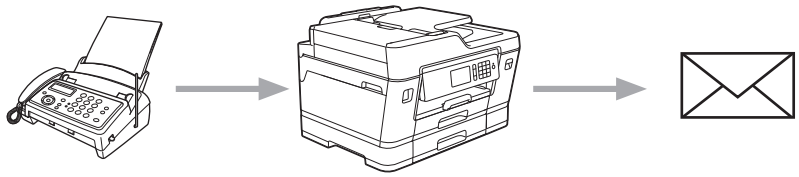
ファクスクラウド／E メール転送

- 受信したファクスをウェブサービスへ転送します。



1. ウェブサービス

- 受信したファクスを指定した E メールへ添付ファイルとして転送します。



関連情報

- クラウド接続機能
  - ファクスクラウド転送、またはファクス E メール転送をオンにする
  - ファクスクラウド転送、またはファクス E メール転送をオフにする

ファクスクラウド転送、またはファクス E メール転送をオンにする

ファクスクラウド転送機能をオンにして、受信したファクスをウェブサービスへ転送したり、E メールへ添付ファイルとして転送します。

- 転送できるのは、モノクロファクスのみです。
- ファクス転送機能をオンにすると、下記の機能は使用できません：
  - [ファクス転送]（特定のモデルのみ可能）
  - [メモリ保持のみ]
  - [PC ファクス受信]

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ◀または▶を押して[お役立ちツール]を表示します。
   [お役立ちツール]を押します。

   - インターネット接続に関する情報が表示された場合は、内容を確認してから、[OK]を押します。
   - クラウド接続機能についての更新やお知らせが、液晶ディスプレーに表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、[OK]を押します。

2. ▲または▼を押して[ファクス クラウド転送]を表示します。
   [ファクス クラウド転送]を押します。

   [ファクス クラウド転送]に関する情報が表示された場合、その情報をお読みになり、[OK]を押します。

3. [オン]を押します。
4. [クラウドサービスへ転送]または[メールで転送]を押します。
   - [クラウドサービスへ転送]を選択した場合は、ファクスを転送したいウェブサービスを選択して、自分のアカウント名を指定します。
   - [メールで転送]を選択した場合は、ファクスを添付ファイルとして転送したい E メールアドレスを入力します。
5. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

MFC-J6983CDW

1. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して、[お役立ちツール]を表示させます。
   [お役立ちツール]を押します。

   - 本製品の画面にインターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を読み[OK]を押します。
   - クラウド接続機能に関するアップデートやお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読み[OK]を押します。

2. [ファクス クラウド転送]を押します。

   [ファクス クラウド転送]に関する情報が表示された場合は、情報を読み[OK]を押します。

3. [オン]を押します。
4. [クラウドサービスへ転送]または[メールで転送]を押します。
   - [クラウドサービスへ転送]を選択した場合は、ファクスを転送したいウェブサービスを選択して、自分のアカウント名を指定します。

- ［メールで転送］を選択した場合は、ファクスを添付ファイルとして転送したい E メールアドレスを入力します。

5. 画面の指示に従って、この操作を完了します。

関連情報

- ファクスクラウド／E メール転送

関連トピック：

- メモリー受信オプション

ファクスクラウド転送、またはファクス E メール転送をオフにする

受信したファクスをウェブサービスまたは E メールに転送したくない場合は、ファクスクラウド転送機能をオフにします。

受信したファクスが本製品のメモリーに残っている場合は、ファクス転送をオフにすることはできません。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ◀または▶を押して［お役立ちツール］を表示します。
   ［お役立ちツール］を押します。

- インターネット接続に関する情報が表示された場合は、内容を確認してから、［OK］を押します。
- クラウド接続機能についての更新やお知らせが、液晶ディスプレーに表示されることがあります。表示された情報をお読みになり、［OK］を押します。

2. ▲または▼を押して［ファクス　クラウド転送］を表示します。
   ［ファクス　クラウド転送］を押します。

［ファクス　クラウド転送］に関する情報が表示された場合、その情報をお読みになり、［OK］を押します。

3. ［オフ］を押します。
4. ［OK］を押します。

MFC-J6983CDW

1. 左または右にフリックするか、◀または▶を押して、［お役立ちツール］を表示させます。
   ［お役立ちツール］を押します。

- 本製品の画面にインターネット接続に関する情報が表示された場合は、情報を読み［OK］を押します。
- クラウド接続機能に関するアップデートやお知らせが画面に表示されることがあります。情報を読み［OK］を押します。

2. ［ファクス　クラウド転送］を押します。

［ファクス　クラウド転送］に関する情報が表示された場合は、情報を読み［OK］を押します。

3. ［オフ］を押します。
4. ［OK］を押します。

関連情報

- ファクスクラウド／E メール転送

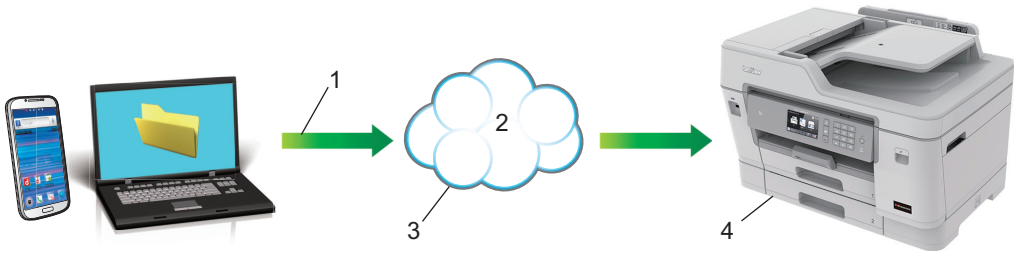
Google クラウド プリント

- Google クラウド プリントの概要
- Google クラウド プリントを使用する前に
- Google Chrome™、または Chrome OS™から印刷する
- モバイル向けの Google Drive™から印刷する
- モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する

Google クラウド プリントの概要

Google クラウド プリント™は Google のサービスで、プリンタードライバーをインストールすることなく、ネットワーク端末（携帯電話やパソコンなど）を使って、Google アカウントに登録されたプリンターへ印刷することができます。

Android™アプリから印刷するには、Google Play™ ストアから Google クラウド プリント™アプリをインストールする必要があります。



1. 印刷リクエスト
2. インターネット
3. Google クラウド プリント™
4. 印刷

関連情報

- Google クラウド プリント

Google クラウド プリントを使用する前に

- Google クラウド プリントを使用するためのネットワーク設定
- Google Chrome™を使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する
- ウェブブラウザーを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する

Google クラウド プリントを使用するためのネットワーク設定

Google クラウド プリント™を使用するには、本製品がインターネットに接続しているネットワークと有線接続または無線接続されている必要があります。お使いのブラザー製品の接続および設定方法については、「かんたん設置ガイド」または本ガイドの関連箇所をご覧ください。

関連情報

- Google クラウド プリントを使用する前に

Google Chrome™を使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する

Google アカウントをすでに作成していることを確認します。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンまたは携帯端末を使用して Google のウェブサイト（https://accounts.google.com/signup）にアクセスし、アカウントを作成します。

登録作業を開始する前に、本製品が待機状態であることを確認します。

ここで説明している手順は、Windows ユーザー向けの参考例です。
お使いの OS や環境によって、実際の画面と異なることがあります。

1. パソコンで Google Chrome™を開きます。
2. Google アカウントにサインインします。
3. Google Chrome™メニューアイコンをクリックし、 **設定** > **詳細設定** をクリックします。
4. **Google クラウド プリント** > **クラウドプリント端末を管理**をクリックします。
5. 画面の指示に従い、お使いの製品を登録します。
6. 本製品に確認メッセージが表示されたら、[OK]ボタンを押します。

確認メッセージが画面に表示されない場合は、上記の手順を繰り返します。

7. 本製品が正常に登録されると、 **マイ　デバイス** 欄に表示されます。

関連情報

- Google クラウド プリントを使用する前に

ウェブブラウザーを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する

Google アカウントを作成済みであることを確認してください。アカウントをお持ちでない場合は、パソコンまたは携帯端末を使用して Google のウェブサイト（https://accounts.google.com/signup）にアクセスし、アカウントを作成します。

登録作業を始める前に、本ブラザー製品が待ち受け画面になっていることを確認してください。

本製品の登録を開始する前に、本製品の操作パネルで日時が正しく設定されていることを確認します。

1. 本ブラザー製品が、お使いのパソコンまたは携帯端末と同一のネットワークに接続していることを確認してください。
2. ウェブブラウザーを起動します。

   ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスまたはプリントサーバー名を入力します）。例：https://192.168.1.2

   パスワードを入力するように求められたら入力し、をクリックします。
3. **ネットワーク**タブをクリックします。
4. 左側にあるナビゲーションバーの**プロトコル**メニューをクリックします。
5. **Google クラウド プリント**が選択されていることを確認し、**詳細設定**をクリックします。
6. **状態**が**有効**に設定されていることを確認します。**登録**をクリックします。
7. 本製品の画面に確認メッセージが表示されたら、[OK]を押します。

本製品の画面に確認メッセージが表示されない場合は、これらの手順を繰り返してください。

8. **Google** をクリックします。
9. Google クラウド プリント™のサインイン画面が表示されます。Google アカウントでサインインし、画面の指示に従って本製品を登録します。
10. 本製品の登録が完了したら、ウェブブラウザーによる設定画面に戻り、**登録状態**が**登録済み**に設定されていることを確認します。

お使いの製品が、セキュリティ機能ロックを使用して各ユーザーの PC プリントを制限している場合でも、Google クラウド プリント™を利用して印刷することができます。Google クラウド プリント™での印刷を無効にしたい場合は、ウェブブラウザーを使用して Google クラウド プリント™を無効にするか、セキュリティ機能ロックを一般モードに設定して、一般モードユーザーの PC プリントを制限するかしてください。「関連情報」をご覧ください。

関連情報

- Google クラウド プリントを使用する前に

関連トピック：

- 日時を設定する
- ウェブブラウザーを使用してセキュリティ機能ロック 3.0 を設定する

Google Chrome™、または Chrome OS™から印刷する

1. 本ブラザー製品の電源が入っていることを確認します。
2. 印刷したいウェブページを開きます。
3. Google Chrome™のメニューアイコンをクリックします。
4. **印刷**をクリックします。
5. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
6. 必要に応じて印刷オプションを変更します。
7. **印刷**をクリックします。

関連情報

- Google クラウド プリント

モバイル向けの Google Drive™から印刷する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. お使いの Android™機器、または iOS 機器のウェブブラウザーから Google Drive™にアクセスします。
3. 印刷する文書を開きます。
4. メニューアイコンをタップします。
5. **印刷**をタップします。
6. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
7. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
8. または **印刷**をタップします。

関連情報

- Google クラウド プリント

モバイル向けの Gmail™ウェブメールサービスから印刷する

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. お使いの Android™機器、または iOS 機器のウェブブラウザーから Gmail™ウェブメールサービスにアクセスします。
3. 印刷するメールを開きます。
4. メニューアイコンをタップします。

> 添付ファイルの横に **印刷** が表示される場合、添付ファイルも印刷することができます。**印刷** をタップし、携帯端末の指示に従います。

5. **印刷**をタップします。
6. プリンター一覧からお使いの製品を選択します。
7. 必要に応じて、印刷オプションを変更します。
8. または **印刷**をタップします。

関連情報

- Google クラウド プリント

AirPrint

- AirPrint の概要
- AirPrint を使用する前に（macOS）
- AirPrint を使用して印刷する
- AirPrint を使用してスキャンを行う（macOS）
- AirPrint を使用してファクス送信を行う（macOS）

AirPrint の概要

AirPrint は、ドライバーをインストールすることなく、お使いの iPad、iPhone、iPod touch、および Mac パソコンから写真、E メール、ウェブページおよび文書をワイヤレスで印刷することを可能にする、Apple 社の OS 用の印刷ソリューションです。

AirPrint ではさらに、原稿を印刷せずに、お使いの Mac パソコンから直接ファクスを送信したり、お使いの Mac パソコンに原稿をスキャンしたりすることができます。

詳細については、Apple のウェブサイトを参照してください。

Works with Apple バッジを使用するということは、その機能が、バッジで特定された技術で動作するように設計され、Apple のパフォーマンス基準を満たすように開発者に認定されていることを意味します。



関連情報

- AirPrint

AirPrint を使用する前に（macOS）

macOS を使用して印刷を行う前に、本製品を Mac パソコンのプリンター一覧に追加してください。

1. アップルメニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ** をクリックします。
3. 画面左側のプリンターリストの下にある[+]アイコンをクリックします。
   追加画面が表示されます。
4. 本製品を選択して、**ドライバ**のポップアップメニューから **AirPrint** を選択します。
5. **追加** をクリックします。

関連情報

- AirPrint

AirPrint を使用して印刷する

- iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する
- AirPrint を使用して印刷を行う（macOS）

iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する

印刷手順はアプリケーションによって異なる場合があります。以下の例では Safari を使用します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 印刷するページを Safari で開きます。
3. または をタップします。
4. **プリント**をタップします。
5. 本製品が選択されていることを確認します。
6. 別の製品が選択されている場合や、プリンターが選択されていない場合は、**プリンタ**をタップします。
   利用可能な製品の一覧が表示されます。
7. 一覧で本製品の名前をタップします。
8. 印刷枚数、両面印刷（本製品が対応している場合）など、必要なオプションを選択します。
9. **プリント**をタップします。

関連情報

- AirPrint を使用して印刷する

AirPrint を使用して印刷を行う（macOS）

印刷の手順は、アプリケーションによって異なります。ここでは、Safari で閲覧しているウェブページの印刷手順を例にして説明します。印刷する前に、Mac のプリンターリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. Mac の Safari で印刷したいウェブページを開きます。
3. **ファイル**をクリックして、**プリント**を選択します。
4. 本製品が選択されていることを確認します。別の製品が選択されている場合や、プリンターが選択されていない場合は、**プリンタ**のポップアップメニューをクリックし、本製品を選択します。
5. 印刷枚数や両面印刷（本製品が対応している場合）などを必要に応じて設定します。
6. **プリント**をクリックします。

関連情報

- AirPrint を使用して印刷する

関連トピック：

- AirPrint を使用する前に（macOS）

AirPrint を使用してスキャンを行う（macOS）

スキャンする前に、Mac のプリンターリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 原稿をセットします。
2. アップルメニューから**システム環境設定**を選びます。
3. **プリンタとスキャナ**をクリックします。
4. スキャナーリストから本製品を選択します。
5. **スキャン**タブをクリックし、**スキャナを開く...**ボタンをクリックします。
   スキャナー画面が表示されます
6. ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットした場合は、**書類フィーダを使用**チェックボックスを選択し、ポップアップメニューからスキャンサイズを選択します。
7. ポップアップメニューから保存先フォルダーまたはアプリケーションを選択します。
8. 必要に応じて、**詳細情報を表示**をクリックし、スキャン設定を変更します。
   原稿台ガラスからスキャンした場合は、スキャンしたい部分にマウスポインタをドラッグして、画像をトリミングすることができます。
9. **スキャン**をクリックします。

関連情報

- AirPrint

関連トピック：

- AirPrint を使用する前に（macOS）

AirPrint を使用してファクス送信を行う（macOS）

お使いの製品が Mac のプリンターリストに含まれていることを確認してください。以下の手順は、テキストエディットを例にして説明しています。

- AirPrint はモノクロのファクス原稿にのみ対応しています。
- 本製品ではセキュリティ機能ロックがサポートされています。ユーザーのファクス送信が制限されている場合、AirPrint 経由でファクスを送信できません。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. Mac 上で、ファクスとして送信したいファイルを開きます。
3. **ファイル**をクリックして、**プリント**を選択します。
4. **プリンタ**のポップアップメニューをクリックし、**Brother MFC-XXXX - Fax**（XXXX は、お使いの製品のモデル名）を選択します。
5. 宛先などのファクス情報を入力します。
6. **ファクス**をクリックします。

関連情報

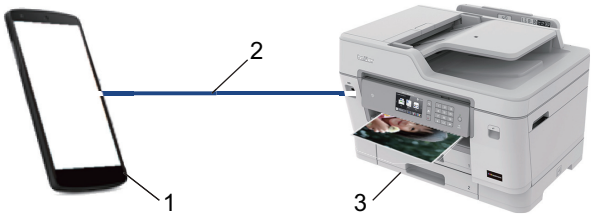
- AirPrint

関連トピック：

- AirPrint を使用する前に（macOS）

Windows 用モバイルプリント

Windows 用モバイルプリントは、Windows 携帯端末からワイヤレスで印刷することができる機能です。携帯端末にプリンタードライバーをインストールしなくても、本製品が接続されているネットワークに接続して印刷できます。多くの Windows アプリがこの機能をサポートしています。



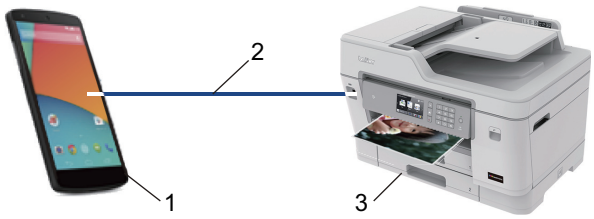
1. Windows 携帯端末（Windows 10 Mobile 以降）
2. Wi-Fi®接続
3. 本製品

関連情報

- モバイル/クラウド接続

Mopria®プリントサービス

Mopria®プリントサービスは、Mopria® Alliance が開発した、Android™携帯端末（Android™バージョン 4.4 以降）用の印刷機能です。このサービスを使うことによって、追加の設定をしなくても製品と同じネットワークに接続し、印刷することができます。多くの Android™ネイティブアプリが、印刷に対応しています。



1. Android™ 4.4 以降
2. Wi-Fi®接続
3. 本製品

Google Play™ ストアから Mopria®プリントサービスをダウンロードして、お使いの Android™機器にインストールする必要があります。このサービスを使用する前に、機器の電源を入れておく必要があります。

関連情報

- モバイル/クラウド接続

モバイル向けの Brother iPrint&Scan

Brother iPrint&Scan を使用して、さまざまな携帯端末から印刷とスキャンを行います。

- Android™端末の場合

  Brother iPrint&Scan を使用すると、パソコンを使わずに、お使いの Android™端末から直接本製品の機能を使用できます。

  Google Play™ ストアアプリから、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。
- iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS 対応のすべての機器の場合

  Brother iPrint&Scan を使用すると、お使いの iOS 機器から直接本製品の機能を使用できます。

  App Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。
- Windows 端末の場合

  Brother iPrint&Scan を使用すると、パソコンを使わずに、お使いの Windows 端末から直接本製品の機能を使用できます。

  Microsoft Store から、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。

詳しい説明は、support.brother.co.jp/j/d/b5f3/を参照してください。

関連情報

- モバイル/クラウド接続

関連トピック：

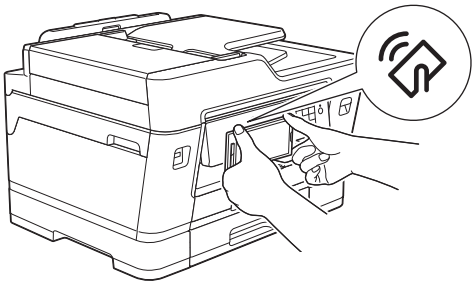
- Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

近距離無線通信（NFC）

関連モデル: MFC-J6983CDW

近距離無線通信（NFC）では、近距離に位置する 2 台の機器間の、簡易的な処理、データ交換、および無線接続が可能になります。

お使いの Android™ 機器が NFC 対応の場合、本製品の操作パネル上の NFC タッチ部分にかざして、データ（写真、PDF ファイル、テキストファイル、ウェブページ、および E メールメッセージ）を機器から印刷したり、写真や原稿をお使いの機器にスキャンすることができます。



この機能を使用するには、お使いの Android™機器に Brother iPrint&Scan をダウンロードしてインストールする必要があります。

関連情報

- モバイル/クラウド接続

関連トピック：

- 操作パネルの概要

ControlCenter

本製品の ControlCenter ソフトウェアを使用して、頻繁に使用するアプリケーションに簡単にアクセスできます。ControlCenter を使えば、特定のアプリケーションを直接起動することが可能です。

- ControlCenter4 (Windows)

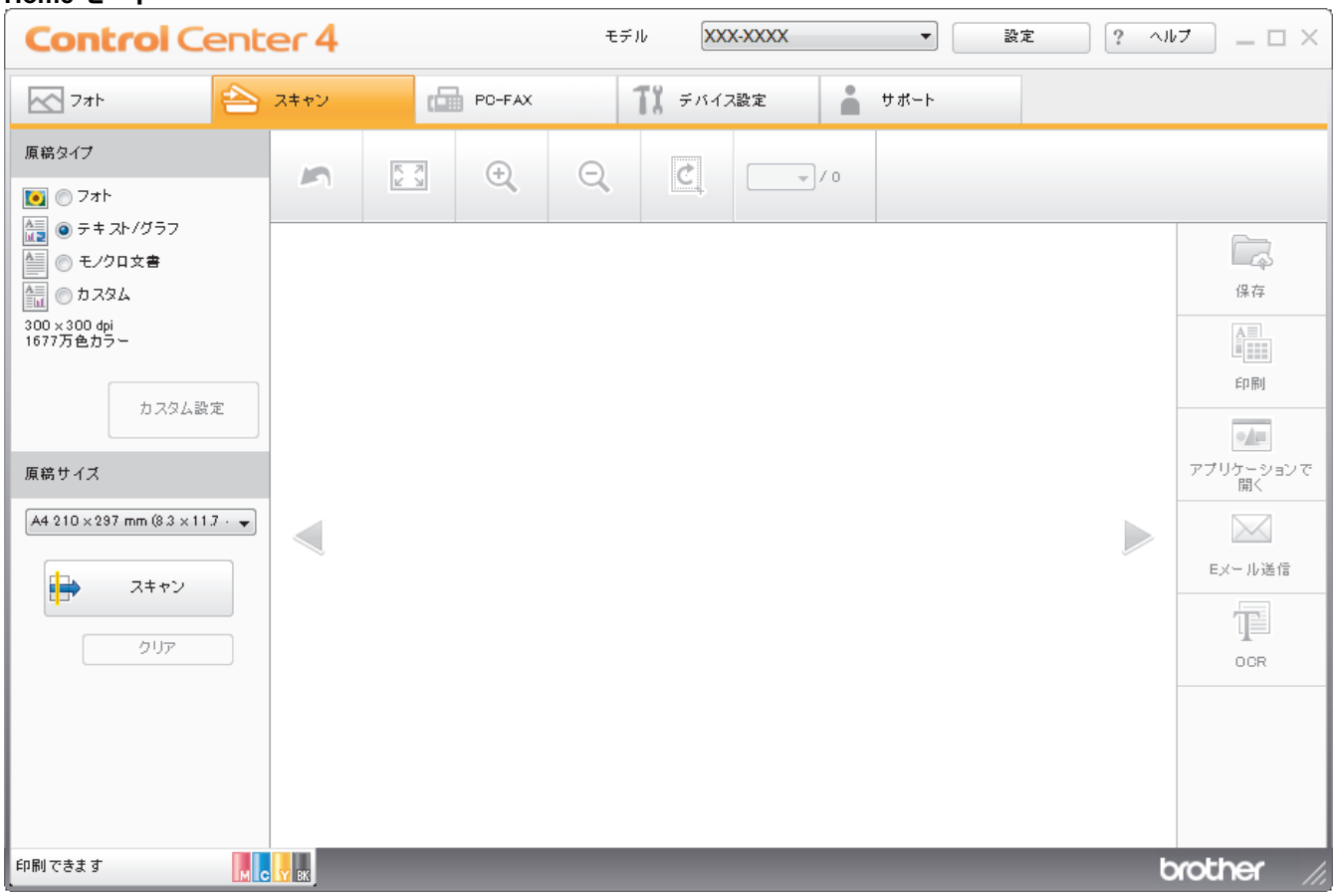
ControlCenter4 (Windows)

- ControlCenter4 の操作モードを変更する(Windows)
- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows）
- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）
- ControlCenter4 を使って本製品のセットアップを行う（Windows）
- ControlCenter4 Advanced モードを使用してカスタムタブを作成する（Windows）
- パソコンから本製品を設定する(Windows)
- ControlCenter4（Windows）を使用して本製品のアドレス帳を設定する

ControlCenter4 の操作モードを変更する(Windows)

ControlCenter4 には、**Home モード**および **Advanced モード**の、2 つの操作モードがあります。モードはいつでも変更可能です。

Home モード



Advanced モード

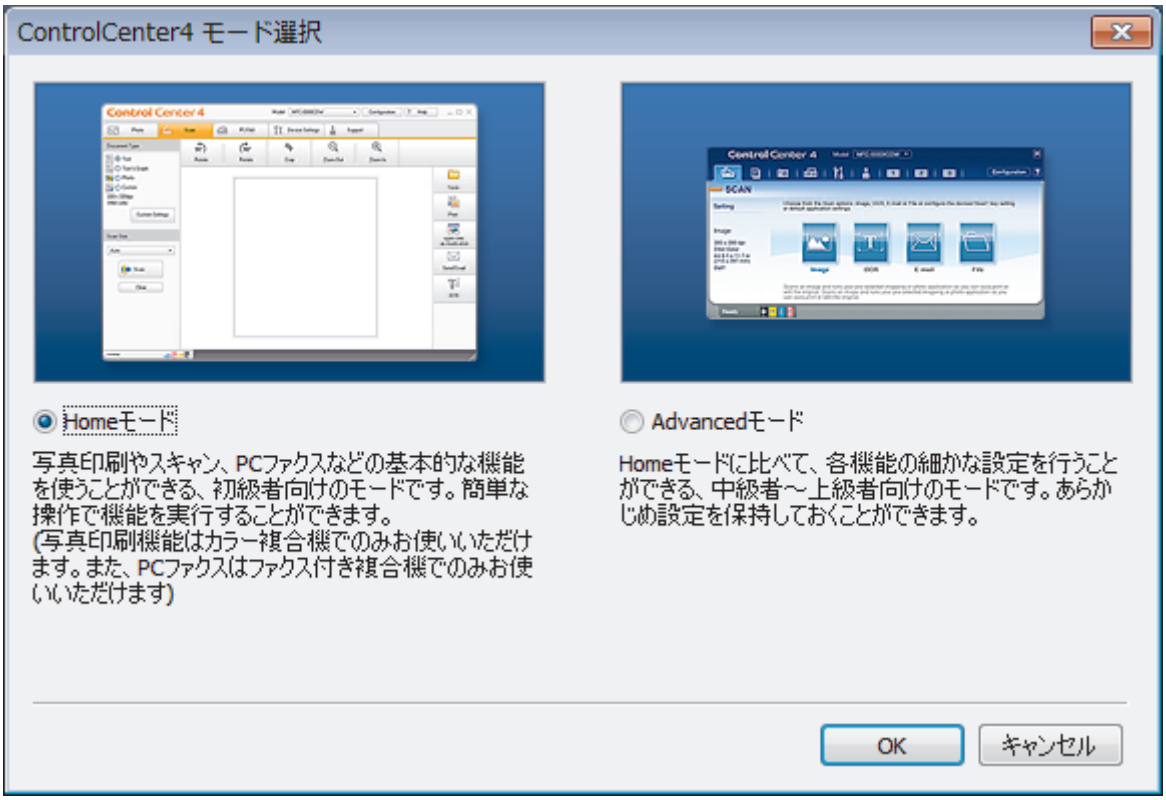


- **Home モード**
  ControlCenter4 Home モードから、本製品の主要な機能を操作することが可能です。
- **Advanced モード**

ControlCenter4 Advanced モードでは、本製品のより詳細な機能を操作して、ワンタッチのスキャン操作に変更することができます。

操作モードを変更するには：

1. タスクトレイの（**ControlCenter4**）アイコンをクリックし、**開く**を選択します。
2. **設定**ボタンをクリックし、**モード選択**を選択します。
3. モード選択ダイアログボックスが表示されます。**Home モード**または **Advanced モード**のどちらかを選択します。



4. **OK** をクリックします。

関連情報

- ControlCenter4 (Windows)

関連トピック：

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows）
- ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする（Windows）

ControlCenter4 Home モードから、本製品の主要な機能を操作できます。

- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンする(Windows)
- ControlCenter4 Home モードを使ってスキャンしたデータを PDF ファイルとして保存する(Windows)
- ControlCenter4 Home モードを使って、両面原稿をスキャンする(Windows)
- ControlCenter4 Home モードのスキャン設定（Windows）
- ControlCenter4 の操作モードを変更する(Windows)

ControlCenter4 Advanced モードを使ってスキャンする（Windows）

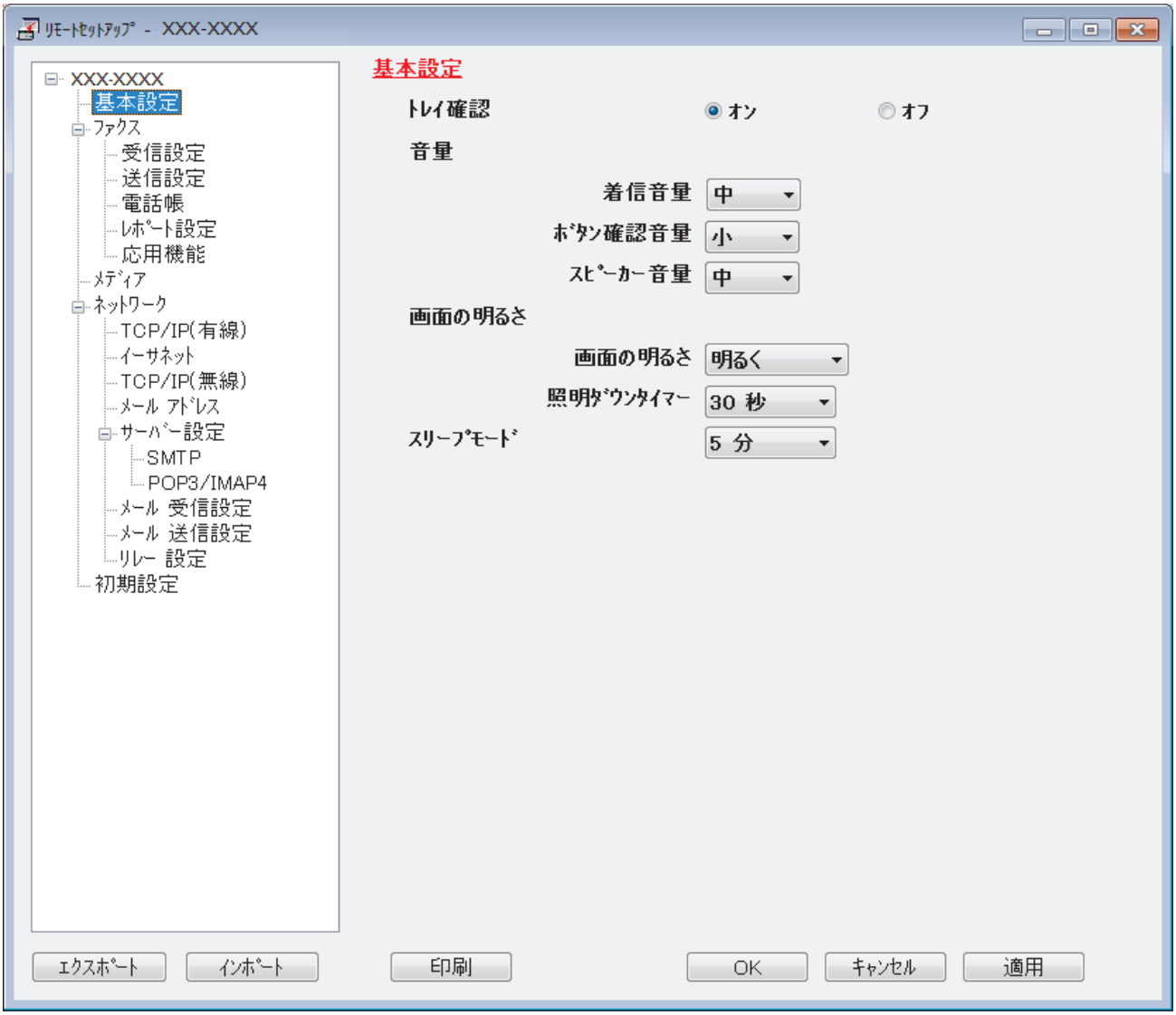
ControlCenter4 Advanced モードでは、本製品のより詳細な機能を操作して、ワンタッチのスキャン操作に変更することができます。

- ControlCenter4 Advanced モードを使って、写真やグラフィックをスキャンする(Windows)
- ControlCenter4 Advanced モード（Windows）を使用して、スキャンデータを PDF ファイルとしてフォルダに保存する
- ControlCenter4 Advanced モードを使って、両面原稿をスキャンする(Windows)
- ControlCenter4 Advanced モードを使って、ID カードの両面をスキャンする（Windows）
- ControlCenter4 Advanced モードを使用したスキャン to E メール添付（Windows）
- ControlCenter4 Advanced モードを使って、原稿の文字をテキストデータとしてスキャンする(OCR) (Windows)
- ControlCenter4 Advanced モードを使って、スキャンしたデータを Office ファイルとして保存する(Windows)
- ControlCenter4 Advanced モードのスキャン設定（Windows）
- ControlCenter4 の操作モードを変更する(Windows)

ControlCenter4 を使って本製品のセットアップを行う（Windows）

セキュリティ機能ロックがオンに設定されている場合、リモートセットアップは使用できません。

1. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
2. **デバイス設定**タブをクリックします。
3. **リモートセットアップ**ボタンをクリックします。
4. 必要に応じて設定を行います。



エクスポート

クリックすると、現在の設定をファイルに保存します。

エクスポートをクリックすると、本製品のアドレス帳または本製品のすべての設定値の保存ができます。

インポート

クリックしてファイルをインポートし、設定値を読み込みます。

印刷

クリックすると、選択した項目の設定を印刷します。ただし、データが本製品に送信されるまでは、印刷できません。**適用**をクリックして、新しいデータを本製品に送信してから、**印刷**をクリックしてください。

OK

クリックすると、本製品へデータを送信し、リモートセットアップを終了します。エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力し、**OK** をクリックします。

キャンセル

クリックすると、設定内容を本製品へ送信せずに、リモートセットアップを終了します。

適用

クリックすると、設定内容を本製品へ送信します。

5. **OK** をクリックします。

- お使いのパソコンがファイアウォールにより保護されているためリモートセットアップが使用できない場合は、ファイアウォールの設定をポート番号 137 および 161 経由の通信を許可するよう変更してください。
- Windows ファイアウォールを使用し、ブラザーソフトウェアおよびドライバーをブラザーインストールディスクからインストールした場合は、必要なファイアウォールはすでに設定されています。

関連情報

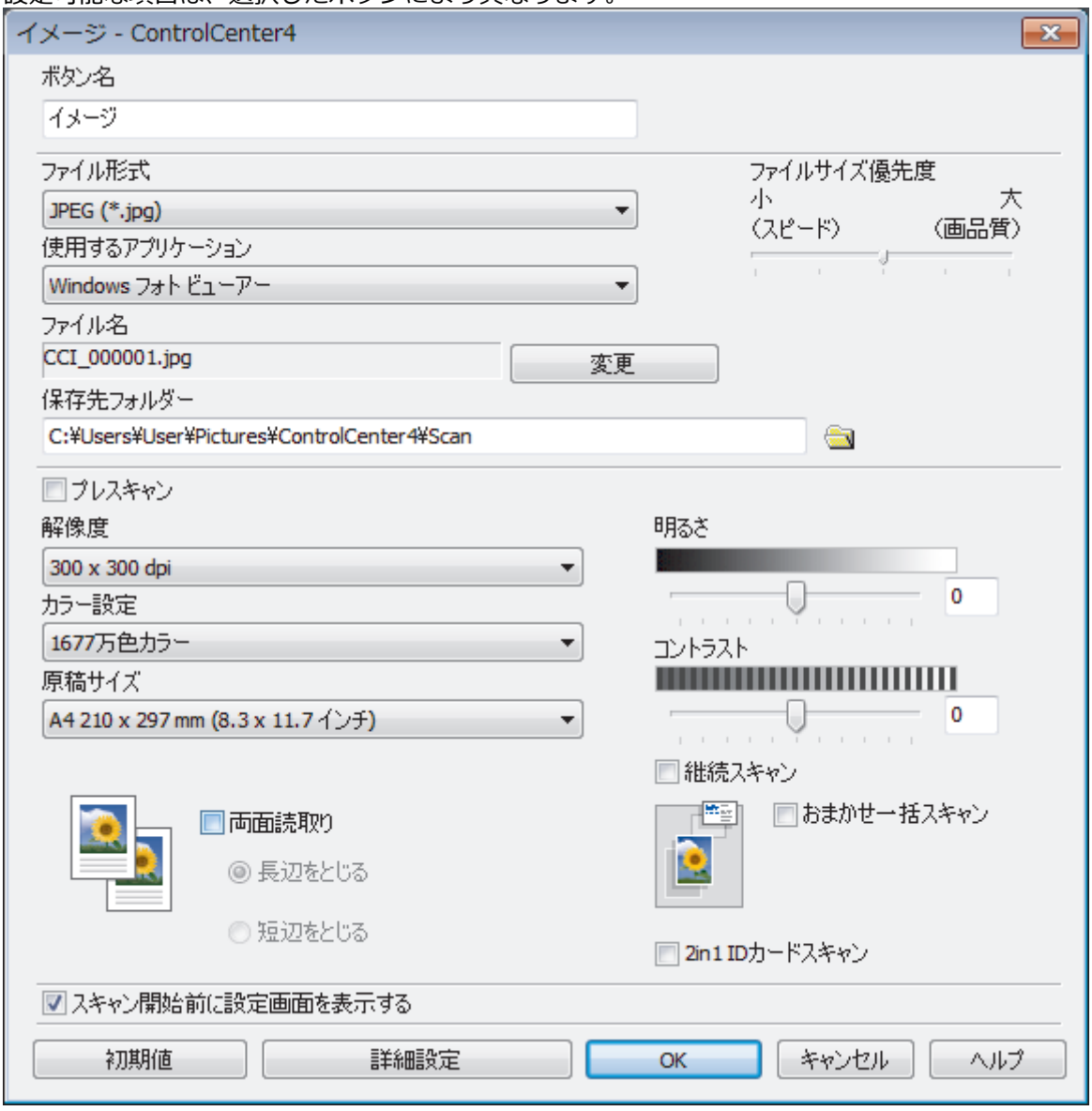
- ControlCenter4 (Windows)
- リモートセットアップ(Windows)

ControlCenter4 Advanced モードを使用してカスタムタブを作成する（Windows）

最大 3 個のタブをカスタマイズでき、各タブには、最大 5 個のカスタマイズしたボタンと設定を表示できます。

ControlCenter4 のモード設定で **Advanced モード**を選択します。

1. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
2. **設定**ボタンをクリックして、**カスタムタブの作成**を選択します。
   カスタムタブが作成されます。
3. カスタムタブの名称を変更するには、カスタムタブを右クリックし、**カスタムタブの名前変更**を選択します。
4. **設定**をクリックして、**カスタムボタンの作成**を選択し、作成するボタンを選択します。
   設定値のダイアログボックスが表示されます。
5. 必要に応じて、ボタン名を入力して設定を変更します。**OK** をクリックします。
   設定可能な項目は、選択したボタンにより異なります。



作成したタブ、ボタン、設定を変更または削除できます。**設定**ボタンをクリックして、操作してください。

関連情報

- ControlCenter4 (Windows)

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

- Brother iPrint&Scan の概要
- Brother iPrint&Scan を使ってスキャンする（Mac）

Brother iPrint&Scan の概要

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan を使用して、お使いのパソコンから印刷およびスキャンします。

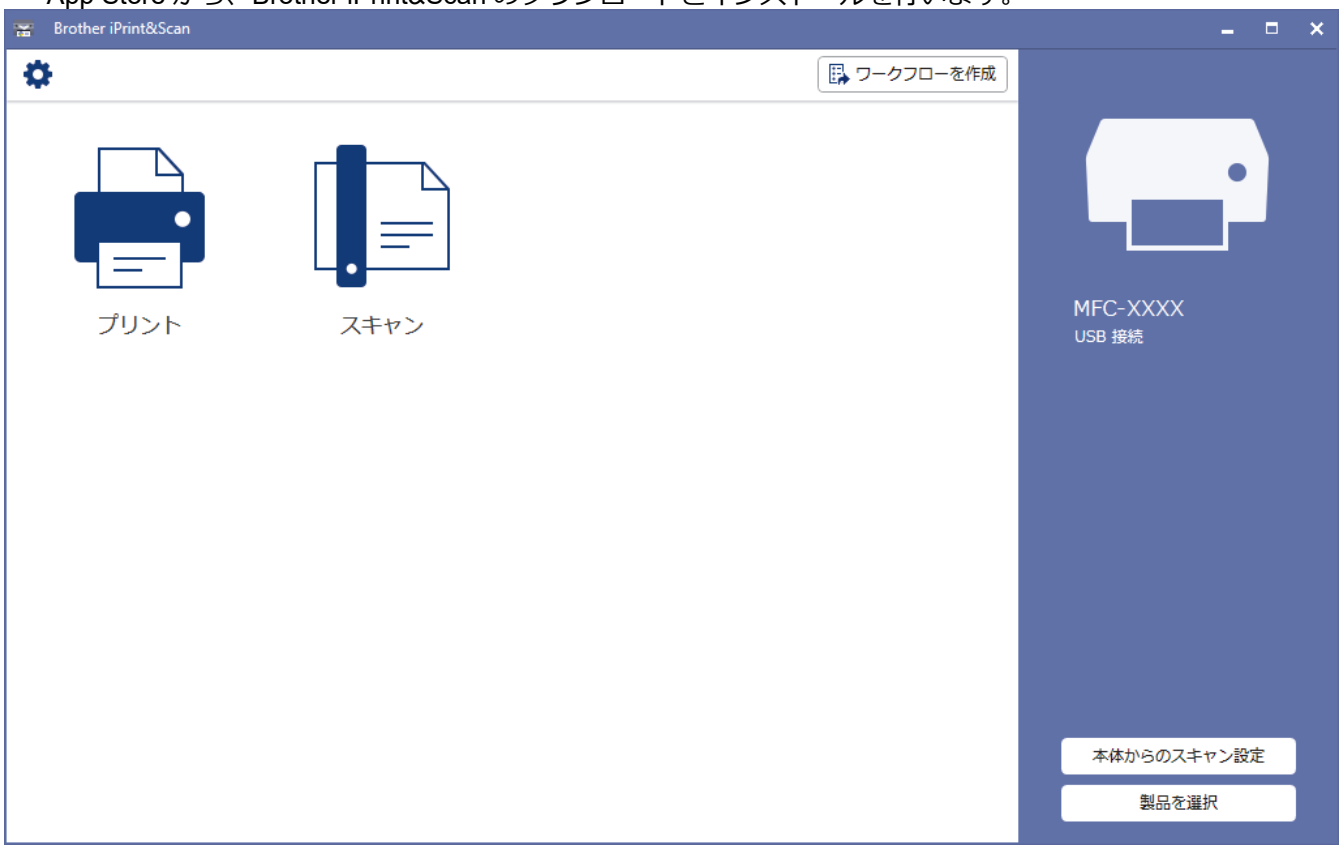
以下の画面は、Windows 向けの Brother iPrint&Scan の例を示しています。アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なることがあります。

- Windows の場合

  サポートサイト（support.brother.co.jp）で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページを開き、最新のアプリケーションをダウンロードします。

- Mac の場合

  App Store から、Brother iPrint&Scan のダウンロードとインストールを行います。



関連情報

- Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan

関連トピック：

- モバイル向けの Brother iPrint&Scan

トラブルシューティング

本製品に問題があると思われる場合は、まず、以下の各項目を確認し、問題を特定してから、トラブルシューティングのヒントに従ってください。

ほとんどの問題はご自身で解決できます。さらに情報が必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）で、最新のヒント **よくあるご質問 (Q&A)** をご覧ください。

次の URL をご参照ください： support.brother.co.jp

よくあるご質問 (Q&A)をクリックしてお使いの製品名を検索します。

まず、以下の点を確認してください。

- 本製品の電源コードが正しく接続され、本製品の電源がオンになっている。
- 本製品の保護部品がすべて取り外されている。
- インクカートリッジが正しく取り付けられている。
- 本体カバーと紙詰まり解除カバーが完全に閉まっている。
- 用紙トレイに用紙が正しく挿入されている。
- インターフェイスケーブルが本製品とパソコンにしっかりと接続されている。または、本製品とパソコンで無線接続が設定されている。
- （ネットワーク接続モデルの場合）無線 LAN アクセスポイント、ルーター、またはハブの電源が入っており、リンクランプが点滅している。
- 本製品の画面にメッセージが表示されている。

各項目を確認しても問題が解決しない場合は、問題を特定し、「関連情報」をご覧ください。

関連情報

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 原稿が詰まったときは
- 用紙が詰まったときは
- 本製品に問題がある場合は
- 本製品の情報を確認する
- 本製品を初期状態に戻す
- 本製品を廃却するときは

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 電話とファクスの問題
- その他の問題
- ネットワークの問題
- Google クラウド プリントの問題
- AirPrint の問題

エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

高度な機能を備えたオフィス製品によく見られるように、エラーが発生したり、消耗品の交換が必要なことがあります。その場合、本製品はエラーや必要な定期メンテナンスを特定し、適切なメッセージを表示します。最も一般的なエラーとメンテナンスのメッセージを表に記載します。

ほとんどのエラーの解決、およびお手入れは、ご自身で行うことができます。さらに情報が必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルの**よくあるご質問 (Q&A)**ページを参照してください。

- (MFC-J6983CDW)

  画面にエラーが表示され、お使いの Android™ 機器が NFC 機能をサポートしている場合、操作パネルの NFC タッチ部分にお使いの機器をタッチしてサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へアクセスし、お使いの機器で最新の FAQ を参照してください。（お使いの携帯端末の電話会社の通信料金が適用されます。）

  お使いのブラザー製品と Android™ 機器、両方の NFC 機能が、オンに設定されていることを確認してください。
- 関連情報は、ページの最下部に表示されます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞ の型番が違います]	インクカートリッジの型番がお使いの製品に対応していません。	カートリッジの型番がお使いの製品に対応しているかどうかを確認してください。
[インク交換]	1 色または複数のインクカートリッジがなくなりました。本製品はすべての印刷操作を停止します。メモリーに空き容量がある場合、モノクロのファクスはメモリーに保存されます。相手側のファクス機の送信機能でカラーをモノクロに変換できる場合、カラーファクスはモノクロファクスとしてメモリーに保存されます。	インクカートリッジを交換します。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する • **インクが少なくなっていたり、交換が必要な場合でも、引き続きスキャンできます。**
[インク量を検知できません]	ブラザー純正インクを使用していない場合、本製品がインク残量を検出しない場合があります。	ブラザー純正インクカートリッジを使用します。エラーが解決しない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
[インクを検知できません]	新しいインクカートリッジの取り付けが素早いために、本製品に検出されませんでした。	新しいインクカートリッジを取り外し、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくりとしっかり取り付けます。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する
	インクカートリッジが正しく取り付けられていません。	
	ブラザー純正インクを使用していない場合、本製品がインクカートリッジを検出しないことがあります。	ブラザー純正インクカートリッジを使用します。エラーが解決しない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
	新しいインクカートリッジに気泡があります。	インク供給口が下向きになるようにインクカートリッジをゆっくり回転させた後、カートリッジをもう一度取り付けます。
	違うモデルのインクカートリッジが取り付けられました。	インクカートリッジの型番を確認し、適切なインクカートリッジを取り付けます。
[インクをセット]	インクカートリッジが正しく取り付けられていません。	インクカートリッジを取り外し、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくりとしっかり取り付けます。

エラーメッセージ	原因	対処方法
		「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する
[カバーが開いています]	本体カバーが閉じた状態で固定されていません。	本体カバーを持ち上げ、もう一度閉めます。
		電話機コードとインターフェースケーブル（使用時）が、ケーブル用の溝に沿って本製品の背面まで正しく配線されていることを確認します。
	インクカートリッジのカバーが閉じた状態で固定されていません。	インクカートリッジのカバーが所定の位置に固定されるまでカバーをしっかりと閉めます。
[紙詰まりを繰り返しています]	ペーパークリップなどの異物や破れた用紙の紙片が製品内部に詰まっています。	製品内部の異物や紙片を取り除いてください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
[ｶｰﾄﾘｯｼﾞの色が違います]	インクカートリッジの取り付け位置が間違っています。	間違った位置に挿入したインクカートリッジの色を確認し、正しい位置にセットし直してください。
[給紙の失敗を繰返しています]	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除してください。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。
[ｸﾘｰﾆﾝｸﾞできません XX] [初期化できません XX] [印刷できません XX]	製品に機械的な異常があります。 **-または** ペーパークリップなどの異物や破れた用紙の紙片が製品内部に詰まっています。	本体カバーを開き、異物や紙片を製品の内部から取り除きます。エラーメッセージが消えない場合は、本製品の電源を切り、数分後に再度電源を入れます。 別の紙詰まり解消操作を試してください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く (受信ファクスを印刷できない場合は、別のファクス機またはパソコンに転送します。) 「関連情報」をご覧ください：ファクスや通信管理レポートの転送
[現在のトレイ#1 の設定] [現在の多目的トレイの設定]	このメッセージは、用紙タイプと用紙サイズを確認する設定が有効になっている場合に表示されます。	この確認メッセージを表示しないようにするには、設定をオフに変更します。 「関連情報」をご覧ください：トレイ確認を設定する
[室温が高すぎます]	室温が高すぎます。	室内を冷却した後、本製品が室温になるまで待ってください。本製品の温度が下がってから、もう一度試してください。
[室温が低すぎます]	室温が低すぎます。	室温を上げたあと、製品の温度を室温まで上げます。本製品が温まってから、もう一度試してください。
[使用不能な USB 機器です] [USB 機器を抜いてください]	サポートされていない USB 機器または USB フラッシュメモリーが、USB 差し込み口に接続されています。	USB 差し込み口から該当機器を外します。製品の電源をオフにしてから、再度オンにします。
[使用不能な USB 機器です] [前面にケーブル接続された機器はご利用できませんとり外してオン/オフボタンでリセットしてください]	故障した機器が、USB 差し込み口に接続されています。	USB 差し込み口から該当機器を外します。製品の電源をオフにしてから、再度オンにします。
[使用不能な USB ハブです]	ハブまたはハブが内蔵された USB フラッシュメモリーが、USB 差し込み口に接続されています。	ハブが内蔵された USB フラッシュメモリーも含め、ハブはサポートされていませ

エラーメッセージ	原因	対処方法
		ん。USB 差し込み口から該当機器を外します。
[スキャンできません XX]	製品に機械的な異常があります。	本製品の電源を切り、数分後に再度電源を入れます。 (受信ファクスを印刷できない場合は、別のファクス機またはパソコンに転送します。) 「関連情報」をご覧ください：ファクスや通信管理レポートの転送
[接続エラー]	他の機器が同時に、Wi-Fi Direct ネットワークに接続しようとしています。	Wi-Fi Direct への接続を試みている機器がないことを確認してから、Wi-Fi Direct の設定をもう一度行います。
[接続できません他のデバイスと接続中です]	本製品がグループオーナー（G/O）のときに、携帯端末の最大数がすでに Wi-Fi Direct ネットワークに接続されています。	本製品と他の携帯端末との接続が切れてから、Wi-Fi Direct をもう一度設定します。接続状態は、ネットワーク設定リストを印刷して確認することができます。 「関連情報」をご覧ください：ネットワーク設定リストを印刷する
[接続に失敗しました]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定中は、本製品とお使いの携帯端末が通信できません。	• 携帯端末を本製品に近づけます。 • 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 • WPS の PIN 方式を使用している場合、PIN コードは必ず正確に入力してください。
[切断されました]	送信相手または送信相手のファクス機により、通信が停止されました。	もう一度送信または受信してください。
[送信エラー]	原稿サイズオプションが、ファクス原稿のサイズと一致していません。	正しい原稿サイズを選び、もう一度 [スタート] を押します。
[タッチパネルエラー]	電源オン時の 初期化 が終了する前に、タッチパネルが押されました。	本製品の電源コードをつなぐ際には、タッチパネルの上に物が触れたり、乗ったりしていないか確認してください。
	タッチパネルの下部とフレームとの間に、異物がはさまっている可能性があります。	タッチパネルの下部とフレームとの間に硬い紙片を差し込み、前後にスライドさせて異物を押し出してください。
[通信エラー]	電話回線の状態が悪いため、通信エラーが発生しました。	ファクスを再送信するか、本製品を他の電話回線に接続します。問題が解決しない場合は、電話会社に問い合わせて、お使いの電話回線を調べてもらいます。
[詰まっています/長すぎます]	原稿が挿入されていないか、原稿が正しく送られずに詰まっているか、ADF（自動原稿送り装置）からスキャンされた原稿が長すぎました。	詰まっている原稿を取り除き、を押します。ADF（自動原稿送り装置）に原稿を正しくセットします。 「関連情報」をご覧ください：自動原稿送り装置（*ADF*）に原稿をセットする 「関連情報」をご覧ください：原稿が詰まったときは
[デバイスが見つかりません]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定時に、本製品がお使いの携帯端末を認識できません。	• 本製品とお使いの携帯端末が、Wi-Fi Direct モードであることを確認します。 • 携帯端末を本製品に近づけます。 • 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 • Wi-Fi Direct を手動で設定する場合、パスワードが正しく入力されたことを確認します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
		• IP アドレスを取得する方法について、お使いの携帯端末に設定ページがある場合、携帯端末の IP アドレスが DHCP を通して設定されたことを確認します。
[データが残っています]	印刷データが製品のメモリーに残っています。	を押します。印刷ジョブがキャンセルされ、メモリーから削除されます。もう一度印刷します。
[トレイ設定が違います]	製品で設定された用紙サイズもしくは用紙タイプとトレイ選択設定が、使用している用紙サイズもしくは用紙タイプと一致していません。	画面の指示に従ってもう一度印刷します。
		画面の指示に従って、トレイの用紙サイズもしくは用紙タイプを設定します。
[廃インク吸収パッド満杯]	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。 ※廃インク吸収パッドとは、ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品です。	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、本製品内部でのインク漏れを防ぐためにヘッドクリーニングができなくなります。廃インク吸収パッドを交換するまで印刷はできません。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お買い求めいただいた販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。
[話し中/応答がありません]	ダイヤルした番号は、応答がないか、通話中です。	番号を確認し、かけ直します。
[ファイルがありません]	メディアドライブの USB フラッシュメモリーに、.JPG ファイルが含まれていません。	適切な USB フラッシュメモリーを、もう一度差し込み口に差し込みます。
[ﾌｧｸｽﾒﾓﾘ少なくなりました]	ファクスのメモリーが一杯です。	次のいずれかを行います。 • メモリーからデータを消去してください。メモリーの容量を増やすには、メモリー受信をオフにしてください。 「関連情報」をご覧ください：メモリー受信をオフにする • メモリー内のファクスを印刷します。 「関連情報」をご覧ください：本製品のメモリーに保存されたファクスを印刷する
[まもなくインク切れ]	インクの残量が少なくなっています。送信機でカラーをモノクロに変換できる場合、カラーファクスはモノクロファクスとして本製品で印刷されます。	新しいインクカートリッジを注文します。画面に[インク交換]と表示されるまで印刷を続行できます。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する • **インクが少なくなっていたり、交換が必要な場合でも、引き続きスキャンできます。**
[まもなく廃インク満杯]	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近づいています。 ※廃インク吸収パッドとは、ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品です。	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、交換するまで印刷ができなくなります。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お早めにお買い求めいただいた販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。
[メディアがいっぱいです] [ﾒﾃﾞｨｱ容量がいっぱいです]	使用している USB フラッシュメモリーに、すでに 999 個のファイルが含まれています。	USB フラッシュメモリー内のファイル数が 999 個より少ない場合は、本製品からファイルの保存ができます。 使用していないファイルを削除し、再度試してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
	使用している USB フラッシュメモリーに空き容量が少ないため、原稿を読み取れません。	USB フラッシュメモリーから使用していないファイルを削除して空き容量を確保し、再度試してください。
[メモリがいっぱいです]	製品のメモリーが一杯です。	**ファクスの送信またはコピー操作が進行中の場合：** • または [取り消し] を押し、他の進行中の操作が終了するのを待ってから、再度試してください。 • [読み取り分コピー] を押して、これまでに読み取った分のページをコピーしてください。 • メモリー内のデータを消去します。メモリーの容量を増やすには、メモリー受信をオフにします。 「関連情報」をご覧ください：メモリー受信をオフにする • メモリー内のファクスを印刷します。 「関連情報」をご覧ください：本製品のメモリーに保存されたファクスを印刷する
[モノクロ印刷のみ可能です]	1 色または複数のカラーインクカートリッジがなくなりました。 印刷枚数によって異なりますが、モノクロモードで約 1 ヶ月間、本製品を使用できます。 画面にこのメッセージが表示されている間、各操作は以下のように動作します。 • 印刷 プリンタードライバーの**基本設定**タブでメディアタイプが**普通紙／ハガキ**に設定されていて、**拡張機能**タブで**モノクロ**が選択されている場合は、本製品をモノクロプリンターとしてご利用いただけます。 • コピー 用紙の種類が [普通紙] に設定されている場合、モノクロでコピーを取ることができます。 • ファクスの送受信 用紙の種類が [普通紙] に設定されている場合、本製品は受信したファクスをモノクロで印刷することができます。	インクカートリッジを交換してください。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する 「原因」欄には、このエラーが表示された後に本製品を使用するための方法を載せていますが、以下の場合は、新しいインクカートリッジに交換されるまで本製品を使用いただけません： • 本製品の電源を抜くか、インクカートリッジを取り外した場合。 • 本製品またはプリンタードライバーで**乾きにくい紙**を選択した場合。
[用紙ｻｲｽﾞ が不一致です]	用紙サイズの設定が、トレイにセットされている用紙のサイズと一致しません。 **-または** 用紙のセット方向が正しくありません。 **-または** トレイの用紙ガイドが、使用している用紙サイズの表示に合わせて調整されていません。	1. 本製品の画面で選択した用紙サイズが、トレイにセットされている用紙のサイズと一致していることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する 2. 用紙を正しい向きにセットし、用紙ガイドを使用する用紙サイズの表示に合わせて調整してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット 3. 用紙のサイズとセット方向を確認したあと、画面の指示に従ってください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
		パソコンから印刷する場合は、プリンタードライバーで選択した用紙サイズが、トレイにセットされている用紙のサイズと一致していることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：印刷設定（*Windows*）または、印刷オプション*(Mac)*
[用紙詰まり [前/後ろ]] [用紙詰まり [前]] [用紙詰まり [後ろ]] [用紙詰まり [多目的トレイ]] [用紙詰まり [前/多目的トレイ]] [繰返し用紙詰まり XX]	製品に紙詰まりが発生しています。	詰まっている紙を取り除いてください。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
		用紙詰まりが繰り返し発生する場合は、別の紙詰まり解消方法を試してください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
	原稿ガイドが正しい用紙サイズに調整されていません。	用紙ガイドが正しい用紙サイズに調整されていることを確認します。
	本製品の排紙トレイが正しくセットされていません。	排紙トレイが本製品に完全に差し込まれていることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：製品の前面の用紙詰まり
	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除してください。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。
[用紙トレイ#1 が抜けています]	用紙トレイが完全に差し込まれていません。	用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
	用紙や異物があると、用紙トレイを正しく取り付けられません。	製品から用紙トレイを引き抜き、詰まっている用紙や異物を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない、または取り除けない場合は、「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
[用紙を送れません]	用紙がないか、用紙トレイに用紙が正しくセットされていません。	次のいずれかを行います。 • トレイに用紙を補充してから、画面の指示に従ってください。 • 用紙を取り除いてセットし直してから、画面の指示に従ってください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット
	用紙が多目的トレイの中央にセットされていません。	用紙を取り除いて多目的トレイの中央にセットし直してから、画面の指示に従ってください。 「関連情報」をご覧ください：多目的トレイに用紙をセットする
	紙詰まり解除カバーが正しく閉じられていません。	紙詰まり解除カバーの両端が均等に閉じられていることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除してください。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。

MFC-J6983CDW

エラーメッセージ	原因	対処方法
[インクカートリッジの型番が違います]	インクカートリッジの型番がお使いの製品に対応していません。	カートリッジの型番がお使いの製品に対応しているかどうかを確認してください。
[インク交換]	1色または複数のインクカートリッジがなくなりました。本製品はすべての印刷操作を停止します。メモリーに空き容量がある場合、モノクロのファクスはメモリーに保存されます。相手側のファクス機の送信機能でカラーをモノクロに変換できる場合、カラーファクスはモノクロファクスとしてメモリーに保存されます。	インクカートリッジを交換します。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する • **インクが少なくなっていたり、交換が必要な場合でも、引き続きスキャンできます。**
[インク量を検知できません]	ブラザー純正インクを使用していない場合、本製品がインク残量を検出しない場合があります。	ブラザー純正インクカートリッジを使用します。エラーが解決しない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
[インクを検知できません]	新しいインクカートリッジの取り付けが素早いために、本製品に検出されませんでした。	新しいインクカートリッジを取り外し、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくりとしっかり取り付けます。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する
	インクカートリッジが正しく取り付けられていません。	
	ブラザー純正インクを使用していない場合、本製品がインクカートリッジを検出しないことがあります。	ブラザー純正インクカートリッジを使用します。エラーが解決しない場合は、ブラザーコールセンターにお問い合わせください。
	新しいインクカートリッジに気泡があります。	インク供給口が下向きになるようにインクカートリッジをゆっくり回転させた後、カートリッジをもう一度取り付けます。
	違うモデルのインクカートリッジが取り付けられました。	インクカートリッジの型番を確認し、適切なインクカートリッジを取り付けます。
[インクをセット]	インクカートリッジが正しく取り付けられていません。	インクカートリッジを取り外し、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくりとしっかり取り付けます。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する
[カバーが開いています]	本体カバーが閉じた状態で固定されていません。	本体カバーを持ち上げ、もう一度閉めます。
		電話機コードとインターフェースケーブル（使用時）が、ケーブル用の溝に沿って本製品の背面まで正しく配線されていることを確認します。
	インクカートリッジのカバーが閉じた状態で固定されていません。	インクカートリッジのカバーが所定の位置に固定されるまでカバーをしっかりと閉めます。
[紙詰まりを繰り返しています]	ペーパークリップなどの異物や破れた用紙の紙片が製品内部に詰まっています。	製品内部の異物や紙片を取り除いてください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
[カートリッジの色が正しくありません]	インクカートリッジの取り付け位置が間違っています。	間違った位置に挿入したインクカートリッジの色を確認し、正しい位置にセットし直してください。
[給紙の失敗を繰返しています]	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除してください。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[クリーニングできません XX] [初期化できません XX] [印刷できません XX]	製品に機械的な異常があります。 **-または** ペーパークリップなどの異物や破れた用紙の紙片が製品内部に詰まっています。	本体カバーを開き、異物や紙片を製品の内部から取り除きます。エラーメッセージが消えない場合は、本製品の電源を切り、数分後に再度電源を入れます。 別の紙詰まり解消操作を試してください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く (受信ファクスを印刷できない場合は、別のファクス機またはパソコンに転送します。) 「関連情報」をご覧ください：ファクスや通信管理レポートの転送
[原稿が詰まっています/長すぎます]	原稿が挿入されていないか、原稿が正しく送られずに詰まっているか、ADF（自動原稿送り装置）からスキャンされた原稿が長すぎました。	詰まっている原稿を取り除き、を押します。ADF（自動原稿送り装置）に原稿を正しくセットします。 「関連情報」をご覧ください：自動原稿送り装置（*ADF*）に原稿をセットする 「関連情報」をご覧ください：原稿が詰まったときは
[現在のトレイ#1 の設定] [現在のトレイ#2 の設定] [現在の多目的トレイの設定]	このメッセージは、用紙タイプと用紙サイズを確認する設定が有効になっている場合に表示されます。	この確認メッセージを表示しないようにするには、設定をオフに変更します。 「関連情報」をご覧ください：トレイ確認を設定する
[室温が高すぎます]	室温が高すぎます。	室内を冷却した後、本製品が室温になるまで待ってください。本製品の温度が下がってから、もう一度試してください。
[室温が低すぎます]	室温が低すぎます。	室温を上げたあと、製品の温度を室温まで上げます。本製品が温まってから、もう一度試してください。
[使用不能な USB 機器です] [USB 機器を抜いてください]	サポートされていない USB 機器または USB フラッシュメモリーが、USB 差し込み口に接続されています。	USB 差し込み口から該当機器を外します。製品の電源をオフにしてから、再度オンにします。
[使用不能な USB 機器です] [前面にケーブル接続された機器はご利用できませんとり外してオン/オフボタンでリセットしてください]	故障した機器が、USB 差し込み口に接続されています。	USB 差し込み口から該当機器を外します。製品の電源をオフにしてから、再度オンにします。
[使用不能な USB ハブです]	ハブまたはハブが内蔵された USB フラッシュメモリーが、USB 差し込み口に接続されています。	ハブが内蔵された USB フラッシュメモリーも含め、ハブはサポートされていません。USB 差し込み口から該当機器を外します。
[スキャンできません XX]	製品に機械的な異常があります。	本製品の電源を切り、数分後に再度電源を入れます。 (受信ファクスを印刷できない場合は、別のファクス機またはパソコンに転送します。) 「関連情報」をご覧ください：ファクスや通信管理レポートの転送
[接続エラー]	他の機器が同時に、Wi-Fi Direct ネットワークに接続しようとしています。	Wi-Fi Direct への接続を試みている機器がないことを確認してから、Wi-Fi Direct の設定をもう一度行います。
[接続できません他のデバイスと接続中です]	本製品がグループオーナー（G/O）のときに、携帯端末の最大数がすでに Wi-Fi Direct ネットワークに接続されています。	本製品と他の携帯端末との接続が切れてから、Wi-Fi Direct をもう一度設定します。接続状態は、ネットワーク設定リストを印刷して確認することができます。

エラーメッセージ	原因	対処方法
		「関連情報」をご覧ください：ネットワーク設定リストを印刷する
[接続に失敗しました]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定中は、本製品とお使いの携帯端末が通信できません。	• 携帯端末を本製品に近づけます。 • 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 • WPS の PIN 方式を使用している場合、PIN コードは必ず正確に入力してください。
[切断されました]	送信相手または送信相手のファクス機により、通信が停止されました。	もう一度送信または受信してください。
[送信エラー]	原稿サイズ設定が、ファクス原稿のサイズと一致していません。	正しい原稿サイズを選択し、もう一度 [スタート] を押します。
[タッチパネルエラー]	電源オン時の 初期化 が終了する前に、タッチパネルが押されました。	本製品の電源コードをつなぐ際には、タッチパネルの上に物が触れたり、乗ったりしていないか確認してください。
	タッチパネルの下部とフレームとの間に、異物がはさまっている可能性があります。	タッチパネルの下部とフレームとの間に硬い紙片を差し込み、前後にスライドさせて異物を押し出してください。
[通信エラー]	電話回線の状態が悪いため、通信エラーが発生しました。	ファクスを再送信するか、本製品を他の電話回線に接続します。問題が解決しない場合は、電話会社に問い合わせて、お使いの電話回線を調べてもらいます。
[デバイスが見つかりません]	Wi-Fi Direct ネットワークの設定時に、本製品がお使いの携帯端末を認識できません。	• 本製品とお使いの携帯端末が、Wi-Fi Direct モードであることを確認します。 • 携帯端末を本製品に近づけます。 • 本製品と携帯端末を、障害物のない場所に移動します。 • Wi-Fi Direct を手動で設定する場合、パスワードが正しく入力されたことを確認します。 • IP アドレスを取得する方法について、お使いの携帯端末に設定ページがある場合、携帯端末の IP アドレスが DHCP を通して設定されたことを確認します。
[データが残っています]	印刷データが製品のメモリーに残っています。	を押します。印刷ジョブがキャンセルされ、メモリーから削除されます。もう一度印刷します。
[トレイ設定が違います]	製品で設定された用紙サイズもしくは用紙タイプとトレイ選択設定が、使用している用紙サイズもしくは用紙タイプと一致していません。	画面の指示に従ってもう一度印刷します。
		画面の指示に従って、トレイの用紙サイズもしくは用紙タイプを設定します。
[廃インク吸収パッド満杯です]	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。 ※廃インク吸収パッドとは、ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品です。	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、本製品内部でのインク漏れを防ぐためにヘッドクリーニングができなくなります。廃インク吸収パッドを交換するまで印刷はできません。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お買い求めいただいた販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。
[話し中/応答がありません]	ダイヤルした番号は、応答がないか、通話中です。	番号を確認し、かけ直します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ファイルがありません]	メディアドライブの USB フラッシュメモリーに、.JPG ファイルが含まれていません。	適切な USB フラッシュメモリーを、もう一度差し込み口に差し込みます。
[ファクスメモリが少なくなりました]	ファクスのメモリーが一杯です。	次のいずれかを行います。 • メモリーからデータを消去してください。メモリーの容量を増やすには、メモリー受信をオフにしてください。 「関連情報」をご覧ください：メモリー受信をオフにする • メモリー内のファクスを印刷します。 「関連情報」をご覧ください：本製品のメモリーに保存されたファクスを印刷する
[まもなくインク切れ]	インクの残量が少なくなっています。相手側のファクス機の送信機能でカラーをモノクロに変換できる場合、カラーファクスはモノクロファクスとして本製品で印刷されます。	新しいインクカートリッジを注文します。画面に[インク交換]と表示されるまで印刷を続行できます。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する • **インクが少なくなっていたり、交換が必要な場合でも、引き続きスキャンできます。**
[まもなく廃インク満杯]	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近づいています。 ※廃インク吸収パッドとは、ヘッドクリーニング実行中に排出される微量のインクを吸収する部品です。	廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達すると、交換するまで印刷ができなくなります。廃インク吸収パッドはお客様自身による交換ができませんので、お早めにお買い求めいただいた販売店またはブラザーコールセンターにご連絡ください。
[メディアがいっぱいです] [メディアの容量がいっぱいです]	使用している USB フラッシュメモリーに、すでに 999 個のファイルが含まれています。	USB フラッシュメモリー内のファイル数が 999 個より少ない場合は、本製品からファイルの保存ができます。 使用していないファイルを削除し、再度試してください。
	使用している USB フラッシュメモリーに空き容量が少ないため、原稿を読み取れません。	USB フラッシュメモリーから使用していないファイルを削除して空き容量を確保し、再度試してください。
[メモリがいっぱいです]	製品のメモリーが一杯です。	**ファクスの送信またはコピー操作が進行中の場合：** • または[取り消し]を押し、他の進行中の操作が終了するのを待ってから、再実行してください。 • [読み取り分コピー]を押して、これまで読み取った分のページをコピーします。 • メモリー内のデータを消去します。メモリーの容量を増やすには、メモリー受信をオフにします。 「関連情報」をご覧ください：メモリー受信をオフにする • メモリー内の保存ファクスを印刷します。 「関連情報」をご覧ください：本製品のメモリーに保存されたファクスを印刷する
[モノクロ印刷のみ可能です]	1 色または複数のカラーインクカートリッジがなくなりました。	インクカートリッジを交換します。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する

エラーメッセージ	原因	対処方法
	印刷枚数によって異なりますが、モノクロモードで約 1 ヶ月間、本製品を使用できます。 画面にこのメッセージが表示されている間、各操作は以下のように動作します。 • 印刷 プリンタードライバーの**基本設定**タブでメディアタイプが**普通紙／ハガキ**に設定されていて、**拡張機能**タブで**モノクロ**が選択されている場合は、本製品をモノクロプリンターとして使用できます。 • コピー 用紙の種類が［普通紙］に設定されている場合、モノクロでコピーを取ることができます。 • ファクスの送受信 用紙の種類が［普通紙］に設定されている場合、本製品は受信したファクスをモノクロで印刷することができます。	「原因」欄には、このエラーが表示された後に本製品を使用するための方法を載せていますが、以下の場合は、新しいインクカートリッジに交換されるまで本製品を使用いただけません： • 本製品の電源を抜くか、インクカートリッジを取り外した場合。 • 本製品またはプリンタードライバーで**乾きにくい紙**を選択した場合。
［用紙サイズが不一致です］	用紙サイズの設定が、トレイにセットされている用紙のサイズと一致しません。 **-または** 用紙のセット方向が正しくありません。 **-または** トレイの用紙ガイドが、使用している用紙サイズの表示に合わせて調整されていません。	1. 本製品の画面で選択した用紙サイズが、トレイにセットされている用紙のサイズと一致していることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する 2. 用紙を正しい向きにセットし、用紙ガイドを使用する用紙サイズの表示に合わせて調整してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット 3. 用紙のサイズとセット方向を確認したあと、画面の指示に従ってください。
		パソコンから印刷する場合は、プリンタードライバーで選択した用紙サイズが、トレイにセットされている用紙のサイズと一致していることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：印刷設定（*Windows*）または、印刷オプション*(Mac)*
［用紙詰まり ［前/後ろ］］ ［用紙詰まり ［前］］ ［用紙詰まり ［後ろ］］ ［用紙詰まり ［多目的トレイ］］ ［用紙詰まり ［前/多目的トレイ］］ ［用紙詰まり ［トレイ 2］］ ［繰返し用紙詰まり XX］	製品に紙詰まりが発生しています。	詰まっている紙を取り除きます。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
		用紙詰まりが繰り返し発生する場合は、別の紙詰まり解消方法を試してください。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
	原稿ガイドが正しい用紙サイズに調整されていません。	用紙ガイドが正しい用紙サイズに調整されていることを確認します。
	本製品の排紙トレイが正しくセットされていません。	排紙トレイが本製品に完全に差し込まれていることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：製品の前面の用紙詰まり
	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除します。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
[用紙トレイ#1 が抜けています] [用紙トレイ#2 が抜けています]	用紙トレイが完全に差し込まれていません。	用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
	用紙や異物があると、用紙トレイを正しく取り付けられません。	製品から用紙トレイを引き抜き、詰まっている用紙や異物を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない、または取り除けない場合は、「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
[用紙を送れません]	用紙がないか、用紙トレイに用紙が正しくセットされていません。	次のいずれかを行います。 • トレイに用紙を補充してから、画面の指示に従ってください。 • 用紙を取り除いてセットし直してから、画面の指示に従ってください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット
	用紙が多目的トレイの中央にセットされていません。	用紙を取り除いて多目的トレイの中央にセットし直してから、画面の指示に従ってください。 「関連情報」をご覧ください：多目的トレイに用紙をセットする
	紙詰まり解除カバーが正しく閉じられていません。	紙詰まり解除カバーの両端が均等に閉じられていることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
	用紙の給紙ローラーの表面に紙粉がたまっています。	給紙ローラーを掃除します。 付属品 別紙「給紙ローラーのクリーニングキット」をご覧ください。

関連情報

- トラブルシューティング
  - ファクスや通信管理レポートの転送
  - クラウド接続機能のエラーメッセージ

関連トピック：

- タッチパネル画面の概要
- ネットワーク設定リストを印刷する
- インクカートリッジを交換する
- トレイ確認を設定する
- 安心通信モードを設定する
- 自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットする
- 原稿が詰まったときは
- 用紙のセット
- 用紙が詰まったときは
- 製品の前面の用紙詰まり
- 紙片を取り除く
- 給紙ローラーを清掃する
- メモリー受信をオフにする
- 本製品のメモリーに保存されたファクスを印刷する
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- 印刷設定（Windows）
- 印刷オプション(Mac)

- 多目的トレイに用紙をセットする
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

ファクスや通信管理レポートの転送

画面に次のように表示されている場合：

- ［クリーニングできません XX］
- ［初期化できません XX］
- ［印刷できません XX］
- ［スキャンできません XX］

ファクスを別のファクス機またはパソコンに転送することをお勧めします。

「関連情報」をご覧ください：別のファクス機にファクスを転送する

「関連情報」をご覧ください：お使いのパソコンにファクスを転送する

ファクス通信管理レポートを転送して、転送する必要があるファクスがあるかどうかを確認することもできます。

「関連情報」をご覧ください：別のファクス機に通信管理レポートを転送する

関連情報

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
  - 別のファクス機にファクスを転送する
  - お使いのパソコンにファクスを転送する
  - 別のファクス機に通信管理レポートを転送する

関連トピック：

- PC-FAX 受信を使って受信ファクスをパソコンへ転送する（Windows のみ）
- ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする
- 本製品を初期状態に戻す
- リセット機能の概要
- 製品の前面の用紙詰まり
- 製品の背面の用紙詰まり

別のファクス機にファクスを転送する

発信元登録を設定していない場合、ファクス転送モードに入ることはできません。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. エラーを一時的に中断するには、 を押します。
2. [メニュー] > [全てのメニュー] > [サービス] > [データ転送] > [ファクス転送]を押します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
   - 画面に[受信データはありません]と表示された場合は、製品のメモリー内にはファクスは残っていません。

     [閉じる]を押し、 を押します。
   - ファクスの転送先であるファクス番号を入力します。
4. [スタート]を押します。

MFC-J6983CDW

1. を押して、エラーを一時的に中断します。
2. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [サービス] > [データ転送] > [ファクス転送]を押します。
3. 以下のいずれかを行ってください：
   - 画面に[受信データはありません]と表示された場合は、製品のメモリー内にはファクスは残っていません。

     [閉じる]を押し、 を押します。
   - ファクスの転送先であるファクス番号を入力します。
4. [スタート]を押します。

関連情報

- ファクスや通信管理レポートの転送

関連トピック：

- 発信元を登録する

お使いのパソコンにファクスを転送する

本製品のメモリーからパソコンにファクスを転送できます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. エラーを一時的に中断するには、を押します。
2. Brother のソフトウェアとドライバーがお使いのパソコンにインストール済みであることを確認して、**PC-FAX 受信**をオンにします。以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     （**スタート**）メニューから、**すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** を選択します。

     ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 受信を起動**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     (**Brother Utilities**)をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 受信を起動**をクリックします。
3. お使いのパソコンに表示される指示を確認します。

   製品のメモリーに保存されているファクスは自動的にお使いのパソコンに送信されます。



製品のメモリーのファクスがお使いのパソコンに送信されない場合：

製品で [PC ファクス受信] を設定したことを確認します。

PC-FAX 受信を設定したときに本製品のメモリーにファクスが保存されている場合、お使いのパソコンにファクスを転送するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

みるだけ受信がオフに設定されている場合、バックアップ印刷するかどうかを尋ねられます。

[はい] を押してメモリー内のすべてのファクスをお使いのパソコンに転送します。

MFC-J6983CDW

1. を押して、エラーを一時的に中断します。
2. Brother のソフトウェアとドライバーがお使いのパソコンにインストール済みであることを確認して、**PC-FAX 受信**をオンにします。以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     （**スタート**）メニューから、**すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** を選択します。

     ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 受信を起動**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     (**Brother Utilities**)をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**パソコンからファクスを送受信する**をクリックして、**PC-FAX 受信を起動**をクリックします。
3. お使いのパソコンに表示される指示を確認します。

   製品のメモリーに保存されているファクスは自動的にお使いのパソコンに送信されます。

製品のメモリーのファクスがお使いのパソコンに送信されない場合：

製品で [PC ファクス受信] を設定したことを確認します。

PC-FAX 受信を設定したときに製品のメモリーにファクスが保存されている場合、お使いのパソコンにファクスを転送するかどうかを確認するメッセージが画面に表示されます。みるだけ受信がオフになっている場合、バックアップ印刷するかどうか確認されます。

[はい] を押してメモリー内のすべてのファクスをお使いのパソコンに転送します。

関連情報

- ファクスや通信管理レポートの転送

関連トピック：

- PC-FAX 受信を使って受信ファクスをパソコンへ転送する（Windows のみ）

別のファクス機に通信管理レポートを転送する

発信元登録を設定していない場合、ファクス転送モードに入ることはできません。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. エラーを一時的に中断するには、 を押します。
2.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [サービス] > [データ転送] > [レポート転送] を押します。
3. 通信管理レポートの転送先のファクス番号を入力します。
4. [スタート] を押します。

MFC-J6983CDW

1.  を押して、エラーを一時的に中断します。
2.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [サービス] > [データ転送] > [レポート転送] を押します。
3. 通信管理レポートの転送先のファクス番号を入力します。
4. [スタート] を押します。

関連情報

- ファクスや通信管理レポートの転送

関連トピック：

- 発信元を登録する

クラウド接続機能のエラーメッセージ

エラーが発生すると、本製品にエラーメッセージが表示されます。ここでは、代表的なエラーメッセージを記載しています。

ほとんどのエラーはご自身で解決できます。さらに情報が必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルの**よくあるご質問 (Q&A)**ページを参照してください。

接続エラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
(MFC-J6583CDW) [ネットワーク接続エラー 02] [利用するためにはインターネット接続が必要です本製品のネットワーク設定メニューから設定を行ってください] (MFC-J6983CDW) [ネットワーク接続エラー 02] [利用するためにはインターネット接続が必要です本製品のネットワーク設定メニューから設定を行ってください]	お使いのブラザー製品がネットワークに接続されていません。	• ネットワーク接続が良好であることを確認します。 • 本製品の電源投入後すぐに、[クラウド]または[お役立ちツール]を押した場合、ネットワーク接続がまだ確立されていない可能性があります。少し待ってから再度実行してください。
(MFC-J6583CDW) [ネットワーク接続エラー 03] [サーバーへの接続に失敗しました利用するためにはインターネットにアクセスできるネットワークに接続されている必要があります] (MFC-J6983CDW) [ネットワーク接続エラー 03] [サーバーへの接続に失敗しました利用するためにはインターネットにアクセスできるネットワークに接続されている必要があります]	• ネットワークやサーバーの設定が間違っています。 • ネットワークまたはサーバーに問題があります。	• ネットワークの設定が正しいことを確認するか、少し待ってから再度実行してください。 • 本製品の電源投入後すぐに、[クラウド]または[お役立ちツール]を押した場合、ネットワーク接続がまだ確立されていない可能性があります。少し待ってから再度実行してください。
(MFC-J6583CDW) [ネットワーク接続エラー 07] [時刻が正しくないためサーバーに接続できませんでした本製品の時刻を正しく設定してください] (MFC-J6983CDW) [ネットワーク接続エラー 07] [時刻が正しくないためサーバーに接続できませんでした本製品の時刻を正しく設定してください]	日付と時刻の設定が間違っています。	日付と時刻を正しく設定します。お使いのブラザー製品の電源コードが抜かれた場合、日付と時刻がお買い上げ時の設定にリセットされることがあります。

認証エラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[認証エラー 01] [PIN コードが正しくありません 正しい PIN を入力してください]	入力した PIN コードが正しくありません。PIN コードは、お使いのブラザー製品にアカウントを登録する際に入力した 4 桁の数字です。	正しい PIN コードを入力してください。
[認証エラー 02] [仮登録 ID が間違っているか発行された仮登録 ID がすでに失効しています または一度使用した仮登録 ID は使用できません 正しい仮登録 ID を入力するか仮登録 ID の再発行を行ってください 仮登録 ID の有効期限は発行から 24 時間です]	入力した仮登録 ID が間違っています。	正しい仮登録 ID を入力してください。
	入力された仮登録 ID の期限が切れています。仮登録 ID は、24 時間有効です。	再度クラウド接続機能の利用申請を行い、新たに仮登録 ID を取得します。次に、新しい仮登録 ID を使ってお使いのブラザー製品にアカウントを登録してください。
[認証エラー 03] [表示名がすでに登録されています 異なる表示名を登録してください]	表示名として入力した名前がすでに別のユーザーに登録されています。	別の表示名を入力してください。

サーバーエラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[サーバーエラー 01] [サービスへの認証情報が無効です 下記ウェブページより 仮登録 ID を取得する必要があります http://bwc.brother.com 仮登録 ID を取得後 OK を押してください]	ブラザー製品の認証情報（サービスにアクセスするために必要）の有効期限が切れている、または無効です。	再度クラウド接続機能の利用申請を行い、新たに仮登録 ID を取得します。次に、新しい仮登録 ID を使ってお使いのブラザー製品にアカウントを登録してください。
[サーバーエラー 03] [サービスが対応していないファイルの、 アップロードに失敗しました 未対応のファイルもしくは画像が壊れています ファイル情報を確認してください]	アップロードしようとしているファイルに次のような問題があります。 • ファイルの画素数、サイズなどがサービスの制限を超えている。 • ファイル形式が非対応。 • ファイルが破損している。	このファイルは使えません。 • サービスが対応しているファイルサイズ、形式の上限を確認してください。 • 別のファイル形式で保存してください。 • 可能であれば、新しく破損していないファイルを取得してください。
[サーバーエラー 13] [サービスが一時的に利用できません 時間をおいて再試行してください]	Web サービスに問題があり、現在使用できません。	少し待ってから再実行します。再度メッセージが表示された場合は、ウェブサービスが利用可能かどうかを確認するためにパソコンからウェブサービスにアクセスしてみてください。

ショートカットエラー

エラーメッセージ	原因	対処方法
[ショートカットエラー 02] [利用アカウントが使用できなくなっています 選択したショートカットを削除後アカウントの再登録およびショートカットの再登録を行なってください]	ショートカットが登録された後にアカウントが削除されたため、ショートカットを使用することはできません。	ショートカットを削除し、再度アカウントとショートカットを登録します。

関連情報

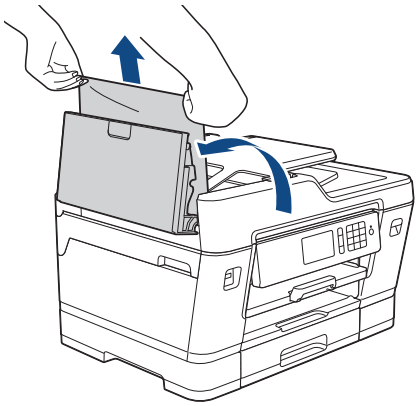
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

原稿が詰まったときは

- ADF(自動原稿送り装置)の上部の原稿詰まり
- ADF(自動原稿送り装置)の下部の原稿詰まり
- ADF(自動原稿送り装置)の内部の原稿詰まり
- ADF(自動原稿送り装置)に詰まった紙片を取り除く
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

ADF(自動原稿送り装置)の上部の原稿詰まり

1. ADF(自動原稿送り装置)から詰まっていない原稿をすべて取り除きます。
2. ADF カバーを開けます。
3. 詰まった原稿を上に引いて取り除きます。



4. ADF カバーを閉じます。
5. を押します。

重要

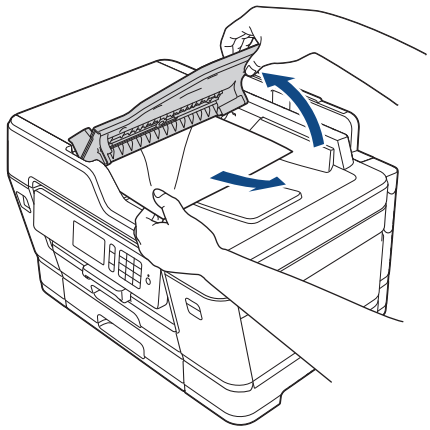
原稿詰まり防止のため、ADF カバーを閉じるときは、中央を押して、確実に閉じてください。

関連情報

- 原稿が詰まったときは

ADF(自動原稿送り装置)の下部の原稿詰まり

1. ADF(自動原稿送り装置)から詰まっていない原稿をすべて取り除きます。
2. ADF 原稿トレイを持ち上げ、詰まった原稿を取り除きます。



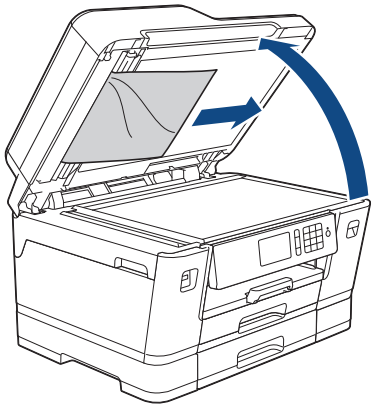
3. を押します。

関連情報

- 原稿が詰まったときは

ADF(自動原稿送り装置)の内部の原稿詰まり

1. ADF(自動原稿送り装置)から詰まっていない原稿をすべて取り除きます。
2. 原稿台カバーを持ち上げます。
3. 詰まった原稿を右方向に引っ張り出します。



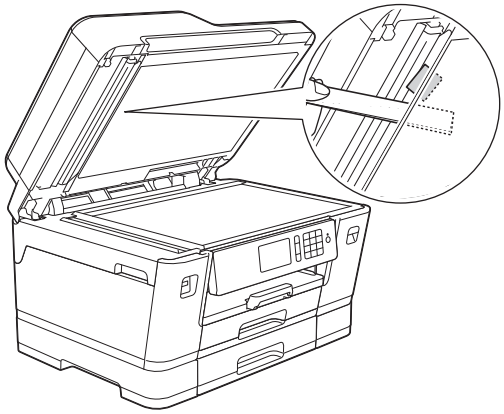
4. 原稿台カバーを閉じます。
5. を押します。

関連情報

- 原稿が詰まったときは

ADF(自動原稿送り装置)に詰まった紙片を取り除く

1. 原稿台カバーを持ち上げます。
2. ADF(自動原稿送り装置)に厚紙などの硬い紙を入れ、細かい紙片を押し出します。



3. 原稿台カバーを閉じます。
4. を押します。

関連情報

- 原稿が詰まったときは

用紙が詰まったときは

紙詰まりの位置を特定し、解消します。

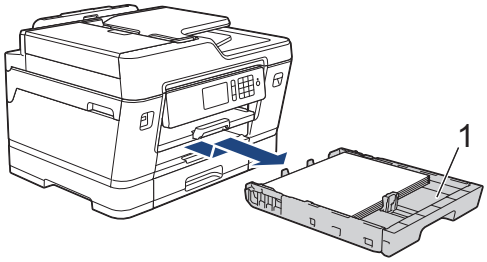
- 製品の前面の用紙詰まり
- 製品の背面の用紙詰まり
- 紙片を取り除く
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

製品の前面の用紙詰まり

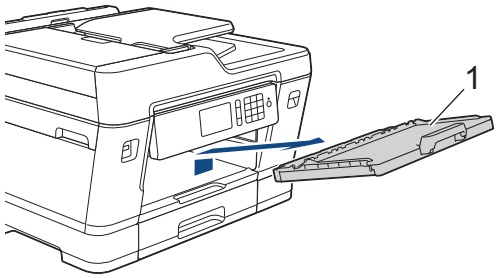
画面に以下の紙詰まりメッセージが表示された場合は、手順に従って取り除いてください。

- ［用紙詰まり ［前/後ろ］］、［繰返し用紙詰まり ［前/後ろ］］
- ［用紙詰まり ［前］］、［繰返し用紙詰まり ［前］］
- ［用紙詰まり ［前/多目的トレイ］］、［繰返し用紙詰まり［前/多目的トレイ］］

1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 多目的トレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り出します。
3. 用紙トレイ#1（1）を、矢印のように本製品から完全に引き出します。

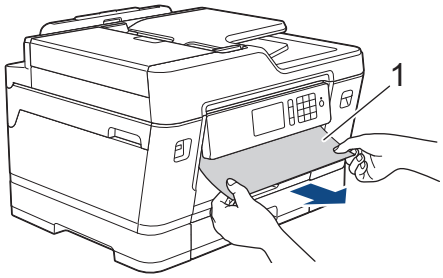


［繰返し用紙詰まり ［前/後ろ］］など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように本製品から完全に取り外してください。



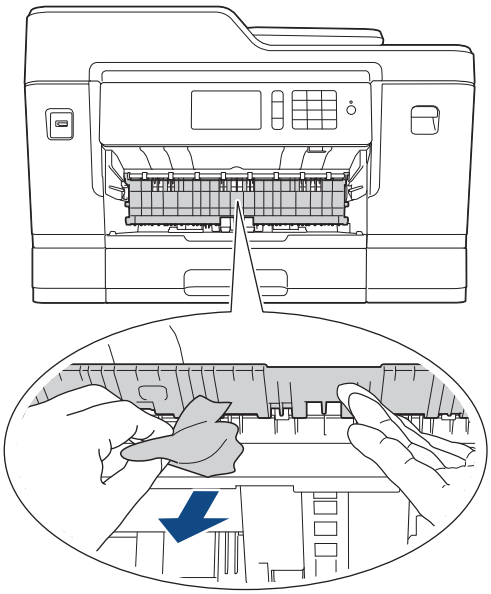
完了したら次の手順に進みます。

4. 詰まった紙（1）をゆっくりと引き抜きます。

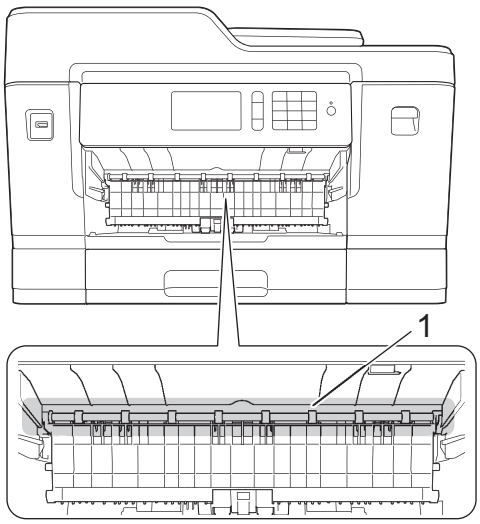


［繰返し用紙詰まり ［前/後ろ］］など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、以下の操作を行います：

a. フラップを持ち上げて、詰まった紙を取り除きます。

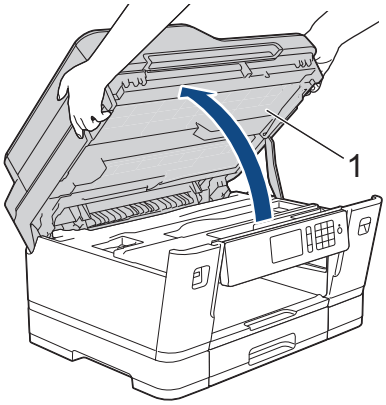


b. 内部（1）に紙片が残っていないかよく確認します。

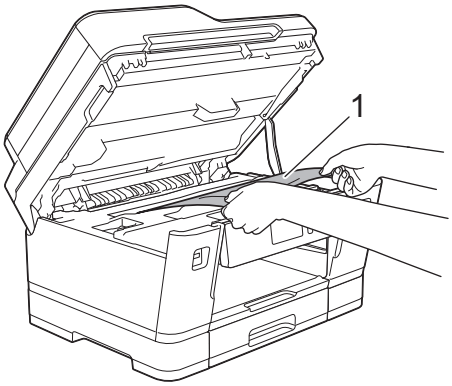


完了したら次の手順に進みます。

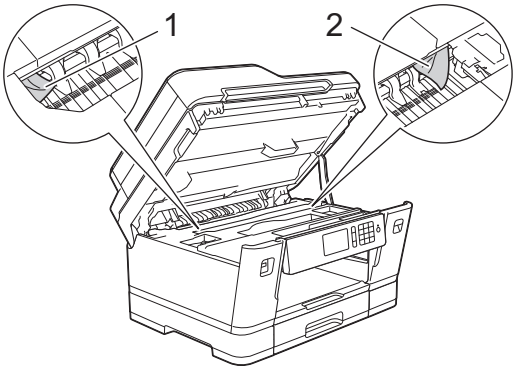
5. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバー（1）を保持される位置まで開きます。



6. 詰まった紙（1）を製品からゆっくりと抜き取ります。



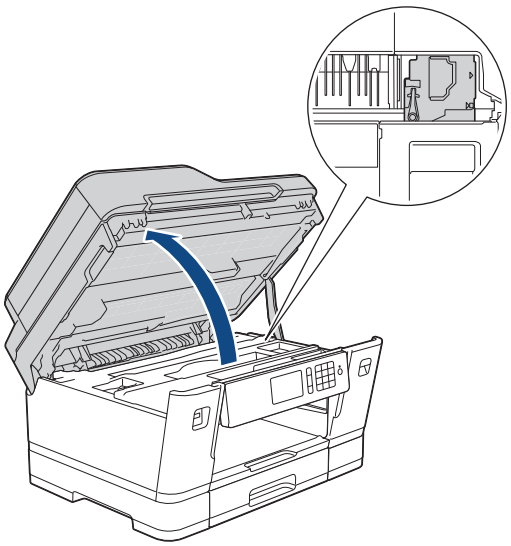
[繰返し用紙詰まり ［前/後ろ］]など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを動かして、この部分に残っている紙を取り除いてください。製品の端（1）と（2）の部分に紙片が残っていないか確認してください。



完了したら次の手順に進みます。

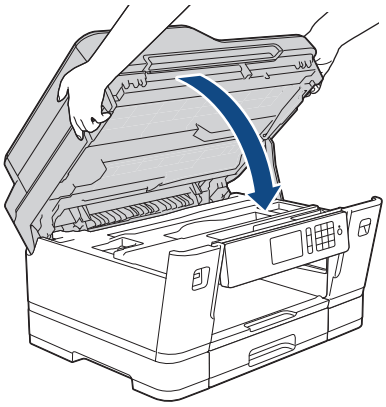
重要

- プリントヘッドがイラストのように右端にある場合は、プリントヘッドを動かすことはできません。本体カバーを閉じ、電源プラグをコンセントに差し込み直します。再度本体カバーを開け、プリントヘッドが中央に移動するまで を長押しします。 その後、電源プラグを抜いて、用紙を取り除きます。

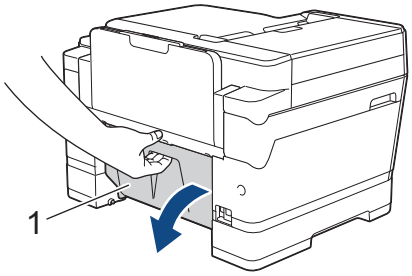


- プリントヘッドの下で紙が詰まった場合は、電源プラグを抜き、プリントヘッドを動かして紙を取り除きます。
- インクが皮膚や衣服に付着したときは、すぐに石けんや洗剤で洗い流してください。

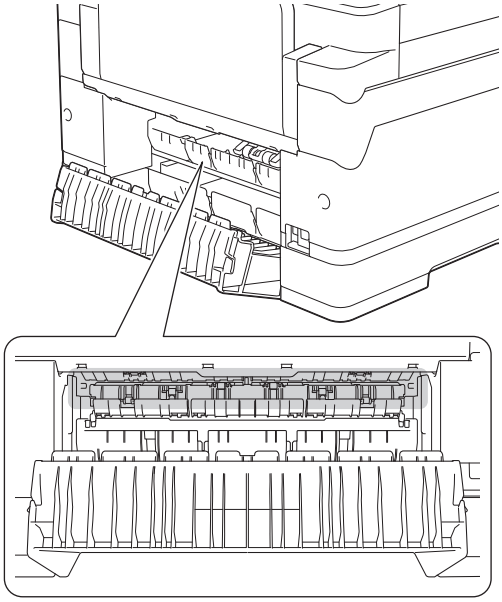
7. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



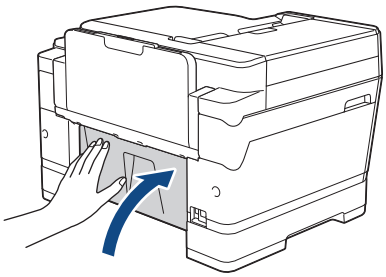
8. 画面に[用紙詰まり [前/後ろ]]または[繰返し用紙詰まり [前/後ろ]]が表示された場合は、以下の操作を行います。
   a. 製品の背面の紙詰まり解除カバー（1）を開きます。



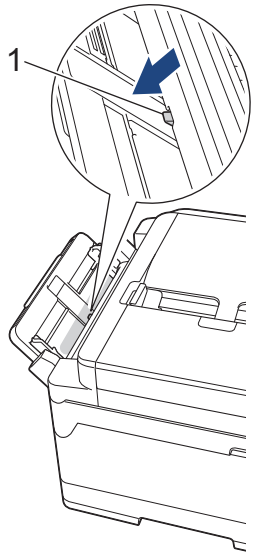
   b. 内部をよく確認し、紙が詰まっている場合は、本製品からゆっくりと抜き取ります。



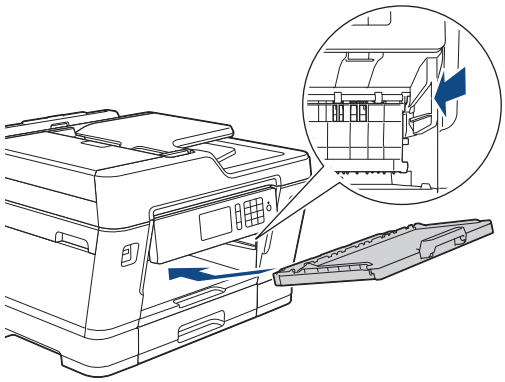
   c. 紙詰まり解除カバーを閉じます。カバーが完全に閉じたか確認してください。



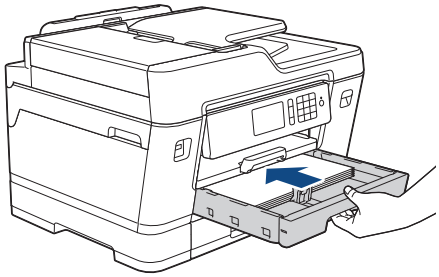
9. 画面に[用紙詰まり [前/多目的トレイ]]または[繰返し用紙詰まり[前/多目的トレイ]]が表示された場合は、多目的トレイの中に詰まった紙がないか、よく確認してください。解除レバー（1）を製品の後ろ方向に押し、詰まった紙を多目的トレイからゆっくりと抜き取ります。



10. [繰返し用紙詰まり [前/後ろ]]など、画面に繰返し用紙詰まりのエラーメッセージが表示されて排紙トレイを取り外した場合は、しっかりと元に戻してください。排紙トレイがしっかりと溝にはまっていることを確認してください。



11. 用紙トレイ#1 をゆっくりと確実に本製品に戻します。



12. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

紙詰まりを繰り返す場合は、小さな紙片が製品に挟まっている可能性があります。
「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く

関連情報

- 用紙が詰まったときは

関連トピック：

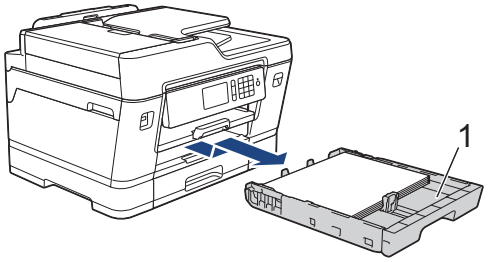
- ファクスや通信管理レポートの転送
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 紙片を取り除く

製品の背面の用紙詰まり

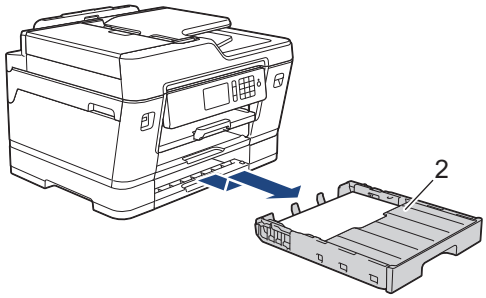
画面に以下の紙詰まりメッセージが表示された場合は、手順に従って取り除いてください。

- [用紙詰まり [後ろ]]、[繰返し用紙詰まり [後ろ]]
- [用紙詰まり [多目的トレイ]]、[繰返し用紙詰まり[多目的トレイ]]
- [用紙詰まり [トレイ 2]]、[繰返し用紙詰まり [トレイ 2]]

1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 多目的トレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り出します。
3. 用紙トレイ#1（1）を、矢印のように本製品から完全に引き出します。

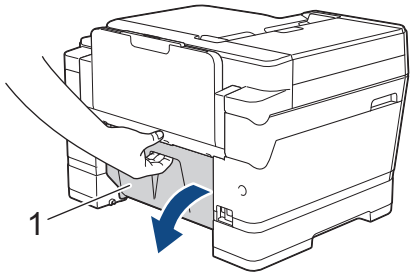


（MFC-J6983CDW）画面に[用紙詰まり [トレイ 2]]または[繰返し用紙詰まり [トレイ 2]]が表示された場合は、トレイ 2（2）も矢印のように本製品から完全に引き出します。

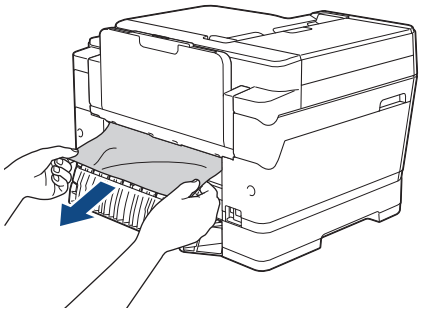


完了したら次の手順に進みます。

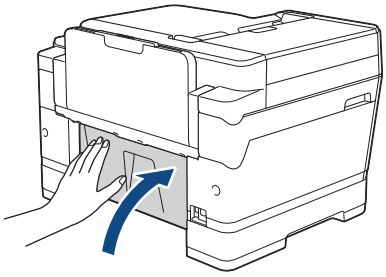
4. 画面に[用紙詰まり [後ろ]]、[繰返し用紙詰まり [後ろ]]、[用紙詰まり [トレイ 2]]または[繰返し用紙詰まり [トレイ 2]]が表示された場合は、以下の操作を行います：
   a. 製品の背面の紙詰まり解除カバー（1）を開きます。



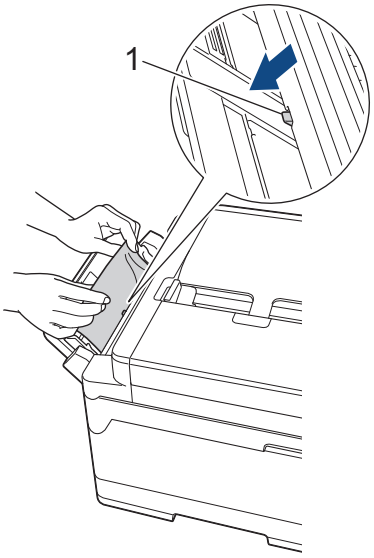
   b. 詰まった紙を製品からゆっくりと抜き取ります。



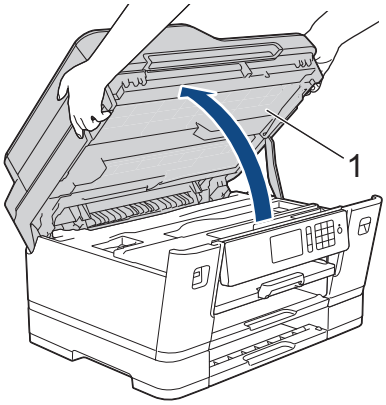
   c. 紙詰まり解除カバーを閉じます。カバーが完全に閉じたか確認してください。



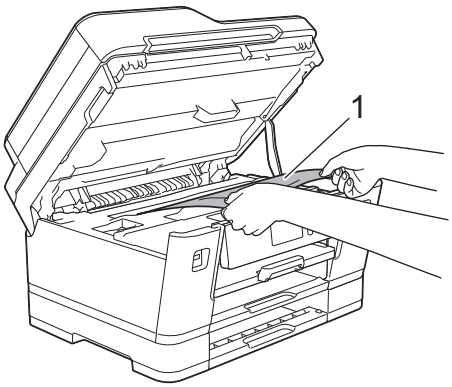
5. 画面に[用紙詰まり [多目的トレイ]]または[繰返し用紙詰まり[多目的トレイ]]が表示された場合は、解除レバー（1）を製品の後ろ方向に押し、詰まった紙を多目的トレイからゆっくりと抜き取ります。



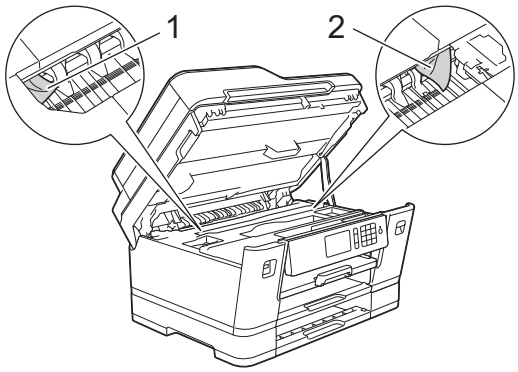
6. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバー（1）を保持される位置まで開きます。



7. 詰まった紙（1）を製品からゆっくりと抜き取ります。



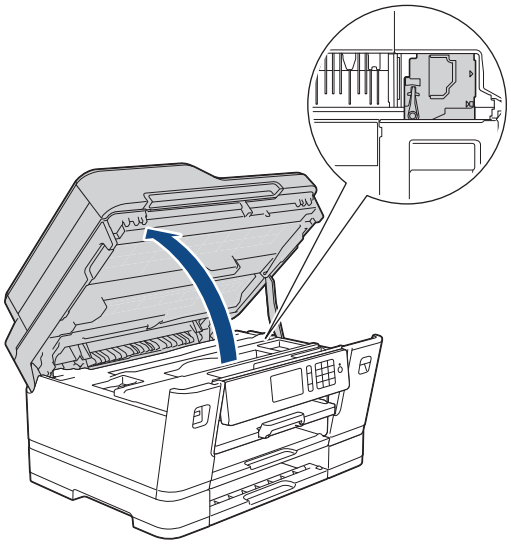
［繰返し用紙詰まり ［後ろ］］など、画面に繰返し用紙詰まりのメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを動かして、この部分に残っている紙を取り除いてください。製品の端（1）と（2）の部分に紙片が残っていないか確認してください。



完了したら次の手順に進みます。

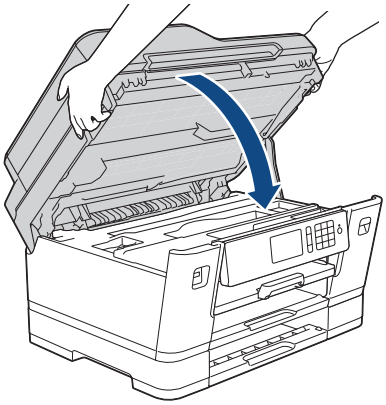
重要

- プリントヘッドがイラストのように右端にある場合は、プリントヘッドを動かすことはできません。本体カバーを閉じ、電源プラグをコンセントに差し込み直します。再度本体カバーを開け、プリントヘッドが中央に移動するまで を長押しします。 その後、電源プラグを抜いて、用紙を取り除きます。

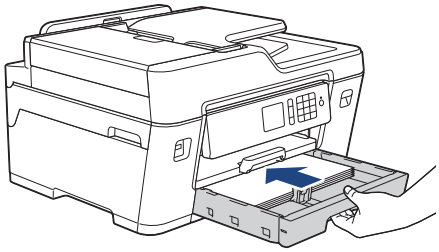


- プリントヘッドの下で紙が詰まった場合は、電源プラグを抜き、プリントヘッドを動かして紙を取り除きます。
- インクが皮膚や衣服に付着したときは、すぐに石けんや洗剤で洗い流してください。

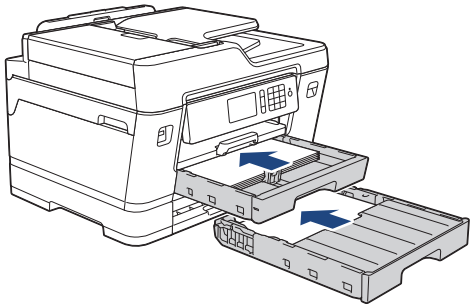
8. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



9. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
   - MFC-J6583CDW



   - MFC-J6983CDW



10. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

紙詰まりを繰り返す場合は、小さな紙片が製品に挟まっている可能性があります。
「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く

関連情報

- 用紙が詰まったときは

関連トピック：

- ファクスや通信管理レポートの転送
- 紙片を取り除く

紙片を取り除く

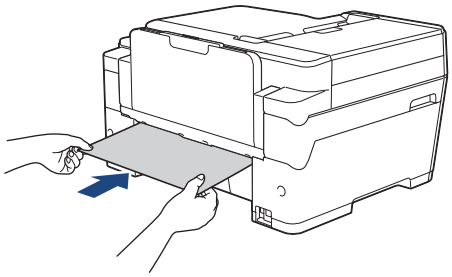
>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 紙詰まりが繰り返し（3 回以上）発生している場合は、画面に紙片を取り除くかどうか確認するメッセージが表示されます。

   [はい]を押してホーム画面に戻ります。
2. [メニュー] > [ﾒﾝﾃﾅﾝｽ] > [詰まった紙片の除去]を押します。
3. 画面の指示に従い、紙詰まりの場所を確認して取り除きます。

手順では、イラストのように紙詰まり解消シート（製品に付属）を横向きにして開口部に通し、引き込まれるまで製品に挿入します。（紙詰まり解消シートが無い場合は、光沢紙などの厚めの A4 またはレターサイズの紙を 1 枚使用します。）

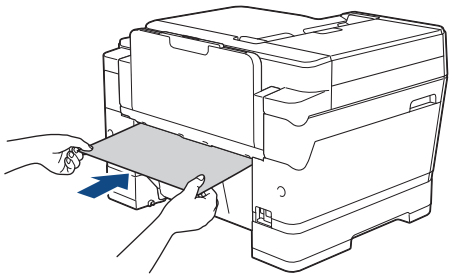


MFC-J6983CDW

1. 紙詰まりが繰り返し（3 回以上）発生している場合は、画面に紙片を取り除くかどうか確認するメッセージが表示されます。

   [はい]を押してホーム画面に戻ります。
2. [メニュー] > [メンテナンス] > [詰まった紙片の除去]を押します。
3. 画面の指示に従い、紙詰まりの場所を確認して取り除きます。

手順では、イラストのように紙詰まり解消シート（製品に付属）を横向きにして開口部に通し、引き込まれるまで製品に挿入します。（紙詰まり解消シートが無い場合は、光沢紙などの厚めの A4 またはレターサイズの紙を 1 枚使用します。）



関連情報

- 用紙が詰まったときは

関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

- 製品の前面の用紙詰まり
- 製品の背面の用紙詰まり

本製品に問題がある場合は

技術的なサポートについては、ブラザーコールセンターへお問い合わせください。

本製品に問題があると思われる場合は、以下の項目を確認してください。ほとんどの問題はご自身で解決できます。

サポートが必要な場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）にアクセスし、お使いのモデルの**よくあるご質問 (Q&A)**ページを参照してください。

ブラザー純正以外の部品を使用すると、印刷品質、ハードウェア性能、および製品の信頼性に影響する場合があります。

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 電話とファクスの問題
- その他の問題
- ネットワークの問題
- Google クラウド プリントの問題
- AirPrint の問題

用紙の取り扱いと印刷の問題

以下の表をお読みになっても、問題が解決しない場合は サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(support.brother.co.jp)をご覧ください。

>> 印刷の問題
>> 印刷品質の問題
>> 用紙の取り扱いの問題
>> 受信したファクスの印刷

印刷の問題

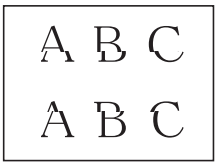
問題	対応
印刷されない。	適切にプリンタードライバーがインストールされ、選択されていることを確認します。
	本製品の画面にエラーメッセージが表示されているかどうか確認します。 「関連情報」をご覧ください：エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
	本製品がオンラインであることを確認します。 • Windows Server 2008 **(スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタ** **Brother XXX-XXXX** を右クリックします（XXXX はお使いのモデル名）。**プリンタをオフラインで使用する**が一覧にないことを確認します。一覧にある場合、このオプションをクリックして、ドライバーをオンラインで設定します。 • Windows 7 および Windows Server 2008 R2 **(スタート) > デバイスとプリンター**をクリックします。**Brother XXX-XXXX** を右クリックして（XXXX はお使いのモデル名）、**印刷ジョブの表示**をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーの**プリンター**をクリックします。**プリンターをオフラインで使用する**が選択されていないことを確認します。 • Windows 8 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定 > コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。**Brother XXX-XXXX** を右クリックします（XXXX はお使いのモデル名）。**印刷ジョブの表示**をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーで**プリンタ**をクリックし、**プリンタをオフラインで使用する**が選択されていないことを確認します。 • Windows 10 および Windows Server 2016 **> Windows システム ツール > コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。**Brother XXX-XXXX** を右クリックします（XXXX はお使いのモデル名）。**印刷ジョブの表示**をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーで**プリンター**をクリックし、**プリンターをオフラインで使用する**が選択されていないことを確認します。 • Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定 > コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。**Brother XXX-XXXX** を右クリックします（XXXX はお使いのモデル名）。**印刷ジョブの表示**をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーで**プリンタ**をクリックし、**プリンタをオフラインで使用する**が選択されていないことを確認します。 • Windows Server 2012 R2

問題	対応
	スタート画面で**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。**Brother XXX-XXXX** を右クリックします（XXXX はお使いのモデル名）。**印刷ジョブの表示**をクリックします。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。メニューバーで**プリンタ**をクリックし、**プリンタをオフラインで使用する**が選択されていないことを確認します。
	1 色または複数のインクカートリッジがなくなりました。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する
	プリンタードライバーのスプーラーに印刷に失敗した古いデータが残っているため、新しい印刷ジョブのデータが印刷されません。プリンターのアイコンを開き、すべてのデータを削除します。 • Windows Server 2008 **(スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタ** をクリックします。 • Windows 7 および Windows Server 2008 R2 **(スタート) > デバイスとプリンター > プリンターと FAX** をクリックします。 • Windows 8 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定 > コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示 > プリンター**をクリックします。 • Windows 10 および Windows Server 2016 **> Windows システム ツール > コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示 > プリンター**をクリックします。 • Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定 > コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示 > プリンタ**をクリックします。 • Windows Server 2012 R2 **スタート**画面で**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示 > プリンタ**をクリックします。 • Mac **システム環境設定 > プリンタとスキャナ**をクリックします。
画面上では文書のヘッダーまたはフッターが表示されるが、印刷すると表示されない。	ページの上部と下部に印刷できない領域があります。この領域を考慮に入れて、文書の上下の余白を調整してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷できない範囲
「レイアウト」印刷ができない。	アプリケーションとプリンタードライバーの用紙サイズ設定が同一であることを確認します。
印刷速度が遅すぎる。	プリンタードライバーの設定を変更してください。解像度を一番高く設定していると、データの処理、送信、および印刷の時間が長くなります。以下のように、プリンタードライバーで印刷品質を設定してみます。 • Windows プリンタードライバーで、**色補正**チェックボックス（**拡張機能**タブ）の選択を外します 。 • Mac プリンタードライバーで**カラー設定**を選択して**カラー詳細設定**をクリックし、**画質強調**チェックボックスの選択を外していることを確認します。
	ふちなし印刷機能をオフにします。ふちなし印刷では通常印刷よりも速度が遅くなります。 「関連情報」をご覧ください：印刷設定（*Windows*）または、写真を印刷する（*Mac*）
	静音モード設定をオフにします。静音モードでは速度が遅くなります。

問題	対応
	「関連情報」をご覧ください：印刷音を軽減する

印刷品質の問題

問題	対応
印刷品質が悪い。	印刷品質を確認してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷品質をチェックする
	プリンタードライバーの用紙種類設定または本製品の用紙タイプ設定が、お使いの用紙と一致していることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する 「関連情報」をご覧ください：印刷設定（*Windows*）または、印刷オプション*(Mac)*
	インクカートリッジが新しいことを確認します。以下の原因により、インクが詰まっている可能性があります。 • カートリッジのパッケージに記載された有効期限が切れている。 • インクカートリッジが、使用前に正しく保管されていなかった可能性がある。
	純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。ブラザーでは、ブラザー純正以外のカートリッジの使用や、使用済のカートリッジに他のインクを詰め替えることを推奨しておりません。
	お使いの用紙が推奨されている用紙であることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について
	本製品は、20°C～33°C の環境で使用することを推奨します。
文字や画像に白い筋が入る。 	プリントヘッドをクリーニングしてください。 「関連情報」をご覧ください：本製品からプリントヘッドのクリーニングをする 「関連情報」をご覧ください：パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする*(Windows)*または、パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする*(Mac)*
	用紙送りを確認し、調整してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙送りを調整して縦線をなくす
	純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。
	推奨されている種類の用紙を使ってみてください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について
	プリントヘッドの寿命を延ばしたり、インクカートリッジを節約したり、印刷品質を維持するために、電源プラグを頻繁に抜くことや、長期間電源プラグを抜いたままにしておくことは推奨しておりません。製品の電源を切る場合は、を使うことをお勧めします。を使うと、最小限の電力で定期的に、頻繁にはならない周期でプリントヘッドをクリーニングします。
濃い筋が周期的に入る。 	用紙送りを確認し、調整してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙送りを調整して縦線をなくす
白紙が印刷される。	印刷品質を確認してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷品質をチェックする
	純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。
	プリントヘッドの寿命を延ばしたり、インクカートリッジを節約したり、印刷品質を維持するために、電源プラグを頻繁に抜くことや、長期間電源プラグを抜いたままにしておくことは推奨しておりません。製品の電源を切る場合は、を

問題	対応
	使うことをお勧めします。 を使うと、最小限の電力で定期的に、頻繁にはならない周期でプリントヘッドをクリーニングします。
文字や線がぼやける。 	罫線ずれのチェックを行ってください。 「関連情報」をご覧ください：罫線ずれ、文字ぶれを改善する 「関連情報」をご覧ください： パソコンから罫線補正を行う*(Windows)*またはパソコンから罫線補正を行う*(Mac)*
	印刷設定オプションを変更してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する
文字や画像が斜めに印刷される。	用紙が用紙トレイに正しくセットされ、用紙ガイドが正しく合わせられているか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット
	紙詰まり解除カバーが正しく閉まっているか確認してください。
印刷面の中央上部に汚れやしみがつく。	用紙が厚すぎないか、カールしていないか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について
印刷が汚れたりインクがにじんで見える。	推奨されている種類の用紙を使用しているか確認してください。インクが乾くまで用紙に触らないでください。 「関連情報」をご覧ください：使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について
	用紙が印刷したい面を下にしてトレイにセットされているか確認してください。
	純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。
	写真用紙を使用している場合、光沢面を下にしてトレイにセットされているか、正しい用紙タイプを設定しているか確認してください。パソコンから写真を印刷している場合は、プリンタードライバーで用紙種類を設定してください。
写真光沢紙を使うとインクがにじんだり乾きにくい。	用紙の表裏を確認してください。光沢面（印刷したい面）を下にしてセットしてください。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する
	写真光沢紙を使用している場合は、用紙タイプの設定が正しいか確認してください。
裏面やページの下部にしみがつく。	プラテンがインクで汚れていないか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：本製品のプラテンを清掃する
	純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。
	排紙ストッパーを使用しているか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット
	排紙ローラーがインクで汚れていないか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：排紙ローラーを清掃する
印刷された用紙がしわになる。	• Windows プリンタードライバーで**拡張機能**タブを選択し、**その他特殊機能**をクリックして**カラー詳細設定**をクリックします。**双方向印刷**チェックボックスの選択を外します。 • Mac プリンタードライバーで**印刷設定**を選択し、**拡張機能**をクリックします。次に、**その他特殊機能**を選択し、**双方向印刷**チェックボックスの選択を外します。
	純正のブラザーインクを使用していることを確認してください。
自動両面印刷のとき、用紙の裏面が汚れる。	プリンタードライバーのプロパティーまたは詳細設定で用紙汚れの低減オプションを変更します。 「関連情報」をご覧ください：にじみや紙詰まりを防ぐ（*Windows*）または、にじみや紙詰まりを防ぐ（*Mac*）

用紙の取り扱いの問題

問題	対応
製品の用紙が送り込まれていかない。	用紙トレイが、固定される位置までしっかり押し込まれていることを確認します。
	本製品背面の紙詰まり解除カバーが閉まっていることを確認します。
	本製品の画面に用紙詰まりメッセージが表示され、解決できない場合は、「関連情報」をご覧ください： エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
	用紙トレイが空の場合は、新しい用紙の束を用紙トレイにセットします。
	用紙トレイに紙が残っている場合は、曲がっていないか確認します。用紙がカールしている場合は、まっすぐな状態に伸ばします。一旦用紙の束を取り出し、裏表を逆にしてから用紙トレイへ戻すと問題が解決する場合があります。
	用紙トレイにある用紙の量を減らし、再度印刷してください。
	給紙ローラーを掃除します。 「関連情報」をご覧ください：給紙ローラーを清掃する
	本製品の仕様に合った用紙が使われていることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：用紙の重さと厚さ
写真用紙がうまく給紙されない。	ブラザー製の写真用紙に印刷するときは、実際に印刷したい枚数より 1 枚多く用紙トレイにセットしてください。このために用紙パッケージに用紙が余分に入っています。
用紙が複数枚送り込まれる。	• 用紙トレイに用紙が正しくセットされているか確認してください。 • トレイからすべての用紙を取り出し、用紙をよくさばいてからトレイに入れ直してください。 • 用紙を押し込みすぎないでください。 「関連情報」をご覧ください：用紙のセット
	紙詰まり解除カバーが正しく閉まっているか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは
	用紙トレイにあるベースパッドが汚れていないか確認してください。 「関連情報」をご覧ください：ベースパッドを清掃する
用紙が詰まる。	「関連情報」をご覧ください：用紙が詰まったときは 用紙ガイドが正しい用紙サイズに調整されていることを確認します。
	紙詰まり防止の設定を使用してください。 コピー 「関連情報」をご覧ください：印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する プリント 「関連情報」をご覧ください：にじみや紙詰まりを防ぐ（*Windows*）または、にじみや紙詰まりを防ぐ（*Mac*）
用紙が何度も詰まる。	紙詰まりを繰り返す場合は、小さな紙片が製品に挟まっている可能性があります。製品内にまだ紙が詰まっていないか確認します。 「関連情報」をご覧ください：紙片を取り除く
両面コピーや両面印刷のとき、用紙が詰まる。	両面コピーまたは両面印刷中に紙詰まりが頻発する場合は、排紙ローラーがインクで汚れている可能性があります。排紙ローラーを清掃します。 「関連情報」をご覧ください：排紙ローラーを清掃する

受信したファクスの印刷

問題	対応
• 偏って印刷される。 • 横筋が入る。	この問題は通常、電話回線の状況がよくないために起こります。コピーをしてみて品質に問題がなければ、電話回線に障害や干渉など接続に問題が起きている可能性があります。相手に、ファクスの再送信を依頼してください。

問題	対応
• 上部と下部の文字が切れています。 • 印刷されない行がある。	
受信した用紙に黒い線が現れる。	送信者のファクス機の読み取り部分が汚れています。送信者にコピーをするように依頼して、送信者のファクス機に問題がないかどうか確認します。 他のファクス機から送信してもらうように依頼してください。
左右の余白が切れたり、2 枚に分かれて印刷される。	受信ファクスが分割されて、2 ページに分かれて印刷される場合、または余分な空白ページが出力される場合は、使用している用紙に対して、用紙サイズ設定が正しくない可能性があります。 「関連情報」をご覧ください：用紙サイズと用紙タイプを変更する
	自動縮小機能をオンにします。 「関連情報」をご覧ください：サイズを超えた受信ファクスのサイズを縮小する
受信したカラーファクスがモノクロでしか印刷されない。	残り少なくなっているカラーインクカートリッジを交換し、送信者にカラーファクスを再度送信してもらうよう依頼してください。 「関連情報」をご覧ください：インクカートリッジを交換する

関連情報

- 本製品に問題がある場合は

関連トピック：

- トラブルシューティング
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- インクカートリッジを交換する
- 印刷できない範囲
- 印刷品質をチェックする
- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- 使用可能な用紙とそのほかの印刷用紙について
- 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows)
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac)
- 罫線ずれ、文字ぶれを改善する
- パソコンから罫線補正を行う(Windows)
- パソコンから罫線補正を行う(Mac)
- 用紙のセット
- 本製品のプラテンを清掃する
- 排紙ローラーを清掃する
- 給紙ローラーを清掃する
- 用紙が詰まったときは
- サイズを超えた受信ファクスのサイズを縮小する
- 用紙の重さと厚さ
- 印刷設定（Windows）
- 印刷オプション(Mac)
- 写真を印刷する（Mac）
- にじみや紙詰まりを防ぐ（Windows）
- にじみや紙詰まりを防ぐ（Mac）
- ベースパッドを清掃する
- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する
- 印刷音を軽減する

- 紙片を取り除く
- 用紙送りを調整して縦線をなくす

電話とファクスの問題

>> 電話回線や接続
>> 着信電話の取り扱い
>> ファクス受信
>> ファクス送信

電話回線や接続

問題	対応
電話発信 できない。（ダイヤルトーン（ツーという音）が聞こえない）	すべての回線接続を確認します。電話機コードが、壁側の電話用差し込み口および、本製品の LINE と示された差し込み口に差し込まれていることを確認します。
	電話回線の状態を確認してください。 「関連情報」をご覧ください： 現在の電話回線状態を確認する
	ダイヤルトーンが聞こえない場合、別の使用可能な電話機と電話機コードを、 差し込み口に接続します。その後、接続した電話の受話器を取り、ダイヤルトーンが聞こえるかどうか確認します。これでもダイヤルトーンが聞こえない場合、電話会社に問い合わせて、回線および／または壁側の差し込み口を調べてもらいます。
着信音がなっても製品が応答しない。	本製品の設定で、正しい受信モードになっていることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：正しい受信モードを選択する ダイヤルトーンを確認します。可能であれば、本製品に電話をかけ、応答するかどうか確認します。それでも応答がない場合、電話機コードが壁側の電話用差し込み口および、本製品の LINE と示された差し込み口に差し込まれていることを確認します。本製品に電話をかけても着信音が鳴らない場合、電話会社に問い合わせて回線を調べてもらいます。
ダイヤルインが機能しない。	本製品は、NTT のダイヤルインサービスには対応していません。

着信電話の取り扱い

問題	対応
電話を受けたときにすぐ電話が切れてしまう。	電話会社のナンバーディスプレイサービスを契約している場合、本製品での設定も必要です。 「関連情報」をご覧ください： ナンバーディスプレイを利用する
電話番号が本製品に表示されない。	電話会社（NTT など）との契約が必要です（有料）。契約の有無をご確認の上、状況に合わせて再度設定をしてください。 「関連情報」をご覧ください： ナンバーディスプレイを利用する
	電話機コードをブランチ接続（並列接続）にしていないか確認してください。正しい接続については、「かんたん設置ガイド」をご覧ください。

ファクス受信

問題	対応
ファクスを受信できない。	すべての回線接続を確認します。電話機コードが、壁側の電話用差し込み口および、本製品の LINE と示された差し込み口に差し込まれていることを確認します。
	電話回線の状態を確認してください。 「関連情報」をご覧ください： 現在の電話回線状態を確認する
	本製品が適切な受信モードになっていることを確認します。 「関連情報」をご覧ください：正しい受信モードを選択する • 専用ファクス回線をお持ちで、本ブラザー製品に全てのファクスに自動的に応答させたい場合は、ファクス専用モードを選択する必要があります。

問題	対応
	• 本ブラザー製品に外付け留守番電話機を接続している場合は、留守=外付け留守電モードを選択する必要があります。留守=外付け留守電モードでは、ブラザー製品が自動的にファクスを受信し、音声通話者は留守番電話機にメッセージを残すことができます。 • 本ブラザー製品に外付け電話を接続し、全てのファクスを本製品で自動受信させたい場合は、F/T=自動切換えモードを選択します。F/T=自動切換えモードでは、本製品は自動的にファクスを受信し、再呼出ベルを鳴らして、ユーザーに音声通話に応答するよう知らせます。 • 本ブラザー製品が受信ファクスに自動的に応答しないようにするには、TEL=電話モードに設定する必要があります。TEL=電話モードでは、お客様がすべての着信に応答し、本製品を手動で操作してファクスを受信する必要があります。
	通信エラーが発生しやすい相手や回線でファクスを送受信する場合は、安心通信モードの設定を変更してみてください。 「関連情報」をご覧ください：安心通信モードを設定する
	本製品を PBX（構内交換機）または ISDN などの回線に接続している場合、電話回線種類のメニューで、お使いの電話回線を指定します。 「関連情報」をご覧ください：電話回線タイプを設定する
	転送電話（ボイスワープ）の設定をしていると、電話とファクスはすべて転送先へ送られます。詳しくはご利用の電話会社にお問い合わせください。

ファクス送信

問題	対応
ファクスを送信できない。	すべての回線接続を確認します。電話機コードが、壁側の電話用差し込み口および、本製品の LINE と示された差し込み口に差し込まれていることを確認します。
	電話回線の状態を確認してください。 「関連情報」をご覧ください： 現在の電話回線状態を確認する
	送信結果レポートを印刷し、エラーについて確認します。 「関連情報」をご覧ください：レポートを印刷する
	管理者に問い合わせて、お客様のセキュリティー機能ロックの設定値を確認します。
	送信相手のファクス機に用紙がセットされていることを確認します。
送信結果が良くない。	解像度設定を、ファインまたはスーパーファインに変更してみてください。コピーをして本製品の読み取り動作を確認します。コピー品質が良くない場合、スキャナーを清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：スキャナーを清掃する
送信結果レポートに「結果：エラー」と出力される。	回線上の一時的なノイズや雑音が原因の場合があります。もう一度ファクスを送信してみてください。PC-FAX でファクスを送信し、送信結果レポートに「結果：エラー」と出力された場合、本製品のメモリーが不足している可能性があります。メモリーの空き容量を確保するには、メモリー保持のみ設定をオフにする、メモリー内のファクスを印刷する、またはタイマー予約したファクスをキャンセルしてください。問題が解決しない場合は、電話会社に問い合わせて、お使いの電話回線を確認します。 「関連情報」をご覧ください： メモリー受信をオフにする 「関連情報」をご覧ください：本製品のメモリーに保存されたファクスを印刷する 「関連情報」をご覧ください：ファクス送信をキャンセルする 「関連情報」をご覧ください：送信待ちファクスを確認、キャンセルする
	本製品を PBX（構内交換機）や ISDN 回線に接続している場合、設定メニューで電話回線種別をお使いの電話回線に合わせてください。 「関連情報」をご覧ください：電話回線タイプを設定する
	通信エラーが発生しやすい相手や回線でファクスを送受信する場合は、安心通信モードの設定を変更してみてください。

問題	対応
	「関連情報」をご覧ください：安心通信モードを設定する
送信したファクスが白紙になる。	送信する原稿を必ず正しくセットしてください。 「関連情報」をご覧ください：自動原稿送り装置（*ADF*）に原稿をセットする 「関連情報」をご覧ください：原稿台ガラスに原稿をセットする
原稿サイズと違うサイズでファクスが送信される。	色が濃い原稿や透明シートなど、原稿によってはサイズが正しく検知されない場合があります。お使いの原稿サイズに合わせて、原稿サイズ設定で正しいサイズを選択してください。
送信ファクスに黒い縦線が入る。	送信ファクスに現れる黒い縦線の多くは、ADF 読み取り部の汚れまたは、修正液が原因で発生します。ADF 読み取り部を掃除してください。 「関連情報」をご覧ください：スキャナーを清掃する

関連情報

- 本製品に問題がある場合は
  - 電話回線タイプを設定する
  - ダイヤルトーン検出を設定する
  - 安心通信モードを設定する
  - 現在の電話回線状態を確認する

関連トピック：

- トラブルシューティング
- プッシュ回線またはダイヤル回線を設定する
- 正しい受信モードを選択する
- ナンバーディスプレイを利用する
- 親切受信を設定する
- 本製品が着信応答するまでの着信音の回数を設定する（呼出ベル回数）
- レポートを印刷する
- スキャナーを清掃する
- メモリー受信をオフにする
- 本製品のメモリーに保存されたファクスを印刷する
- ファクス送信をキャンセルする
- 送信待ちファクスを確認、キャンセルする
- 自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットする
- 原稿台ガラスに原稿をセットする

電話回線タイプを設定する

ファクス送受信用に PBX または ISDN の回線を本製品に接続する場合、お使いの回線に合わせて電話回線種類を選択します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [特別回線対応]を押します。
2. [一般]、[PBX]、または[光・ISDN]を押します。

[PBX]に設定すると、ナンバーディスプレイの設定が無効になります。[ナンバーディスプレイ]の設定を[あり]にするときは、[特別回線対応]の設定を[一般]にしてください。

3. を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [初期設定] > [特別回線対応]を押します。
2. [一般]、[PBX]、または[光・ISDN]を押します。

[PBX]に設定すると、ナンバーディスプレイの設定が無効になります。[ナンバーディスプレイ]の設定を[あり]にするときは、[特別回線対応]の設定を[一般]にしてください。

3. を押します。

関連情報

- 電話とファクスの問題

ダイヤルトーン検出を設定する

話し中や番号間違いでないのに、ファクスが送信できない場合は、ダイヤルトーンの設定を変更することで、改善される可能性があります。

[検知する]に設定している場合、使用している PBX や IP 電話のアダプターによっては、発信できなくなる場合があります。その場合は[検知しない]に設定してください。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [ダイヤルトーン設定]を押します。
2. [検知する]または[検知しない]を押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [初期設定] > [ダイヤルトーン設定]を押します。
2. [検知する]または[検知しない]を押します。
3. を押します。

関連情報

- 電話とファクスの問題

安心通信モードを設定する

通信エラーが発生しやすい相手や回線でファクスをより確実に送信・受信したい場合は、[安心通信モード]の設定を変えます。お買い上げ時は[高速]に設定されているので、[安心（VoIP）]に設定してお試しください。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [安心通信モード]を押します。
2. [安心(VoIP)]を押します。
   設定を戻すときは、[高速]または[標準]を選びます。

- [安心(VoIP)]に設定すると、カラーファクスの受信ができません。カラーファクスを受け取る機会が多い場合は、[標準]に設定してください。
- 送受信時間は[高速]、[標準]、[安心(VoIP)]の順で遅くなりますが 、[標準]または[安心(VoIP)]に設定することによって送受信できる可能性が高くなります。[標準]、[安心(VoIP)]の順にお試しください。
- IP フォンで送信エラーが発生する場合は、電話番号の前に「0000」（ゼロを 4 つ）を付けておかけください。この場合、通信料金は NTT などのお客様がご利用になっている電話会社からの請求となります。

3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [初期設定] > [安心通信モード]を押します。
2. [安心(VoIP)]を押します。
   設定を戻すときは、[高速]または[標準]を選びます。

- [安心(VoIP)]に設定すると、カラーファクスの受信ができません。カラーファクスを受け取る機会が多い場合は、[標準]に設定してください。
- 送受信時間は[高速]、[標準]、[安心(VoIP)]の順で遅くなりますが 、[標準]または[安心(VoIP)]に設定することによって送受信できる可能性が高くなります。[標準]、[安心(VoIP)]の順にお試しください。
- IP フォンで送信エラーが発生する場合は、電話番号の前に「0000」（ゼロを 4 つ）を付けておかけください。この場合、通信料金は NTT などのお客様がご利用になっている電話会社からの請求となります。

3. を押します。

関連情報

- 電話とファクスの問題

関連トピック：

- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

現在の電話回線状態を確認する

現在の回線状態を診断し、結果を印刷することができます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. 用紙をセットします。
2.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス] > [電話回線診断] を押します。
3. [はい] を押します。
   回線診断が始まります。診断が終わると、電話回線診断レポートが印刷されます。

MFC-J6983CDW

1. 用紙をセットします。
2.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス] > [電話回線診断] を押します。
3. [はい] を押します。
   回線診断が始まります。診断が終わると、電話回線診断レポートが印刷されます。

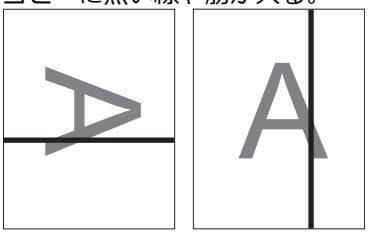
関連情報

- 電話とファクスの問題

その他の問題

>> コピーの問題
>> スキャンの問題
>> ダイレクトプリントの問題
>> ソフトウェアの問題

コピーの問題

問題	対応
コピーできない。	管理者に問い合わせて、お客様のセキュリティー機能ロックの設定値を確認します。
コピーに黒い線や筋が入る。 	コピーの黒い線の多くは、読み取り部の汚れや修正液によって起こります。読み取り部、原稿台ガラス、白色の部分、上部の白いプラスチック面を清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：スキャナーを清掃する
コピーに黒いしみや汚れがつく。	コピーの黒いしみや汚れの多くは、原稿台ガラスの汚れや修正液によって起こります。原稿台ガラスと上部の白いプラスチック面を清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：スキャナーを清掃する
コピーが白紙のまま出てくる。	原稿を必ず正しくセットしてください。 「関連情報」をご覧ください：自動原稿送り装置（*ADF*）に原稿をセットする 「関連情報」をご覧ください：原稿台ガラスに原稿をセットする
ADF(自動原稿送り装置)を使うとコピー結果が良くない。	原稿台ガラスの使用をお試しください。 「関連情報」をご覧ください：原稿台ガラスに原稿をセットする
用紙に合わせる機能が働かない。	原稿台ガラスに置いた原稿が傾いていないか確認してください。原稿をセットし直して、再度操作してください。
	色が濃い原稿や透明シートなど、原稿によってはサイズが正しく検知されない場合があります。そのため、用紙に合わせる機能が働かない場合があります。 原稿と用紙のサイズに応じて、用紙に合わせる以外の拡大縮小率を選択してください。
自動両面コピーのとき、用紙の裏面が汚れる。	印刷設定オプションを変更してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

スキャンの問題

問題	対応
スキャン開始時に TWAIN エラーや WIA エラーが表示される。（Windows）	ブラザーの TWAIN または WIA ドライバーが、お使いのスキャンアプリケーションで選択されていることを確認してください。例えば、Nuance™ PaperPort™ 14SE で、**デスクトップ** > **スキャン設定** > **選択**をクリックしてブラザー TWAIN/WIA ドライバーを選択します。
OCR が動作していません。	スキャン解像度を上げてください。
ADF(自動原稿送り装置)を使うとスキャン結果が良くない。（スキャンしたデータに黒い線が入る。）	ADF 読み取り部と白色の部分を清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：スキャナーを清掃する
	原稿台ガラスの使用をお試しください。 「関連情報」をご覧ください：原稿台ガラスに原稿をセットする

ダイレクトプリントの問題

問題	対応
印刷した写真の一部が欠けている。	ふちなし印刷および画像トリミングがオフになっていることを確認してください。 「関連情報」をご覧ください：*USB* フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う 「関連情報」をご覧ください：画像トリミングして印刷する

ソフトウェアの問題

問題	対応
印刷できない。	一度 Brother ドライバーをアンインストールし、再インストールしてください。
パソコン画面に「本製品が動作中です」と表示される。	本製品の画面にエラーメッセージが表示されていないか確認してください。

関連情報

- 本製品に問題がある場合は

関連トピック：

- トラブルシューティング
- スキャナーを清掃する
- 自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットする
- 原稿台ガラスに原稿をセットする
- USB フラッシュメモリーからふちなし印刷を行う
- 画像トリミングして印刷する
- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

ネットワークの問題

- ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）
- 本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？
- 無線ネットワーク設定を完了できません
- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい
- トラブルシューティング

ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）

ネットワーク診断修復ツールを使用して本製品のネットワーク設定を修正してください。これにより IP アドレスとサブネットマスクの割り当てが行われます。

本製品の電源がオンになっており、パソコンと同じネットワークに接続されていることを確認してください。

1. 以下のいずれかを行ってください：

オプション	詳細
Windows 7	**(スタート)** > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。 ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**ネットワーク診断修復ツール**をクリックします。
Windows 8/ Windows 10	（**Brother Utilities**）を起動させ、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**ネットワーク診断修復ツール**をクリックします。

ユーザー アカウント制御画面が表示されたら、 **はい**をクリックします。

2. 画面の指示に従います。
3. ネットワーク設定リストを印刷し、診断結果を確認します。

ステータスモニターで**接続状態を常に監視する**オプションを選択した場合、 ネットワーク診断修復ツールが自動的に開始します。ステータスモニターを右クリックし、**その他の設定** > **接続状態を常に監視する**をクリックします。ネットワーク管理者が IP アドレスを「Static」に設定している場合は、IP アドレスが自動的に変更されるため推奨しません。

ネットワーク診断修復ツールを使用しても正しい IP アドレスとサブネットマスクが割り当てられない場合は、ネットワーク管理者にこれらの設定値をお問い合わせください。

関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- ネットワーク設定リストを印刷する
- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？

- パソコンを使用して製品の設定を変更する
- ネットワーク設定リストを印刷する

無線ネットワーク設定を完了できません

無線 LAN アクセスポイント/ルーターの電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、無線設定を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、次の手順に従ってください。

無線 LAN レポートで問題について調べます。

原因	対処方法	インターフェイス
セキュリティの設定（SSID/ネットワークキー）が正しくありません。	• **無線 LAN 情報確認ツール**を使用して、セキュリティーの設定を確認します。ユーティリティの詳細とダウンロードについては、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）で、本モデルの**ソフトウェアダウンロード**ページを参照してください。 • セキュリティ設定が正しいことを確認します。 - セキュリティ設定については、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。 - セキュリティの初期設定に、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの製造元の名前やモデル番号が使用されている可能性があります。 - アクセスポイント/ルーターの製造元、インターネットプロバイダー、またはネットワーク管理者に確認します。	無線 LAN
本製品の MAC アドレスが許可されていません。	本製品の MAC アドレスがフィルターで許可されていることを確認してください。MAC アドレスは、本製品の操作パネルで確認できます。	無線 LAN
無線 LAN アクセスポイント/ルーターが、ステルスモード（SSID を表示させない設定）です。	• 正しい SSID 名またはネットワークキーを手動入力します。 • お使いの無線ネットワークアクセスポイント/ルーターに付属の取扱説明書に記載されている SSID 名やネットワークキーを確認し、無線ネットワークを再設定します。	無線 LAN
セキュリティの設定（SSID/パスワード）に誤りがあります。	• SSID とパスワードを確認します。 - ネットワークを手動で設定する際、本製品の操作パネルに SSID とパスワードが表示されます。お使いの携帯端末が手動設定に対応している場合は、お使いの携帯端末の画面に SSID とパスワードが表示されます。	Wi-Fi Direct
Android™ 4.0 を使用しています。	携帯端末との接続が切れる場合（Wi-Fi Direct を約 6 分使用した後）は、WPS によるワンプッシュ方式を使用して（推奨）、本製品を G/O に設定してみてください。	Wi-Fi Direct
本製品と携帯端末が離れすぎています。	Wi-Fi Direct のネットワーク設定を行うときは、本製品と携帯端末を 1 メートル程度まで近づけてください。	Wi-Fi Direct
本製品と携帯端末の間に、障害物（壁や家具など）があります。	本製品を障害物のない場所へ移動してください。	Wi-Fi Direct
ブラザー製品または携帯端末の近くに、無線パソコン、Bluetooth®対応機器、電子レンジ、デジタルコードレス電話があります。	これらすべての機器を、本製品と携帯端末から離してください。	Wi-Fi Direct
上記をすべて確認した後も、Wi-Fi Direct の設定ができない場合：	• 本製品の電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、Wi-Fi Direct の設定を行ってください。 • ブラザー製品をクライアントとして使用している場合は、現在の Wi-Fi Direct ネットワークで接続可能な機器の台数を調べ、何台接続されているか確認してください。	Wi-Fi Direct

Windows の場合

無線接続が中断し、上記のすべてを確認して試した後でも問題が解決しない場合は、ネットワーク診断修復ツールを使用することをお勧めします。

関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Direct®を使用する

本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません

原因	対処方法	インターフェイス
お使いのセキュリティソフトウェアによって、本製品のネットワークへのアクセスがブロックされます。(ネットワークスキャン機能が動作していません。)	• Windows ネットワークスキャンを許可するように、サードパーティのセキュリティ／ファイアウォールソフトウェアの設定を行ってください。ネットワークスキャンにポート 54925 を追加するには、以下の情報を入力します。 - **名前**: ブラザー NetScan など、説明を入力します。 - **ポート番号**: 54925 を入力します。 - **プロトコル**: UDP が選択されます。 サードパーティのセキュリティ／ファイアウォールのソフトウェアに添付された説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。 • Mac (Brother iPrint&Scan) **Finder** メニューバーで**移動** > **アプリケーション**をクリックし、Brother iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。**製品を選択**ボタンをクリックし、画面の指示に従ってお使いのネットワーク機器を再度選択します。	有線/無線
お使いのセキュリティソフトウェアによって、本製品のネットワークへのアクセスがブロックされます。(ネットワーク PC-Fax 受信機能が動作していません。) (Windows)	PC-FAX 受信を許可するように、サードパーティのセキュリティ／ファイアウォールソフトウェアの設定を行ってください。ネットワーク PC-FAX Rx にポート 54926 を追加するには、以下の情報を入力します。 • **名前**: ブラザー PC-FAX Rx など、説明を入力します。 • **ポート番号**: 54926 を入力します。 • **プロトコル**: UDP が選択されます。 サードパーティのセキュリティ／ファイアウォールのソフトウェアに添付された説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。	有線/無線
お使いのセキュリティソフトウェアにより、本製品のネットワークへのアクセスがブロックされています。	正常にインストールできた場合でも、一部のセキュリティソフトウェアは、セキュリティ警告のダイアログボックスを表示しないでアクセスをブロックする場合があります。 アクセスを許可するには、セキュリティソフトウェアの説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。	有線/無線
本製品に、有効な IP アドレスが割り当てられていません。	• IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 お使いのパソコンと本製品の、IP アドレスとサブネットマスクがいずれも正確で、同一のネットワーク上に存在することを確認します。 IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法についての詳細は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 • Windows ネットワーク診断修復ツールを使用して、IP アドレスとサブネットマスクを確認します。	有線/無線

原因	対処方法	インターフェイス
	• Mac ping コマンドを使ってネットワーク機器を確認します。ネットワーク設定の確認方法に関する詳細は「関連情報」をご覧ください：ネットワーク機器を確認する	
失敗した印刷ジョブが、パソコンの印刷キューに残っています。	• 失敗した印刷ジョブがパソコンの印刷キューに残っている場合は、そのジョブを削除します。 • または、以下のフォルダーでプリンターアイコンをダブルクリックし、すべての文書をキャンセルします。 - Windows 7 **(スタート) > デバイスとプリンター**をクリックします。 - Windows 8 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。 - Windows 10 および Windows Server 2016  > **Windows システム ツール** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。 - Windows Server 2008 **スタート** > **コントロール パネル** > **プリンタ**をクリックします。 - Windows Server 2012 マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定** > **コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示** > **プリンタ**をクリックします。 - Windows Server 2012 R2 **スタート**画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。 - Mac **システム環境設定** > **プリンタとスキャナ**をクリックします。	有線/無線
お使いのブラザー製品は無線ネットワークに接続されていません。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記のすべての対応を確認して試したものの、本製品で印刷およびスキャンができない場合、ブラザーソフトウェアとドライバーをアンインストールし、再インストールしてください。

関連情報

- ネットワークの問題

関連トピック：

- 無線 LAN レポートを印刷する
- ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）
- 無線 LAN レポートのエラーコードについて
- ネットワーク機器を確認する
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

確認	対処方法	インターフェイス
本製品、アクセスポイント／ルーター、またはネットワークハブの電源が入っていることを確認します。	**次の点を確認してください。** • 電源コードが正しく接続され、本製品の電源が入っている。 • 無線 LAN アクセスポイント/ルーターまたはハブの電源が入った状態で、リンクランプが点滅している。 • すべての保護用梱包材が本製品から取り除かれている。 • インクカートリッジが正しく取り付けられている。 • 本体カバーと紙詰まり解除カバーが完全に閉まっている。 • 用紙トレイに用紙が正しく挿入されている。 • （有線 LAN の場合）ネットワークケーブルが、本製品と、ルーターまたはハブに確実に接続されている。	有線/無線
ping コマンドを使用してパソコンと本製品の接続を確認します。	Windows のコマンドプロンプトまたは Mac Terminal アプリケーションで、IP アドレスまたはノード名を使用して、パソコンから本製品に対して ping を実行します。 [<ipaddress>]または[<nodename>]を ping します。 • 成功：本製品は正しく動作していて、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されています。 • 失敗：本製品は、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されていません。 （Windows） ネットワーク管理者に問い合わせて、ネットワーク診断修復ツールで IP アドレスとサブネットマスクを修正してください。 （Mac） IP アドレスとサブネットマスクが正しく設定されていることを確認してください。	有線/無線
本製品が無線 LAN に接続されていることを確認します。	無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。	無線 LAN

上記の対策をすべて試みても問題が解決しない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイント／ルーターの説明書で SSID とネットワークキーの情報を参照し、それらを正しく設定してください。

関連情報

- ネットワークの問題
  - ネットワーク機器を確認する

関連トピック：

- ネットワーク設定リストを印刷する
- 無線 LAN レポートを印刷する
- ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）
- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません
- 無線 LAN レポートのエラーコードについて

ネットワーク機器を確認する

パソコンと本製品の IP アドレスを確認し、ネットワークが正しく動作しているかどうかを確認します。

>> パソコンの IP アドレスを設定する（Windows）
>> パソコンの IP アドレスを設定する（Mac）
>> 本製品の IP アドレスを設定する

パソコンの IP アドレスを設定する（Windows）

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > **すべてのプログラム** > **アクセサリ** > **コマンド プロンプト**をクリックします。
   - Windows 8

     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**検索** > **コマンド プロンプト**をクリックします。
   - Windows 10

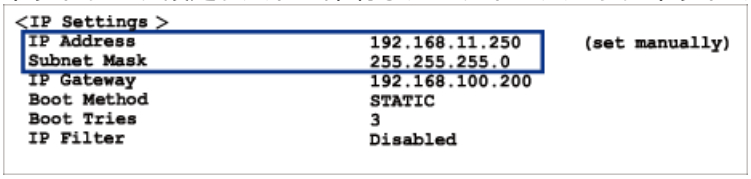
     > **Windows システム ツール** > **コマンド プロンプト**をクリックします。
2. "ipconfig"と入力し、キーボードの Enter キーを押します。
3. IPv4 アドレスとサブネットマスクの値を確認します。
4. "exit"と入力し、キーボードの Enter キーを押します。

パソコンの IP アドレスを設定する（Mac）

1. Apple メニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **ネットワーク** > **詳細** > **TCP/IP** をクリックします。
3. IPv4 アドレスとサブネットマスクの値を確認します。

本製品の IP アドレスを設定する

ネットワーク設定リストを印刷し、IP アドレスとサブネットマスクの値を確認します。



パソコンと本製品の IP アドレスを確認します。ネットワークアドレス部分が同じであることを確認します。たとえば、サブネットマスクが「255.255.255.0」の場合、通常はホストアドレス部分だけが異なります。

	ネットワークアドレス	ホストアドレス	
IP アドレス	192.168.100.	250	サブネットマスクの「0」に対応する最後の数字を 1～254 に設定します。
サブネットマスク	255.255.255.	0	通常、サブネットマスクが「255.255.255.0」であれば問題はありません。すべてのパソコンに同じ値を使用してください。

関連情報

- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

関連トピック：

- 本製品で、ネットワーク経由の印刷、スキャン、または PC-FAX の受信ができません

Google クラウド プリントの問題

問題	対応
本製品がプリンター一覧に表示されません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	Google クラウド プリント™が有効になっていることを確認します。
	本製品が Google クラウド プリント™に登録されていることを確認します。登録されていない場合は、もう一度登録してみてください。
印刷できません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。「関連情報」をご覧ください。
	ファイルによっては、印刷できない場合、または表示された通りに印刷できない場合があります。
本製品を Google クラウド プリント™に登録できません。	本製品が、インターネットにアクセスできるネットワークに接続されていることを確認します。
	本製品で日時が正しく設定されていることを確認してください。
Google クラウド プリント™に登録しようとしたときに、登録手順を繰り返しても、本製品に確認メッセージが表示されません。	Google クラウド プリント™へ登録している間は、お使いの製品が待ち受け状態になっていることを確認してください。

関連情報

- 本製品に問題がある場合は

関連トピック：

- トラブルシューティング
- Google クラウド プリントを使用するためのネットワーク設定

AirPrint の問題

問題	対応
本製品がプリンター一覧に表示されません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。
	携帯端末を無線 LAN アクセスポイント／ルーター、または本ブラザー製品の近くに移動させます。
印刷できません。	本製品の電源が入っていることを確認します。
	ネットワーク設定を確認します。
iOS 機器から複数ページの文書を印刷しようとしていますが、最初のページしか印刷されません。	最新版の OS を実行していることを確認してください。 AirPrint の詳細については、次の Apple サポート記事を参照してください：support.apple.com/kb/HT4356。

関連情報

- 本製品に問題がある場合は

関連トピック：

- トラブルシューティング

本製品の情報を確認する

お使いのブラザー製品のシリアルナンバー、ファームウェアのバージョンとファームウェアの更新を確認するには以下の指示に従います。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [製品情報]を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[シリアル No.]	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ファームウェア更新]	製品を最新のファームウェアに更新します。
[ファームウェア更新通知]	ホーム画面でファームウェアの情報を確認します。

3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [製品情報]を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[シリアル No.]	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ファームウェア更新]	製品を最新のファームウェアに更新します。
[ファームウェア更新通知]	ホーム画面でファームウェアの情報を確認します。

3. を押します。

関連情報

- トラブルシューティング

本製品を初期状態に戻す

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [設定リセット]を押します。
2. 使用したいリセットのオプションを押します。
3. [OK]を 2 秒以上押して本製品を再起動します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [初期設定] > [設定リセット]を押します。
2. 使用したいリセットのオプションを押します。
3. [OK]を 2 秒以上押して本製品を再起動します。

関連情報

- トラブルシューティング
  - リセット機能の概要

関連トピック：

- ファクスや通信管理レポートの転送

リセット機能の概要

以下のリセット機能があります。

1. ［機能設定リセット］
   変更したすべての設定をリセットできます。
   電話帳、ファクスレポート、および通信履歴は残ります。
2. ［ネットワーク設定リセット］
   パスワードや IP アドレス情報など、プリントサーバーをお買い上げ時の設定に戻します。
3. ［電話帳&ファクスリセット］
   電話帳&ファクスリセットでは、次の設定がリセットされます。
   - 電話帳とグループ登録
   - メモリーに予約されているファクスジョブ
     タイマー送信ととりまとめ送信
   - 発信元登録
     名前と電話番号
   - メモリー受信オプション
     ファクス転送
   - レポート
     送信結果レポート、電話帳リスト、および通信管理レポート
   - 履歴
     着信履歴と発信履歴
   - メモリー内のファクス
4. ［全設定リセット］
   本製品のすべての設定をお買い上げ時の設定に戻すには、このリセット機能を使用します。
   本製品を廃棄するときにこの操作を実行することを強くお勧めします。

［ネットワーク設定リセット］または［全設定リセット］を選択する前に、インターフェイスケーブルを抜きます。

関連情報

- 本製品を初期状態に戻す

関連トピック：

- ファクスや通信管理レポートの転送

本製品を廃却するときは

本製品を廃却する場合は、本製品に設定している内容など、保存されているすべての情報を消去し、お買い上げの状態に戻してください。「関連情報」をご覧ください。

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

- 事業所

  産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。

- 一般家庭

  小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

関連情報

- トラブルシューティング

関連トピック：

- 本製品を初期状態に戻す

日常のお手入れ

- インクカートリッジを交換する
- お使いのブラザー製品を清掃する
- お使いのブラザー製品を確認する
- 用紙送りを調整して縦線をなくす
- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する
- 本ブラザー製品を梱包して輸送する

インクカートリッジを交換する

本製品には、インクドットカウンター機能が搭載されています。インクドットカウンターは、各色のカートリッジのインク残量を自動でチェックします。インクカートリッジのインク残量が少なくなってきていることを検知すると、本製品はメッセージを表示します。

交換が必要なインクカートリッジが画面に表示されます。インクカートリッジ交換の際には、画面が指示する順番に従ってインクカートリッジを取り付けるようにしてください。

インクカートリッジを交換するように指示が出ても、インクカートリッジには少量のインクが残っています。これは、プリントヘッドが乾き切ってダメージをうけないように、少量のインクをインクカートリッジに残しておく必要があるためです。

⚠ 注意

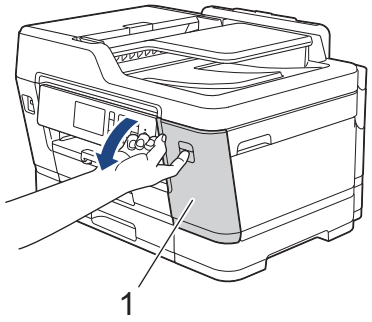
インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのままにしておくと、目の充血や軽度の炎症を引き起こすことがあります。異常がある場合は、医師にご相談ください。

重要

本製品付属のインクカートリッジにインクを補充して使わないでください。ブラザー純正インクカートリッジをお使いいただくことをお勧めします。純正以外のインクカートリッジをブラザー製品で使用すると、製品を損傷したり、印刷品質を低下させる原因に繋がる恐れがあります。純正以外のインクを使用したことによる不具合は、本製品が保証期間内であっても有償修理となります。本ブラザー製品の最適な性能を維持するために、ブラザー純正インクカートリッジを使用することを強くお勧めします。

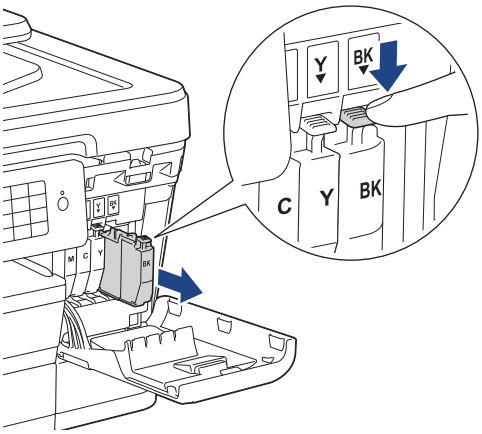
1. インクカバー（1）を開きます。

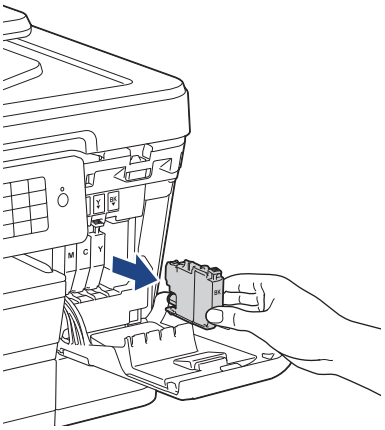
   1色以上のインクカートリッジの交換が必要な場合は、画面に［モノクロ印刷のみ可能です］または［インク交換］と表示されます。



ブラックのインクカートリッジの交換が必要な場合、［インク交換］とだけ表示されます。ブラックのインクカートリッジを交換してください。

2. 画面に表示された色のインクカートリッジのリリースレバーを押して、図のように本製品からインクカートリッジを取り外します。

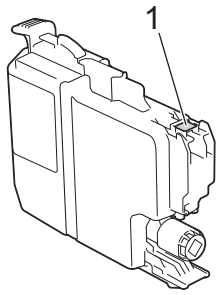




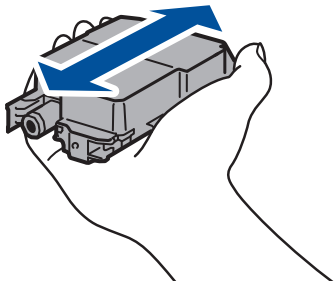
3. 画面に表示された色の新しいインクカートリッジの袋を開けて、インクカートリッジを取り出します。

重要

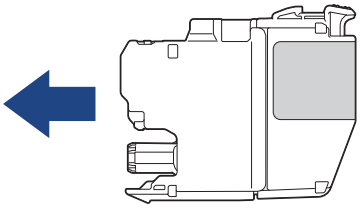
- インクカートリッジの基板 (1) に触れないでください。本製品がインクカートリッジを検知できなくなる恐れがあります。



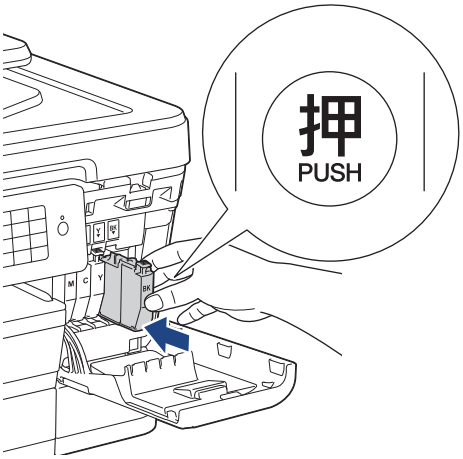
- **ブラック**のインクカートリッジのみ、本製品に挿入する前に、図のように水平方向にすばやく 15 回振ってください。



4. インクカートリッジのラベルに印刷された矢印の方向に、インクカートリッジを取り付けます。
   各色には、それぞれの取り付け位置が決められています。



5. インクカートリッジが止まるまで、「押」の部分をやさしく押し込み、インクカバーを閉じます。



本製品は自動でインクドットカウンターをリセットします。

- 例えばブラックのインクカートリッジを交換すると、新品のインクカートリッジを取り付けたか、画面で確認されることがあります。（例：[インクを交換しましたか ブラック]と表示されます。）取り付けた各色のインクドットカウンターをリセットするには、[はい]を押してください。取り付けたインクカートリッジが新品でない場合は、[いいえ]を押してください。
- インクカートリッジを取り付けた後、[インクカートリッジがありません]または[インクを検知できません]と画面に表示される場合は、インクカートリッジが正しく取り付けられていることを確認してください。インクカートリッジを取り出して、所定の位置に固定されるまで、もう一度ゆっくり取り付けます。

重要

- インクカートリッジを振らないでください。インクが皮膚や衣服に付着したときは、すぐに石けんや洗浄剤で洗い流してください。
- 交換の必要がない限り、インクカートリッジを取り出さないでください。インクカートリッジのインク残量を検知できなくなります。
- インクカートリッジの挿入部スロットを触らないでください。インクが皮膚につく恐れがあります。
- インクカートリッジの取り付け位置を間違えて、インクの色を混合させた場合、画面に[カートリッジの色が正しくありません]と表示されます。

  どのインクカートリッジの色が取り付け位置と合っていないか確認し、正しい位置に変更してください。
- 未開封のインクカートリッジは、パッケージに記載されている使用期限内に使用してください。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。インクカートリッジからインクが漏れる原因となります。

インクカートリッジを捨てるときは

使用済みのインクカートリッジは、インクが飛び散らないように注意し、地域の規則に従って廃棄してください。（インクカートリッジに貼られているラベルは、剥がす必要はありません。）

また、弊社では使用済みインクカートリッジの回収・リサイクルに取り組んでおります。詳しくは下記ホームページをご参照ください。

http://www.brother.co.jp/product/support_info/recycle/ink/index.htm

関連情報

- 日常のお手入れ

関連トピック：

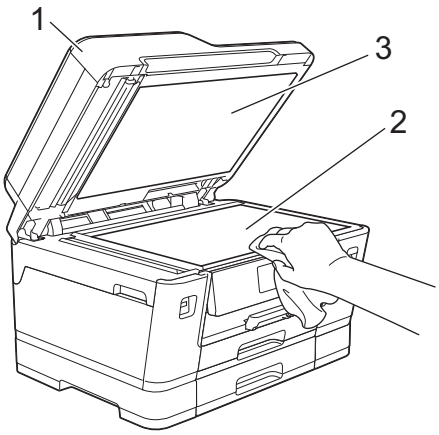
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 本ブラザー製品を梱包して輸送する

お使いのブラザー製品を清掃する

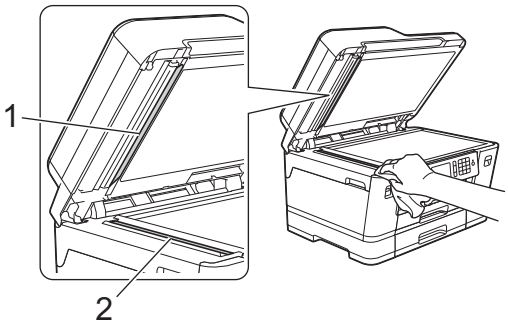
- スキャナーを清掃する
- 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows)
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac)
- 本製品のタッチパネルを清掃する
- 本製品の外側を清掃する
- 本製品のプラテンを清掃する
- 排紙ローラーを清掃する
- ベースパッドを清掃する
- 給紙ローラーを清掃する
- 用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する

スキャナーを清掃する

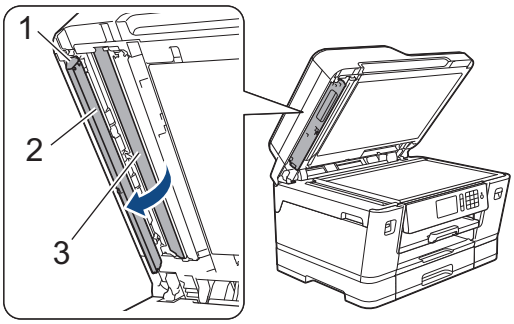
1. 製品のプラグを電源コンセントから抜きます。
2. 原稿台カバー（1）を持ち上げます。原稿台ガラス（2）と白いプラスチック部分（3）を、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。



3. ADF(自動原稿送り装置)の内部は、白色の部分（1）と ADF 読み取り部（2）を水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。



4. （MFC-J6983CDW）カバー（1）を開き、白色の部分（2）と ADF 読み取り部（3）を水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。



汚れやゴミが残っている場合は、きれいになるまで繰り返し清掃してください。必要に応じて清掃作業を 3-4 回繰り返します。清掃が終わったら、テストコピーをします。



ADF 読み取り部に汚れや修正液が残っていると、印刷結果に縦線が表示されます。



ADF 読み取り部がきれいになると、縦線がなくなります。

関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

関連トピック：

- 電話とファクスの問題
- その他の問題

本製品からプリントヘッドのクリーニングをする

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

- 印刷されたページの文字や画像に横筋や空白が入る場合は、プリントヘッドのクリーニングをしてください。問題のある色によって、黒のみ、一度に三色（イエロー／シアン／マゼンタ）、または、一度に 4 色全てのクリーニングをするか選びます。
- プリントヘッドのクリーニングを行うと、インクを消耗します。

重要

プリントヘッドには触らないでください。プリントヘッドに触れると、回復不能な損傷につながり、保証が無効になる場合があります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［ﾒﾝﾃﾅﾝｽ］>［ヘッドクリーニング］を押します。
2. ［ブラックのみ］、［カラーのみ］、または［全色］を押します。
3. ［普通］、［強力］、または［超強力］を押します。
4. ［スタート］を押します。
   プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

- プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、問題のある色のインクカートリッジを、新しいブラザー純正インクカートリッジに交換してみてください。プリントヘッドを再度クリーニングします。印刷品質が改善されない場合は、ブラザーコールセンターにご連絡ください。
- プリントヘッドのクリーニングはパソコンからでも操作できます。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［メンテナンス］>［ヘッドクリーニング］を押します。
2. ［ブラックのみ］、［カラーのみ］、または［全色］を押します。
3. ［普通］、［強力］、または［超強力］を押します。
4. ［スタート］を押します。
   プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

- プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、問題のある色のインクカートリッジを、新しいブラザー純正インクカートリッジに交換してみてください。プリントヘッドを再度クリーニングします。印刷品質が改善されない場合は、ブラザーコールセンターにご連絡ください。
- プリントヘッドのクリーニングはパソコンからでも操作できます。

関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows)

- パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac)

パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Windows)

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows Server 2008 の場合：

     (スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタをクリックします。
   - Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：

     (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。
   - Windows 8 の場合

     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows Server 2012 の場合：

     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows Server 2012 R2 の場合

     スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows 10 および Windows Server 2016 の場合：

     > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
2. **Brother XXX-XXXX** アイコン（XXXX はお使いのモデル名）を右クリックして、**印刷設定**を選択します。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。

   プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。
3. **メンテナンス**タブをクリックします。
4. 以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
印刷品質のチェック...	テスト印刷を行って印刷品質を確かめるときに使用します。
ヘッド クリーニング...	手動でクリーニング処理を開始するときに使用します。テストページの文字や画像の上に線または空白が表示される場合に選択します。

5. 以下のいずれかを行ってください：
   - **印刷品質のチェック...**を選択した場合、**スタート**をクリックします。

     本製品はテストページを印刷します。
   - **ヘッド クリーニング...**を選択した場合、クリーニングタイプから**ブラックのみ**、**カラーのみ**、または**全色**を選択し、**次へ**をクリックします。
6. クリーニングの強度から**普通**、**強力**、または**超強力**を選択し、**次へ**をクリックします。
7. **スタート**をクリックします。

   本製品はクリーニングを開始します。

関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする

パソコンからプリントヘッドのクリーニングをする(Mac)

印刷品質を維持するために、本製品は必要に応じて自動的にプリントヘッドをクリーニングします。印刷品質に問題がある場合は、手動でクリーニングを行うこともできます。

1. Apple メニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ**を選択し、本製品を選択します。
3. **オプションとサプライ**ボタンをクリックします。
4. **ユーティリティ**タブをクリックし、**プリンタユーティリティを開く**ボタンをクリックします。
   ステータスモニター画面が表示されます。
5. **コントロール**メニューをクリックし、**メンテナンス**を選択します。
6. 以下のオプションのいずれかを選択します。

オプション	説明
印刷品質のチェック...	テスト印刷を行って印刷品質を確かめるときに使用します。
ヘッドクリーニング...	手動でクリーニング処理を開始するときに使用します。テストページの文字や画像の上に線または空白が表示される場合に選択します。

7. 以下のいずれかを行ってください：
   - **印刷品質のチェック...**を選択した場合、**スタート**をクリックします。
     本製品はテストページを印刷します。
   - **ヘッドクリーニング...**を選択した場合、クリーニングタイプから**ブラックのみ**、**カラーのみ**、または**全色**を選択し、**次へ**をクリックします。
8. クリーニングの強度から**普通**、**強力**、または**超強力**を選択し、**次へ**をクリックします。
9. **スタート**をクリックします。
   本製品はクリーニングを開始します。

関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

関連トピック：

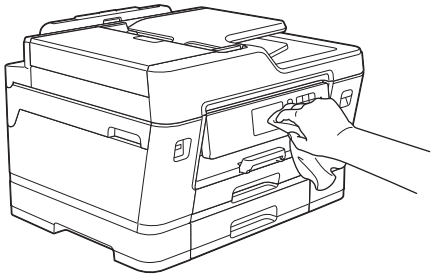
- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 本製品からプリントヘッドのクリーニングをする

本製品のタッチパネルを清掃する

重要

エタノールなど、液体クリーナーは絶対に使用しないでください。

1. を長押しして本製品の電源を切ります。画面に［電源をオフにします］と数秒間表示され、電源が切れます。
2. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で画面を拭きます。



関連情報

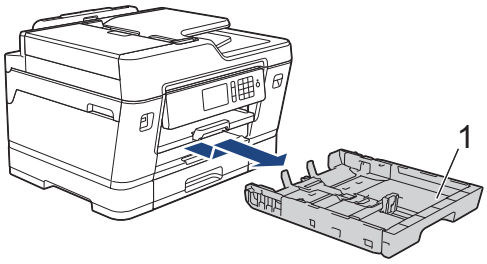
- お使いのブラザー製品を清掃する

本製品の外側を清掃する

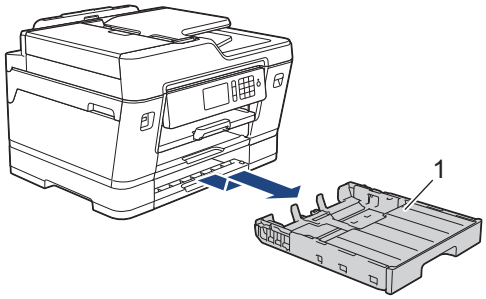
重要

- シンナーやベンジンなど揮発性の洗剤を使うと製品を傷つけるおそれがあります。
- アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。
- イソプロピルアルコールで操作パネルを拭かないでください。操作パネルにひびが入るおそれがあります。

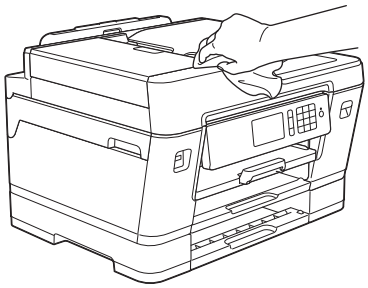
1. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
2. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。
   - 用紙トレイ#1



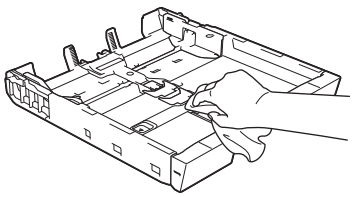
   - 用紙トレイ#2（MFC-J6983CDW）



3. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布で、本製品の外側を拭いてほこりを取り除きます。



4. 用紙トレイ内を空にします。柔らかくて繊維の出ない乾いた布で、用紙トレイの内側と外側を拭いてほこりを取り除きます。



5. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。

関連情報

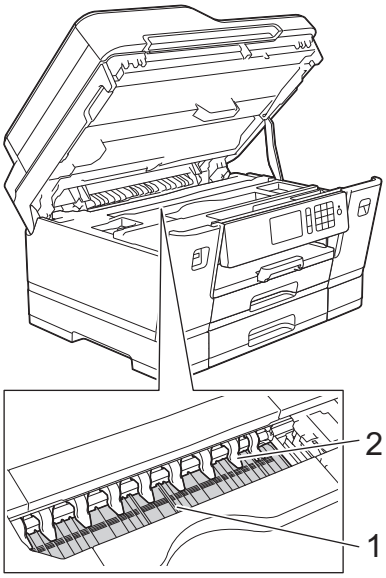
- お使いのブラザー製品を清掃する

本製品のプラテンを清掃する

警告

感電する恐れがあるため、プラテンを清掃するときは必ず電源プラグを抜いてください。

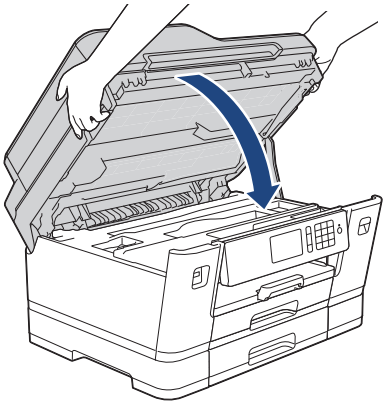
1. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、両手で本体カバーを開きます。
2. 柔らかくて繊維の出ない乾いた布でプラテン（1）やその周辺に飛び散ったインクをふき取ります。



重要

ツメ （2）（9 箇所）を折り曲げたり、強い力を加えないでください。破損する恐れがあります。

3. 両手で本体カバーを持ち、ゆっくりと閉じます。



4. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

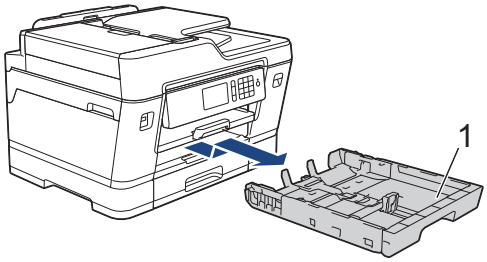
関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

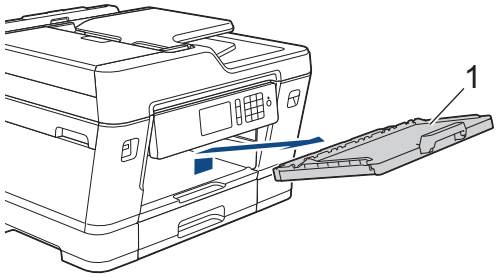
排紙ローラーを清掃する

排紙ローラーがインクで汚れていたり、紙粉がたまっていると、用紙送りトラブルを起こすおそれがあります。

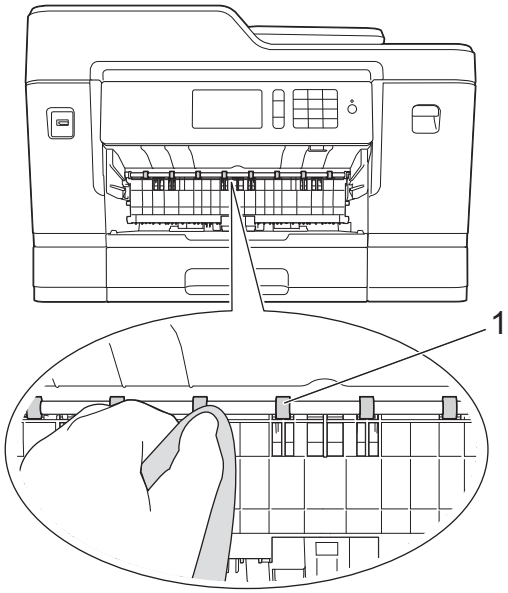
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。



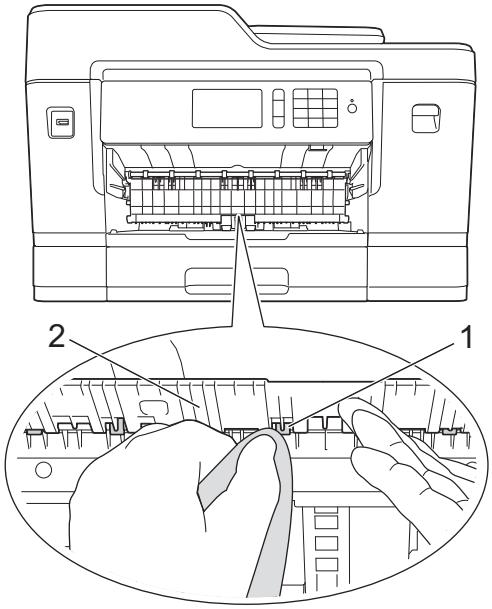
4. 排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように、本製品から引き出せる角度にして、引き出します。



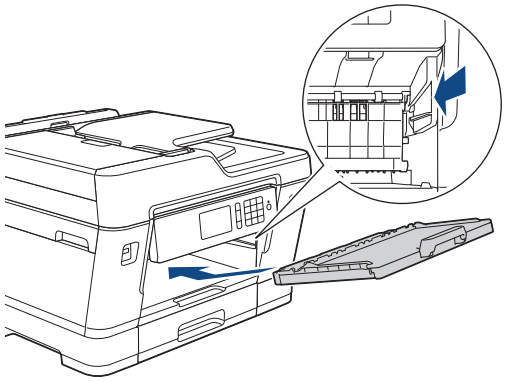
5. 水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で、排紙ローラー（1）を左右に拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



6. 紙詰まり解除フラップ（2）を持ち上げ、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で排紙ローラー（1）の裏側を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



7. 排紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



8. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
9. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

ローラーが乾くまで本製品を使用しないでください。ローラーが湿った状態で使用すると、給紙トラブルが起きるおそれがあります。

関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

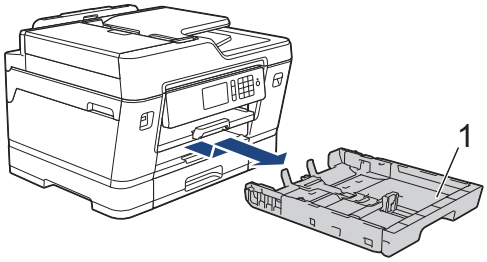
関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

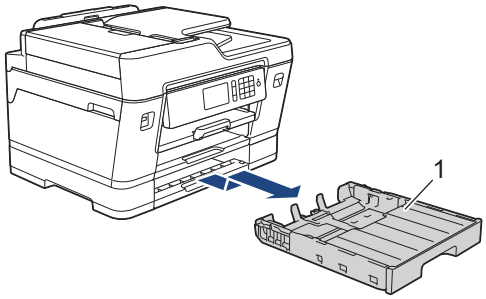
ベースパッドを清掃する

定期的にベースパッドを清掃することで、トレイに数枚しか用紙がない場合の重送を防ぐことができます。

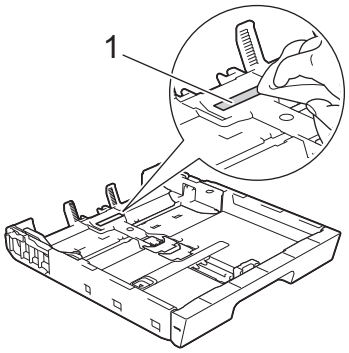
1. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
2. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。
   - 用紙トレイ#1



   - 用紙トレイ#2（MFC-J6983CDW）



3. ベースパッド（1）を、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。
   清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でパッドの水分を拭き取ってください。



4. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。

関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

関連トピック：

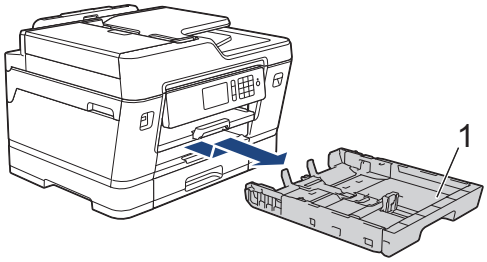
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

給紙ローラーを清掃する

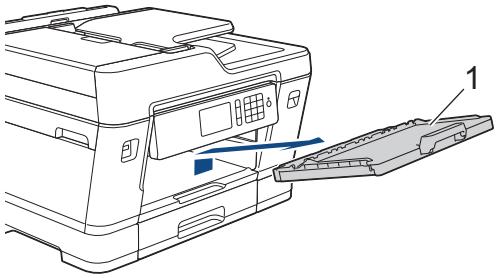
給紙ローラーの清掃を定期的に行うことで、給紙が適切に行われるようになり、紙詰まりを防ぎます。

本製品には、給紙ローラーのクリーニングキットが付属しています。キットを使って給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、クリーニングキットの説明書をご覧ください。

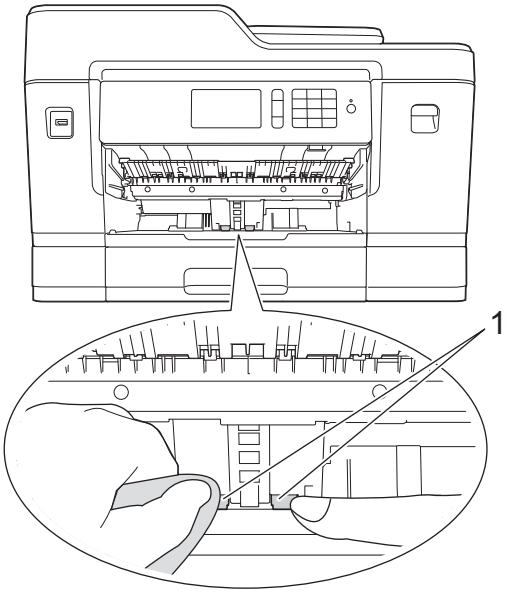
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ（1）を本製品から完全に引き出します。



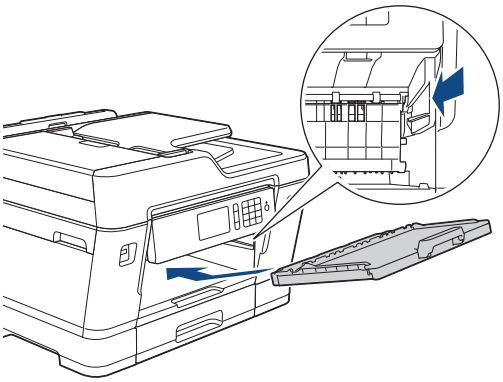
4. 排紙トレイ（1）を持ち上げ、矢印のように、本製品から引き出せる角度にして、引き出します。



5. 水にぬらして固く絞った、柔らかくて繊維の出ない布で、給紙ローラー（1）を拭きます。ゆっくりとローラーを回転させ、すべての面を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない布でローラーの水分を拭き取ってください。



6. 排紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。排紙トレイがしっかりと溝にはまっているか確認してください。



7. 用紙トレイをゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
8. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

関連トピック：

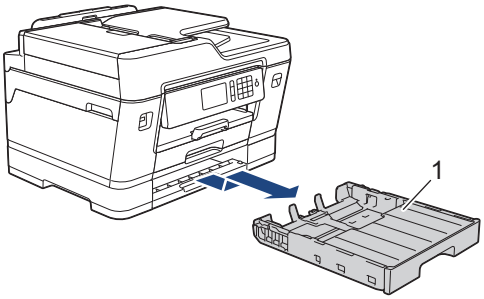
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

用紙トレイ#2 の給紙ローラーを清掃する

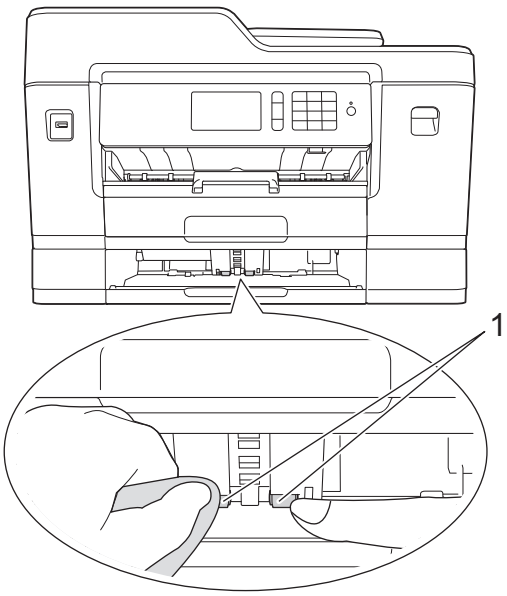
関連モデル: MFC-J6983CDW

本製品には、給紙ローラーのクリーニングキットが付属しています。キットを使って給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、クリーニングキットの説明書をご覧ください。

1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 排紙ストッパーが開いている場合は、閉じて格納します。
3. 矢印のように、用紙トレイ#2（1）を本製品から完全に引き出します。



4. 用紙トレイ#2 の給紙ローラー（1）を、水を含ませて固く絞った柔らかくて繊維の出ない布で拭きます。ゆっくりとローラーを回転させ、すべての面を拭きます。清掃後は、柔らかくて繊維の出ない乾いた布でローラーの水分を拭き取ってください。



5. 用紙トレイ#2 をゆっくりと押して、製品に確実に取り付けます。
6. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

関連情報

- お使いのブラザー製品を清掃する

お使いのブラザー製品を確認する

- 印刷品質をチェックする
- 罫線ずれ、文字ぶれを改善する
- パソコンから罫線補正を行う(Windows)
- パソコンから罫線補正を行う(Mac)
- インク残量を確認する
- 本製品の状態をパソコンで確認する（Windows）
- 本製品の状態をパソコンで確認する（Mac）

印刷品質をチェックする

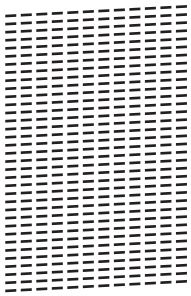
印刷の色や文字が薄かったり、筋が入ったり、または、表示されていない文字がある場合は、プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。印刷品質チェックシートを印刷して、ノズルチェックのパターンを確認してください。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

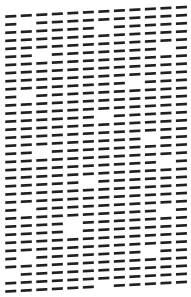
MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [ﾒﾝﾃﾅﾝｽ] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善]を押します。
2. [スタート]を押します。
   印刷品質チェックシートが印刷されます。
3. チェックシートで 4 つの色の品質を確認します。
4. 画面に、印刷品質についての確認メッセージが表示されます。以下のいずれかを行ってください：
   - すべての線がはっきりと見える場合は、[いいえ]を押し、を押して印刷品質のチェックを完了します。
   - 線が欠けている（以下の**悪い例**を参照）場合は、[はい]を押します。

   良い例

   悪い例

   
5. 画面に、各色の印刷品質を確認するよう促すメッセージが表示されます。印刷結果にもっとも近いパターンの番号を 1～4 から選んで押します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
   - プリントヘッドのクリーニングが必要な場合は、[スタート]を押してクリーニングへ進みます。
   - プリントヘッドのクリーニングが必要でない場合は、メンテナンス画面が再度表示されます。を押します。
7. クリーニングが完了すると、印刷品質チェックシートを再度印刷するか尋ねられます。[はい]を押し、[スタート]を押します。
   再度、印刷品質チェックシートが印刷されます。チェックシートで 4 つの色の品質を再度確認します。

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、問題のある色のインクカートリッジを、新しいブラザー純正インクカートリッジに交換してみてください。プリントヘッドを再度クリーニングします。印刷品質が改善されない場合は、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

重要

プリントヘッドには触らないでください。プリントヘッドに触れると、回復不能な損傷につながり、保証が無効になる場合があります。

プリントヘッドのノズルが詰まると、このように印刷されます。



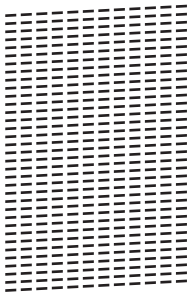

プリントヘッドのノズルをクリーニングすると、筋は解消されます。



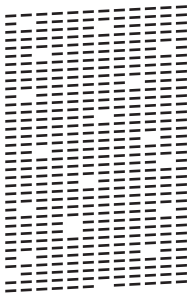
MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [メンテナンス] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善]を押します。
2. [スタート]を押します。
   印刷品質チェックシートが印刷されます。
3. チェックシートで 4 つの色の品質を確認します。
4. 画面に、印刷品質についての確認メッセージが表示されます。以下のいずれかを行ってください：
   - すべての線がはっきりと見える場合は、[いいえ]を押し、を押して印刷品質のチェックを完了します。
   - 線が欠けている（以下の**悪い例**を参照）場合は、[はい]を押します。

   良い例

   悪い例

5. 画面に、各色の印刷品質を確認するよう促すメッセージが表示されます。印刷結果にもっとも近いパターンの番号を 1～4 から選んで押します。
6. 以下のいずれかを行ってください：
   - プリントヘッドのクリーニングが必要な場合は、［スタート］を押してクリーニングへ進みます。
   - プリントヘッドのクリーニングが必要でない場合は、メンテナンス画面が再度表示されます。を押します。
7. クリーニングが完了すると、印刷品質チェックシートを再度印刷するか尋ねられます。［はい］を押し、［スタート］を押します。

   再度、印刷品質チェックシートが印刷されます。チェックシートで 4 つの色の品質を再度確認します。

プリントヘッドをクリーニングしても印刷品質が改善されない場合は、問題のある色のインクカートリッジを、新しいブラザー純正インクカートリッジに交換してみてください。プリントヘッドを再度クリーニングします。印刷品質が改善されない場合は、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

重要

プリントヘッドには触らないでください。プリントヘッドに触れると、回復不能な損傷につながり、保証が無効になる場合があります。

プリントヘッドのノズルが詰まると、このように印刷されます。




プリントヘッドのノズルをクリーニングすると、筋は解消されます。



関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

罫線ずれ、文字ぶれを改善する

本製品を移動した後などに、印刷された文字がずれていたり、画像がぼやけている場合は、罫線補正を行ってください。

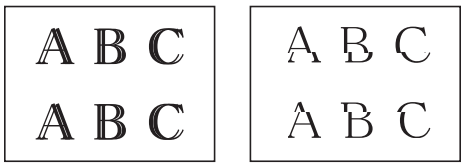
>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

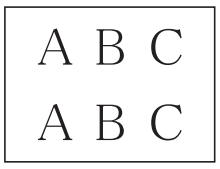
罫線補正を行う前に、[メニュー] > [ﾒﾝﾃﾅﾝｽ] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善]を押して、印刷品質を確認してください。

1. [メニュー] > [ﾒﾝﾃﾅﾝｽ] > [印刷品質のチェックと改善] > [罫線ずれの補正]を押します。
2. [次へ]を押します。
3. 画面に印刷品質チェック結果を確認するメッセージが表示されたら、[はい]を押します。
4. [自動]または[手動]を押します。
   - [自動]モードを選択した場合は、罫線ずれチェックシートをスキャンして読み取り、自動で罫線ずれ補正を行います。
   - [手動]モードを選択した場合は、罫線ずれチェックシートに印刷された情報を手動で入力します。
5. 罫線ずれチェックシートを印刷する際の用紙サイズを選びます。
   - [手動]モードを選んだ場合は、[かんたん補正]または[高度な補正]を選び、次の手順に進みます。
6. トレイに指定したサイズの用紙を入れ、[スタート]を押します。
   罫線ずれチェックシートが印刷されます。
7. 画面のメッセージに従います。

印刷位置が正しく調整されていないと、文字がぼやけたりゆがんだりして見えます。



正しく印刷補正がされると、文字がこのように見えます。



MFC-J6983CDW

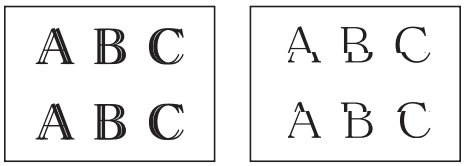
罫線補正を行う前に、[メニュー] > [メンテナンス] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善]を押して、印刷品質を確認してください。

1. [メニュー] > [メンテナンス] > [印刷品質のチェックと改善] > [罫線ずれの補正]を押します。
2. [次へ]を押します。
3. 画面に印刷品質チェック結果を確認するメッセージが表示されたら、[はい]を押します。
4. [自動]または[手動]を押します。
   - [自動]モードを選択した場合は、罫線ずれチェックシートをスキャンして読み取り、自動で罫線ずれ補正を行います。

- ［手動］モードを選択した場合は、罫線ずれチェックシートに印刷された情報を手動で入力します。

5. 罫線ずれチェックシートを印刷する際の用紙サイズを選びます。
   - ［手動］モードを選んだ場合は、［かんたん補正］または［高度な補正］を選び、次の手順に進みます。
6. トレイに指定したサイズの用紙を入れ、［スタート］を押します。
   罫線ずれチェックシートが印刷されます。
7. 画面のメッセージに従います。

印刷位置が正しく調整されていないと、文字がぼやけたりゆがんだりして見えます。



正しく印刷補正がされると、文字がこのように見えます。



関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

パソコンから罫線補正を行う(Windows)

本製品を移動した後などに、印刷された文字がずれていたり、画像がぼやけている場合は、罫線補正を行ってください。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows Server 2008 の場合：

     (スタート) > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > プリンタをクリックします。
   - Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合：

     (スタート) > デバイスとプリンターをクリックします。
   - Windows 8 の場合

     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows Server 2012 の場合：

     マウスを、デスクトップの右下隅に移動します。メニューバーが表示されたら、**設定**をクリックして、**コントロール パネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows Server 2012 R2 の場合

     スタート画面で**コントロールパネル**をクリックします。**ハードウェア**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
   - Windows 10 および Windows Server 2016 の場合：

     > Windows システム ツール > コントロール パネルをクリックします。**ハードウェアとサウンド**グループで、**デバイスとプリンターの表示**をクリックします。
2. **Brother XXX-XXXX** アイコン（XXXX はお使いのモデル名）を右クリックして、**プリンターのプロパティ**を選択します。プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。

   プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。
3. **全般**タブをクリックし、**印刷の基本設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。

   プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。
4. **拡張機能**タブをクリックします。
5. **その他特殊機能**ボタンをクリックします。
6. **罫線ずれの低減**を選択します。
7. 以下のオプションからいずれかを選択します。

オプション	詳細
A3、JIS B4、レジャー	A3、JIS B4、およびレジャーサイズ用紙の罫線補正を調整します。
A4、レター	A4 およびレターサイズの用紙の罫線補正を行います。
その他のサイズ	他のサイズの用紙の罫線補正を行います。

8. **OK** をクリックして、プリンタードライバー画面に戻ります。
9. **OK** をクリックします。

関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

パソコンから罫線補正を行う(Mac)

本製品を移動した後などに、印刷された文字がずれていたり、画像がぼやけている場合は、罫線補正を行ってください。

1. Apple テキストエディットなどのアプリケーションから、**ファイル** > **プリント**をクリックします。
2. **Brother XXX-XXXX** を選択します（XXXX はお使いのモデル名）。
3. アプリケーションポップアップメニューをクリックし、**印刷設定**を選択します。
   印刷設定オプションが表示されます。
4. **拡張機能**メニューをクリックします。
5. **罫線ずれの低減**メニューをクリックします。
6. 以下のオプションからいずれかを選択します。

オプション	詳細
A3、JIS B4、レジャー	A3、JIS B4、およびレジャーサイズ用紙の罫線補正を行います。
A4、レター	A4 およびレターサイズの用紙の罫線補正を行います。
その他のサイズ	他のサイズの用紙の罫線補正を行います。

7. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
8. **プリント** をクリックします。

関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- 印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

インク残量を確認する

インク量を示すアイコンは画面に表示されていますが、インクメニューから、各カートリッジのインク残量を大きなグラフで確認することができます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [インク] > [インク残量]を押します。画面にインク量が表示されます。

- [メニュー] > [ﾒﾝﾃﾅﾝｽ] > [インク残量]を押すこともできます。
- インクカートリッジの寿命が近づくか、問題が起きた場合、以下のいずれかのアイコンが表示されます。

	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。
	インクカートリッジに問題があります。

- インクカートリッジの型番の確認や印刷をするには、（戻る）を押して、[インク]メニュー画面に戻ってください。
  [インクカートリッジ型番]を押し、画面の指示に従います。

2. を押します。

- インク残量はパソコンでも確認できます。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [メンテナンス] > [インク残量]を押します。画面にインク量が表示されます。

- インクカートリッジの寿命が近づくか、問題が起きた場合、以下のいずれかのアイコンが表示されます。

	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。
	インクカートリッジに問題があります。

- インクカートリッジの型番の確認や印刷をするには、（戻る）を押して、[メンテナンス]メニュー画面に戻ってください。
  [インクカートリッジ型番]を押し、画面の指示に従います。

2. を押します。

- インク残量はパソコンでも確認できます。

関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する

関連トピック：

- タッチパネル画面の概要
- 設定画面の概要
- 文書を印刷する(Windows)
- 文書を印刷する(Mac)
- 本製品の状態をパソコンで確認する（Windows）

本製品の状態をパソコンで確認する（Windows）

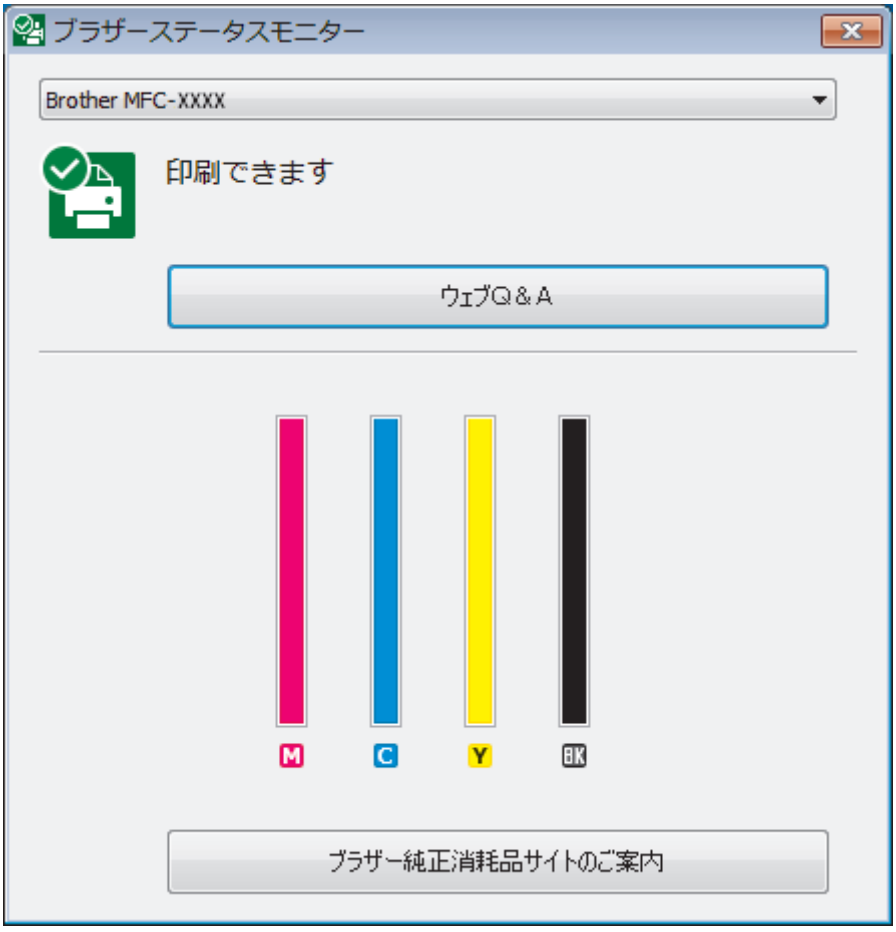
ステータスモニターは、1 台または複数台のプリンターの状態をモニターするためのツールで、エラー発生時には即座にお知らせします。

- 以下のいずれかを行ってください：
  - タスクトレイの アイコンをダブルクリックします。
  - Windows 7

    (スタート) > すべてのプログラム > Brother > Brother Utilities をクリックします。

    ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**ステータスモニター**をクリックします。
  - Windows 8 および Windows 10

    (**Brother Utilities**)をクリックし、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**ステータスモニター**をクリックします。



ウェブQ＆A

ウェブQ＆Aボタンをクリックしてトラブルシューティングのウェブサイトにアクセスします。

ブラザー純正消耗品サイトのご案内

ブラザー純正消耗品については、**ブラザー純正消耗品サイトのご案内**ボタンをクリックしてください。

エラーアイコン

アイコン	詳細
	インクの残量が少なくなっています。

アイコン	詳細
	インクカートリッジの交換が必要です。
	インクカートリッジに問題があります。

関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する
  - ステータスモニターとは（Windows）
  - ステータスモニター機能をオフにする(Windows)
  - ステータスモニターを閉じる(Windows)

関連トピック：

- 印刷ジョブをキャンセルする（Windows）
- インク残量を確認する

ステータスモニターとは（Windows）

パソコンを起動すると、タスクトレイ上に**ブラザーステータスモニター**アイコンが表示されます。

- 緑色のアイコンは通常のスタンバイ状態を示しています。



- 黄色のアイコンは警告を示しています。



- 赤色のアイコンは何らかのエラーが起きていることを示しています。



- グレーのアイコンは本製品がオフラインの状態であることを示しています。



関連情報

- 本製品の状態をパソコンで確認する（Windows）

ステータスモニター機能をオフにする(Windows)

ステータスモニター機能により、お使いのパソコンから接続している本製品に問題があった場合に、通知を受けられます。お買い上げ時の設定は**この PC から印刷したときのみ**です。設定をオフにするには、以下の手順に従ってください。

1. （**ブラザーステータスモニター**）アイコンまたはウィンドウを右クリックし**ステータスモニターの設定**を選択して、**オプション**をクリックします。
   オプションウィンドウが表示されます。
2. **設定 1** タブを選択し、**通知設定**で**なし**を選択します。
3. **OK** をクリックします。



ステータスモニター機能をオフにしている場合でも、ステータスモニターを表示させるといつでも本製品の状態を確認できます。

関連情報

- 本製品の状態をパソコンで確認する（Windows）

ステータスモニターを閉じる(Windows)

1. （**ブラザーステータスモニター**）アイコンまたはウィンドウを右クリックし、**閉じる**を選択します。
2. **OK** をクリックします。

関連情報

- 本製品の状態をパソコンで確認する（Windows）

本製品の状態をパソコンで確認する（Mac）

ステータスモニターは、機器の状態を監視し、エラーの発生時に即座に通知する、設定可能なソフトウェアツールです。ステータスモニターを使用して、ウェブブラウザーによる設定画面にアクセスすることもできます。

1. Apple メニューから**システム環境設定**を選択します。
2. **プリンタとスキャナ**を選択し、本製品を選択します。
3. **オプションとサプライ**ボタンをクリックします。
4. **ユーティリティ**タブをクリックし、**プリンタユーティリティを開く**ボタンをクリックします。
   ステータスモニター画面が表示されます。



ウェブQ&A

ウェブQ&Aボタンをクリックし、**よくあるご質問 (Q&A)**情報を提供しているサポートサイトにアクセスします。

ブラザー純正消耗品のご案内

ブラザー純正消耗品の詳細を確認する場合は、**ブラザー純正消耗品のご案内**ボタンをクリックします。

本製品の状態を更新する

ステータスモニター画面が開いている時に本製品の最新の状態を見るには、アイコンをクリックします。ソフトウェアが本製品の状態情報を更新する間隔を設定するには、**ブラザーステータスモニター**メニューをクリックし、**環境設定**を選択します。

ウェブブラウザーによる設定（ネットワーク接続のみ）

ステータスモニター画面で本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザー設定にアクセスします。一般的なウェブブラウザーを使用して、HTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使った本製品の管理ができます。

エラーアイコン

アイコン	詳細
	インクの残量が少なくなっています。
	インクカートリッジの交換が必要です。

アイコン	詳細
	インクカートリッジに問題があります。

関連情報

- お使いのブラザー製品を確認する

関連トピック：

- ウェブブラウザー設定にアクセスする

用紙送りを調整して縦線をなくす

用紙送りを調整して縦線を減らします。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

用紙送りを調整する前に、[メニュー] > [ﾒﾝﾃﾅﾝｽ] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善]を押して、印刷品質を確認してください。

1. [メニュー] > [ﾒﾝﾃﾅﾝｽ] > [印刷品質のチェックと改善] > [用紙送り量の補正]を押します。
2. [次へ]を押します。
3. 画面に印刷品質チェック完了のメッセージが表示されたら、[はい]を押します。
4. [自動]または[手動]を押します。
   - [自動]モードを選択した場合は、調整シートを読み取って用紙送りが自動的に調整されます。
   - [手動]モードを選択した場合は、調整シートに印刷された情報を手動で入力する必要があります。
5. 調整シートを印刷する用紙サイズを選択します。
6. トレイに指定サイズの用紙を入れ、[スタート]を押します。
   調整シートが印刷されます。
7. 画面のメッセージに従います。

MFC-J6983CDW

用紙送りを調整する前に、[メニュー] > [メンテナンス] > [印刷品質のチェックと改善] > [印刷品質のチェックと改善]を押して、印刷品質を確認してください。

1. [メニュー] > [メンテナンス] > [印刷品質のチェックと改善] > [用紙送り量の補正]を押します。
2. [次へ]を押します。
3. 画面に印刷品質チェック完了のメッセージが表示されたら、[はい]を押します。
4. [自動]または[手動]を押します。
   - [自動]モードを選択した場合は、調整シートを読み取って用紙送りが自動的に調整されます。
   - [手動]モードを選択した場合は、調整シートに印刷された情報を手動で入力する必要があります。
5. 調整シートを印刷する用紙サイズを選択します。
6. トレイに指定サイズの用紙を入れ、[スタート]を押します。
   調整シートが印刷されます。
7. 画面のメッセージに従います。

関連情報

- 日常のお手入れ

関連トピック：

- 用紙の取り扱いと印刷の問題

印刷に問題がある場合に、印刷設定オプションを変更する

印刷品質が良くない場合、目的に応じてこれらのオプションを選択します。これらの設定が選択されている場合、印刷速度は遅くなります。

これらのオプションは、コピーなど、本製品から操作をしている場合にのみ有効です。パソコンから印刷するときは、プリンタードライバーの設定を変更してください。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［ﾒﾝﾃﾅﾝｽ］>［印刷設定オプション］を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
［用紙汚れの低減］	にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、用紙タイプや片面印刷と両面印刷のどちらを使用しているかにあわせて、このオプションを選択してください。
［罫線ずれの低減］	罫線ずれが起きている場合は、用紙サイズにあわせてこのオプションを選択してください。
［乾きにくい紙］	インクの乾きにくい普通紙をご使用の場合はこのオプションを選択してください。

3. 画面の指示に従います。
4. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［メンテナンス］>［印刷設定オプション］を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
［用紙汚れの低減］	にじみや紙詰まり等の問題が起きる場合は、用紙タイプや片面印刷と両面印刷のどちらを使用しているかにあわせて、このオプションを選択してください。
［罫線ずれの低減］	罫線ずれが起きている場合は、用紙サイズにあわせてこのオプションを選択してください。
［乾きにくい紙］	インクの乾きにくい普通紙をご使用の場合はこのオプションを選択してください。

3. 画面の指示に従います。
4. を押します。

関連情報

- 日常のお手入れ

関連トピック：

- 両面コピーする
- 用紙の取り扱いと印刷の問題
- その他の問題

- にじみや紙詰まりを防ぐ（Windows）
- にじみや紙詰まりを防ぐ（Mac）
- パソコンから罫線補正を行う(Windows)
- パソコンから罫線補正を行う(Mac)
- 印刷設定（Windows）
- 印刷オプション(Mac)

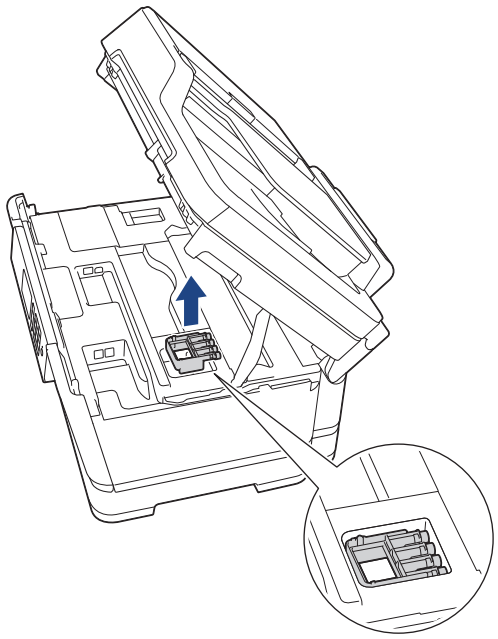
本ブラザー製品を梱包して輸送する

- 製品を移動させる場合は、製品と同梱されていた梱包材をお使いください。製品を傾けたり、上下逆さまにしないでください。製品が正しく梱包されていない場合、輸送中に製品が損傷しても保証の対象外となる場合があります。
- 適切な保険をかけて本製品を輸送してください。

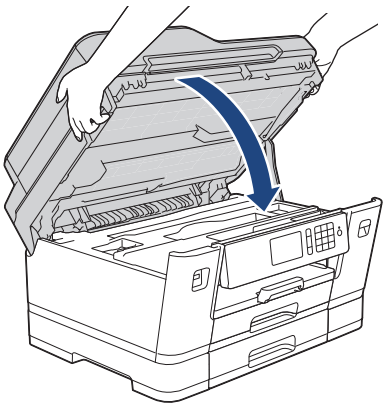
重要

印刷後にプリントヘッドが止まっていることを確認してください。すべての動作音が止まったかどうか、よく確認してから電源プラグを抜いてください。止まっていることの確認を怠ると、印刷時の問題やプリントヘッドの損傷につながる可能性があります。

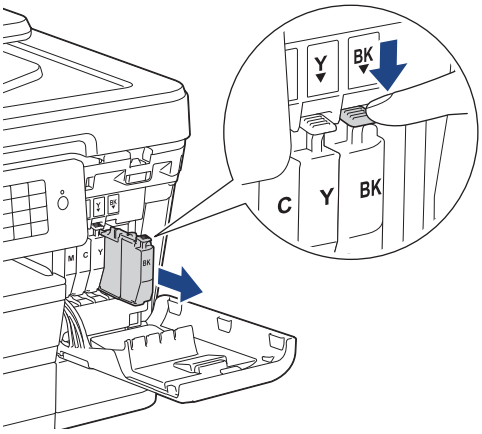
1. 製品の電源プラグをコンセントから抜きます。
2. 製品の左右側面にある溝に指をかけて、両手で本体カバーを開きます。壁側の電話用差し込み口から電話機コードを抜き、製品から電話機コードを取り外します。
3. インターフェイスケーブルが接続されている場合は、本製品から取り外します。
4. 製品内部の保管場所からオレンジ色の保護部材を取り外します。



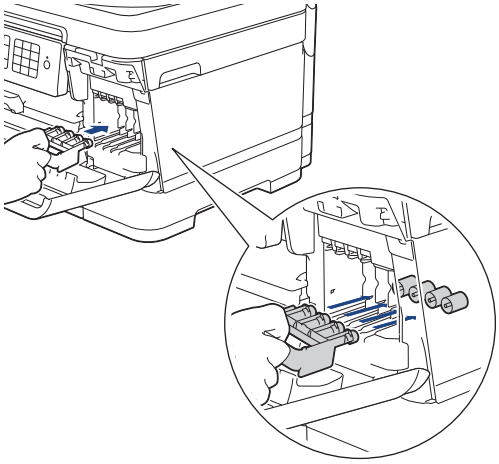
5. 製品の左右側面にある指掛け部に指をかけて、本体カバーをゆっくりと閉じます。



6. インクカバーを開きます。
7. インクリリースレバーを押してインクカートリッジを外し、取り出します。

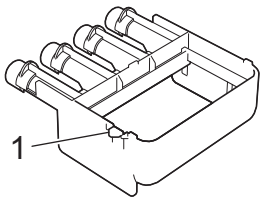


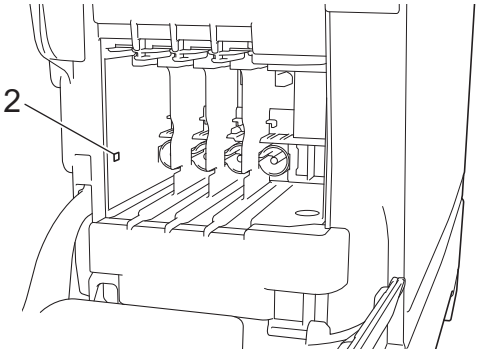
8. オレンジ色の保護部材を取り付けてインクカバーを閉めます。



重要

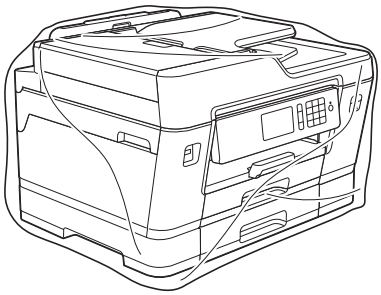
- オレンジ色の保護部材の左横にあるプラスチックタブ（1）が正しい位置（2）にカチッとはまることを確認します。



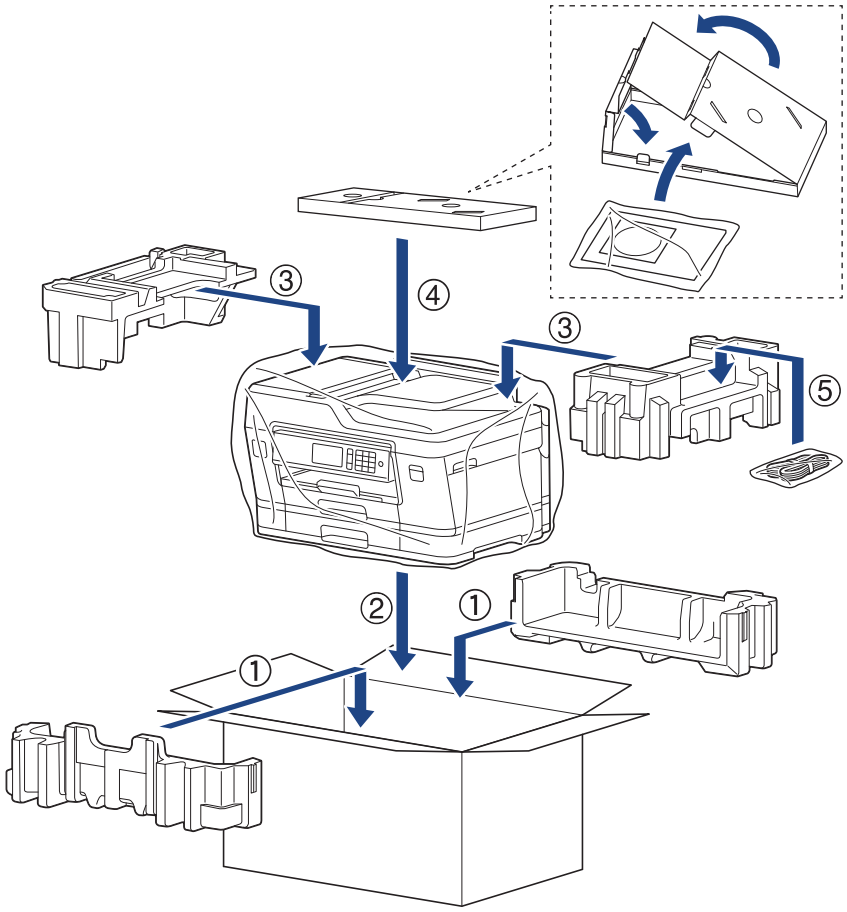


- オレンジ色の保護部材がない場合は、取り付けずに輸送してください。輸送中はインクカートリッジを製品内に残さないでください。

9. 製品を袋で包みます。



10. 下図のように同梱されていた梱包材を使用して購入時の箱に梱包します。
    使用済みのインクカートリッジを箱の中に梱包しないでください。



11. 箱を閉めて封をします。

関連情報

- 日常のお手入れ

関連トピック：

- インクカートリッジを交換する

製品の設定

設定や機能をカスタマイズし、画面に表示されるオプションを操作することで、本製品をより効率的にご使用いただけます。

- 操作パネルから製品の設定を変更する
- パソコンを使用して製品の設定を変更する

操作パネルから製品の設定を変更する

- 停電になったときは（メモリー保存）
- 基本設定
- お好みの設定をショートカットとして登録する
- レポートを印刷する
- 設定と機能一覧

停電になったときは（メモリー保存）

- メニュー設定は永久に保存され、消去されません。
- 一時的な設定（例：コントラストや海外送信モード）は消去されます。
- 日付や時刻、予約されているファクスジョブ（タイマー送信など）の設定は約 24 時間保持されます。
- 製品のメモリーに保存された他のファクスジョブは消去されません。

関連情報

- 操作パネルから製品の設定を変更する

基本設定

- 音量を設定する
- スリープモードに入る時間を設定する
- 日時を設定する
- タイムゾーンを設定する
- 画面のバックライトの明るさを調整する
- 画面のバックライトの点灯時間を変更する
- 発信元を登録する
- プッシュ回線またはダイヤル回線を設定する
- 外線発信番号を設定する
- 間違った番号への発信を防ぐ（ダイヤル制限機能）
- 印刷音を軽減する
- 画面に表示される言語を変更する
- キーボード設定を変更する

音量を設定する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [音量]を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します：

オプション	説明
[着信音量]	着信時のベルの音量を調整します。
[ボタン確認音量]	ボタンを押したとき、操作を誤ったとき、またはファクスを送受信した後に鳴る確認音量を調整します。
[スピーカー音量]	スピーカーの音量を調整します。

3. ▲または▼を押して[切]、[小]、[中]、または[大]を表示させ、使用したい設定を選択します。
4. を押します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [基本設定] > [音量]を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します：

オプション	説明
[着信音量]	着信時のベルの音量を調整します。
[ボタン確認音量]	ボタンを押したとき、操作を誤ったとき、またはファクスを送受信した後に鳴る確認音量を調整します。
[スピーカー音量]	スピーカーの音量を調整します。

3. [切]、[小]、[中]、または[大]オプションを押します。
4. を押します。

関連情報

- 基本設定

スリープモードに入る時間を設定する

スリープモード（または省電力モード）に設定すると、消費電力を節約することができます。製品がスリープモードに入ると、電源がオフになったように見えます。印刷ジョブまたはファクスを受信すると、起動し印刷を開始します。以下の手順で、製品がスリープモードに入るまでの時間を設定します。

- 製品でファクスまたは印刷ジョブを受信するなど、何らかの操作が行われると、タイマーが再度始動します。
- お買い上げ時の設定は 5 分です。
- 製品がスリープモードに入ると、画面のバックライトが消灯します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [スリープモード]を押します。
2. ▲または▼を押して[1 分]、[2 分]、[3 分]、[5 分]、[10 分]、[30 分]、または[60 分]を表示させ、使用したい設定を選択します。
3.  を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [基本設定] > [スリープモード]を押します。
2. ▲または▼を押して[1 分]、[2 分]、[3 分]、[5 分]、[10 分]、[30 分]、または[60 分]を表示させ、使用したい設定を選択します。
3. を押します。

関連情報

- 基本設定

日時を設定する

画面に日付と時刻が表示されます。現在の日時とずれている場合は、再設定してください。発信元登録がしてあれば、ファクスを送信したときに日時が印刷されます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー]を押します。
2.  [時計セット]を押します。
3. [日付]を押します。
4. 画面で西暦の最後の 2 桁を入力し、[OK]を押します。
5. 画面で月を 2 桁で入力し、[OK]を押します。
6. 画面で日を 2 桁で入力し、[OK]を押します。
7. [時刻]を押します。
8. 画面で時刻（24 時間形式）を入力します。
   [OK]を押します。
   （例：午後 7:45 の場合、19:45 と入力します。）
9.  を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー]を押します。
2.  [時計セット]を押します。
3. [日付]を押します。
4. 画面で西暦の最後の 2 桁を入力し、[OK]を押します。
5. 画面で月を 2 桁で入力し、[OK]を押します。
6. 画面で日を 2 桁で入力し、[OK]を押します。
7. [時刻]を押します。
8. 画面で時刻（24 時間形式）を入力します。
   [OK]を押します。
   （例：午後 7:45 の場合、19:45 と入力します。）
9. を押します。

関連情報

- 基本設定

関連トピック：

- ウェブブラウザーを使用して Google クラウド プリントに本製品を登録する
- 発信元を登録する

タイムゾーンを設定する

製品を使用する地域のタイムゾーンを設定します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  [メニュー]を押します。
2.  [時計セット] > [タイム ゾーン]を押します。
3. 時間帯を入力します。
4. [OK]を押します。
5.  を押します。

MFC-J6983CDW

1.  [メニュー]を押します。
2.  [時計セット] > [タイム ゾーン]を押します。
3. 時間帯を入力します。
4. [OK]を押します。
5. を押します。

関連情報

- 基本設定

画面のバックライトの明るさを調整する

画面が見にくい場合は、明るさの設定を変えると見やすくなります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  ［メニュー］ > ［全てのメニュー］ > ［基本設定］ > ［画面の明るさ］ > ［画面の明るさ］を押します。
2. ［明るく］、［標準］、または［暗く］オプションを押します。
3.  を押します。

MFC-J6983CDW

1.  ［メニュー］ > ［全てのﾒﾆｭｰ］ > ［基本設定］ > ［画面の明るさ］ > ［画面の明るさ］を押します。
2. ［明るく］、［標準］、または［暗く］オプションを押します。
3. を押します。

関連情報

- 基本設定

画面のバックライトの点灯時間を変更する

画面のバックライトが点灯する長さを設定します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [画面の明るさ] > [照明ダウンタイマー]を押します。
2. ▲または▼を押して[10 秒]、[30 秒]、[1 分]、[2 分]、[3 分]、または[5 分]を表示させ、使用したい設定を選択します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [基本設定] > [画面の明るさ] > [照明ダウンタイマー]を押します。
2. ▲または▼を押して[10 秒]、[30 秒]、[1 分]、[2 分]、[3 分]、または[5 分]を表示させ、使用したい設定を選択します。
3. を押します。

関連情報

- 基本設定

発信元を登録する

ファクスを送信するたびに、相手側の用紙に日付と時刻を印刷するには、製品の発信元登録をします。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定] > [発信元登録]を押します。
2. [ファクス]を押します。
3. 画面でファクス番号（最大 20 桁）を入力し、[OK]を押します。
4. [名前]を押します。
5. 画面に表示されているキーボードで名前（16 文字まで）を入力し、[OK]を押します。

- あアA1@を押して文字、数字、特殊記号を切り替えます。（地域によって使用できる文字は異なります。）
- 入力した文字を変更したい場合は◀または▶を押してカーソルを動かします。⌫を押し、正しい文字を入力します。
- スペースを入力するには、[スペース]を押します。

6. を押します。

MFC-J6983CDW

1. [メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [初期設定] > [発信元登録]を押します。
2. [ファクス]を押します。
3. 画面でファクス番号（最大 20 桁）を入力し、[OK]を押します。
4. [名前]を押します。
5. 画面で名前（16 文字まで）を入力し、[OK]を押します。

- あアA1@を押して文字、数字、特殊記号を切り替えます。（地域によって使用できる文字は異なります。）
- 入力した文字を変更したい場合は◀または▶を押してカーソルを動かします。⌫を押し、正しい文字を入力します。
- スペースを入力するには、[スペース]を押します。

6. を押します。

関連情報

- 基本設定

関連トピック：

- 別のファクス機にファクスを転送する
- 別のファクス機に通信管理レポートを転送する
- 本製品にテキストを入力する
- 日時を設定する

プッシュ回線またはダイヤル回線を設定する

設置時に回線種別が自動設定できなかった場合や、引っ越しなどで電話回線の環境が変わったときなどに手動で回線種別を設定します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［初期設定］>［回線種別設定］を押します。
2. ［プッシュ回線］、［ダイヤル 10PPS］、［ダイヤル 20PPS］、または［自動設定］を押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［初期設定］>［回線種別設定］を押します。
2. ［プッシュ回線］、［ダイヤル 10PPS］、［ダイヤル 20PPS］、または［自動設定］を押します。
3. を押します。

関連情報

- 基本設定

関連トピック：

- 電話とファクスの問題

外線発信番号を設定する

構内交換機（PBX）などを利用している電話回線の環境において、外線発信するときに必要な外線（識別）番号をあらかじめ登録しておくことができます。外線番号を押してからダイヤルしたり、外線番号を付けて電話帳に登録したりする必要がなくなります。

- 電話回線をご利用の環境が、外線番号を必要としない場合は登録しないでください。
- 0 から 9、#、*の番号と記号を使います。（他の番号、記号は使えません。）
- ！は、単独でしか使用できません。
- ダイヤル 10PPS、ダイヤル 20PPS 回線をご利用の場合は＊、＃が登録できません。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［初期設定］>［外線番号］を押します。
2. ［オン］または［オフ］を押します。
   - ［オン］
     ダイヤル時、外線番号を常に頭に付けて発信します。
   - ［オフ］
     外線番号機能を利用しません。
3. ［外線番号］を押します。
4. 画面を使って外線識別番号（5 桁まで）を入力し、［OK］を押します。

外線識別番号を変更するには、◀または▶を押して、削除する番号を反転させ、バックスペースボタンを押します。その後、正しい番号を押します。

5. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［初期設定］>［外線番号］を押します。
2. ［オン］または［オフ］を押します。
   - ［オン］
     ダイヤル時、外線番号を常に頭に付けて発信します。
   - ［オフ］
     外線番号機能を利用しません。
3. ［外線番号］を押します。
4. 画面を使って外線識別番号（5 桁まで）を入力し、［OK］を押します。

外線識別番号を変更するには、◀または▶を押して、削除する番号を反転させ、バックスペースボタンを押します。その後、正しい番号を押します。

5. を押します。

関連情報

- 基本設定

間違った番号への発信を防ぐ（ダイヤル制限機能）

この機能を使用すると、ファクスの誤送信や電話のかけ間違いを防ぐことができます。ダイヤルパッド、アドレス帳、およびショートカットを使用している場合に、ダイヤルを制限するように本製品を設定できます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1.  ［メニュー］>［全てのメニュー］>［ファクス］>［ダイヤル制限機能］を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。
   - ［直接入力］
   - ［電話帳］



ダイヤル中に電話帳の番号を結合した場合は、番号はダイヤルボタンの入力として認識され、制限されません。

   - ［ｼｮｰﾄｶｯﾄ］
3. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
［2 度入力］	再度番号を入力するよう促すメッセージが表示されます。同じ番号を正しく再入力すると、本製品はダイヤルを開始します。再入力の番号に誤りがあると、画面にエラーメッセージが表示されます。
［オン］	設定されたダイヤル操作のすべてのファクス送信と外線発信を禁止します。
［オフ］	ダイヤル方式を制限しません。



- 番号を入力する前に、外付け電話を使用した場合、または［ｵﾝﾌﾌｯｸ］を押した場合、［2 度入力］設定は使用できません。再度番号を入力するよう促すメッセージは表示されません。
- ［オン］または［2 度入力］を選択した場合、同報送信機能は使用できません。

4. を押します。

MFC-J6983CDW

1.  ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［ファクス］>［ダイヤル制限機能］を押します。
2. 以下のオプションのいずれかを押します。
   - ［直接入力］
   - ［電話帳］



ダイヤル中に電話帳の番号を結合した場合は、番号はダイヤルボタンの入力として認識され、制限されません。

   - ［ショートカット］
3. 以下のオプションのいずれかを押します。

オプション	詳細
[2 度入力]	再度番号を入力するよう促すメッセージが表示されます。同じ番号を正しく再入力すると、本製品はダイヤルを開始します。再入力の番号に誤りがあると、画面にエラーメッセージが表示されます。
[オン]	設定されたダイヤル操作のすべてのファクス送信と外線発信を禁止します。
[オフ]	ダイヤル方式を制限しません。

- 番号を入力する前に、外付け電話を使用した場合、または[オンフック]を押した場合、[2 度入力]設定は使用できません。再度番号を入力するよう促すメッセージは表示されません。
- [オン]または[2 度入力]を選択した場合、同報送信機能は使用できません。

4. を押します。

関連情報

- 基本設定

印刷音を軽減する

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードが有効なときは、印刷速度が遅くなります。

お買い上げ時の設定は［オフ］です。

- 静音モードが有効になっている場合、ホーム画面にが表示されます。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［静音モード］を押します。
2. ［オン］または［オフ］を押します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［静音モード］を押します。
2. ［オン］または［オフ］を押します。
3. を押します。

関連情報

- 基本設定

関連トピック：

- タッチパネル画面の概要
- 用紙の取り扱いと印刷の問題

画面に表示される言語を変更する

必要な場合は画面の言語を変更します。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［初期設定］>［表示言語設定］を押します。
2. 言語を選択します。
3. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［初期設定］>［表示言語設定］を押します。
2. 言語を選択します。
3. を押します。

関連情報

- 基本設定

キーボード設定を変更する

関連モデル: MFC-J6583CDW

画面のキーボードの種類を選択することができます。

1.  [メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定] > [キーボード設定(英字入力)]を押します。
2. [QWERTY 入力]または[かなめくり入力]を押します。
3. を押します。

関連情報

- 基本設定

お好みの設定をショートカットとして登録する

- ショートカットを登録する
- ショートカットを変更、または削除する

ショートカットを登録する

ファクス、コピー、スキャン、クラウド接続、お役立ちツールのメニューでよく使う設定条件をショートカットとして登録することができます。手動で毎回入力しなくても、ショートカットを呼び出して使うことができます。

モデルにより、ショートカット登録できるメニューは異なります。

ここではコピーのショートカットを登録する方法を説明しています。ファクスやスキャン、クラウド接続、お役立ちツールのショートカットの登録も類似しています。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [ショートカット]を押します。
2. ◀または▶を押してショートカット画面を表示します。
3. 未登録の ＋ を押します。

ワンタッチボタンにショートカットを登録したい場合は、操作パネル上のワンタッチボタンを押してください。

4. ▲または▼を押して[コピー]を表示します。
5. [コピー]を押します。
6. [設定変更]を押します。
7. ▲または▼を押して利用可能な設定を表示し、変更したい設定を押します。
8. ▲または▼を押して利用可能なオプションを表示させ、設定したいオプションを押します。

   上記の手順を繰り返し、ショートカットの設定を全て選択します。完了したら、[OK]を押します。
9. [ショートカット登録]を押します。
10. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、[OK]を押します。
11. 画面でショートカットの名前を入力し、[OK]を押します。

ファクスやスキャンをショートカットに追加するときは、直接スタート機能に設定するかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

MFC-J6983CDW

1. ホーム画面 1、2、3 のいずれかが表示されたら、＋ [ショートカット]を押します。
2. [1]から[3]のいずれかのタブを押します。
3. 未登録の ＋ を押します。

ワンタッチボタンにショートカットを登録したい場合は、操作パネル上のワンタッチボタンを押してください。

4. [コピー]を押します。
5. [設定変更]を押します。
6. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して利用可能な設定を表示し、変更したい設定を押します。
7. 上または下にフリックするか、▲または▼を押して利用可能なオプションを表示し、設定したいオプションを押します。

   上記の手順を繰り返し、ショートカットの設定を全て選択します。完了したら、[OK]を押します。

8. ［ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録］を押します。
9. 選択した設定の一覧が表示されたら、内容を確認して、［OK］を押します。
10. 画面でショートカットの名前を入力し、［OK］を押します。

ファクスやスキャンをショートカットに追加するときは、直接スタート機能に設定するかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

関連情報

- お好みの設定をショートカットとして登録する

ショートカットを変更、または削除する

ショートカットの設定を編集できます。

クラウド接続やお役立ちツールのショートカットは変更できません。変更する場合は、一度削除し、新たにショートカットを登録してください。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. [ショートカット]を押します。
2. ◀または▶を押して、編集したいショートカットを表示させます。
3. 編集したいショートカットを長押しします。
4. [編集]を押します。

ショートカットを削除するには、[消去]を押します。ショートカットの名前を編集するには、[名前の変更]を押して、画面の指示に従います。

5. [設定変更]を押します。
6. ▲または▼を押して利用可能な設定を表示し、変更したい設定を押します。
7. 選択したショートカットの設定を編集します。[OK]を押します。
8. 設定の編集が完了したら、[ショートカット登録]を押します。
9. [OK]を押して確認します。

ファクスやスキャンのショートカットを変更するときは、直接スタート機能に設定するかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

MFC-J6983CDW

1. ホーム画面 1、2、3 のいずれかが表示されたら、[ショートカット]を押します。
2. [1]から[3]のいずれかのタブを押して、編集したいショートカットを表示させます。
3. 編集したいショートカットを長押しします。
4. [編集]を押します。

ショートカットを削除するには、[消去]を押します。ショートカットの名前を編集するには、[名前の変更]を押して、画面の指示に従います。

5. 選択したショートカットの設定を編集します。
6. 設定の編集が完了したら、[ショートカット登録]を押します。
7. [OK]を押して確認します。

ファクスやスキャンのショートカットを変更するときは、直接スタート機能に設定するかどうかを尋ねられます。画面の指示に従います。

関連情報

- お好みの設定をショートカットとして登録する

関連トピック：

- 本製品にテキストを入力する

レポートを印刷する

- レポート種類
- レポートを印刷する
- 送受信テストとファクスレポート
- 電話とファクスの問題

レポート種類

以下のレポートを印刷できます：

送信結果レポート

送信結果レポートでは、本製品から最後に送ったファクスの詳細が印刷されます。

電話帳リスト

電話帳リストでは、電話帳メモリーに保存されている名前と番号の一覧が印刷されます。

通信管理レポート

通信管理レポートでは、最近送受信した、200 件分の通信結果が印刷されます。（TX は送信、RX は受信を指します。）

（Windows）

通信管理レポートソフトウェアを使用して、パソコンから通信管理レポートを表示および印刷できます。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）で、お使いの製品の**ソフトウェアダウンロード**ページを開き、ソフトウェアをダウンロードします。

設定内容リスト

本製品の現在の設定内容を印刷します。

ネットワーク設定リスト（ネットワークモデル）

ネットワークの設定状況を印刷します。

無線 LAN レポート（無線モデル）

無線 LAN の接続状態や無線 LAN 情報を一覧にします。

着信履歴リスト

着信履歴リストでは、最新 30 件の受信ファクスおよび電話の着信履歴の一覧が印刷されます。

関連情報

- レポートを印刷する

レポートを印刷する

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

1. ［メニュー］>［全てのメニュー］>［レポート印刷］を押します。
2. ▲または▼を押してレポート印刷項目を表示させ、ご希望の設定項目を押します。
3. ［はい］を押します。
4. を押します。

MFC-J6983CDW

1. ［メニュー］>［全てのﾒﾆｭｰ］>［レポート印刷］を押します。
2. 上または下にフリックするか、▲または▼を押してレポート印刷項目を表示させ、ご希望の設定項目を押します。
3. ［はい］を押します。
4. を押します。

関連情報

- レポートを印刷する

設定と機能一覧

- 設定一覧（2.7 型（67.5mm）タッチパネルモデル）
- 機能一覧（2.7 型（67.5mm）タッチパネルモデル）
- 設定一覧（3.7 型（93.4mm）タッチパネルモデル）
- 機能一覧（3.7 型（93.4mm）タッチパネルモデル）

設定一覧（2.7 型（67.5mm）タッチパネルモデル）

関連モデル: MFC-J6583CDW

本製品で設定できる内容や機能は次の表のとおりです。

>> [メニュー]
>> [基本設定]
>> [ショートカット設定]
>> [ファクス]
>> [ネットワーク]
>> [レポート印刷]
>> [製品情報]
>> [初期設定]

[メニュー]

[メニュー]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
([時計セット])	[日付]	-	画面および送信ファクスの見出しに日付と時刻を追加します。
	[時刻]	-	
	[タイム ゾーン]	-	タイムゾーンを設定します。
[ﾒﾝﾃﾅﾝｽ]	[印刷品質のチェックと改善]	-	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
	[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
	[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
	[給紙ロ－ラ－のクリ－ニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
	[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
	[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
	[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできるにじみや紙詰まりを減らします。
		[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。
		[乾きにくい紙]	乾きにくい用紙を使用したときに、この設定を使います。
[Wi-Fi]	[TCP/IP]	-	TCP/IP プロトコルを設定します。
	[無線接続ウィザード]	-	無線ネットワークを手動で設定します。
	[接続アシスタント]	-	ブラザーのインストールディスクを使って無線ネットワークの設定を行います。
	[WPS]	-	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
	[WPS(PIN コード)]	-	WPS の PIN を使って無線ネットワークの設定をします。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[Wi-Fi]	[無線状態]	-	現在の無線ネットワークの状態を確認します。
	[MAC アドレス]	-	製品の MAC アドレスを確認します。
[静音モード]	-	-	印刷音を軽減します。
[用紙トレイ設定]	[用紙トレイ#1]	[用紙タイプ]	用紙トレイ#1 の用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	用紙トレイ#1 の用紙サイズを設定します。
	[多目的トレイ]	[用紙タイプ]	多目的トレイの用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	多目的トレイの用紙サイズを設定します。
[みるだけ受信]	-	-	受信したファクスを画面に表示します。
[全てのメニュー]	-	-	詳細設定を行います。

[基本設定]

[メニュー] > [全てのメニュー] > [基本設定]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[メンテナンス]	[印刷品質のチェックと改善]	-	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
	[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
	[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
	[給紙ローラーのクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
	[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
	[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
	[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできるにじみや紙詰まりを減らします。
		[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。
		[乾きにくい紙]	乾きにくい用紙を使用したときに、この設定を使います。
[用紙トレイ設定]	[用紙トレイ#1]	[用紙タイプ]	用紙トレイ#1 の用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	用紙トレイ#1 の用紙サイズを設定します。
	[多目的トレイ]	[用紙タイプ]	多目的トレイの用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	多目的トレイの用紙サイズを設定します。
	[トレイ設定：コピー]	[トレイ選択]	コピーに使う用紙トレイを設定します。
		[トレイ優先順位]	コピーに使う用紙トレイの優先順位を変更します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[用紙トレイ設定]	[トレイ設定：ファクス]	[トレイ選択]	ファクスに使う用紙トレイを設定します。
		[トレイ優先順位]	ファクスに使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[トレイ設定：プリント]	[トレイ優先順位]	パソコンからの印刷に使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[トレイ設定：JPEG プリント（メディア）]	[トレイ選択]	USB フラッシュメモリーから写真を印刷するときに使う用紙トレイを選択します。
		[トレイ優先順位]	USB フラッシュメモリーから写真を印刷するときに使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[トレイ確認]	-	本製品からトレイを抜き出したとき、または多目的トレイに用紙をセットしたときに、用紙タイプと用紙サイズを確認するかどうかを設定します。
[静音モード]	-	-	印刷音を軽減します。
[音量]	[着信音量]	-	着信音量を調整します。
	[ボタン確認音量]	-	ボタン確認音量を調整します。
	[スピーカー音量]	-	スピーカー音量を調整します。
[画面の明るさ]	[画面の明るさ]	-	画面のバックライトの明るさを調整します。
	[照明ダウンタイマー]	-	最後に画面を押してから、画面のバックライトを暗くするまでの時間を設定します。
[画面設定]	[スキャン画面]	-	スキャン画面の初期値を設定します。
[通知画面設定]	[原稿取り忘れ]	-	原稿台ガラスに原稿が残っている場合にメッセージを表示します。
	[ｺﾋﾟｰ原稿ｾｯﾄｶﾞｲﾀﾞﾝｽ]	-	原稿台カバーを開いたときに、原稿の置き方の案内を表示します。
	[スキャン結果（白紙除去）]	-	スキャン完了後に、白紙除去したページ数を表示します。
[キーボード設定（英字入力）]	-	-	画面のキーボードの種類を選択します。
[スリープモード]	-	-	スリープ状態にするまでの時間を設定します。

[ショートカット設定]

[メニュー] > [全てのメニュー] > [ショートカット設定]

設定項目 1	設定項目 2	説明
（ショートカットボタンを選択します。）	[名前の変更]	ショートカット名を変更します。
	[編集]	ショートカット設定を編集します。
	[消去]	ショートカットを削除します。

[ファクス]

[メニュー] > [全てのメニュー] > [ファクス]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[かんたんファクス設定]	-	-	ガイドに沿って電話とファクスの受け方を設定します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[受信設定]	[呼出ベル回数]	-	「ファクス専用モード」と「自動切換えモード」のとき、自動受信するまでの呼出ベル回数を設定します。
	[受信モード]	-	最適な受信モードを選択します。
	[再呼出ベル回数]	-	F/T=自動切換えモードでの、再呼出ベル回数の長さを設定します。
	[みるだけ受信]	-	受信したファクスを画面に表示します。
	[親切受信]	-	着信応答時にファクス受信音を聞くと、自動的にファクスを受信します。
	[リモート受信]	-	内線電話または外付け電話で着信に応答し、暗証番号を使ってリモートコードをオンまたはオフにします。好きな暗証番号を設定することができます。
	[自動縮小]	-	受信ファクスのサイズを縮小します。
	[PC ファクス受信]	-	パソコンにファクスを送信するように設定します。 本製品で印刷する／しないを設定できます。
	[メモリ受信]	-	ファクスメッセージを転送したり、(製品から離れている間も取り出すことができるように) 受信ファクスをメモリーまたはクラウドサービスに保存したりするように設定します。 ファクス転送、またはファクスクラウド転送を選択している場合は、本製品で印刷する／しないを設定できます。
	[受信スタンプ]	-	受信ファクスの上部に受信日時を印刷します。
[電話回線診断]	-	-	現在の回線の状態を診断し、結果を印刷します。
[レポート設定]	[送信結果レポート]	-	送信結果レポートの初期設定を選択します。
	[通信管理レポート]	-	通信管理レポートの自動印刷の間隔を設定します。 レポート出力しない、または 50 件ごと、以外を選択すると、時間を設定できます。 7 日ごとを選択した場合は曜日を指定できます。
[ファクス出力]	-	-	製品のメモリー内に保存された受信ファクスを印刷します。
[暗証番号]	-	-	リモコン機能の暗証番号を設定します。
[ダイヤル制限機能]	[直接入力]	-	ダイヤルボタンを使用するときに、ダイヤルを制限します。
	[電話帳]	-	電話帳を使用しているときに、ダイヤルを制限します。
	[ｼｮｰﾄｶｯﾄ]	-	ショートカットを使用しているときに、ダイヤルを制限します。
[通信待ち一覧]	-	-	製品のメモリー内の送信待ちジョブを確認したり、送信をやめたりできます。
[ナンバーディスプレイ]	-	-	ナンバーディスプレイサービスを使用する/ しないを設定します。
[データコネクト設定]	[IP ファクス]	-	IP ファクスを使ってファクスを送信するときに設定します。
	[送信速度]	-	IP ファクスを使ってファクスを送信するときの通信速度を設定します。

[ネットワーク]



[メニュー] > [全てのメニュー] > [ネットワーク]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[有線 LAN]	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[有線 LAN]	[TCP/IP]	[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。
		[サブネット マスク]	-	サブネットマスクを入力します。
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。
		[ノード名]	-	ノードネームを入力します。
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。
		[WINS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[DNS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てるように製品を設定します。
		[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。
	[イーサネット]	-	-	イーサネットリンクモードを選択します。
	[有線 LAN 状態]	-	-	現在の有線 LAN の状態を確認します。
	[MAC アドレス]	-	-	製品の MAC アドレスを確認します。
[無線 LAN]	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。
		[サブネット マスク]	-	サブネットマスクを入力します。
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。
		[ノード名]	-	ノードネームを入力します。
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。
		[WINS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[DNS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てるように製品を設定します。
		[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。
	[無線接続ウィザード]	-	-	無線ネットワークを手動で設定します。
	[接続アシスタント]	-	-	ブラザーのインストールディスクを使って無線ネットワークの設定を行います。
	[WPS]	-	-	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
	[WPS (PIN コード)]	-	-	WPS の PIN を使って無線ネットワークの設定をします。
	[無線状態]	[接続状態]	-	現在の無線ネットワークの状態を確認します。
		[電波状態]	-	現在の無線ネットワークの信号強度を確認します。
		[SSID]	-	現在の SSID を確認します。
		[通信モード]	-	現在の通信モードを確認します。
	[MAC アドレス]	-	-	製品の MAC アドレスを確認します。
[Wi-Fi Direct]	[プッシュボタン接続]	-	-	ワンプッシュ方式を使用して、Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[Wi-Fi Direct]	[PIN コード接続]	-	-	WPS の PIN コードを使って Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。
	[手動接続]	-	-	Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定します。
	[グループ オーナー]	-	-	お使いの製品をグループオーナーに設定します。
	[デバイス情報]	[デバイス名]	-	お使いの製品のデバイス名を確認します。
		[SSID]	-	グループオーナーの SSID を確認します。 製品が接続されていないときは、画面に「未接続」と表示されます。
		[IP アドレス]	-	製品の現在の IP アドレスを確認します。
	[接続情報]	[接続状態]	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの状態を確認します。
		[電波状態]	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの信号強度を確認します。 製品がグループオーナーとして動作しているときは、画面には常に強い信号が表示されます。
	[インターフェース有効]	-	-	Wi-Fi Direct 接続をオンまたはオフにします。
[ブラザーからのお知らせ]	[ブラザーからのお知らせ]	-	-	ブラザーからのメッセージやお知らせを表示します。
	[ステータス]	-	-	
[Web 接続設定]	[プロキシ設定]	[プロキシ経由接続]	-	Web 接続設定を変更します。
		[アドレス]	-	
		[ポート]	-	
		[ユーザー名]	-	
		[パスワード]	-	
[有線/無線切替え]	-	-	-	ネットワーク接続の種類を選択します。
[ネットワーク設定リセット]	-	-	-	すべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

[レポート印刷]

[メニュー] > [全てのメニュー] > [レポート印刷]

設定項目 1	説明
[送信結果レポート]	最後に送信したファクスの送信結果レポートを印刷します。
[電話帳リスト]	電話帳に保存されている名前と番号の一覧を印刷します。
[通信管理レポート]	最新 200 件の受信および送信ファクス情報の一覧を印刷します。 (TX は送信を意味します。RX は受信を意味します。)
[設定内容リスト]	設定の一覧を印刷します。
[ネットワーク設定リスト]	ネットワーク設定の一覧を印刷します。
[無線 LAN レポート]	無線ネットワーク接続結果を印刷します。
[着信履歴リスト]	ファクス・電話の最新 30 件の着信履歴の一覧を印刷します。

[製品情報]

[メニュー] > [全てのメニュー] > [製品情報]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[シリアル No.]	-	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	[Main バージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ファームウェア更新]	-	製品を最新のファームウェアに更新します。
[ファームウェア更新通知]	-	ホーム画面でファームウェアの情報を確認します。

[初期設定]

[メニュー] > [全てのメニュー] > [初期設定]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[時計セット]	[日付]	画面および送信ファクスの見出しに日付と時刻を追加します。
	[時刻]	
	[タイム ゾーン]	タイムゾーンを設定します。
[発信元登録]	[ファクス]	送信ファクスに表示する名前とファクス番号を入力します。
	[名前]	
[回線種別設定]	-	回線種別を選択します。
[ファクス自動再ダイヤル]	-	回線が混雑してファクス通信ができなかった場合は、送信したファクス番号をかけ直すように製品を設定します。
[ダイヤルトーン設定]	-	ダイヤルトーンの検出をするかどうかを設定します。
[外線番号]	-	ダイヤル時に毎回ファクス番号の先頭に付ける番号を設定します。
[特別回線対応]	-	電話回線の種類を選択します。
[安心通信モード]	-	通信エラーを調整します。 ファクス通信エラーがたびたび起こる場合は、安心（VoIP）を選択します。
[設定リセット]	[機能設定リセット]	日時設定や呼出ベル回数の設定など、全ての機能設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[ネットワーク設定リセット]	すべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[電話帳&ファクスリセット]	保存されているすべての電話番号とファクス設定を消去します。
	[全設定リセット]	製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。
[表示言語設定]	-	画面の言語を変更します。

関連情報

- 設定と機能一覧

機能一覧（2.7 型（67.5mm）タッチパネルモデル）

関連モデル: MFC-J6583CDW

本製品で設定できる機能や一時オプションは次の表のとおりです。

>>  [ファクス]
>>  [コピー]
>>  [スキャン]
>>  [クラウド]
>>  [お役立ちツール]
>>  [メディア]
>>  [便利な A3 コピー]
>>  [ｿﾌﾄｳｪｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ]
>>  [ｼｮｰﾄｶｯﾄ]
>>  [インク]
>>  Wi-Fi 設定
>> USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込んだとき

 [ファクス]

（[みるだけ受信]が[オフ（受信したら印刷）]の場合）

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[再ダイヤル（ポーズ）]	-	-	最後にかけた番号に再ダイヤルします。画面でファクスまたは電話番号を入力中は、再ダイヤルがポーズに変わります。例えば暗証番号やクレジットカード番号の入力などで、ダイヤル中に待ち時間が必要なときはポーズを押します。電話帳に登録するときにもポーズを入れることができます。
[電話帳]	 （**[検索：]**）	-	電話帳を検索します。
	[登録/編集]	-	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
	-	**[送信先に設定]**	電話帳を使ってファクス送信を開始します。
[履歴]	**[再ダイヤル]**	-	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
	[発信履歴]	**[送信先に設定]**	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[設定]	
	[着信履歴]	**[送信先に設定]**	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[設定]	
[設定変更]	**[ファクス画質]**	-	送信ファクスの解像度を設定します。
	[原稿濃度]	-	コントラストを調整します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[設定変更]	[原稿サイズ]	-	送信ファクスの原稿サイズを設定します。
	[長尺原稿送信]	-	ADF(自動原稿送り装置)を使って長い原稿をスキャンします。
	[同報送信]	[番号追加]	複数のファクス番号に同じファクスメッセージを送信します。
	[みてから送信]	-	送信前にファクス内容を確認します。
	[カラー設定]	-	ファクスをモノクロまたはカラーで送信するかどうかを設定します。
	[タイマー送信]	[タイマー送信]	タイマー送信でファクスを送信する時刻を指定します。
		[指定時刻]	
	[とりまとめ送信]	-	ファクス番号と予約時刻が同じものを、1 回のタイマー送信にまとめます。
	[リアルタイム送信]	-	メモリーを使わずにファクスを送信します。
	[海外送信モード]	-	海外へのファクス送信がうまくいかない場合、オンに設定します。
	[履歴]	[再ダイヤル]	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
		[発信履歴]	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[着信履歴]	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
	[電話帳]	 ([検索:])	電話帳を検索します。
		[登録/編集]	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
	[設定を保持する]	-	設定を初期値として保存します。
	[設定をリセットする]	-	すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。
[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	-	-	現在の設定をショートカットとして保存します。

([みるだけ受信]が[オン(画面で確認)]の場合)

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[ファクス送信]	[再ダイヤル(ポーズ)]	-	-	最後にかけた番号に再ダイヤルします。画面でファクスまたは電話番号を入力中は、再ダイヤルがポーズに変わります。例えば暗証番号やクレジットカード番号の入力などで、ダイヤル中に待ち時間が必要なときはポーズを押します。電話帳に登録するときにもポーズを入れることができます。
	[電話帳]	 ([検索:])	-	電話帳を検索します。
		[登録/編集]	-	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
		-	[送信先に設定]	電話帳を使ってファクス送信を開始します。
	[履歴]	[再ダイヤル]	-	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[ファクス送信]	[履歴]	[発信履歴]	[送信先に設定]	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
			[設定]	
		[着信履歴]	[送信先に設定]	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
			[設定]	
	[設定変更]	[ファクス画質]	-	送信ファクスの解像度を設定します。
		[原稿濃度]	-	コントラストを調整します。
		[原稿サイズ]	-	送信ファクスの原稿サイズを設定します。
		[長尺原稿送信]	-	ADF(自動原稿送り装置)を使って長い原稿をスキャンします。
		[同報送信]	[番号追加]	複数のファクス番号に同じファクスメッセージを送信します。
		[みてから送信]	-	送信前にファクス内容を確認します。
		[カラー設定]	-	ファクスをモノクロまたはカラーで送信するかどうかを設定します。
		[タイマー送信]	[タイマー送信]	タイマー送信でファクスを送信する時刻を指定します。
			[指定時刻]	
		[とりまとめ送信]	-	ファクス番号と予約時刻が同じものを、1 回のタイマー送信にまとめます。
		[リアルタイム送信]	-	メモリーを使わずにファクスを送信します。
		[海外送信モード]	-	海外へのファクス送信がうまくいかない場合、オンに設定します。
		[履歴]	[再ダイヤル]	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
			[発信履歴]	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
			[着信履歴]	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[電話帳]	 ([検索:])	電話帳を検索します。
			[登録/編集]	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
		[設定を保持する]	-	設定を初期値として保存します。
		[設定をリセットする]	-	すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	-	-	現在の設定をショートカットとして保存します。
[受信ファクス]	[印刷/消去]	[全て印刷(新着ファクス)]	-	新着ファクスを印刷します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[受信ファクス]	[印刷/消去]	[全て印刷 (既読ファクス)]	-	既読ファクスを印刷します。
		[全て消去 (新着ファクス)]	-	新着ファクスを消去します。
		[全て消去 (既読ファクス)]	-	既読ファクスを消去します。
[電話帳]	 ([検索:])	-	-	電話帳を検索します。
	[登録/編集]	-	-	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
	-	[送信先に設定]	-	電話帳を使ってファクス送信を開始します。
[履歴]	[再ダイヤル]	-	-	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
	[発信履歴]	[送信先に設定]	-	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[設定]	-	
	[着信履歴]	[送信先に設定]	-	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[設定]	-	

[コピー]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	-	-	現在の設定をショートカットとして保存します。
[設定変更]	[コピー画質]	-	原稿の種類に合ったコピー解像度を選択します。
	[用紙タイプ]	-	トレイ内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。
	[用紙サイズ]	-	トレイ内の用紙に合わせて用紙サイズを選択します。
	[用紙トレイ選択]	-	コピーモードで使用するトレイを選択します。
	[拡大/縮小]	[等倍 100%]	-
		[拡大]	次のコピーで使用する拡大率を選択します。
		[縮小]	次のコピーで使用する縮小率を選択します。
		[用紙に合わせる]	セットした用紙サイズに合うようにコピーサイズを調整します。
		[カスタム (25-400%)]	拡大率または縮小率を入力します。
	[コピー濃度]	-	濃度を調整します。
	[スタック/ソート]	-	スタックまたはソートコピーを選択します。
	[レイアウト コピー]	-	N in 1、2 in 1 ID、2 枚分割、またはポスターコピーをします。
	[レイアウト選択] (A3、または B4 (JIS) をセットし、2in1 またはポスター 2x2 を選択しているとき)	-	
	[傾き補正]	[原稿台ガラス]	傾いたコピーを補正するよう設定します。
		[ADF]	

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[設定変更]	[両面コピー]	-	両面コピーのオフ／オンを設定したり、長辺とじまたは短辺とじを選択します。
	[便利なコピー設定]	-	便利なコピー設定を選択します。
	[設定を保持する]	-	設定を初期値として保存します。
	[設定をリセットする]	-	すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

[スキャン]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[メディア] (USB フラッシュメモリーが差し込まれているとき)	[スキャン機能切り替え]	-	-	パソコンを使わずに、原稿をスキャンして USB フラッシュメモリーに直接保存します。
	[設定変更]	-	-	
	[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	-	-	
[PC]	[ファイル]	[スキャン機能切り替え]	-	原稿をスキャンし、お使いのパソコンのフォルダに保存します。
		(USB またはパソコンを選択します)	[設定変更]	
			[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	
	[OCR]	[スキャン機能切り替え]	-	スキャンした原稿を編集可能なテキストファイルに変換します。
		(USB またはパソコンを選択します)	[設定変更]	
			[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	
	[イメージ]	[スキャン機能切り替え]	-	画像アプリケーションに写真または画像をスキャンします。
		(USB またはパソコンを選択します)	[設定変更]	
			[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	
	[E メール添付]	[スキャン機能切り替え]	-	スキャンした原稿を E メールの添付ファイルとして送信します。
		(USB またはパソコンを選択します)	[設定変更]	
			[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	
[FTP サーバー]	[スキャン機能切り替え]	-	-	FTP サーバーに原稿を直接スキャンします。
	(プロファイル名を選択します)	[設定変更]	-	
		[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	-	
[ネットワーク]	[スキャン機能切り替え]	-	-	ローカルネットワークの CIFS サーバーに原稿を直接スキャンします。
	(プロファイル名を選択しま	[設定変更]	-	

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[ネットワーク]	す)	[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	-	ローカルネットワークの CIFS サーバーに原稿を直接スキャンします。
[クラウド]	-	-	-	スキャンしたデータをインターネットサービスにアップロードします。
[Web サービス] (パソコンのネットワークエクスプローラーに表示される、Web サービススキャナーをインストールした場合に表示されます。)	[スキャン機能切り替え]	-	-	Web サービスプロトコルを使ってデータをスキャンします。
	[スキャン]	-	-	
	[電子メール用にスキャン]	-	-	
	[FAX 用にスキャン]	-	-	
	[印刷用にスキャン]	-	-	

[クラウド]

設定項目 1	説明
[クラウド]	本製品をインターネットサービスに接続します。

[お役立ちツール]

設定項目 1	説明
[お役立ちツール]	本製品をお役立ちツールに接続します。

[メディア]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[JPEG プリント]	[画像選択]	[OK]	[印刷設定]	オプションを使って、写真を調整します。
		[全選択]	-	USB フラッシュメモリー内の全ての写真を印刷します。
	[インデックス]	[インデックスシート]	[印刷設定]	サムネイルのページを印刷します。
		[番号指定プリント]	[印刷設定]	インデックスシートの番号を選んで、写真を印刷します。
[スキャン： メディア]	-	-	-	原稿を USB フラッシュメモリーにスキャンします。
[クラウド]	-	-	-	本製品をインターネットサービスに接続します。

[便利な A3 コピー]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[A3 2in1] [A3 等倍] [A4 ⇒ A3 拡大] [A3 ⇒ A4 縮小] [A4 + ノート(横)]	[設定変更]	[コピー画質]	原稿の種類に合ったコピー解像度を選択します。
		[用紙タイプ]	使用可能な用紙タイプを確認します。
		[用紙サイズ]	用紙トレイの用紙サイズを設定します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[A4 + ノート(縦)] [A4 + 方眼] [A4 + メモ] [A4 センター]	[設定変更]	[用紙トレイ選択]	最適な用紙が入っているトレイを自動的に選択するように設定します。
		[コピー濃度]	濃度を調整します。
		[傾き補正]	傾いたコピーを補正するよう設定します。

[ｿﾌﾄｳｪｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ]

設定項目 1	説明
[ｿﾌﾄｳｪｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ]	モバイル機器とパソコンを対象としたソフトウェアの、ダウンロードとインストールについての情報を表示します。

[ショートカット]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[ショートカット登録]	[コピー]	-	コピーオプションで設定を変更します。
	[ファクス]	-	ファクスオプションで設定を変更します。
	[スキャン]	[PC(ファイル)]	原稿をスキャンし、お使いのパソコンのフォルダに保存します。
		[PC(OCR)]	スキャンした原稿を編集可能なテキストファイルに変換します。
		[PC(イメージ)]	画像アプリケーションに写真または画像をスキャンします。
		[PC(E メール添付)]	スキャンした原稿を E メールの添付ファイルとして送信します。
		[メディア]	パソコンを使わずに、原稿をスキャンして USB フラッシュメモリーに直接保存します。
		[ネットワーク]	ローカルネットワークまたはインターネット上の CIFS サーバーに、スキャンしたデータを送信します。
		[FTP サーバー]	FTP 経由でスキャンしたデータを送信します。
	[クラウド]	-	本製品をインターネットサービスに接続します。
	[お役立ちツール]	-	本製品をお役立ちツールに接続します。
この一覧は、ショートカットアイコンを 2 秒間押し続けると表示されます。	[名前の変更]	-	ショートカット名を変更します。
	[編集]	-	ショートカット設定を編集します。
	[消去]	-	ショートカットを削除します。
[編集/消去]	(ショートカットボタンを選択します。)	[名前の変更]	ショートカット名を変更します。
		[編集]	ショートカット設定を編集します。
		[消去]	ショートカットを削除します。

[インク]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。

設定項目 1	設定項目 2	説明
[印刷品質のチェックと改善]	-	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
[給紙ロ－ラ－のクリ－ニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできるにじみや紙詰まりを減らします。
	[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。
	[乾きにくい紙]	乾きにくい用紙を使用したときに、この設定を使います。

Wi-Fi 設定

設定項目 1	説明
[無線接続ウィザード]	無線ネットワークを手動で設定します。
[接続アシスタント]	ブラザーのインストールディスクを使って無線ネットワークの設定を行います。
[WPS]	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。

USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込んだとき

設定項目 1	説明
[JPEG プリント]	写真のメニューを選択します。
[スキャン： メディア]	原稿を USB フラッシュメモリーにスキャンします。
[クラウド]	本製品をインターネットサービスに接続します。

関連情報

- 設定と機能一覧

設定一覧（3.7 型（93.4mm）タッチパネルモデル）

関連モデル: MFC-J6983CDW

設定一覧で、本製品に設定できるメニューおよびオプションを確認することができます。

>> [メニュー]
>> [基本設定]
>> [ショートカット設定]
>> [ファクス]
>> [ネットワーク]
>> [レポート印刷]
>> [製品情報]
>> [初期設定]

[メニュー]

 [メニュー]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
 ([時計セット])	[日付]	-	画面および送信ファクスの見出しに日付と時刻を追加します。
	[時刻]	-	
	[タイム ゾーン]	-	タイムゾーンを設定します。
[メンテナンス]	[印刷品質のチェックと改善]	-	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
	[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
	[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
	[給紙ローラーのクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
	[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
	[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
	[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできるにじみや紙詰まりを減らします。
		[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。
		[乾きにくい紙]	乾きにくい用紙を使用したときに、この設定を使います。
[Wi-Fi]	[TCP/IP]	-	TCP/IP プロトコルを設定します。
	[無線接続ウィザード]	-	無線ネットワークを手動で設定します。
	[接続アシスタント]	-	ブラザーのインストールディスクを使って無線ネットワークの設定を行います。
	[WPS]	-	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
	[WPS (PIN コード)]	-	WPS の PIN を使って無線ネットワークの設定をします。
	[無線状態]	-	現在の無線ネットワークの状態を確認します。
	[MAC アドレス]	-	製品の MAC アドレスを確認します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[静音モード]	-	-	印刷音を軽減します。
[用紙ﾄﾚｲ設定]	[用紙トレイ#1]	[用紙タイプ]	用紙トレイ#1 の用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	用紙トレイ#1 の用紙サイズを設定します。
	[用紙トレイ#2]	[用紙サイズ]	用紙トレイ#2 の用紙サイズを設定します。
	[多目的トレイ]	[用紙タイプ]	多目的トレイの用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	多目的トレイの用紙サイズを設定します。
[みるだけ受信]	-	-	受信したファクスを画面に表示します。
[全てのﾒﾆｭｰ]	-	-	詳細設定を行います。

[基本設定]



[メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [基本設定]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[メンテナンス]	[印刷品質のチェックと改善]	-	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
	[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
	[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
	[給紙ローラーのクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。
	[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
	[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
	[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできるにじみや紙詰まりを減らします。
		[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。
		[乾きにくい紙]	乾きにくい用紙を使用したときに、この設定を使います。
[用紙トレイ設定]	[用紙トレイ#1]	[用紙タイプ]	用紙トレイ#1 の用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	用紙トレイ#1 の用紙サイズを設定します。
	[用紙トレイ#2]	[用紙サイズ]	用紙トレイ#2 の用紙サイズを設定します。
	[多目的トレイ]	[用紙タイプ]	多目的トレイの用紙タイプを設定します。
		[用紙サイズ]	多目的トレイの用紙サイズを設定します。
	[トレイ設定：コピー]	[トレイ選択]	コピーに使う用紙トレイを設定します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[用紙トレイ設定]	[トレイ設定: コピー]	[トレイ優先順位]	コピーに使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[トレイ設定:ファクス]	[トレイ選択]	ファクスに使う用紙トレイを設定します。
		[トレイ優先順位]	ファクスに使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[トレイ設定:プリント]	[トレイ優先順位]	パソコンからの印刷に使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[トレイ設定:JPEGプリント(メディア)]	[トレイ選択]	USB フラッシュメモリーから写真を印刷するときに使う用紙トレイを選択します。
		[トレイ優先順位]	USB フラッシュメモリーから写真を印刷するときに使う用紙トレイの優先順位を変更します。
	[トレイ確認]	-	本製品からトレイを抜き出したとき、 または多目的トレイに用紙をセットしたときに、用紙タイプと用紙サイズを確認するかどうかを設定します。
[静音モード]	-	-	印刷音を軽減します。
[音量]	[着信音量]	-	着信音量を調整します。
	[ボタン確認音量]	-	ボタン確認音量を調整します。
	[スピーカー音量]	-	スピーカー音量を調整します。
[画面の明るさ]	[画面の明るさ]	-	画面のバックライトの明るさを調整します。
	[照明ダウンタイマー]	-	最後に画面を押してから、画面のバックライトを暗くするまでの時間を設定します。
[画面設定]	[待機画面]	-	(ホーム) を押したときに表示される画面を設定します。
	[コピー画面]	-	コピー画面の初期値を設定します。
	[スキャン画面]	-	スキャン画面の初期値を設定します。
[通知画面設定]	[原稿取り忘れ]	-	原稿台ガラスに原稿が残っている場合にメッセージを表示します。
	[ｺﾋﾟｰ原稿ｾｯﾄｶﾞｲﾀﾞﾝｽ]	-	原稿台カバーを開いたときに、原稿の置き方の案内を表示します。
	[スキャン結果(白紙除去)]	-	スキャン完了後に、白紙除去したページ数を表示します。
[スリープモード]	-	-	スリープ状態にするまでの時間を設定します。

[ショートカット設定]

[メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ショートカット設定]

設定項目 1	設定項目 2	説明
(ショートカットボタンを選択します。)	[名前の変更]	ショートカット名を変更します。
	[編集]	ショートカット設定を編集します。
	[消去]	ショートカットを削除します。

[ファクス]

[メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ファクス]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[かんたんファクス設定]	-	-	ガイドに沿って電話とファクスの受け方を設定します。
[受信設定]	[呼出ベル回数]	-	「ファクス専用モード」と「自動切換えモード」のとき、自動受信するまでの呼出ベル回数を設定します。
	[受信モード]	-	最適な受信モードを選択します。
	[再呼出ベル回数]	-	F/T=自動切換えモードでの、再呼出ベル回数の長さを設定します。
	[みるだけ受信]	-	受信したファクスを画面に表示します。
	[親切受信]	-	着信応答時にファクス受信音を聞くと、自動的にファクスを受信します。
	[リモート受信]	-	内線電話または外付け電話で着信に応答し、暗証番号を使ってリモートコードをオンまたはオフにします。好きな暗証番号を設定することができます。
	[自動縮小]	-	受信ファクスのサイズを縮小します。
	[PC ファクス受信]	-	パソコンにファクスを送信するように設定します。 本製品で印刷する／しないを設定できます。
	[メモリ受信]	-	ファクスメッセージを転送したり、(製品から離れている間も取り出すことができるように）受信ファクスをメモリーまたはクラウドサービスに保存したりするように設定します。 ファクス転送、またはファクスクラウド転送を選択している場合は、本製品で印刷する／しないを設定できます。
	[受信スタンプ]	-	受信ファクスの上部に受信日時を印刷します。
[電話回線診断]	-	-	現在の回線の状態を診断し、結果を印刷します。
[レポート設定]	[送信結果レポート]	-	送信結果レポートの初期設定を選択します。
	[通信管理レポート]	-	通信管理レポートの自動印刷の間隔を設定します。 レポート出力しない、または 50 件ごと、以外を選択すると、時間を設定できます。 7 日ごとを選択した場合は曜日を指定できます。
[ファクス出力]	-	-	製品のメモリー内に保存された受信ファクスを印刷します。
[暗証番号]	-	-	リモコン機能の暗証番号を設定します。
[ダイヤル制限機能]	[直接入力]	-	ダイヤルボタンを使用するときに、ダイヤルを制限します。
	[電話帳]	-	電話帳を使用しているときに、ダイヤルを制限します。
	[ショートカット]	-	ショートカットを使用しているときに、ダイヤルを制限します。
[通信待ち一覧]	-	-	製品のメモリー内の送信待ちジョブを確認したり、送信をやめたりできます。
[ナンバーディスプレイ]	-	-	ナンバーディスプレイサービスを使用する/ しないを設定します。
[データコネクト設定]	[IP ファクス]	-	IP ファクスを使ってファクスを送信するときに設定します。
	[送信速度]	-	IP ファクスを使ってファクスを送信するときの通信速度を設定します。

[ネットワーク]

[メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [ネットワーク]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[有線 LAN]	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。
		[サブネットマスク]	-	サブネットマスクを入力します。
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。
		[ノード名]	-	ノードネームを入力します。
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。
		[WINS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[DNS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てるように製品を設定します。
		[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。
	[イーサネット]	-	-	イーサネットリンクモードを選択します。
	[有線 LAN 状態]	-	-	現在の有線 LAN の状態を確認します。
	[MAC アドレス]	-	-	製品の MAC アドレスを確認します。
[無線 LAN]	[TCP/IP]	[IP 取得方法]	-	最適な IP 取得方法を選択します。
		[IP アドレス]	-	IP アドレスを入力します。
		[サブネットマスク]	-	サブネットマスクを入力します。
		[ゲートウェイ]	-	ゲートウェイアドレスを入力します。
		[ノード名]	-	ノードネームを入力します。
		[WINS 設定]	-	WINS 設定モードを選択します。
		[WINS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー WINS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[DNS サーバー]	-	プライマリーまたはセカンダリー DNS サーバーの IP アドレスを指定します。
		[APIPA]	-	リンクローカルアドレスの範囲から、自動的に IP アドレスを割り当てるように製品を設定します。
		[IPv6]	-	IPv6 プロトコルをオンまたはオフにします。
	[無線接続ウィザード]	-	-	無線ネットワークを手動で設定します。
	[接続アシスタント]	-	-	ブラザーのインストールディスクを使って無線ネットワークの設定を行います。
	[WPS]	-	-	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。
	[WPS (PIN コード)]	-	-	WPS の PIN を使って無線ネットワークの設定をします。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[無線 LAN]	[無線状態]	[接続状態]	-	現在の無線ネットワークの状態を確認します。
		[電波状態]	-	現在の無線ネットワークの信号強度を確認します。
		[SSID]	-	現在の SSID を確認します。
		[通信モード]	-	現在の通信モードを確認します。
	[MAC アドレス]	-	-	製品の MAC アドレスを確認します。
[Wi-Fi Direct]	[プッシュボタン接続]	-	-	ワンプッシュ方式を使用して、Wi-Fi Direct ネットワークを設定します。
	[PIN コード接続]	-	-	WPS の PIN コードを使って Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。
	[手動接続]	-	-	Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定します。
	[グループ オーナー]	-	-	お使いの製品をグループオーナーに設定します。
	[デバイス情報]	[デバイス名]	-	お使いの製品のデバイス名を確認します。
		[SSID]	-	グループオーナーの SSID を確認します。 製品が接続されていないときは、画面に「未接続」と表示されます。
		[IP アドレス]	-	製品の現在の IP アドレスを確認します。
	[接続情報]	[接続状態]	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの状態を確認します。
		[電波状態]	-	現在の Wi-Fi Direct ネットワークの信号強度を確認します。 製品がグループオーナーとして動作しているときは、画面には常に強い信号が表示されます。
	[インターフェース有効]	-	-	Wi-Fi Direct 接続をオンまたはオフにします。
[NFC]	-	-	-	NFC 機能をオン、またはオフに切り替えます。
[E メール/IFAX]	[メール アドレス]	-	-	本製品のメールアドレスを設定します。 (60 文字まで)
	[サーバー設定]	[SMTP]	[サーバー]	SMTP サーバーの名前とアドレスを入力します。
			[ポート]	SMTP ポート番号を入力します。
			[SMTP Auth.]	E メール通知のセキュリティ方式を選択します。
			[SSL/TLS]	安全な SSL/TLS 通信を必要とする E メールサーバーを経由して、E メールを送受信します。
			[証明書の検証]	SMTP サーバー認証を自動的に確認します。
		[POP3/IMAP4]	[プロトコル]	サーバーから E メールを受信するためのプロトコルを選択します。
			[サーバー]	サーバーの名前とアドレスを入力します。
			[ポート]	ポート番号を入力します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[E メール/IFAX]	[サーバー設定]	[POP3/IMAP4]	[アカウント名]	メールボックス名を入力します。 (60 文字まで)
			[パスワード]	サーバーにログインするパスワードを入力します。 (32 文字まで)
			[フォルダ選択]	IMAP4 プロトコルを使用する場合にメールボックス内で指定するフォルダを選択します。
			[SSL/TLS]	安全な SSL/TLS 通信が要求される E メールサーバーを介して、E メールを送受信します。
			[証明書の検証]	サーバー認証を自動的に確認します。
			[APOP]	APOP をオンまたはオフにします。
	[メール 受信設定]	[自動受信]	[自動受信]	自動的にサーバーの新しいメッセージを確認します。
			[ポーリング間隔]	サーバーの新しいメッセージを確認する間隔を設定します。
		[ヘッダー印刷]	-	印刷する E メールヘッダーの内容を選択します。
		[エラーメール削除/閲覧]	-	エラーメールを自動的に消去するよう設定します。
		[受信確認]	-	通知メッセージを受信します。
	[メール 送信設定]	[メール タイトル]	-	件名を確認します。
		[サイズ制限]	[サイズ制限]	E メール文書のサイズを制限します。
			[最大サイズ (MB)]	
		[受信確認要求]	-	通知メッセージを送信します。
	[リレー 設定]	[リレー 許可]	-	別のファクス機にリレー配信を行います。
		[許可 ドメイン]	-	ドメイン名を登録します。
		[リレー レポート]	-	リレー配信レポートを印刷します。
	[手動受信]	-	-	POP3 または IMAP4 サーバーの新しいメッセージが届いているかを手動で確認します。
[ブラザーからのお知らせ]	[ブラザーからのお知らせ]	-	-	ブラザーからのメッセージやお知らせを表示します。
	[ステータス]	-	-	
[Web 接続設定]	[プロキシ設定]	[プロキシ経由接続]	-	Web 接続設定を変更します。
		[アドレス]	-	
		[ポート]	-	
		[ユーザー名]	-	
		[パスワード]	-	
[有線/無線切替え]	-	-	-	ネットワーク接続の種類を選択します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[ネットワーク設定リセット]	-	-	-	すべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。

[レポート印刷]

[メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [レポート印刷]

設定項目 1	説明
[送信結果レポート]	最後に送信したファクスの送信結果レポートを印刷します。
[電話帳リスト]	電話帳に保存されている名前と番号の一覧を印刷します。
[通信管理レポート]	最新 200 件の受信および送信ファクス情報の一覧を印刷します。 (TX は送信を意味します。RX は受信を意味します。)
[設定内容リスト]	設定の一覧を印刷します。
[ネットワーク設定リスト]	ネットワーク設定の一覧を印刷します。
[無線 LAN レポート]	無線ネットワーク接続結果を印刷します。
[着信履歴リスト]	ファクス・電話の最新 30 件の着信履歴の一覧を印刷します。

[製品情報]

[メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [製品情報]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[シリアル No.]	-	製品のシリアルナンバーを確認します。
[ファームウェアバージョン]	[Main バージョン]	製品のファームウェアバージョンを確認します。
[ファームウェア更新]	-	製品を最新のファームウェアに更新します。
[ファームウェア更新通知]	-	ホーム画面でファームウェアの情報を確認します。

[初期設定]

[メニュー] > [全てのﾒﾆｭｰ] > [初期設定]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[時計セット]	[日付]	画面および送信ファクスの見出しに日付と時刻を追加します。
	[時刻]	
	[タイム ゾーン]	タイムゾーンを設定します。
[発信元登録]	[ファクス]	送信ファクスに表示する名前とファクス番号を入力します。
	[名前]	
[回線種別設定]	-	回線種別を選択します。
[ファクス自動再ダイヤル]	-	回線が混雑してファクス通信ができなかった場合は、送信したファクス番号をかけ直すように製品を設定します。
[ダイヤルトーン設定]	-	ダイヤルトーンの検出をするかどうかを設定します。
[外線番号]	-	ダイヤル時に毎回ファクス番号の先頭に付ける番号を設定します。
[特別回線対応]	-	電話回線の種類を選択します。
[安心通信モード]	-	通信エラーを調整します。

設定項目 1	設定項目 2	説明
		ファクス通信エラーがたびたび起こる場合は、安心（VoIP）を選択します。
[設定リセット]	[機能設定リセット]	日時設定や呼出ベル回数の設定など、全ての機能設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[ネットワーク設定リセット]	すべてのネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[電話帳&ファクスリセット]	保存されているすべての電話番号とファクス設定を消去します。
	[全設定リセット]	製品のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。
[表示言語設定]	-	画面の言語を変更します。

関連情報

- 設定と機能一覧

機能一覧（3.7 型（93.4mm）タッチパネルモデル）

関連モデル: MFC-J6983CDW

本製品で設定できる機能や一時オプションは次の表のとおりです。

>>  [ファクス]
>>  [コピー]
>>  [スキャン]
>>  [クラウド]
>>  [お役立ちツール]
>>  [メディア]
>>  [便利な A3 コピー]
>>  [ｿﾌﾄｳｪｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ]
>>  [ショートカット]
>>  [インク]
>>  Wi-Fi 設定
>> USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込んだとき

 [ファクス]

（[みるだけ受信]が[オフ]の場合）

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[電話帳]	 ([検索:])	-	電話帳を検索します。
	[登録/編集]	-	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
	-	[送信先に設定]	電話帳を使ってファクス送信を開始します。
[履歴]	[再ダイヤル]	-	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
	[発信履歴]	[送信先に設定]	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[設定]	
	[着信履歴]	[送信先に設定]	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[設定]	
[設定変更]	[ファクス画質]	-	送信ファクスの解像度を設定します。
	[両面ファクス]	-	両面スキャンの形式を設定します。
	[原稿濃度]	-	コントラストを調整します。
	[原稿サイズ]	-	送信ファクスの原稿サイズを設定します。
	[長尺原稿送信]	-	ADF(自動原稿送り装置)を使って長い原稿をスキャンします。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[設定変更]	[同報送信]	[番号追加]	複数のファクス番号に同じファクスメッセージを送信します。
	[みてから送信]	-	送信前にファクス内容を確認します。
	[カラー設定]	-	ファクスをモノクロまたはカラーで送信するかどうかを設定します。
	[タイマー送信]	[タイマー送信]	タイマー送信でファクスを送信する時刻を指定します。
		[指定時刻]	
	[とりまとめ送信]	-	ファクス番号と予約時刻が同じものを、1 回のタイマー送信にまとめます。
	[リアルタイム送信]	-	メモリーを使わずにファクスを送信します。
	[海外送信モード]	-	海外へのファクス送信がうまくいかない場合、オンに設定します。
	[設定を保持する]	-	設定を初期値として保存します。
	[設定をリセットする]	-	すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。
[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	-	-	現在の設定をショートカットとして保存します。

([みるだけ受信]が[オン]の場合)

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[ファクス送信]	[電話帳]	 ([検索:])	-	電話帳を検索します。
		[登録/編集]	-	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
		-	[送信先に設定]	電話帳を使ってファクス送信を開始します。
	[履歴]	[再ダイヤル]	-	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
		[発信履歴]	[送信先に設定]	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
			[設定]	
		[着信履歴]	[送信先に設定]	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
			[設定]	
	[設定変更]	[ファクス画質]	-	送信ファクスの解像度を設定します。
		[両面ファクス]	-	両面スキャンの形式を設定します。
		[原稿濃度]	-	コントラストを調整します。
		[原稿サイズ]	-	送信ファクスの原稿サイズを設定します。
		[長尺原稿送信]	-	ADF(自動原稿送り装置)を使って長い原稿をスキャンします。
		[同報送信]	[番号追加]	複数のファクス番号に同じファクスメッセージを送信します。
		[みてから送信]	-	送信前にファクス内容を確認します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[ファクス送信]	[設定変更]	[カラー設定]	-	ファクスをモノクロまたはカラーで送信するかどうかを設定します。
		[タイマー送信]	[タイマー送信]	タイマー送信でファクスを送信する時刻を指定します。
			[指定時刻]	
		[とりまとめ送信]	-	ファクス番号と予約時刻が同じものを、1 回のタイマー送信にまとめます。
		[リアルタイム送信]	-	メモリーを使わずにファクスを送信します。
		[海外送信モード]	-	海外へのファクス送信がうまくいかない場合、オンに設定します。
		[設定を保持する]	-	設定を初期値として保存します。
		[設定をリセットする]	-	すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。
	[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	-	-	現在の設定をショートカットとして保存します。
[受信ファクス]	[印刷/消去]	[全て印刷 (新着ファクス)]	-	新着ファクスを印刷します。
		[全て印刷 (既読ファクス)]	-	既読ファクスを印刷します。
		[全て消去 (新着ファクス)]	-	新着ファクスを消去します。
		[全て消去 (既読ファクス)]	-	既読ファクスを消去します。
[電話帳]	 ([検索:])	-	-	電話帳を検索します。
	[登録/編集]	-	-	電話帳の番号を登録したり、同報送信のグループダイヤルを設定したり、電話帳の番号を変更、削除します。
	-	[送信先に設定]	-	電話帳を使ってファクス送信を開始します。
[履歴]	[再ダイヤル]	-	-	最後にダイヤルした番号に再ダイヤルします。
	[発信履歴]	[送信先に設定]	-	発信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[設定]	-	
	[着信履歴]	[送信先に設定]	-	着信履歴から番号を選び、ファクスを送信したり、電話帳に追加または削除します。
		[設定]	-	

[コピー]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
プリセット (▶ を押すと表示されます。)	[A4⇒A3 拡大] [標準] [片面⇒両面] [両面⇒両面] [2in1 (ID カード)] [2in1]	-	使用する設定を選択します。

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
	[ポスター] [インク節約] [ブック]		
[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	-	-	現在の設定をショートカットとして保存します。
[設定変更]	[コピー画質]	-	原稿の種類に合ったコピー解像度を選択します。
	[用紙タイプ]	-	トレイ内の用紙に合わせて用紙タイプを選択します。
	[用紙サイズ]	-	トレイ内の用紙に合わせて用紙サイズを選択します。
	[用紙トレイ選択]	-	コピーモードで使用するトレイを選択します。
	[拡大/縮小]	[等倍 100%]	-
		[拡大]	次のコピーで使用する拡大率を選択します。
		[縮小]	次のコピーで使用する縮小率を選択します。
		[用紙に合わせる]	セットした用紙サイズに合うようにコピーサイズを調整します。
		[カスタム (25-400%)]	拡大率または縮小率を入力します。
	[コピー濃度]	-	濃度を調整します。
	[スタック/ソート]	-	スタックまたはソートコピーを選択します。
	[レイアウト コピー]	-	N in 1、2 in 1 ID、2 枚分割、またはポスターコピーをします。
	[レイアウト選択] (A3、または B4（JIS）をセットし、2in1 またはポスター 2x2 を選択しているとき)	-	
	[傾き補正]	[原稿台ガラス]	傾いたコピーを補正するよう設定します。
		[ADF]	
	[両面コピー]	-	両面コピーのオフ／オンを設定したり、長辺とじまたは短辺とじを選択します。
	[便利なコピー設定]	-	便利なコピー設定を選択します。

[スキャン]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[メディア] (USB フラッシュメモリーが差し込まれているとき)	[スキャン機能切り替え]	-	-	パソコンを使わずに、原稿をスキャンして USB フラッシュメモリーに直接保存します。
	[設定変更]	-	-	
	[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	-	-	
[PC]	[ファイル]	[スキャン機能切り替え]	-	原稿をスキャンし、お使いのパソコンのフォルダに保存します。
		(USB またはパソコンを選択します)	[設定変更]	
			[ｼｮｰﾄｶｯﾄ登録]	

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[PC]	[OCR]	[スキャン機能切り替え]	-	スキャンした原稿を編集可能なテキストファイルに変換します。
		(USB またはパソコンを選択します)	[設定変更]	
			[ショートカット登録]	
	[イメージ]	[スキャン機能切り替え]	-	画像アプリケーションに写真または画像をスキャンします。
		(USB またはパソコンを選択します)	[設定変更]	
			[ショートカット登録]	
	[E メール添付]	[スキャン機能切り替え]	-	スキャンした原稿を E メールの添付ファイルとして送信します。
		(USB またはパソコンを選択します)	[設定変更]	
			[ショートカット登録]	
[E メール送信]	[スキャン機能切り替え]	-	-	本製品とネットワークおよび E メールサーバーとの通信を許可することで、スキャンしたデータを E メールサーバーに送信します。
	[電話帳]	-	-	
	[送信先一覧]	-	-	
	[手動入力]	-	-	
	[次へ]	[送信先一覧]	-	
		[設定変更]	-	
		[ショートカット登録]	-	
[FTP サーバー]	[スキャン機能切り替え]	-	-	FTP/SFTP 経由でスキャンデータを送信します。
	(プロファイル名を選択します)	[設定変更]	-	
		[ショートカット登録]	-	
[ネットワーク]	[スキャン機能切り替え]	-	-	ローカルネットワークの CIFS サーバーに原稿を直接スキャンします。
	(プロファイル名を選択します)	[設定変更]	-	
		[ショートカット登録]	-	
[クラウド]	-	-	-	スキャンしたデータをインターネットサービスにアップロードします。
[Web サービス] (パソコンのネットワークエクスプローラーに表示される、Web サービススキャナーをインストールした場合に表示されます。)	[スキャン機能切り替え]	-	-	Web サービスプロトコルを使ってデータをスキャンします。
	[スキャン]	-	-	
	[電子メール用にスキャン]	-	-	
	[FAX 用にスキャン]	-	-	

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[Web サービス] (パソコンのネットワークエクスプローラーに表示される、Web サービススキャナーをインストールした場合に表示されます。)	[印刷用にスキャン]	-	-	Web サービスプロトコルを使ってデータをスキャンします。

 [クラウド]

設定項目 1	説明
[クラウド]	本製品をインターネットサービスに接続します。

 [お役立ちツール]

設定項目 1	説明
[お役立ちツール]	本製品をお役立ちツールに接続します。

 [メディア]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	設定項目 4	説明
[JPEG プリント]	[画像選択]	[OK]	[印刷設定]	オプションを使って、写真を調整します。
		[全て 1 枚選択]	-	USB フラッシュメモリー内の全ての写真を印刷します。
	[インデックス]	[インデックスシート]	[印刷設定]	サムネイルのページを印刷します。
		[番号指定プリント]	[印刷設定]	インデックスシートの番号を選んで、写真を印刷します。
[スキャン：メディア]	-	-	-	原稿を USB フラッシュメモリーにスキャンします。
[クラウド]	-	-	-	本製品をインターネットサービスに接続します。

 [便利な A3 コピー]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[A3 2in1] [A3 等倍] [A4⇒A3 拡大] [A3⇒A4 縮小] [A4 + ノート(横)] [A4 + ノート(縦)] [A4 + 方眼] [A4 + メモ] [A4 センター]	[設定変更]	[コピー画質]	原稿の種類に合ったコピー解像度を選択します。
		[用紙タイプ]	使用可能な用紙タイプを確認します。
		[用紙サイズ]	用紙トレイの用紙サイズを設定します。
		[用紙トレイ選択]	最適な用紙が入っているトレイを自動的に選択するように設定します。
		[コピー濃度]	濃度を調整します。
		[傾き補正]	傾いたコピーを補正するよう設定します。

[ｿﾌﾄｳｪｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ]

設定項目 1	説明
[ｿﾌﾄｳｪｱﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ]	モバイル機器とパソコンを対象としたソフトウェアの、ダウンロードとインストールについての情報を表示します。

[ショートカット]

設定項目 1	設定項目 2	設定項目 3	説明
[ショートカット登録]	[コピー]	-	コピーオプションで設定を変更します。
	[ファクス]	-	ファクスオプションで設定を変更します。
	[スキャン]	[PC (ファイル)]	モノクロまたはカラー原稿を、コンピューターにスキャンします。
		[PC (OCR)]	スキャンした原稿を編集可能なテキストファイルに変換します。
		[PC (イメージ)]	カラー写真を画像アプリケーションにスキャンします。
		[PC (E メール添付)]	モノクロまたはカラー原稿を、E メールアプリケーションにスキャンします。
		[メディア]	パソコンを使わずに、原稿をスキャンして USB フラッシュメモリーに直接保存します。
		[E メール送信]	モノクロまたはカラー原稿を、希望の E メールアドレスにスキャンします。
		[ネットワーク]	ローカルネットワークまたはインターネット上の CIFS サーバーに、スキャンしたデータを送信します。
		[FTP サーバー]	FTP/SFTP 経由でスキャンデータを送信します。
	[クラウド]	-	本製品をインターネットサービスに接続します。
	[お役立ちツール]	-	本製品をお役立ちツールに接続します。
この一覧は、ショートカットアイコンを 2 秒間押し続けると表示されます。	[名前の変更]	-	ショートカット名を変更します。
	[編集]	-	ショートカット設定を編集します。
	[消去]	-	ショートカットを削除します。
[編集/消去]	(ショートカットボタンを選択します。)	[名前の変更]	ショートカット名を変更します。
		[編集]	ショートカット設定を編集します。
		[消去]	ショートカットを削除します。

[インク]

設定項目 1	設定項目 2	説明
[インク残量]	-	使用可能なインクの残量を確認します。
[インクカートリッジ型番]	-	インクカートリッジ型番を確認します。
[印刷品質のチェックと改善]	-	画面の指示に従って、印刷品質、罫線ずれ、給紙を確認し調整をします。
[ヘッドクリーニング]	-	画面の指示に従って、プリントヘッドのクリーニングをします。
[詰まった紙片の除去]	-	画面の指示に従って、本製品に詰まった紙片を取り除きます。
[給紙ローラーのクリーニング]	-	画面の指示に従って、ローラーをクリーニングします。

設定項目 1	設定項目 2	説明
[印刷設定オプション]	[用紙汚れの低減]	印刷中にできるにじみや紙詰まりを減らします。
	[罫線ずれの低減]	印刷中にできる罫線ずれを減らします。
	[乾きにくい紙]	乾きにくい用紙を使用したときに、この設定を使います。

Wi-Fi 設定

設定項目 1	説明
[無線接続ウィザード]	無線ネットワークを手動で設定します。
[接続アシスタント]	ブラザーのインストールディスクを使って無線ネットワークの設定を行います。
[WPS]	ワンプッシュボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。

USB フラッシュメモリーを USB 差し込み口に差し込んだとき

設定項目 1	説明
[JPEG プリント]	写真のメニューを選択します。
[スキャン：メディア]	原稿を USB フラッシュメモリーにスキャンします。
[クラウド]	本製品をインターネットサービスに接続します。

関連情報

- 設定と機能一覧

パソコンを使用して製品の設定を変更する

- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する
- リモートセットアップ
- 本製品のネットワーク設定はどこを確認すればいいですか？

ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザーによる設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル（HTTP）または SSL（セキュアソケットレイヤー）上のハイパーテキスト転送プロトコル（HTTPS）を使用して本製品を管理するために標準的なウェブブラウザーを使用します。

- ウェブブラウザー設定とは
- ウェブブラウザー設定にアクセスする
- ウェブブラウザーのログインパスワードを設定または変更する
- ウェブブラウザーを使用して本製品のアドレス帳を設定する

ウェブブラウザー設定とは

ウェブブラウザー設定は、ハイパーテキスト転送プロトコル（HTTP）または SSL（セキュアソケットレイヤー）上のハイパーテキスト転送プロトコル（HTTPS）を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザーを使用するユーティリティです。ご使用のウェブブラウザーに本製品の IP アドレスを入力して、プリントサーバーの設定値の表示や変更を行います。

- Windows の場合は Microsoft Internet Explorer 11/Microsoft Edge、Mac の場合は Safari 11 が推奨されます。どのウェブブラウザーの場合も、JavaScript および Cookies を有効にして使用してください。
- ネットワーク上で TCP/IP プロトコルを使用し、プリントサーバーとパソコンに有効な IP アドレスがプログラムされている必要があります。



- 実際に表示される画面は、上の画面とは異なる場合があります。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザー設定にアクセスする

- ウェブブラウザー設定を使用する場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをおすすめします。
- ウェブブラウザー設定に HTTPS を使用すると、ブラウザーに警告ダイアログボックスが表示されます。警告ダイアログボックスが表示されないようにするには、自己署名証明書をインストールして SSL/TLS 通信を使用します。詳細については、「関連情報」をご覧ください。
- 製品設定を管理するための初期ログインパスワードは、**initpass** です。不正アクセスから本製品を保護するため、パスワードを変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。

3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。

これでプリントサーバーの設定を変更できます。

プロトコル設定を変更する場合、**OK** をクリックして設定を有効化した後、本製品を再起動する必要があります。

ウェブブラウザーへアクセスするたびに、**ログイン**欄にパスワードを入力して、→をクリックします。設定後、→をクリックしてログアウトします。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

関連トピック：

- ネットワーク設定リストを印刷する
- 本製品の状態をパソコンで確認する（Mac）
- 自己署名証明書を作成する
- 管理者権限を持つ Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

ウェブブラウザーのログインパスワードを設定または変更する

ウェブブラウザーへの不正アクセスを防止するため、初期ログインパスワードは変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. 以下のいずれかを行ってください：
   - 事前にパスワードを設定してある場合は、そのパスワードを入力し、→をクリックします。
   - 事前にパスワードを設定していない場合は、**initpass** を入力し、→をクリックします。
4. **管理者設定**タブをクリックします。
5. **新しいパスワードの入力**欄に、使用するパスワードを入力します（8～32 文字）。
6. **新しいパスワードの確認**欄に、パスワードをもう一度入力します。
7. **OK** をクリックします。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

ウェブブラウザーを使用して本製品のアドレス帳を設定する

- ウェブブラウザー設定を使用する場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをおすすめします。
- ウェブブラウザー設定に HTTPS を使用すると、ブラウザーに警告ダイアログボックスが表示されます。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

   例：

   https://192.168.1.2

   - ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。
     - 例：

       https://SharedPrinter

     NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。
     - 例：

       https://brnxxxxxxxxxxxx

     NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。
   - Mac の場合、**ステータスモニター**画面に表示される本製品のアイコンをクリックして、ウェブブラウザーにアクセスします。
3. パスワードを入力するように求められたら入力し、→をクリックします。
4. **アドレス帳**タブをクリックします。
5. 必要に応じて、電話帳の情報を追加または更新します。

   - 本製品の漢字は、JIS 第一水準および第二水準に対応しています。
   - 電話番号およびファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバーディスプレイの名前や着信履歴が正しく表示されない場合があります。
6. **OK** をクリックします。

関連情報

- ウェブブラウザーを使用して製品の設定を変更する

リモートセットアップ

リモートセットアッププログラムを使用すると、本製品の設定の多くをお使いのパソコンから行うことができます。このリモートセットアップを起動すると、本製品の設定値がお使いのパソコンにダウンロードされ、画面に表示されます。パソコンで設定を変更した場合、設定を本製品に直接アップロードすることが出来ます。

- リモートセットアップ(Windows)

リモートセットアップ(Windows)

- パソコンから本製品を設定する(Windows)
- ControlCenter4 を使って本製品のセットアップを行う（Windows）
- ControlCenter4（Windows）を使用して本製品のアドレス帳を設定する

パソコンから本製品を設定する(Windows)

セキュリティ機能ロックがオンに設定されている場合、リモートセットアップは使用できません。

1. 以下のいずれかを行ってください：
   - Windows 7

     (スタート) > **すべてのプログラム** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

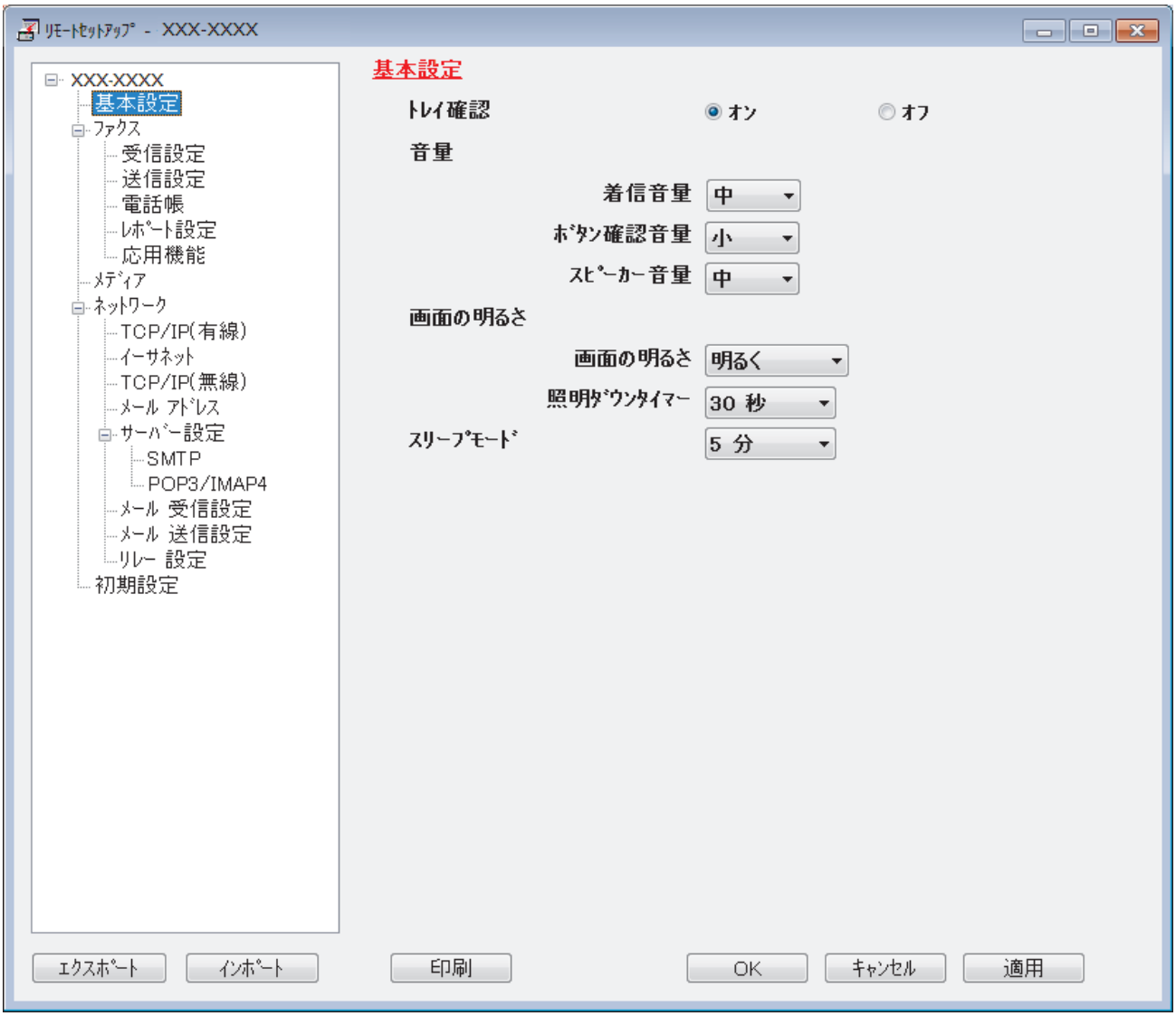
     モデル名が選択されていない場合は、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの製品のモデル名を選択します。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックし、さらに**リモートセットアップ**をクリックします。
   - Windows 8 および Windows 10

     （**Brother Utilities**）を起動し、ドロップダウンリストをクリックして、お使いの機器のモデル名を選択します（未選択の場合）。左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックし、**リモートセットアップ**をクリックします。

   リモートセットアップ画面が表示されます。

本製品がネットワークを介して接続されている場合、必要に応じてパスワードを入力します。

2. 必要に応じて設定を行います。



エクスポート

クリックすると、現在の設定をファイルに保存します。

エクスポートをクリックすると、本製品のアドレス帳または本製品のすべての設定値の保存ができます。

インポート

クリックしてファイルをインポートし、設定値を読み込みます。

印刷

クリックすると、選択した項目の設定を印刷します。ただし、データが本製品に送信されるまでは、印刷できません。**適用**をクリックして、新しいデータを本製品に送信してから、**印刷**をクリックしてください。

OK

クリックすると、本製品へデータを送信し、リモートセットアップを終了します。エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力し、**OK** をクリックします。

キャンセル

クリックすると、設定内容を本製品へ送信せずに、リモートセットアップを終了します。

適用

クリックすると、設定内容を本製品へ送信します。

3. **OK** をクリックします。

- お使いのパソコンがファイアウォールにより保護されているためリモートセットアップが使用できない場合は、ファイアウォールの設定をポート番号 137 および 161 経由の通信を許可するよう変更してください。
- Windows ファイアウォールを使用し、ブラザーソフトウェアおよびドライバーをブラザーインストールディスクからインストールした場合は、必要なファイアウォールはすでに設定されています。

関連情報

- リモートセットアップ(Windows)

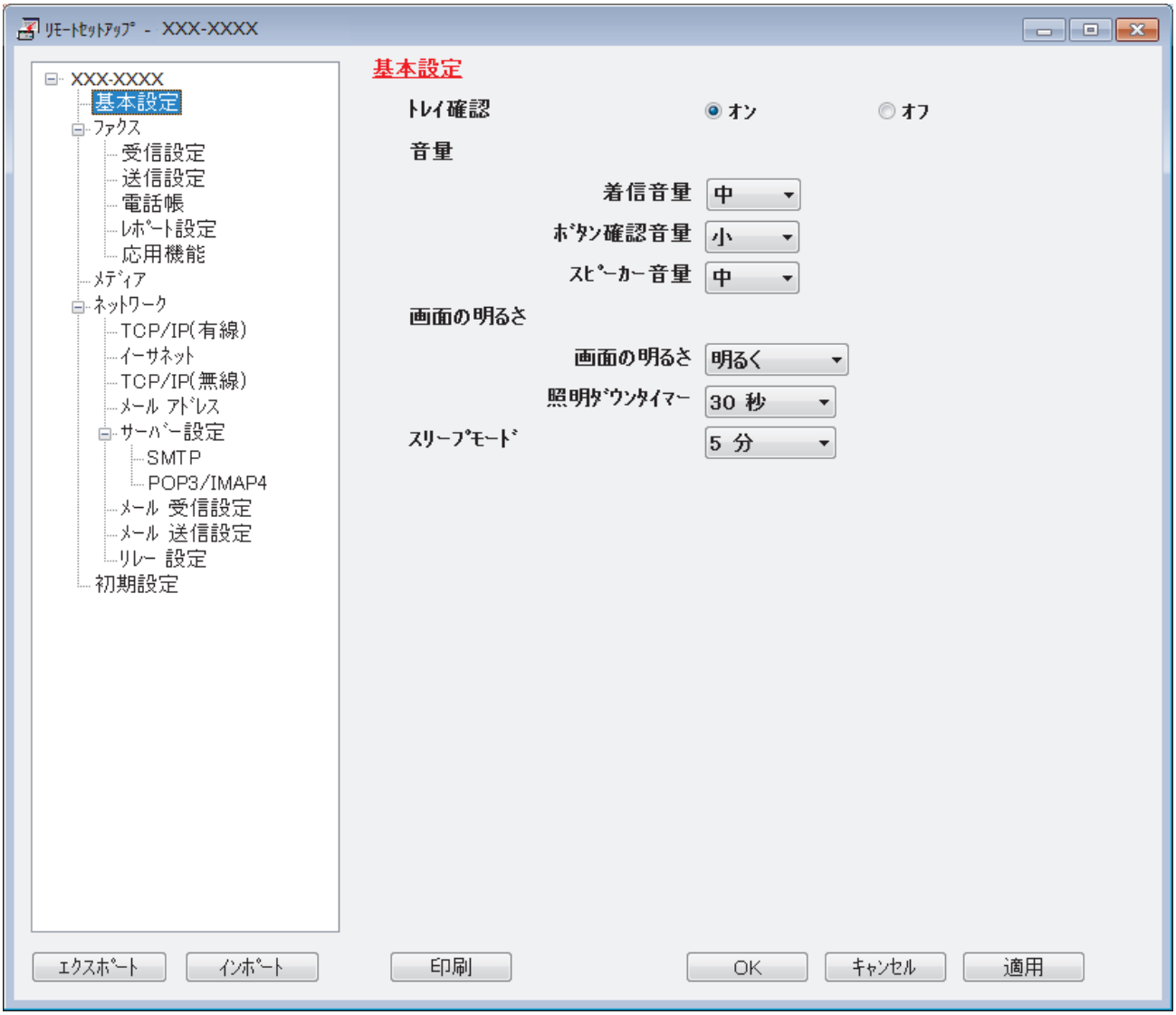
関連トピック：

- ControlCenter4 (Windows)

ControlCenter4 を使って本製品のセットアップを行う（Windows）

セキュリティ機能ロックがオンに設定されている場合、リモートセットアップは使用できません。

1. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
2. **デバイス設定**タブをクリックします。
3. **リモートセットアップ**ボタンをクリックします。
4. 必要に応じて設定を行います。



エクスポート

クリックすると、現在の設定をファイルに保存します。

エクスポートをクリックすると、本製品のアドレス帳または本製品のすべての設定値の保存ができます。

インポート

クリックしてファイルをインポートし、設定値を読み込みます。

印刷

クリックすると、選択した項目の設定を印刷します。ただし、データが本製品に送信されるまでは、印刷できません。**適用**をクリックして、新しいデータを本製品に送信してから、**印刷**をクリックしてください。

OK

クリックすると、本製品へデータを送信し、リモートセットアップを終了します。エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力し、**OK** をクリックします。

キャンセル

クリックすると、設定内容を本製品へ送信せずに、リモートセットアップを終了します。

適用

クリックすると、設定内容を本製品へ送信します。

5. **OK** をクリックします。

- お使いのパソコンがファイアウォールにより保護されているためリモートセットアップが使用できない場合は、ファイアウォールの設定をポート番号 137 および 161 経由の通信を許可するよう変更してください。
- Windows ファイアウォールを使用し、ブラザーソフトウェアおよびドライバーをブラザーインストールディスクからインストールした場合は、必要なファイアウォールはすでに設定されています。

関連情報

- ControlCenter4 (Windows)
- リモートセットアップ(Windows)

ControlCenter4（Windows）を使用して本製品のアドレス帳を設定する

ControlCenter4 経由でリモートセットアップを使用して、お使いのパソコンから電話帳の番号を追加または変更します。

セキュリティ機能ロックがオンに設定されている場合、リモートセットアップは使用できません。

1. タスクトレイの (**ControlCenter4**)アイコンをクリックし、**開く**をクリックします。
2. **デバイス設定**タブをクリックします。
3. **電話帳 / アドレス帳**ボタンをクリックします。
   リモートセットアップ画面の、**電話帳**が開きます。
4. 必要に応じて、電話帳の情報を追加または更新します。

   - 本製品の漢字は、JIS 第一水準および第二水準に対応しています。
   - 電話番号およびファクス番号は、必ず市外局番から登録してください。ナンバーディスプレイの名前や着信履歴が正しく表示されない場合があります。

5. **OK** をクリックします。

関連情報

- リモートセットアップ(Windows)

関連トピック：

- ControlCenter4 (Windows)

付録

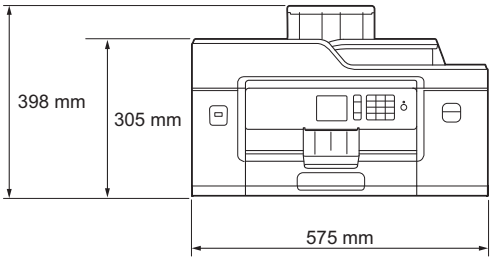
- 仕様
- 本製品にテキストを入力する
- アフターサービスのご案内

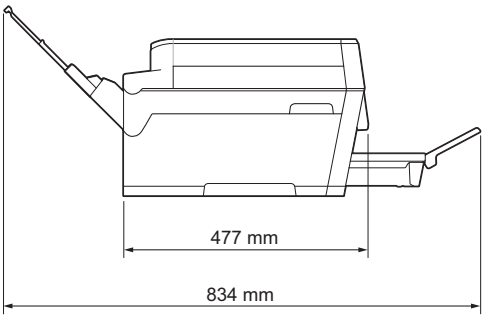
仕様

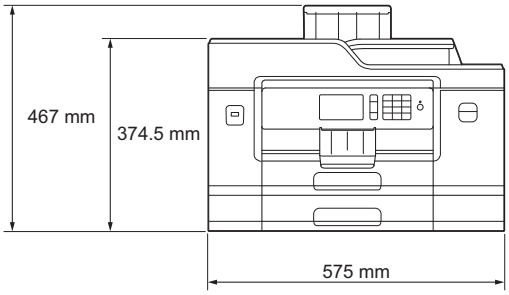
>> 基本仕様
>> 原稿サイズ
>> 印刷用紙
>> ファクス
>> コピー
>> USB フラッシュメモリー
>> スキャナー
>> プリンター
>> インターフェイス
>> ネットワーク
>> パソコン使用環境

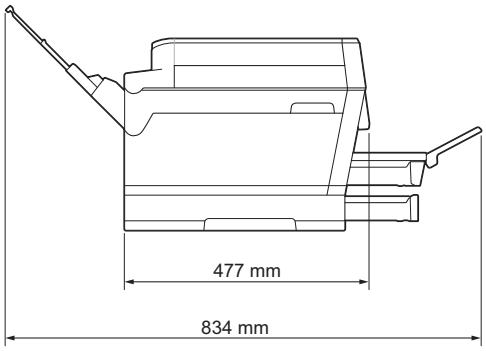
基本仕様

記録方式		インクジェット
プリントヘッド	**ブラック**	圧電アクチュエータ 420 ノズル×1
	カラー	圧電アクチュエータ 420 ノズル×3
メモリー容量		• MFC-J6583CDW 128MB • MFC-J6983CDW 256MB
液晶ディスプレー [1]		• MFC-J6583CDW 2.7 型（67.5mm）TFT カラー LCD • MFC-J6983CDW 3.7 型（93.4mm）TFT カラー LCD
電源		AC100V 50/60Hz
消費電力 [2]		• MFC-J6583CDW **コピー時** [3]: 約 28W **稼動準備時** [5]: 約 6.5W **スリープモード時** [5]: 約 1.5W **電源オフ時** [5] [6]: 約 0.04W • MFC-J6983CDW **コピー時** [4]: 約 28W **稼動準備時** [5]: 約 6.5W **スリープモード時** [5]: 約 1.6W **電源オフ時** [5] [6]: 約 0.04W

<table>
<tr><td colspan="2">外形寸法</td><td colspan="2">• MFC-J6583CDW




• MFC-J6983CDW



</td></tr>
<tr><td colspan="2">製品重量</td><td colspan="2">• MFC-J6583CDW
19.8kg
• MFC-J6983CDW
23.4kg</td></tr>
<tr><td rowspan="3">稼動音</td><td rowspan="2">音圧レベル</td><td>動作時</td><td>約 50dB (A) [7]</td></tr>
<tr><td rowspan="2">音響レベル</td><td rowspan="2">印刷時</td><td>LWAd =6.73 B(A)（モノクロ）</td></tr>
<tr><td>LWAd =6.65 B(A)（カラー）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">温度</td><td colspan="2">動作保証温度</td><td>10～35°C</td></tr>
<tr><td colspan="2">最高印刷品質保証温度</td><td>20～33°C</td></tr>
<tr><td rowspan="2">湿度</td><td colspan="2">動作保証湿度</td><td>20～80%（結露なきこと）</td></tr>
<tr><td colspan="2">最高印刷品質保証湿度</td><td>20～80%（結露なきこと）</td></tr>
<tr><td colspan="2">ADF(自動原稿送り装置)</td><td colspan="2">• MFC-J6583CDW</td></tr>
</table>

	最大 30 ページ 用紙：80g/m² • MFC-J6983CDW 最大 50 ページ 用紙：80g/m²

1 四つ角を対角線上に測定。
2 全モード USB 接続時。消費電力値は使用環境、部品磨耗などにより若干異なることがあります。
3 ADF 使用、片面印字、画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターン。
4 ADF 使用、片面印字・片面読取、画質：標準、原稿：ISO/IEC24712 印刷パターン。
5 IEC 62301 Edition 2.0 による測定値。
6 ヘッドクリーニングなどのために定期的に電源 OFF が解除されます。必要な処理終了後は再度、解除前の状態となります。
7 印刷環境によって、稼動音の数値は変わります。

原稿サイズ

原稿サイズ	**ADF（自動原稿送り装置）使用時（幅）**	105～297mm
	ADF（自動原稿送り装置）使用時（長さ） [1]	148～431.8mm
	原稿台ガラス使用時（幅）	最大 297mm
	原稿台ガラス使用時（長さ）	最大 431.8mm

1 長尺原稿機能使用時は最大 900mm。

印刷用紙

給紙	**用紙トレイ#1**	**用紙タイプ** [1]	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L 判、2L 判、ハガキ、往復ハガキ、ポストカード、DL 封筒、Com-10、角形 2 号封筒、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 2 号封筒、洋形 4 号封筒
		最大用紙容量	最大 250 枚（80g/m² 普通紙）
	用紙トレイ#2 (MFC-J6983CDW)	**用紙タイプ**	普通紙、再生紙
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター （縦方向） A3、レジャー、B4（JIS）、リーガル
		最大用紙容量	最大 250 枚（80g/m² 普通紙）
	多目的トレイ [2]	**用紙タイプ** [1]	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙
		用紙サイズ	（横方向） A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS) （縦方向） A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A5、B6 (JIS)、A6、インデックスカード、L 判、2L 判、ハガキ、往復ハガキ、ポストカード、DL 封筒、Com-10、角形 2 号封筒、長形 3 号封筒、長形 4 号封筒、洋形 2 号封筒、洋形 4 号封筒
		最大用紙容量	100 枚（80g/m² 普通紙）、50 枚（220g/m²普通紙はがき/インクジェット紙はがき）

排紙 [1]	• A4/レターサイズまで 最大 100 枚（80g/m² 普通紙）（印刷面を上にして排紙トレイに排出されます。） • A4/レターより大きいサイズ 最大 50 枚（80g/m² 普通紙）（印刷面を上にして排紙トレイに排出されます。）

1 光沢紙を使用する場合は、出力紙の汚れを避けるために、速やかに排紙トレイから出力紙を取り除いてください。

2 光沢紙、封筒、はがきには多目的トレイを使用することを推奨します。

ファクス

形式	• ITU-T Super Group 3
通信速度	• 自動フォールバック：33,600bps
最大有効読取幅 （片面原稿）	288mm (A3)
最大有効読取領域 （両面原稿） (MFC-J6983CDW)	幅：288mm (A3) (ADF) 長さ：425.8mm (ADF)
最大印刷幅	291mm (A3)
グレースケール	モノクロ：8 ビット（256 階調） カラー：24 ビット（一色につき 8 ビット／256 階調）
解像度 **（主走査）**	203dpi
解像度 **（副走査）**	標準： 98dpi（モノクロ） 196dpi（カラー）
	ファイン： 196dpi（モノクロ） 196dpi（カラー）
	スーパーファイン： 392dpi（モノクロ）
	写真： 196dpi（モノクロ）
電話帳	100 件×2 番号または E メールアドレス [1]
グループ	最大 6 件
同報送信	250 件（200 件　電話帳／50 件　直接入力）
自動再ダイヤル	3 回／5 分
メモリー送信	最大 400 枚 [2]
メモリー代行受信	最大 400 枚 [2]

1 E メールアドレスは MFC-J6983CDW にのみ使用できます。

2 ITU-T テストチャート#1（一般的なビジネスレター程度の原稿、標準的画質、MMR 圧縮）の数値です。

コピー

カラー／モノクロ	対応／対応
コピー読み取り幅	291mm [1]

連続複写枚数		スタック／ソート　最大 99 枚
拡大縮小		25～400%（1%刻み）
解像度		最大 1200 × 4800dpi
自動両面 (MFC-J6983CDW)	**用紙タイプ**	普通紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、B4 (JIS)、A4、B5 (JIS)、A5

1 A3 サイズコピー時。

USB フラッシュメモリー

互換のあるメディア		USB フラッシュメモリー [1]
JPEG プリント	**解像度**	最大 1200 x 4800dpi
	用紙タイプ	普通紙、インクジェット紙（コート紙）、光沢紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、A4、ハガキ、L 判、2L 判
	ファイル形式	JPEG（プログレッシブ JPEG 形式には対応していません）
スキャン to メディア	**ファイル形式**	JPEG、PDF（カラー、グレー） TIFF、PDF（モノクロ）

1 USB フラッシュメモリーは同梱されていません。 USB2.0 規格（フルスピード）。USB マスストレージ規格。サポート形式：FAT12/FAT16/FAT32/exFAT

スキャナー

カラー／モノクロ	対応／対応
TWAIN 対応	対応 （Windows 7 SP1/Windows 8/Windows 8.1/Windows 10）
WIA 対応	対応 （Windows 7 SP1/Windows 8/Windows 8.1/Windows 10）
カラー階調	48 ビットカラー処理（入力） 24 ビットカラー処理（出力）
グレースケール	16 ビットカラー処理（入力） 8 ビットカラー処理（出力）
解像度	最大 19200 × 19200dpi（補間） [1] 最大 1200 × 2400dpi（光学）（原稿台ガラスより） 最大 600 × 600dpi（光学）（ADF(自動原稿送り装置)より）
最大読取領域 （片面原稿）	（原稿台ガラス） 幅：最大 295mm 長さ：最大 429.8mm ADF(自動原稿送り装置) 幅：最大 295mm 長さ：最大 429.8mm
最大読取領域 （両面原稿） (MFC-J6983CDW)	幅：最大 295mm (ADF) 長さ：最大 429.8mm (ADF)

1 Windows 7 SP1、Windows 8、Windows 8.1、または Windows 10 で WIA ドライバーをご使用の場合は、最大 1200×1200dpi までの読み取りとなります（Scanner Utility を使用すれば、19200×19200dpi まで利用できます）。

プリンター

解像度		最大 1200 x 4800dpi
最大印刷幅 [1]		291mm［297mm（ふちなし印刷）］ [2]
ふちなし印刷		A3、レジャー、A4、レター、A6、ポストカード、インデックスカード、ハガキ、L 判、2L 判
自動両面印刷	**用紙タイプ**	普通紙、再生紙
	用紙サイズ	A3、レジャー、B4 (JIS)、リーガル、A4、レター、エグゼクティブ、B5 (JIS)、A5、B6 (JIS)、ハガキ

1 A3 サイズ印刷時。

2 ふちなし印刷機能がオンの場合。

インターフェイス

USB [1] [2]	5m 以下の USB2.0 インターフェイスケーブルをご使用ください。
LAN	カテゴリー 5 以上のイーサネット非シールドツイストペアケーブル（UTP）をご使用ください。
無線 LAN	IEEE 802.11b/g/n（インフラストラクチャ） IEEE 802.11g/n (Wi-Fi Direct)
NFC (MFC-J6983CDW)	対応

1 USB2.0 ハイスピードインターフェイスを使用できます。USB1.1 インターフェイスに対応したパソコンにも接続可能です。

2 サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

ネットワーク

本製品をネットワークに接続することで、ネットワーク印刷、ネットワークスキャン、PC-FAX 送信、PC-FAX 受信（Windows のみ）、リモートセットアップ（Windows のみ）が可能になります。

Brother **BRAdmin Light**（Windows のみ）は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードできます。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページを参照し、ソフトウェアをダウンロードします。

（Windows）本製品のより高度な管理が必要な場合は、最新版の Brother **BRAdmin Professional** を使用します。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページを参照し、ソフトウェアをダウンロードします。

ネットワークセキュリティー（有線）	• (MFC-J6583CDW) SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, FTPS, SMTP), SNMP v3, 802.1x (EAP-MD5, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos • (MFC-J6983CDW) APOP, SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, FTPS, SMTP, POP3, IMAP4), SNMP v3, 802.1x (EAP-MD5, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos
ネットワークセキュリティー（無線）	• (MFC-J6583CDW) SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, FTPS, SMTP), SNMP v3, 802.1x (LEAP, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos • (MFC-J6983CDW) APOP, SMTP-AUTH, SSL/TLS (IPPS, HTTPS, FTPS, SMTP, POP3, IMAP4), SNMP v3, 802.1x (LEAP, EAP-FAST, PEAP, EAP-TLS, EAP-TTLS), Kerberos
無線セキュリティー	WEP 64/128 bit、WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（TKIP/AES） [1]

無線セットアップサポートユーティリティー	**WPS**	対応

1 Wi-Fi Direct は、WPA2-PSK（AES）のみをサポートしています。

パソコン使用環境

対応している OS とソフトウェア機能

OS		**インターフェイス**			**プロセッサー**	**必要なディスク容量**	
		USB [1]	**10/100 Base-TX イーサネット**	**無線 802.11b/g/n**		**ドライバー**	**その他のソフトウェア（ドライバーを含む）**
Windows	Windows 7 SP1 [2 3] Windows 8 [2 3] Windows 8.1 [2 3]	印刷 PC-FAX [4] スキャン			32 ビット（x86）、もしくは 64 ビット（x64）プロセッサー	650 MB	1.3 GB
	Windows 10 Home [2 3] Windows 10 Pro [2 3] Windows 10 Education [2 3] Windows 10 Enterprise [2 3]						
	Windows Server 2008	-	印刷			50 MB	-
	Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2016				64 ビット（x64）プロセッサー		
Mac	macOS v10.12.6 macOS v10.13.x macOS v10.14.x	印刷 PC-FAX（送信） [4] スキャン			Intel®プロセッサー	80 MB	550 MB

1 サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

2 WIA ドライバーは解像度 1200 x 1200 dpi まで対応しています。Brother Scanner Utility は解像度 19200 x 19200 dpi まで対応できます。

3 Nuance™ PaperPort™ 14SE は、Windows 7 SP1、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education、および Windows 10 Enterprise に対応しています。

4 PC-FAX ではモノクロのみサポートされています。

最新のドライバーアップデートについては、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（support.brother.co.jp）でお使いのモデルの**ソフトウェアダウンロード**ページを参照し、**フルパッケージダウンロード**をダウンロードしてください。

記載の商標及び、ブランド名、製品名の所有権は各社にあります。

関連情報

- 付録

本製品にテキストを入力する

- 設定している機能によりキー配列が異なる場合があります。

>> MFC-J6583CDW
>> MFC-J6983CDW

MFC-J6583CDW

本製品にテキストを入力する必要がある場合、画面にキーボードが表示されます。



- あアA1@を押して文字、数字、特殊記号を切り替えます。
- ⇧aAを押して小文字と大文字を選択します。
- カーソルを左右に動かすには、◀または▶を押します。

スペースを挿入する

- スペースを入力するには、[スペース]を押します。または、▶を押してカーソルを移動することもできます。

訂正する

- 誤った文字を修正する場合は、◀または▶を押して、誤った文字を反転表示します。⌫を押し、正しい文字を入力します。
- 文字を入力するには、◀または▶を押し、カーソルを正しい場所まで移動してから文字を入力します。
- 1文字削除する場合は⌫を押します。すべての文字を削除する場合は⌫を長押しします。

MFC-J6983CDW

本製品にテキストを入力する必要がある場合、画面にキーボードが表示されます。



- あアA1@を押して文字、数字、特殊記号を切り替えます。
- ⇧aAを押して小文字と大文字を選択します。

- カーソルを左右に動かすには、◀または▶を押します。

スペースを挿入する

- スペースを入力するには、[スペース]を押します。または、▶を押してカーソルを移動することもできます。

訂正する

- 誤った文字を修正する場合は、◀または▶を押して、誤った文字を反転表示します。を押し、正しい文字を入力します。
- 文字を入力するには、◀または▶を押し、カーソルを正しい場所まで移動してから文字を入力します。
- 1 文字削除する場合は  を押します。すべての文字を削除する場合は  を長押しします。

関連情報

- 付録

関連トピック：

- 複数の相手先に同じファクスを送る（同報送信）
- 発信履歴から電話帳に番号を登録する
- ナンバーディスプレイの着信履歴から電話帳に番号を登録する
- 同報送信のグループダイヤルの名前を変更する
- 発信元を登録する
- ショートカットを変更、または削除する

アフターサービスのご案内

>> 製品登録
>> 各種サポート情報
>> ブラザーコールセンター
>> 安心と信頼の修理サービス

製品登録

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。

オンラインユーザー登録 ▶ https://online.brother.co.jp

各種サポート情報

サポートサイト

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー　検 索

support.brother.co.jp

»» 故障・トラブルかんたん診断　ブラザーサポートナビ

24 時間対応のオンラインサービスです。選択肢に沿って進むことで、解決策が見つかります。万一、故障と診断された場合は、そのまま修理を申し込むことができます。

https://myportal.brother.co.jp/snavi/SelectModel.aspx

ブラザーコールセンター

0570-061017

ファクスや電話等の通信に関するトラブルの場合は、本製品を電話回線に接続して動作テストを行います。お問い合わせの際は、携帯電話などをご利用くださいますようお願いいたします。

受付時間：月～土　9:00～18:00　日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

※本書に乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

安心と信頼の修理サービス

メーカー保証修理

メーカー保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。

保証事項については、保証書をご覧ください。

修理サービス（有料）

メーカー保証期間後も、「お手軽引き取りサービス」と「出張修理サービス」でサポートいたします。

※ご利用の機種により、修理サービスの内容は異なります。詳しくはブラザーホームページをご覧ください。

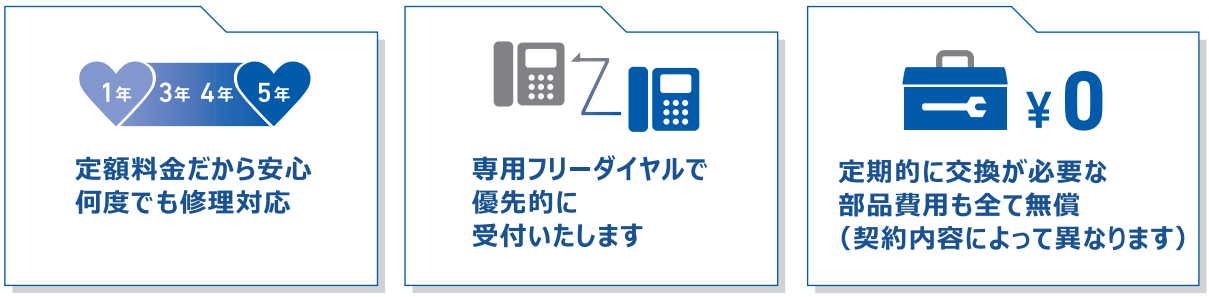
ブラザー　修理サービス　検 索

http://www.brother.co.jp/product/support_info/repair_serv/index.htm

ブラザーサービスパック（定額保守サービス）

ブラザーが提供する 1～5 年の定額保守サービスです。

サービスパックをご購入いただくことで、お客様のニーズにあわせた充実したサポートを提供いたします。
※ご利用の機種により保守期間は異なります。



各定額保守サービスの内容、該当機種 、保守料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。

TEL : 052-824-3253

ブラザー サービスパック 検 索

http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

関連情報

- 付録

brother

Brother Earth

www.brotherearth.com

JPN
Version A